

栄区  
栄区民の健康状態実態調査

報告書

令和2年3月

横浜市栄区

東京都健康長寿医療センター研究所

社会参加と地域保健研究チーム

# 目 次

<b>第 1 章 調査の概要</b> .....	1
1. 調査の目的 .....	1
2. 調査対象者 .....	1
3. 調査時期および調査方法 .....	1
4. 調査項目 .....	1
5. 回収状況と回収率 .....	2
<b>第 2 章 結果の概要（報告書簡易版の掲載内容）</b> .....	7
1. フレイル該当者の割合 .....	8
2. 運動習慣・身体機能に関する結果 .....	10
2-1. 週に 1 回以上、運動を実践している者の割合 .....	10
2-2. 移動能力制限を有する者の割合 .....	12
3. 食習慣に関する結果 .....	14
3-1. 食品摂取多様性得点が 3 点以下の者の割合 .....	14
4. 心理・社会面に関する結果 .....	16
4-1. 抑うつ傾向の該当者の割合 .....	16
4-2. 近隣への信頼感が高い者の割合 .....	18
4-3. 社会的孤立の該当者の割合 .....	20
4-4. 月に 1 回以上、社会活動に参加している者の割合 .....	22



第3章 結果の詳細 ..... 25

第3章 結果の詳細 各項目の掲載ページと該当する調査票の問番号 一覧

項目	調査票 問番号	該当 ページ
人口学的・社会経済的特性について		
現病・既往歴		
高血圧	問 3	26
脂質異常症（高コレステロール血症・高中性脂肪など）	問 3	29
心臓病（狭心症・心筋梗塞・不整脈・心不全など）	問 3	32
脳卒中（脳梗塞・脳出血・くも膜下出血など）	問 3	35
糖尿病	問 3	38
骨・関節の病気（骨粗鬆症・関節リウマチ・椎間板ヘルニア・変形性膝関節症など）	問 3	41
肺・呼吸器の病気（慢性閉塞性肺疾患・肺気腫・喘息・慢性気管支炎など）	問 3	44
がん	問 3	47
関節痛		
肩の痛み	問 7	50
腰の痛み	問 7	53
ひざの痛み	問 7	56
生活習慣		
飲酒習慣	問 9	59
喫煙習慣	問 10	62
睡眠時間	問 11	65
入眠障害	問 12	68
睡眠薬使用状況	問 13	71
睡眠の質	問 14	74
世帯状況		
婚姻状況	問 50	77
世帯人数	問 52	80
現在、一緒に住んでいる人「一人暮らし」	問 51	83
現在、一緒に住んでいる人「配偶者と」	問 51	86
現在、一緒に住んでいる人「息子と」	問 51	88
現在、一緒に住んでいる人「娘と」	問 51	90
現在、一緒に住んでいる人「婿・嫁と」	問 51	92
現在、一緒に住んでいる人「自分の父・母と」	問 51	94
現在、一緒に住んでいる人「配偶者の父・母と」	問 51	96
現在、一緒に住んでいる人「孫・ひ孫と」	問 51	98
現在、一緒に住んでいる人「その他の人と」	問 51	100

項目		調査票 問番号	該当 ページ
	居住年数	問 54	102
	居住住宅	問 55	105
	暮らし向き	問 53	108
	等価所得	問 52	111
	教育歴	問 57	111
	要介護認定	問 56	114
		問 58	117
健康状態について			
身体的健康	日常生活機能	問 43	122
		問 8	
	フレイル	問 26	125
		問 30	
		問 36	
精神的健康	主観的健康感	問 2	129
	精神的健康度	問 46	132
	幸福度	問 44	135
	抑うつ	問 45	138
体力・運動習慣について			
運動習慣	週に1回以上の運動習慣	問 18	142
	週に1回以上している運動の種類	問 18	145
	1週間当たりの中高度身体活動時間	問 17	147
	1週間当たりの歩行時間	問 17	150
	1日当たりの座位行動時間	問 17	153
	普段、一緒に運動する相手	問 19	156
体力	移動能力制限（階段、歩行の困難感）	問 20	159
	体力（運動能力得点）	問 21	162
栄養・食習慣について			
体型	体格指数	問 49	166
食事習慣	食品摂取の多様性	問 24	169
	普段、一緒に食事する相手「自分1人で」	問 27	174
	普段、一緒に食事する相手「配偶者と」	問 27	178
	普段、一緒に食事する相手「息子・娘と」	問 27	180
	普段、一緒に食事する相手「婿・嫁と」	問 27	182
	普段、一緒に食事する相手「自分の父母と」	問 27	184

項目		調査票 問番号	該当 ページ
	普段、一緒に食事する相手「配偶者の父母と」	問 27	186
	普段、一緒に食事する相手「孫・ひ孫と」	問 27	188
	普段、一緒に食事する相手「友人と」	問 27	190
	普段、一緒に食事する相手「その他の人と」	問 27	192
	孤食頻度（1週間当たりの毎食1人で食事する日数）	問 28	194
	1日の食事回数	問 23	197
	お茶や汁物でむせることがあるか	問 26	200
	義歯を使用しているか	問 26	203
	口の乾きが気になるか	問 26	205
	普段、朝食にどのようなものを食べているか	問 25	210
	普段、昼食にどのようなものを食べているか	問 25	212
	普段、夕食にどのようなものを食べているか	問 25	214
	料理頻度	問 29	217
外出・社会参加について			
外出	外出頻度	問 30	221
	外出方法	問 31	223
地域との つながり	近所づきあい	問 33	226
	近隣の信頼感	問 34	229
	近隣の規範	問 34	232
	近隣や地域への貢献意欲	問 34	235
	孤独感	問 35	238
	社会的孤立（同居家族以外との交流）の有無	問 32	241
	月に1回以上の社会活動の参加	問 37	244
	ボランティア・市民活動の団体・NPOの参加状況	問 37	248
	運動・体操関係のグループやクラブの参加状況	問 37	250
	趣味・学習・教養関係のグループの参加状況	問 37	252
	シニアクラブの参加状況	問 37	254
	町内会・自治会の参加状況	問 37	256
	サロンの参加状況	問 37	258
	その他の団体や会などの参加状況	問 37	260
	住みやすい地域だと思うか	問 42	262
就労状況	就労の有無・働き方	問 38	265
	通勤手段	問 39	268
	通勤時間	問 40	270

項目	調査票 問番号	該当 ページ
自宅から歩いて 15 分以内にスーパー・コンビニがあるか	問 41	272
自宅から歩いて 15 分以内に郵便局・銀行があるか	問 41	275
自宅から歩いて 15 分以内に医療機関があるか	問 41	278
自宅から歩いて 15 分以内に公園があるか	問 41	281
自宅から歩いて 15 分以内に運動施設があるか	問 41	284
自宅から歩いて 15 分以内に地域施設があるか	問 41	287
自宅から歩いて 15 分以内に駅があるか	問 41	290
自宅から歩いて 15 分以内にバス停があるか	問 41	293
その他の項目		
行政サービス	よこはまウォーキングポイントの参加割合	問 22 297
かかりつけ 医療機関	かかりつけ医の有無	問 4 300
	かかりつけ歯科医の有無	問 4 303
	かかりつけ薬局の有無	問 4 306
健康診断・ 検診	定期的に健康診断を受けているか	問 5 309
	定期的に受けているがん検診	問 6 312
情報通信機器 の利用状況	スマートフォン、携帯電話、パソコン、 タブレット端末いずれかの利用の有無	問 15 318
	スマートフォン、携帯電話、パソコン、 タブレット端末の利用状況	問 15 320
	情報通信機器を利用する目的	問 16 322

第 4 章 結果のまとめと考察	325
視点① 回収率について	325
視点② 調査結果からみた栄区の中高齢者の特徴について	325
さいごに	328

第5章 資料 ..... 329

1. フレイル評価に用いた介護予防チェックリストの内訳 ..... 329

介護予防	この1年間に転んだことがあるか	問 8	330
チェックリスト	1km くらいを休まずに続けて歩けるか	問 20	332
(CL15)	目は不自由なく見えているか	問 8	334
	家の中でよくつまずいたり、滑ったりするか	問 8	336
	転ぶことが怖くて外出を控えることがあるか	問 8	338
	この1年間に入院したことがあるか	問 8	340
	最近食欲はあるか	問 26	342
	たいていのものは噛んで食べられるか	問 26	344
	この6ヵ月間に3kg以上の体重減少があったか	問 26	346
	この6ヵ月間に筋肉や脂肪が落ちてきたと感じるか	問 26	348
	1日中家の外には出ず、家の中で過ごすことが多いか	問 36	350
	2~3日に1回以上外に出るか（庭先のみ等は除く）	問 30	352
	趣味・楽しみ・好きでやっていることがあるか	問 36	354
	親しく話せる近所の人がいるか	問 36	356
	近所以外で親しく行き来するような友人などがあるか	問 36	358

2. 調査票のサンプル ..... 360

## 第1章 調査の概要

### 1. 調査の目的

栄区の高齢化率（平成31年3月末時点）は30.8%であり、横浜市の行政区の中で最も高い値となっています。国立社会保障・人口問題研究所が公表した『日本の地域別将来推計人口』によると、栄区の高齢化率は2040年には40.3%に達することが見込まれています。

高齢期では、メタボリックシンドロームと健康寿命との関連が弱くなるのに対し、フレイル（心身機能の低下によって要介護に陥る危険性が高まっている状態）が中長期的な健康寿命と強く関連します。したがって、今後ますます高齢化が進む中においては、フレイルや認知症予防の視点を取り入れた健康づくりが喫緊の課題といえます。また、65歳時点の心身機能には、すでに大きな個人差がみられることが示されており、中年期における生活実態を把握することの重要性も指摘されています。

このような観点から、栄区と東京都健康長寿医療センターは、栄区の中高齢者が抱える課題や生活実態を明らかにし、その解決策を探るため、「栄区民の健康状態実態調査」を共同で実施しました。本調査結果は、今後実施する取り組みの効果評価を行なう上で、その事前評価としても活用することが可能です。

### 2. 調査対象者

令和元年8月23日時点で栄区に在住する55-84歳の男女12,600名を年齢階級（55-64歳、65-74歳、75-84歳）と性別によって層化無作為抽出し、調査の対象者としました。表1には、参考値として、7地区別の調査票発送数を示しました。

### 3. 調査時期および調査方法

令和元年10月8日から9日にかけて、調査票、依頼文書、返信用封筒を上記対象者に郵送しました。令和元年10月28日を第1次締め切りとし、この日までに返送がなかった対象者には返送協力依頼はがきを郵送しました。最終締め切りは令和元年11月8日としました。

### 4. 調査項目

食習慣や運動習慣が健康状態に影響することはよく知られていますが、他にも

人や社会とのつながり、社会経済状態、地域・社会環境等も健康に影響することが明らかとなっています。

本調査では、健康づくりの重要指標であるフレイルや運動・食・社会活動習慣、精神的健康状態等に加え、下記に示すような幅広い健康関連要因について調査しました。

- 既往歴（高血圧、脂質異常症、心臓病、脳卒中、糖尿病、がん、等）
- 関節痛（肩痛、腰痛、膝痛）
- 基本的な生活習慣（飲酒習慣、喫煙習慣、睡眠時間、等）
- 世帯情報  
（婚姻状況、世帯構成、世帯人数、居住年数、居住住宅、等）
- 社会経済状態（教育歴、等価所得、暮らし向き、等）
- 総合的な健康状態（身体的健康、精神的健康、フレイル、日常生活機能、等）
- 運動習慣・体力（運動種目、身体活動量、座位時間、移動能力制限、体力、等）
- 食習慣・栄養（体格指数、食事回数、孤食、食品摂取多様性得点、口腔機能、喫食状況、等）
- 外出・社会参加（外出頻度、地域とのつながり、就労状況、等）
- その他（よこはまウォーキングポイント、かかりつけ医の有無、がん検診受診状況、情報通信機器の利用状況、等）

## 5. 回収状況と回収率

図1に、最終的な回収状況と有効回答率を示しました。調査対象者12,600名のうち、9,204名から調査票を回収できました（回収率73.0%）。55-64歳の回収数は2,597名（回収率61.8%）、65-84歳の回収数は6,566名（回収率78.2%）であり、極めて高い結果でした。この9,204名のうち、あて名不明者など、計280名を除いた8,924名を有効回答者（有効回答率70.8%）としました。

図2には、7つの自治会・町内会区域の地理的位置を、表1には、参考値として、地区・年齢階級別の発送数と回収数（回収率）および有効回収数（有効回収率）を、表2には性・年齢階級別の回収数と回収率をそれぞれ示しました。

なお、本報告書では、統計学的に意味のある差を「有意な差」と表記しました。

発送

栄区に在住※1する55-84歳の男女12,600名※2

※18月23日のデータ抽出時点  
※2性（男性・女性）と年齢層（55-64歳、65-74歳、75-84歳）による層化無作為抽出  
55-64歳：4200名、65-74歳：4201名、75-84歳：4199名

回収

9204名  
(回収率73.0%)

55-64歳：2597名 (61.8%)  
65-84歳：6566名 (78.2%)  
※IDが特定可能な9163名

除外280名  
入院・入所中、  
あて名不明、  
無記入など

解析

8924名  
(有効回答率70.8%)

55-64歳：2562名 (61.0%)  
65-84歳：6362名 (75.7%)

図1 最終的な回収状況と有効回答率



図2 7つの自治会・町内会区域の地理的位置



表1. 地区・年齢階級別発送数と回収数

地区	発送数				回収数(回収率)				有効回収数(有効回収率)			
	55-64歳	65-74歳	75-84歳	計	55-64歳	65-74歳	75-84歳	計	55-64歳	65-74歳	75-84歳	計
豊田地区	1080	990	969	3039	683 (63.2%)	735 (74.2%)	779 (80.4%)	2197 (72.3%)	671 (62.1%)	726 (73.3%)	739 (76.3%)	2136 (70.3%)
笠間地区	629	586	396	1611	391 (62.2%)	439 (74.9%)	316 (79.8%)	1146 (71.1%)	383 (60.9%)	428 (73.0%)	301 (76.0%)	1112 (69.0%)
小菅ヶ谷地区	555	539	518	1612	342 (61.6%)	381 (70.7%)	414 (79.9%)	1137 (70.5%)	339 (61.1%)	374 (69.4%)	396 (76.4%)	1109 (68.8%)
本郷中央地区	689	741	892	2322	421 (61.1%)	567 (76.5%)	736 (82.5%)	1724 (74.2%)	414 (60.1%)	561 (75.7%)	707 (79.3%)	1682 (72.4%)
本郷第三地区	658	545	473	1676	407 (61.9%)	398 (73.0%)	397 (83.9%)	1202 (71.7%)	403 (61.2%)	389 (71.4%)	377 (79.7%)	1169 (69.7%)
上郷西地区	233	313	482	1028	146 (62.7%)	255 (81.5%)	398 (82.6%)	799 (77.7%)	145 (62.2%)	248 (79.2%)	389 (80.7%)	782 (76.1%)
上郷東地区	356	487	469	1312	207 (58.1%)	364 (74.7%)	387 (82.5%)	958 (73.0%)	207 (58.1%)	360 (73.9%)	367 (78.3%)	934 (71.2%)
計	4200	4201	4199	12600	2597 (61.8%)	3139 (74.7%)	3427 (81.6%)	9163 (72.7%)	2562 (61.0%)	3086 (73.5%)	3276 (78.0%)	8924 (70.8%)

・回収数は、回収できた9204名のうち、IDが特定できた9163名の結果(宛名不明を除外)  
 ・対象者の抽出は8月23日時点、地区情報は9月1日時点のため、地区別の発送数と回収数は参考値

表 2. 性・年齢階級別回収数と回収率

	55-64歳 (回収率)	65-74歳 (回収率)	75-84歳 (回収率)	計 (回収率)
男性	1200 (57.1%)	1547 (73.7%)	1744 (83.0%)	4491 (71.3%)
女性	1397 (66.5%)	1592 (75.8%)	1683 (80.1%)	4672 (74.1%)
栄区全体	2597 (61.8%)	3139 (74.7%)	3427 (81.6%)	9163

		65-84歳(高齢者全体) (回収率)	
男性		3291 (78.4%)	
女性		3275 (78.0%)	
栄区全体		6566 (78.2%)	

回収数は、回収できた9204名のうち、IDが特定できた9163名の結果  
(宛名不明を除外)



## 第2章 結果の概要

本章では、結果の概要として、フレイル対策を進める上で重要な指標である、フレイル該当者の割合、運動習慣・体力、食習慣、心理・社会機能に関する主な結果を、年齢階級（55-64歳、65-84歳）別に地図データとして示します。

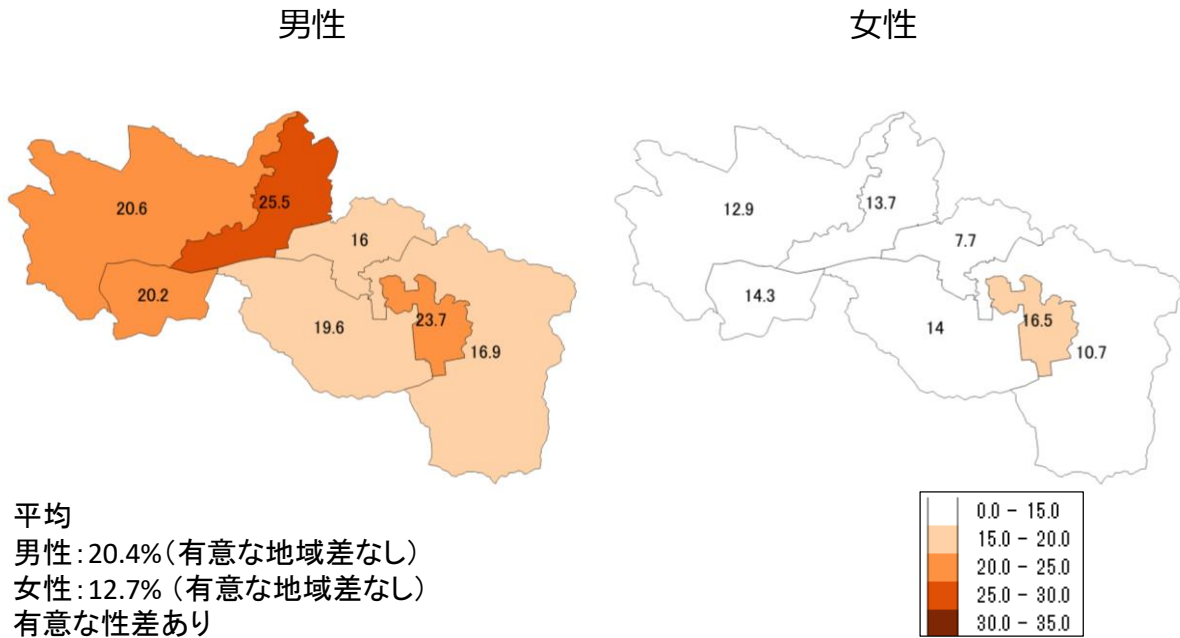
フレイルとは、心身機能の低下によって要介護に陥る危険性が高まっている状態を指します。全国の大規模集団を対象とした調査によると、日本人高齢男性の70%、女性の88%は、75歳以降に徐々に心身機能が低下するという経過をたどっていることが明らかとなりました。これは、今後増加が見込まれる後期高齢者の多くが、フレイルという段階を経ることを示唆する結果といえます。したがって、このフレイルの予防や先送りは、地域全体の健康余命の延伸につながると考えられます。その予防策の重要ポイントは、1) 筋力運動やウォーキングなどの運動を実践して体力を保持する、2) 口腔機能を保持し、たんぱく質を始めとした多様な食品を摂取して栄養を確保する、3) 社会参加を通じて人や社会と結びつく、という三つの柱（体力・栄養・社会参加）に集約されています。

# 1. フレイル該当者の割合

## ●55-64 歳

フレイルチェックリスト15項目中4項目以上に該当した人の割合を示します。

※色が薄いほど該当率が低い



## ●65-84 歳

フレイルチェックリスト15項目中4項目以上に該当した人の割合を示します。

※色が薄いほど該当率が低い

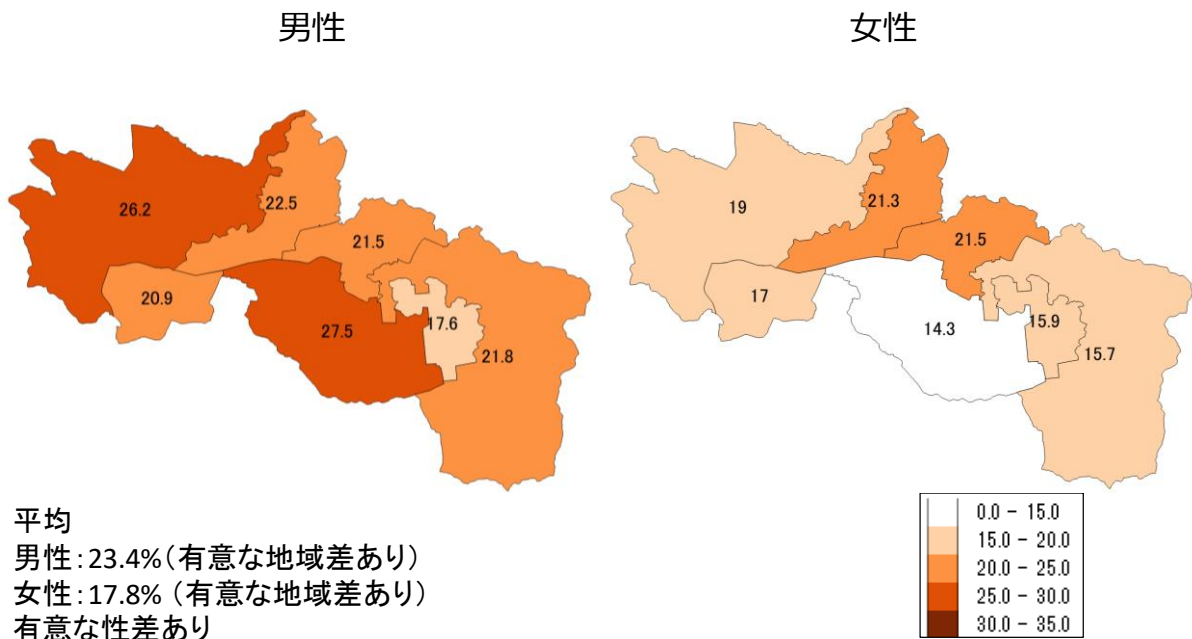


図 3. フレイル該当者の割合

図3に、フレイル該当者の割合を示しました。フレイル<sup>※1</sup>は、新開らが2010年に開発した15項目のチェックリスト<sup>※2</sup>を用いて評価しました。15項目の具体的な質問内容については、127ページを参照してください。

### ●性差

フレイル該当者の割合は、55-64歳の男性で20.4%、女性で12.7%、65-84歳の男性で23.4%、女性で17.8%でした。女性のフレイル該当率は全体的に低値を示しました。いずれの年代においても、フレイル該当率は女性よりも男性で有意に高く、男性への対策が課題の1つとして示唆されました。

### ●地域差

55-64歳では有意な地域差はありませんでしたが、65-84歳では有意な地域差がみられ、男性では本郷中央地区、豊田地区で、女性では本郷第三地区、小菅ヶ谷地区において、フレイル該当率が比較的高値を示しました。

### ●年齢差

男性では、55-64歳と65-84歳との間で、フレイル該当者割合の差が小さい傾向にありました。127ページに、参考資料として、年齢階級別にみた介護予防チェックリスト各項目の該当者割合を示していますが、男女とも55-64歳では、65-84歳に比べて“趣味・楽しみ・好きでやっていることがない”、“親しく話ができる近所の人がない”、“近所の人以外で、親しく行き来するような友達、別居家族または親族がない”という項目の該当率が高く、その他の項目の該当率は低い傾向にありました。このように、年代によって該当項目（特に社会面の項目）が異なることが明示されました。

<sup>※1</sup> フレイルとは、心身機能の低下によって要介護に陥るリスクが高まっている状態を指します。従来、「虚弱（frailty）」という用語が用いられてきましたが、frailtyの重要性を広く国民へ周知することを目的に、日本老年医学会がfrailtyの日本語訳として「フレイル」を使用することを2014年5月に声明しています。以降、国の施策の中にも「フレイル」という用語が頻用されています。

<sup>※2</sup> 15項目中、4項目（4点）以上に該当した場合をフレイルと評価します。群馬県草津町の約1,000名を対象とした調査では、4点以上の高齢者が2年後および4年後に新規に要介護認定を受ける確率が、3点以下の高齢者に比べてそれぞれ3.5倍、2.4倍であったことが報告されています。

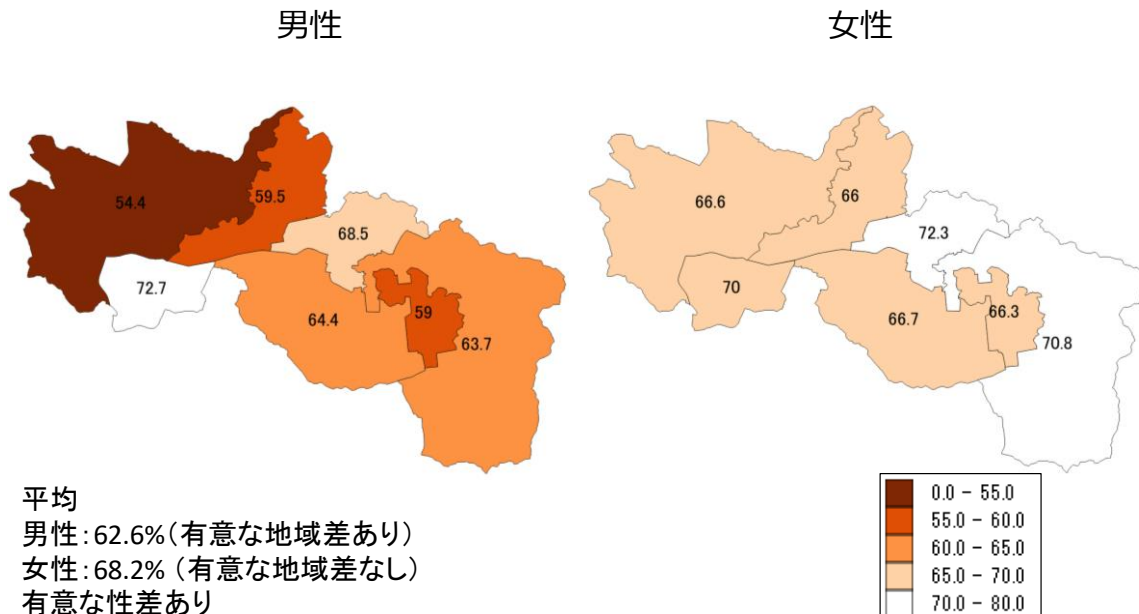
## 2. 運動習慣・身体機能に関する結果

### 2-1. 週に1回以上、運動を実践している者の割合

#### ●55-64 歳

週に1回以上、運動を実践していると回答した人の割合を示します。

※色が薄いほど活発



#### ●65-84 歳

週に1回以上、運動を実践していると回答した人の割合を示します。

※色が薄いほど活発

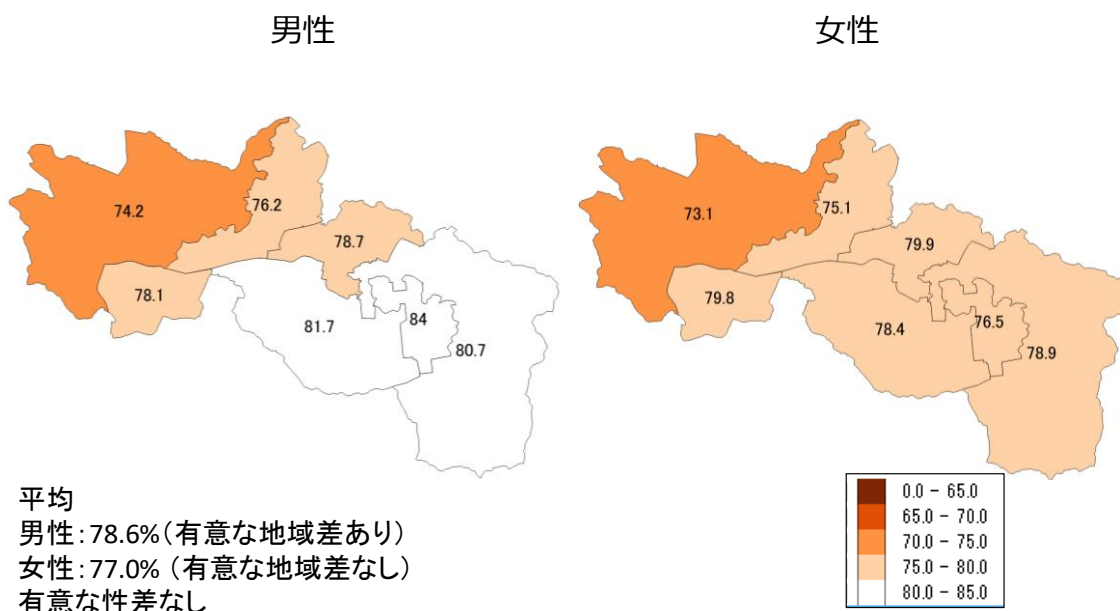


図4. 週に1回以上、運動を実践している者の割合

図 4 に、週に 1 回以上、運動を実践している者の割合を示しました。

#### ●性差

週 1 回以上の運動習慣のある者（運動習慣者）の割合は、55-64 歳の男性で 62.6%、女性で 68.2%、65-84 歳の男性で 78.6%、女性で 77.0%でした。65-84 歳では、運動習慣者割合が全体的に高値を示しました。55-64 歳では、男性よりも女性で、この割合が有意に高値を示しました。65-84 歳では、この割合に有意な性差がありませんでした。

#### ●地域差

女性では、いずれの年代においても有意な地域差がみられず、いずれの地域も運動習慣者割合が高いことが示されました。一方男性では、いずれの年代でも有意な地域差がみられ、55-64 歳男性では**笠間地区**で最も高値を示しました。運動習慣者割合は、概ね東側で高く、西側で低い傾向が示されました。特に 65-84 歳男性では、その傾向が顕著でした。

#### ●年齢差

男女ともに、運動習慣者割合は 55-64 歳よりも 65-84 歳で有意に高値を示しました。55-64 歳では、就労者の割合が高いことがこの結果に影響している様子が窺えました。





図5に、移動能力制限<sup>※3</sup>を有する者の割合を示しました。

移動能力制限の評価には、国際的な評価指標である階段昇段と歩行の困難感を用いました。「階段昇段」と「1 km くらいの連続歩行」それぞれについて、どちらか1項目でも「少し難しい」か「まったくできない」場合を移動能力制限ありとしました。

#### ●性差

移動能力制限を有する者の割合は、55-64歳の男性で4.7%、女性で7.8%、65-84歳の男性で20.2%、女性で26.1%であり、いずれの年代においても、男性よりも女性で有意に高値を示しました。男性よりも女性でこの割合が高いことは、国内外で共通に観察される結果です。

#### ●地域差

55-64歳では、男女とも有意な地域差はありませんでした。

65-84歳女性においても有意な地域差はありませんでしたが、65-84歳男性では、上郷西地区、本郷第三地区、上郷東地区など、概ね東側で低値を示し、西側で高値を示す傾向にありました。これは運動習慣者割合が高い地域ともほぼ一致する結果でした。運動習慣者割合が高い地域ほど、移動能力制限を有する者の割合が低い傾向にあるようです。

#### ●年齢差

男女とも、55-64歳よりも65-84歳で、移動能力制限を有する者の割合が有意かつ顕著に高値を示しました。

<sup>※3</sup> 移動能力制限（階段昇段や連続歩行の困難感）は、加齢に伴う障害発生の初期兆候として認識されており、健康余命とも強い関連があります。下肢筋力の低下や膝痛等が主な関連要因ですが、最長従事職（腰や膝関節を酷使する業務に長年従事していた等）の影響も指摘されています。

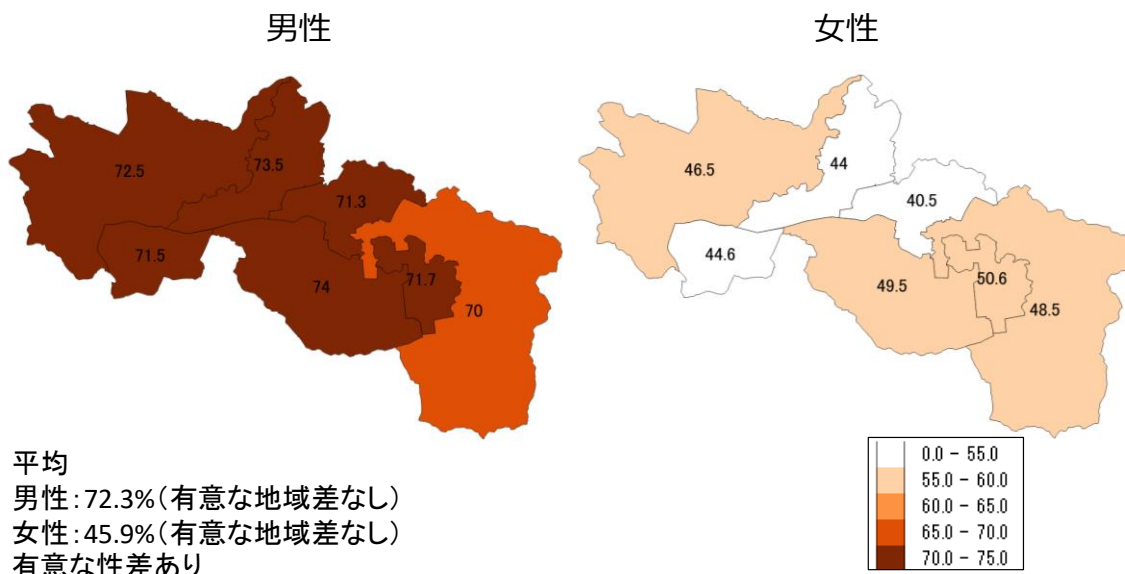
### 3. 食習慣に関する結果

#### 3-1. 食品摂取多様性得点が3点以下の者の割合

##### ●55-64 歳

肉、魚介類、卵、牛乳、大豆製品、緑黄色野菜、海藻類、いも、果物、油脂類の10品目中「ほぼ毎日食べる」ものが3品目以下の人の割合を示します。

※色が薄いほど該当率が低い



##### ●65-84 歳

肉、魚介類、卵、牛乳、大豆製品、緑黄色野菜、海藻類、いも、果物、油脂類の10品目中「ほぼ毎日食べる」ものが3品目以下の人の割合を示します。

※色が薄いほど該当率が低い

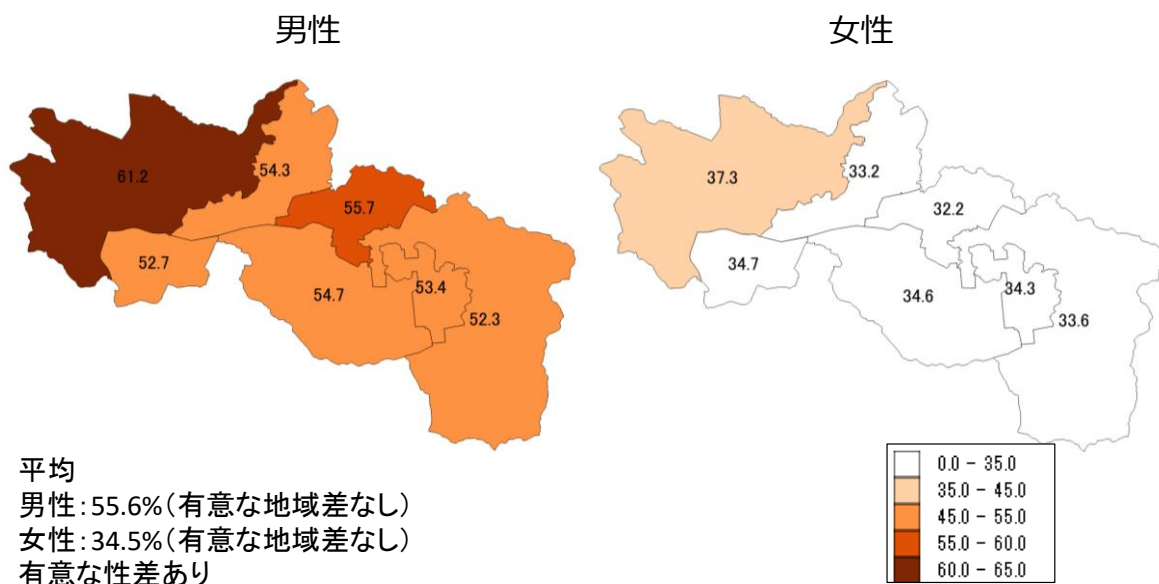


図6. 食品摂取多様性得点が3点以下の者の割合

図6に、食品摂取多様性得点が3点以下<sup>※4</sup>の者の割合を示しました。

この食品摂取多様性得点は、①肉類、②魚介類、③卵、④牛乳、⑤大豆製品、⑥緑黄色野菜、⑦海藻、⑧いも類、⑨果物、⑩油脂類の10品目中、最近1週間で「ほぼ毎日食べる」食品が何品目あるかについて、1品目を1点として10点満点で表す指標です。3点以下は生活機能低下との関連が強く、筋肉量や体力を維持するには6点以上が目安となることから、東京都健康長寿医療センターでは7点以上（最低でも4点以上）を目標値として推奨しています。

### ●性差

食品摂取多様性得点が3点以下の者の割合は、55-64歳の男性で72.3%、女性で45.9%、65-84歳の男性で55.6%、女性で34.5%でした。いずれの年代においても、女性よりも男性で、この割合が有意にかつ顕著に高値を示しました。特に、55-64歳男性ではこの割合が7割を超えており、課題の1つとして考えられました。

### ●地域差

いずれの年代においても有意な地域差はありませんでした。

### ●年齢差

男女とも、食品摂取多様性得点が3点以下の者の割合は、65-84歳よりも55-64歳で有意かつ顕著に高値を示しました。一般的に、この割合は後期高齢者よりも前期高齢者で高値を示す傾向にあります。加齢に伴って、食や健康に対する意識が高まり、食品摂取多様性得点も高値を示すようになるためです。栄区においても同様の傾向がみられました。

<sup>※4</sup> これまでの先行研究で、3点以下は生活機能低下との関連が強く、筋肉量や体力を維持するには6点以上が目安となることが報告されています。

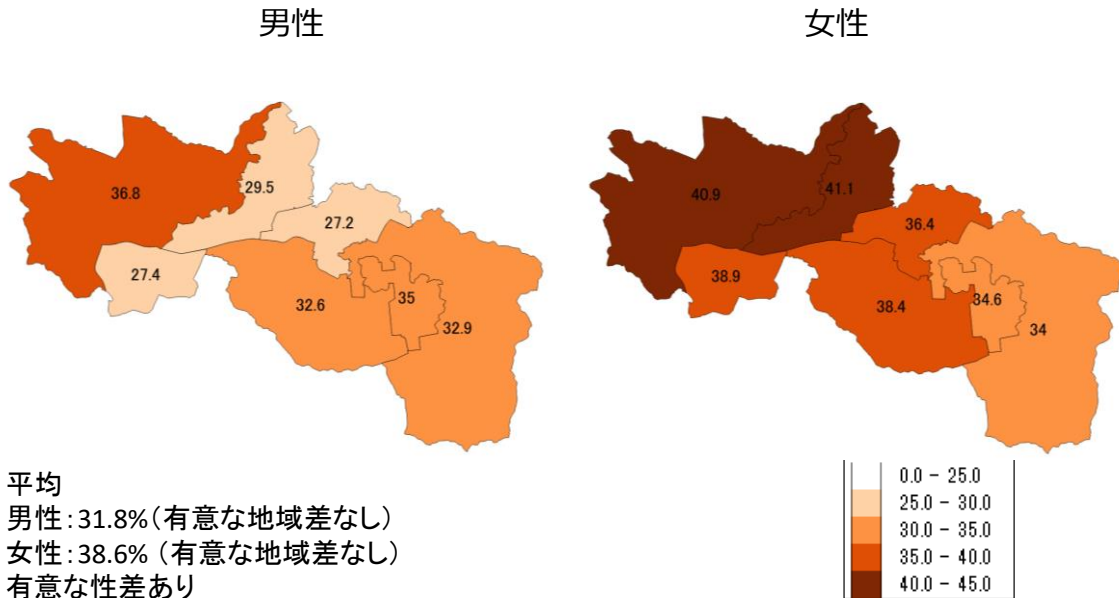
#### 4. 心理・社会面に関する結果

##### 4-1. 抑うつ傾向の該当者の割合

###### ●55-64 歳

抑うつ指標5項目版で2項目以上に該当した人の割合を示します。

※色が薄いほど該当率が低い



###### ●65-84 歳

抑うつ指標5項目版で2項目以上に該当した人の割合を示します。

※色が薄いほど該当率が低い

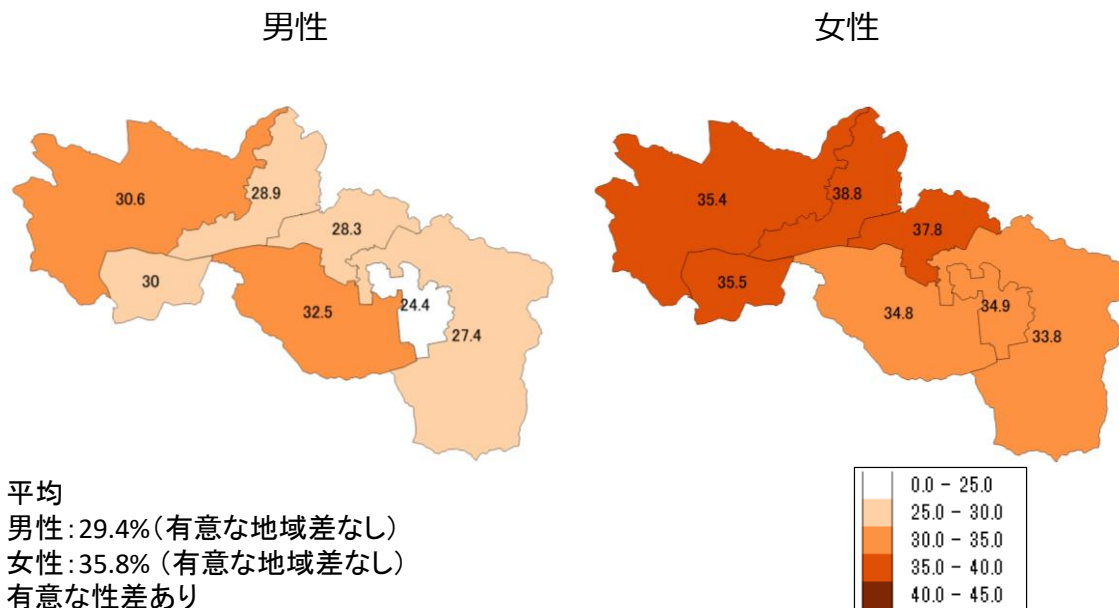


図 7. 抑うつ傾向者の割合

図7に、抑うつ度の高い（抑うつ傾向）者の割合を示しました。抑うつ度は、高齢者用うつ尺度5項目版（問45）を用いて評価し、5項目中2項目以上に該当する場合を抑うつ傾向ありとしています。

#### ●性差

抑うつ傾向者割合は、55-64歳の男性で31.8%、女性で38.6%、65-84歳の男性で29.4%、女性で35.8%でした。いずれの年代においても、抑うつ傾向者割合は、男性よりも女性で有意に高値を示しました。

#### ●地域差

いずれの年代においても、男女とも有意な地域差はありませんでした。

#### ●年齢差

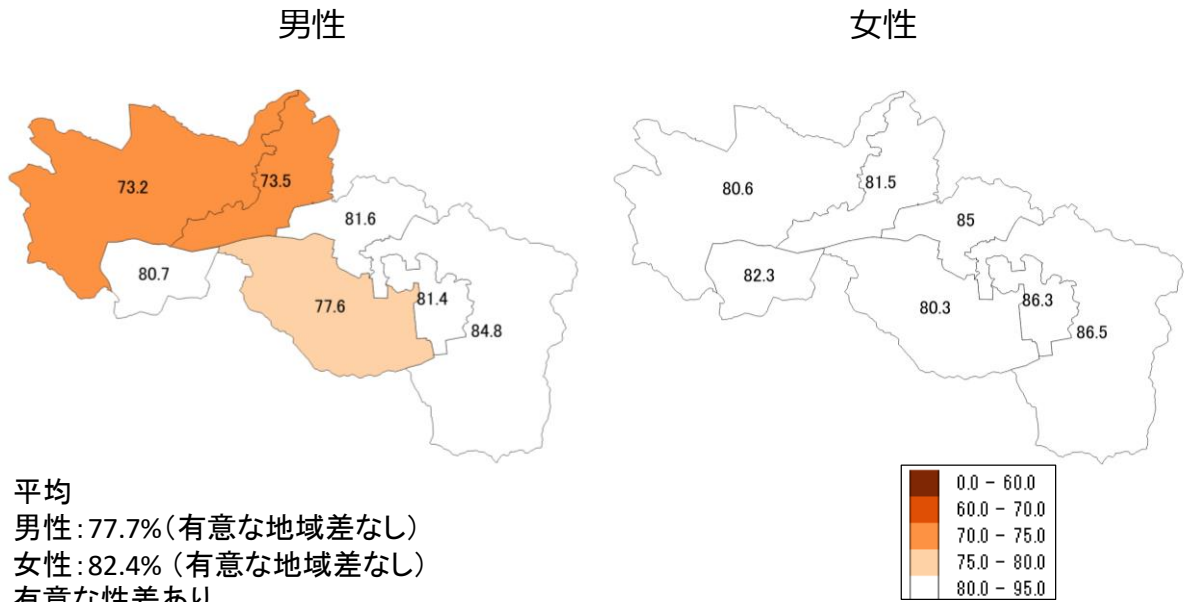
男女とも、65-84歳よりも55-64歳で高値を示しました。高齢者に比べて、就労者ではストレスや抑うつ度が比較的高値を示す傾向にあります。今回みられた年齢差についても就労などの要因が考えられます。

## 4-2. 近隣の人への信頼感が高い者の割合

### ●55-64 歳

「近隣の人には信頼できる」という質問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合を示します。

※色が薄いほど良好



### ●65-84 歳

「近隣の人には信頼できる」という質問に対し、「そう思う」または「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合を示します。

※色が薄いほど良好

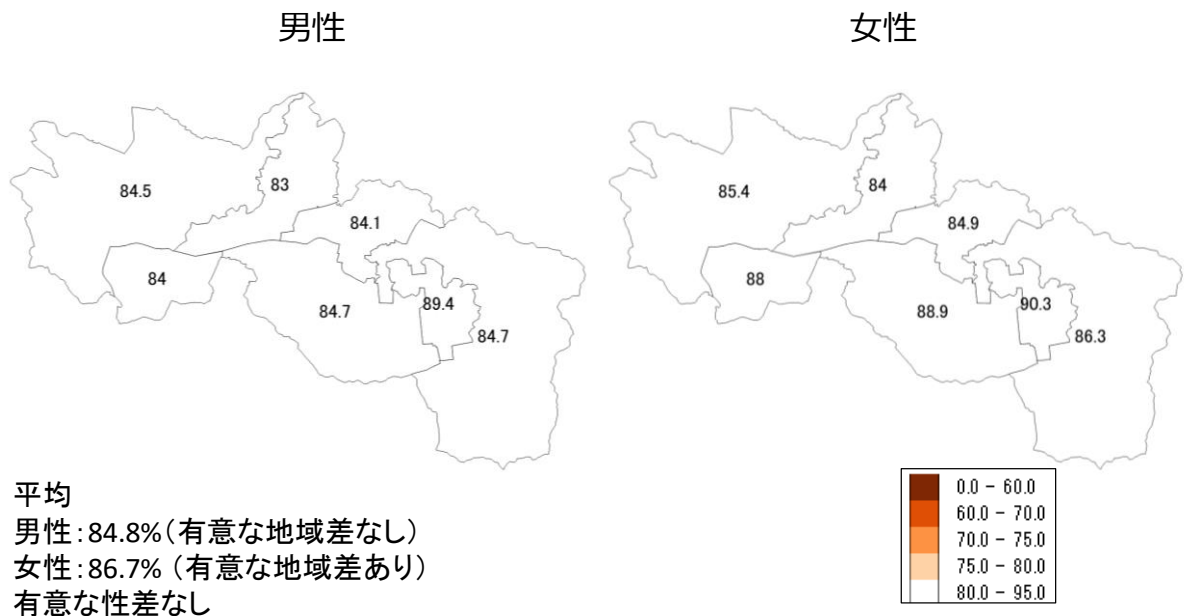


図 8. 近隣の人への信頼感が高い者の割合

図 8 に、近隣の人への信頼感<sup>※5</sup>が高い者の割合を示しました。いわゆる地域内のチームワークの指標と捉えることができます。

#### ●性差

近隣の人には信頼できると感じる者（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」）の割合は、55-64歳の男性で77.7%、女性で82.4%、65-84歳の男性で84.8%、女性で86.7%であり、全体的に大変高い値を示しました。65-84歳ではこの割合に有意な性差はありませんでしたが、55-64歳では、この割合は女性よりも男性で有意に高値を示しました。

#### ●地域差

65-84歳女性においてのみ有意な地域差がみられ、近隣の人には信頼できると感じる者の割合は上郷西地区、笠間地区、本郷中央地区で特に高値を示す傾向にありました。特に上郷西地区では、近隣の人への信頼感が高い者の割合が90.3%と、極めて高い値でした。

#### ●年齢差

男女とも、近隣の人には信頼できると感じる者の割合は、55-64歳よりも65-84歳で有意に高値を示しました。この割合は、加齢とともに高まることや、居住年数が長いほど高値を示すことなどが示されており、栄区においても同様の傾向がみられました。

<sup>※5</sup> 近隣の人に対する信頼感（認知的ソーシャル・キャピタル）は、同一地区内のいわゆる“チームワーク”のよさを表す指標です。住民どうしのつながりの強さを反映します。

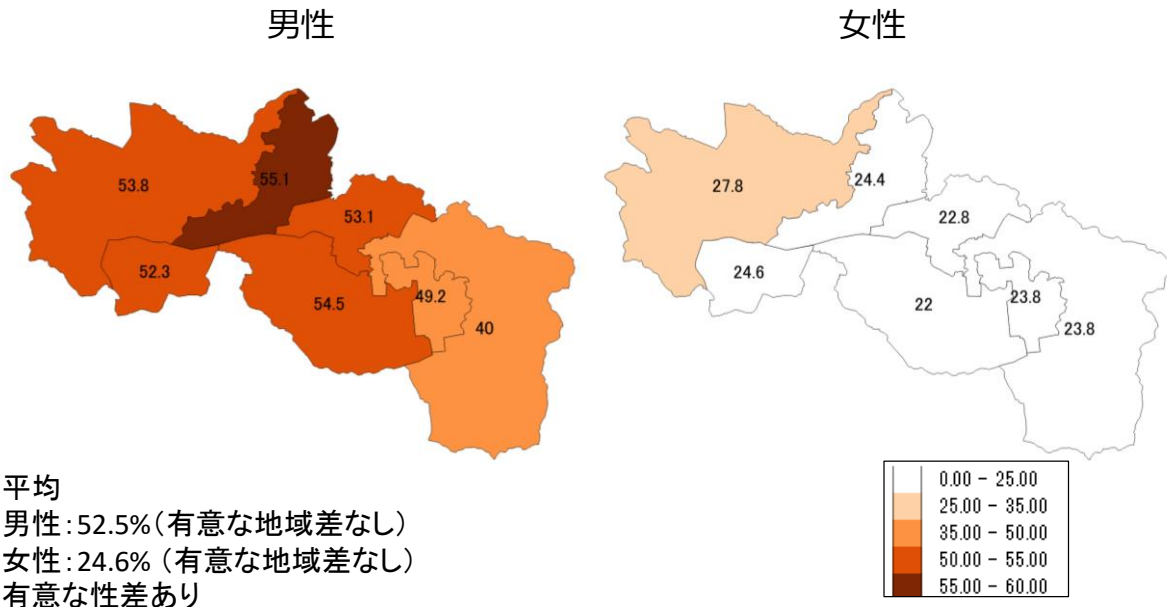


### 4-3. 社会的孤立の該当者の割合

#### ●55-64 歳

友人や近所の人あるいは別居の家族や親せき(同居家族以外の人)と会ったり電話等で連絡を取る頻度が  
いずれも週に1回未満の人の割合を示します。

※色が薄いほど該当率が低い



#### ●65-84 歳

友人や近所の人あるいは別居の家族や親せき(同居家族以外の人)と会ったり電話等で連絡を取る頻度が  
いずれも週に1回未満の人の割合を示します。

※色が薄いほど該当率が低い

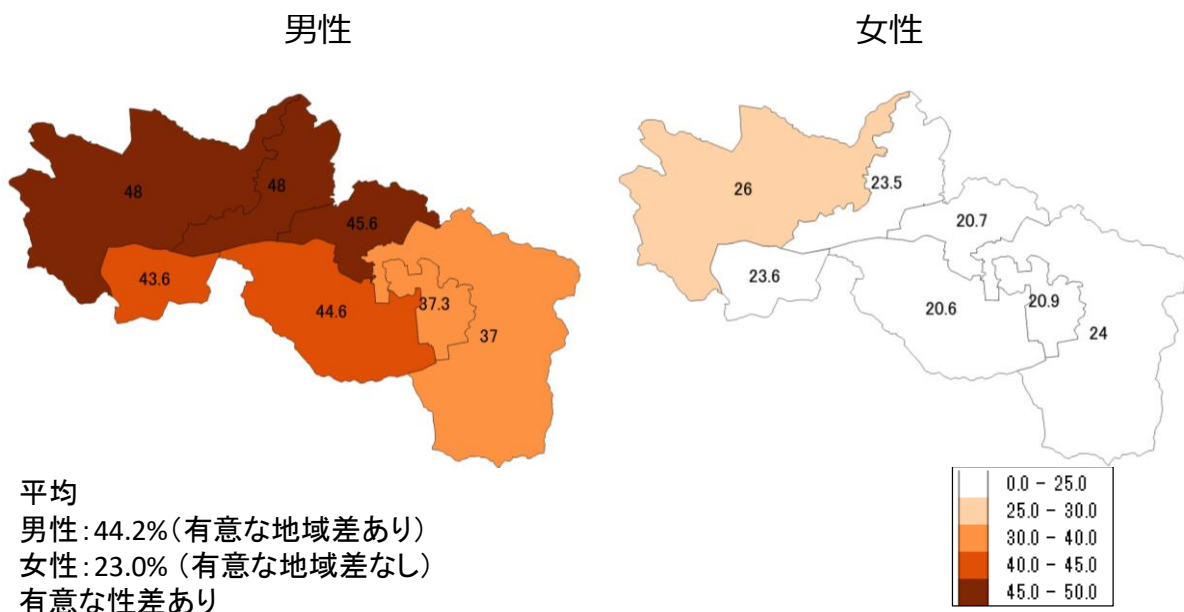


図 9. 社会的孤立の該当者の割合

図9に、社会的孤立に該当する者の割合を示しました。

ここでの社会的孤立<sup>※6</sup>とは、別居家族・親せき、友人・近所の人との対面接触（会ったり一緒に出かけたりすること）と非対面接触（電話や電子メール等で連絡をとること）が週に1回未満の状態を指します。すなわち、同居家族以外の友人・近所の人と週に1度も交流していない状態です。

しかしながら、ここでは交流の対象が別居家族・親せき、友人・近所の人であって、勤務先の友人等は含まれていません。したがって、就労者割合が比較的高い55-64歳男性では、社会的孤立の該当者割合が高くなっていますが、必ずしも他者との交流が少ないとは限らないことに留意が必要です。

#### ●性差

社会的孤立の該当者割合は、55-64歳の男性で52.5%、女性で24.6%、65-84歳の男性で44.2%、女性で23.0%でした。いずれの年代においても、この割合は女性よりも男性で有意かつ顕著に高値を示しました。

#### ●地域差

65-84歳男性のみで有意な地域差がみられ、この割合は、**上郷東地区、上郷西地区**で低値を、**豊田地区、小菅ヶ谷地区、本郷第三地区**で高値を示す傾向にありました。

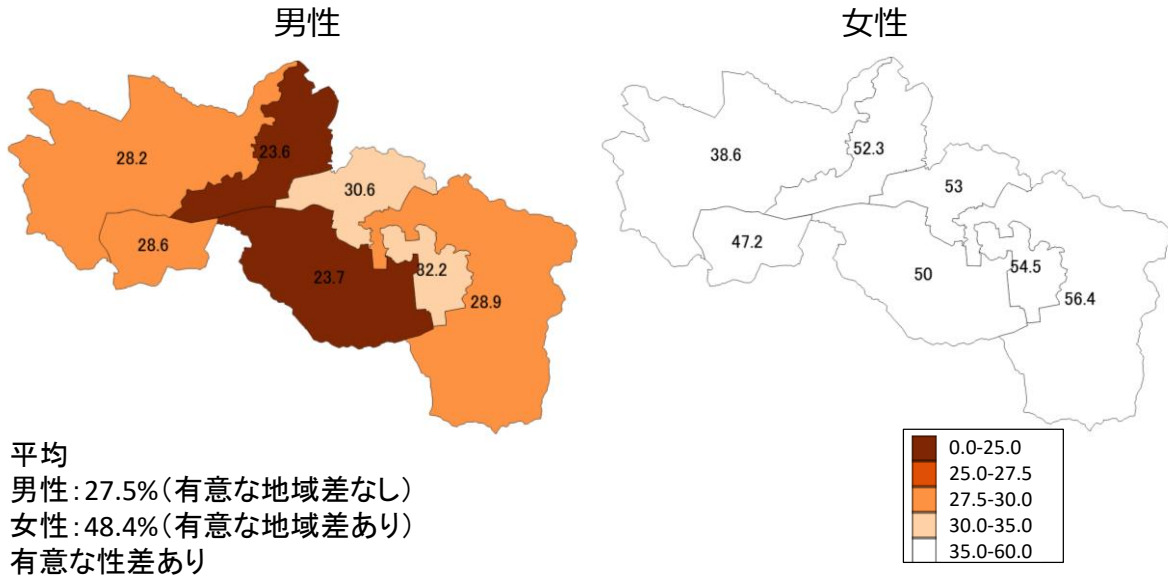
<sup>※6</sup> 国内外の調査で、社会的孤立は認知機能低下や総死亡と有意に関連することが報告されています。埼玉県和光市での調査結果によると、社会的孤立状態にある男性では、そうでない者に比べて4年後の生活機能の低下のリスクが2.0倍であったことが報告されています。

#### 4-4. 月に1回以上、社会活動に参加している者の割合

##### ●55-64 歳

ボランティア・市民活動・NPO、スポーツ関係のグループやクラブ、趣味・学習・教養関係のグループ、シニアクラブ、町内会・自治会、地域サロン、その他の会のいずれかに、月1回以上参加している人の割合を示します。

※色が薄いほど活発



##### ●65-84 歳

ボランティア・市民活動・NPO、スポーツ関係のグループやクラブ、趣味・学習・教養関係のグループ、シニアクラブ、町内会・自治会、地域サロン、その他の会のいずれかに、月1回以上参加している人の割合を示します。

※色が薄いほど活発

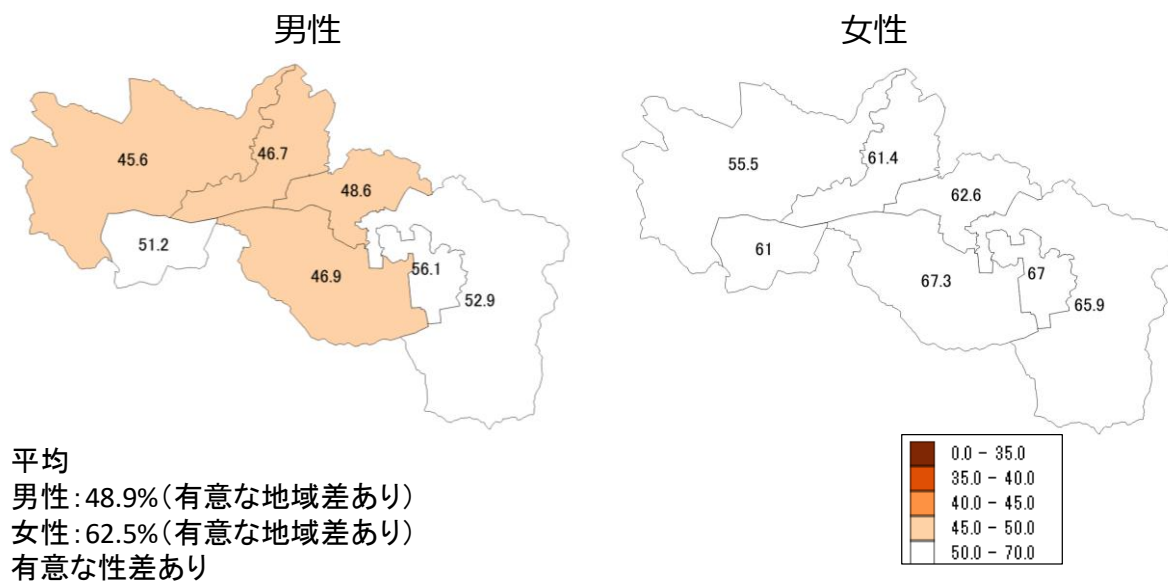


図 10. 月1回以上、社会活動に参加している者の割合

図 10 に、月に 1 回以上、社会活動に参加している者の割合を示しました。社会活動については、1) ボランティア・市民活動の団体・NPO、2) スポーツ関係のグループやクラブ、3) 趣味・学習・教養関係のグループ、4) 老人クラブ・シニアクラブ、5) 町内会・自治会、6) 地域サロン、7) その他の団体や会等のうち、いずれかに月 1 回以上参加している場合を社会活動への参加ありとしました<sup>※7</sup>。

### ●性差

月 1 回以上、社会参加している者の割合は、55-64 歳の男性で 27.5%、女性で 48.4%、65-84 歳の男性で 48.9%、女性で 62.5%でした。特に、55-64 歳女性と 65-84 歳男女の社会参加率は全体的に高値を示しました。いずれの年代においても、この割合は女性よりも男性で有意に高値を示しました。

### ●地域差

55-64 歳女性および 65-84 歳男女では、有意な地域差がありました。いずれにおいても、上郷東地区、上郷西地区、65-84 歳女性では本郷中央地区で月 1 回以上の社会参加の割合が高値を示しました。一方、豊田地区ではこの割合が区内では低値を示しました。ただし、栄区では全体的にこの割合が高いため、豊田地区の社会参加率に課題があるわけではないことに留意が必要です。

### ●年齢差

男女とも、いずれの年代においても 55-64 歳よりも 65-84 歳で、月 1 回以上、社会参加している者の割合は有意に高値を示しました。この割合は、就労者の割合が最も高い 55-64 歳男性では低値を示す傾向にありました。

<sup>※7</sup> 埼玉県和光市での調査結果では、月に 1 回以上の参加が生活機能の維持に効果的であったことが報告されています。



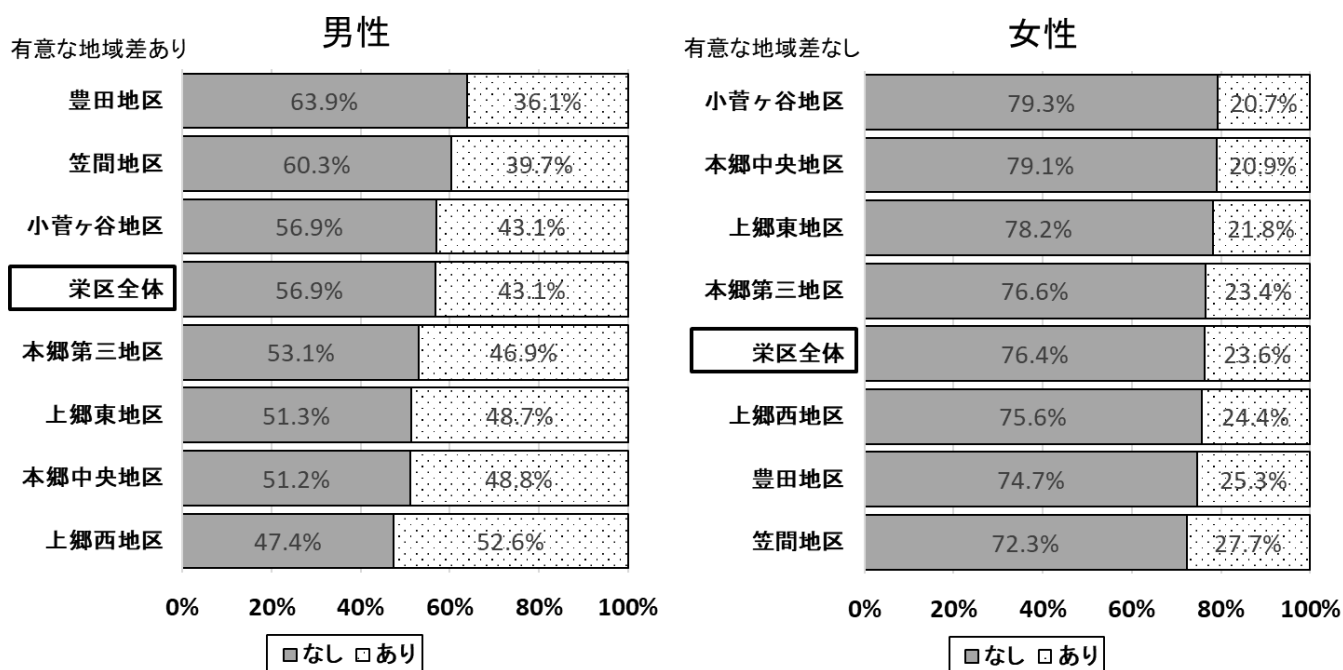
### 第3章 結果の詳細

#### 人口学的・社会経済的特性について

### 55-64歳

高血圧の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」

→「高血圧なし(良好)」の割合が高い順

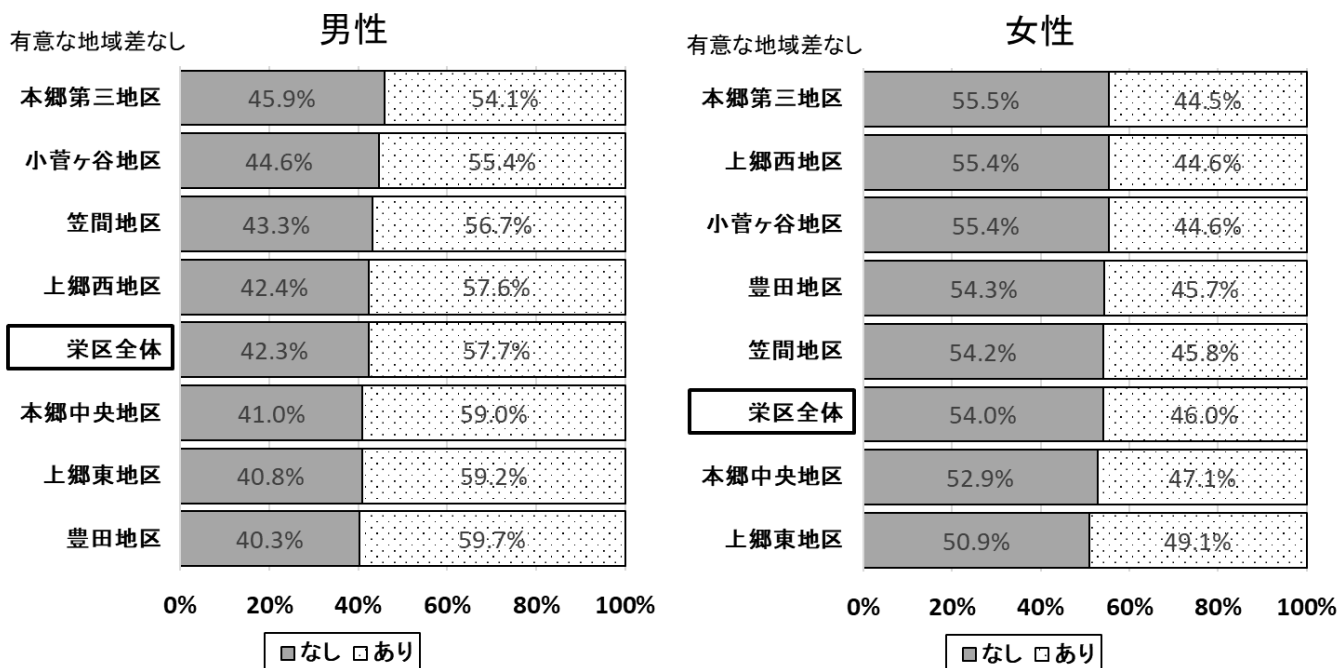


### 65-84歳

高血圧の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」

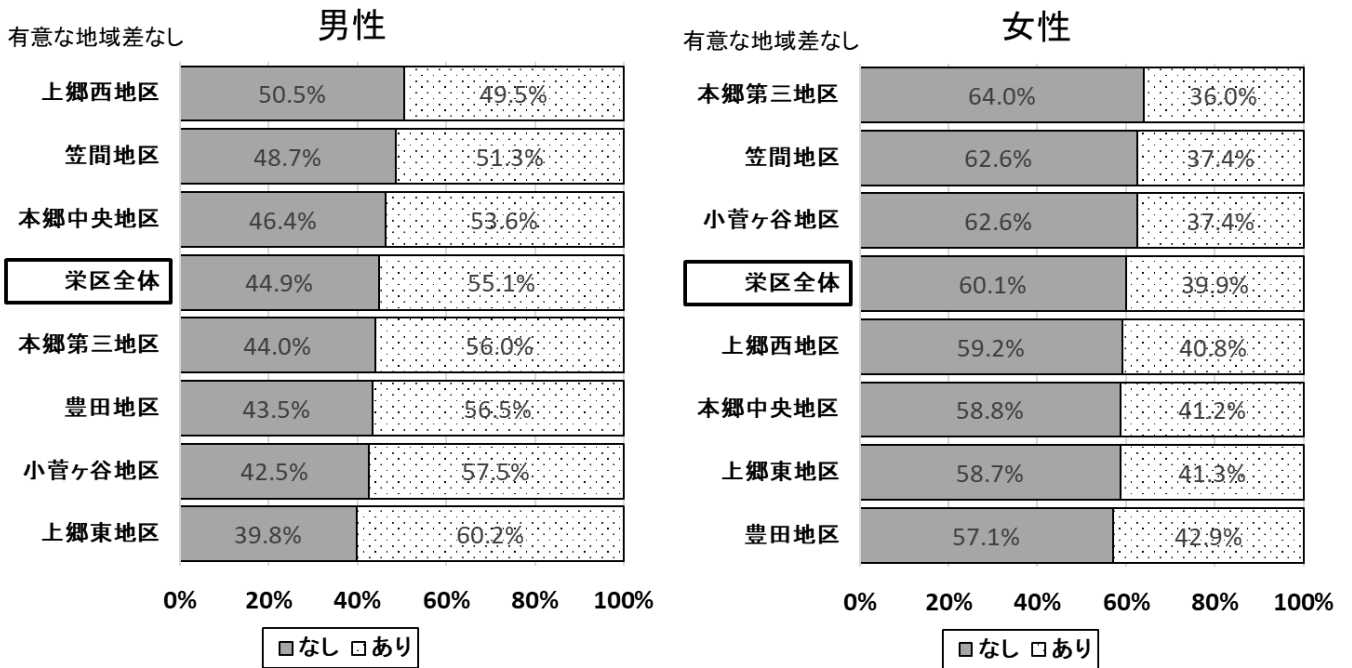
(高齢者全体)

→「高血圧なし(良好)」の割合が高い順



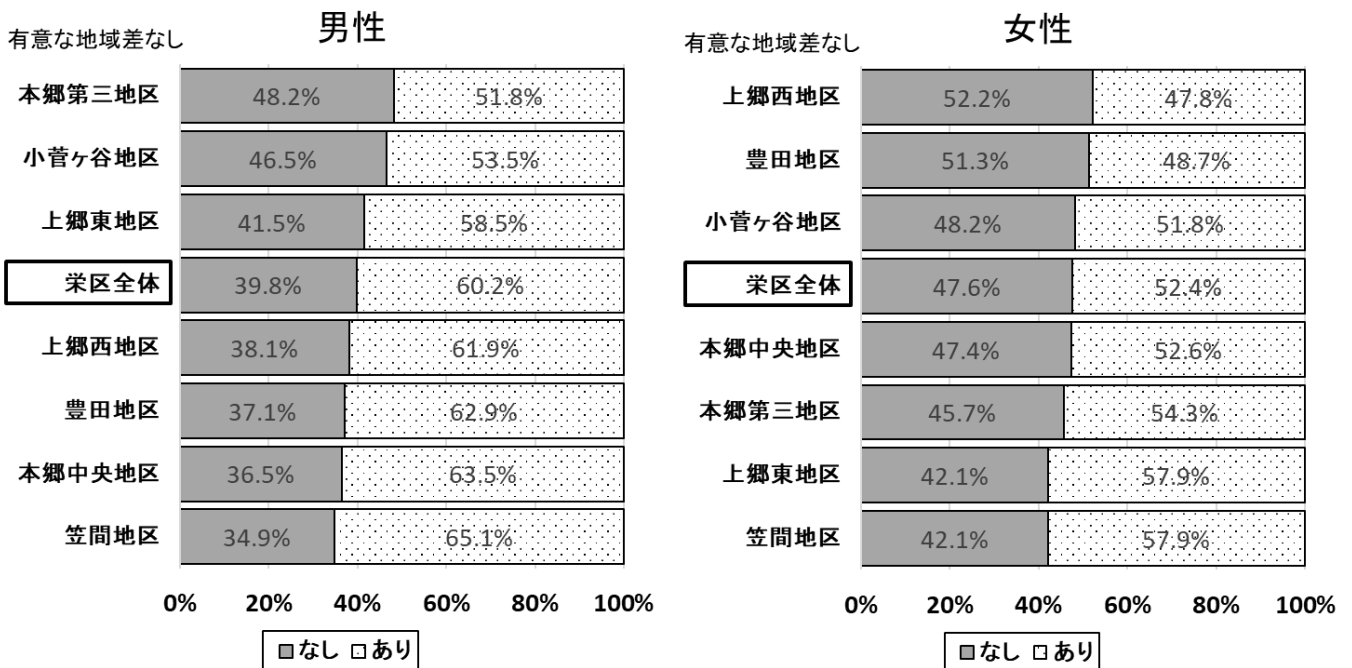
**65-74歳**

高血圧の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
 →「高血圧なし(良好)」の割合が高い順



**75-84歳**

高血圧の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
 →「高血圧なし(良好)」の割合が高い順





コメント：

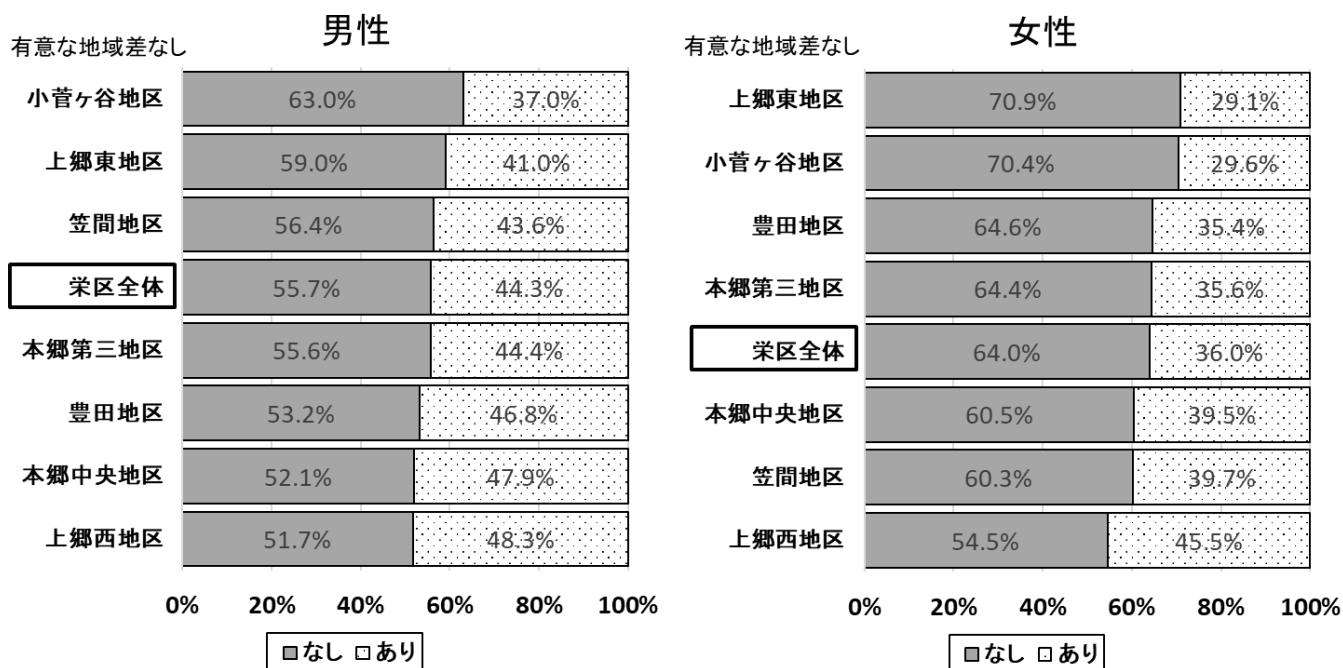
問3の質問で、病院や健康診断で高血圧を指摘されたことがあるかについて尋ねました。

「1. 指摘されたことはない」、「2. 現在治療中」、「3. 以前治療していた」、「4. 指摘されたが、治療していない」の4択で回答を求め、2~4の回答を高血圧ありとしています。

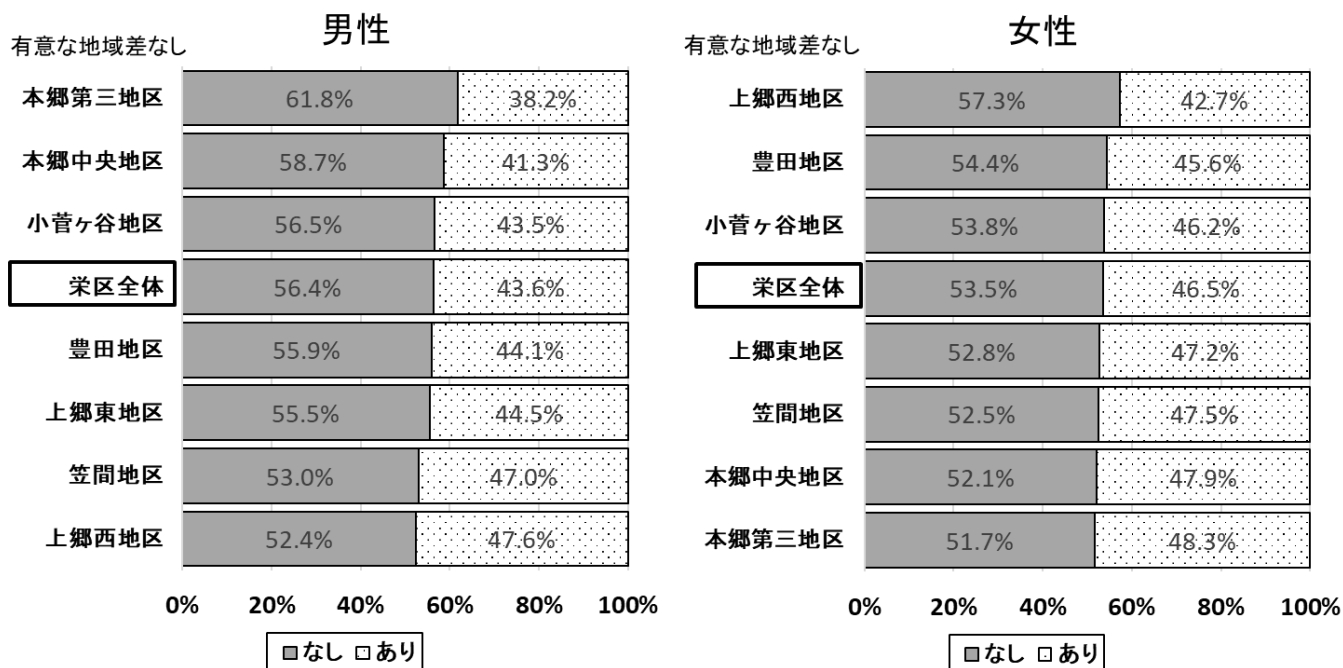
高血圧の割合は、55-64歳の男性で43.1%、女性で23.6%、65-84歳の男性で57.7%、女性で46.0%でした。この割合は、女性よりも男性で、55-64歳よりも65-84歳で、それぞれ高値を示しました。55-64歳の女性と65-84歳男女では有意な地域差はありませんでしたが、55-64歳男性では有意な地域差があり、**上郷西地区**でこの割合が最も高値を示しました。

年代別にみると、**笠間地区**において、男女とも65-74歳では、高血圧の割合が比較的低いのに対し、75-84歳ではこの割合が最も高いという特徴がみられました。

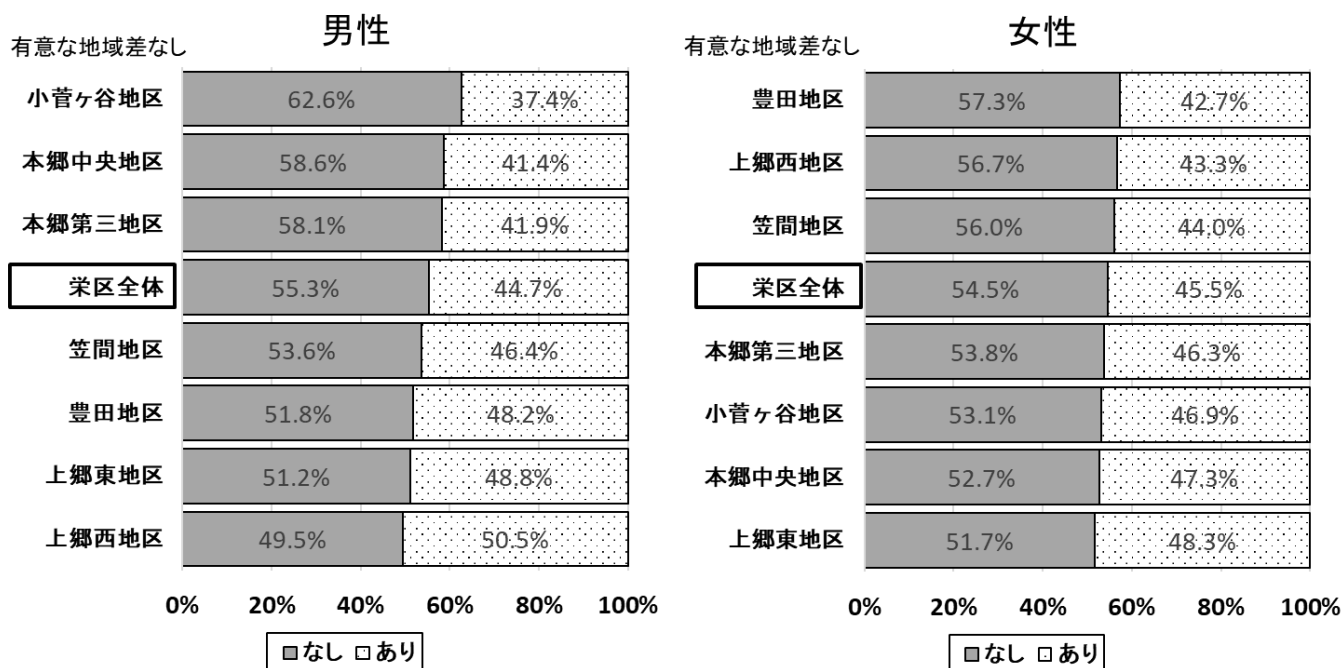
**55-64歳** 脂質異常症の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
 ⇒「脂質異常症なし(良好)」の割合が高い順



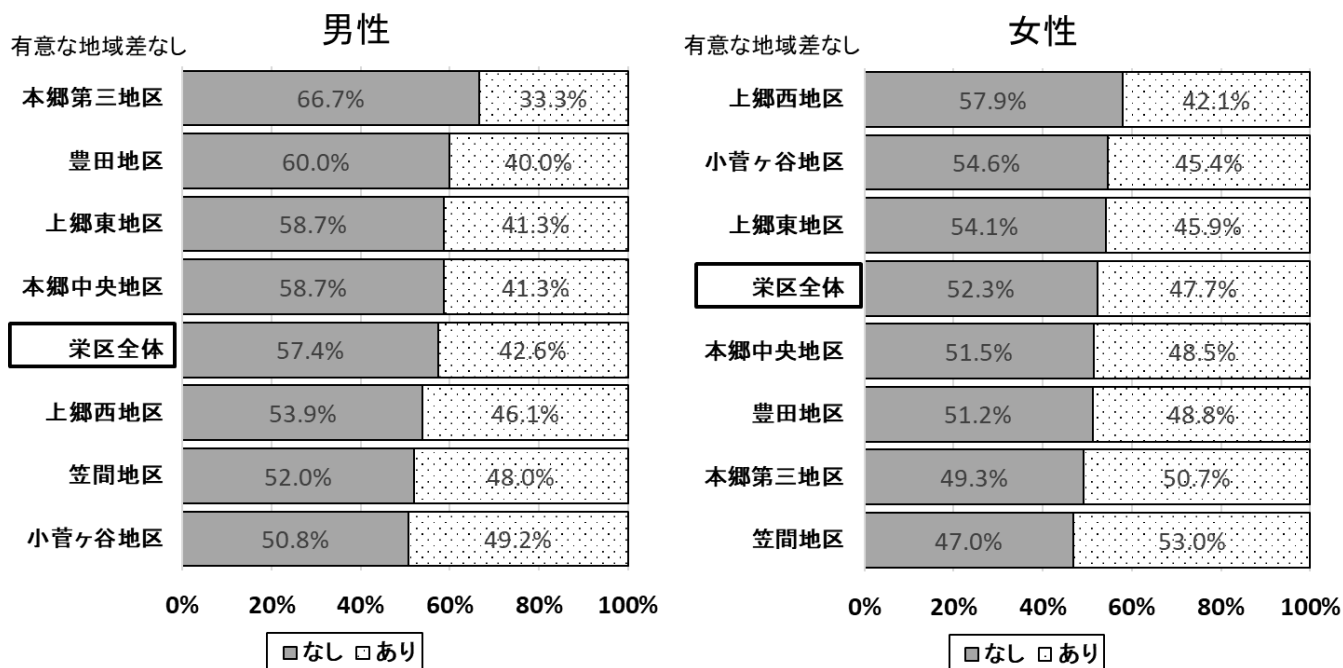
**65-84歳** 脂質異常症の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
 (高齢者全体) ⇒「脂質異常症なし(良好)」の割合が高い順



**65-74歳** 脂質異常症の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
 →「脂質異常症なし(良好)」の割合が高い順



**75-84歳** 脂質異常症の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
 →「脂質異常症なし(良好)」の割合が高い順



コメント：

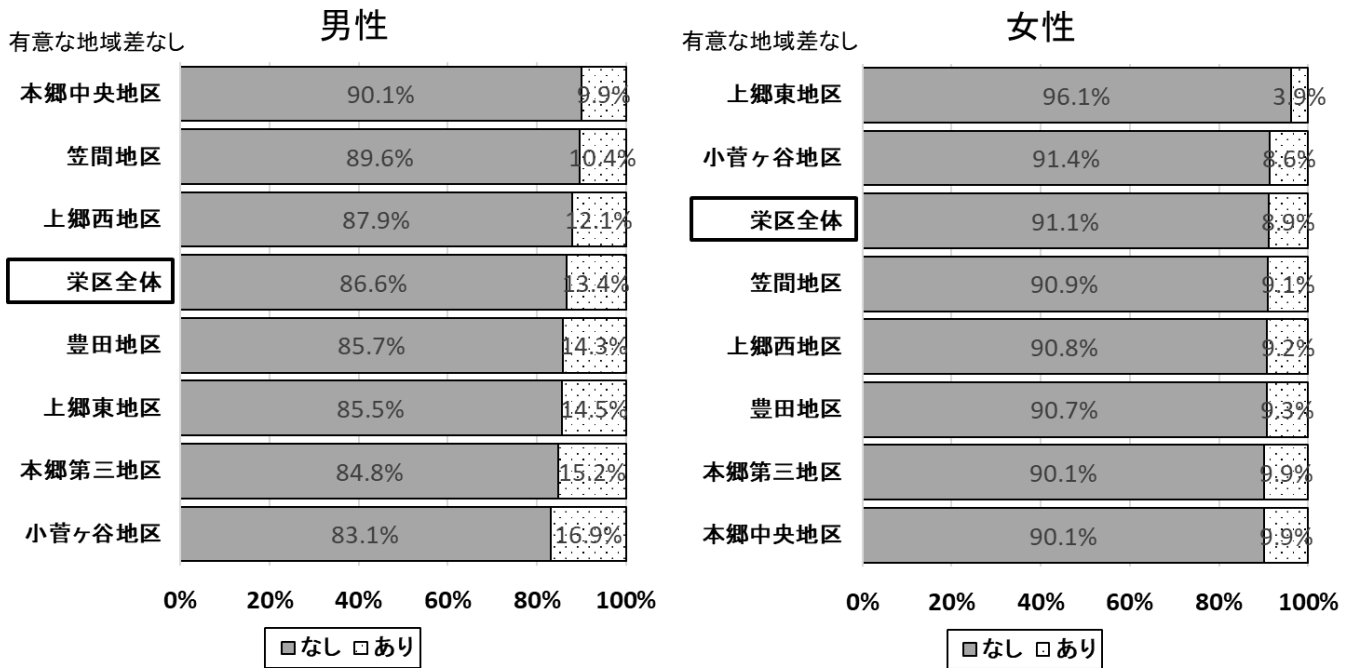
問3の質問で、病院や健康診断で脂質異常症を指摘されたことがあるかについて尋ねました。「1. 指摘されたことはない」、「2. 現在治療中」、「3. 以前治療していた」、「4. 指摘されたが、治療していない」の4択で回答を求め、2~4の回答を脂質異常症ありとしています。

脂質異常症の割合は、55-64歳の男性で44.3%、女性で36.0%、65-84歳の男性で43.6%、女性で46.5%でした。55-64歳では、女性よりも男性でこの割合が高値を示しましたが、65-84歳ではいずれの年代においても、男性よりも女性で高値を示しました。

また、いずれの年代においても有意な地域差はありませんでしたが、**上郷西地区**の男性においてこの割合が高値を示す傾向にありました。一方、**上郷西地区**の女性では、55-64歳のこの割合が最も高値を示したものの、65歳以上では区内でも比較的低値を示しました。

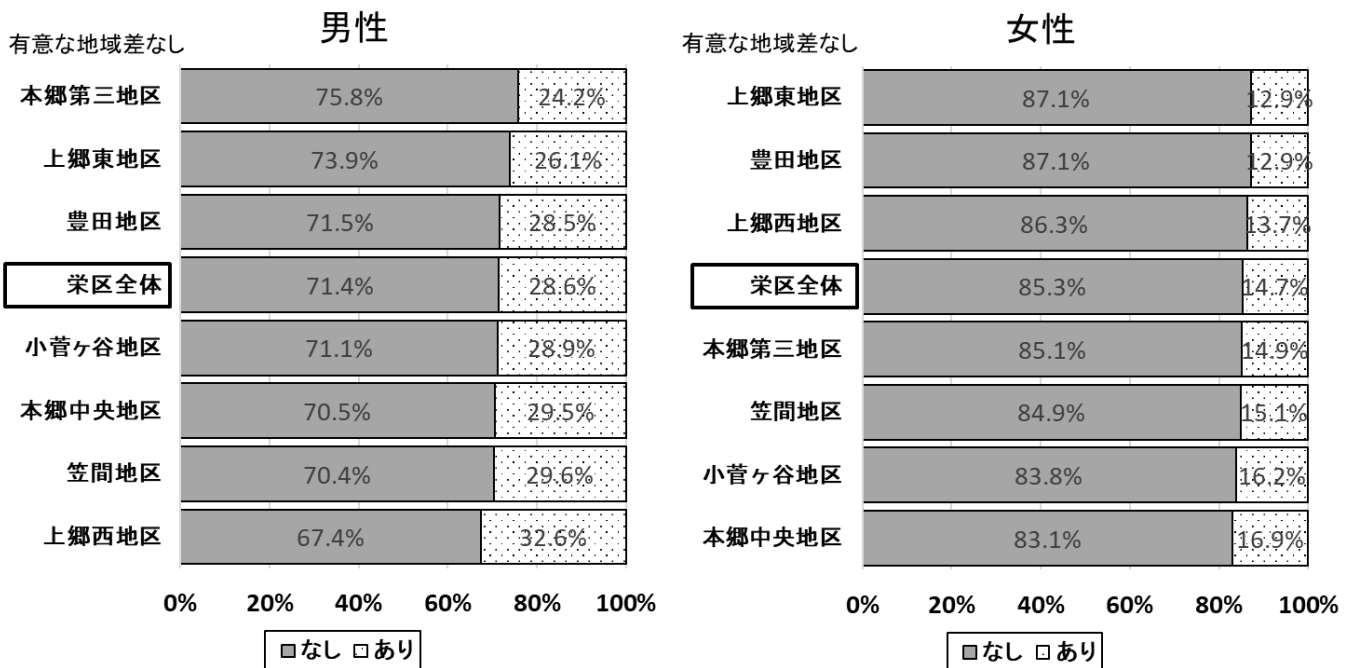
### 55-64歳

心臓病の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
 ⇒「心臓病なし(良好)」の割合が高い順



### 65-84歳

心臓病の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
 (高齢者全体) ⇒「心臓病なし(良好)」の割合が高い順

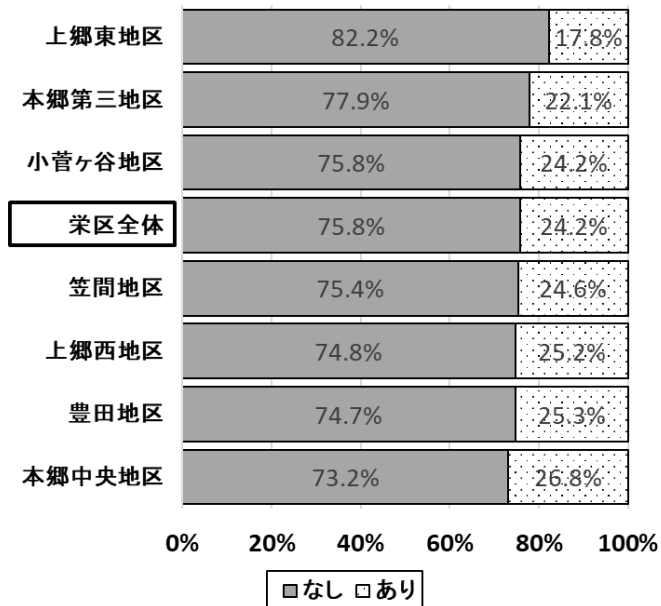


### 65-74歳

心臓病の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
 →「心臓病なし(良好)」の割合が高い順

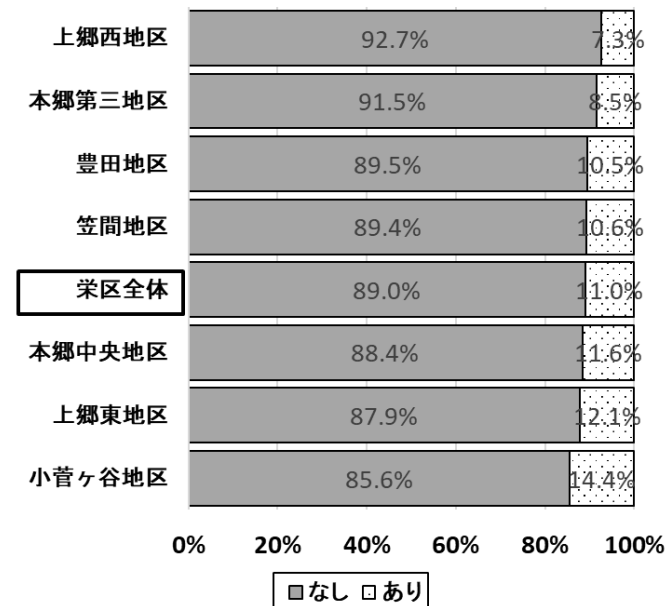
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

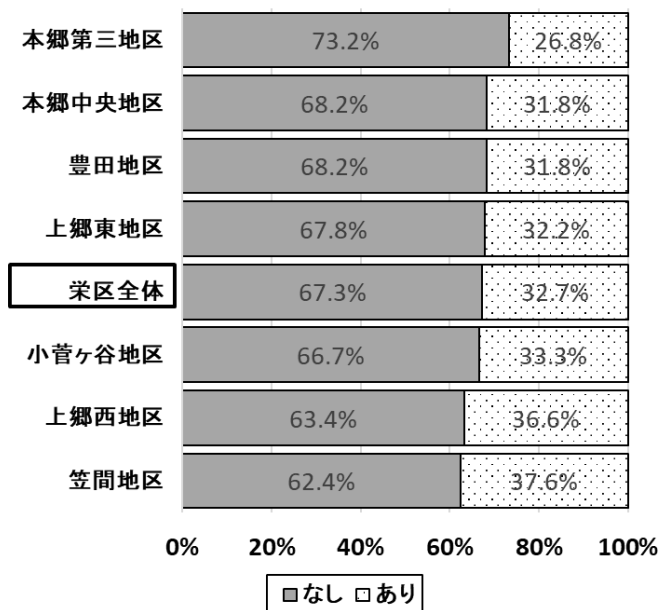


### 75-84歳

心臓病の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
 →「心臓病なし(良好)」の割合が高い順

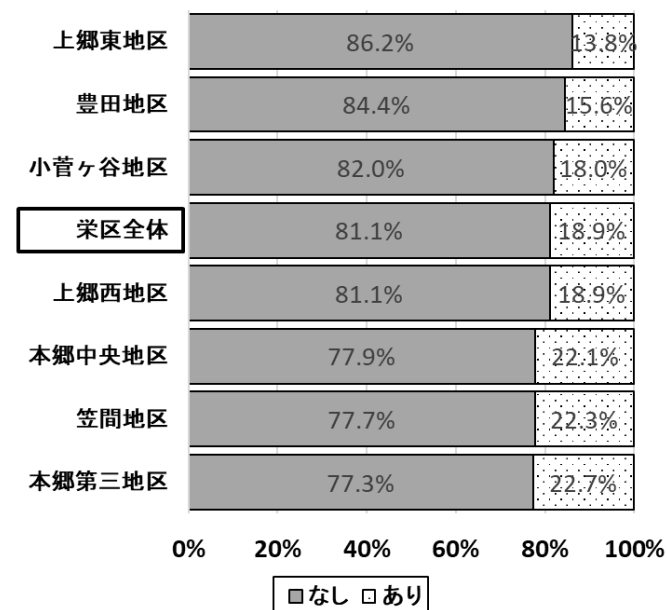
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性



コメント：

問3の質問で、病院や健康診断で心臓病を指摘されたことがあるかについて尋ねました。

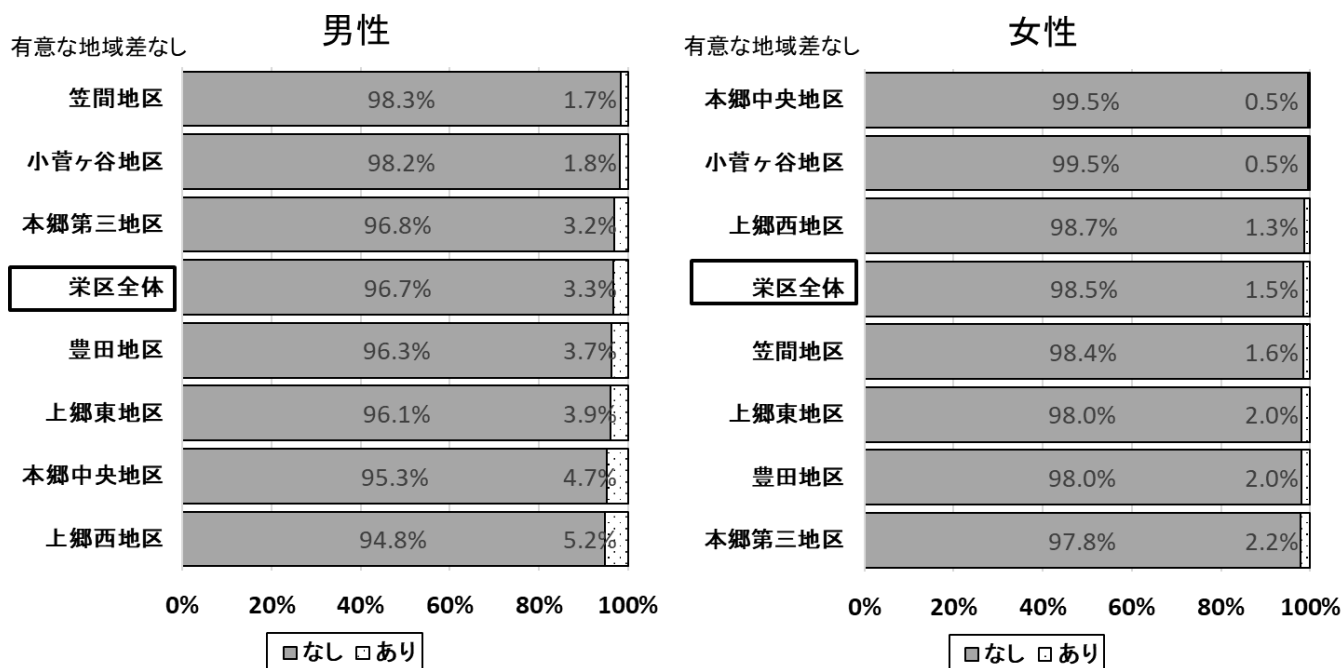
「1. 指摘されたことはない」、「2. 現在治療中」、「3. 以前治療していた」、「4. 指摘されたが、治療していない」の4択で回答を求め、2～4の回答を心臓病ありとしています。

心臓病の割合は、55-64歳の男性で13.4%、女性で8.9%、65-84歳の男性で28.6%、女性で14.7%でした。いずれの年代においても、女性よりも男性で高値を示しました。また、すべての年代において有意な地域差はありませんでした。

### 55-64歳

脳卒中の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」

⇒「脳卒中なし(良好)」の割合が高い順

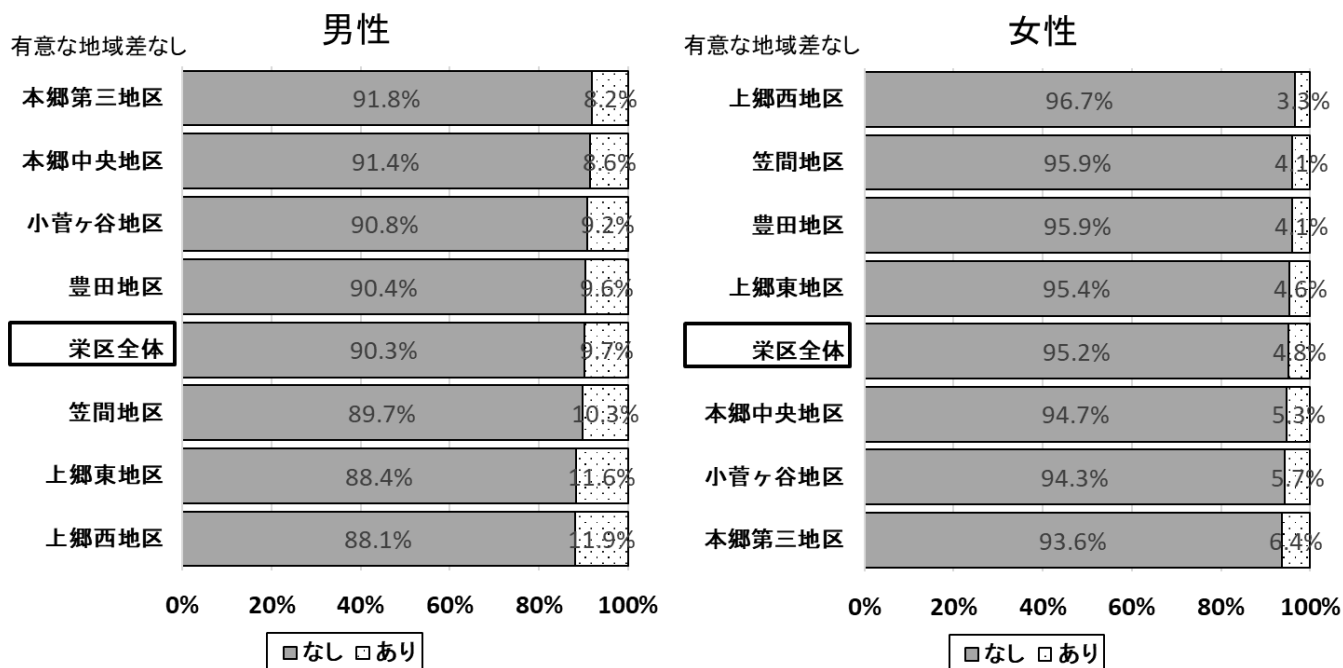


### 65-84歳

脳卒中の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」

(高齢者全体)

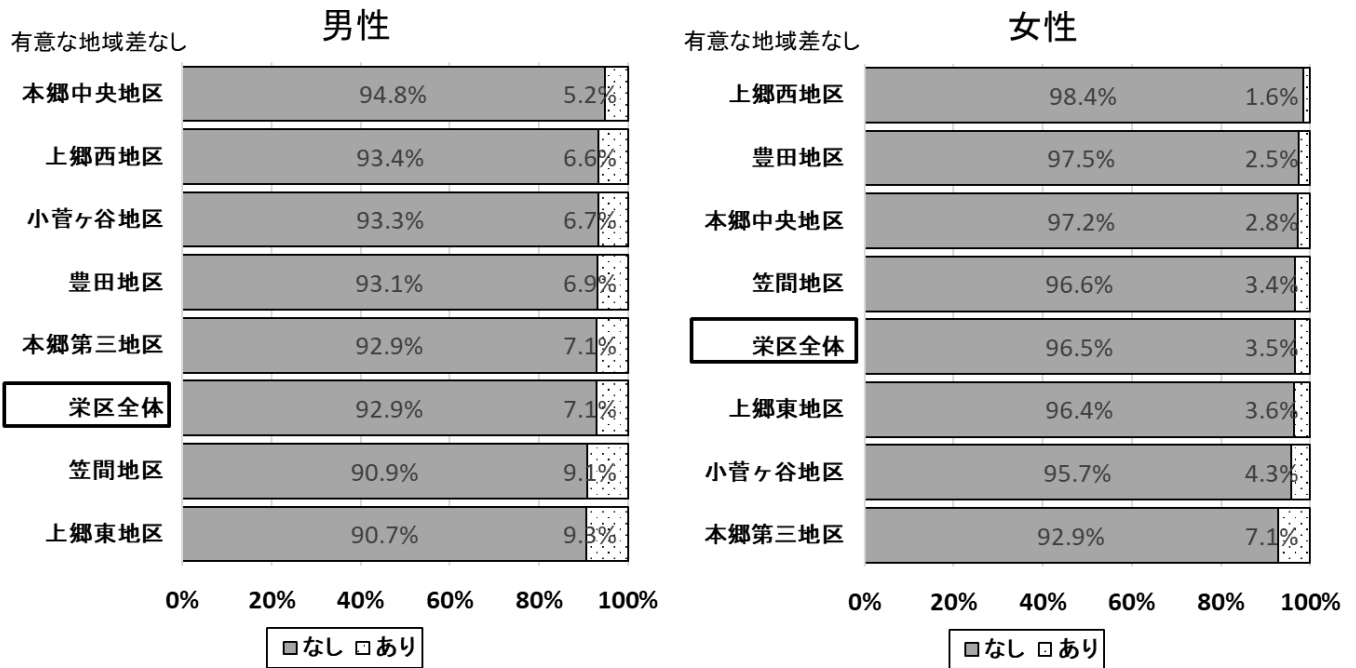
⇒「脳卒中なし(良好)」の割合が高い順





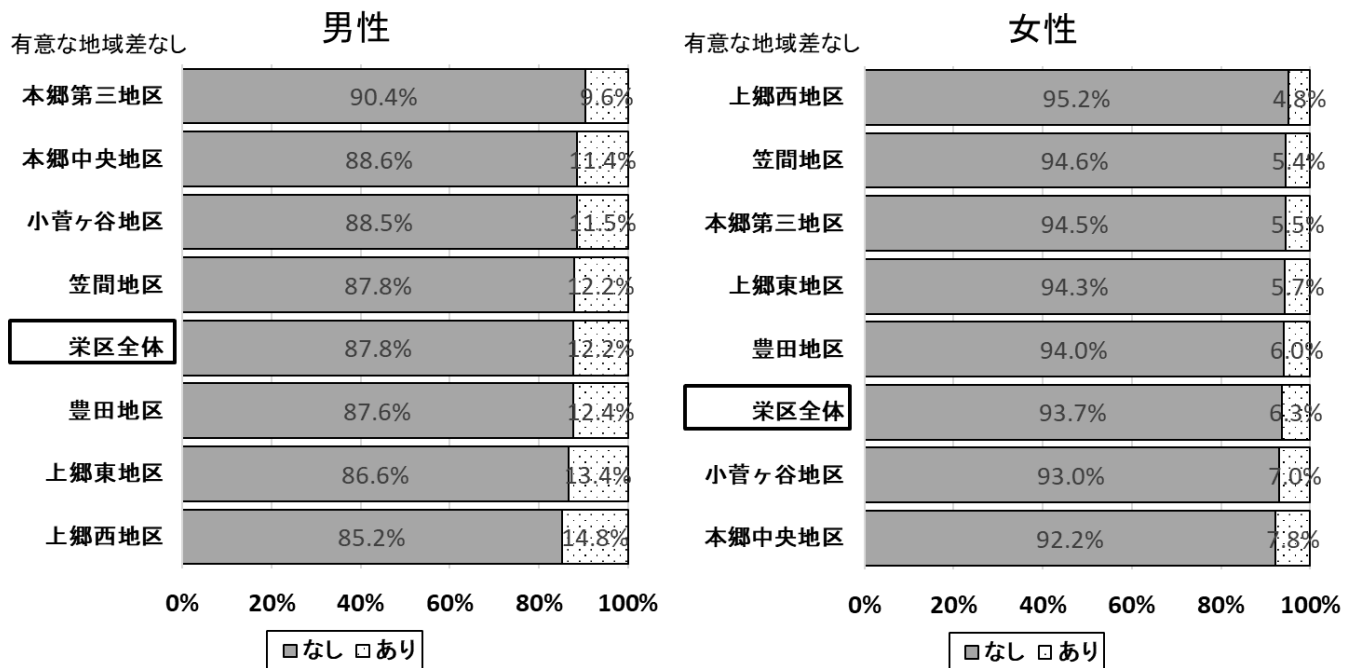
### 65-74歳

脳卒中の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
 ⇒「脳卒中なし(良好)」の割合が高い順



### 75-84歳

脳卒中の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
 ⇒「脳卒中なし(良好)」の割合が高い順



コメント：

問3の質問で、病院や健康診断で脳卒中を指摘されたことがあるかについて尋ねました。

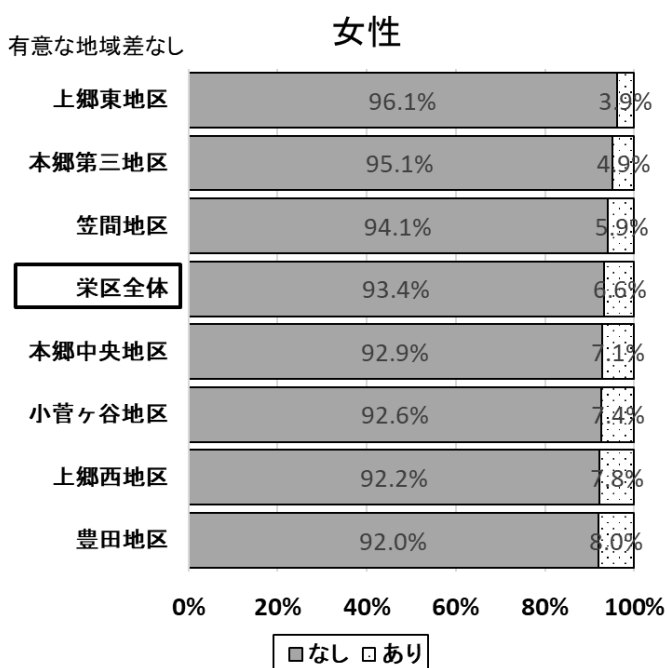
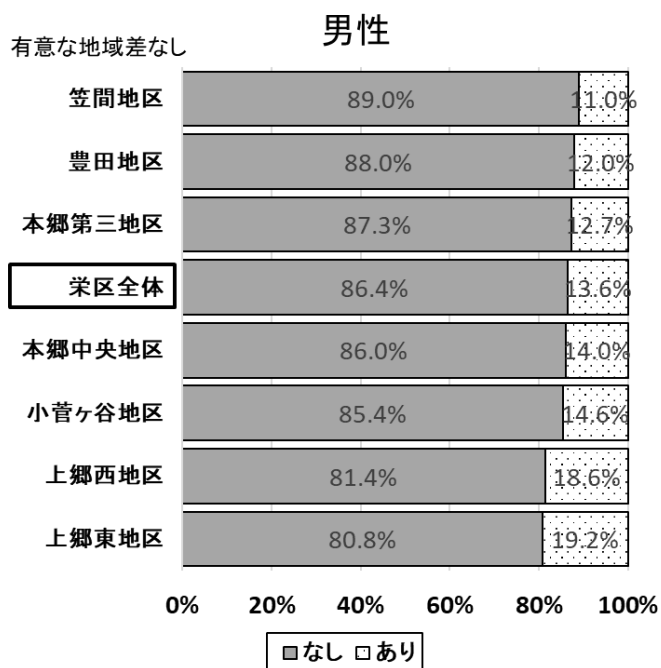
「1. 指摘されたことはない」、「2. 現在治療中」、「3. 以前治療していた」、「4. 指摘されたが、治療していない」の4択で回答を求め、2～4の回答を脳卒中ありとしています。

脳卒中の割合は、55-64歳の男性で3.3%、女性で1.5%、65-84歳の男性で9.7%、女性で4.8%でした。いずれの年代においても、女性よりも男性で高値を示しました。また、すべての年代において有意な地域差はありませんでした。

### 55-64歳

糖尿病の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」

⇒「糖尿病なし(良好)」の割合が高い順

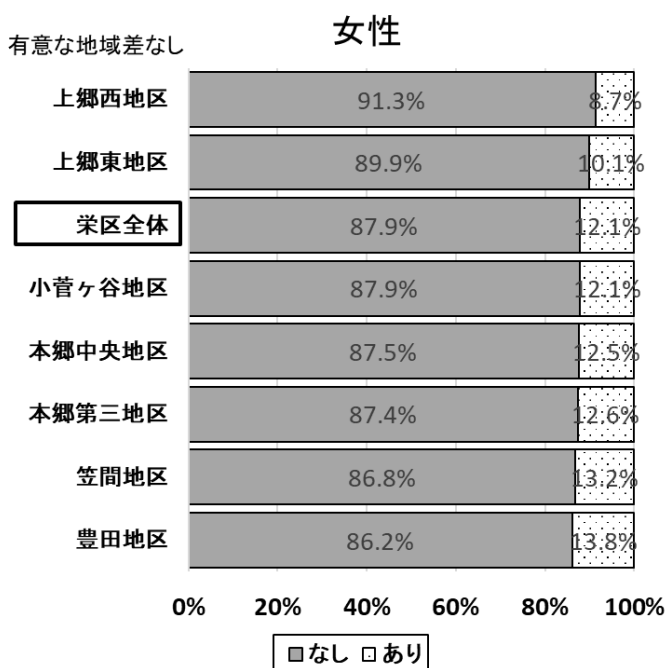
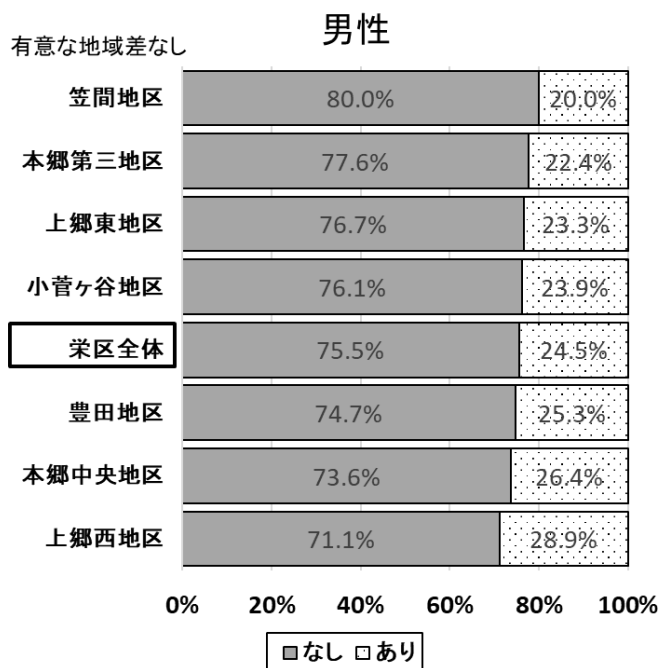


### 65-84歳

糖尿病の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」

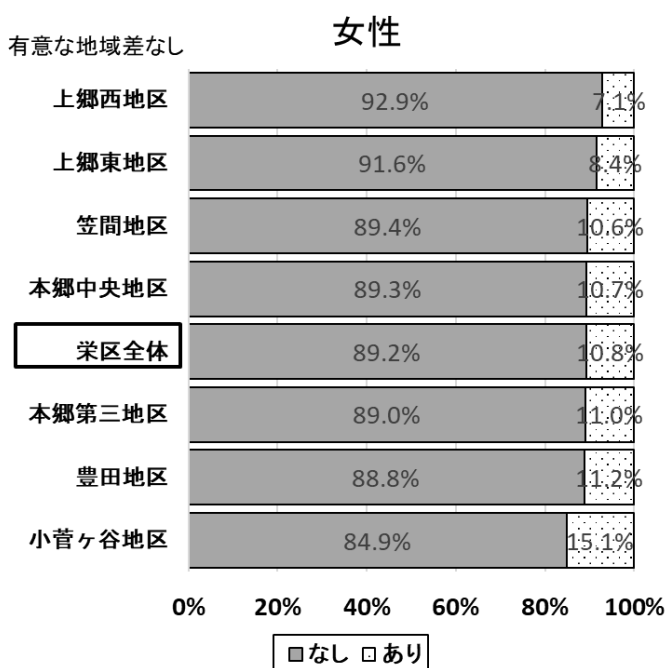
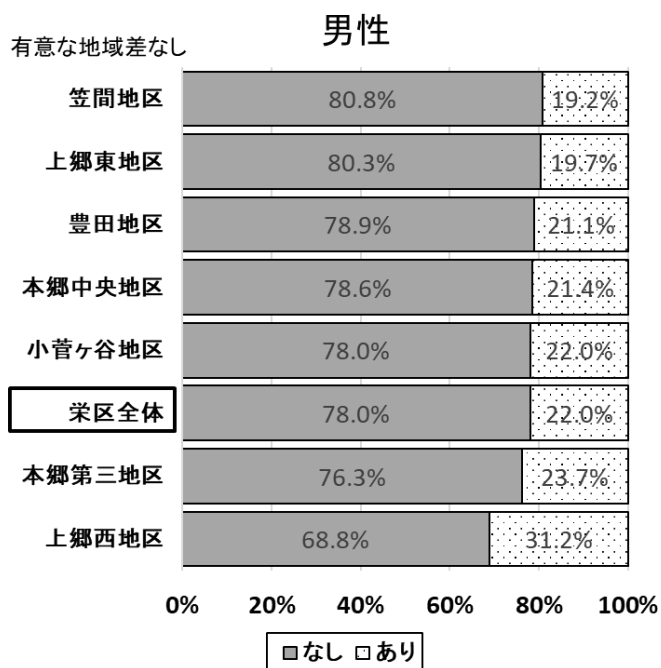
(高齢者全体)

⇒「糖尿病なし(良好)」の割合が高い順



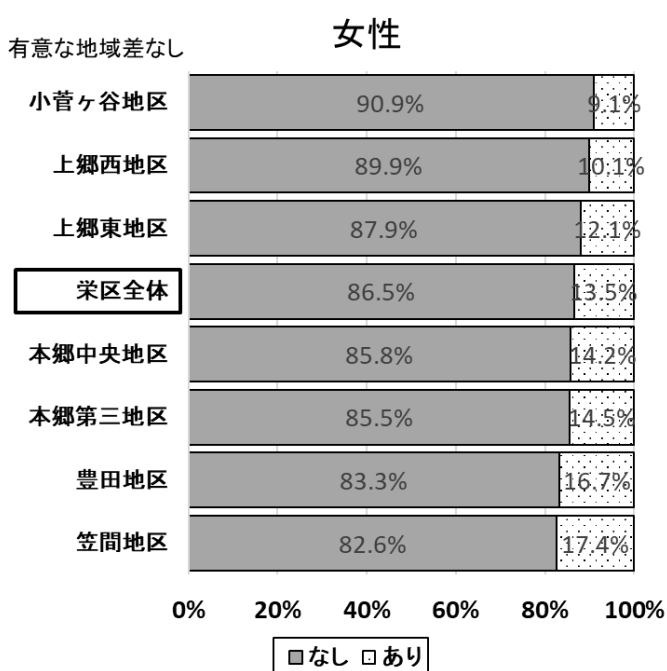
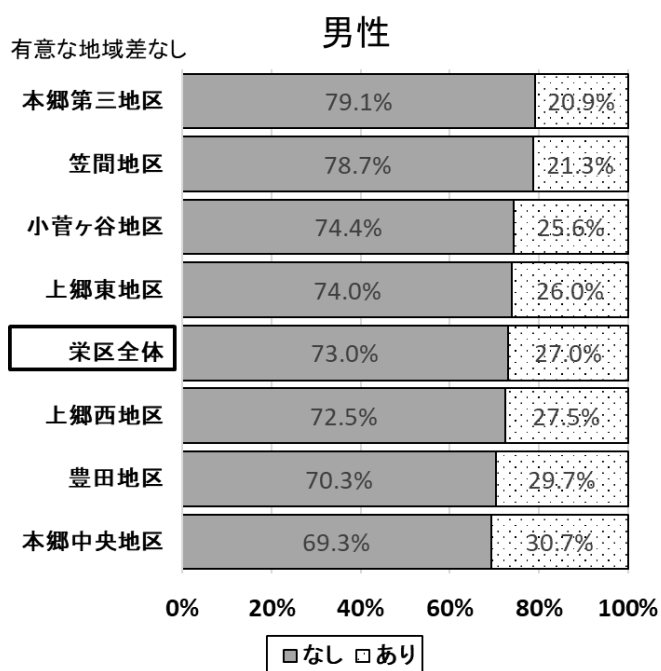
### 65-74歳

糖尿病の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
 →「糖尿病なし(良好)」の割合が高い順



### 75-84歳

糖尿病の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
 →「糖尿病なし(良好)」の割合が高い順



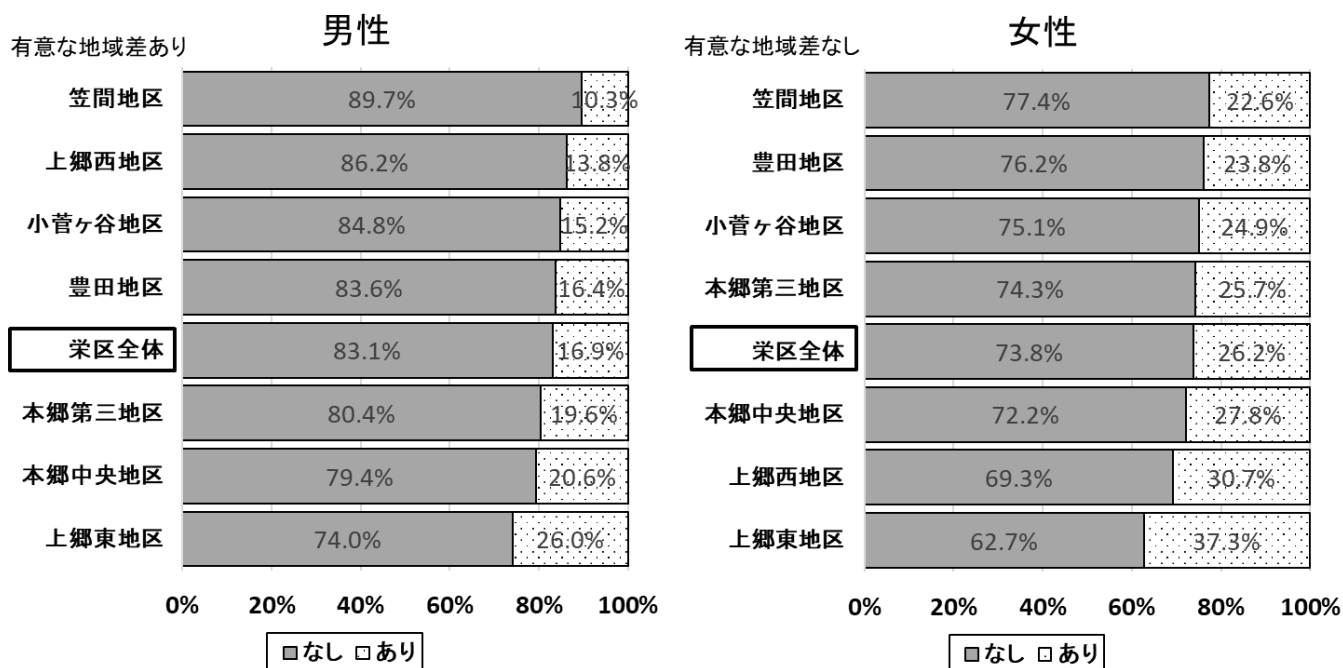
コメント：

問3の質問で、病院や健康診断で糖尿病を指摘されたことがあるかについて尋ねました。

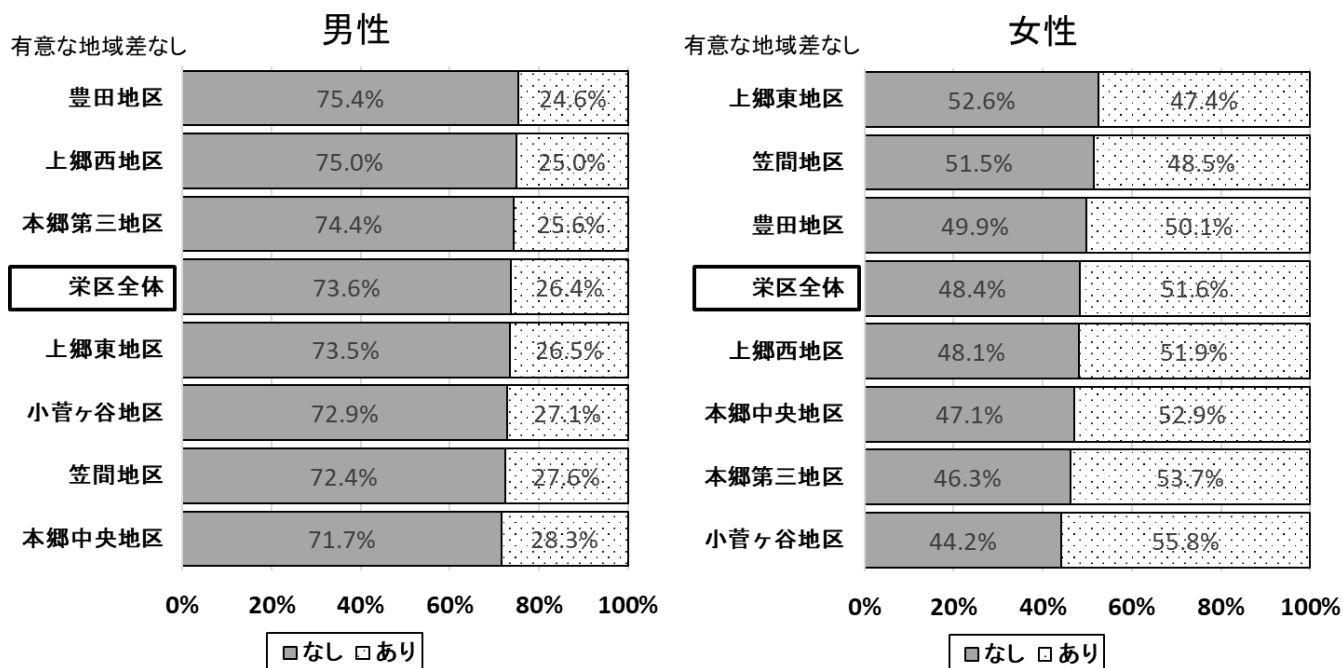
「1. 指摘されたことはない」、「2. 現在治療中」、「3. 以前治療していた」、「4. 指摘されたが、治療していない」の4択で回答を求め、2～4の回答を糖尿病ありとしています。

糖尿病の割合は、55-64歳の男性で13.6%、女性で6.6%、65-84歳の男性で24.9%、女性で22.5%でした。いずれの年代においても、女性よりも男性で高値を示しました。男女とも、すべての年代において有意な地域差はありませんでしたが、**上郷西地区**男性では、この割合が比較的高値を示す傾向にありました。

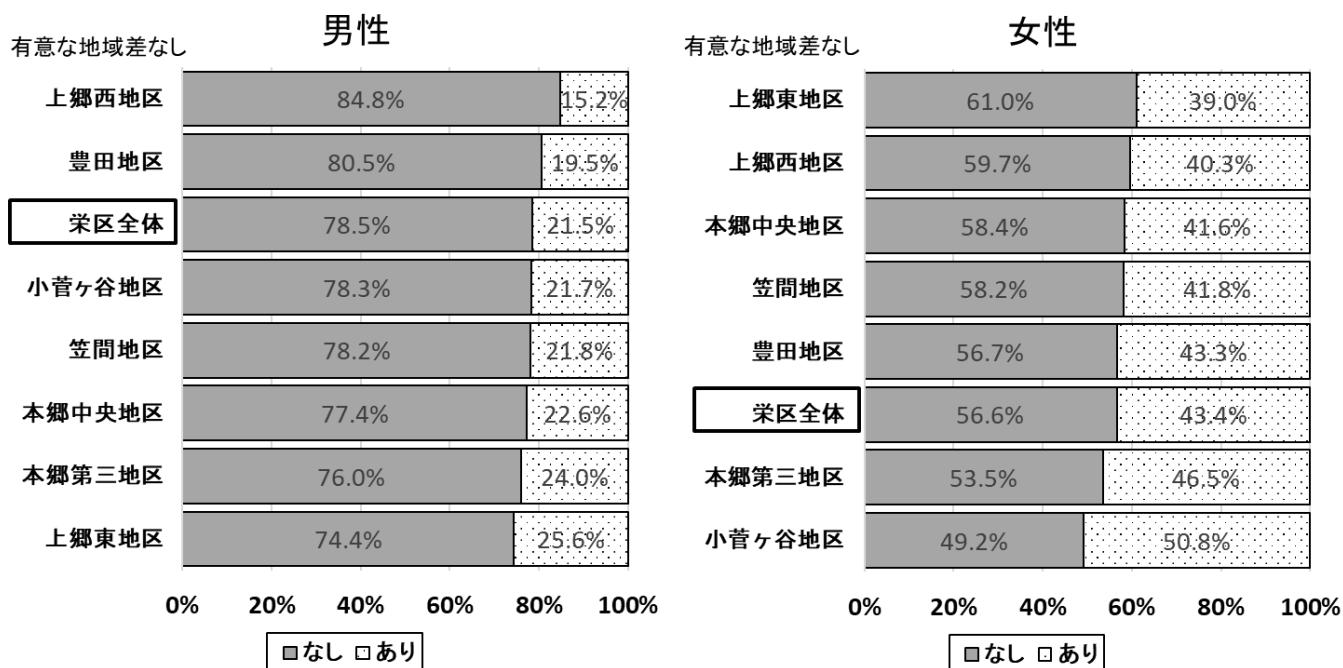
**55-64歳 骨・関節の病気の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」**  
 ⇒「骨・関節の病気なし(良好)」の割合が高い順



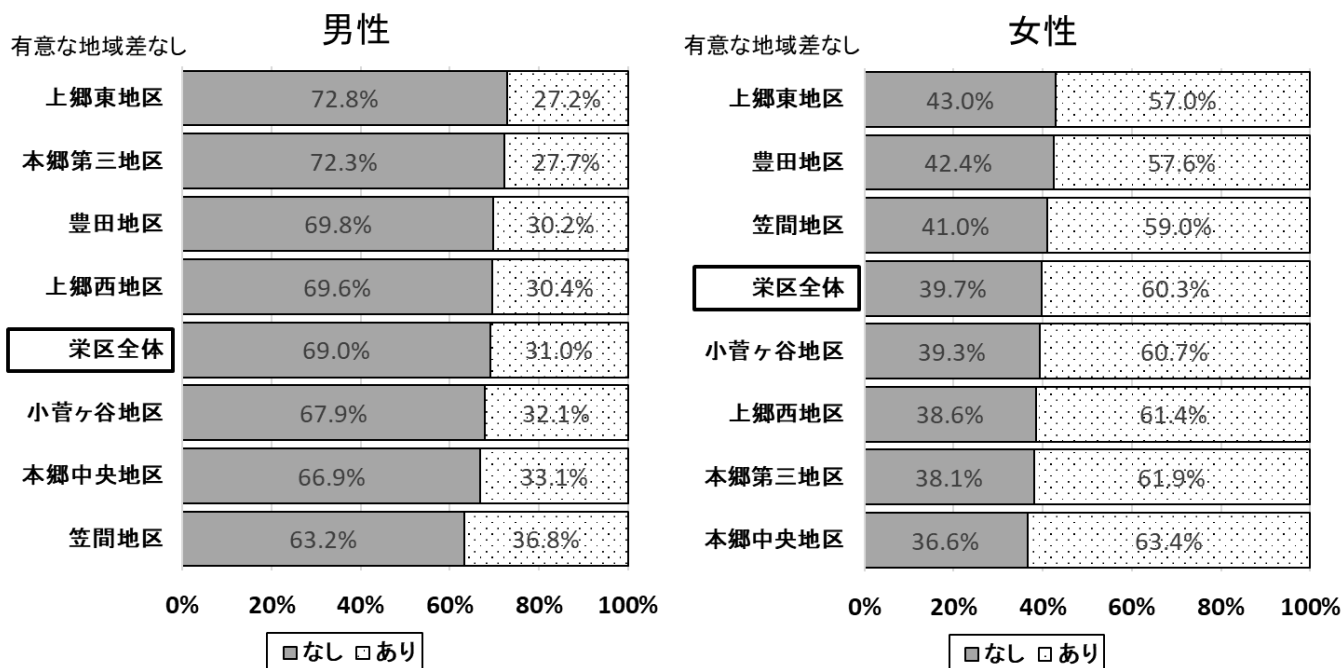
**65-84歳 骨・関節の病気の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」**  
 (高齢者全体) ⇒「骨・関節の病気なし(良好)」の割合が高い順



**65-74歳 骨・関節の病気の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」**  
 ⇒「骨・関節の病気なし(良好)」の割合が高い順



**75-84歳 骨・関節の病気の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」**  
 ⇒「骨・関節の病気なし(良好)」の割合が高い順



コメント：

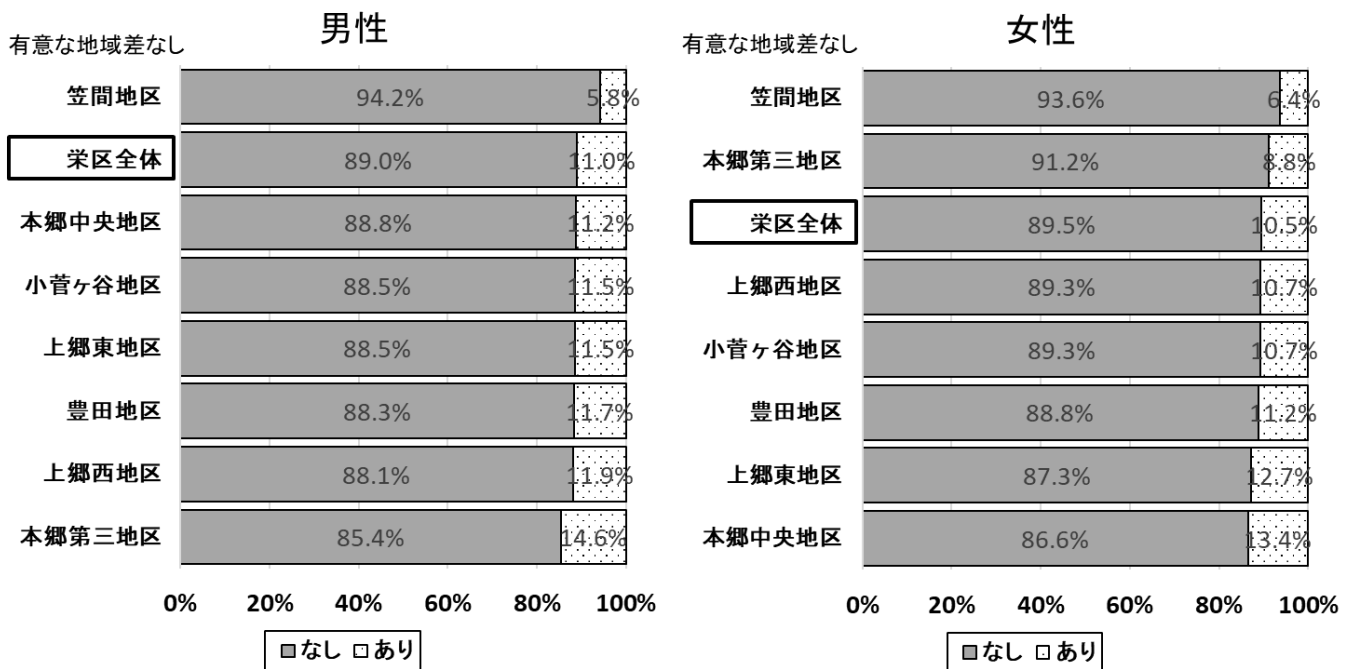
問3の質問で、病院や健康診断で骨・関節の病気を指摘されたことがあるかについて尋ねました。「1. 指摘されたことはない」、「2. 現在治療中」、「3. 以前治療していた」、「4. 指摘されたが、治療していない」の4択で回答を求め、2～4の回答を骨・関節の病気ありとしています。

骨・関節の病気の割合は、55-64歳の男性で16.9%、女性で26.2%、65-84歳の男性で26.4%、女性で51.6%でした。いずれの年代においても、男性よりも女性で高値を示しました。特に、65-84歳女性の半数以上が骨・関節の病気を保有していました。

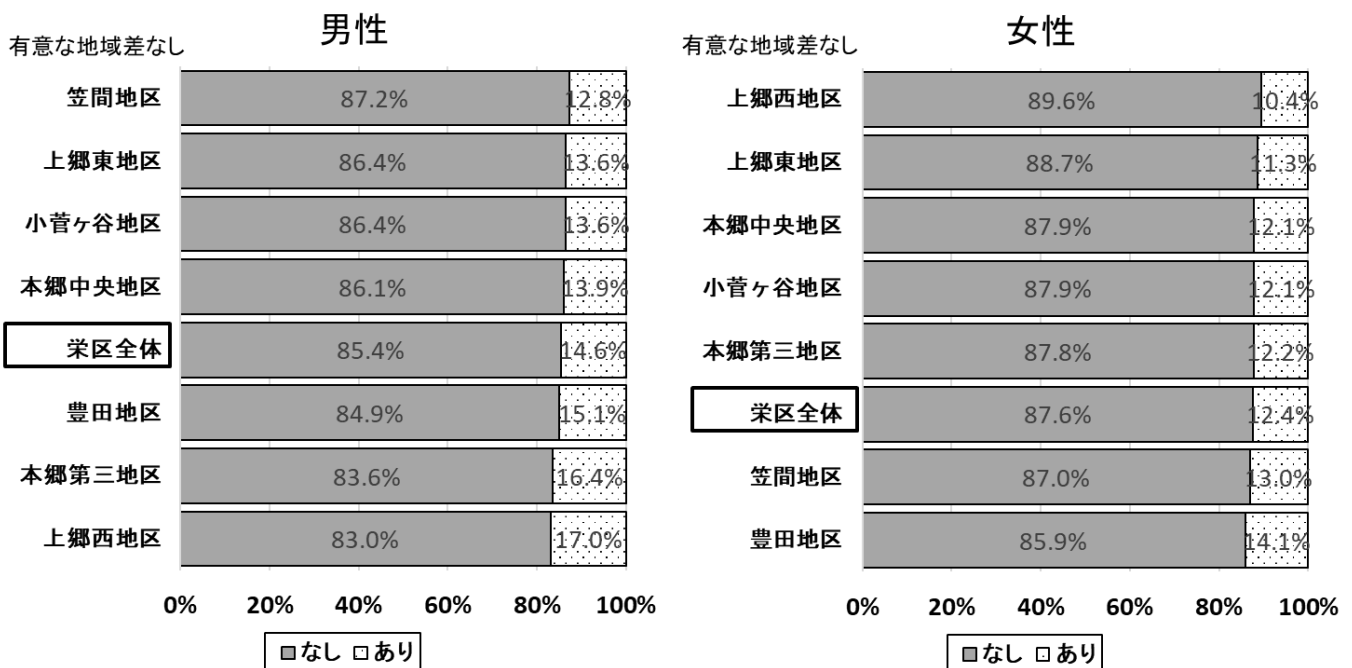
年代別にみると、65歳以上では男女とも有意な地域差がありませんでしたが、55-64歳男性では有意な地域差がみられ、男女とも上郷東地区でこの割合が最も高値を示しました。



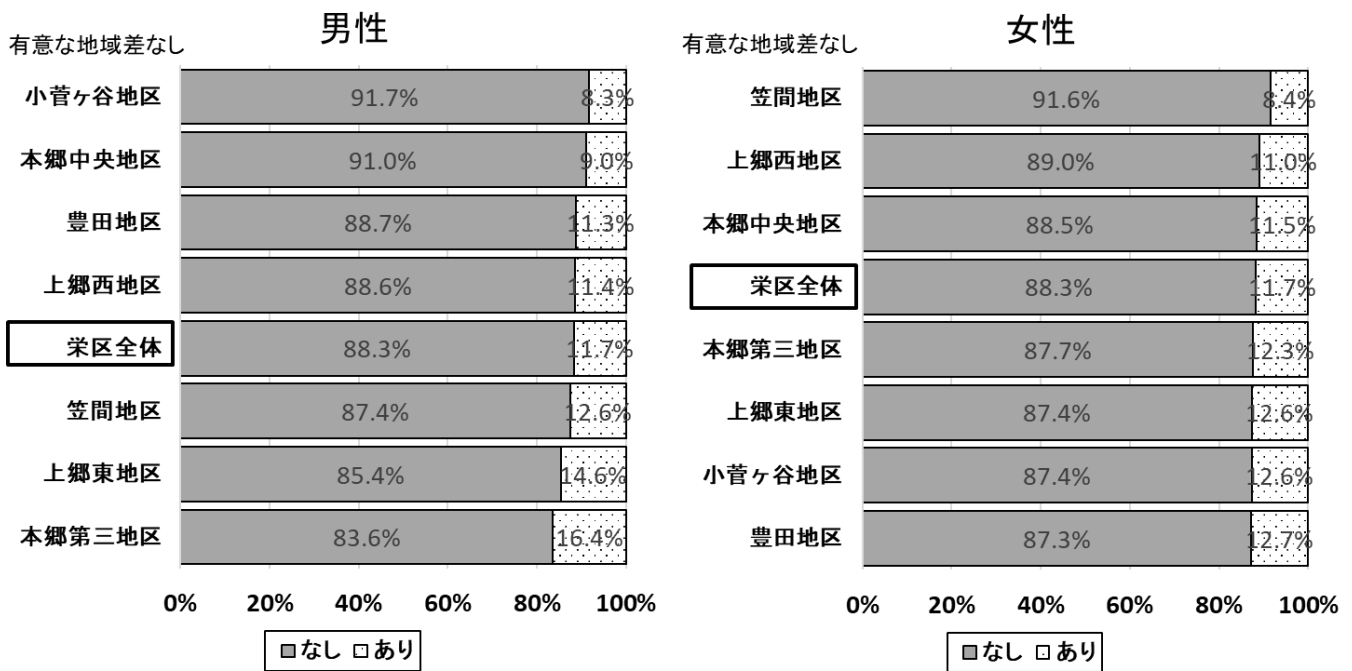
肺・呼吸器の病気の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
**55-64歳** →「肺・呼吸器の病気なし(良好)」の割合が高い順



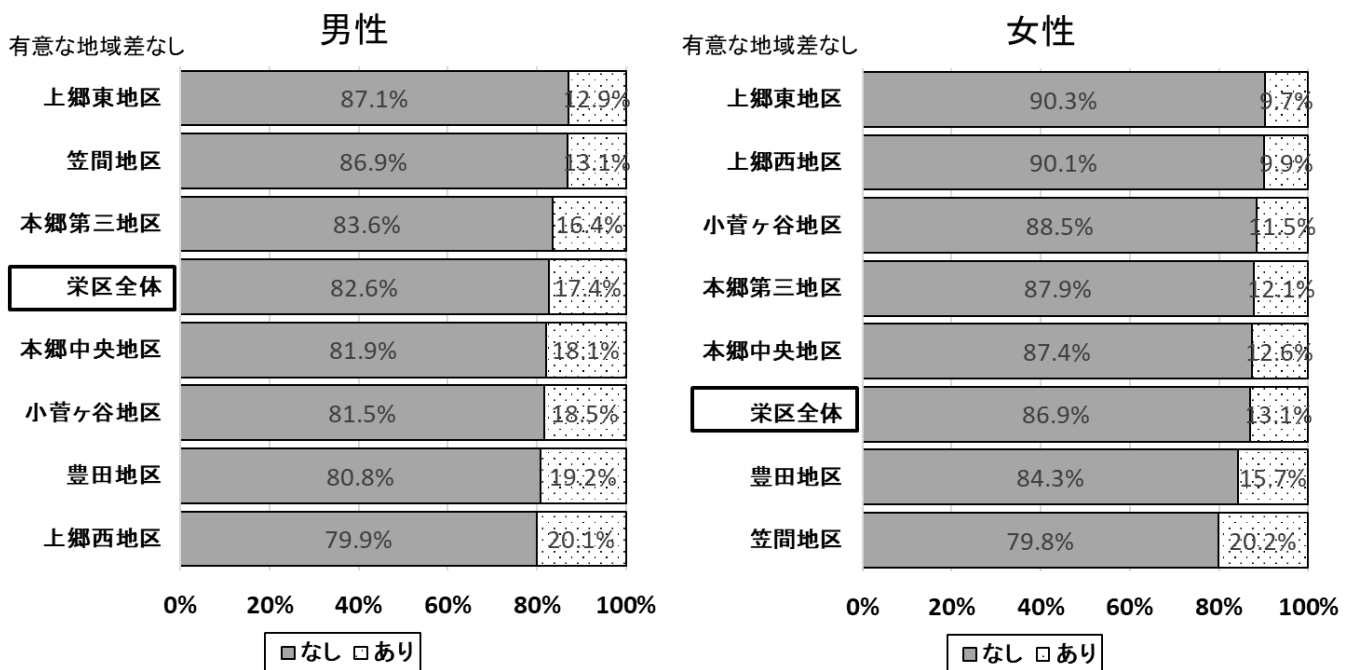
肺・呼吸器の病気の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
**65-84歳 (高齢者全体)** →「肺・呼吸器の病気なし(良好)」の割合が高い順



肺・呼吸器の病気の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
**65-74歳** →「肺・呼吸器の病気なし(良好)」の割合が高い順



肺・呼吸器の病気の既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
**75-84歳** →「肺・呼吸器の病気なし(良好)」の割合が高い順



コメント：

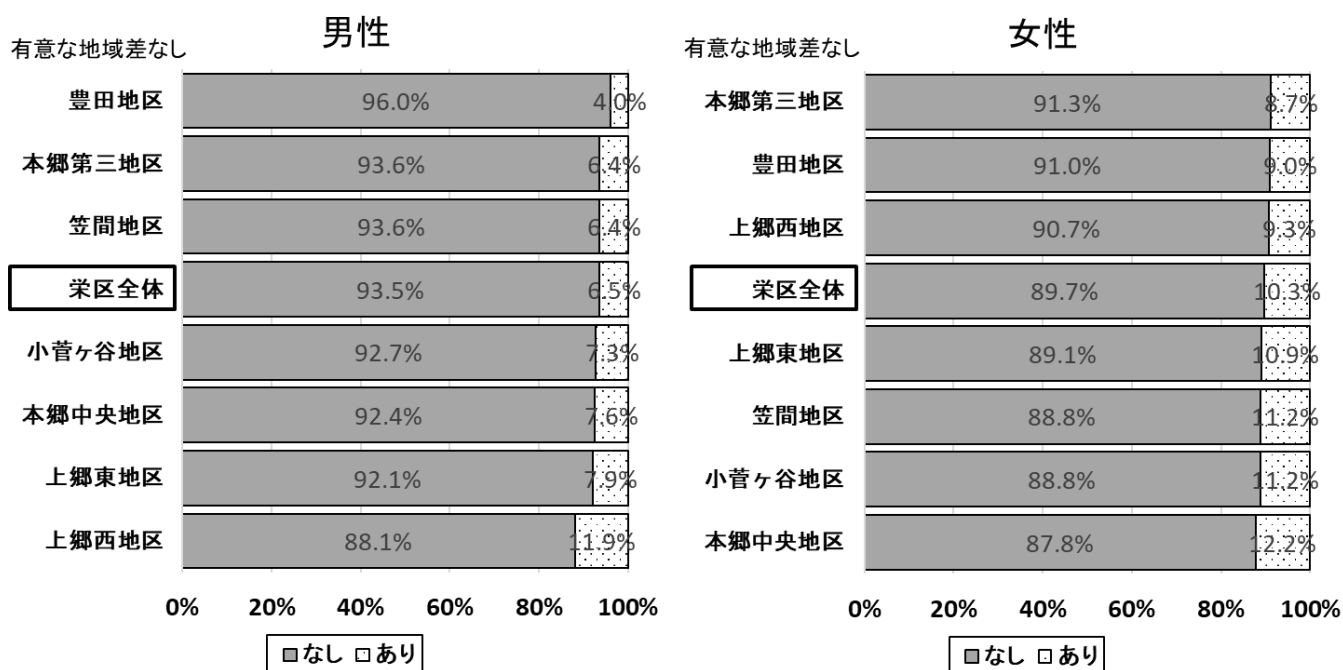
問3の質問で、病院や健康診断で肺・呼吸器の病気を指摘されたことがあるかについて尋ねました。「1. 指摘されたことはない」、「2. 現在治療中」、「3. 以前治療していた」、「4. 指摘されたが、治療していない」の4択で回答を求め、2~4の回答を肺・呼吸器の病気ありとしています。

肺・呼吸器の病気の割合は、55-64歳の男性で11.0%、女性で10.5%、65-84歳の男性で14.6%、女性で12.4%でした。いずれの年代においても、有意な地域差や性差はありませんでした。

### 55-64歳

がんの既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」

⇒「がんなし(良好)」の割合が高い順

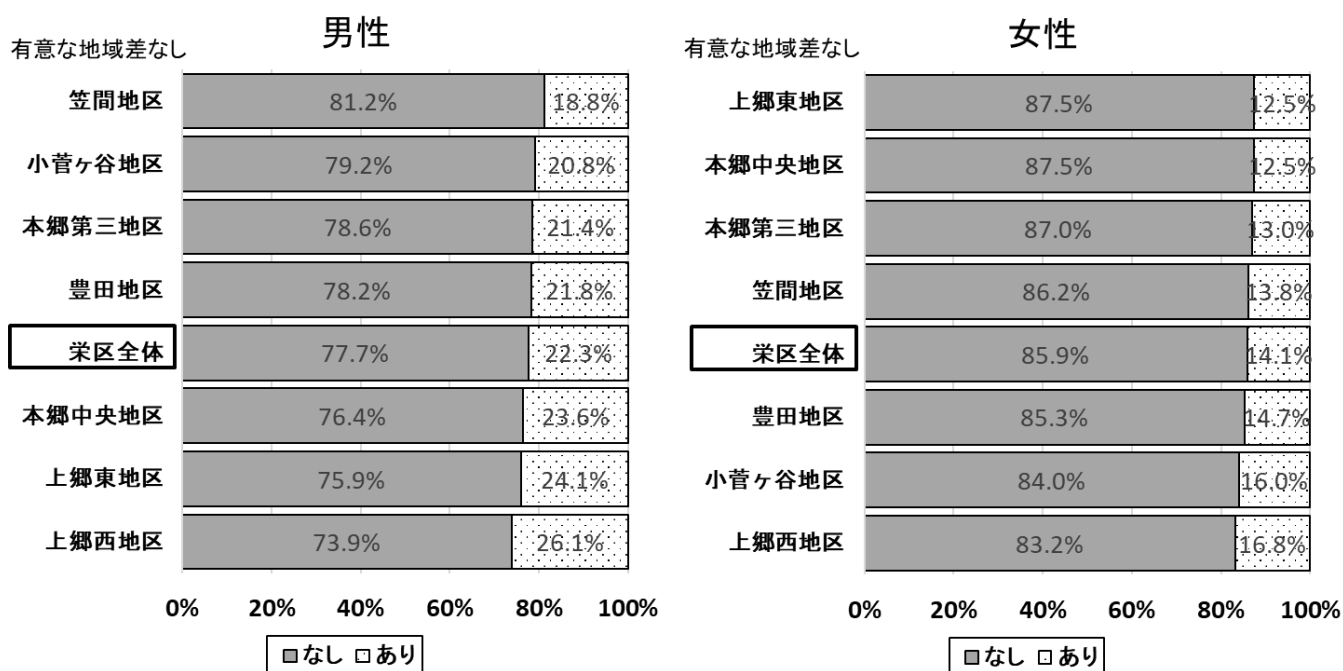


### 65-84歳

がんの既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」

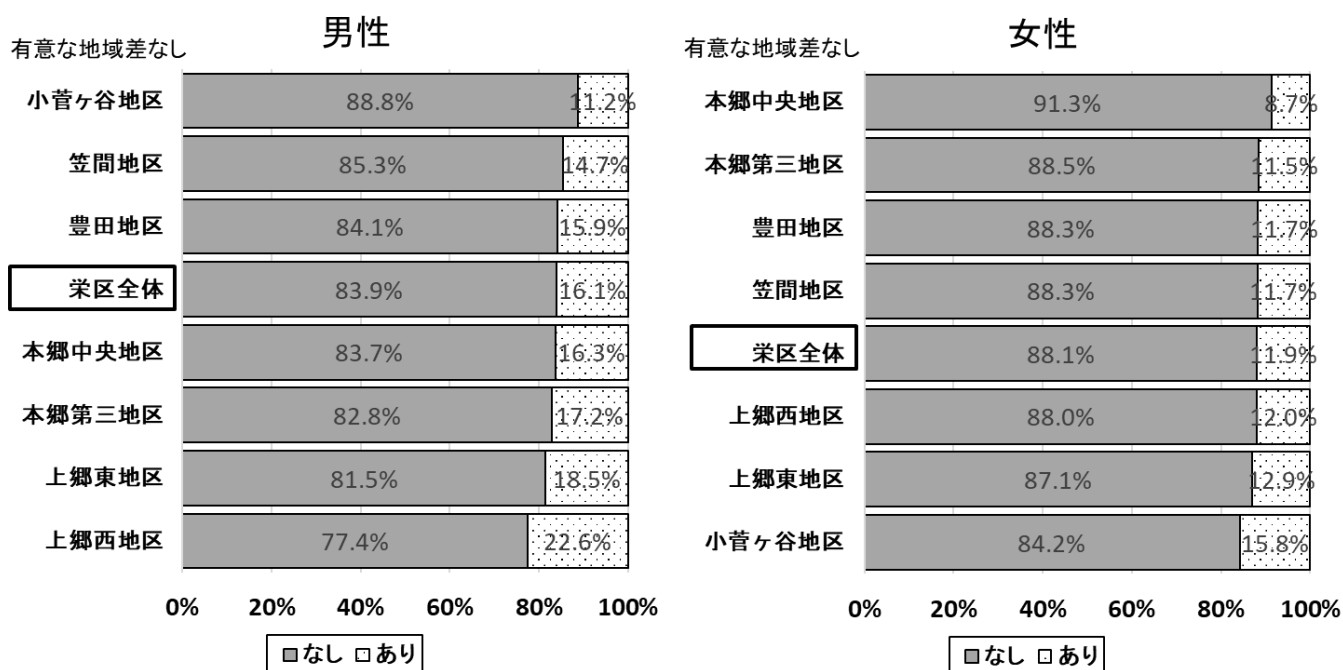
(高齢者全体)

⇒「がんなし(良好)」の割合が高い順



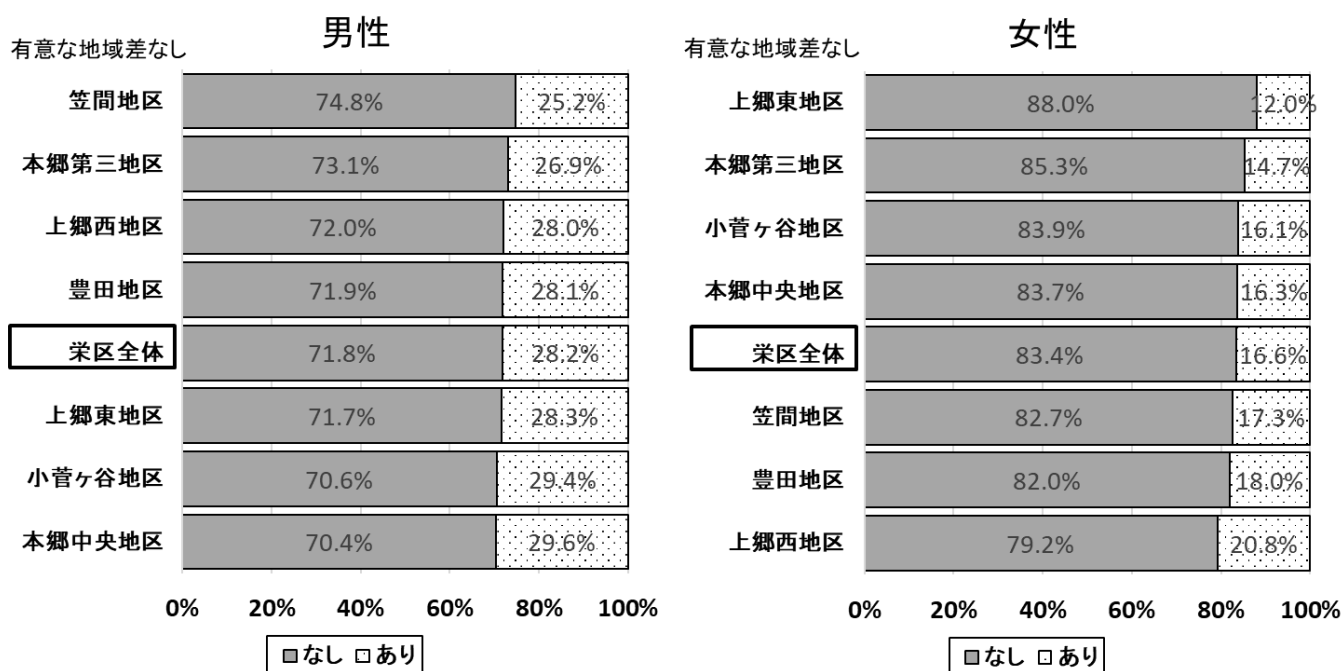
## 65-74歳

がんの既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
 ⇒「がんなし(良好)」の割合が高い順



## 75-84歳

がんの既往「病院や健診で指摘されたことはありますか。」  
 ⇒「がんなし(良好)」の割合が高い順



コメント：

問3の質問で、病院や健康診断でがんを指摘されたことがあるかについて尋ねました。「1. 指摘されたことはない」、「2. 現在治療中」、「3. 以前治療していた」、「4. 指摘されたが、治療していない」の4択で回答を求め、2~4の回答をがんありとしています。

がんの割合は、55-64歳の男性で6.5%、女性で10.3%、65-84歳の男性で22.3%、女性で14.1%でした。男女とも、55-64歳よりも65-84歳でこの割合が高値を示しました。

いずれの年代においても、男女とも、有意な地域差はありませんでしたが、**上郷西地区**では、この割合が比較的高値を示す傾向にありました。

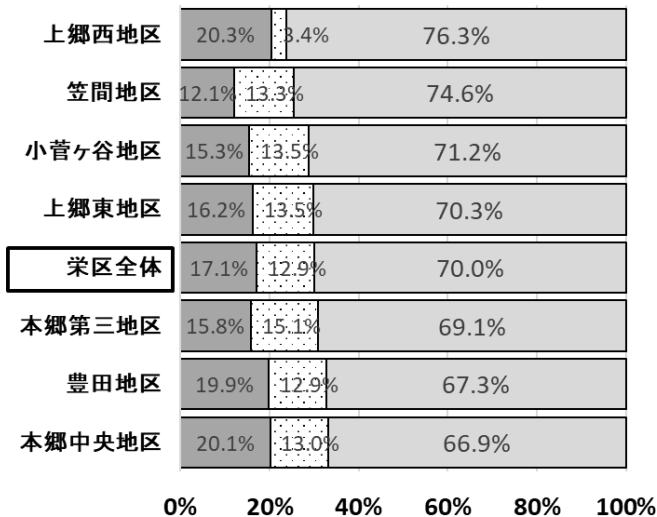
## 55-64歳

肩の痛み「現在、肩が痛むことはありますか。」

⇒「痛みはない」の割合が高い順

有意な地域差なし

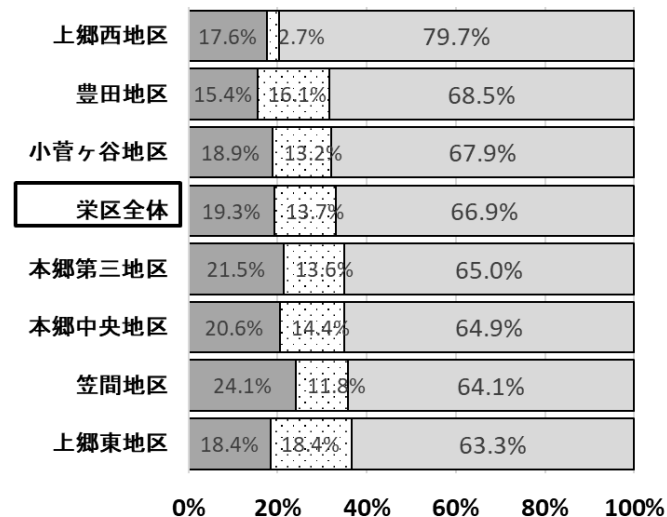
男性



□ 3か月以上続く痛みがある □ 痛みはあるが3か月未満  
□ 痛みはない

有意な地域差なし

女性



□ 3か月以上続く痛みがある □ 痛みはあるが3か月未満  
□ 痛みはない

## 65-84歳

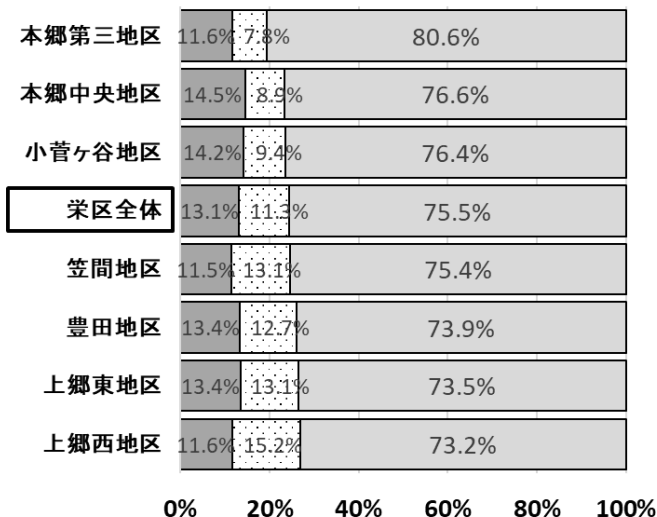
肩の痛み「現在、肩が痛むことはありますか。」

⇒「痛みはない」の割合が高い順

(高齢者全体)

有意な地域差なし

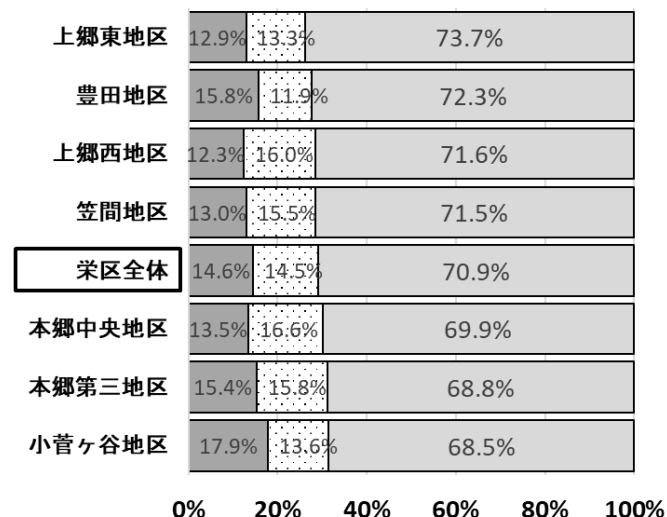
男性



□ 3か月以上続く痛みがある □ 痛みはあるが3か月未満  
□ 痛みはない

有意な地域差なし

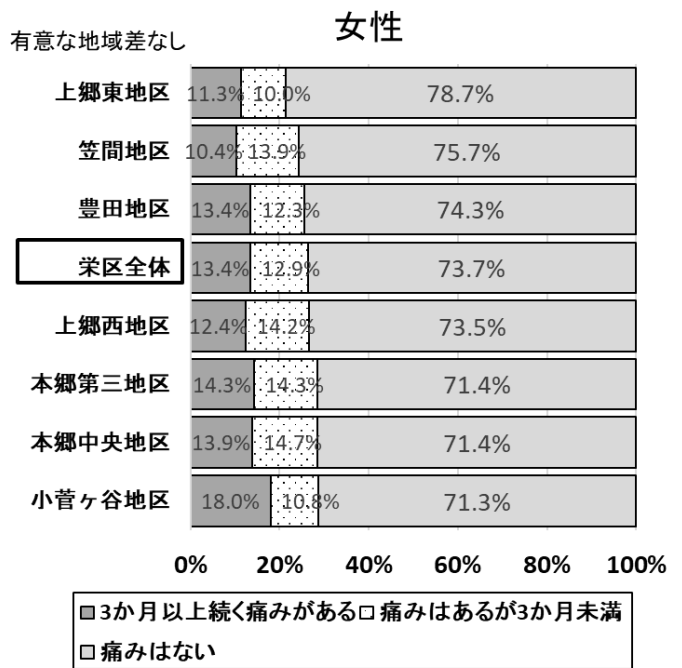
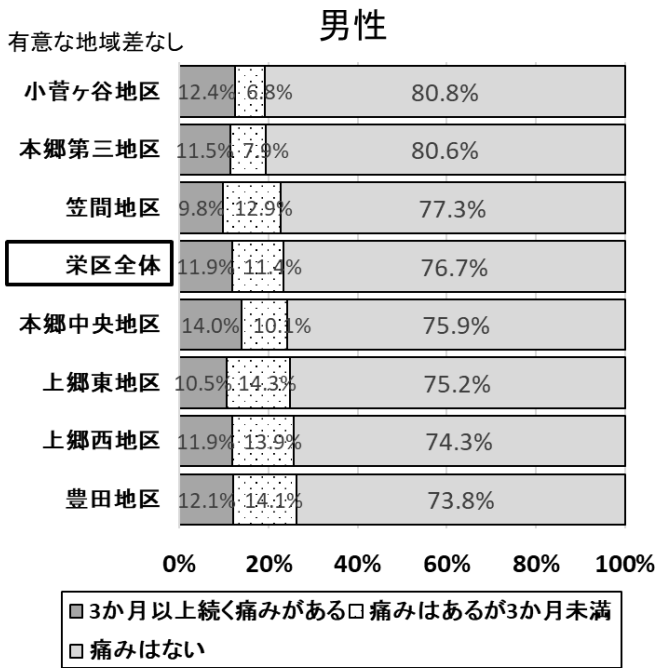
女性



□ 3か月以上続く痛みがある □ 痛みはあるが3か月未満  
□ 痛みはない

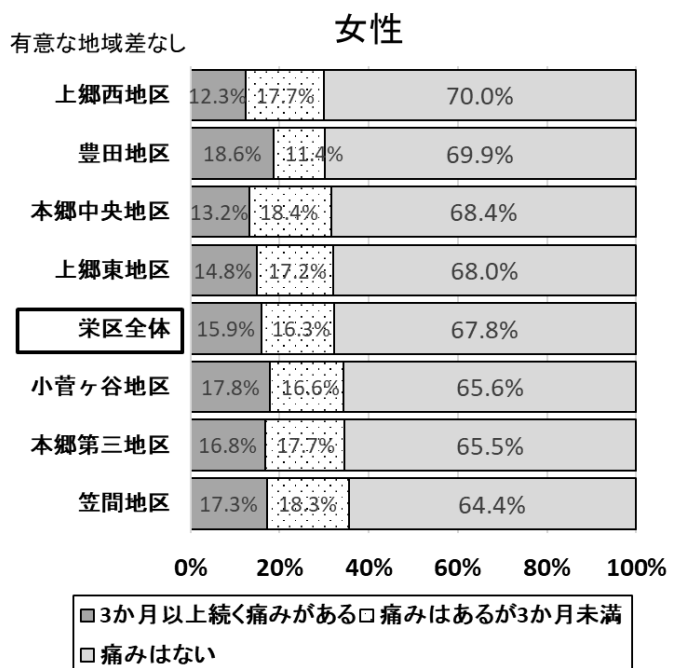
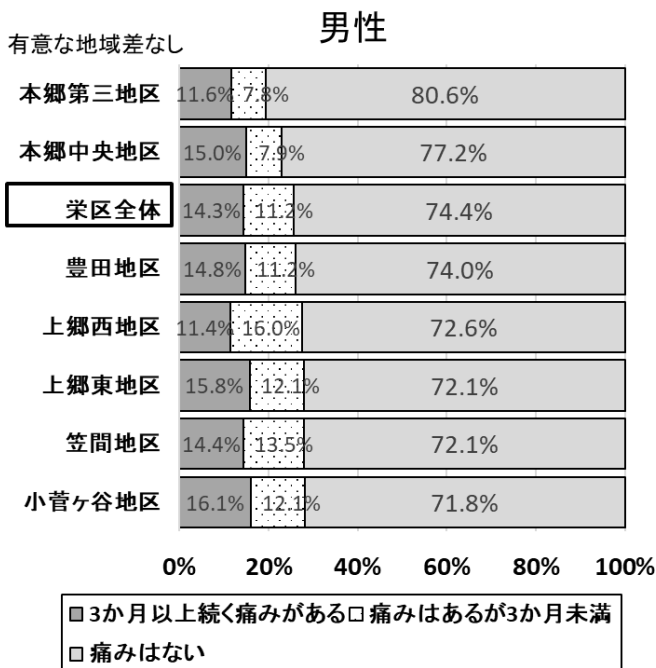
## 65-74歳

肩の痛み「現在、肩が痛むことはありますか。」  
 ⇒「痛みはない」の割合が高い順



## 75-84歳

肩の痛み「現在、肩が痛むことはありますか。」  
 ⇒「痛みはない」の割合が高い順





コメント：

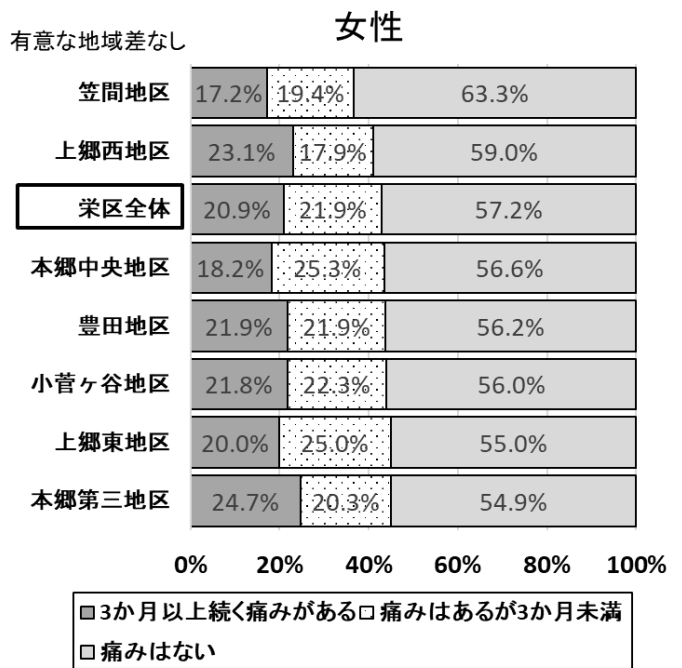
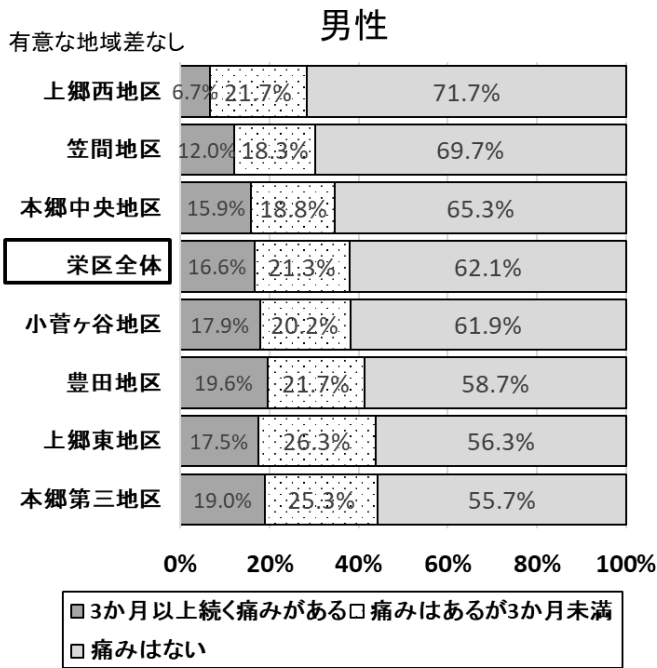
問7の質問で、現在、肩が痛むかについて尋ね、「1. 3ヵ月以上続く痛みがある」、「2. 痛みがあるが3ヵ月未満」、「3. 痛みはない」の3択で回答を求めました。国際疼痛学会では、3ヵ月以上続く痛みは慢性痛、3ヵ月未満の痛みは急性痛として定義されています。

肩の痛みがある（「3ヵ月以上続く痛みがある」と「痛みがあるが3ヵ月未満」の合計）者の割合は、55-64歳の男性で30.0%、女性で33.0%、65-84歳の男性で24.4%、女性で29.1%でした。男女とも、65-84歳よりも55-64歳で、男性よりも女性で、この割合が高値を示しました。

いずれの年代においても、男女とも有意な地域差はありませんでした。男女とも上郷西地区の55-64歳では、この割合が最も低値を示しました。

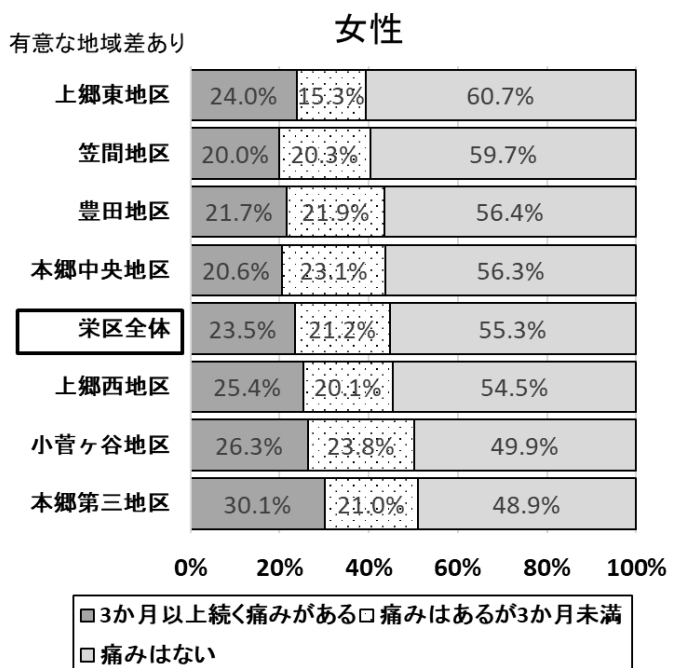
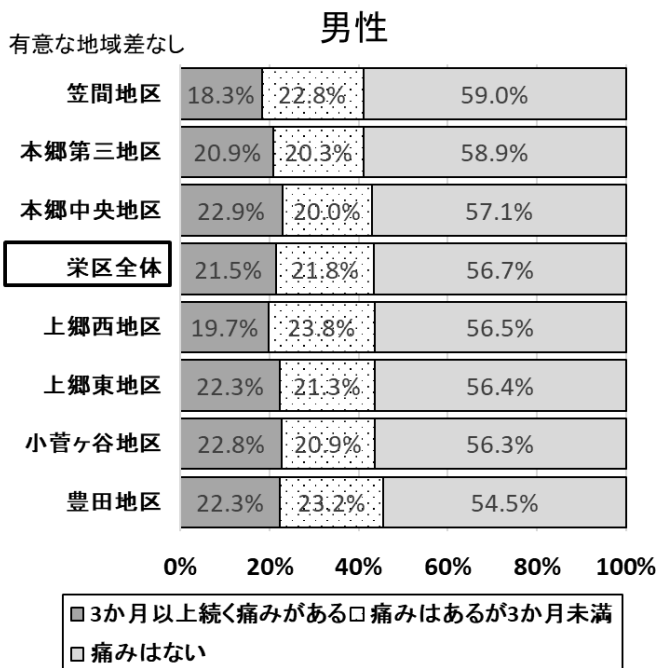
## 55-64歳

腰の痛み「現在、腰が痛むことはありますか。」  
 ⇒「痛みはない」の割合が高い順



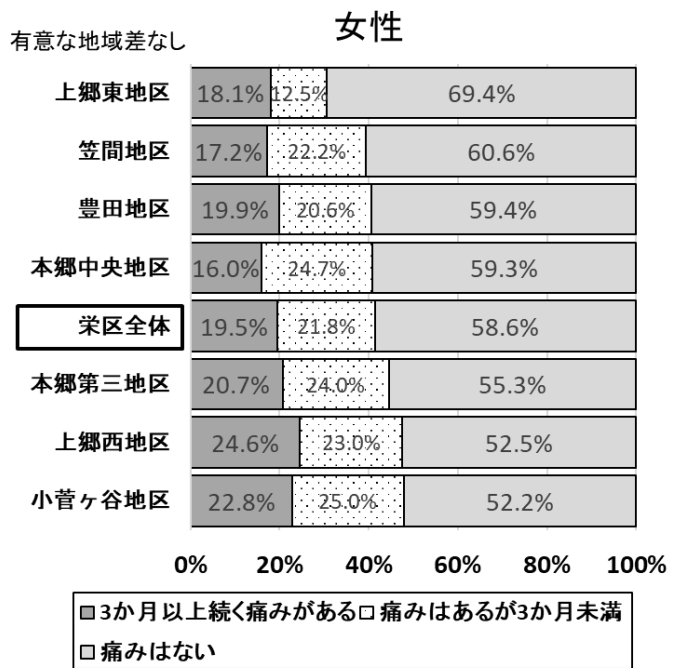
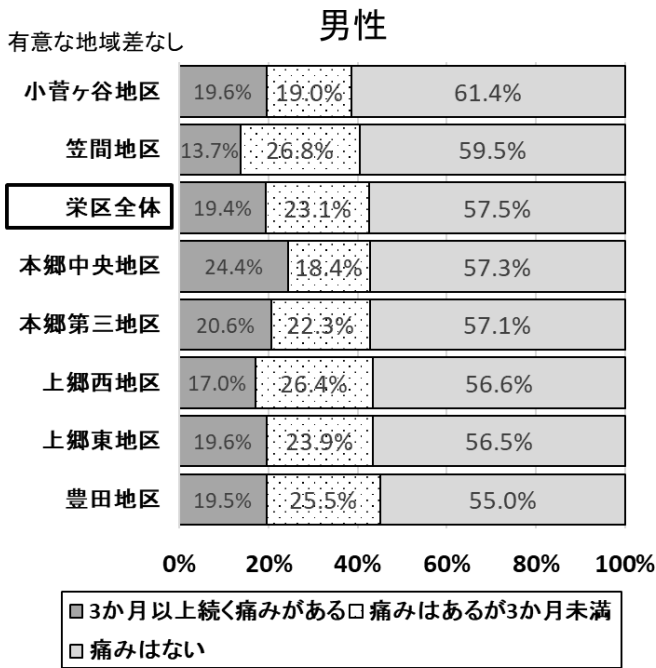
## 65-84歳 (高齢者全体)

腰の痛み「現在、腰が痛むことはありますか。」  
 ⇒「痛みはない」の割合が高い順



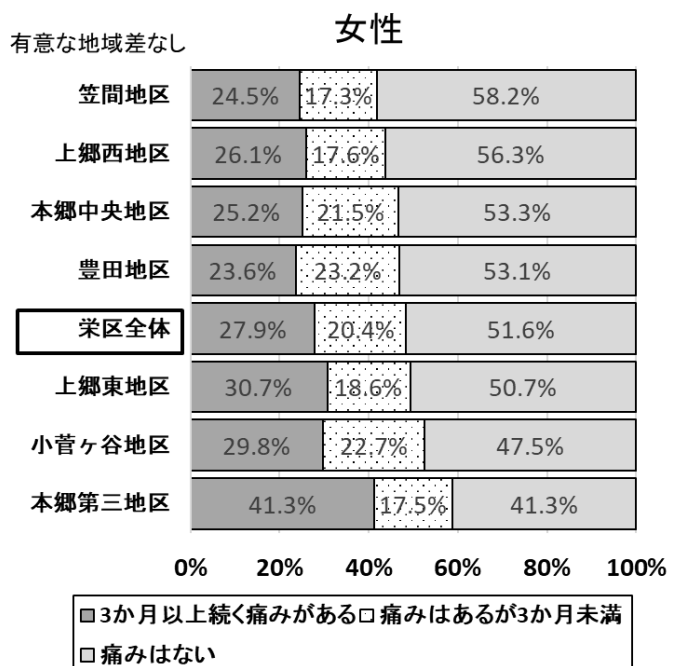
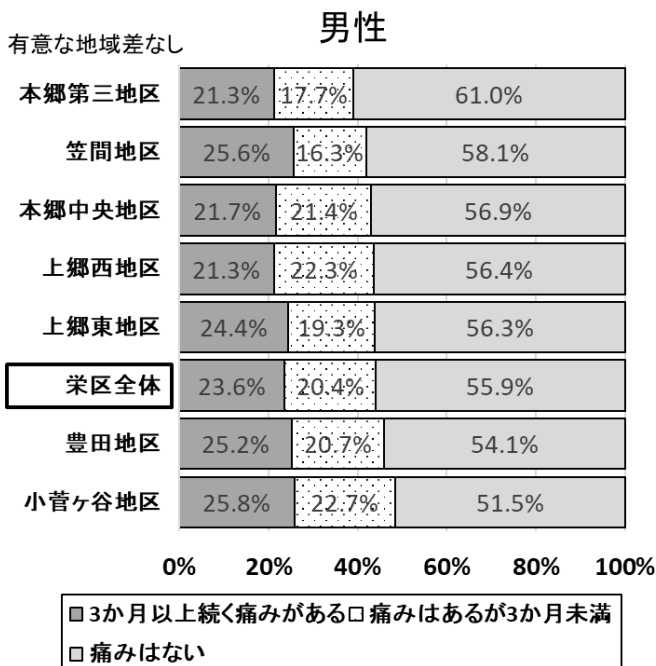
## 65-74歳

腰の痛み「現在、腰が痛むことはありますか。」  
 ⇒「痛みはない」の割合が高い順



## 75-84歳

腰の痛み「現在、腰が痛むことはありますか。」  
 ⇒「痛みはない」の割合が高い順



コメント：

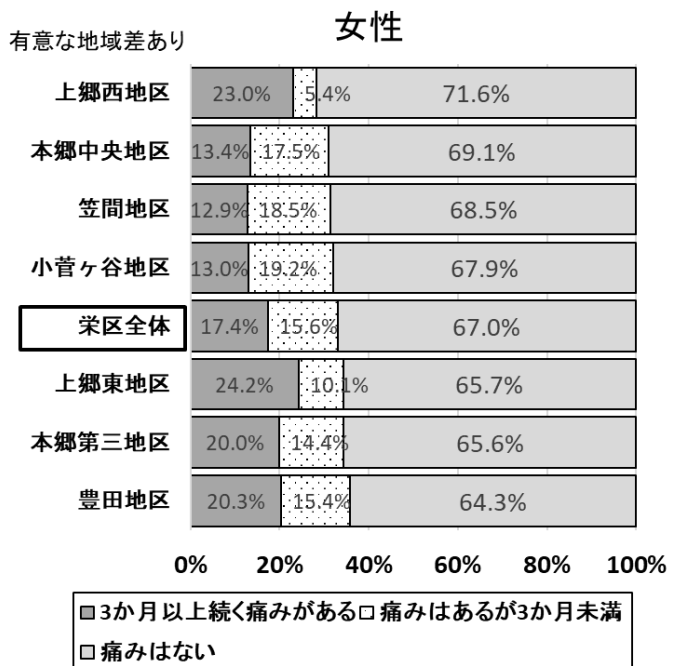
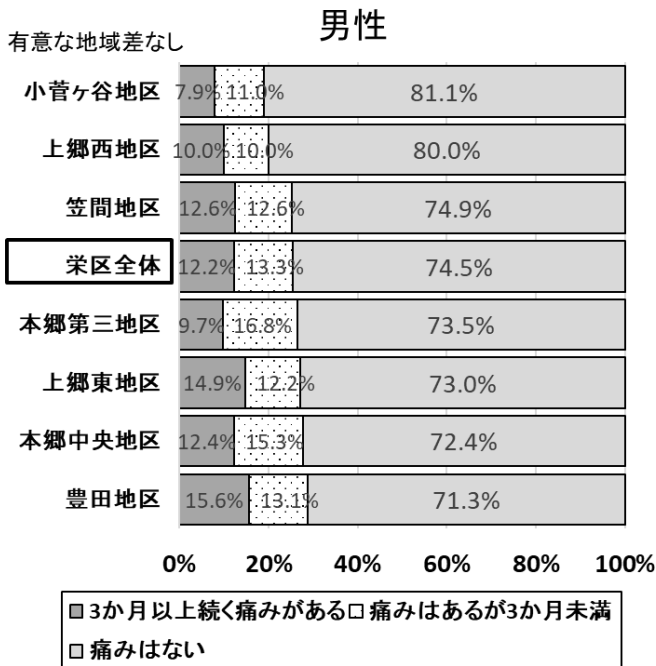
問7の質問で、現在、腰が痛むかについて尋ね、「1. 3ヵ月以上続く痛みがある」、「2. 痛みがあるが3ヵ月未満」、「3. 痛みはない」の3択で回答を求めました。国際疼痛学会では、3ヵ月以上続く痛みは慢性痛、3ヵ月未満の痛みは急性痛として定義されています。

腰の痛みがある（「3ヵ月以上続く痛みがある」と「痛みがあるが3ヵ月未満」の合計）者の割合は、55-64歳の男性で37.9%、女性で42.8%、65-84歳の男性で43.3%、女性で44.7%でした。55-64歳よりも65-84歳で、男性よりも女性で、この割合が高値を示しました。

65-84歳女性のみで有意な地域差があり、小菅ヶ谷地区（50.1%）、本郷第三地区（51.1%）の女性では、この割合が比較的高値を示しました。これには、75-84歳女性のこの割合が高いことが起因しているようでした。

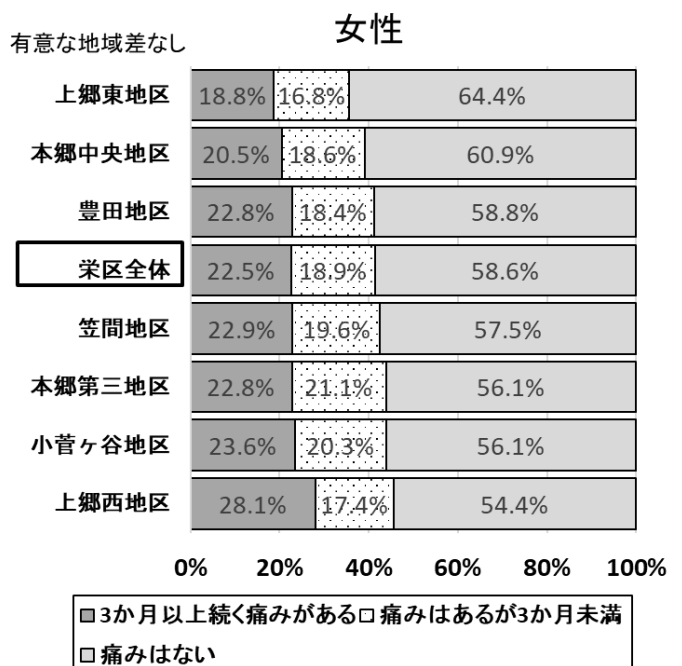
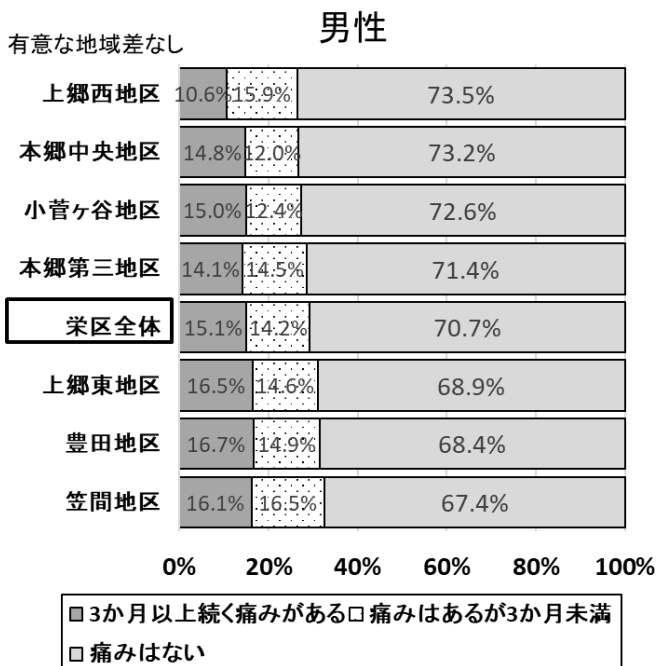
## 55-64歳

ひざの痛み「現在、ひざが痛むことはありますか。」  
 ⇒「痛みはない」の割合が高い順



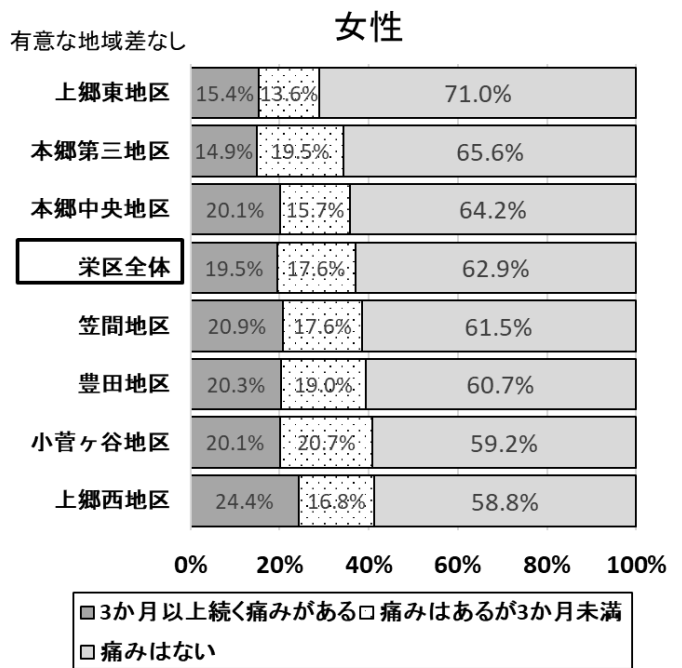
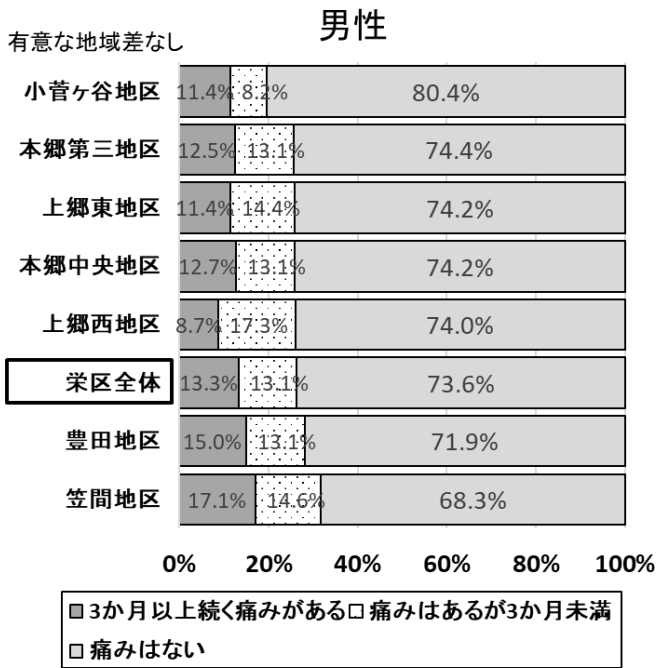
## 65-84歳 (高齢者全体)

ひざの痛み「現在、ひざが痛むことはありますか。」  
 ⇒「痛みはない」の割合が高い順



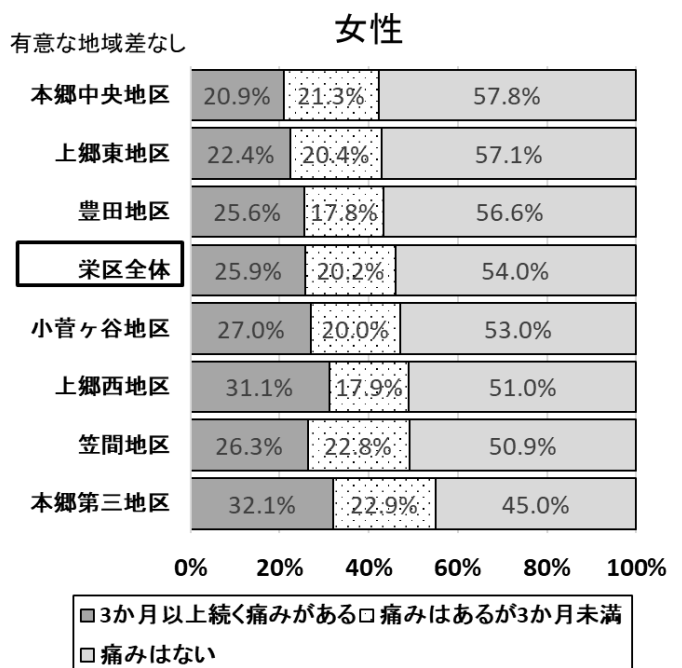
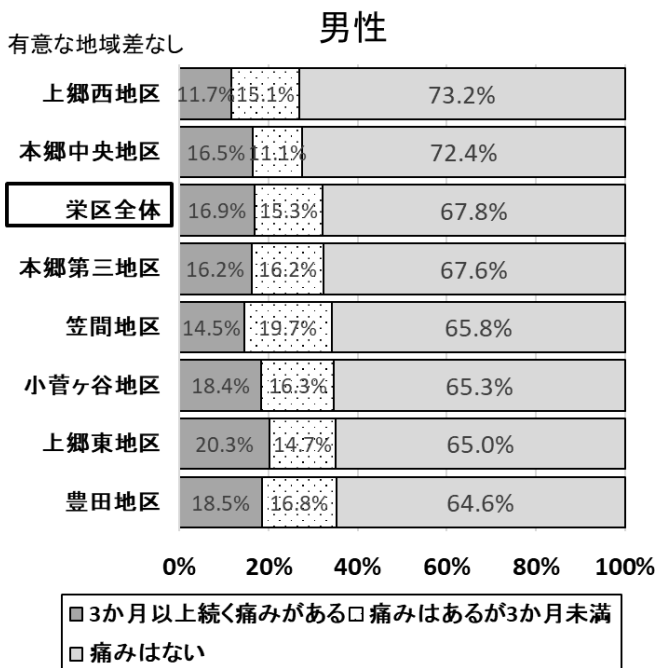
## 65-74歳

ひざの痛み「現在、ひざが痛むことはありますか。」  
 ⇒「痛みはない」の割合が高い順



## 75-84歳

ひざの痛み「現在、ひざが痛むことはありますか。」  
 ⇒「痛みはない」の割合が高い順



コメント：

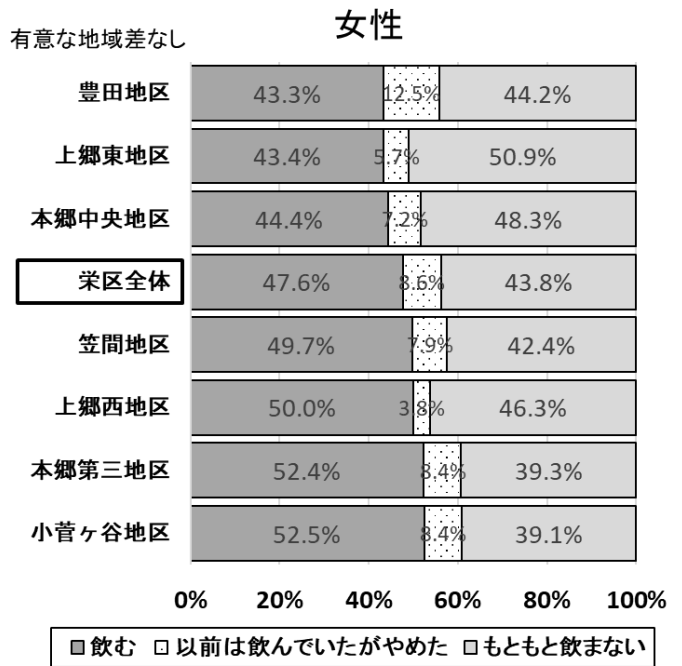
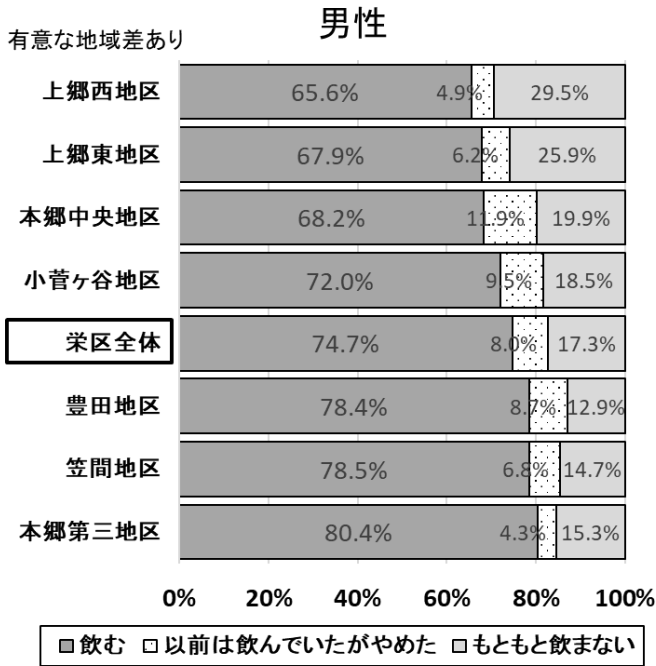
問7の質問で、現在、ひざが痛むかについて尋ね、「1. 3 ヶ月以上続く痛みがある」、「2. 痛みがあるが3 ヶ月未満」、「3. 痛みはない」の3択で回答を求めました。国際疼痛学会では、3 ヶ月以上続く痛みは慢性痛、3 ヶ月未満の痛みは急性痛として定義されています。

ひざの痛みがある（「3 ヶ月以上続く痛みがある」と「痛みがあるが3 ヶ月未満」の合計）者の割合は、55-64 歳の男性で25.5%、女性で22.1%、65-84 歳の男性で29.3%、女性で41.4%でした。この割合は、55-64 歳では女性よりも男性で、65-84 歳では男性よりも女性で、それぞれ高値を示しました。

55-64 歳女性のみで有意な地域差があり、**豊田地区**（35.7%）でこの割合が最も高値を示しました。また、慢性痛については、**上郷東地区**（24.2%）、**上郷西地区**（23.0%）で比較的高値を示しました。

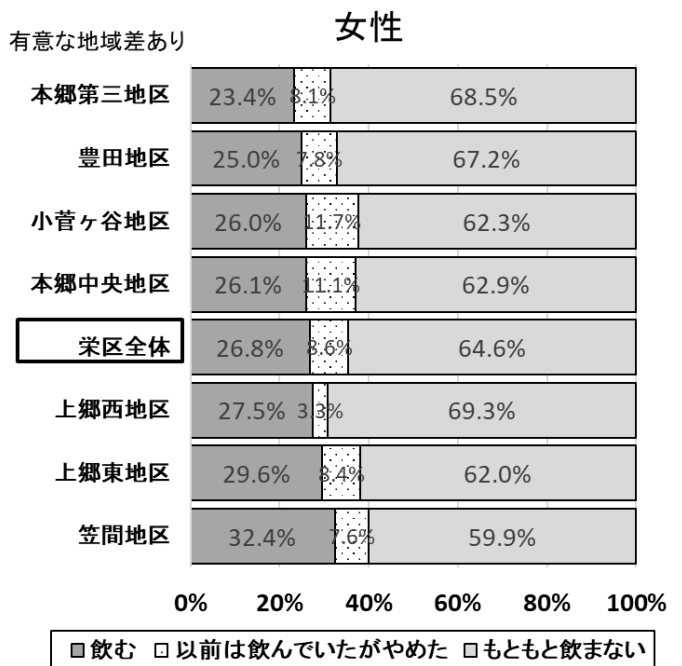
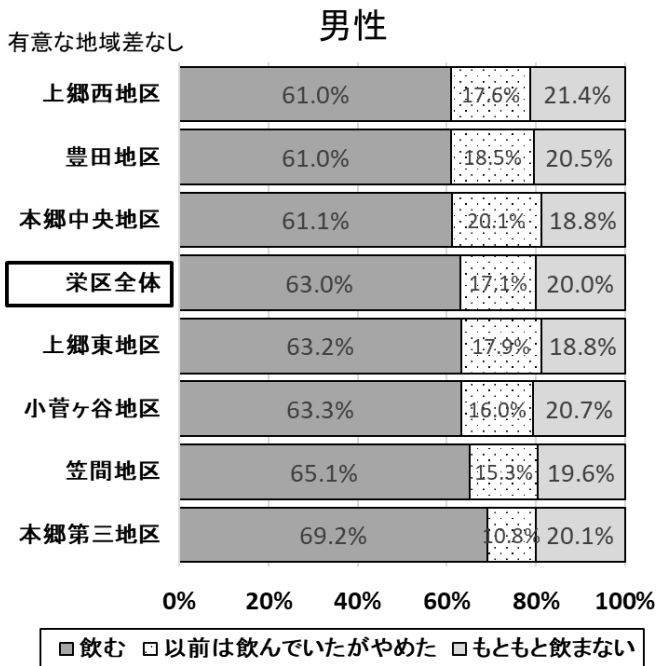
55-64歳

飲酒習慣 「あなたは現在、お酒(アルコール)を飲みますか。」  
 ⇒「飲む」の割合が低い順



65-84歳

飲酒習慣 「あなたは現在、お酒(アルコール)を飲みますか。」  
 (高齢者全体)  
 ⇒「飲む」の割合が低い順





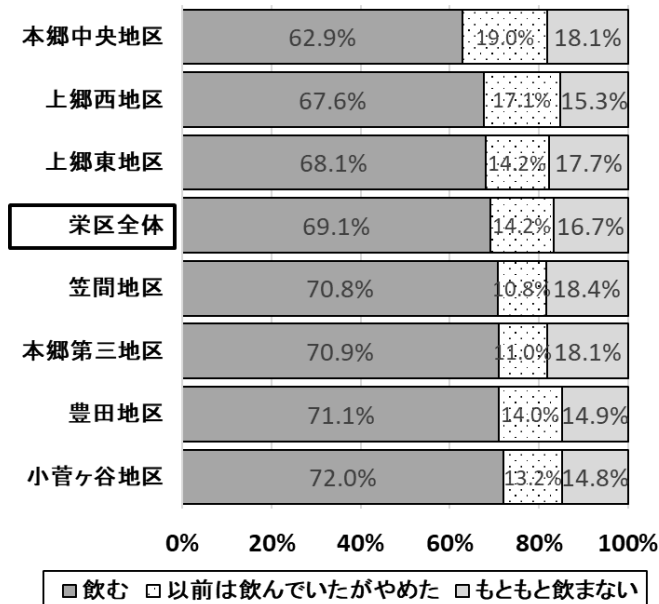
## 65-74歳

飲酒習慣 「あなたは現在、お酒(アルコール)を飲みますか。」

⇒「飲む」の割合が低い順

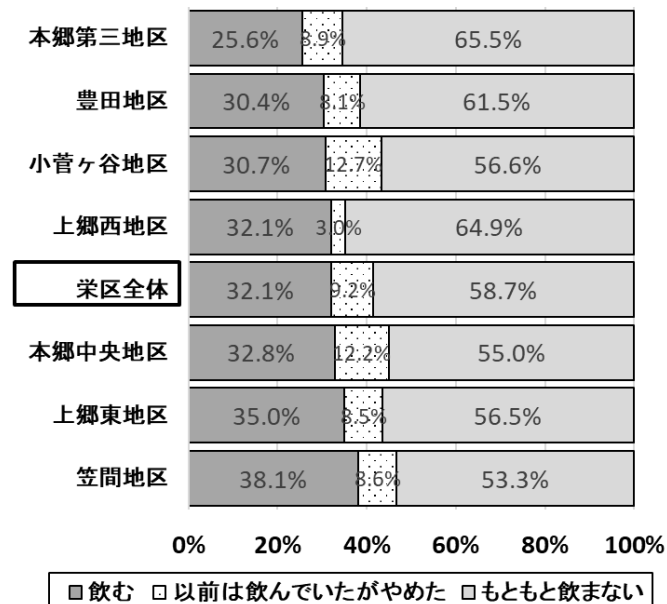
有意な地域差なし

男性



有意な地域差あり

女性



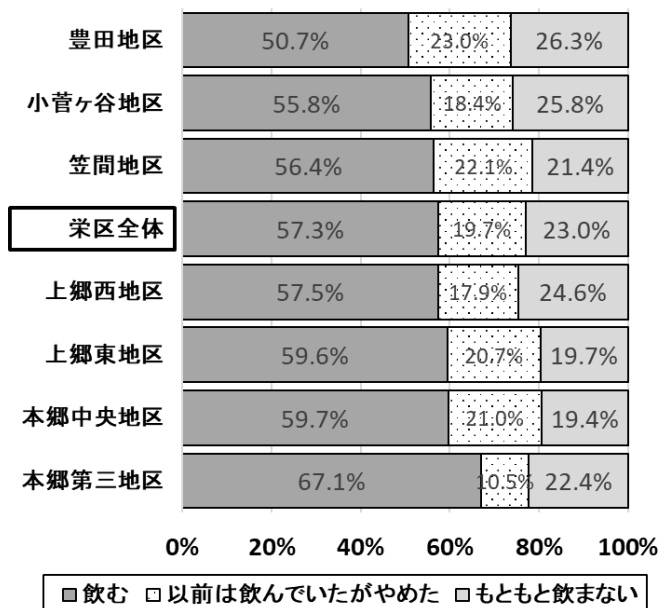
## 75-84歳

飲酒習慣 「あなたは現在、お酒(アルコール)を飲みますか。」

⇒「飲む」の割合が低い順

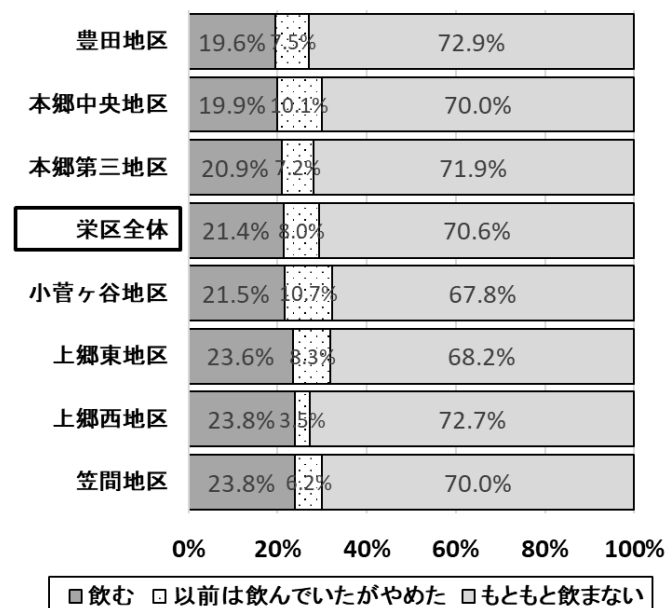
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性



コメント：

問9の質問で、飲酒習慣について「1. 飲む」、「2. 以前は飲んでいたがやめた」、「3. もともと飲まない」の3択で尋ねています。飲酒ありの割合は、55-64歳の男性で74.7%、女性で47.6%、65-84歳の男性で63.0%、女性で26.8%でした。55-64歳男性と65-84歳女性では有意な地域差がありました。

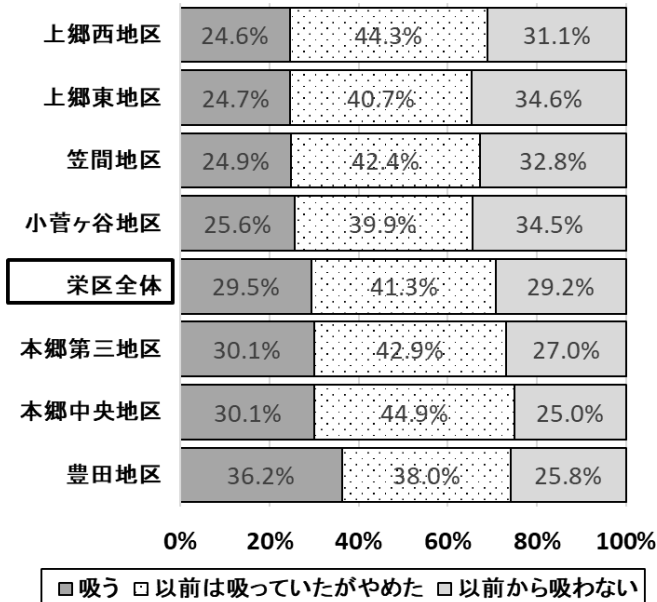
年代別にみると、男性では**本郷第三地区**（67.1-80.4%）で、女性では**笠間地区**（23.8-49.7%）で、この割合が高値を示しました。

## 55-64歳

喫煙習慣「あなたは現在、タバコを吸いますか。」  
 ⇒「吸う」の割合が低い順

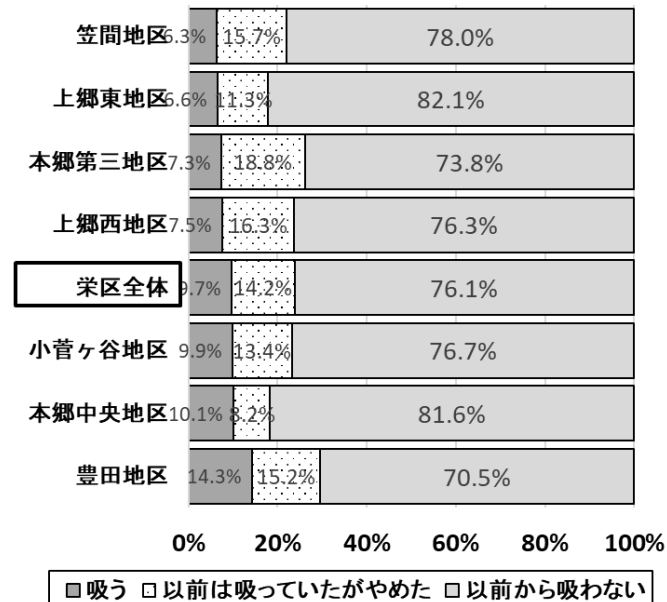
有意な地域差なし

男性



有意な地域差あり

女性

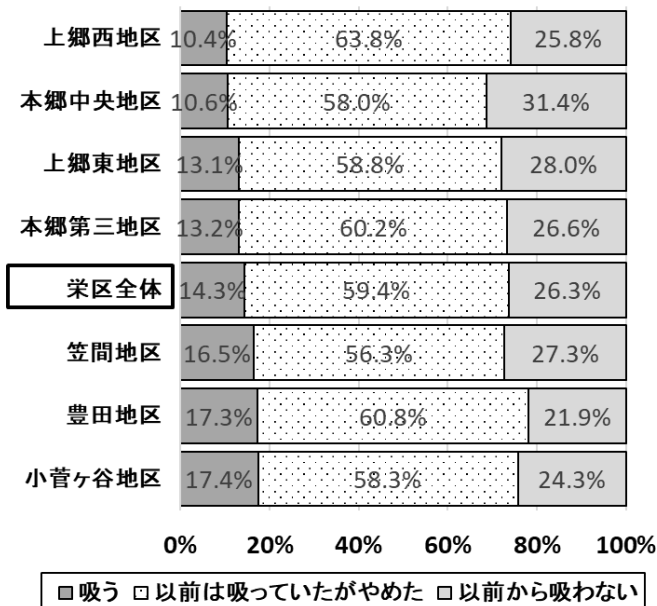


## 65-84歳 (高齢者全体)

喫煙習慣「あなたは現在、タバコを吸いますか。」  
 ⇒「吸う」の割合が低い順

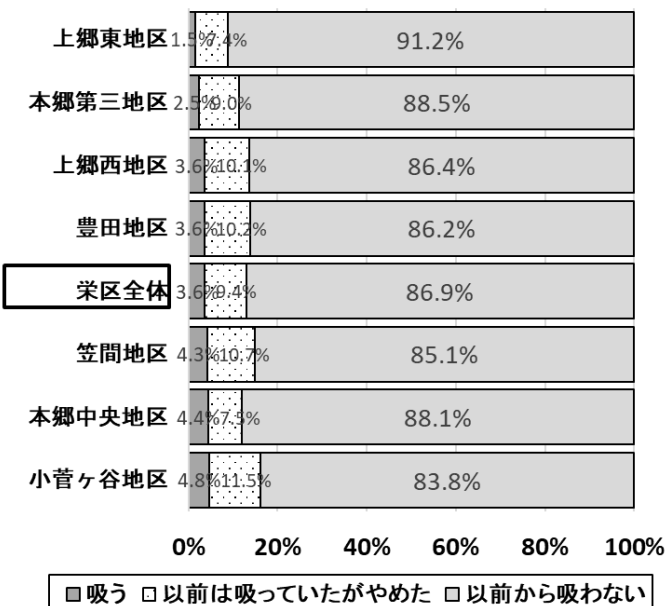
有意な地域差あり

男性



有意な地域差なし

女性

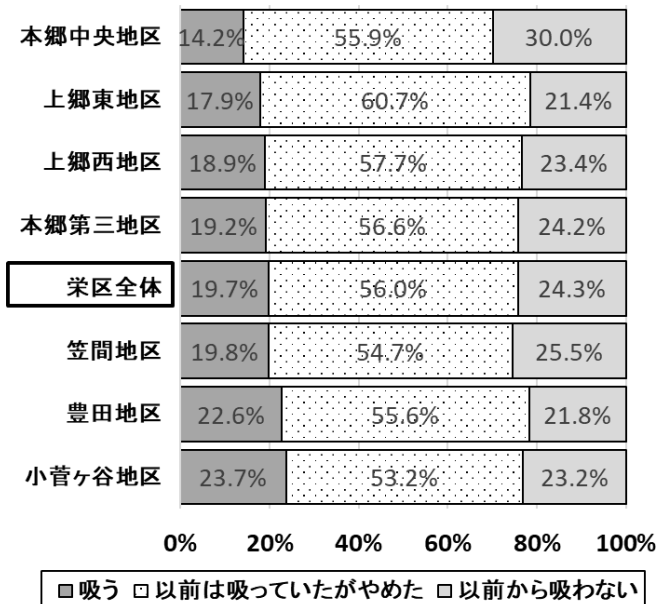


## 65-74歳

喫煙習慣「あなたは現在、タバコを吸いますか。」  
 ⇒「吸う」の割合が低い順

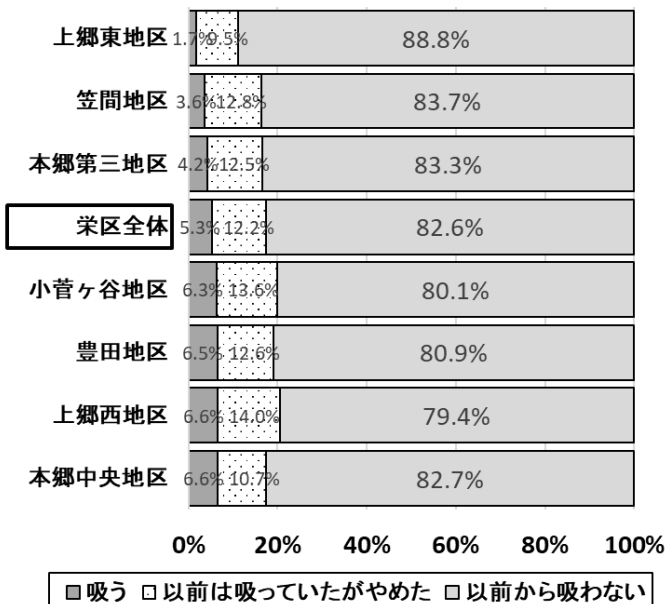
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

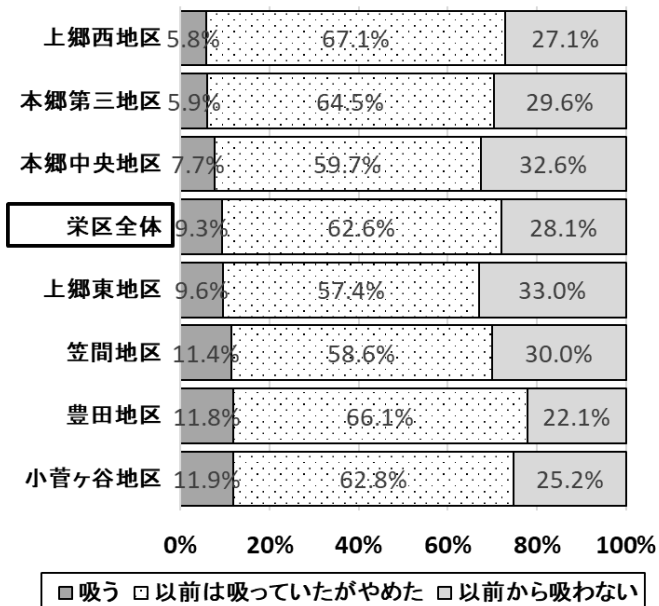


## 75-84歳

喫煙習慣「あなたは現在、タバコを吸いますか。」  
 ⇒「吸う」の割合が低い順

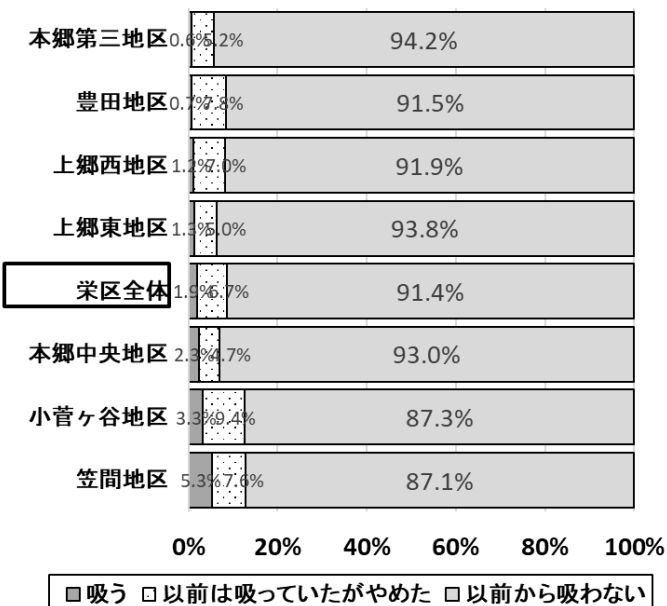
有意な地域差あり

男性



有意な地域差あり

女性

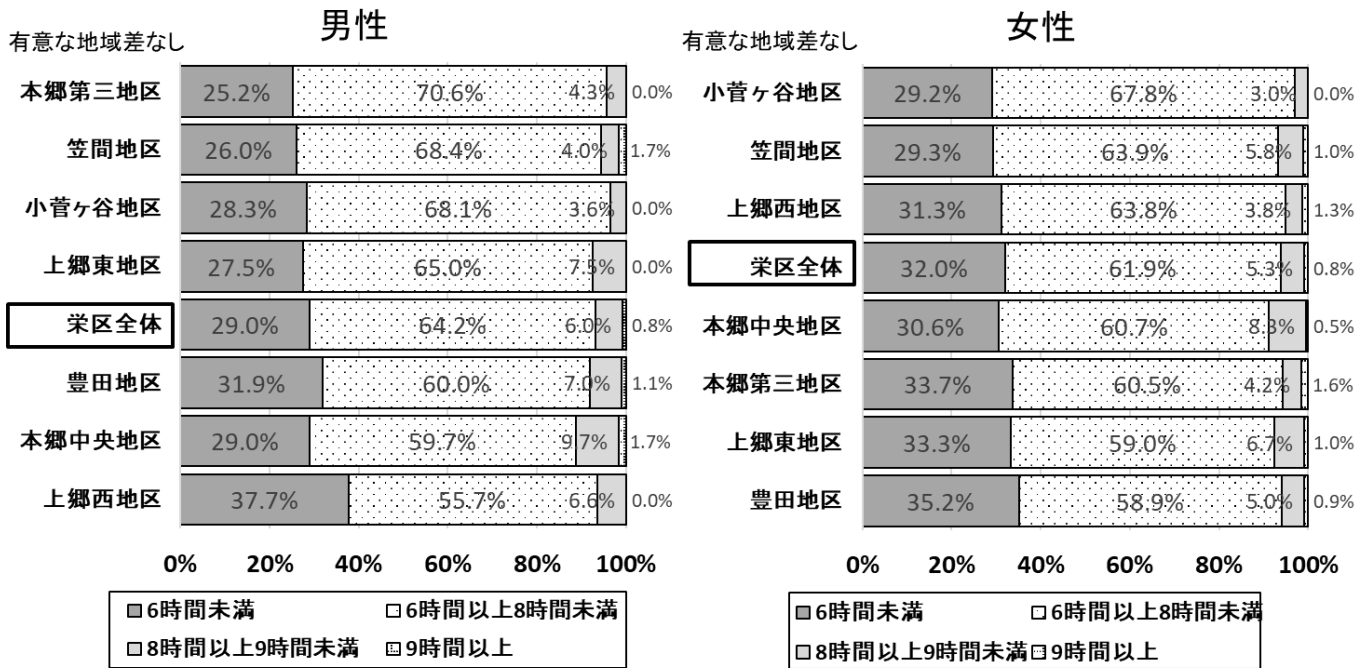


コメント：

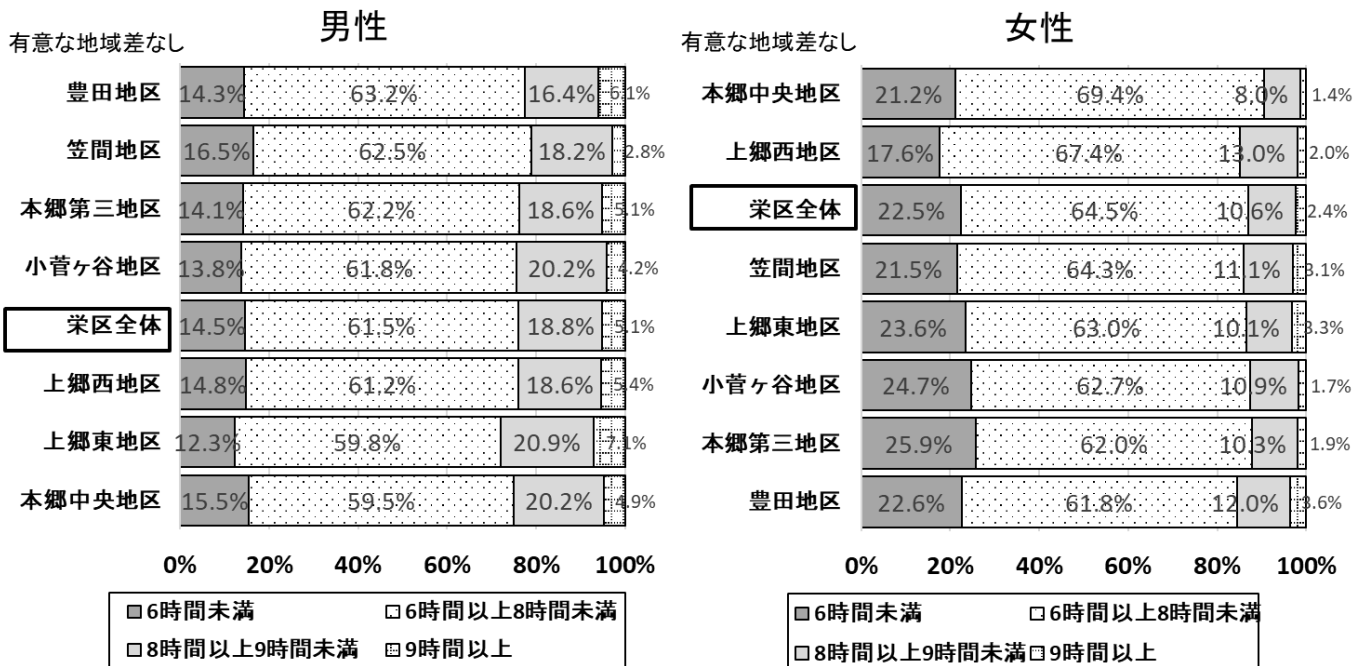
問 10 の質問で、喫煙習慣について「1. 吸う」、「2. 以前は吸っていたがやめた」、「3. もともと吸わない」の 3 択で尋ねています。喫煙ありの割合は、55-64 歳の男性で 29.5%、女性で 9.7%、65-84 歳の男性で 14.3%、女性で 3.6%でした。男女とも、年齢とともに喫煙率は低値を示しました。

55-64 歳女性と、65-84 歳男性では有意な地域差があり、男女とも 55-64 歳では**豊田地区**（男性 36.2%、女性 14.3%）で、65-84 歳では**小菅ヶ谷地区**（男性 17.4%、女性 4.8%）で、喫煙率が最も高値を示しました。

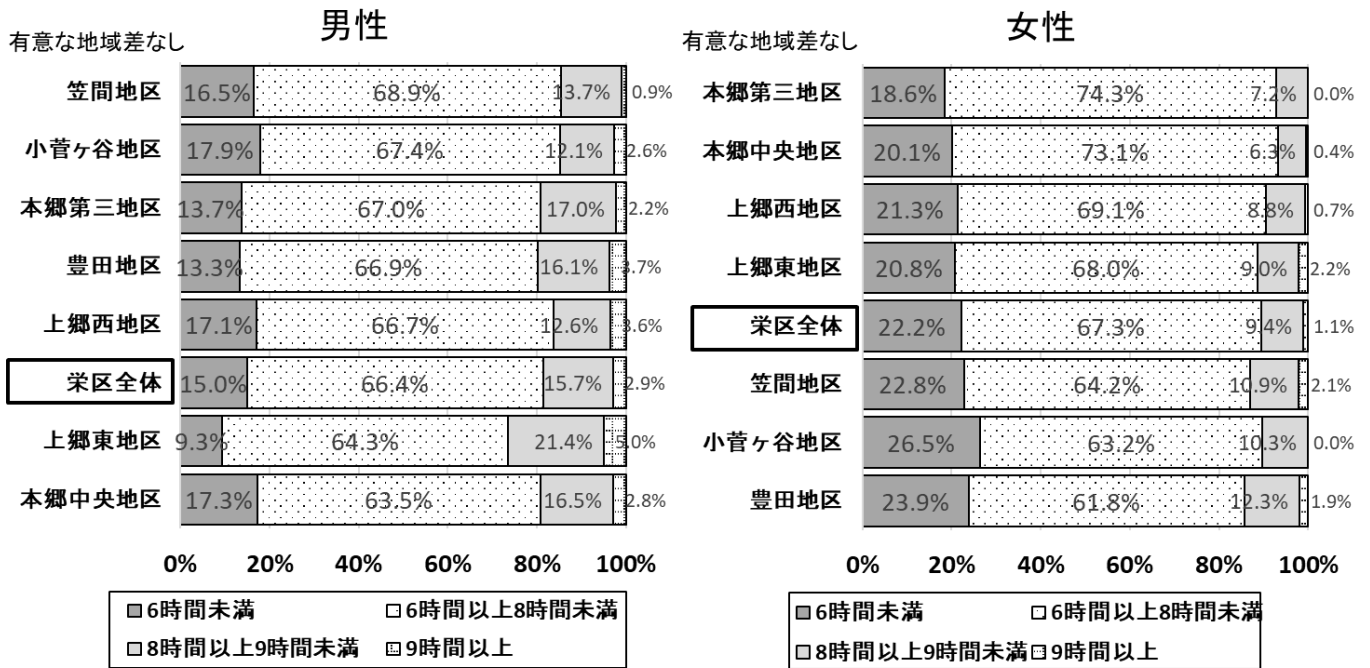
**55-64歳** 睡眠時間 「過去1カ月間の1日平均の睡眠時間はどれくらいでしたか。」  
 →「6時間以上8時間未満」の割合が高い順



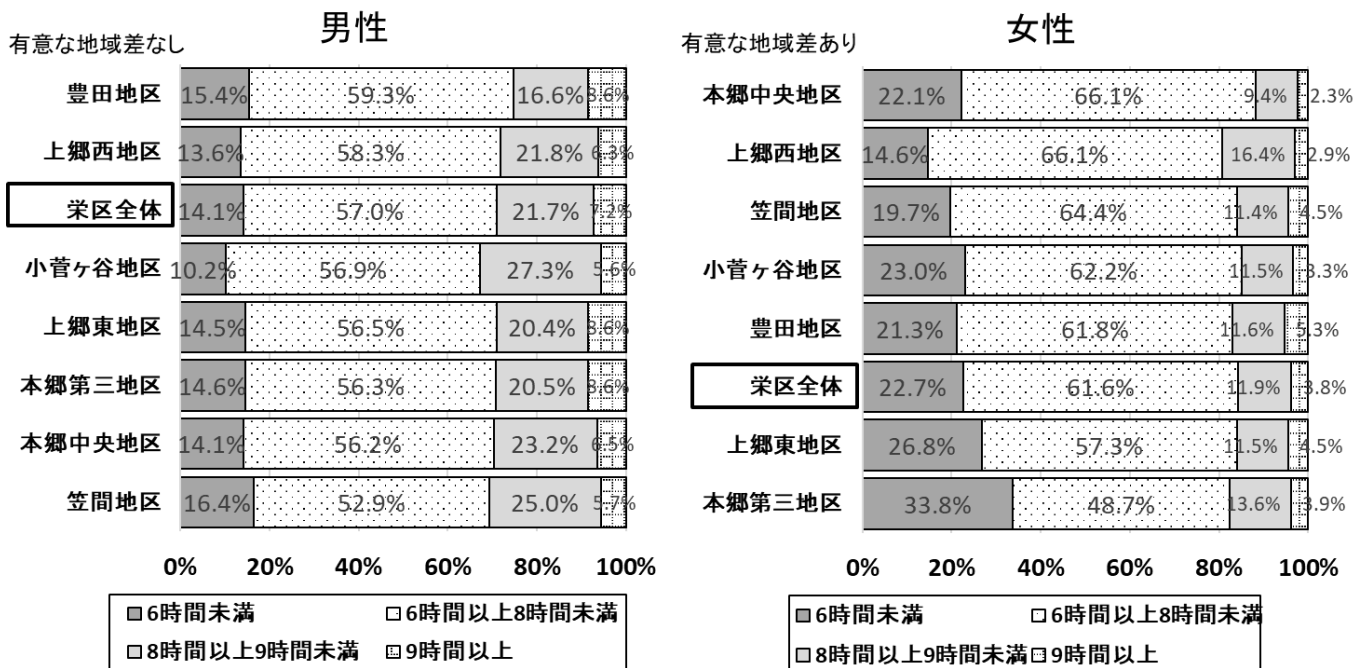
**65-84歳** 睡眠時間 「過去1カ月間の1日平均の睡眠時間はどれくらいでしたか。」  
 (高齢者全体) →「6時間以上8時間未満」の割合が高い順



**65-74歳** 睡眠時間 「過去1カ月間の1日平均の睡眠時間はどれくらいでしたか。」  
 →「6時間以上8時間未満」の割合が高い順



**75-84歳** 睡眠時間 「過去1カ月間の1日平均の睡眠時間はどれくらいでしたか。」  
 →「6時間以上8時間未満」の割合が高い順



コメント：

問 11 の質問で、過去 1 ヶ月間のおよその睡眠時間を尋ね、6 時間未満、6 時間以上 8 時間未満、8 時間以上 9 時間未満、9 時間以上、の 4 つのカテゴリごとの割合を示しています。

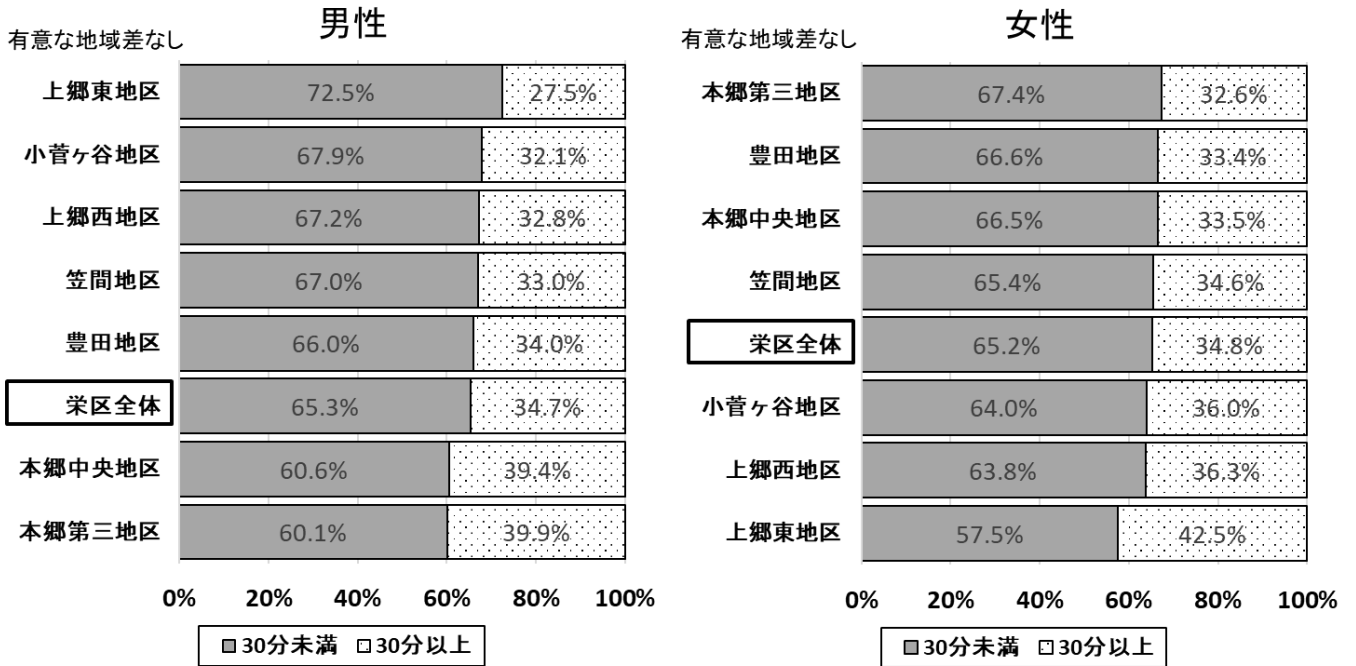
国立精神・神経医療センターによれば、平均睡眠時間は 60 歳台で 6 時間半ほどになり、80 歳台になると 6 時間を下回ります。一般的には、6～8 時間程度が成人の適正な睡眠時間と考えられています。

睡眠時間が 6～8 時間の割合は、55-64 歳の男性で 64.2%、女性で 61.9%、65-84 歳の男性で 61.5%、女性で 64.5%でした。睡眠時間は、55-64 歳よりも 65-84 歳で、女性よりも男性で、長くなる傾向にありました。75-84 歳女性のみで有意な地域差があり、**本郷第三地区**では 6 時間未満の者の割合（33.8%）が最も高値を示しました。

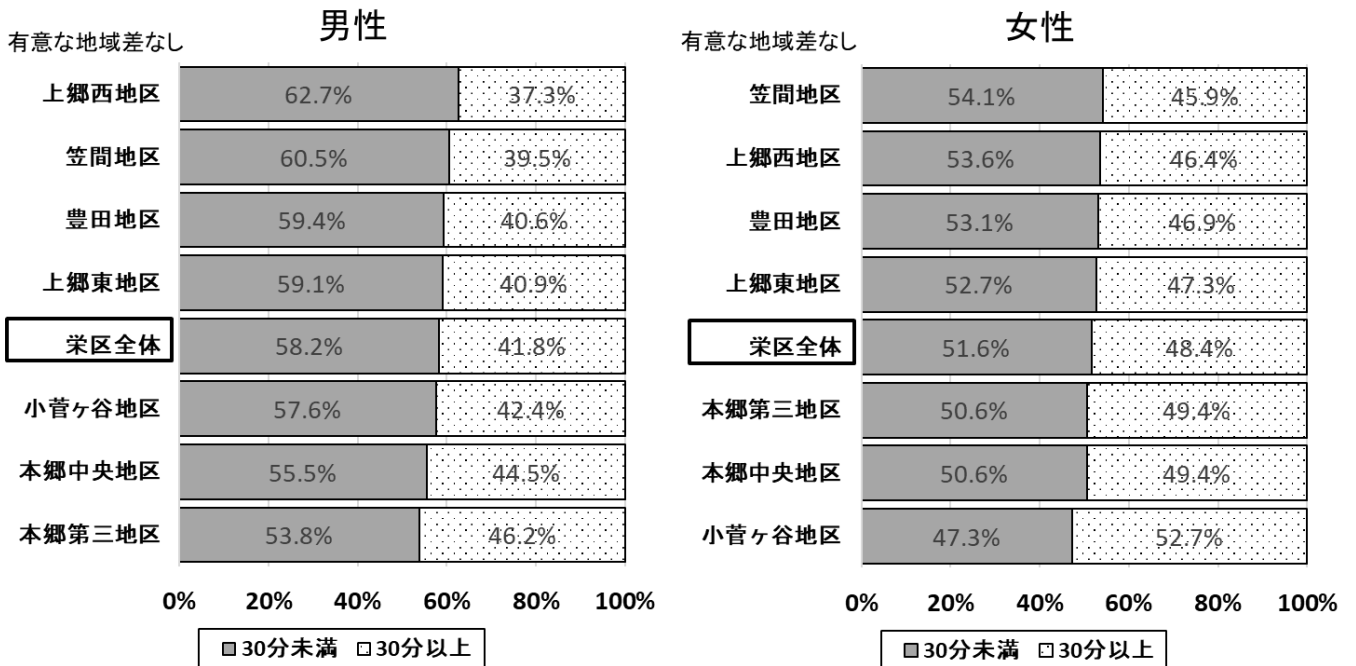


入眠障害「過去1カ月間に、寝床についてから眠るまでに平均するとどれくらいの時間を要しましたか。」 → 「30分未満(良好)」の割合が高い順

**55-64歳**

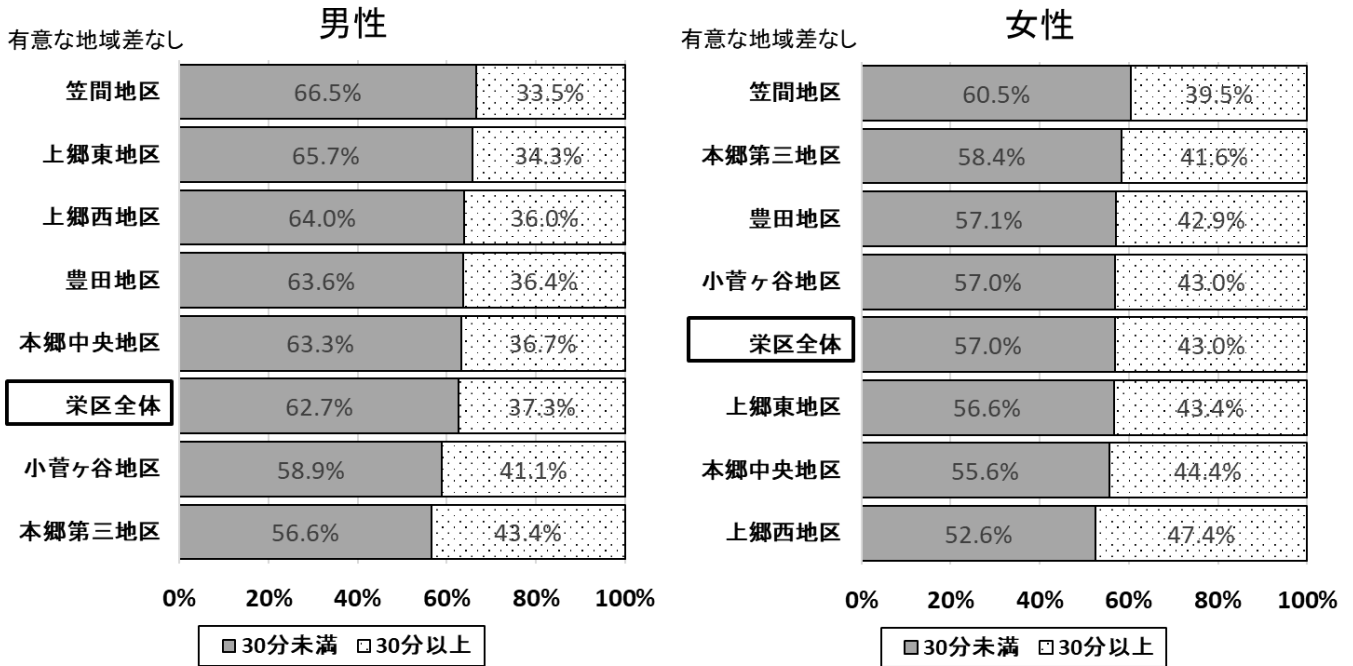


入眠障害「過去1カ月間に、寝床についてから眠るまでに平均するとどれくらいの時間を要しましたか。」 → 「30分未満(良好)」の割合が高い順 (高齢者全体)



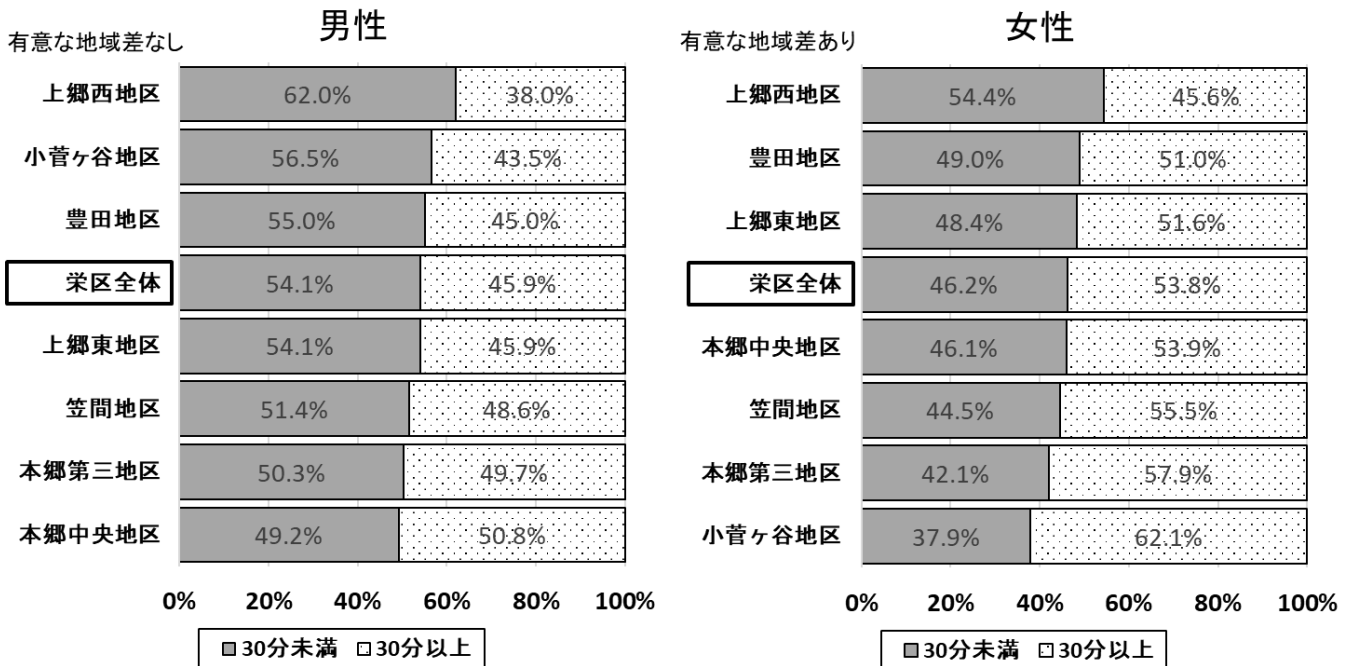
入眠障害「過去1カ月間に、寝床についてから眠るまでに平均するとどれくらいの時間を要しましたか。」 → 「30分未満(良好)」の割合が高い順

### 65-74歳



入眠障害「過去1カ月間に、寝床についてから眠るまでに平均するとどれくらいの時間を要しましたか。」 → 「30分未満(良好)」の割合が高い順

### 75-84歳



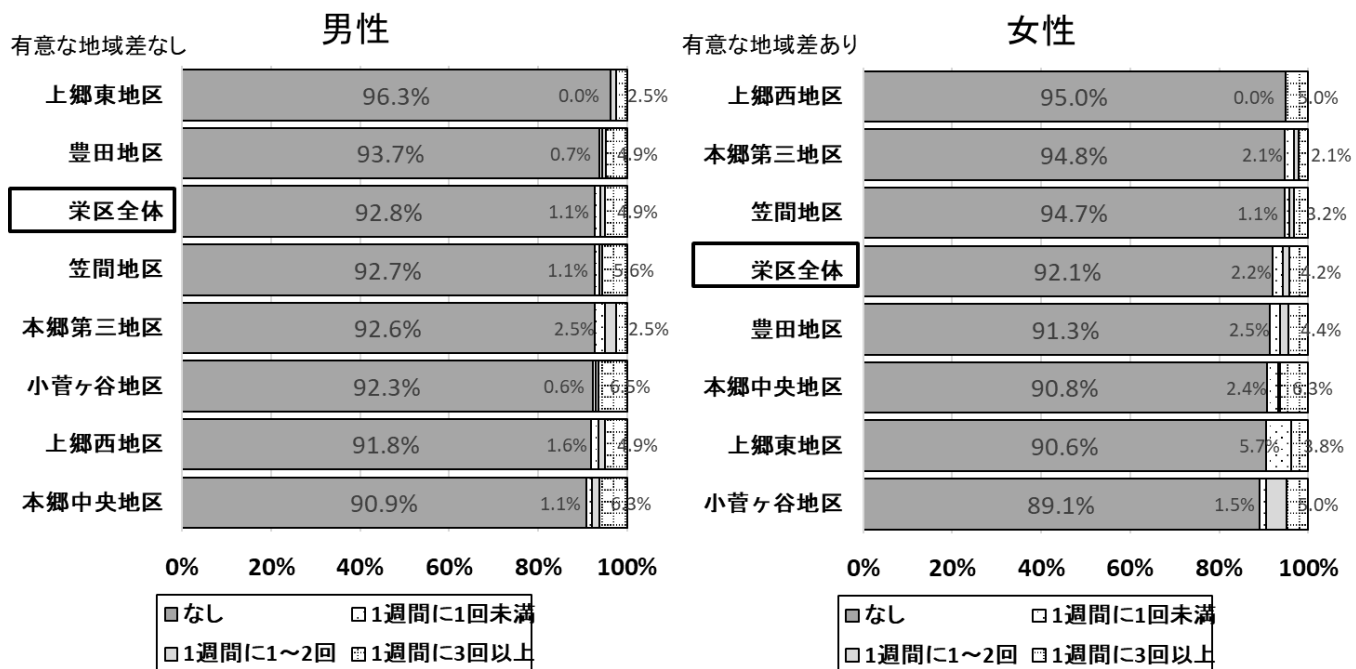
コメント：

問 12 の質問で、寢床についてから眠るまでに要する時間を尋ね、30 分以上かかる場合を入眠障害ありと定義しています。

入眠障害の割合は、55-64 歳の男性で 34.7%、女性で 34.8%、65-84 歳の男性で 41.8%、女性で 48.4%であり、特に 65 歳以上で高値を示しました。55-64 歳よりも 65-84 歳で、男性よりも女性で、この割合が高くなる傾向にありました。睡眠時間同様、75-84 歳女性で有意な地域差があり、小菅ヶ谷地区では、この割合（62.1%）が最も高値を示しました。本郷第三地区においてもこの割合が高く、睡眠時間の結果も踏まえると、なかなか寝付けない上に睡眠時間も比較的短いという様子が窺えました。

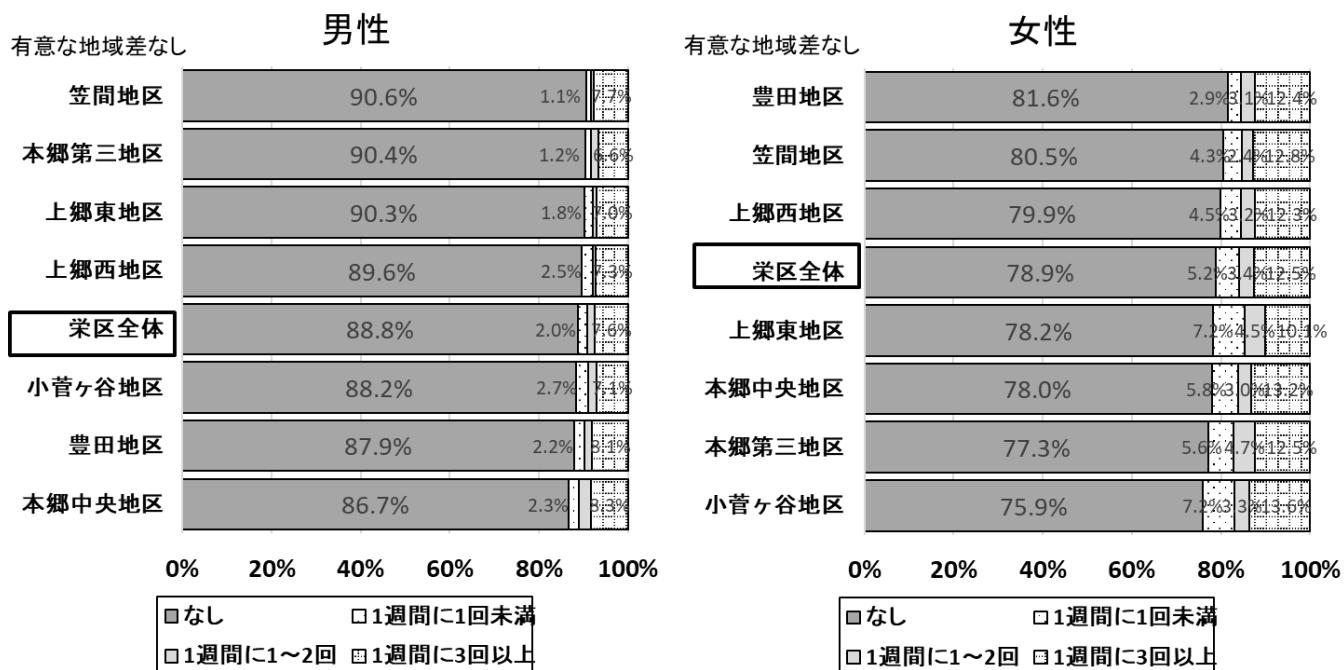
睡眠薬使用状況「過去1カ月間に、どのくらいの頻度で眠るために薬を服用しましたか。」 → 「服用無し(良好)」の割合が高い順

55-64歳



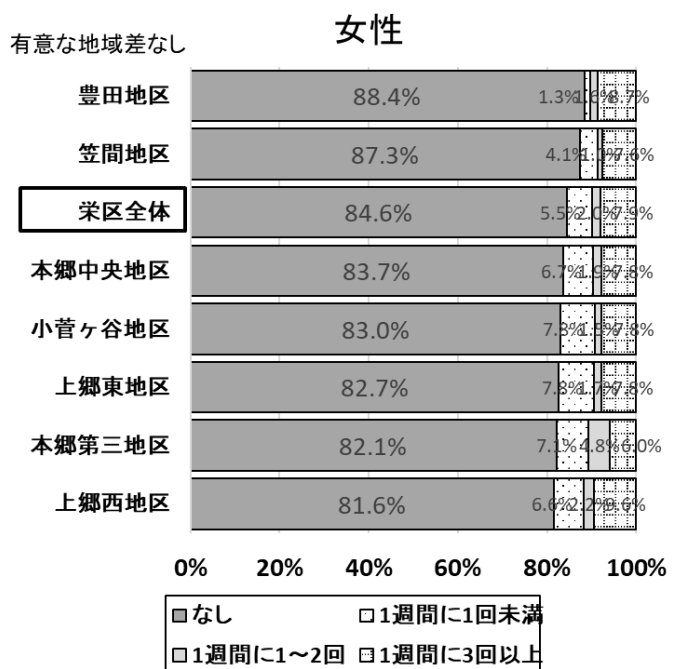
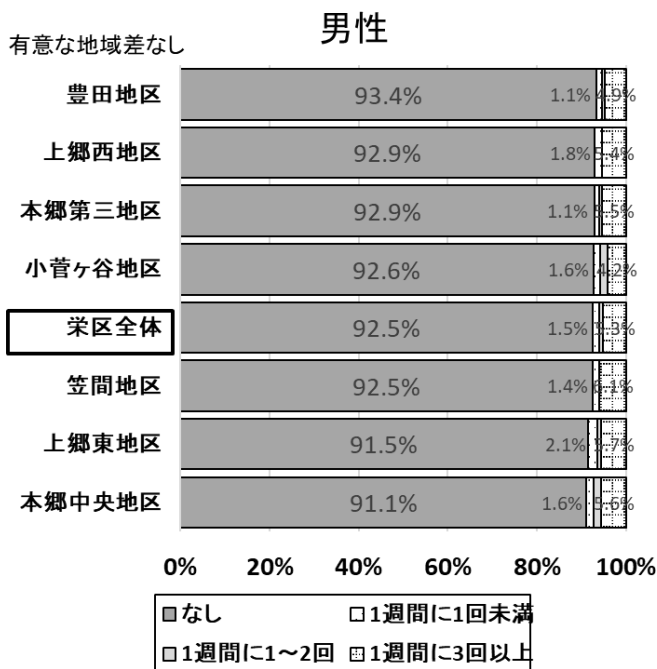
睡眠薬使用状況「過去1カ月間に、どのくらいの頻度で眠るために薬を服用しましたか。」 → 「服用無し(良好)」の割合が高い順

65-84歳 (高齢者全体)



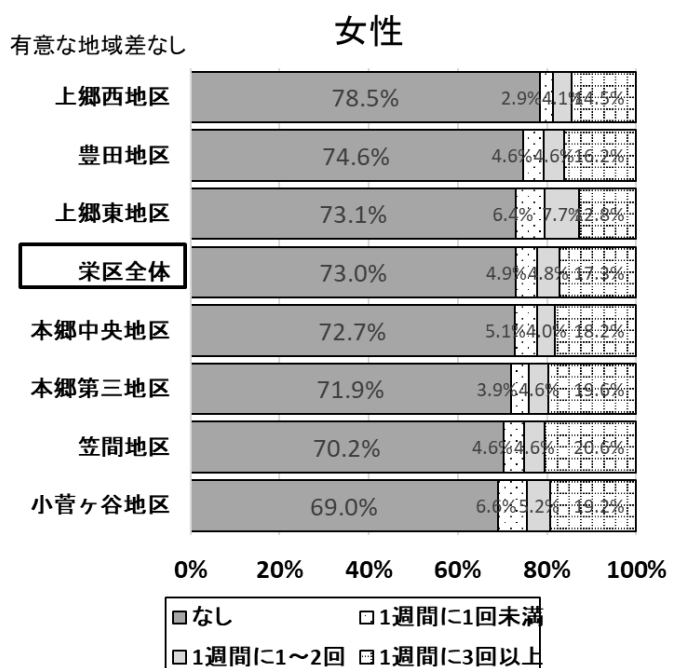
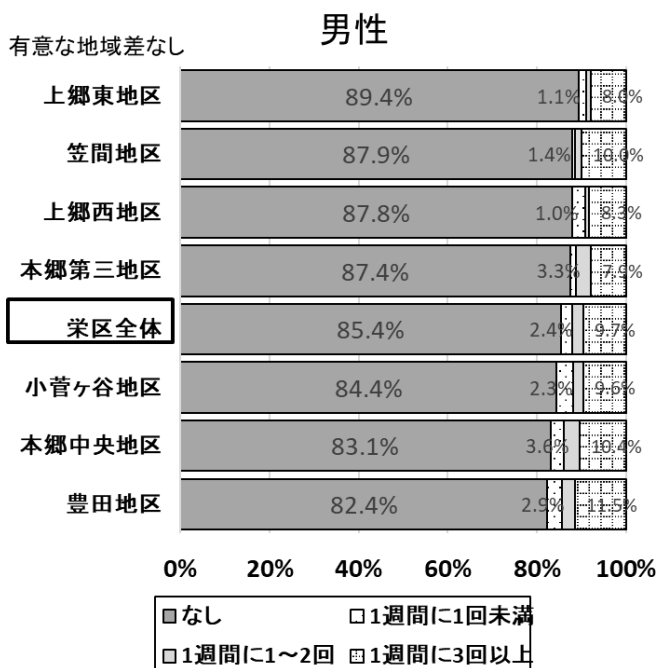
睡眠薬使用状況「過去1カ月間に、どのくらいの頻度で眠るために薬を服用しましたか。」 → 「服用無し(良好)」の割合が高い順

65-74歳



睡眠薬使用状況「過去1カ月間に、どのくらいの頻度で眠るために薬を服用しましたか。」 → 「服用無し(良好)」の割合が高い順

75-84歳



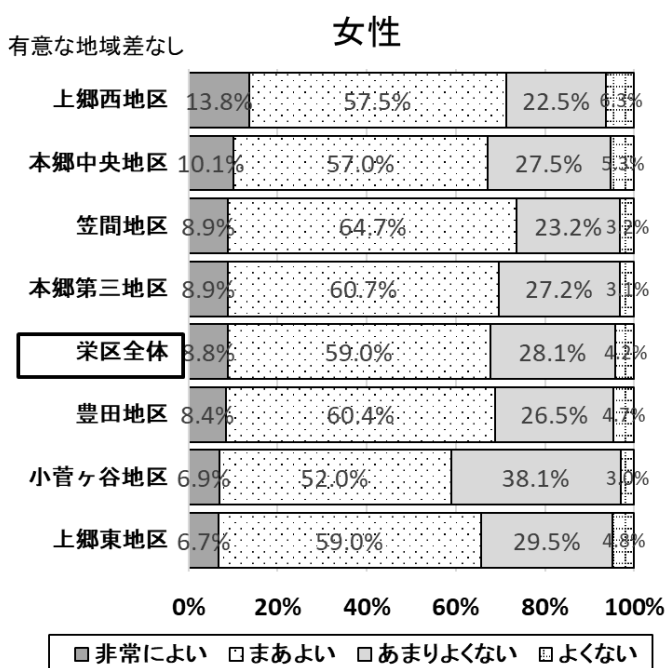
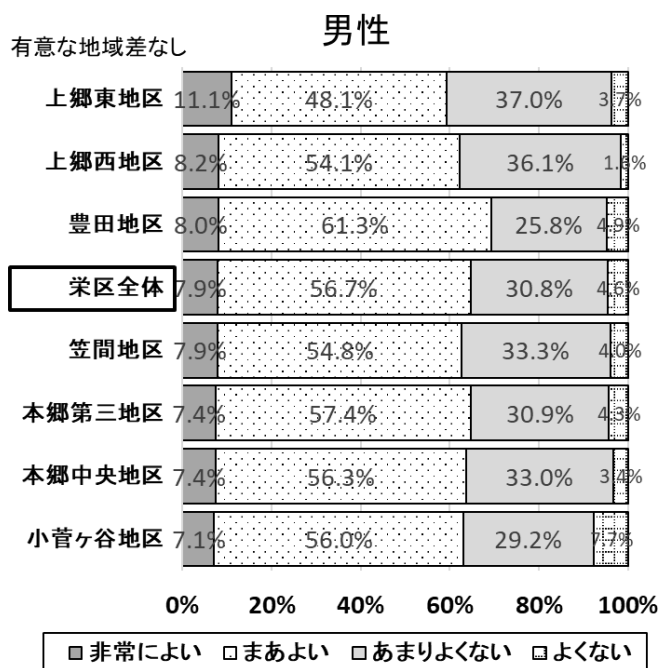
コメント：

問 13 の質問で、過去 1 ヶ月間の睡眠薬の利用頻度を尋ねています。

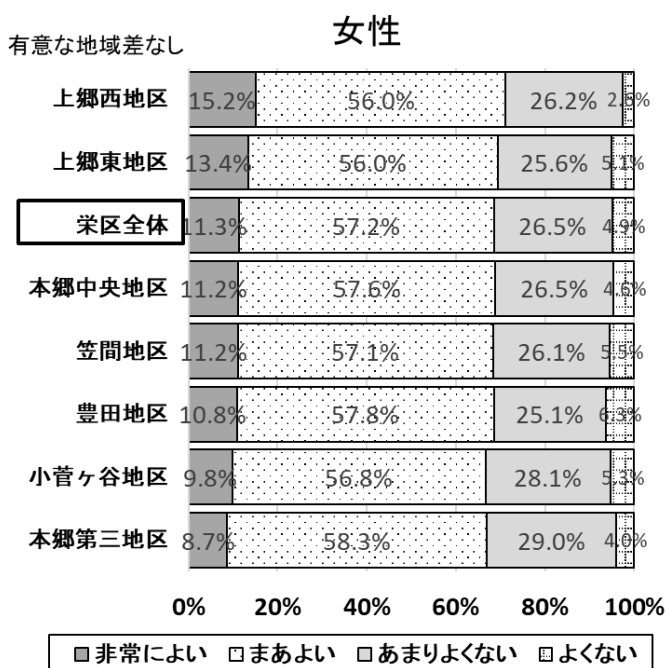
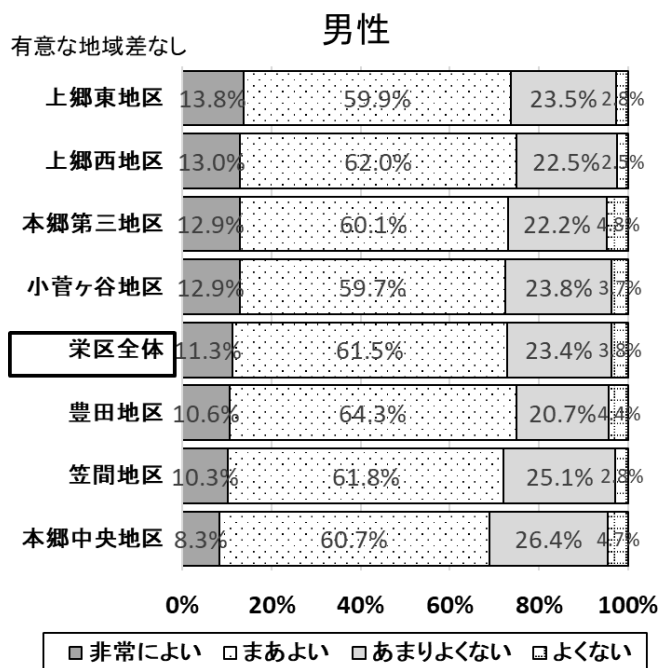
睡眠薬使用者の割合は、55-64 歳の男性で 7.2%、女性で 7.9%、65-84 歳の男性で 11.2%、女性で 21.1%でした。55-64 歳よりも 65-84 歳で、男性よりも女性で、この割合が高値を示しました。特に 75-84 歳女性ではこの割合が高い結果でした。

55-64 歳女性でのみ有意な地域差があり、小菅ヶ谷地区では睡眠薬使用者の割合（11.9%）が最も高値を示しました。小菅ヶ谷地区ではいずれの年代においても、この割合が高値を示す傾向にありました。

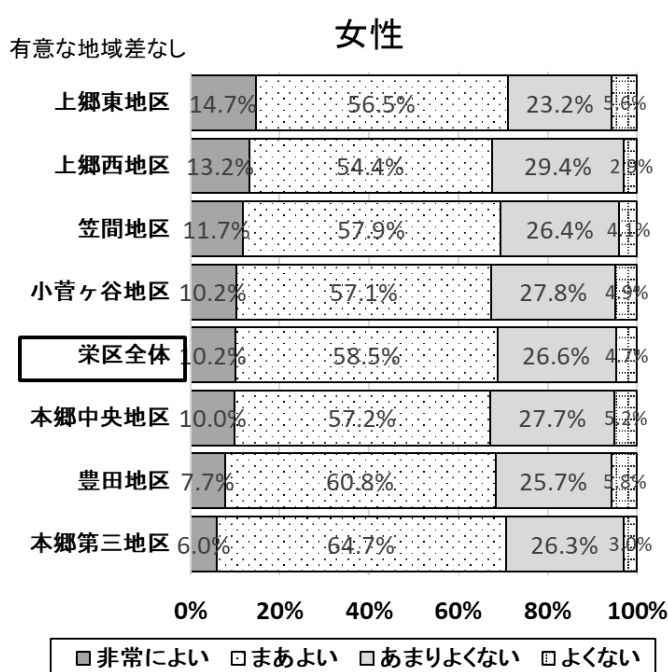
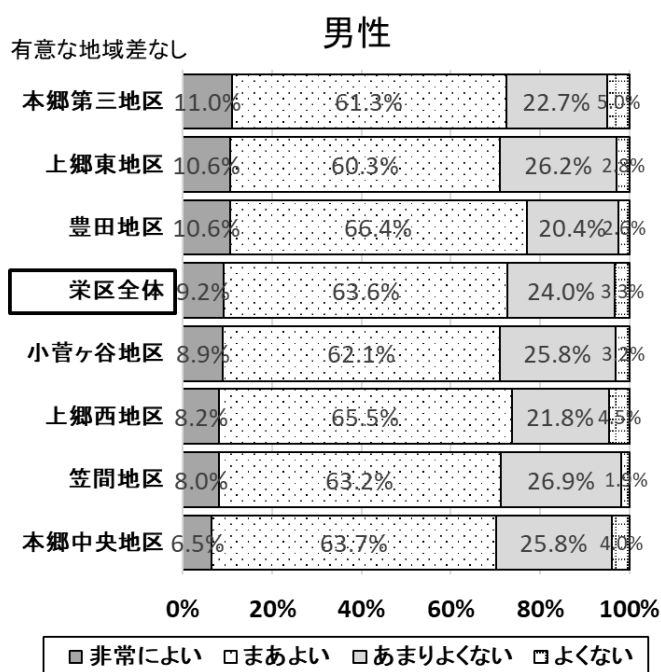
睡眠の質 「過去1カ月間のご自分の睡眠の質を、どのように評価しますか。」  
**55-64歳** →「非常に良い」の割合が高い順



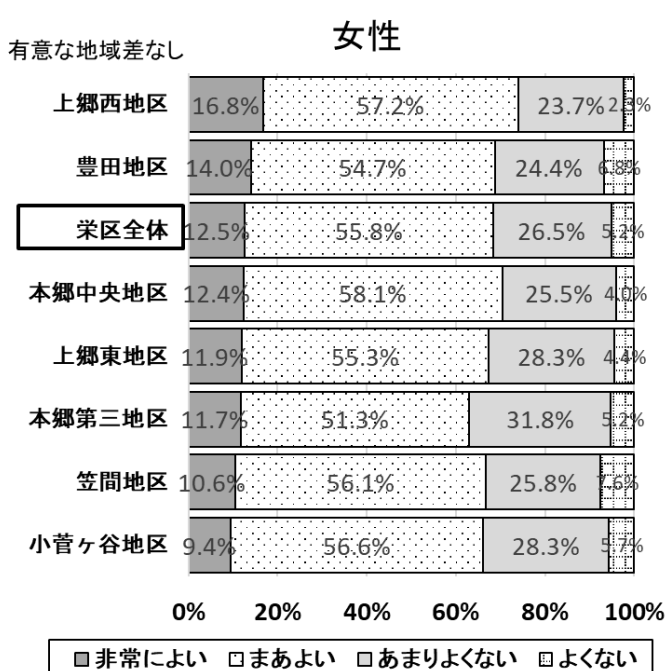
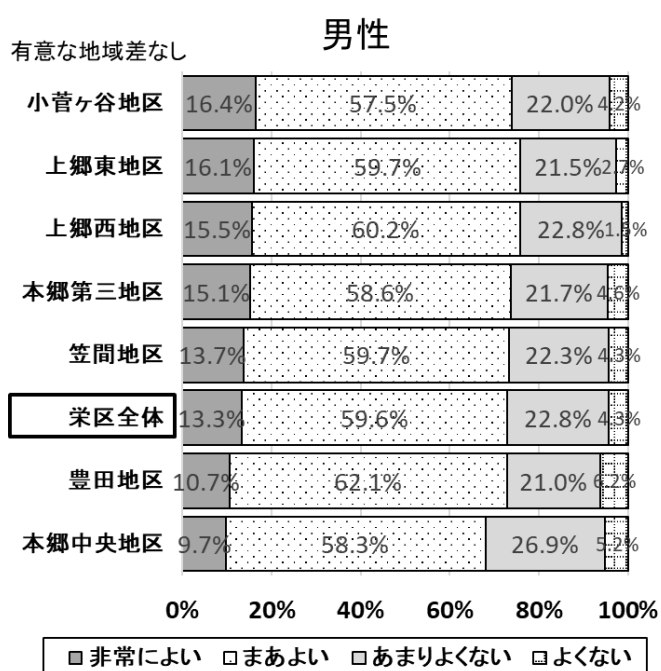
睡眠の質 「過去1カ月間のご自分の睡眠の質を、どのように評価しますか。」  
**65-84歳** (高齢者全体) →「非常に良い」の割合が高い順



睡眠の質 「過去1カ月間のご自分の睡眠の質を、どのように評価しますか。」  
**65-74歳** ➡「非常に良い」の割合が高い順



睡眠の質 「過去1カ月間のご自分の睡眠の質を、どのように評価しますか。」  
**75-84歳** ➡「非常に良い」の割合が高い順





コメント：

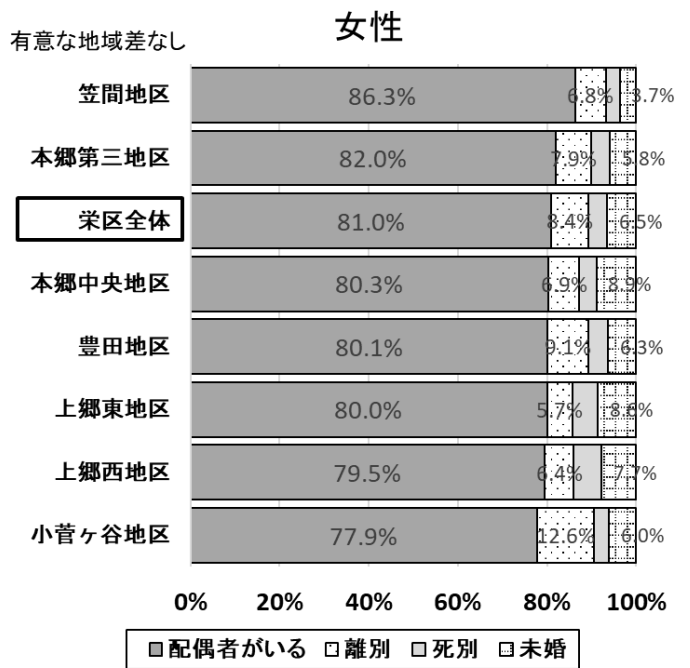
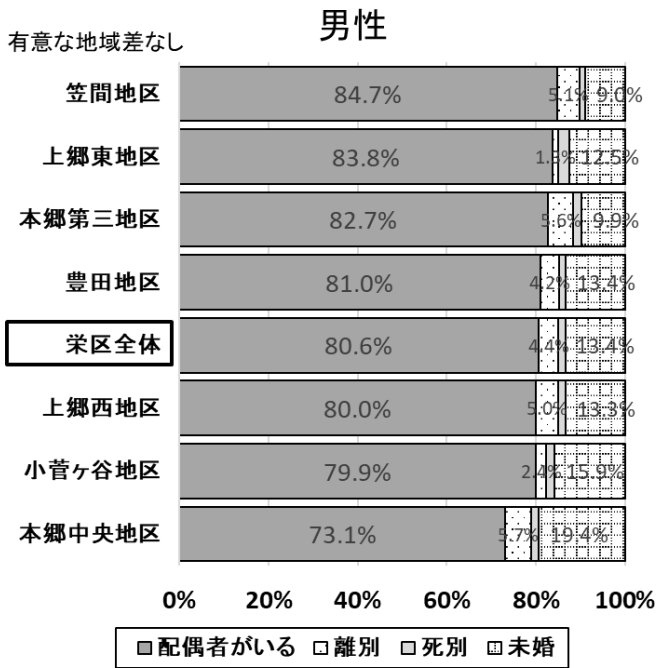
問 14 の質問で、過去 1 ヶ月間の睡眠の質を尋ねています。「非常によい」と「まあよい」をあわせると、睡眠の質が良好な者の割合は、55-64 歳の男性で 64.6%、女性で 67.8%、65-84 歳の男性で 72.8%、女性で 68.5%でした。この割合は、55-64 歳では男性よりも女性で、65-84 歳では女性よりも男性で、それぞれ高値を示しました。

いずれの年代においても有意な地域差はありませんでした。

婚姻状況「現在、配偶者はいらっしゃいますか。」

55-64歳

→「配偶者がいる(内縁関係、事実婚も含む)」の割合が高い順

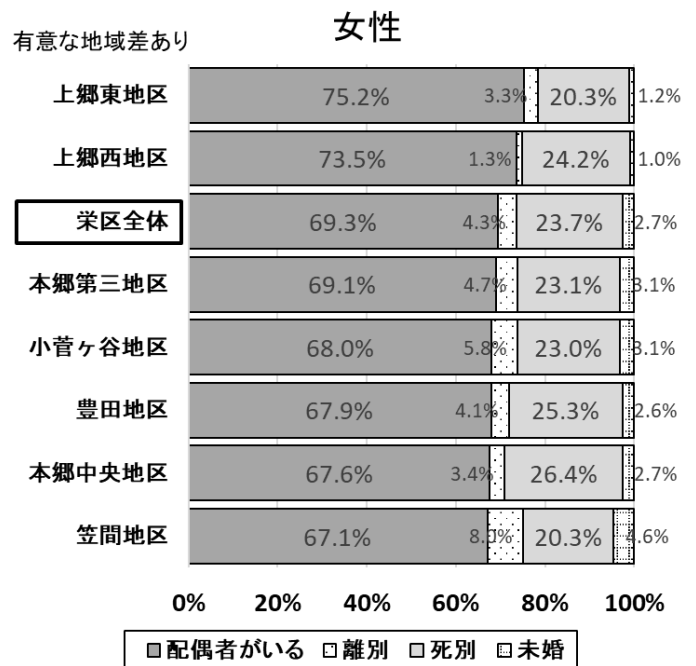
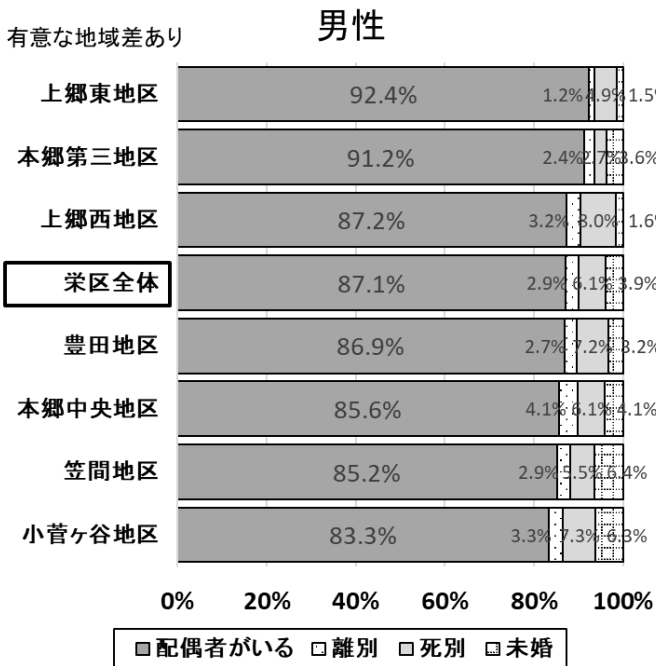


婚姻状況「現在、配偶者はいらっしゃいますか。」

65-84歳

→「配偶者がいる(内縁関係、事実婚も含む)」の割合が高い順

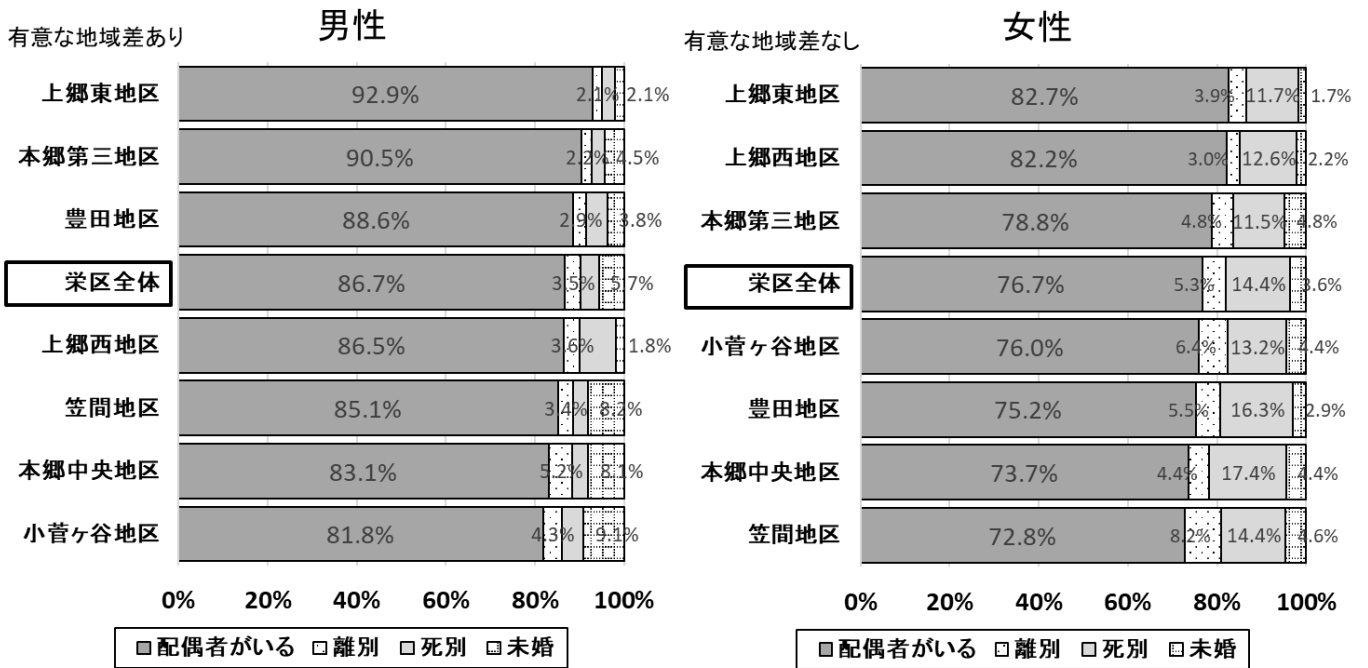
(高齢者全体)



婚姻状況「現在、配偶者はいらっしゃいますか。」

65-74歳

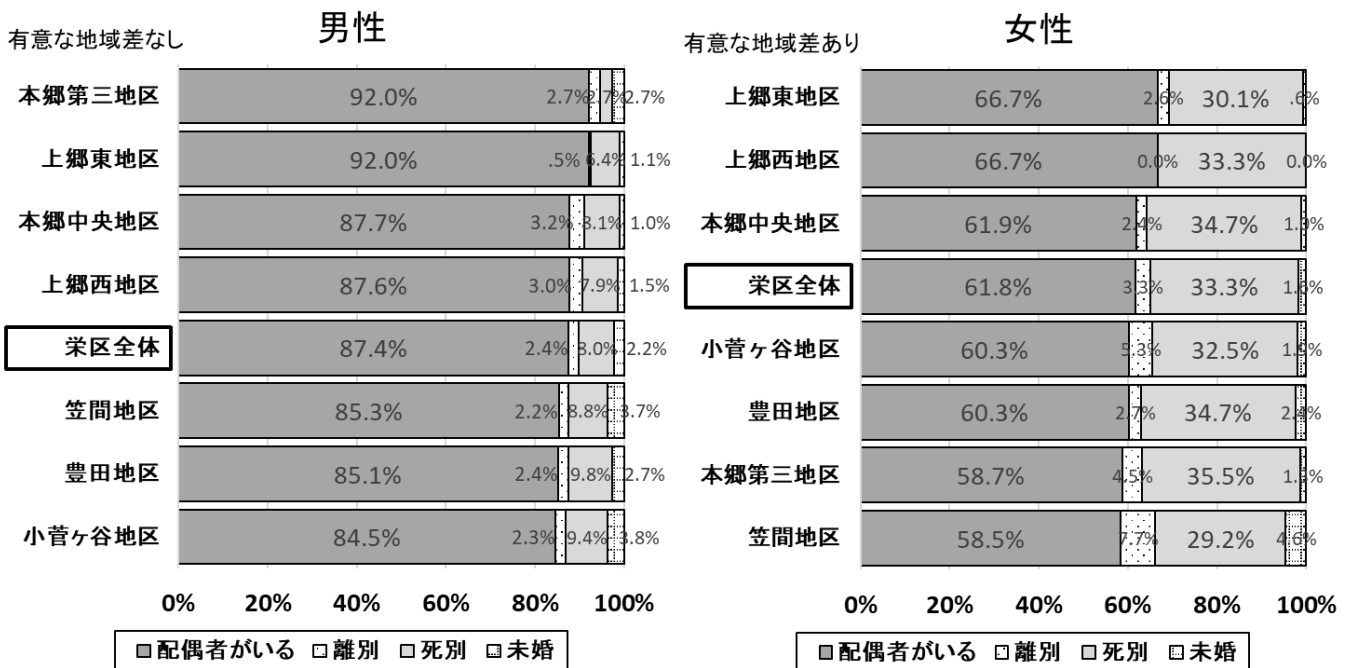
⇒「配偶者がいる(内縁関係、事実婚も含む)」の割合が高い順



婚姻状況「現在、配偶者はいらっしゃいますか。」

75-84歳

⇒「配偶者がいる(内縁関係、事実婚も含む)」の割合が高い順



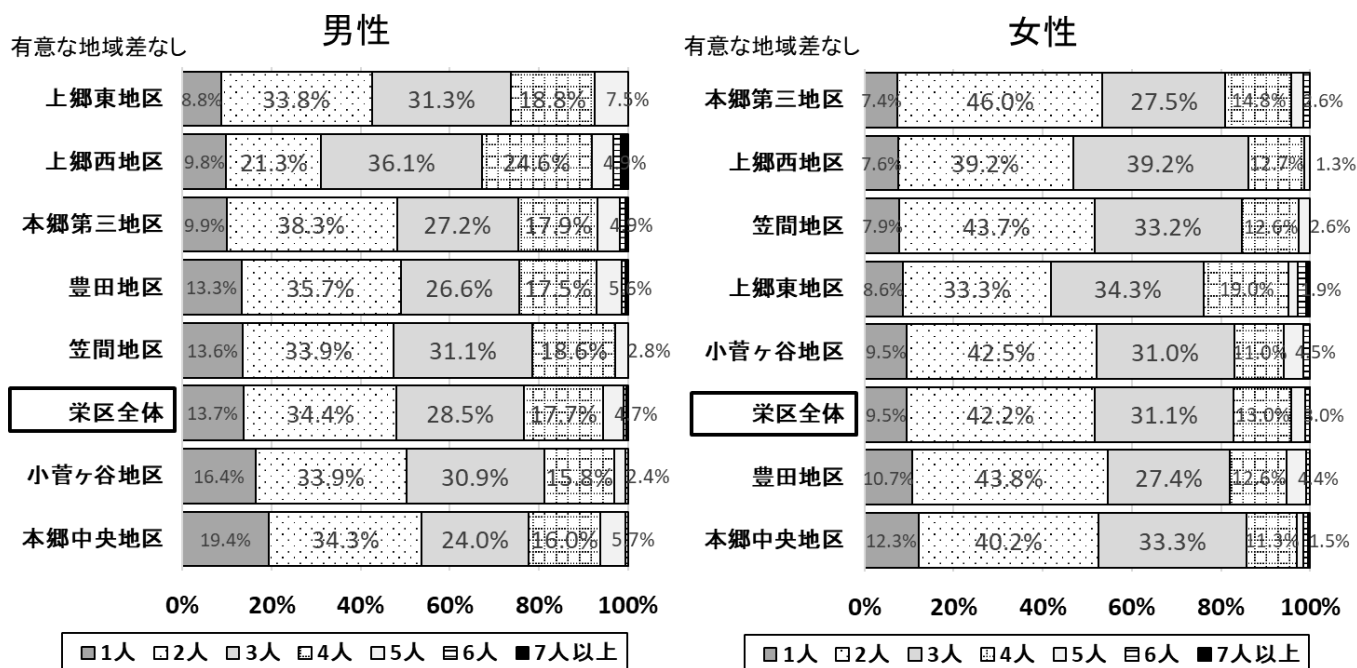
コメント：

問 50 の質問で、内縁関係や事実婚を含む、配偶者の有無について尋ねています。

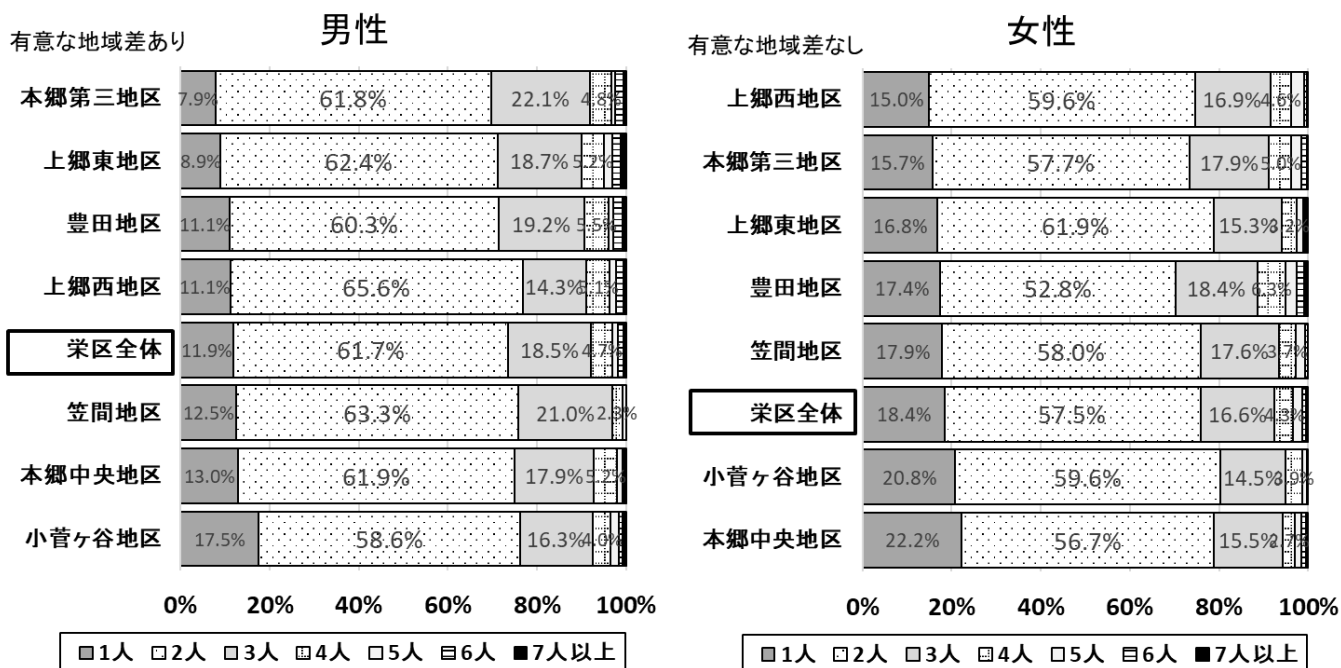
配偶者ありの割合は、55-64 歳の男性で 80.6%、女性で 81.0%、65-84 歳の男性で 87.1%、女性で 69.3%でした。55-64 歳では有意な地域差がありませんでしたが、65-84 歳では有意な地域差がみられ、男性では小菅ヶ谷地区（83.3%）、女性では笠間地区（67.1%）において、この割合が最も低値を示しました。

年齢階級が高まるにつれて、女性では配偶者と死別している者の割合が高値を示す傾向にありました。

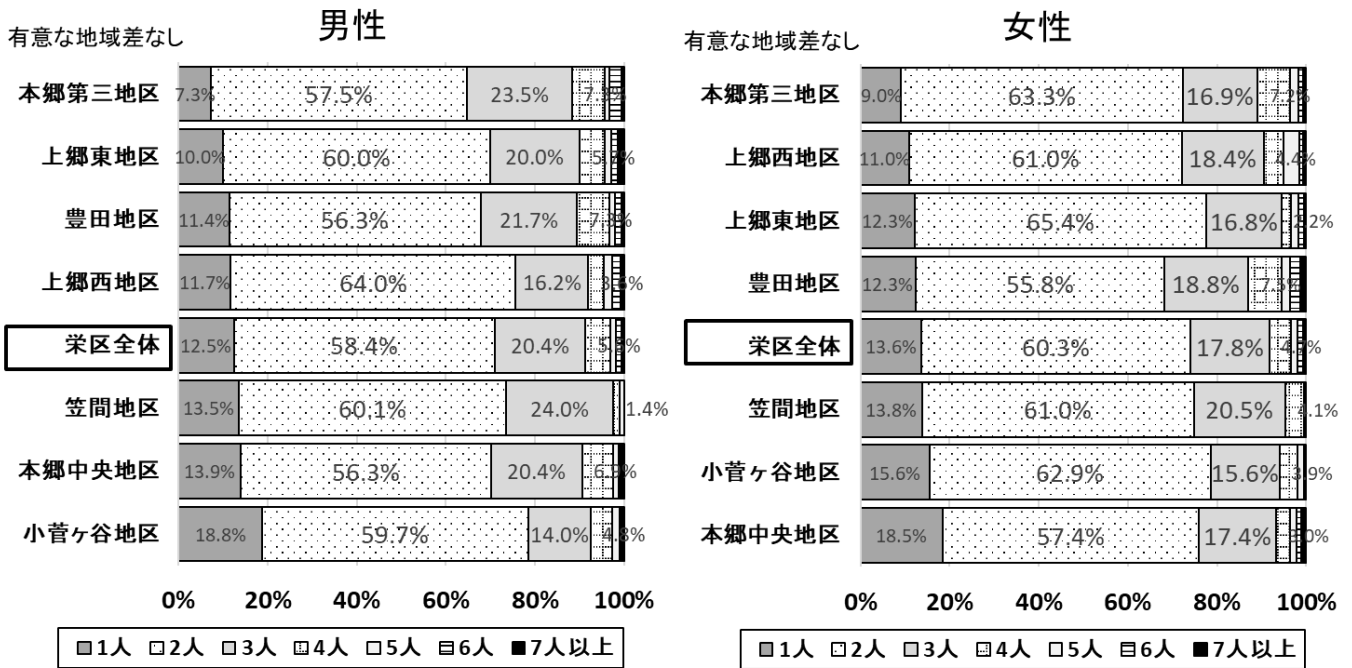
**55-64歳 世帯人数 「生計を共にしている世帯人数は何人ですか(本人含む)。」**  
 ⇒「2人以上」の割合が高い順



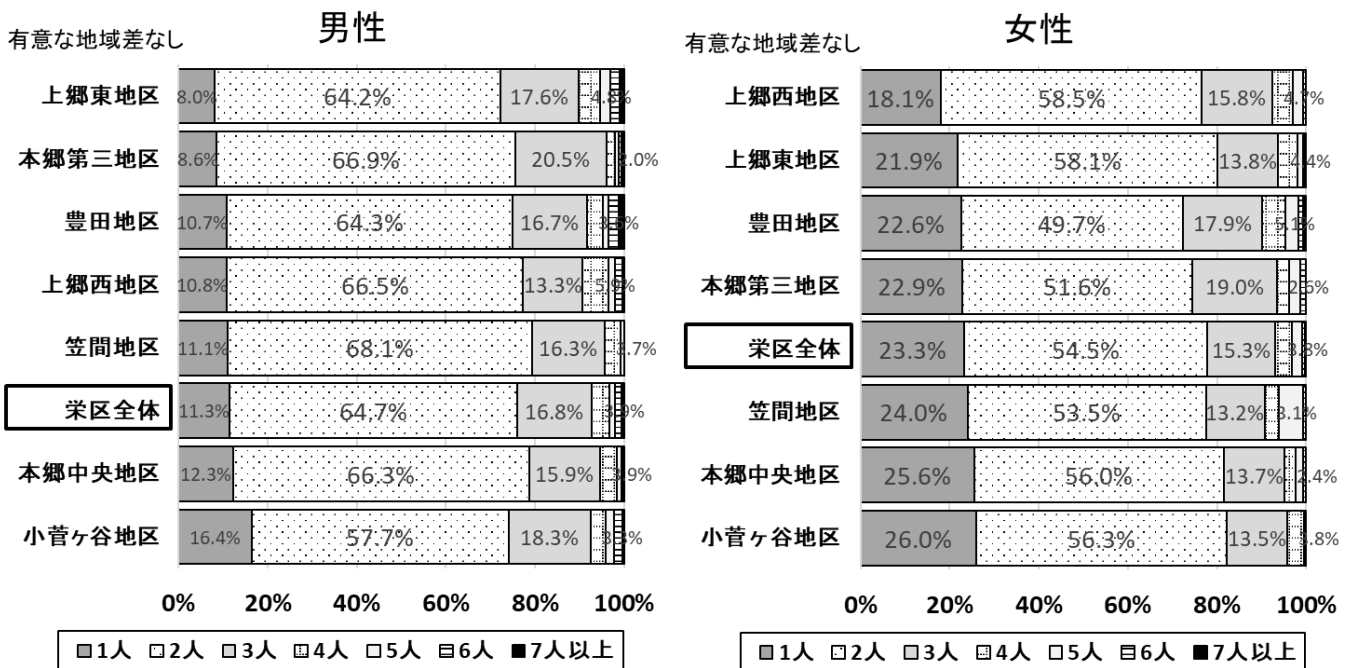
**65-84歳 世帯人数 「生計を共にしている世帯人数は何人ですか(本人含む)。」**  
 (高齢者全体) ⇒「2人以上」の割合が高い順



**65-74歳 世帯人数** 「生計を共にしている世帯人数は何人ですか(本人含む)。」  
 ⇒「2人以上」の割合が高い順



**75-84歳 世帯人数** 「生計を共にしている世帯人数は何人ですか(本人含む)。」  
 ⇒「2人以上」の割合が高い順



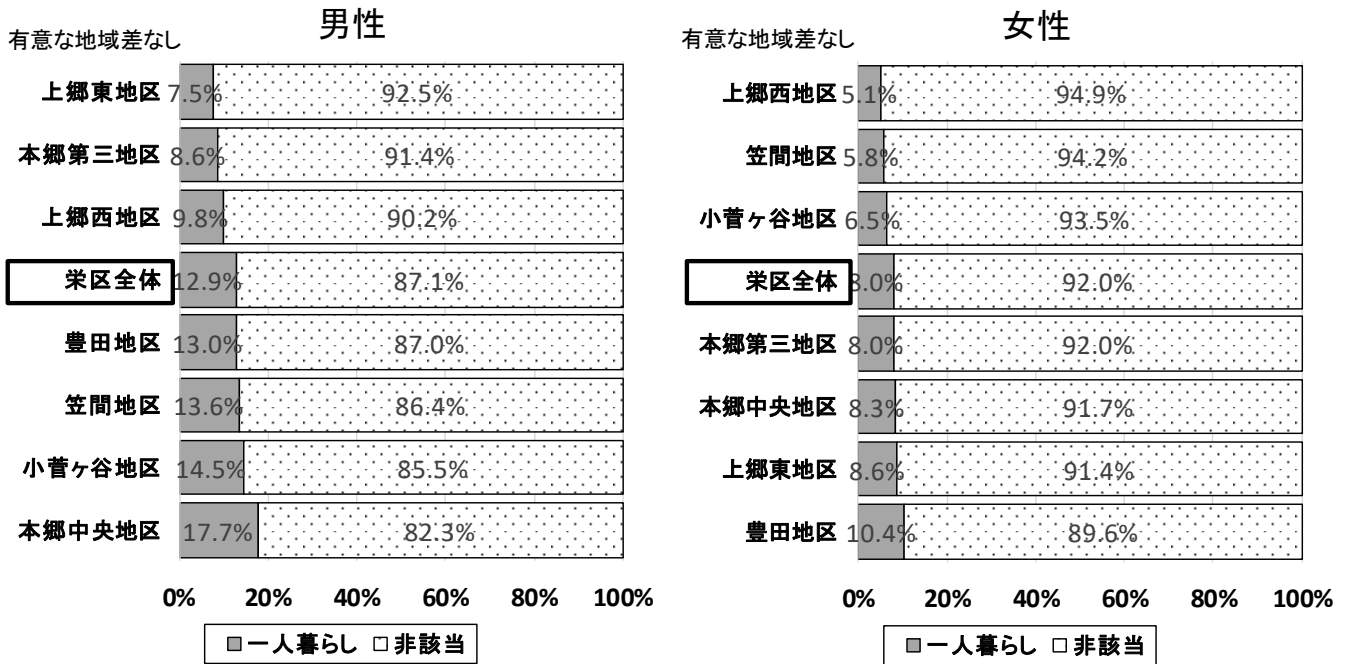
コメント：

問 52 の質問で、生計を共にしている世帯人数（本人を含む）を尋ねています。独居の割合としては次の「同居者」に関する結果をご参照ください。

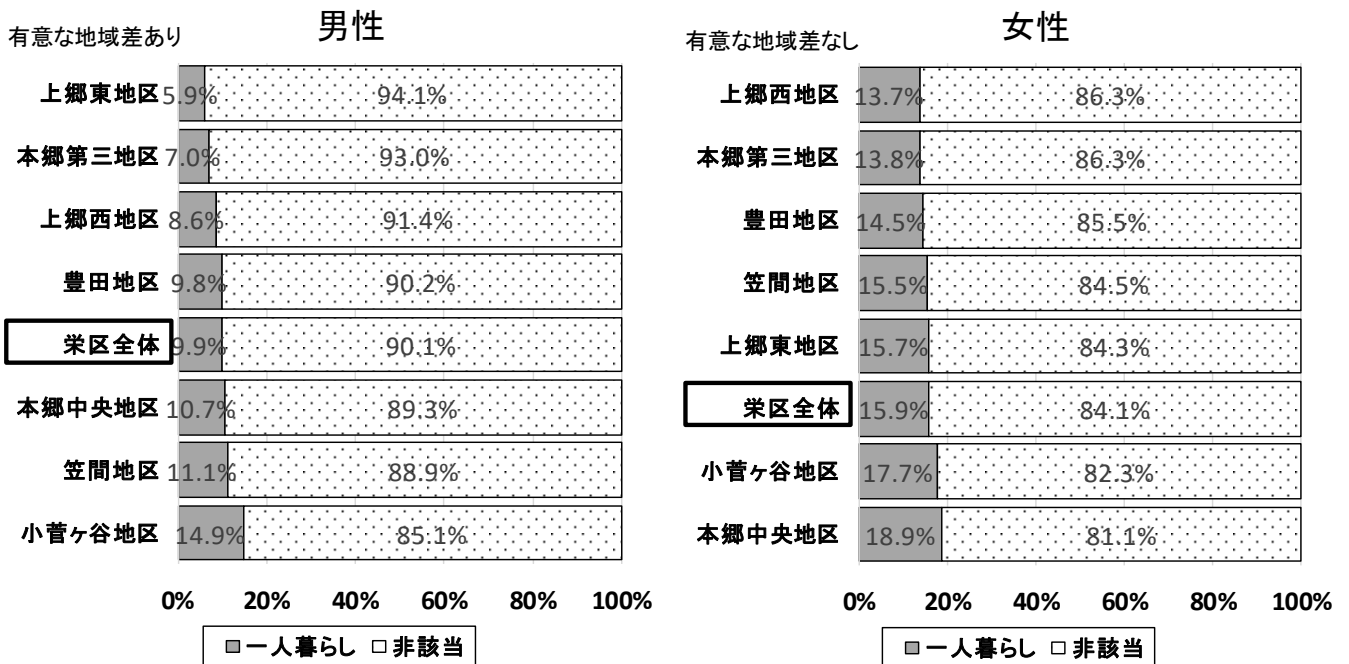
生計を共にしている世帯人数 1 人の割合は、55-64 歳の男性で 13.7%、女性で 9.5%、65-84 歳の男性で 11.9%、女性で 18.4%でした。

年代別にみると、65-84 歳男性では有意な地域差がみられ、小菅ヶ谷地区において、この割合（17.5%）が一貫して最も高い値を示しました。男女とも本郷中央地区と小菅ヶ谷地区では、この割合が比較的高値を示す傾向にありました。

**55-64歳** 同居者 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ⇒「一人暮らし」の割合が低い順

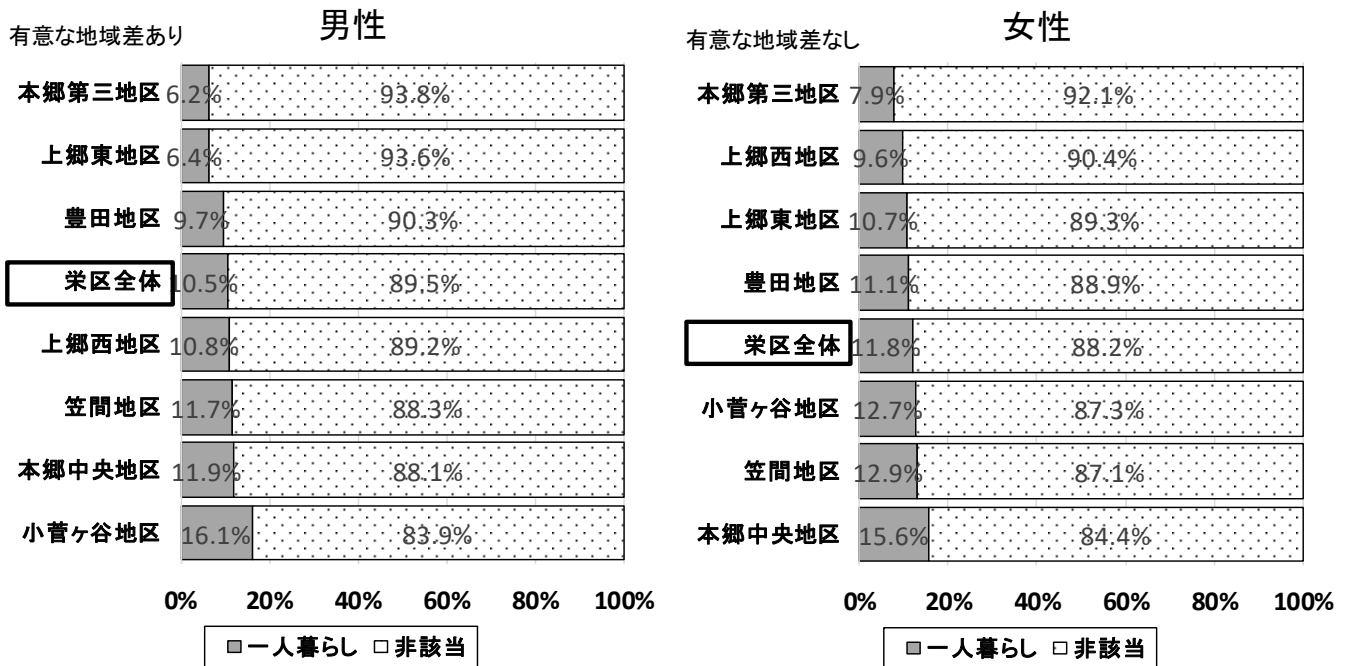


**65-84歳** 同居者 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 (高齢者全体) ⇒「一人暮らし」の割合が低い順

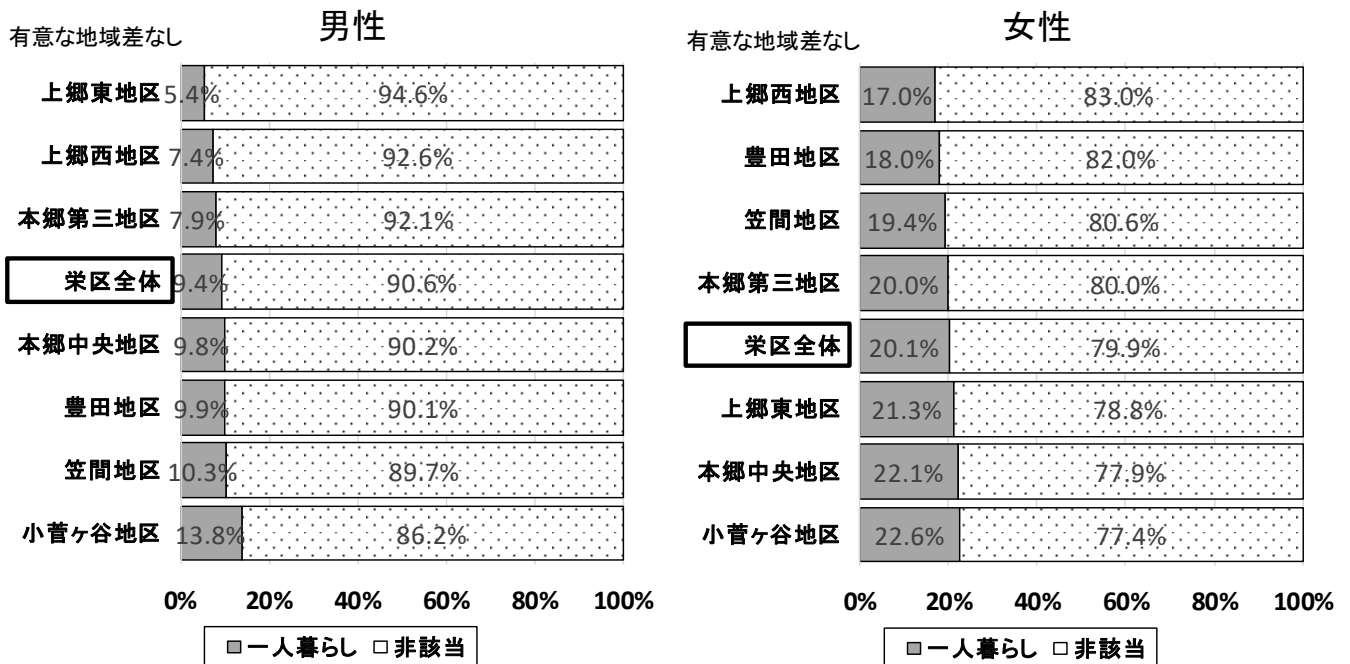




**65-74歳** 同居者 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ➡「一人暮らし」の割合が低い順



**75-84歳** 同居者 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ➡「一人暮らし」の割合が低い順



コメント：

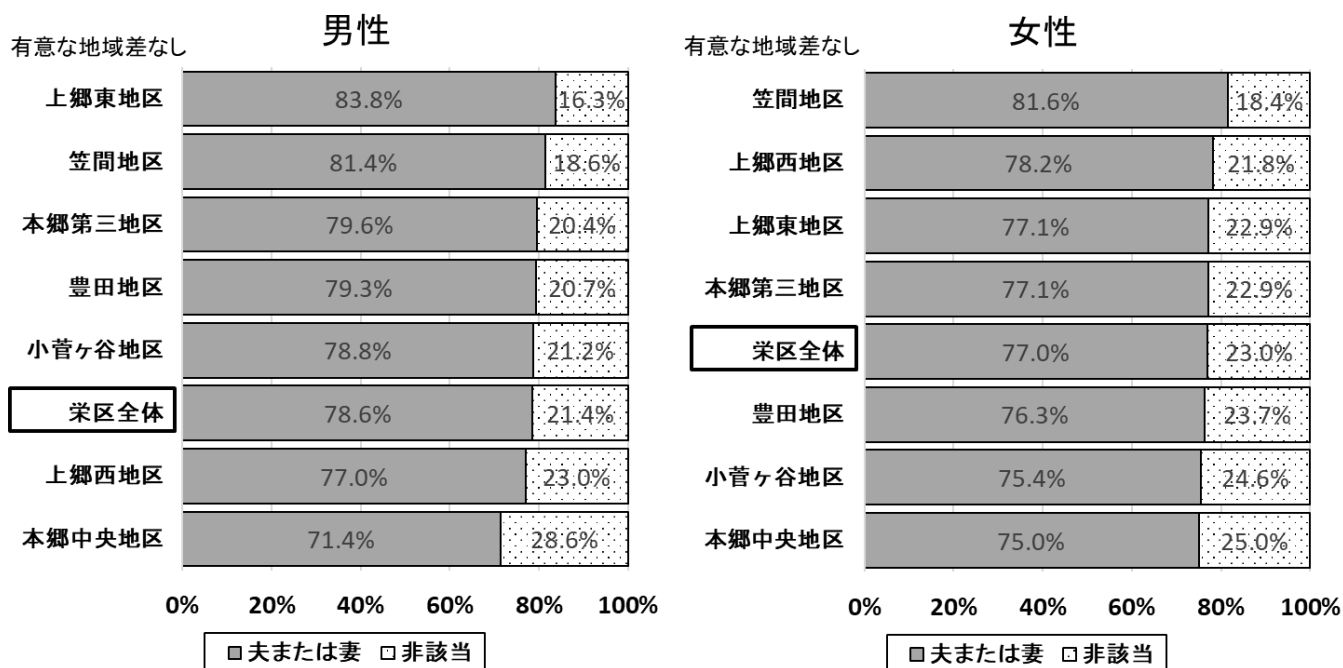
問 51 の質問で、現在、一緒に住んでいる（同じ敷地内に住んでいる）方の続柄を尋ねています。この質問と世帯人数は別々に尋ねているため、1 人暮らし（独居）の割合が必ずしも一致しない場合があります。世帯人数の結果は、生計を共にしている者の人数を表しているため、独居の割合としては本結果をご参照ください。

独居の割合は、55-64 歳の男性で 12.9%、女性で 8.0%、65-84 歳の男性で 9.9%、女性で 15.9% でした。

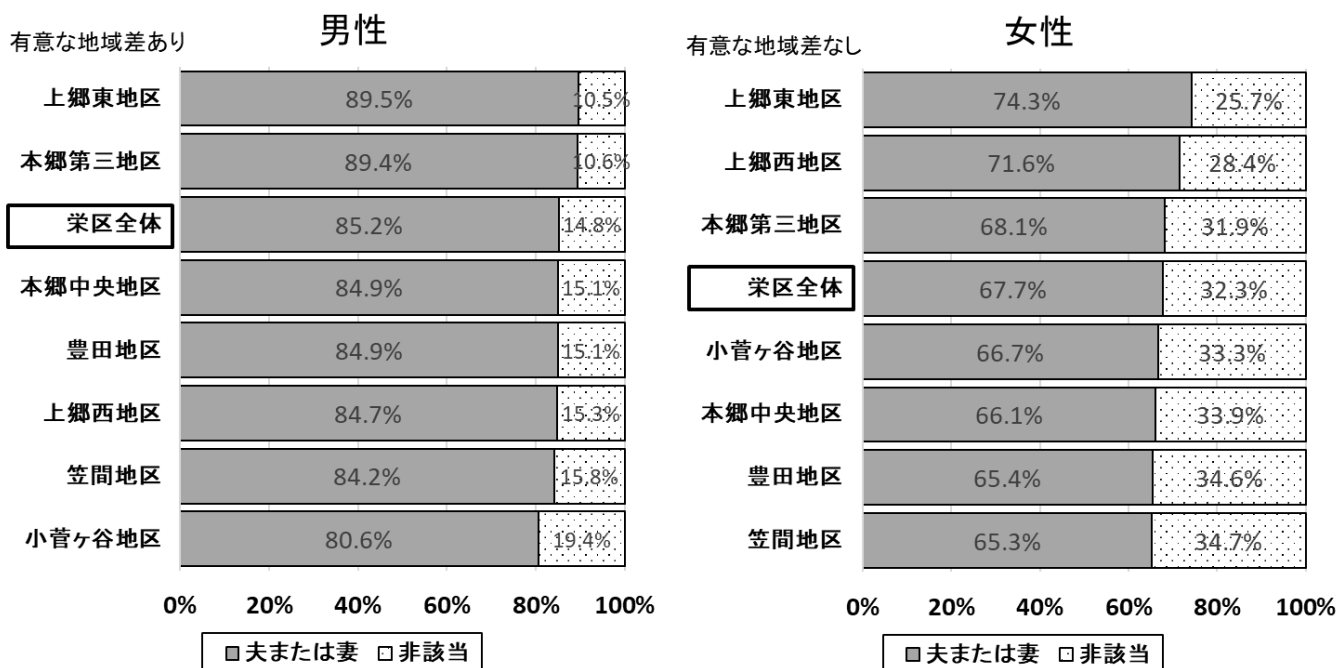
年代別にみると、65-84 歳および 65-74 歳男性では有意な地域差がみられ、小菅ヶ谷地区において、この割合（13.8-16.1%）が一貫して最も高い値を示しました。男女とも本郷中央地区と小菅ヶ谷地区では、この割合が比較的高値を示す傾向にありました。

次のページからは、同居者の続柄（夫または妻、息子、娘、子の配偶者、回答者の父母、回答者の配偶者の父母、孫・ひ孫、その他）に関する結果を示しています。

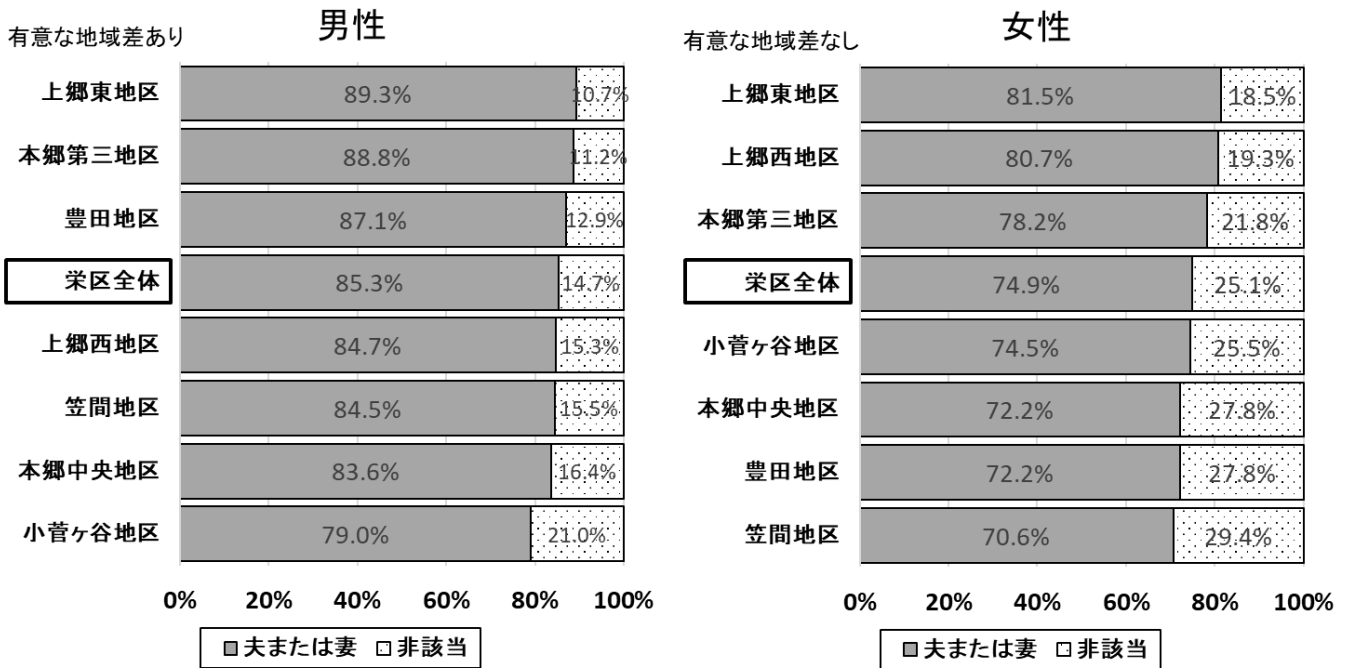
**55-64歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ➡「夫または妻」の割合が高い順



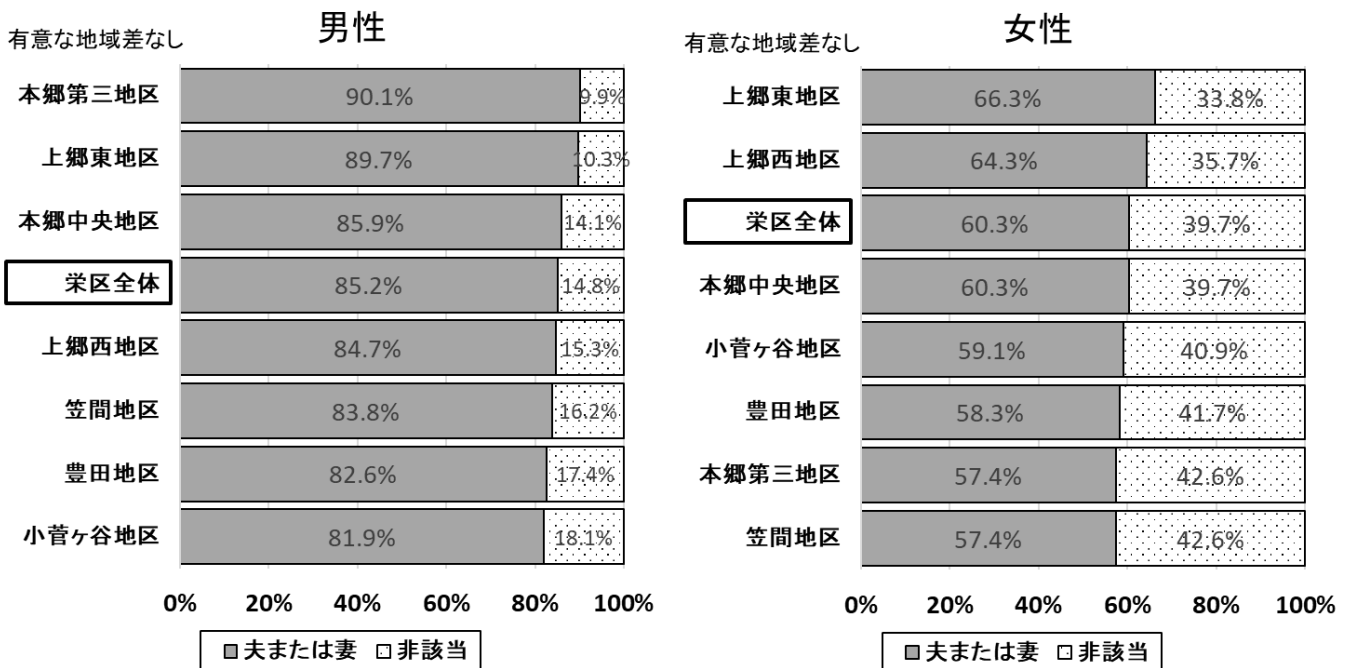
**65-84歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 (高齢者全体) ➡「夫または妻」の割合が高い順



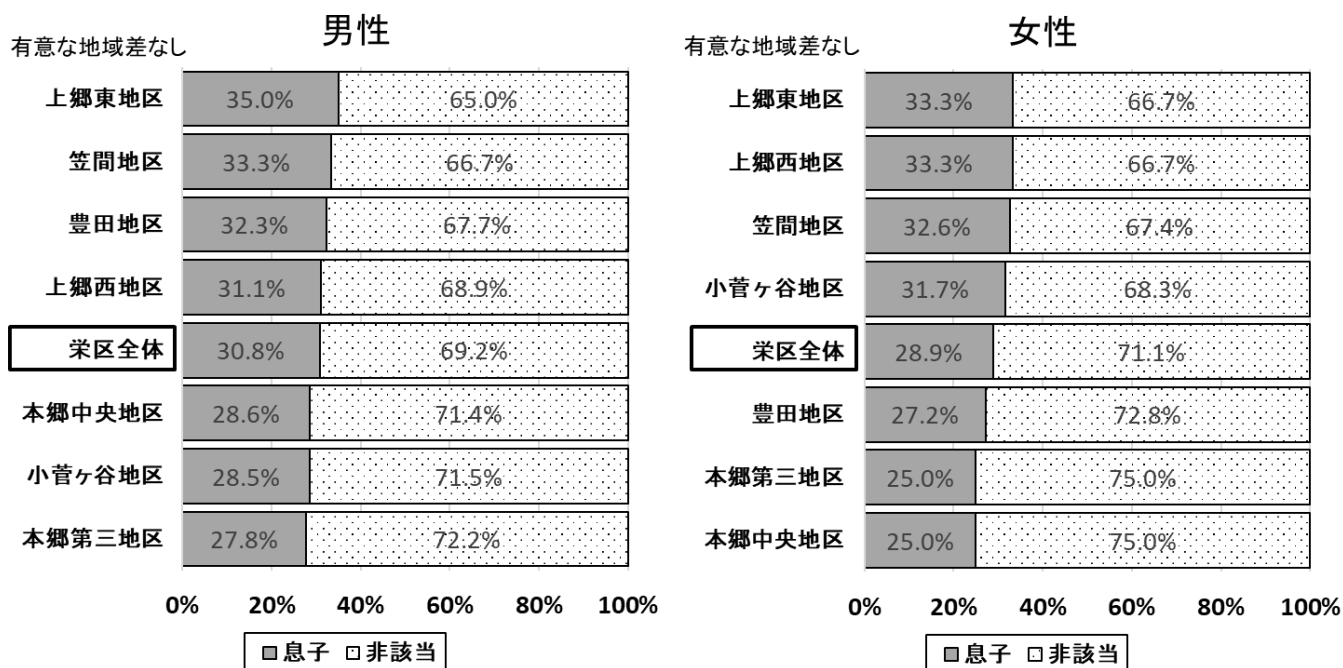
**65-74歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ➡「夫または妻」の割合が高い順



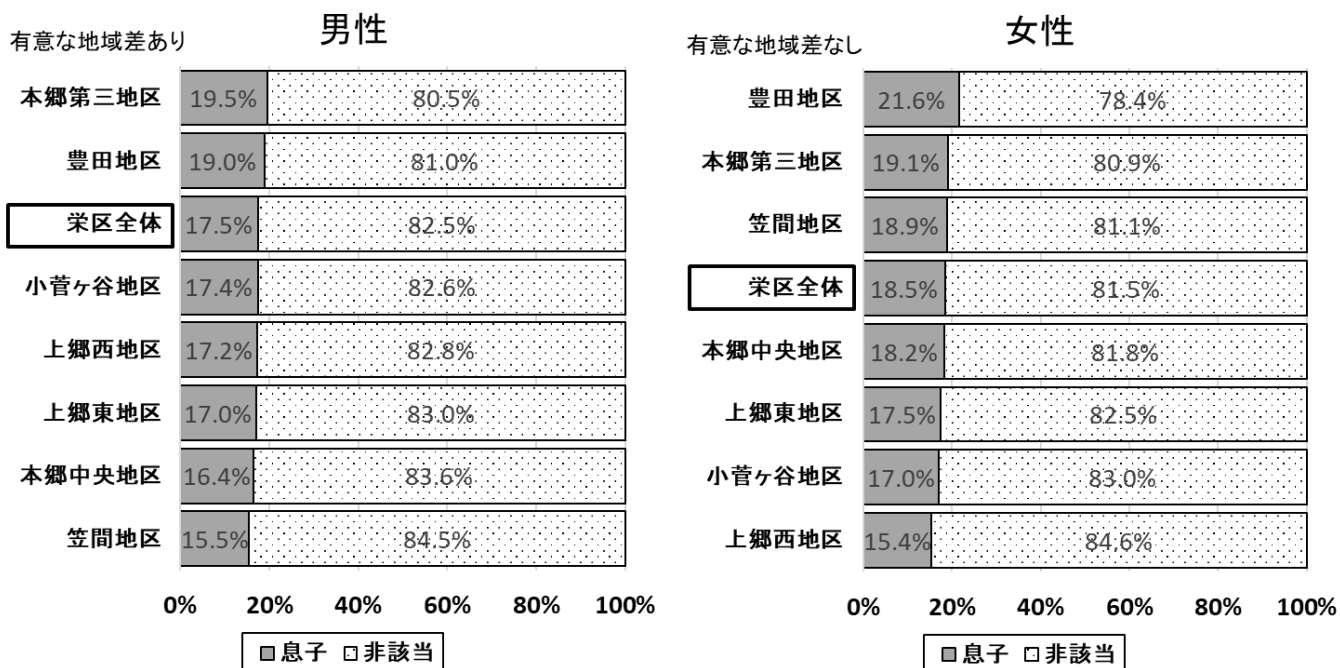
**75-84歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ➡「夫または妻」の割合が高い順



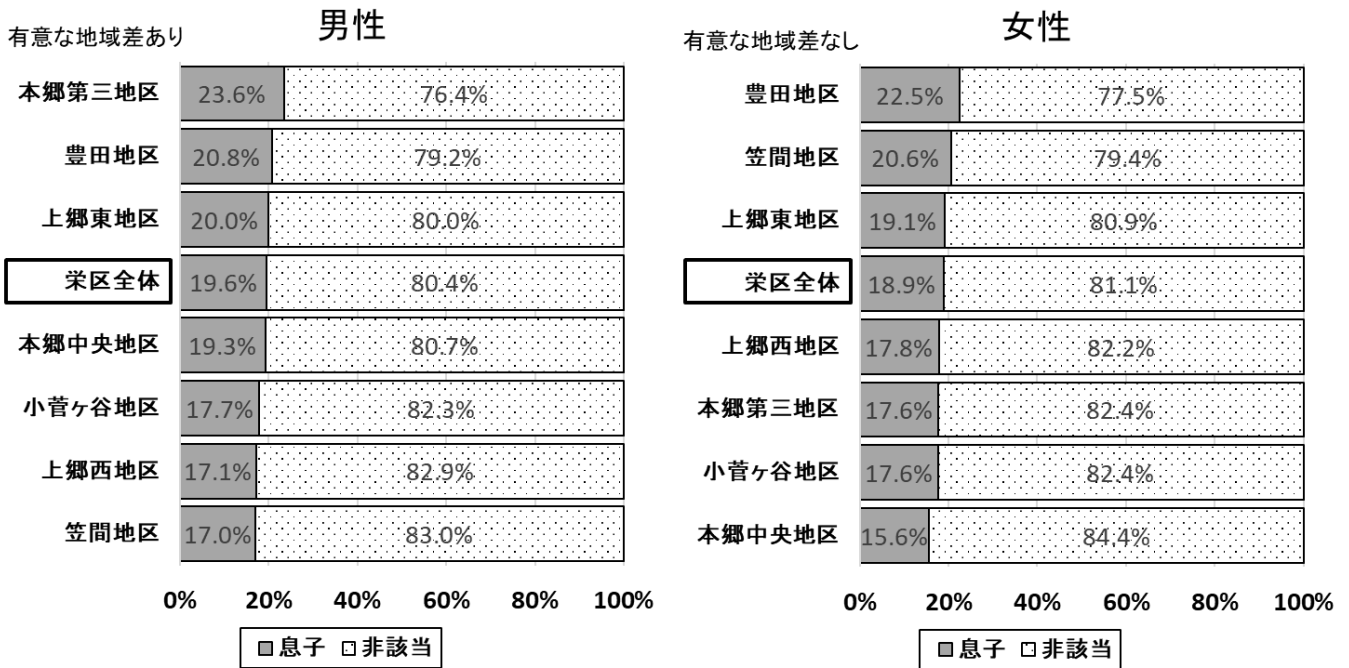
**55-64歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ➡「息子」の割合が高い順



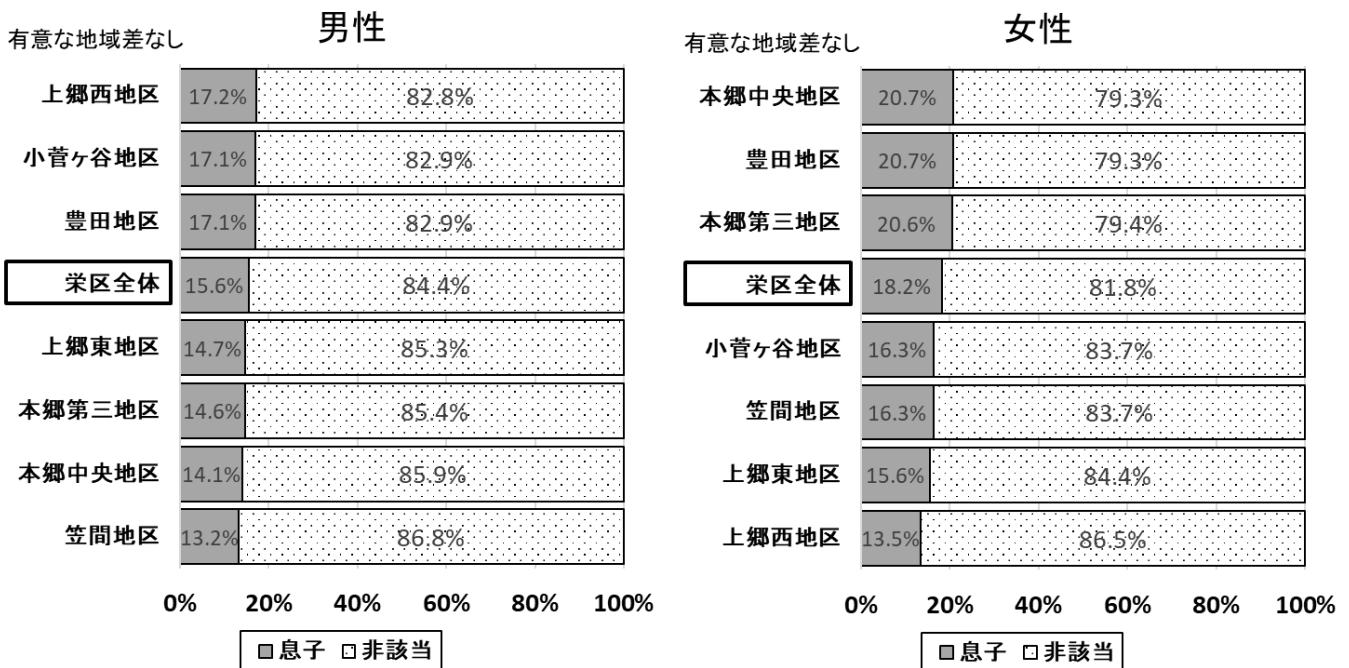
**65-84歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 (高齢者全体) ➡「息子」の割合が高い順



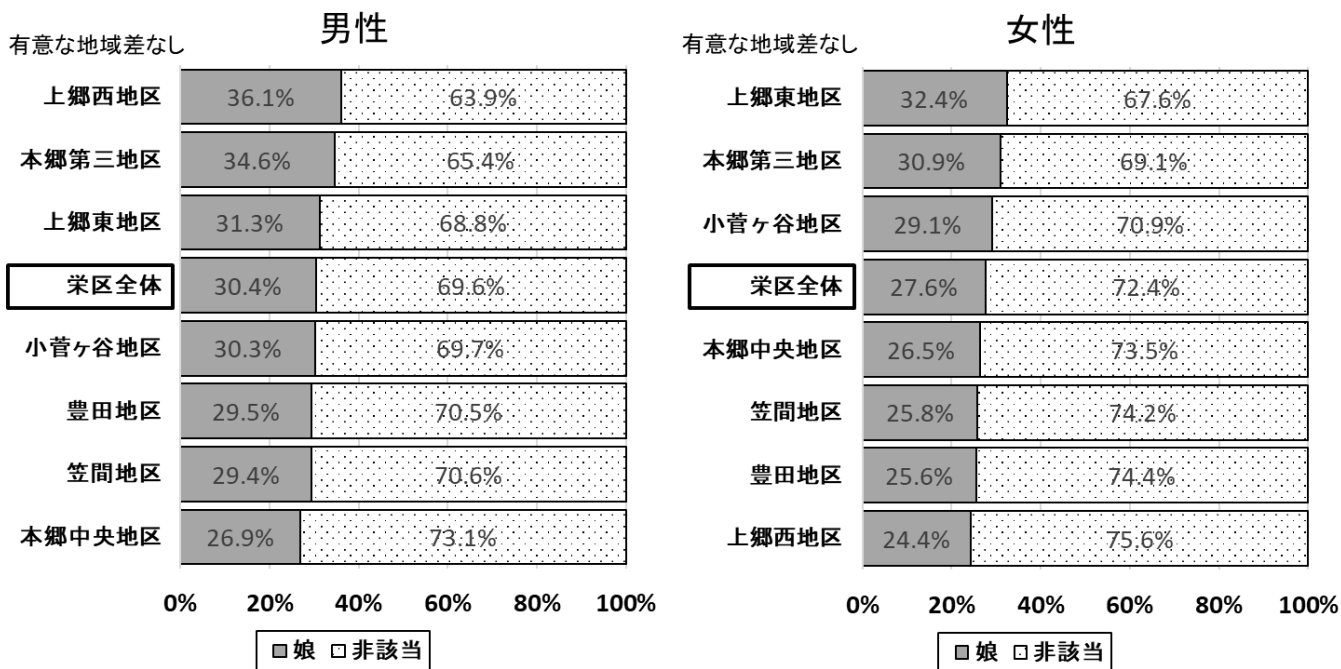
**65-74歳** 同居者「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 →「息子」の割合が高い順



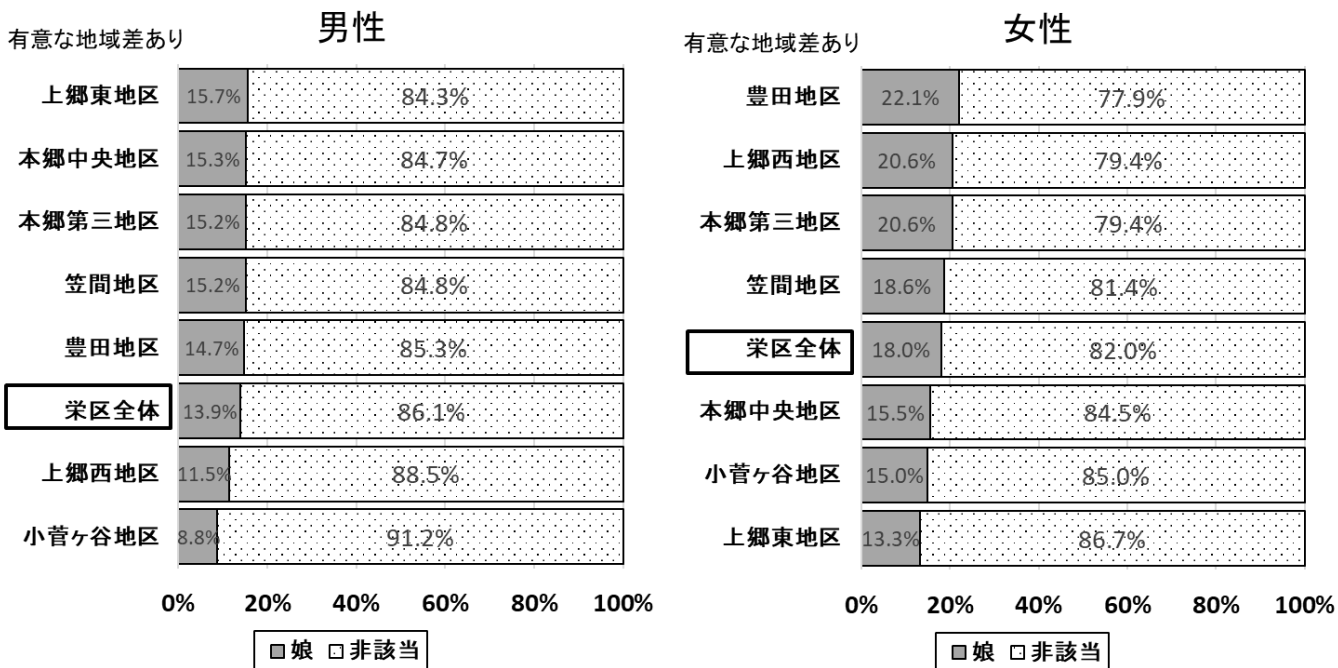
**75-84歳** 同居者「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 →「息子」の割合が高い順



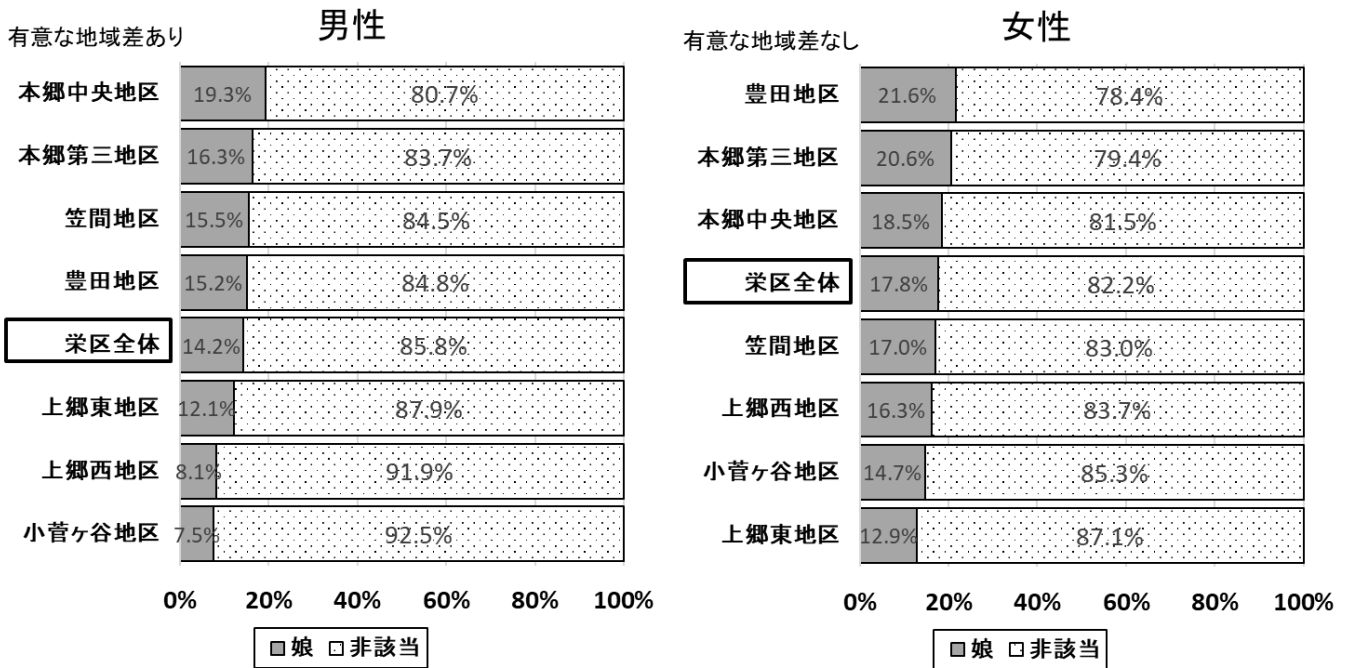
**55-64歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ⇒「娘」の割合が高い順



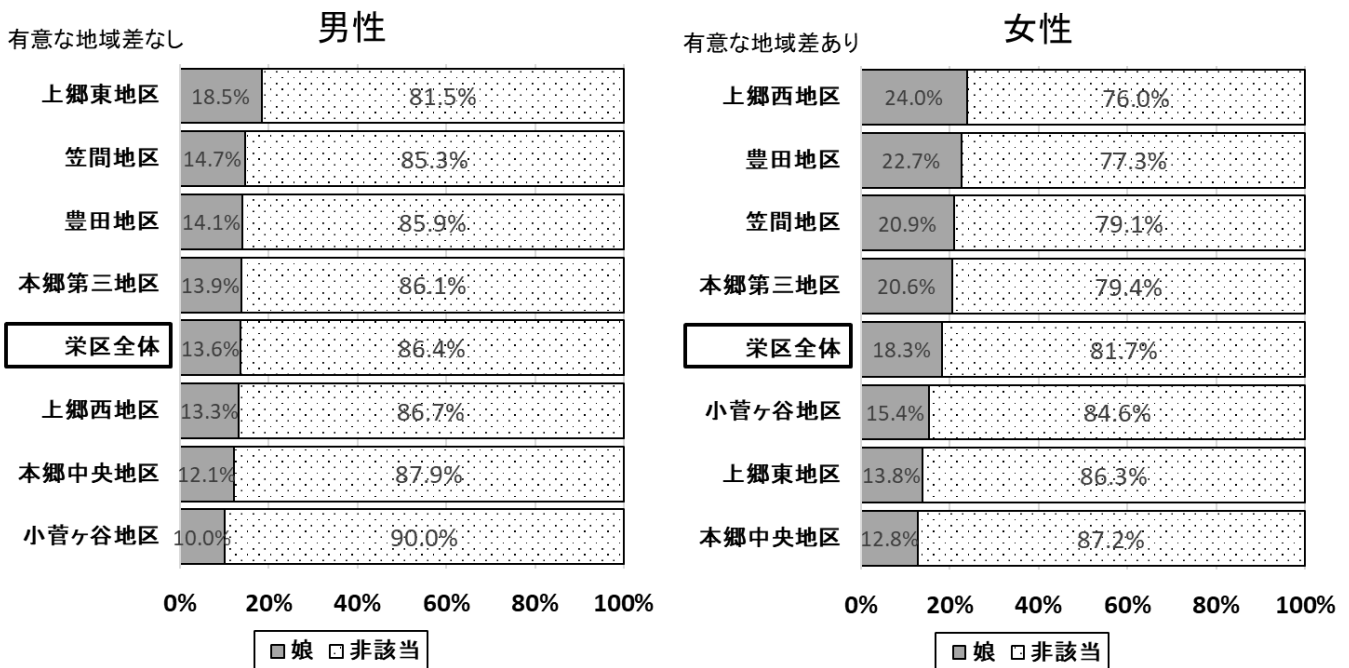
**65-84歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 (高齢者全体) ⇒「娘」の割合が高い順



**65-74歳** 同居者 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ➡「娘」の割合が高い順

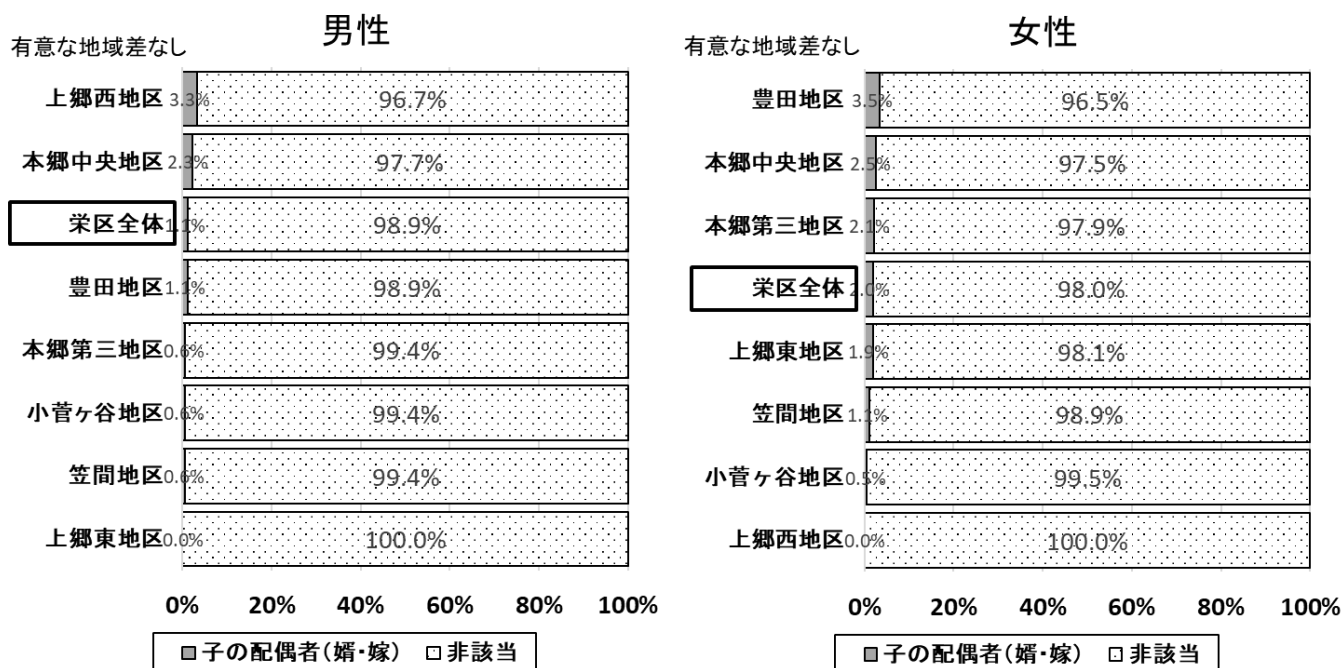


**75-84歳** 同居者 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ➡「娘」の割合が高い順

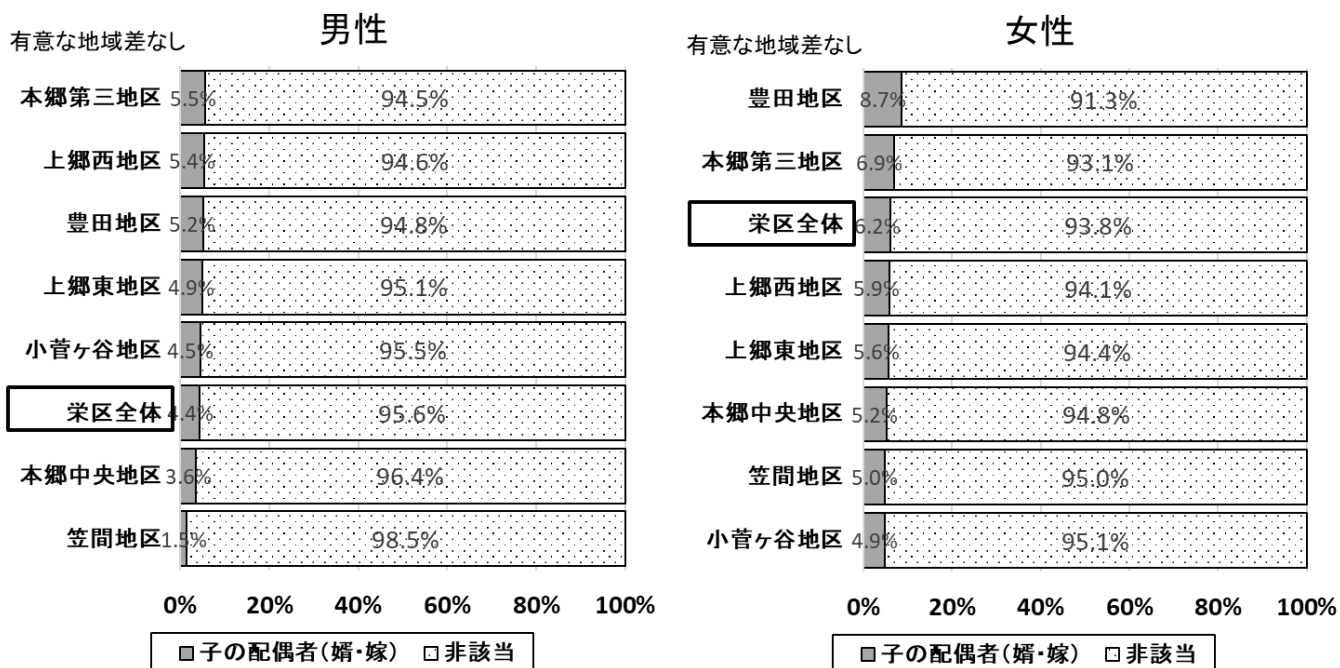




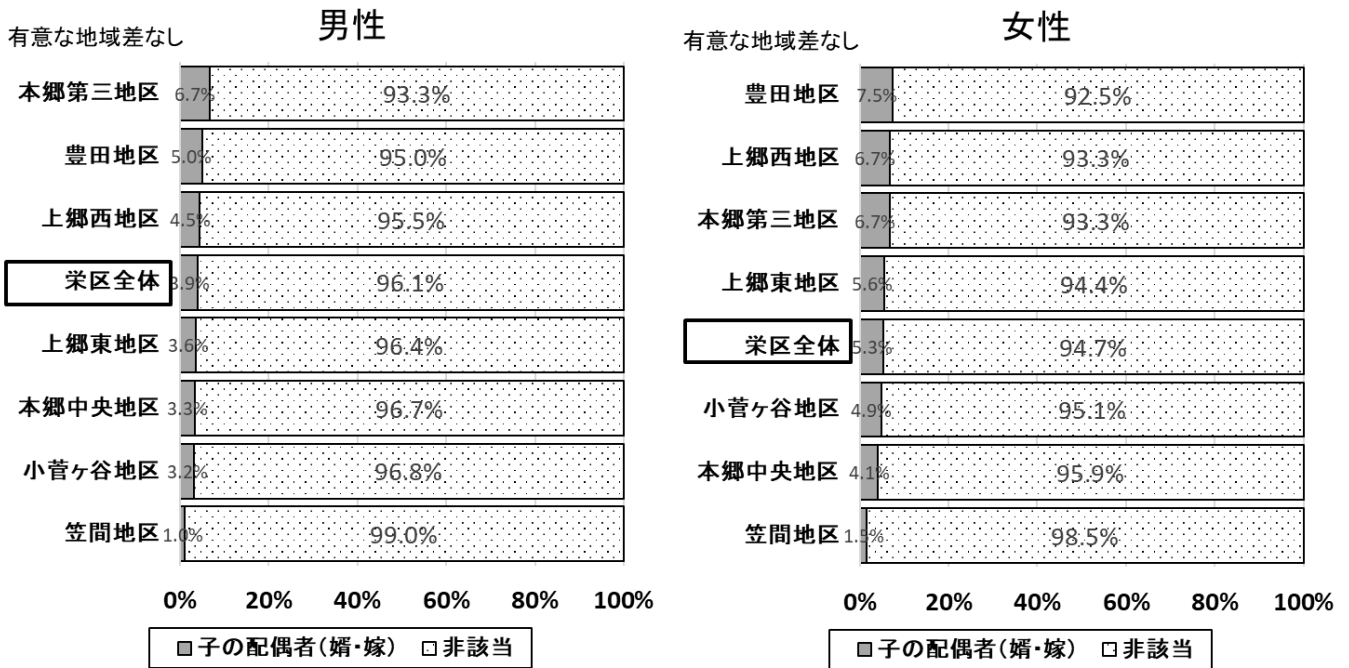
**55-64歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ⇒「子の配偶者(婿・嫁)」の割合が高い順



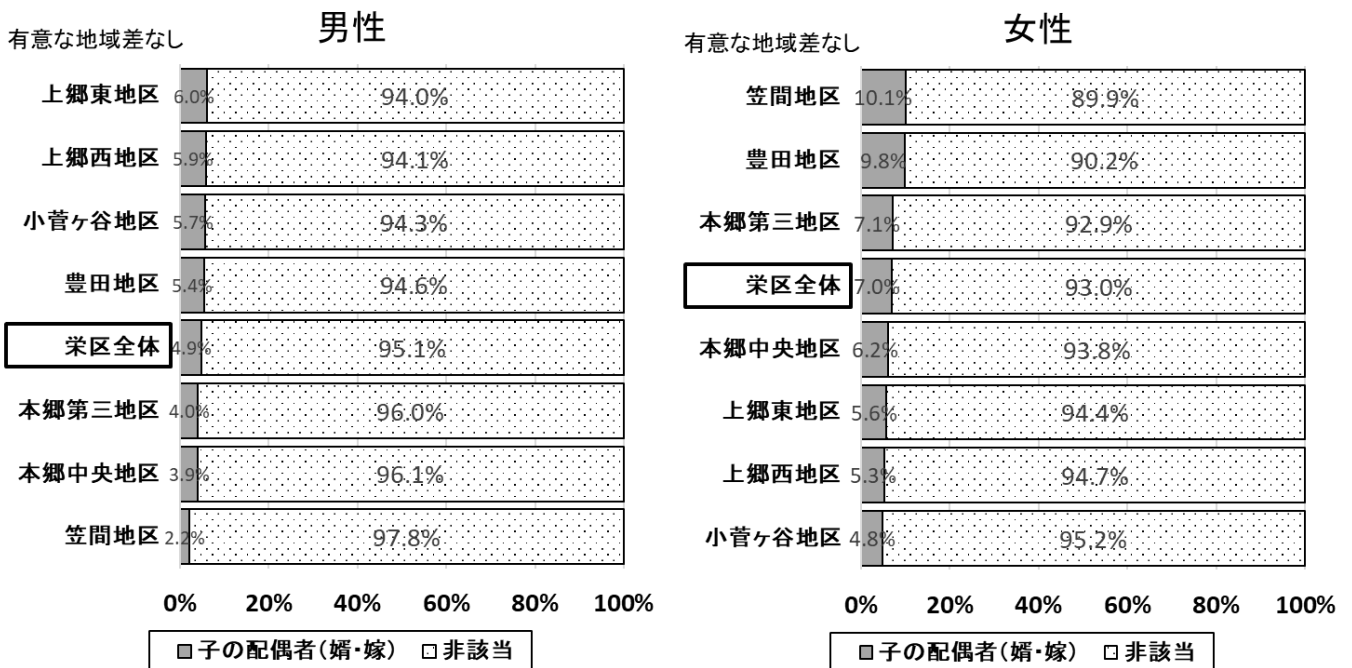
**65-84歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 (高齢者全体) ⇒「子の配偶者(婿・嫁)」の割合が高い順



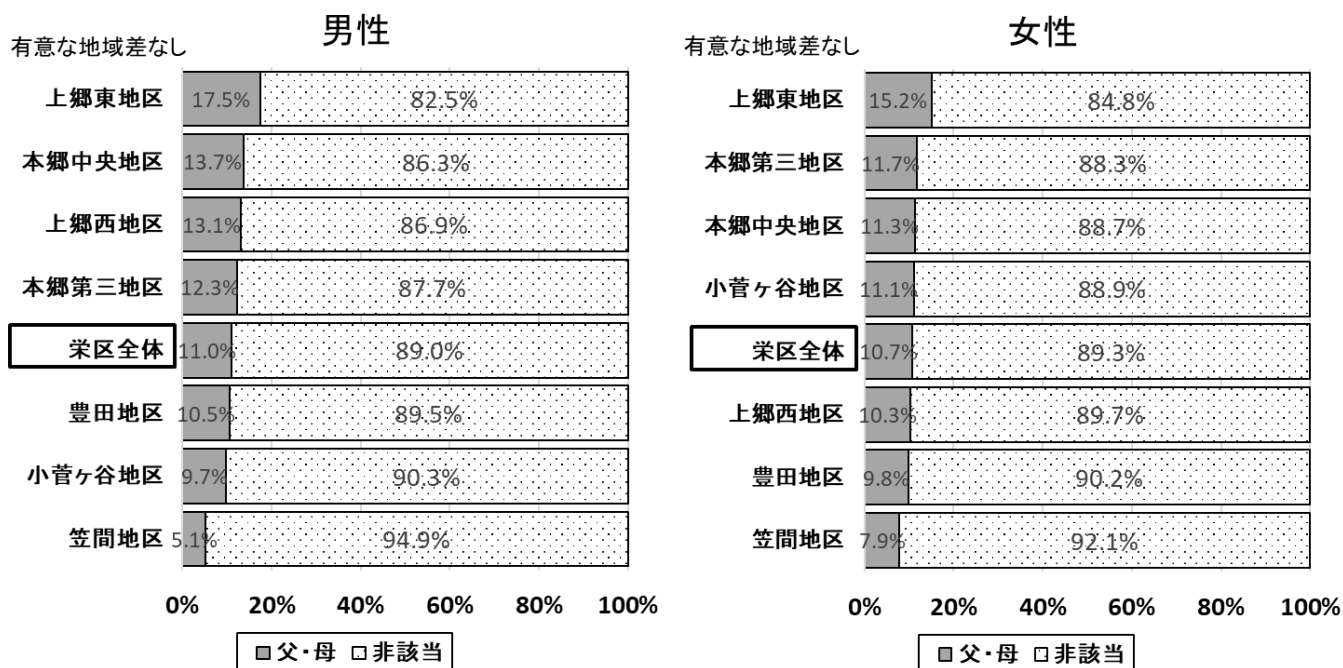
**65-74歳** 同居者 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ⇒「子の配偶者(婿・嫁)」の割合が高い順



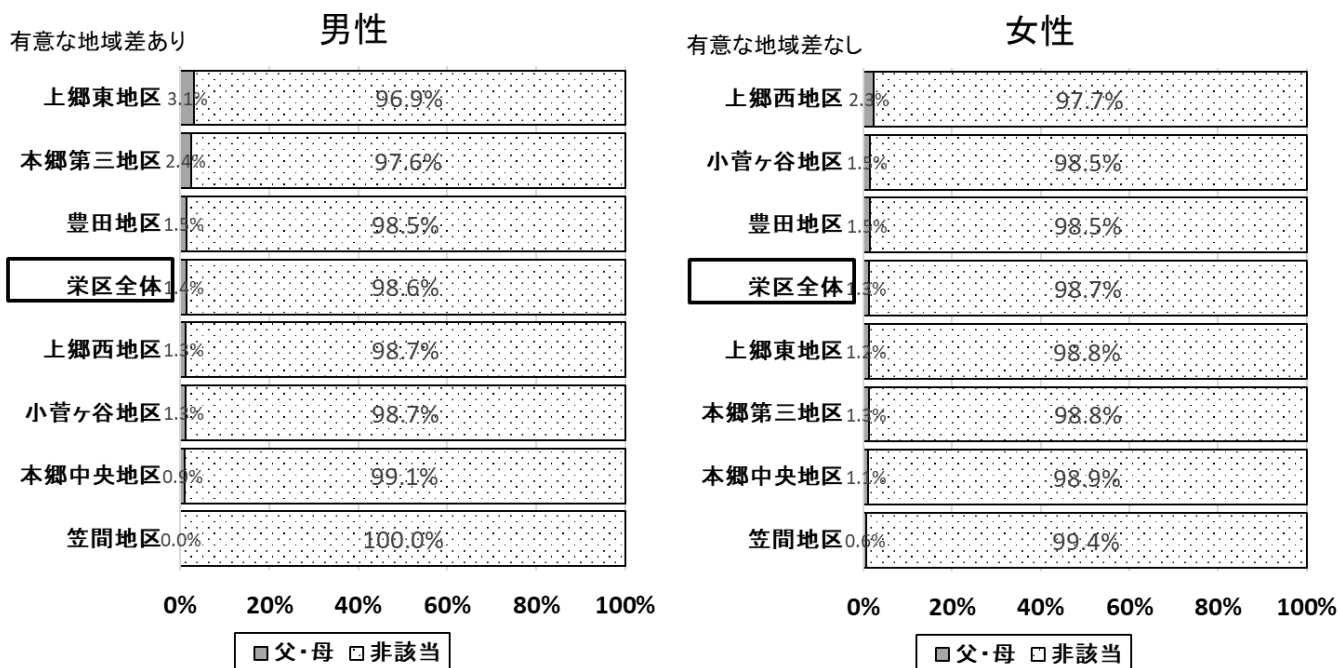
**75-84歳** 同居者 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ⇒「子の配偶者(婿・嫁)」の割合が高い順



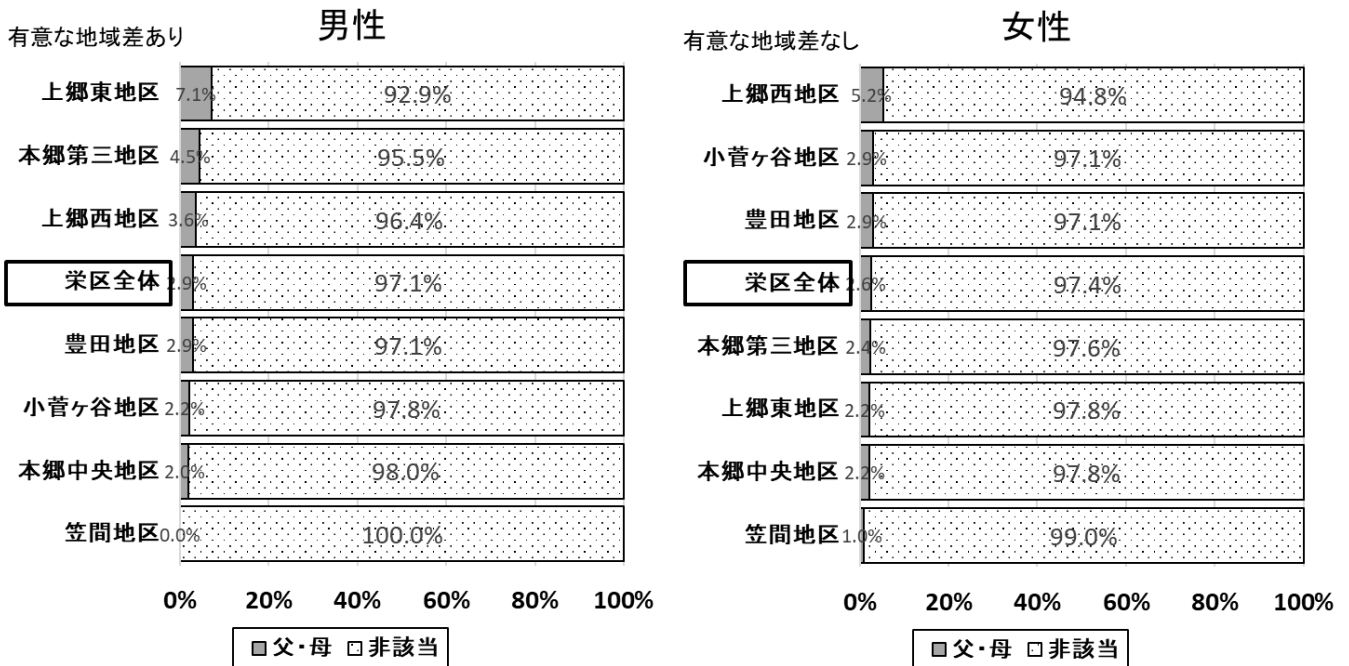
**55-64歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ⇒「父・母」の割合が高い順



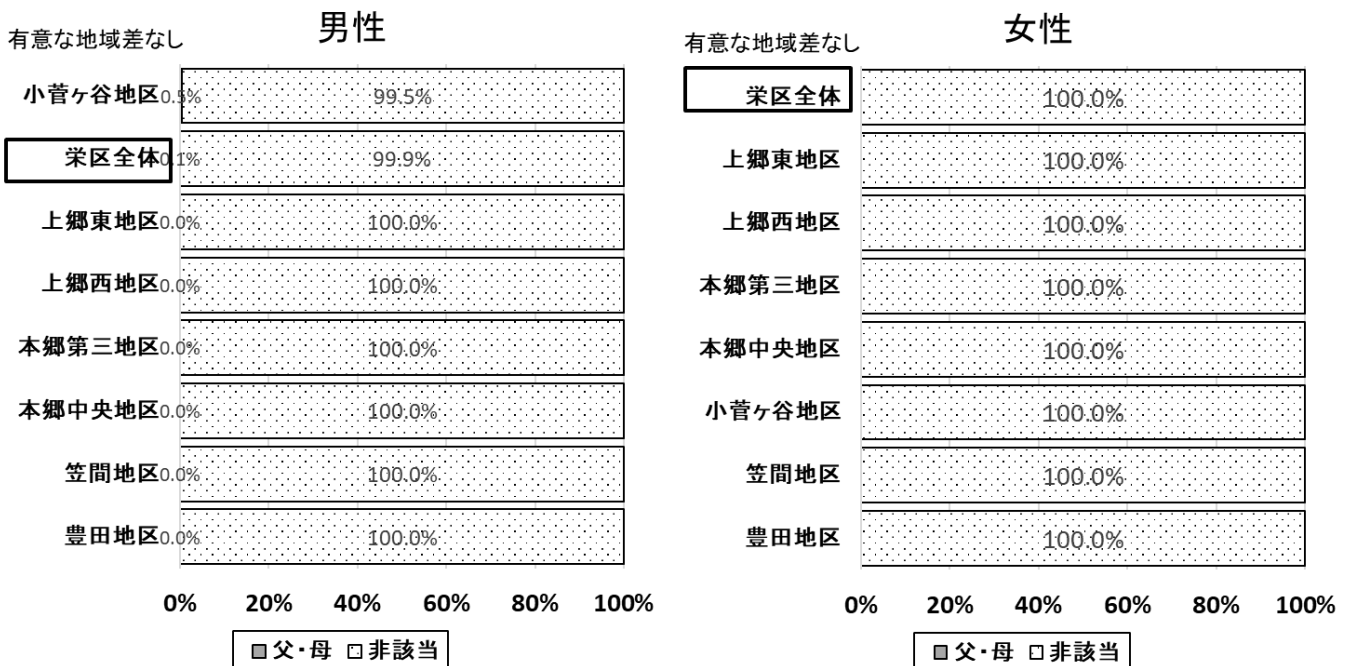
**65-84歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 (高齢者全体) ⇒「父・母」の割合が高い順



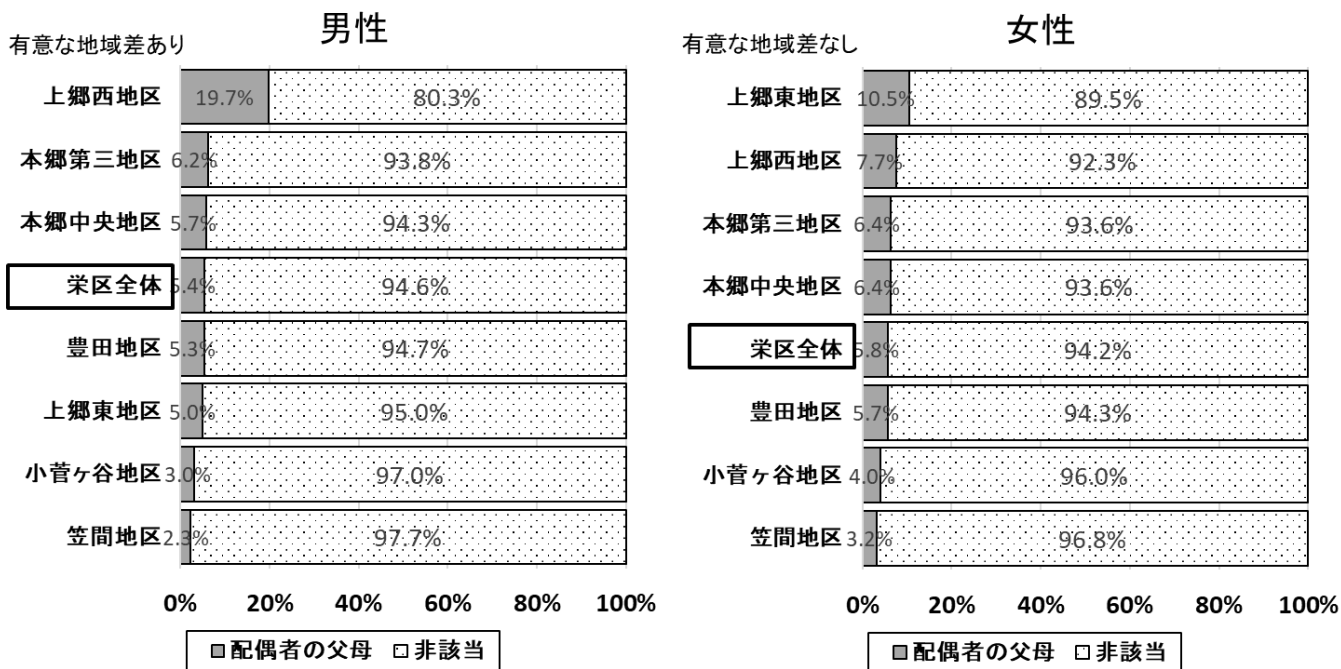
**65-74歳** 同居者 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ⇒「父・母」の割合が高い順



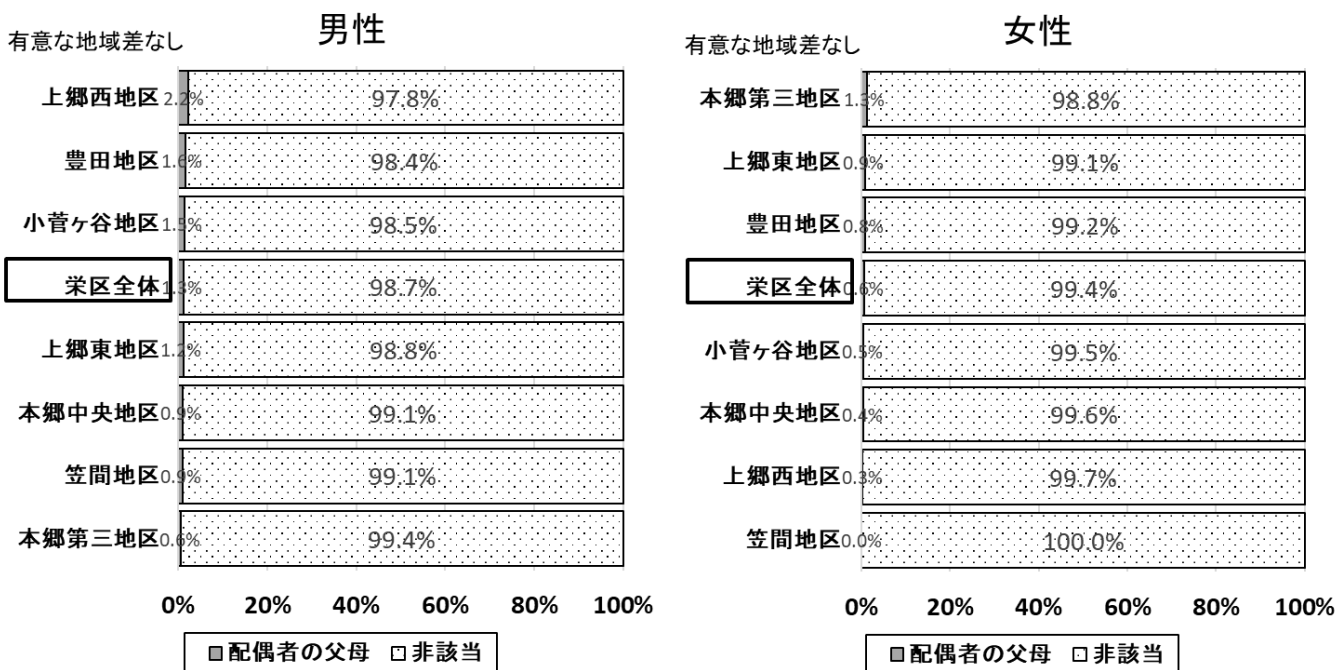
**75-84歳** 同居者 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ⇒「父・母」の割合が高い順



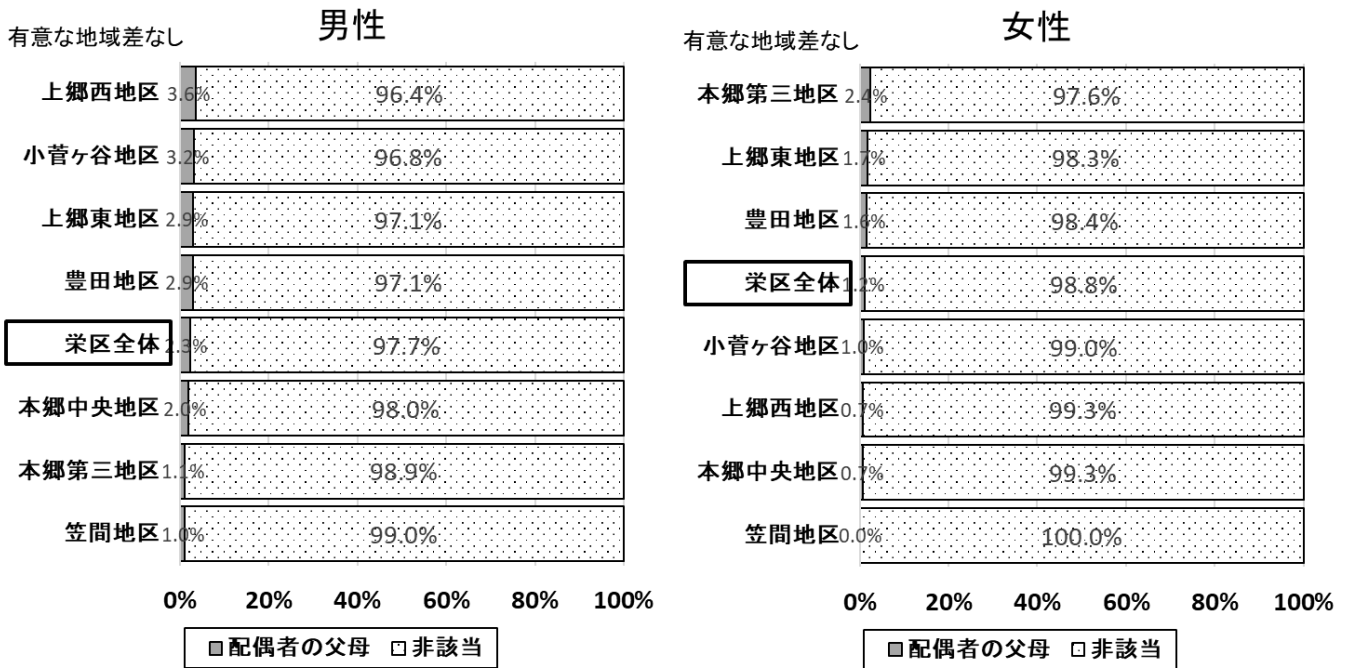
**55-64歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 →「配偶者の父母」の割合が高い順



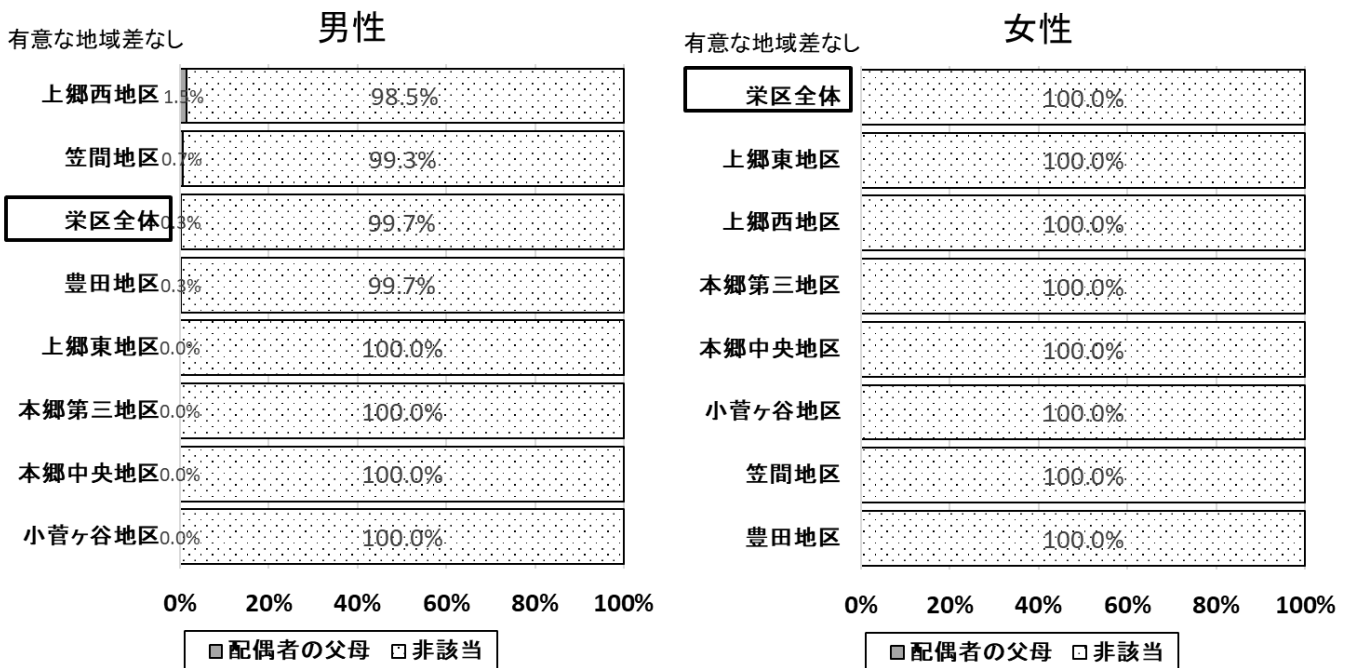
**65-84歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 (高齢者全体) →「配偶者の父母」の割合が高い順



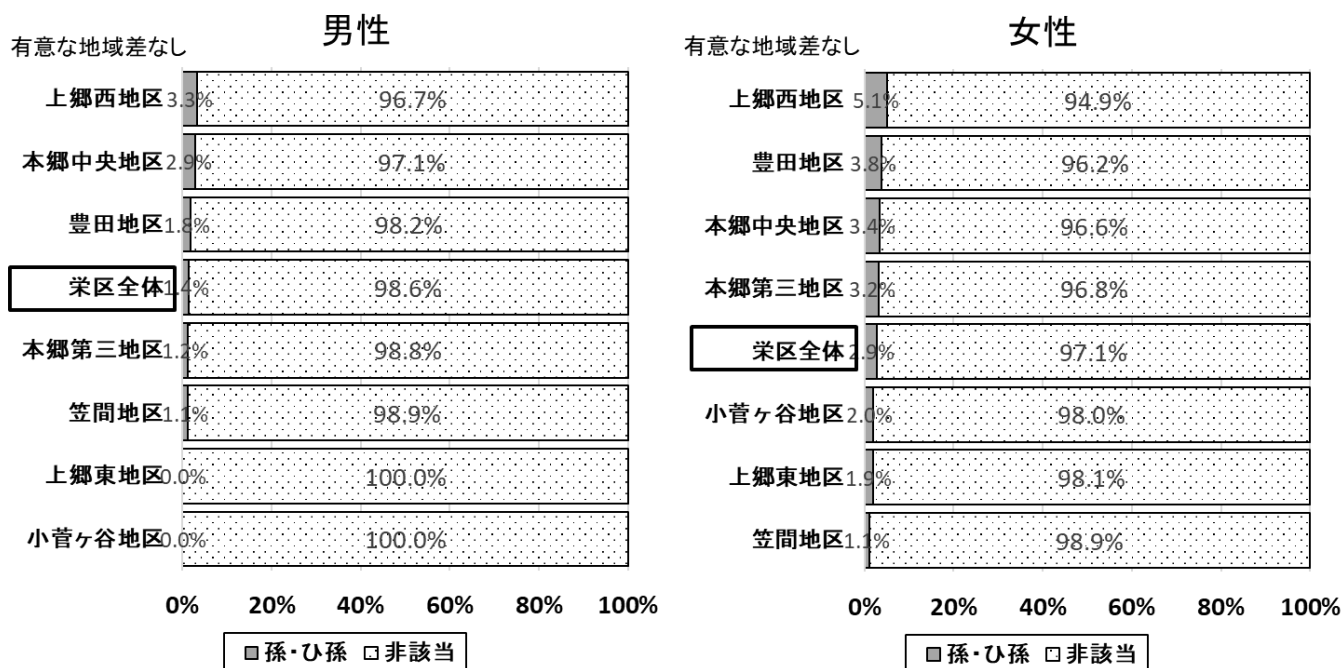
**65-74歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 →「配偶者の父母」の割合が高い順



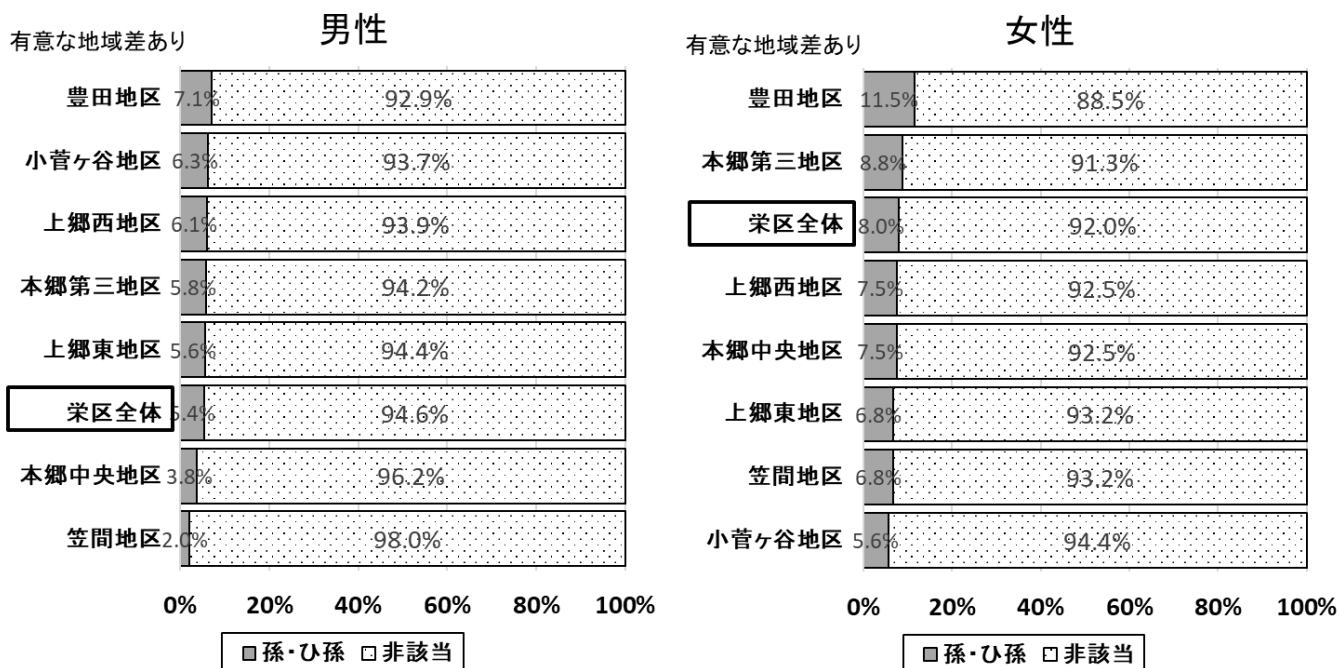
**75-84歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 →「配偶者の父母」の割合が高い順



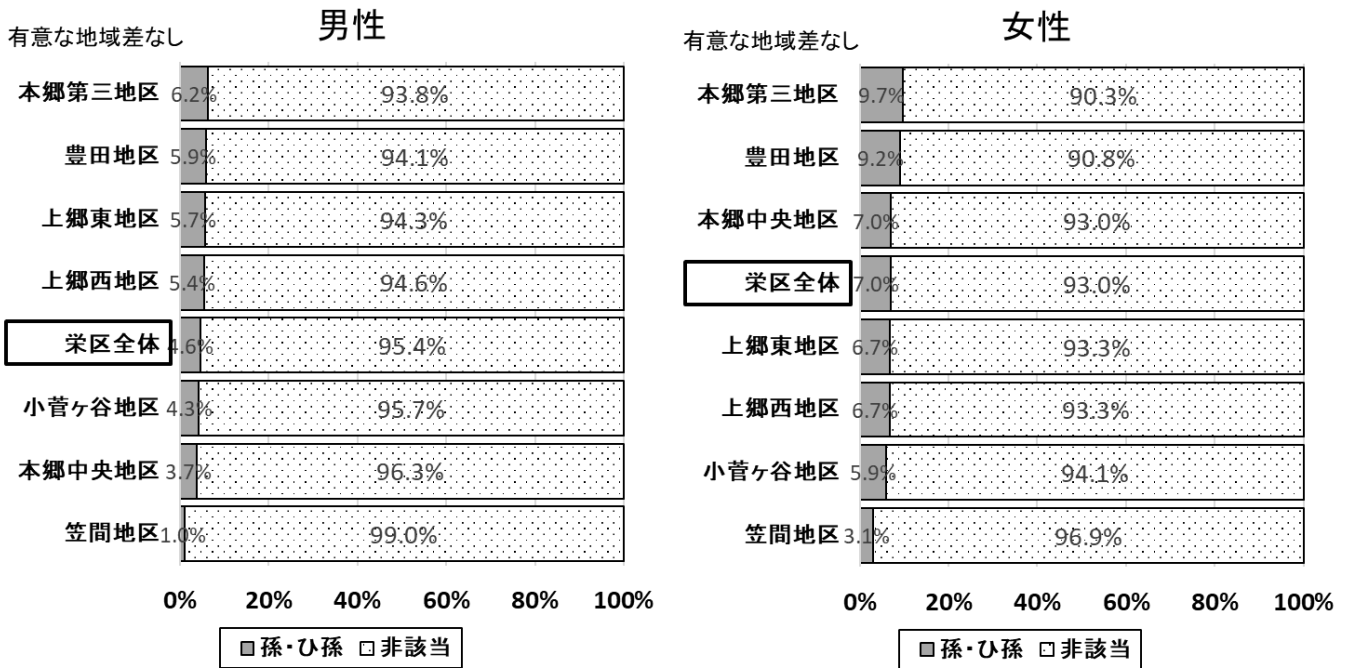
**55-64歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ⇒「孫・ひ孫」の割合が高い順



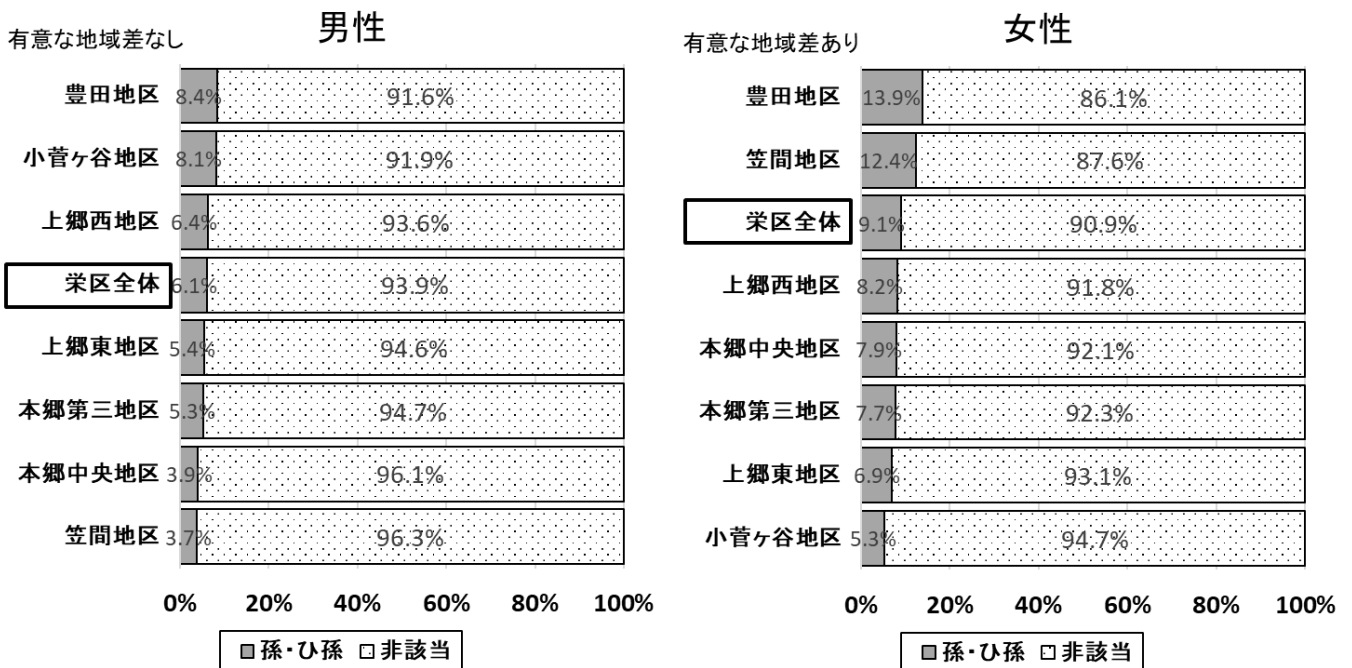
**65-84歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 (高齢者全体) ⇒「孫・ひ孫」の割合が高い順



**65-74歳** 同居者 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ⇒「孫・ひ孫」の割合が高い順

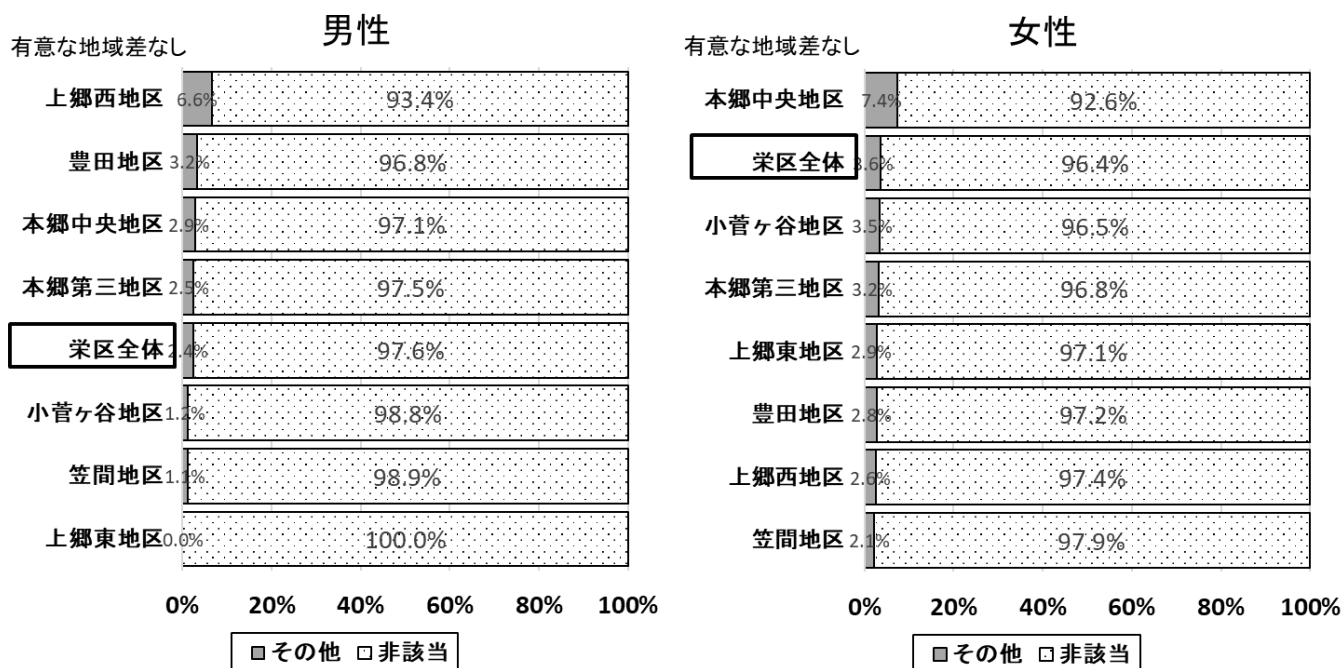


**75-84歳** 同居者 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ⇒「孫・ひ孫」の割合が高い順

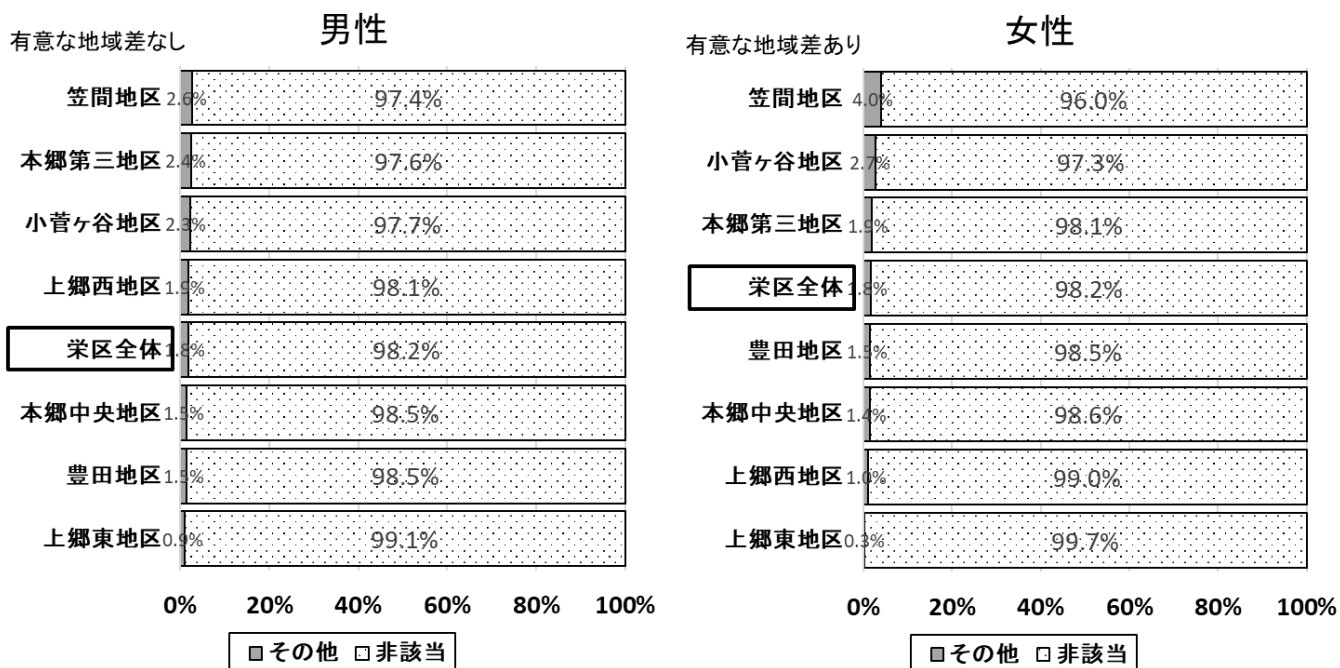




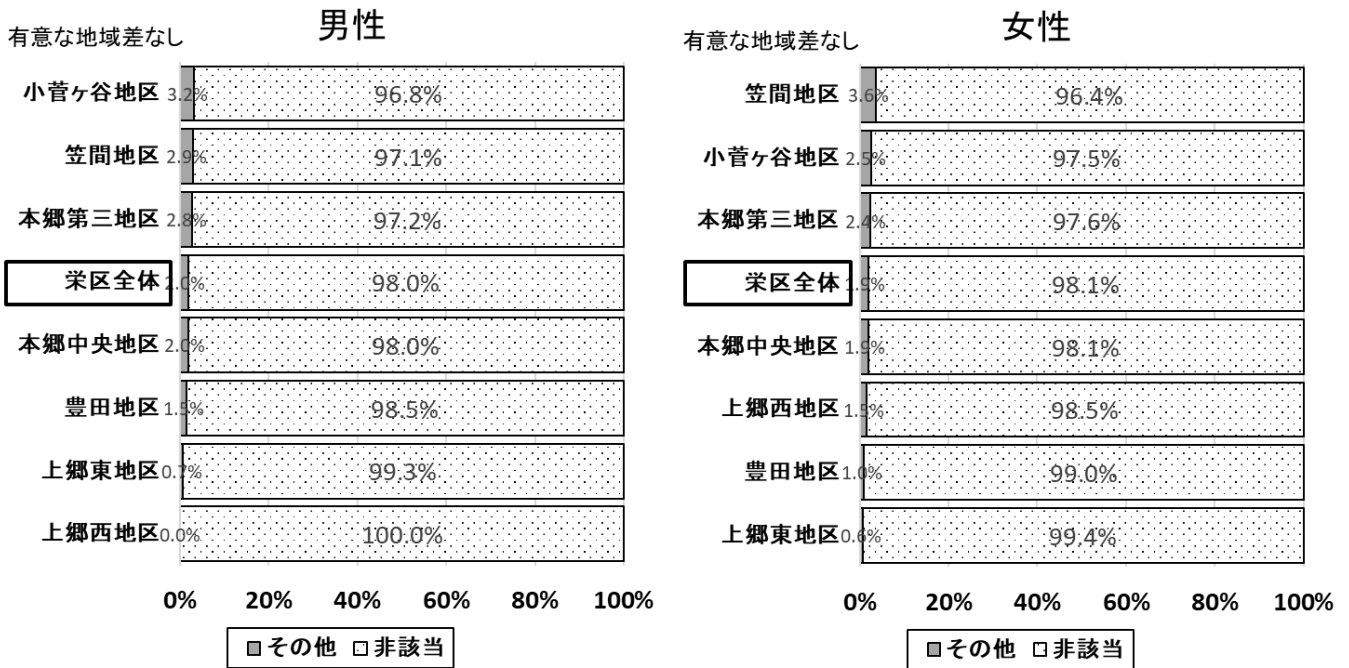
**55-64歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ⇒「その他」の割合が高い順



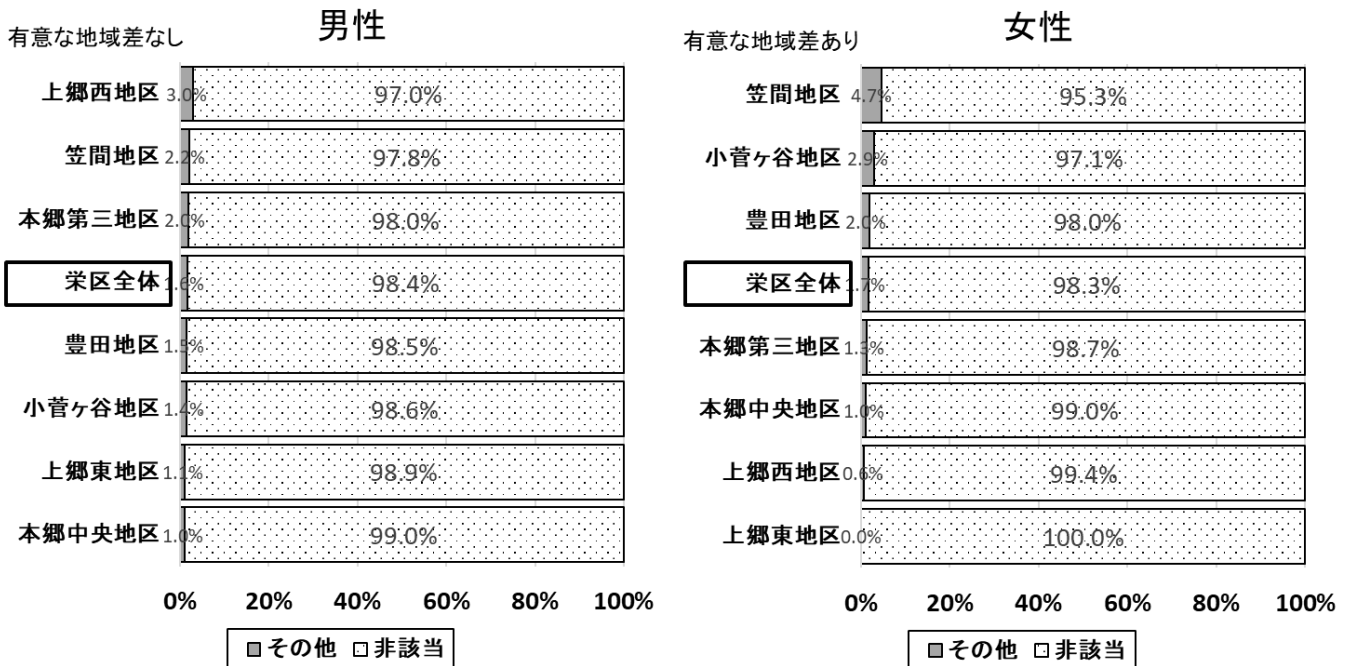
**65-84歳 同居者** 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 (高齢者全体) ⇒「その他」の割合が高い順



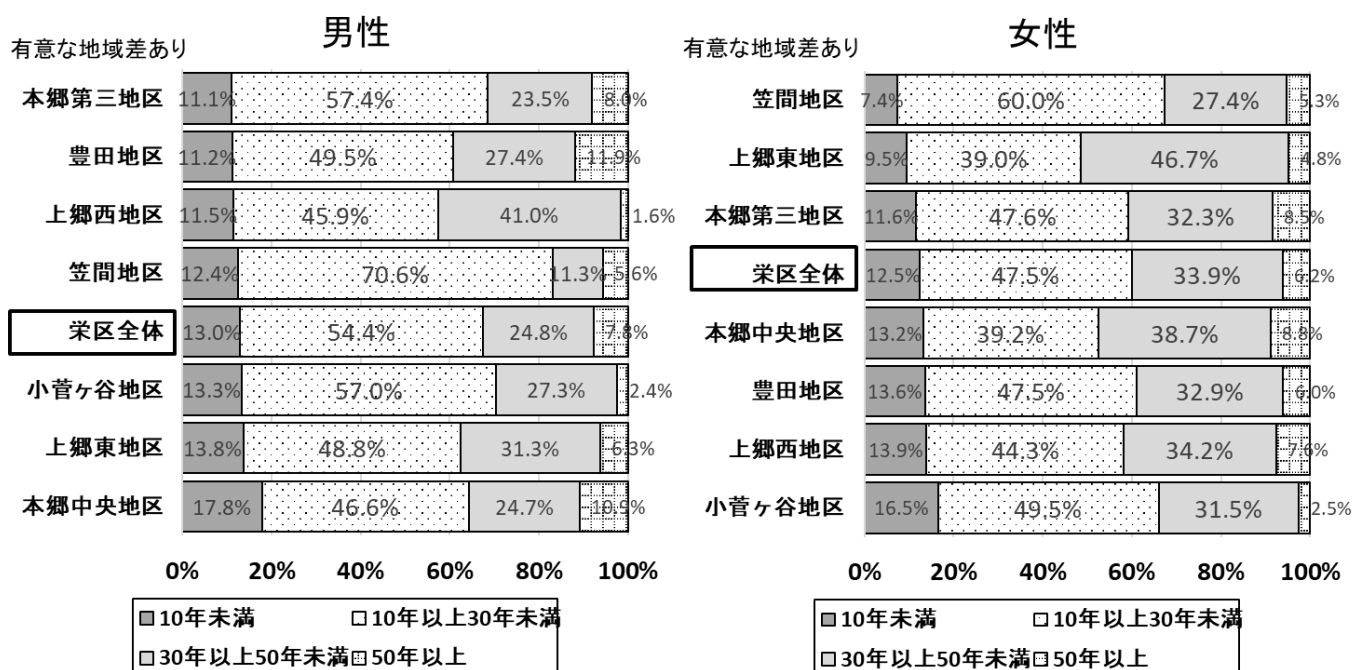
**65-74歳** 同居者 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ⇒「その他」の割合が高い順



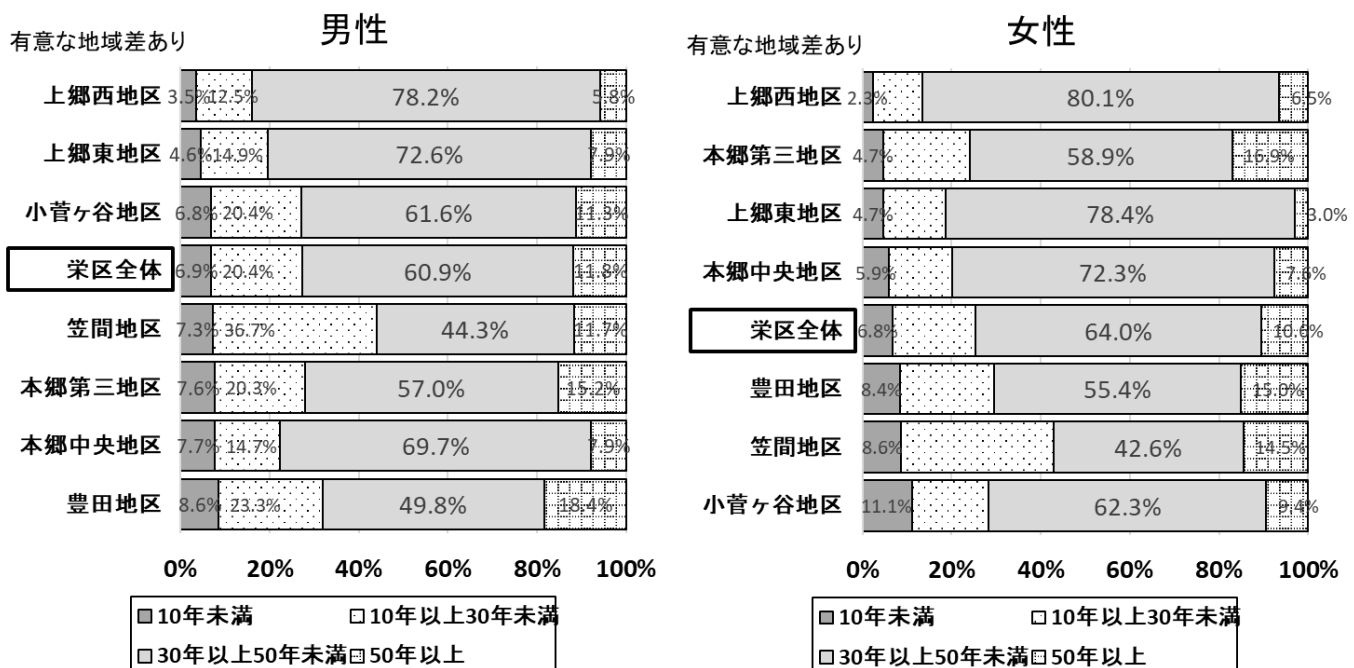
**75-84歳** 同居者 「一緒に住んでいる方はあなたからみて、どの続柄ですか。」  
 ⇒「その他」の割合が高い順



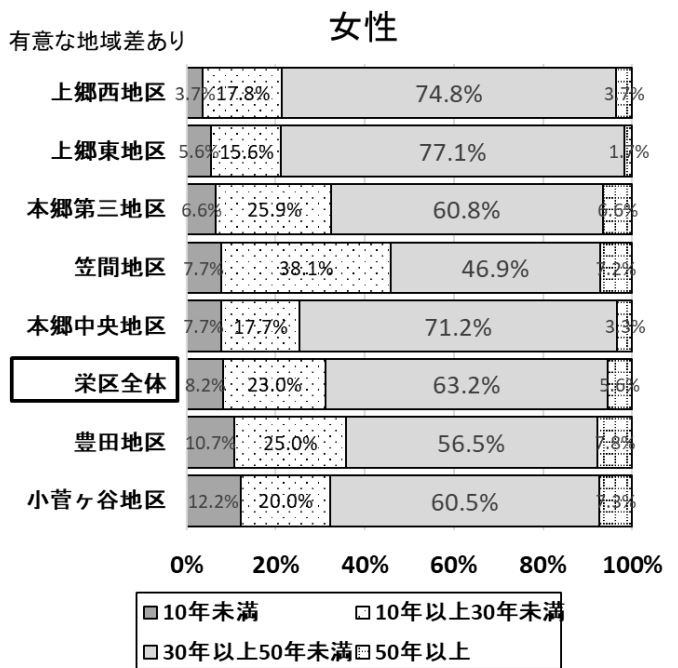
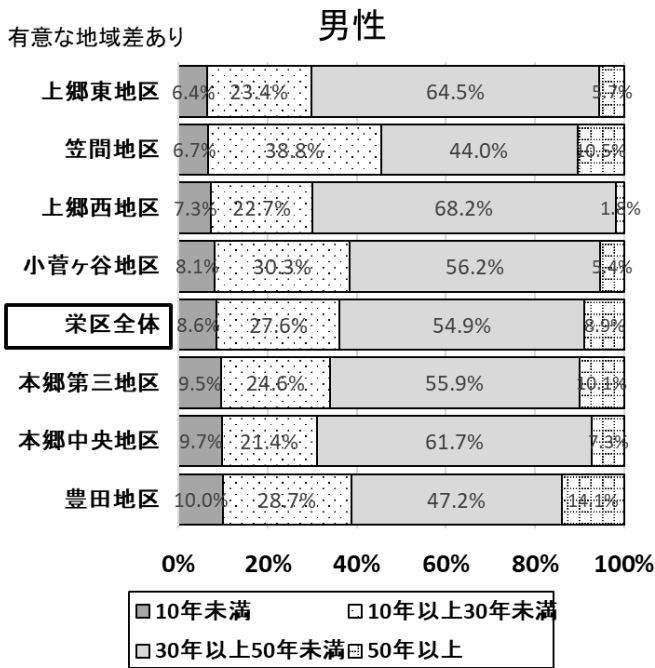
**55-64歳** 居住年数「栄区にお住まいになってから、何年になりますか。」  
 ⇒「10年以上」の割合が高い順



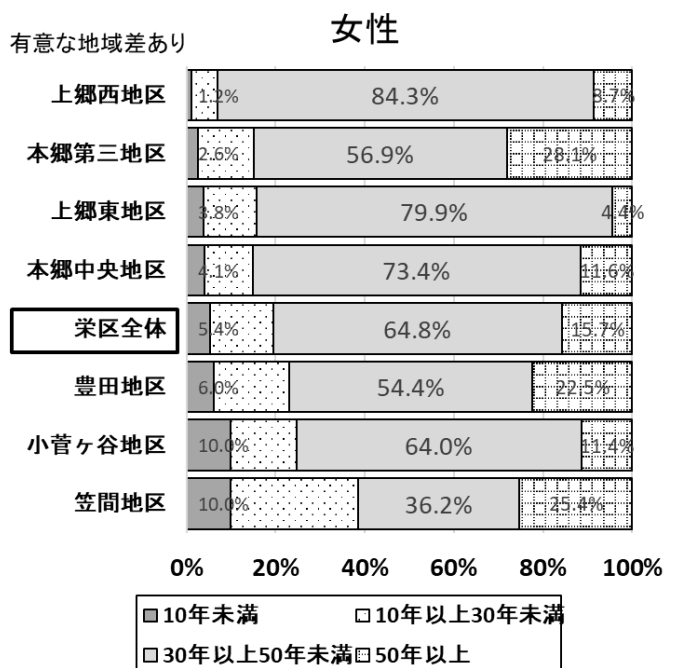
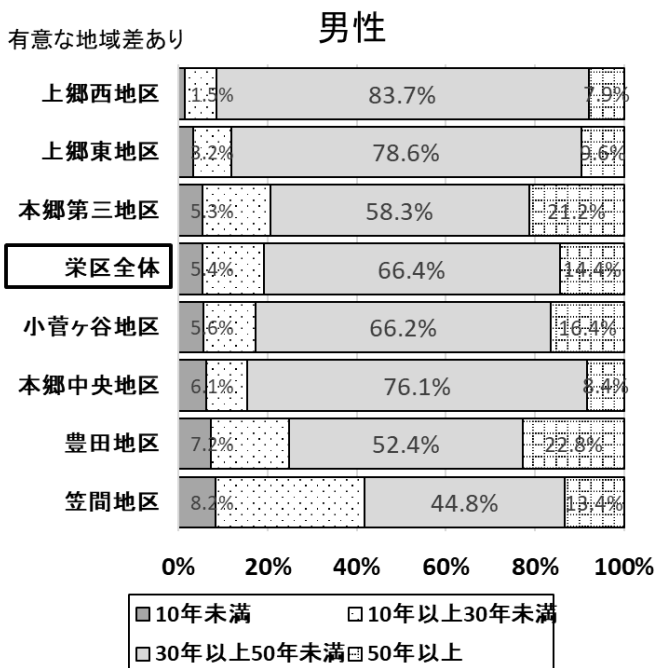
**65-84歳** 居住年数「栄区にお住まいになってから、何年になりますか。」  
 (高齢者全体) ⇒「10年以上」の割合が高い順



**65-74歳** 居住年数「栄区にお住まいになってから、何年になりますか。」  
 ⇒「10年以上」の割合が高い順



**75-84歳** 居住年数「栄区にお住まいになってから、何年になりますか。」  
 ⇒「10年以上」の割合が高い順



コメント：

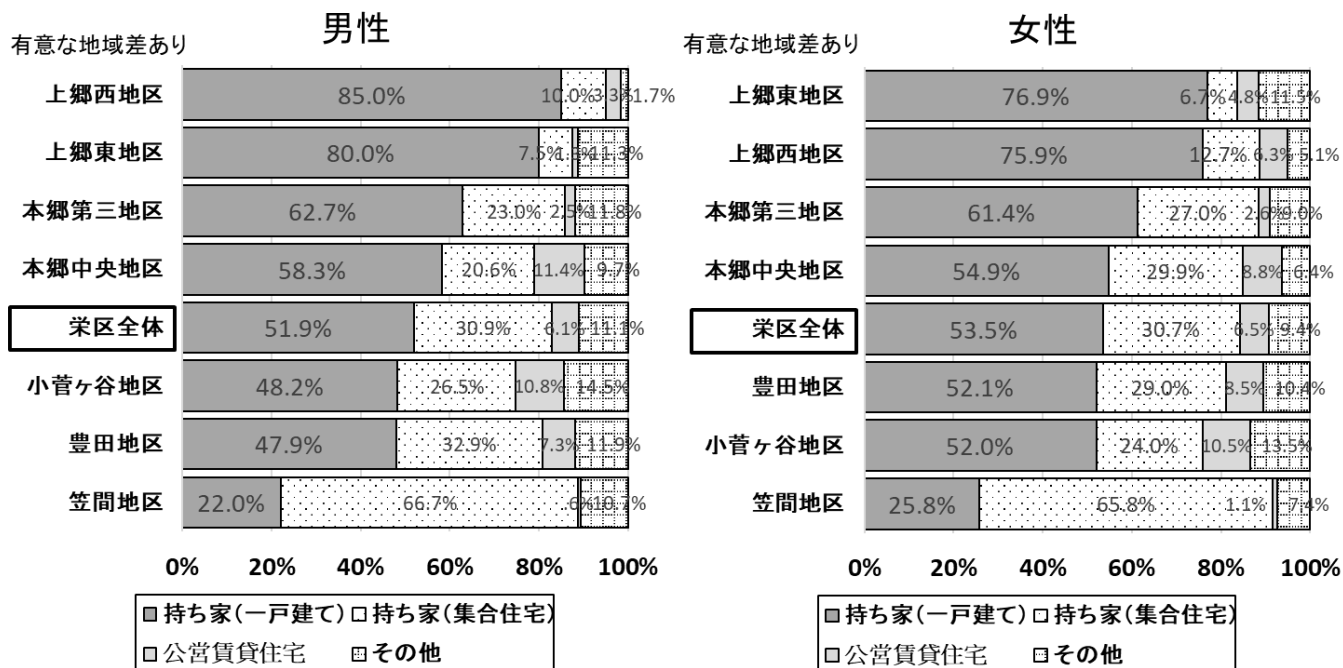
問 54 の質問で、栄区での居住年数を尋ねています。

栄区に 10 年以上住んでいる者の割合は、55-64 歳の男性で 87.0%、女性で 87.5%、65-84 歳の男性で 93.1%、女性で 93.2%でした。

いずれの年代においても、男女とも有意な地域差があり、**笠間地区**では 30 年未満の者の割合が最も高値を示しました。一方、**上郷東地区**、**上郷西地区**では、30 年以上の者の割合が比較的高値を示しました。

## 55-64歳

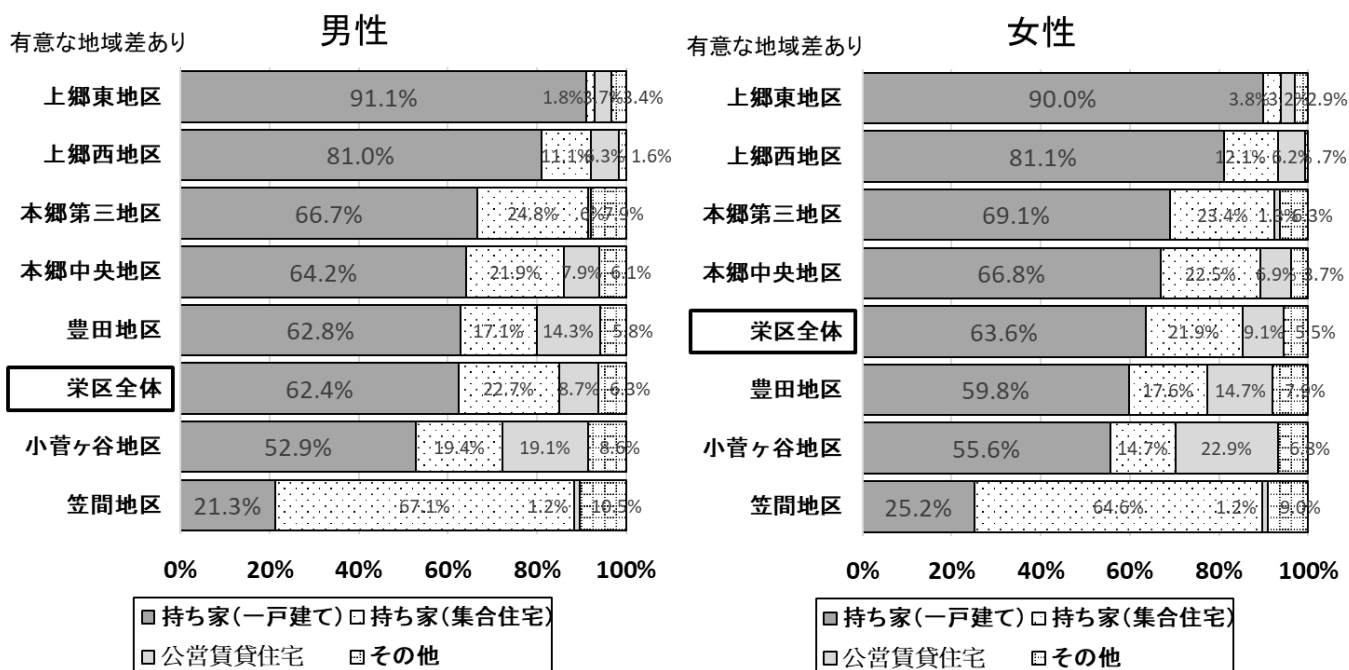
居住住宅「住んでいる住宅の種類はどれですか。」  
 →「持ち家(一戸建て)」の割合が高い順



## 65-84歳

(高齢者全体)

居住住宅「住んでいる住宅の種類はどれですか。」  
 →「持ち家(一戸建て)」の割合が高い順

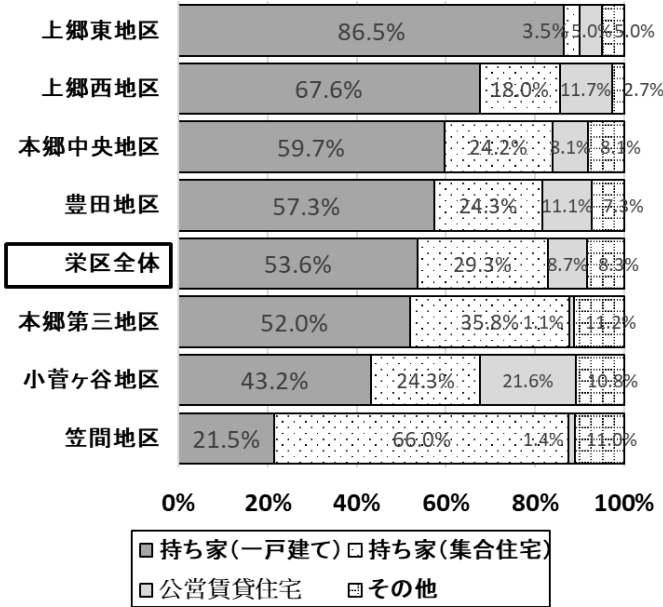


## 65-74歳

居住住宅「住んでいる住宅の種類はどれですか。」  
 →「持ち家(一戸建て)」の割合が高い順

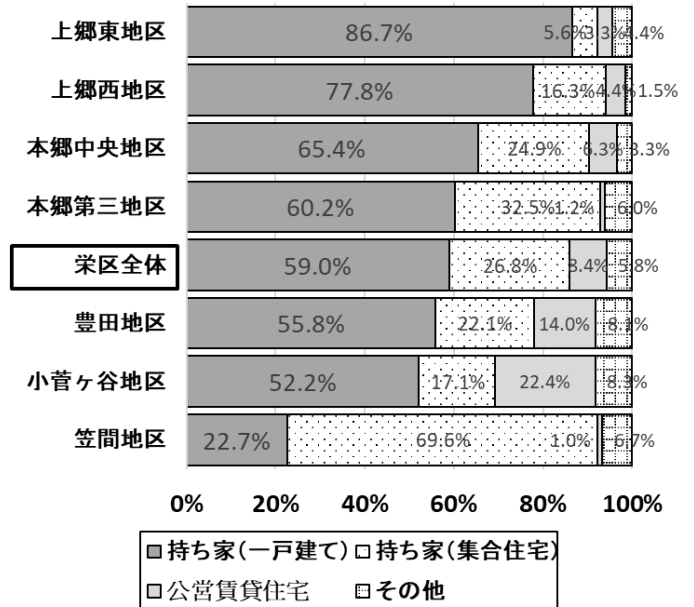
有意な地域差あり

男性



有意な地域差あり

女性

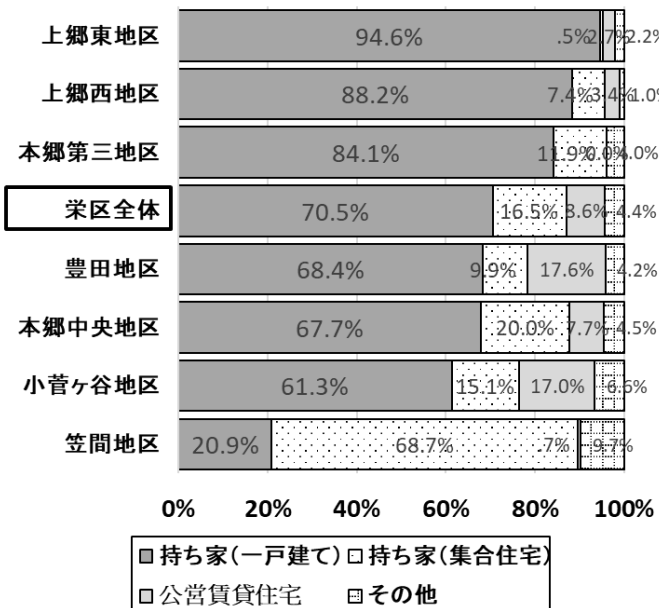


## 75-84歳

居住住宅「住んでいる住宅の種類はどれですか。」  
 →「持ち家(一戸建て)」の割合が高い順

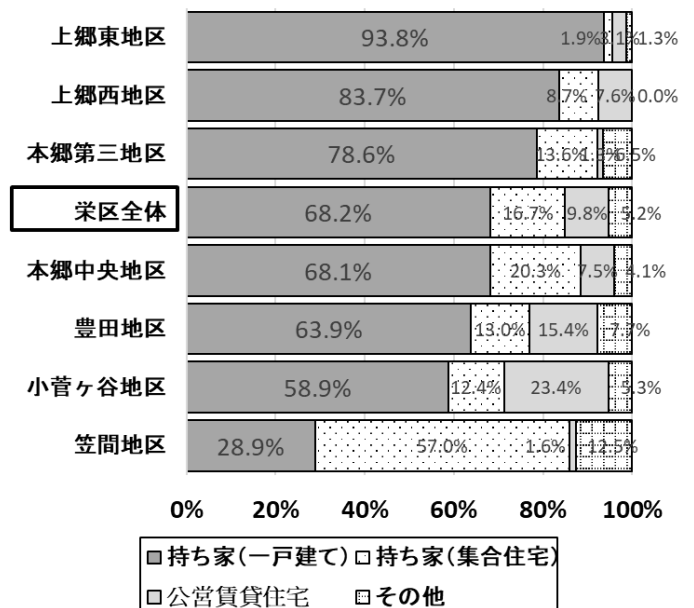
有意な地域差あり

男性



有意な地域差あり

女性



コメント：

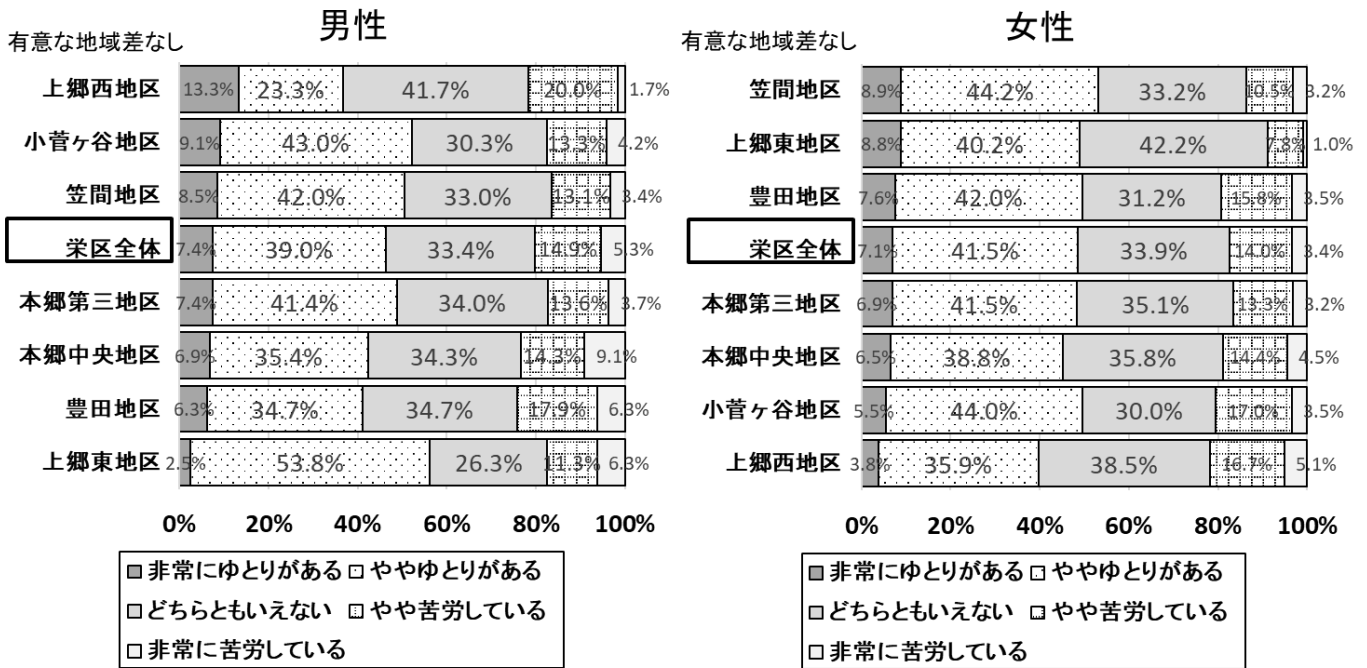
問 55 の質問で、住んでいる住宅の種類を尋ねています。持ち家（一戸建て）の割合は、55-64 歳の男性で 51.9%、女性で 53.5%、65-84 歳の男性で 62.4%、女性で 63.6%でした。

いずれの年代においても、男女とも有意な地域差があり、居住年数の比較的長い上郷東地区と上郷西地区では、この割合が高値を示しました。一方、居住年数の比較的短い笠間地区では、この割合が低値を示しました。



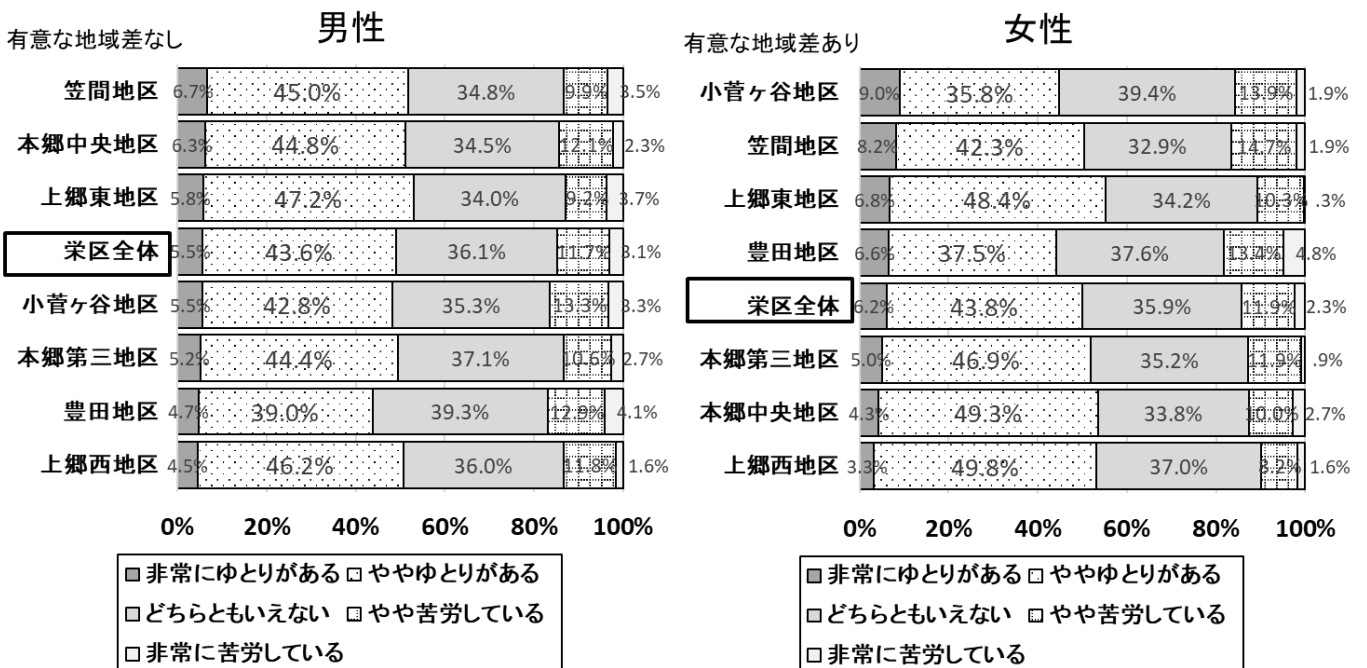
## 55-64歳

暮らし向き「今の暮らし向きはいかがですか。」  
 ⇒「非常にゆとりがある」の割合が高い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

暮らし向き「今の暮らし向きはいかがですか。」  
 ⇒「非常にゆとりがある」の割合が高い順

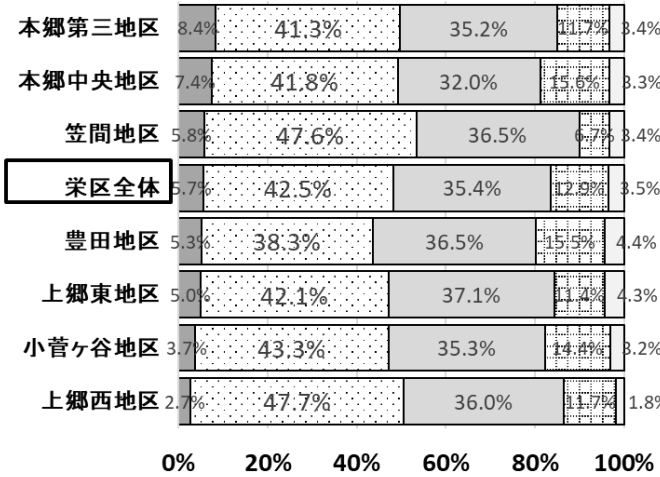


## 65-74歳

暮らし向き「今の暮らし向きはいかがですか。」  
 ⇒「非常にゆとりがある」の割合が高い順

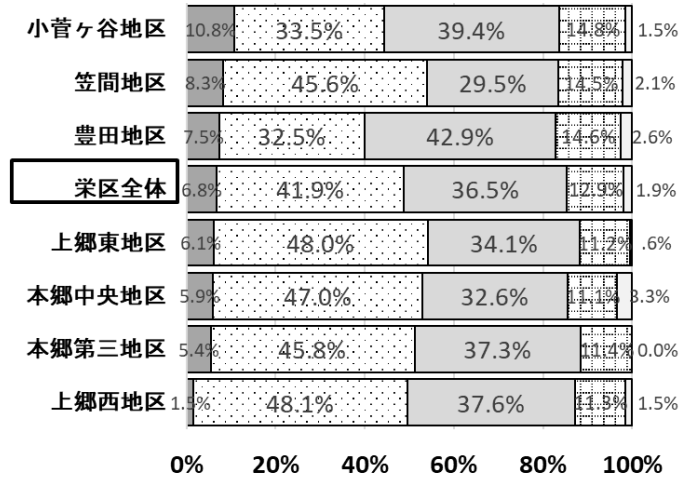
有意な地域差なし

男性



有意な地域差あり

女性



非常にゆとりがある
  ややゆとりがある  
 どちらともいえない
  やや苦労している  
 非常に苦労している

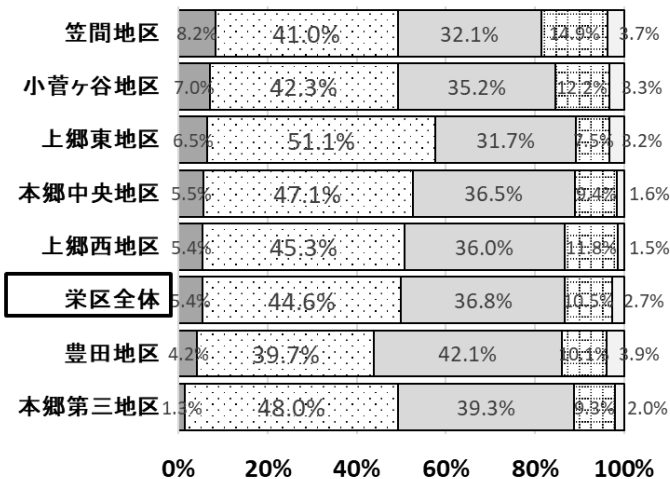
非常にゆとりがある
  ややゆとりがある  
 どちらともいえない
  やや苦労している  
 非常に苦労している

## 75-84歳

暮らし向き「今の暮らし向きはいかがですか。」  
 ⇒「非常にゆとりがある」の割合が高い順

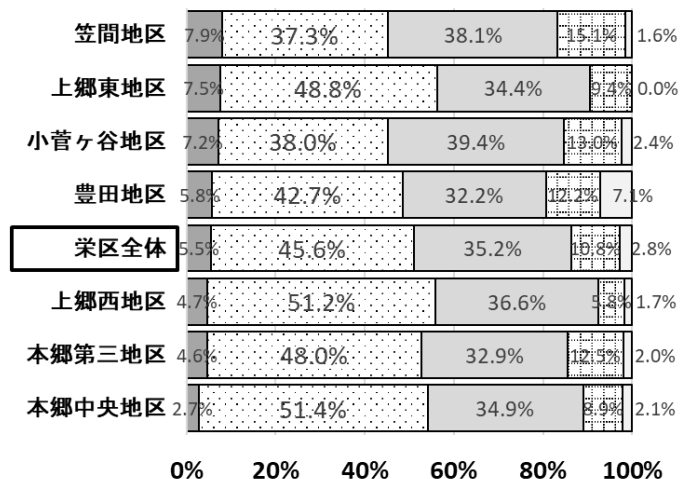
有意な地域差なし

男性



有意な地域差あり

女性



非常にゆとりがある
  ややゆとりがある  
 どちらともいえない
  やや苦労している  
 非常に苦労している

非常にゆとりがある
  ややゆとりがある  
 どちらともいえない
  やや苦労している  
 非常に苦労している

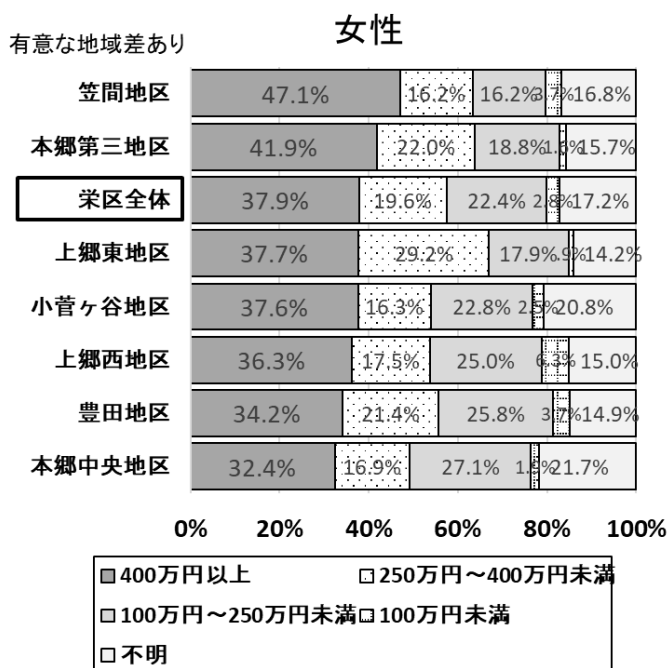
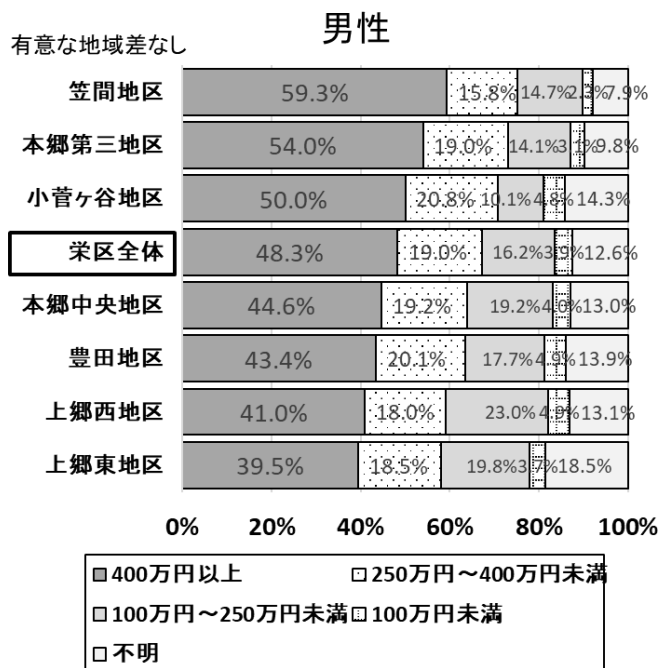
コメント：

問 53 の質問で、主観的な暮らし向きを尋ねています。所得や学歴は、健康の重要な社会的決定要因の 1 つであり、健康行動の実践状況とも関連が強いことが報告されています。

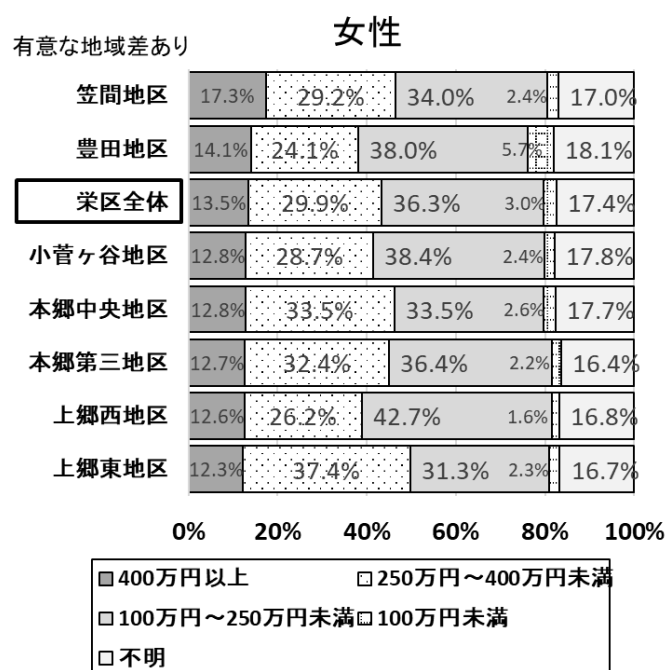
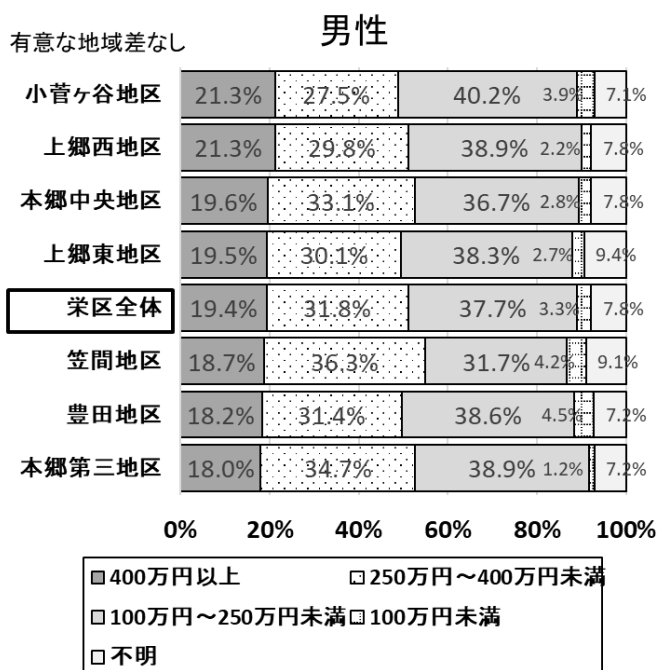
暮らし向きにゆとりがある（「非常にゆとりがある」と「ややゆとりがある」をあわせた）割合は、55-64 歳の男性で 46.4%、女性で 48.6%、65-84 歳の男性で 49.1%、女性で 50.0%であり、全体的に高値を示しました。特に、55-64 歳よりも 65-84 歳でゆとりがあると感じる者の割合がやや高いようです。

いずれの年代においても、男性では有意な地域差がありませんでしたが、女性では、65-74 歳と 75-84 歳のいずれにも有意な地域差がみられ、特に上郷東地区においてこの割合が高い傾向にありました。

**55-64歳** 等価所得「平成30年1年間での年金を含む合計収入額を世帯人数の平方根で除した値」⇒「400万円以上」の割合が高い順



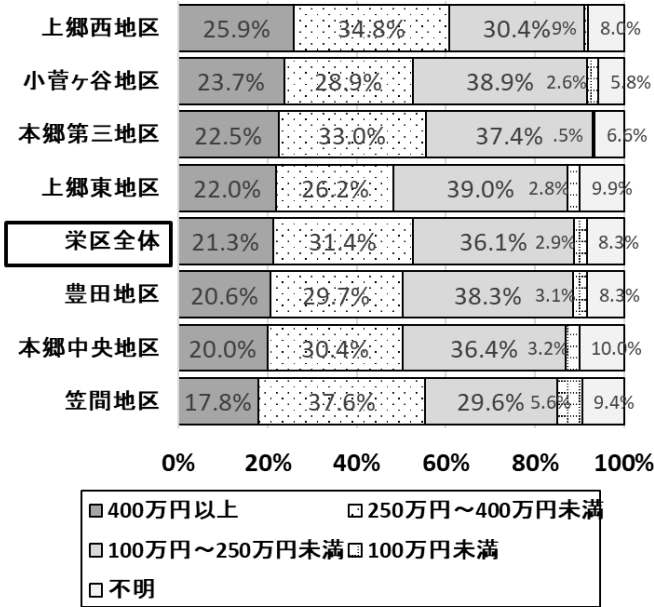
**65-84歳** 等価所得「平成30年1年間での年金を含む合計収入額を世帯人数の(高齢者全体)平方根で除した値」⇒「400万円以上」の割合が高い順



**65-74歳** 等価所得 「平成30年1年間での年金を含む合計収入額を世帯人数の平方根で除した値」⇒「400万円以上」の割合が高い順

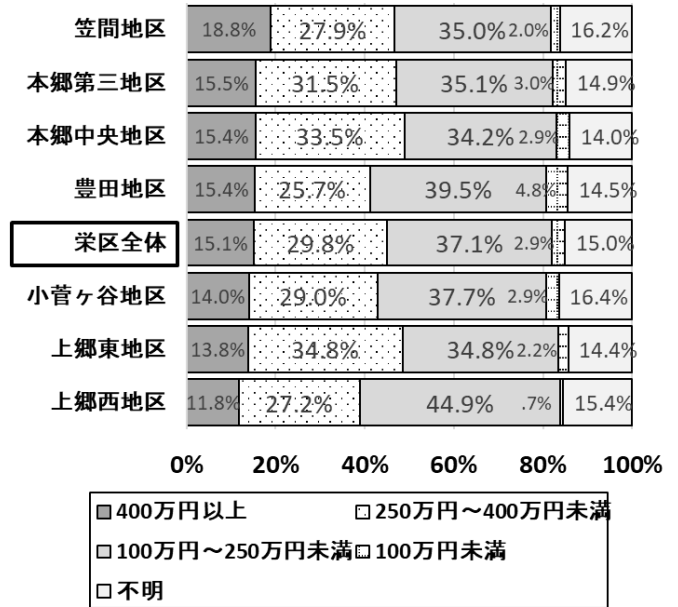
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

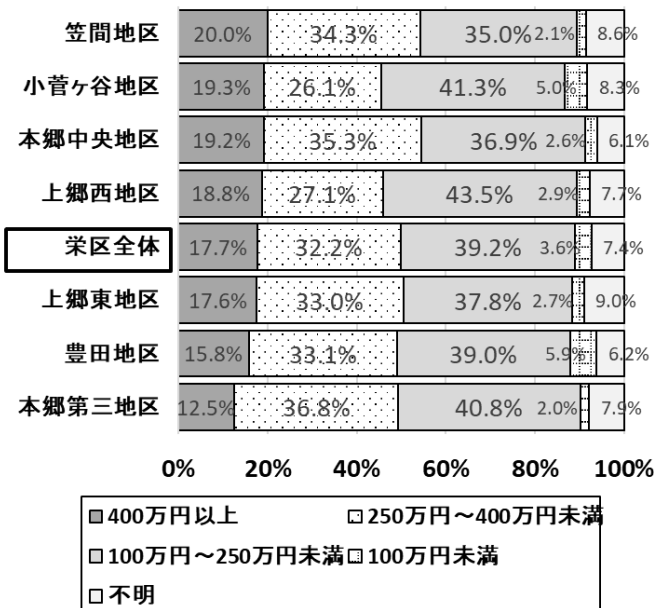
女性



**75-84歳** 等価所得 「平成30年1年間での年金を含む合計収入額を世帯人数の平方根で除した値」⇒「400万円以上」の割合が高い順

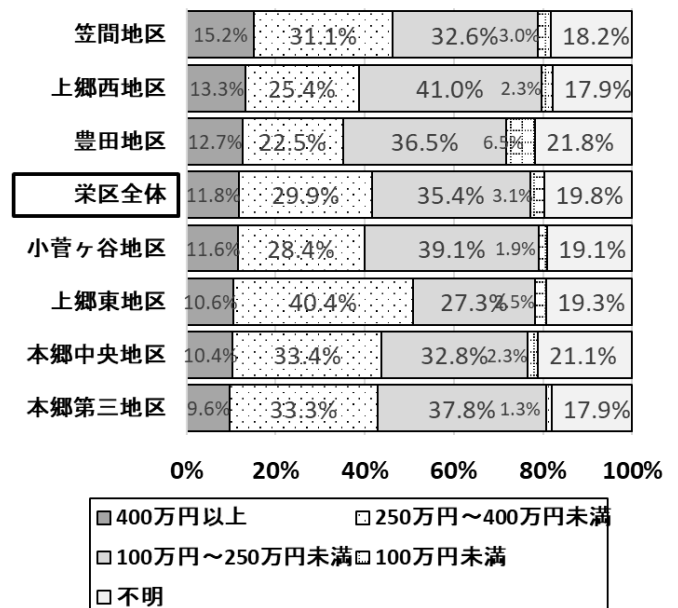
有意な地域差なし

男性



有意な地域差あり

女性



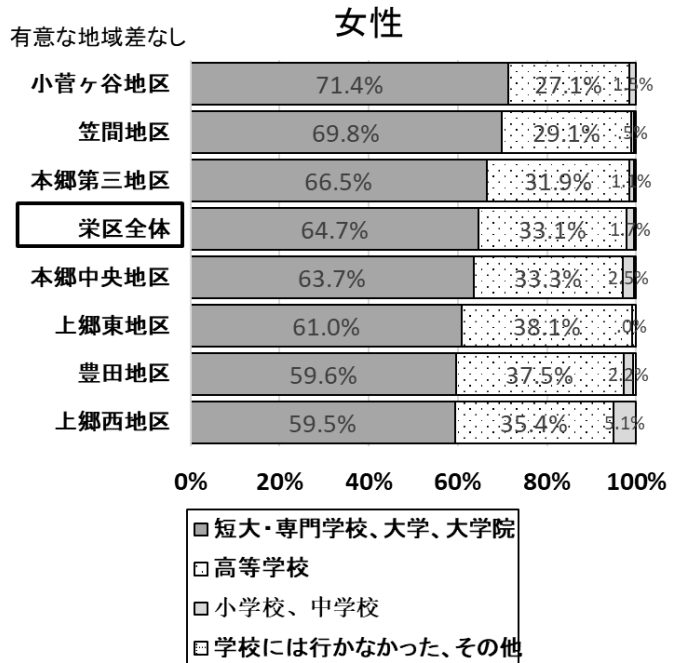
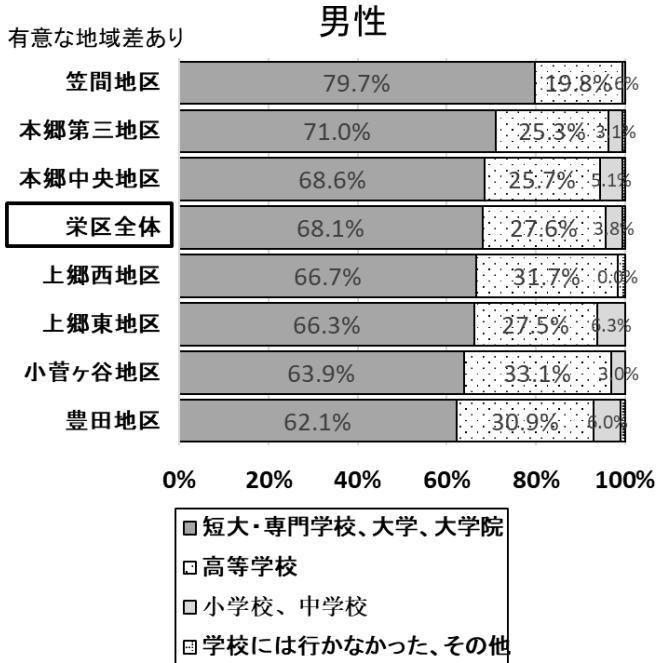
コメント：

問 57 の質問で、平成 30 年の 1 年間の世帯収入額を尋ね、世帯人数の平方根で除すことによって、等価所得を算出しています。世帯所得は、世帯人数に影響されるので、世帯人員で調整する必要があります。生活水準を考えた場合、世帯人員が少ない方が生活コストが割高になることを考慮し、等価所得を算出しています。所得や学歴は、健康の重要な社会的決定要因の 1 つであり、健康行動の実践状況とも関連が強いことが報告されています。

等価所得 400 万円以上の割合は、55-64 歳の男性で 48.3%、女性で 37.9%、65-84 歳の男性で 19.4%、女性で 13.5%でした。いずれの年代においても、男性では有意な地域差がありませんでした。一方、女性では 55-64 歳、65-84 歳のいずれにおいても有意な地域差があり、**笠間地区**では一貫してこの割合が最も高値を示しました。250 万円以上の割合でみると、**上郷東地区**の女性において、いずれの年代でも一貫して最も高値を示しました。

## 55-64歳

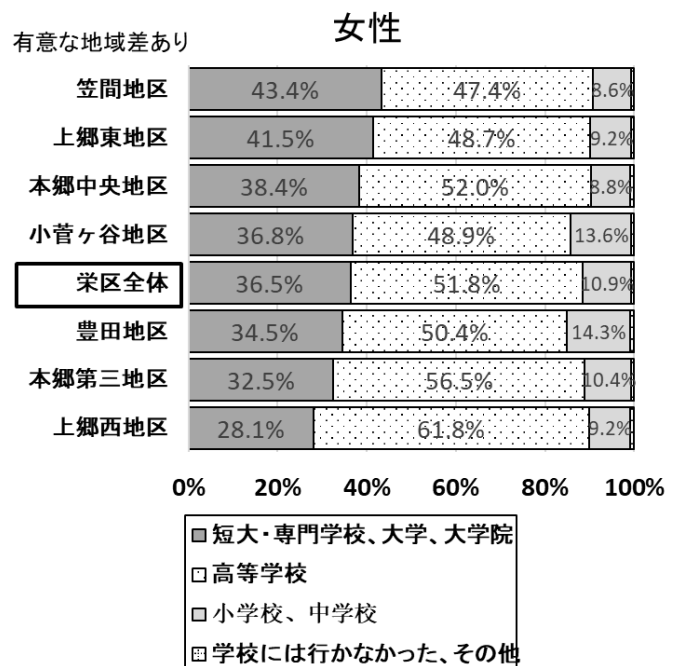
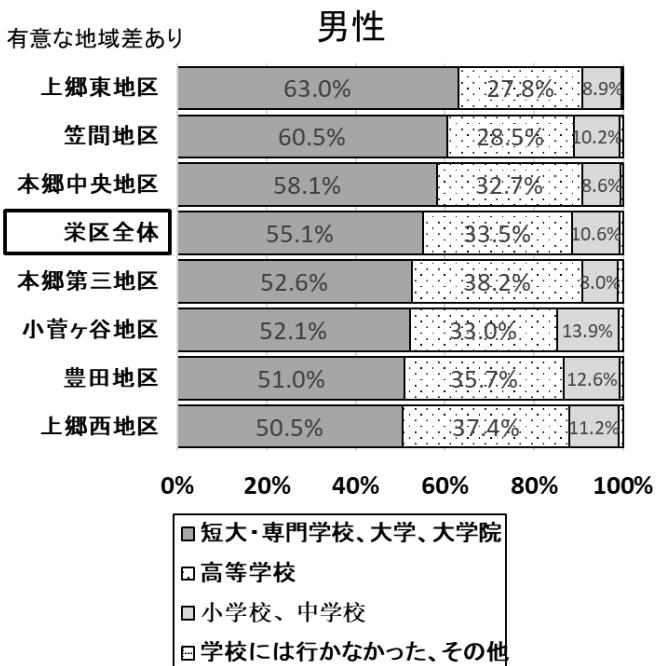
教育歴「最後に卒業した学校はどちらですか。」  
 →「短大・専門学校、大学、大学院」の割合が高い順



## 65-84歳

(高齢者全体)

教育歴「最後に卒業した学校はどちらですか。」  
 →「短大・専門学校、大学、大学院」の割合が高い順

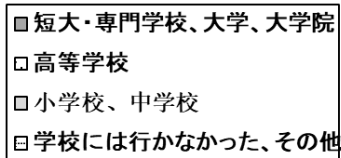
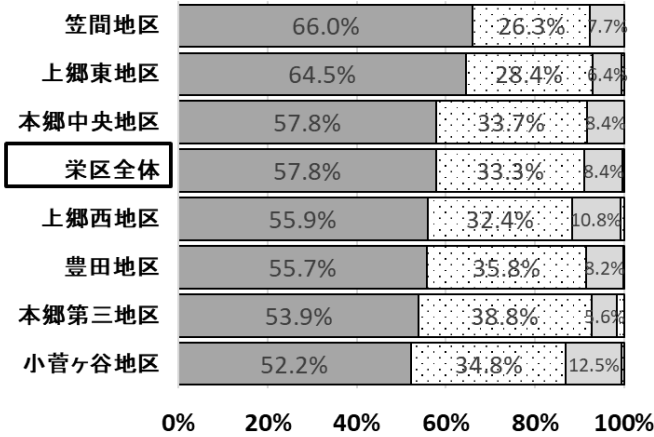


## 65-74歳

教育歴「最後に卒業した学校はどちらですか。」  
 →「短大・専門学校、大学、大学院」の割合が高い順

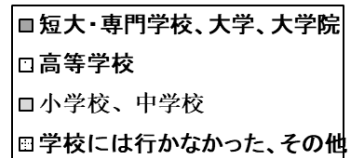
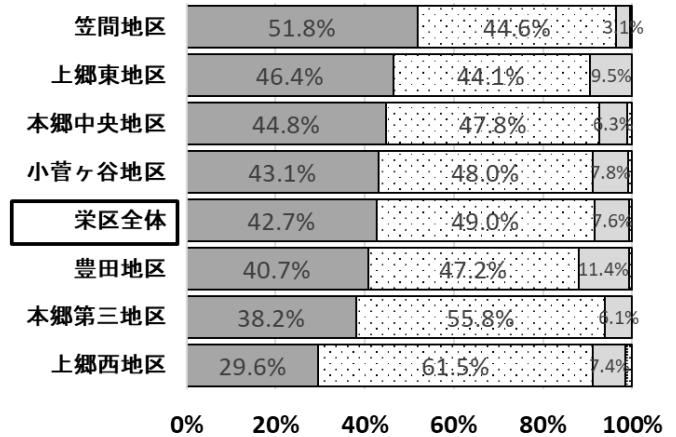
有意な地域差なし

男性



有意な地域差あり

女性

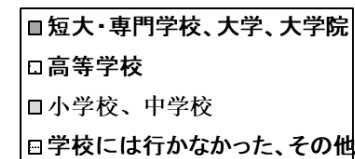
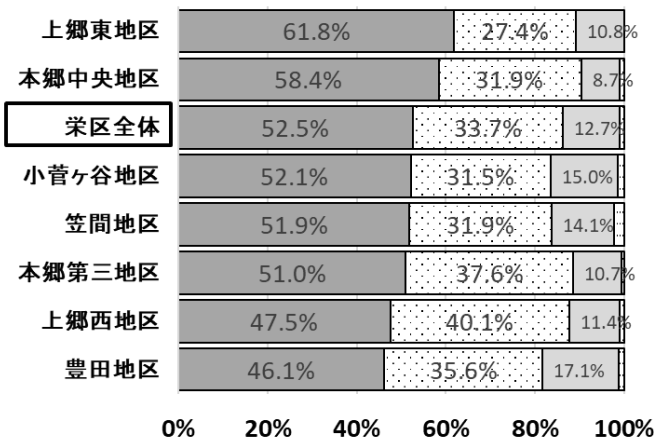


## 75-84歳

教育歴「最後に卒業した学校はどちらですか。」  
 →「短大・専門学校、大学、大学院」の割合が高い順

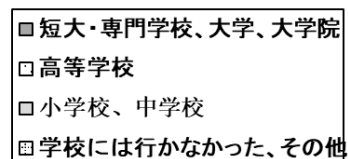
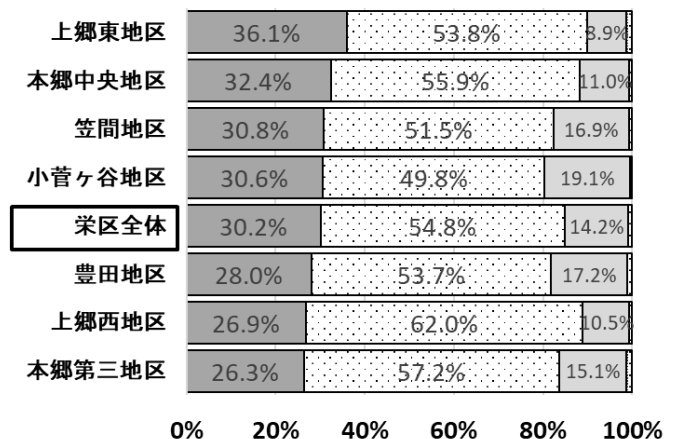
有意な地域差あり

男性



有意な地域差なし

女性





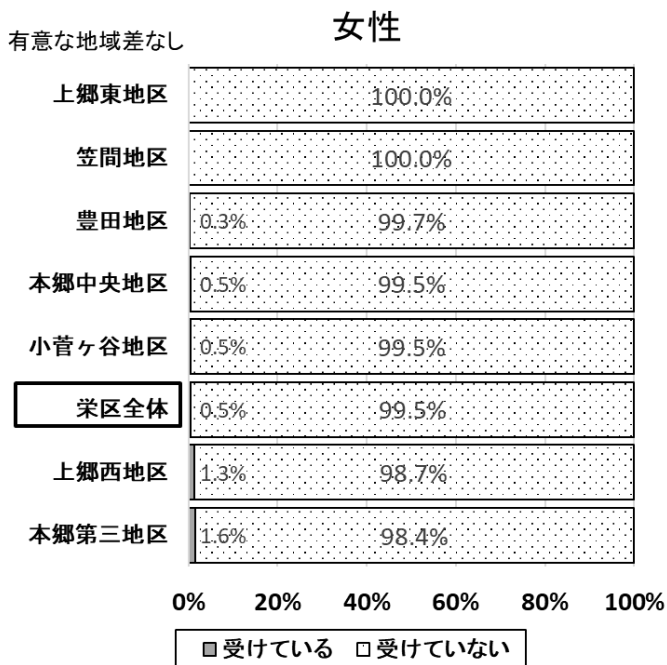
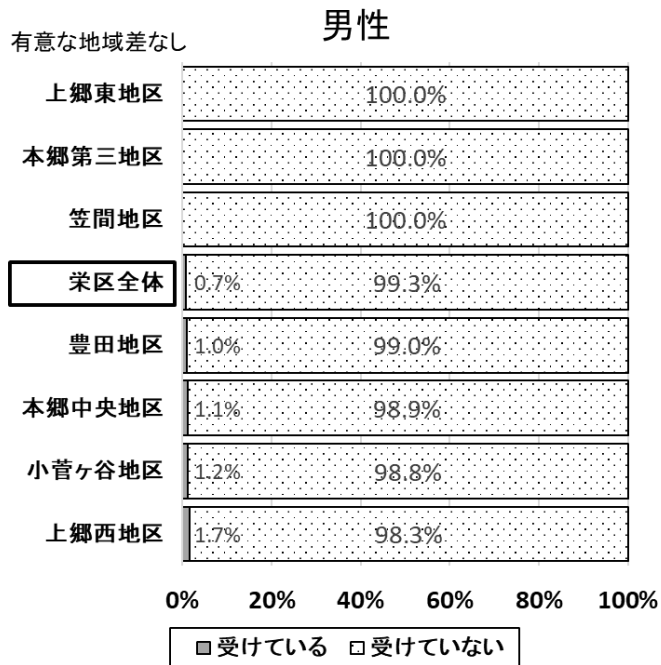
コメント：

問 56 の質問で、最後に卒業した学校を尋ねています。所得や学歴は、健康の重要な社会的決定要因の 1 つであり、健康行動の実践状況とも関連が強いことが報告されています。

短大・専門学校、大学、大学院卒業者（教育歴 13 年以上）の割合は、55-64 歳の男性で 68.1%、女性で 64.7%、65-84 歳の男性で 55.1%、女性で 36.5%でした。男女とも有意な地域差があり、特に 75 歳未満では**笠間地区**においてこの割合が高値を示しました。65 歳以上では、**笠間地区**に次いで**上郷東地区**でこの割合が高値を示すようになり、75-84 歳では最も高値を示しました。

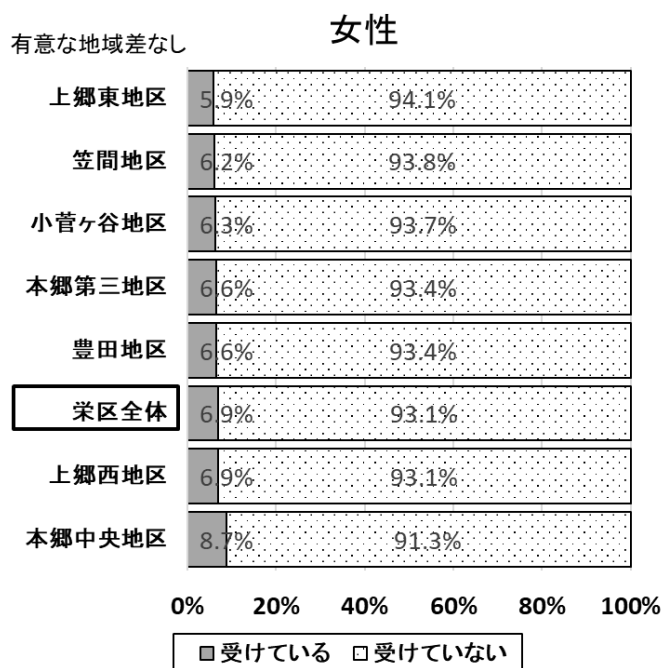
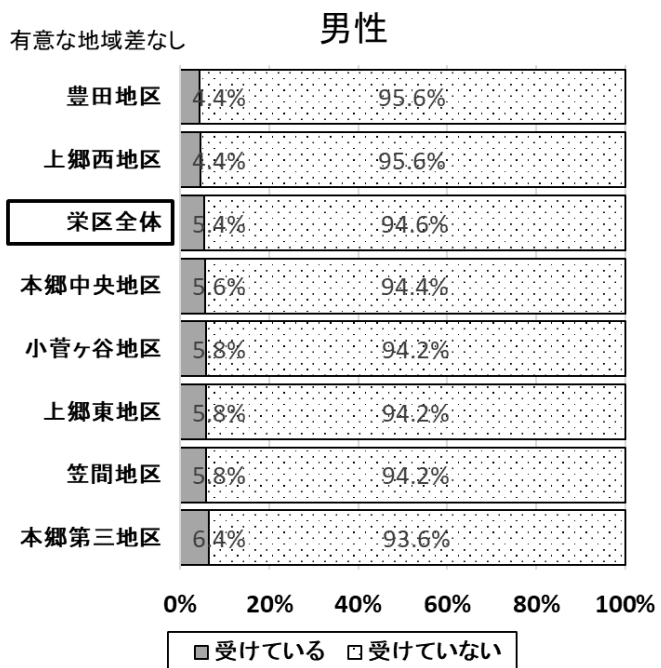
## 55-64歳

要介護認定「要介護認定を受けていますか。」  
 ⇒「受けていない」の割合が高い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

要介護認定「要介護認定を受けていますか。」  
 ⇒「受けていない」の割合が高い順

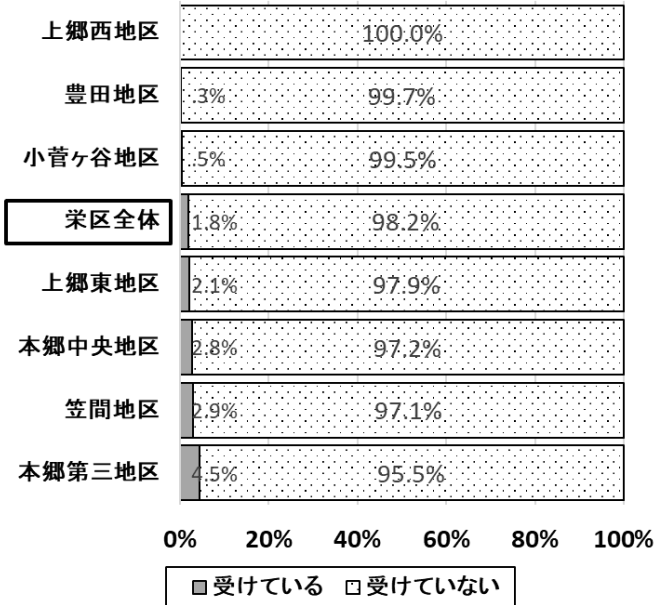


## 65-74歳

要介護認定「要介護認定を受けていますか。」  
 ⇒「受けていない」の割合が高い順

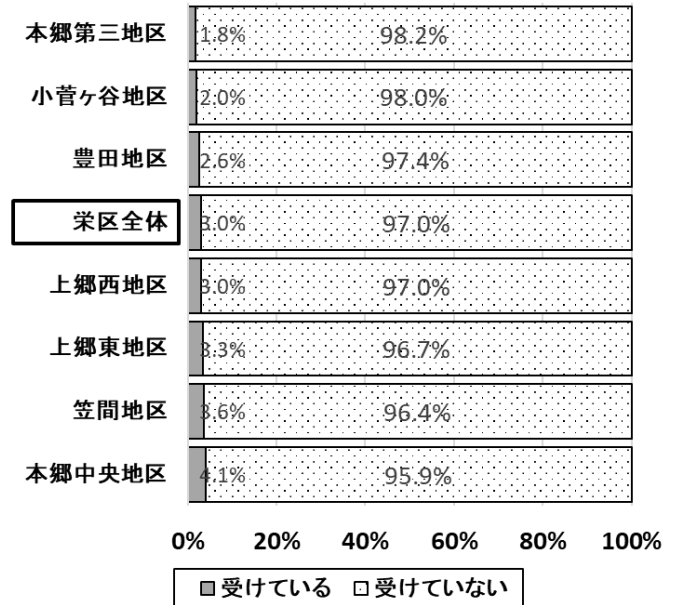
有意な地域差あり

男性



有意な地域差なし

女性

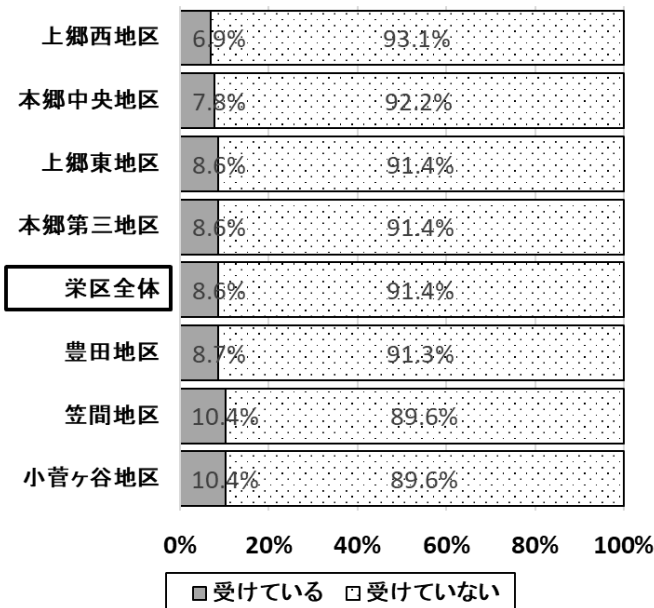


## 75-84歳

要介護認定「要介護認定を受けていますか。」  
 ⇒「受けていない」の割合が高い順

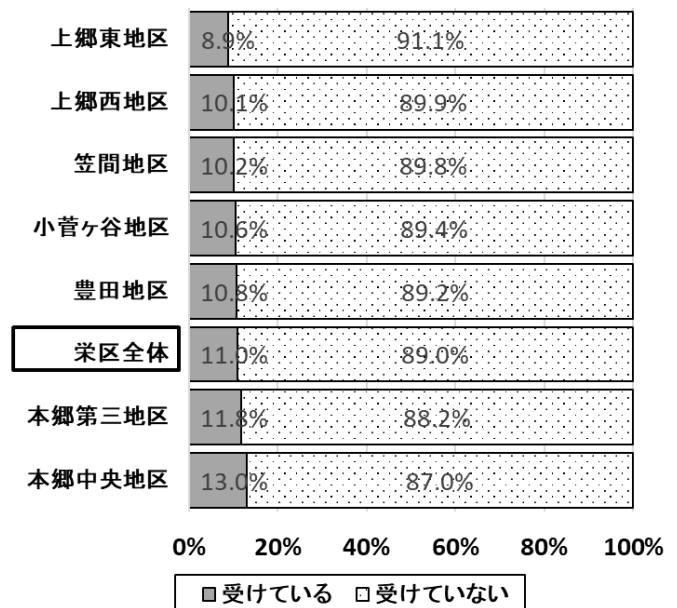
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性



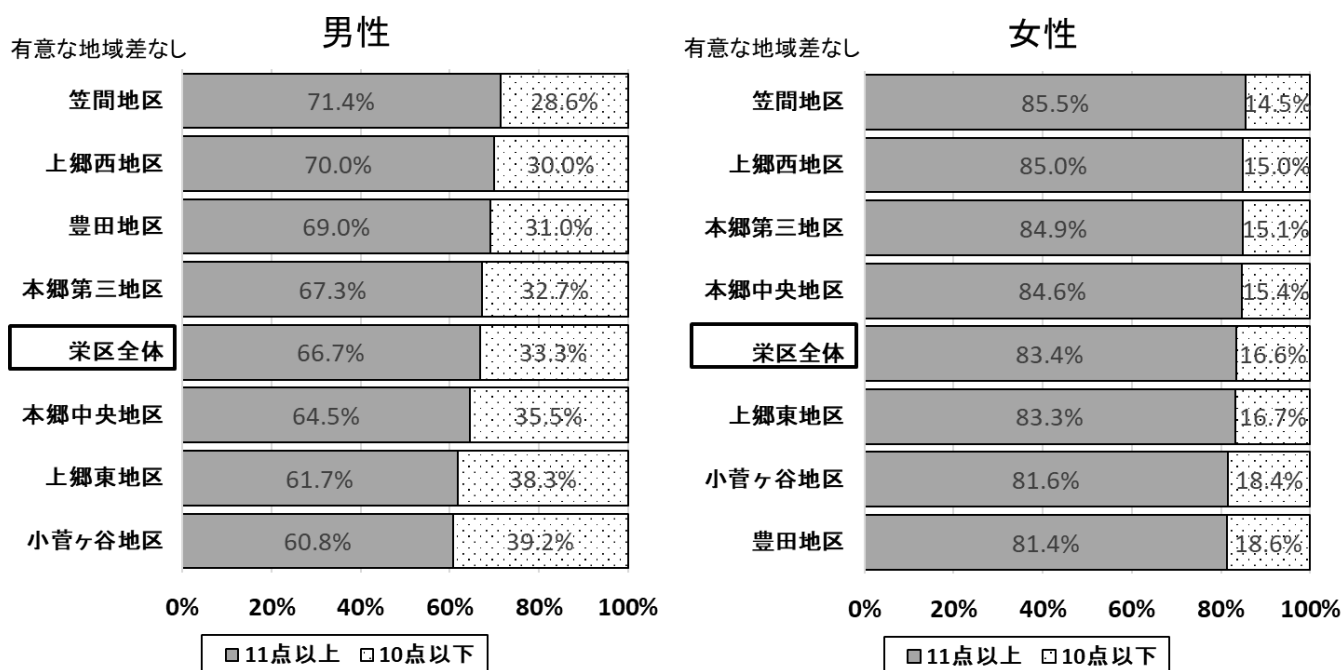
コメント：

問 58 の質問で、要介護認定の有無と要介護区分を尋ねています。要介護認定者の割合は、55-64 歳の男性で 0.7%、女性で 0.5%、65-84 歳の男性で 5.4%、女性で 6.9%でした。

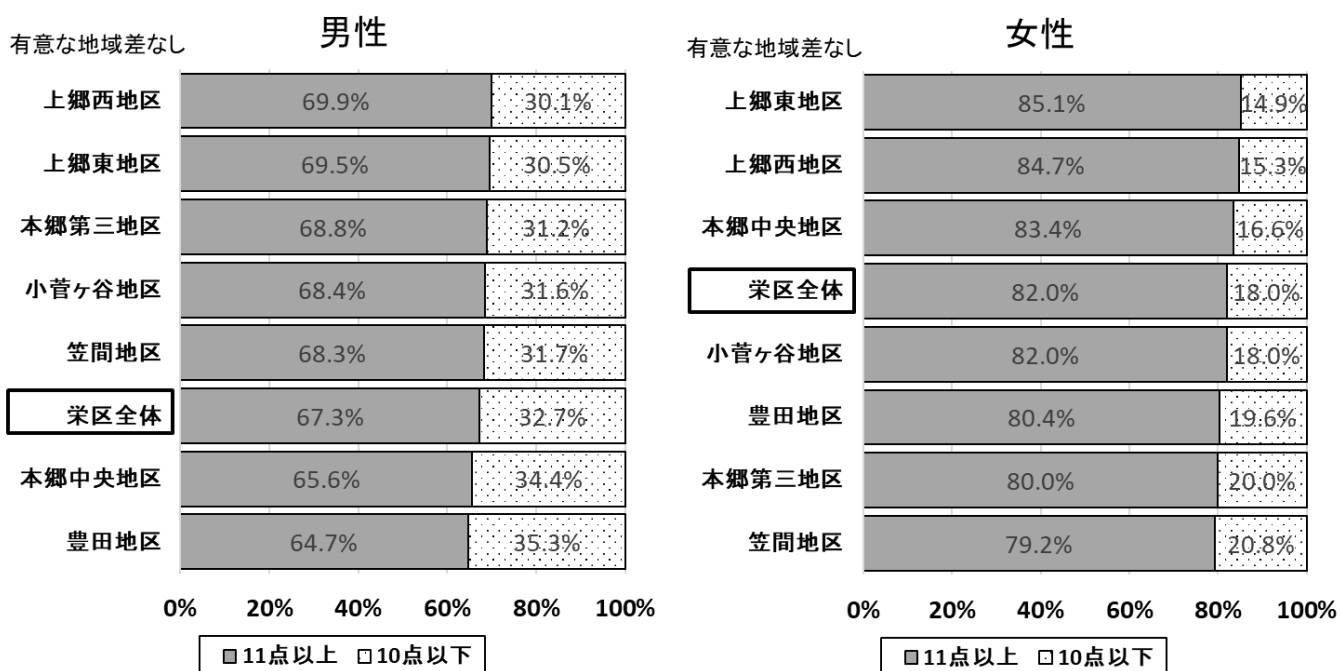


## 健康状態について

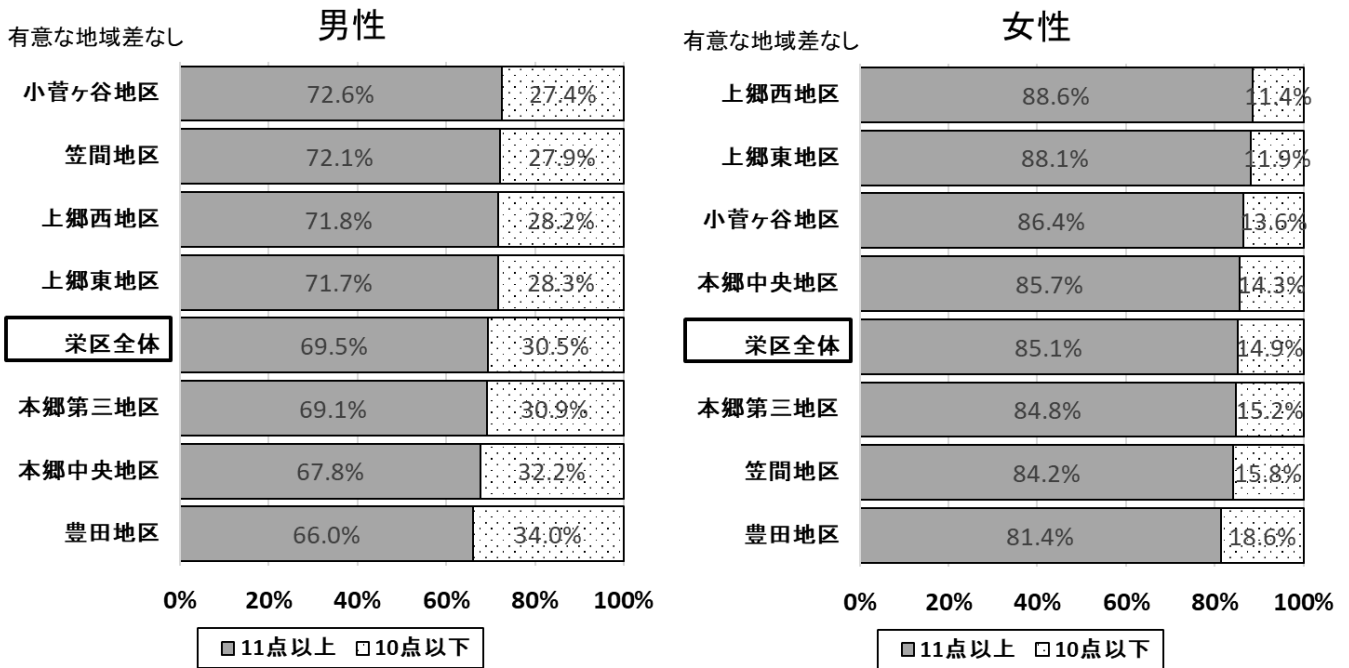
**55-64歳** 日常生活機能 「13項目(13点満点)の質問で11点以上を良好と評価」  
 →「11点以上(良好)」の割合が高い順



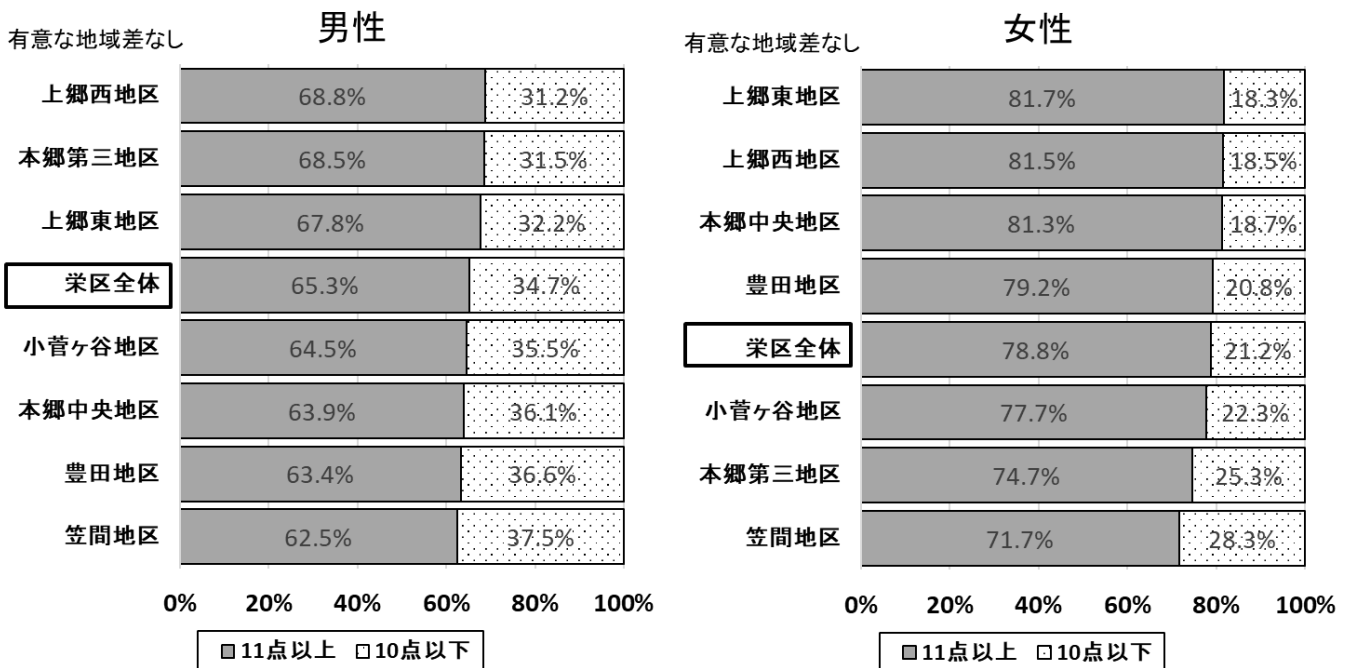
**65-84歳** 日常生活機能 「13項目(13点満点)の質問で11点以上を良好と評価」  
 (高齢者全体) →「11点以上(良好)」の割合が高い順



**65-74歳** 日常生活機能 「13項目(13点満点)の質問で11点以上を良好と評価」  
 ➡「11点以上(良好)」の割合が高い順



**75-84歳** 日常生活機能 「13項目(13点満点)の質問で11点以上を良好と評価」  
 ➡「11点以上(良好)」の割合が高い順





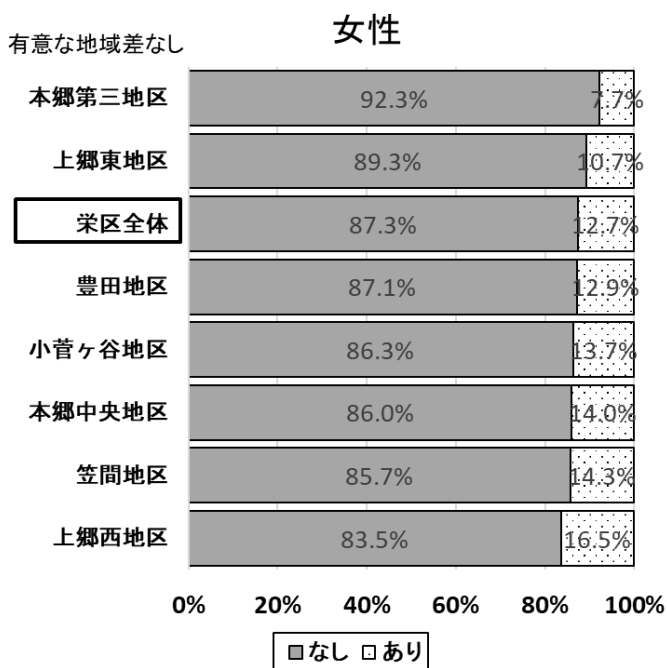
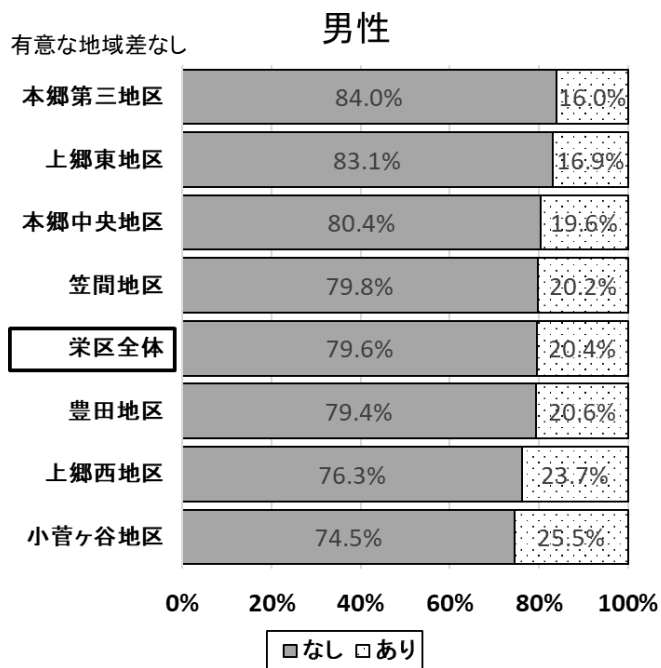
コメント：

日常生活機能は、老研式活動能力指標という東京都健康長寿医療センターが開発した、問 43 の 13 項目の質問によって評価しました。1) バスや電車の利用、日用品の買い物、食事の用意などの手段的生活動作（5 項目）、2) 新聞や本を読んでいるか、健康番組等に関心があるかなどの知的能動性（4 項目）、3) 友人の家を訪ねることがあるか、家族や友人の相談にのることがあるかなどの社会活動性（4 項目）から構成され、「はい」を 1 点、「いいえ」を 0 点とし、13 項目（13 点満点）中、11 点以上であれば生活機能が良好と評価します。

日常生活機能が良好な者の割合は、55-64 歳の男性で 66.7%、女性で 83.4%、65-84 歳の男性で 67.3%、女性で 82.0%でした。いずれの年代においても、男女とも有意な地域差はありませんでした。

### 55-64歳

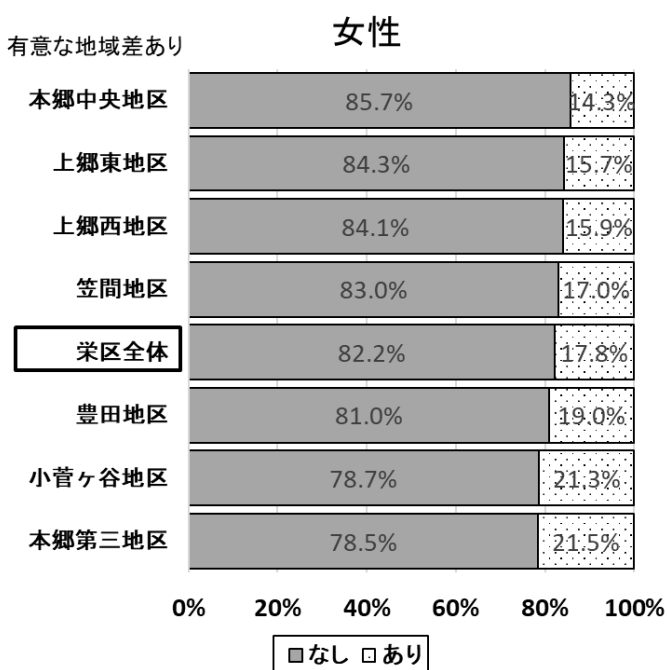
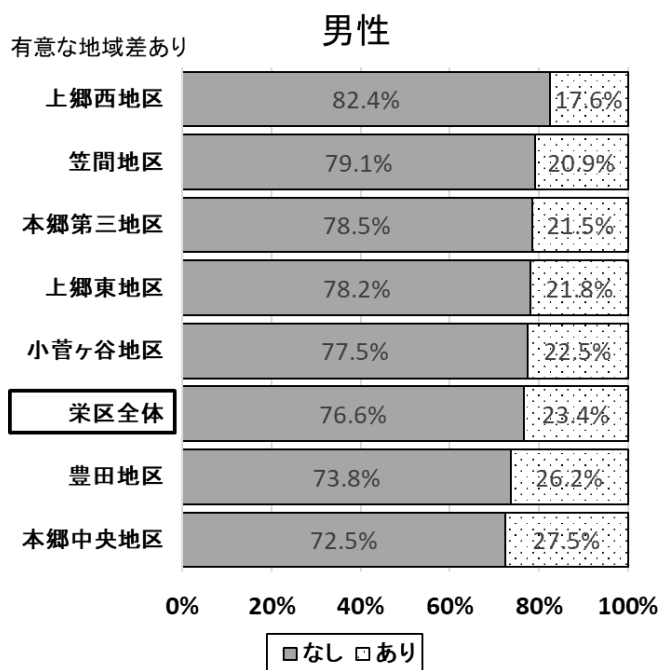
フレイルの該当「15項目の質問の中で4項目以上に該当」  
 ⇒「フレイルなし(良好)」の割合が高い順



### 65-84歳

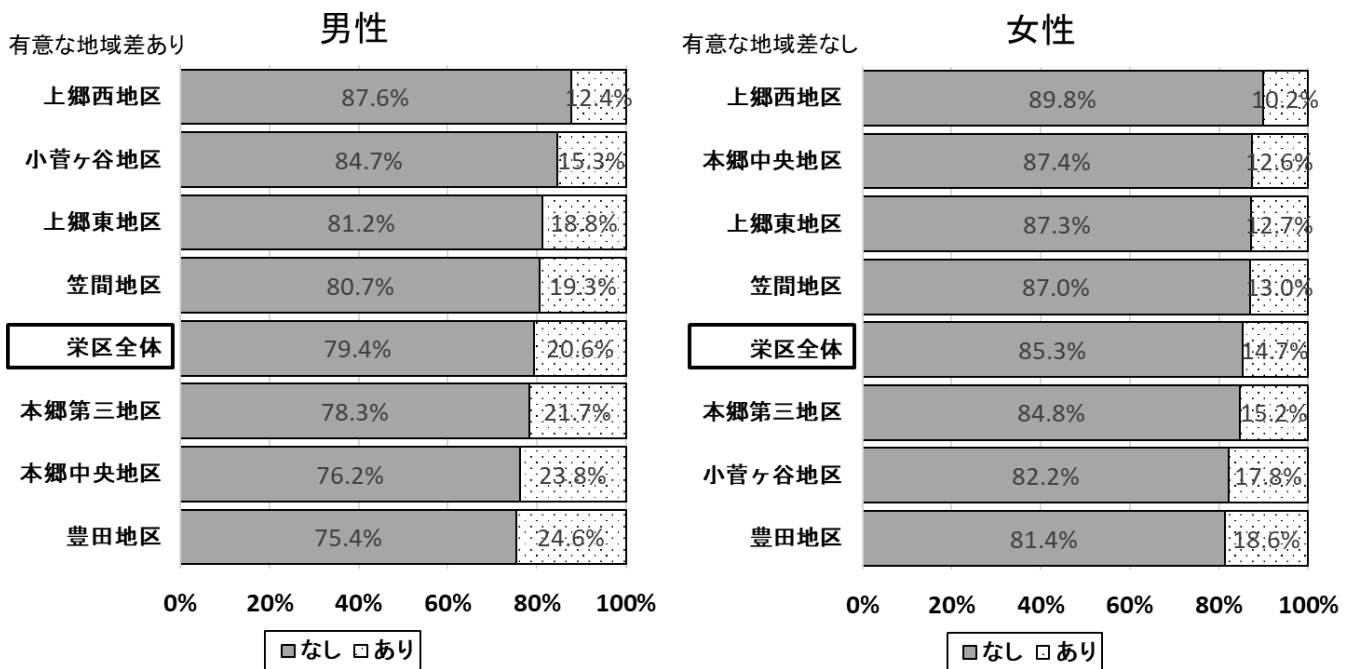
(高齢者全体)

フレイルの該当「15項目の質問の中で4項目以上に該当」  
 ⇒「フレイルなし(良好)」の割合が高い順



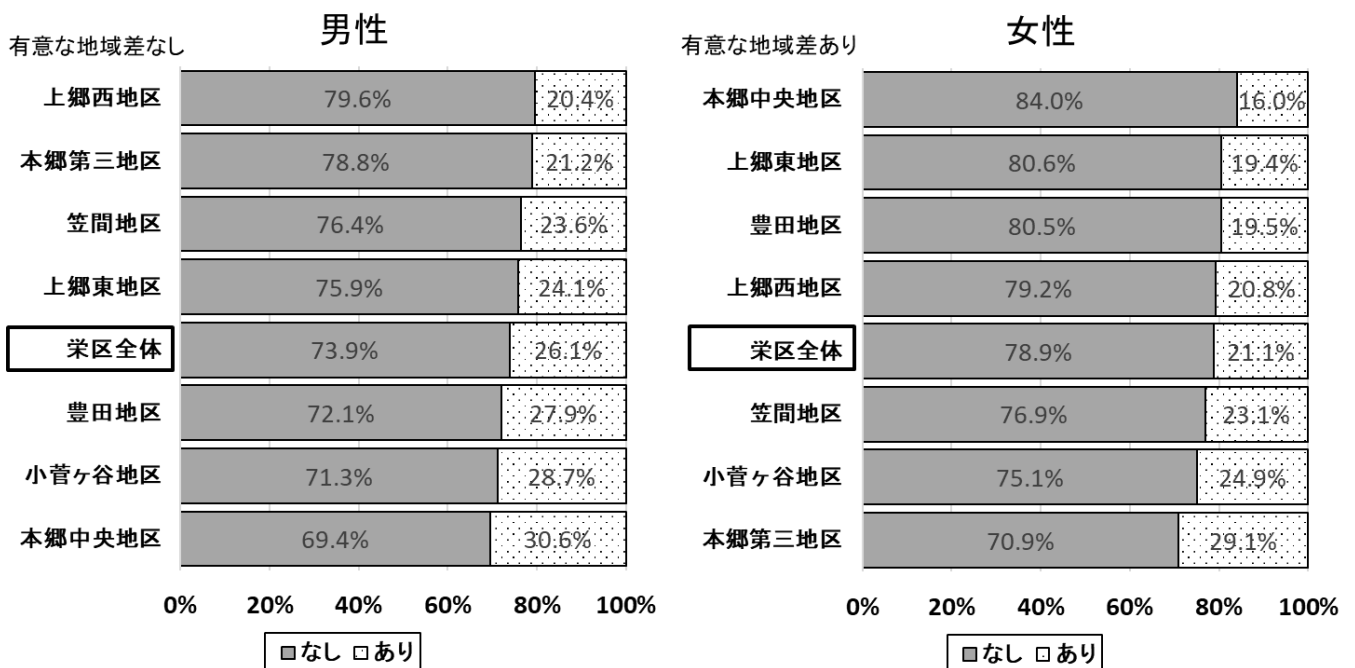
## 65-74歳

フレイルの該当「15項目の質問の中で4項目以上に該当」  
 ⇒「フレイルなし(良好)」の割合が高い順



## 75-84歳

フレイルの該当「15項目の質問の中で4項目以上に該当」  
 ⇒「フレイルなし(良好)」の割合が高い順



## 男性の年齢階級別介護予防チェックリスト該当者割合

問	質問（該当する回答）	該当率（%）		有意差
		55-64歳	65-84歳	
36	1日中家の外には出ず、家の中で過ごすことが多いですか（はい）	14.0	22.5	あり
30	ふだん、仕事・買い物・散歩・通院・社会活動等で家の外に出る頻度はどれくらいですか（1週間に1回以下）	6.2	10.6	あり
36	家の中あるいは家の外で、趣味・楽しみ・好きでやっていることがありますか（いいえ）	20.3	18.1	あり
36	親しくお話ができる近所の人はいますか（いいえ）	69.2	48.9	あり
36	近所の人以外で、親しく行き来するような友達、別居家族または親族はいますか（いいえ）	33.7	22.4	あり
8	この1年間に転んだことがありますか（はい）	11.1	13.5	あり
20	1kmくらい休まずに続けて歩くことができますか（いいえ）	3.7	15.3	あり
8	目はふつうに見えますか（いいえ）	14.7	17.7	あり
8	家の中でよくつまずいたり、滑ったりしますか（はい）	4.3	10.7	あり
8	転ぶことが怖くて外出を控えることがありますか（はい）	0.9	3.9	あり
8	この1年間に入院したことがありますか（はい）	8.2	17.0	あり
26	最近食欲はありますか（いいえ）	5.3	5.5	なし
26	現在、たいていのものは嚙んで食べられますか（いいえ）	2.7	3.4	なし
26	この6カ月間に、3kg以上の体重減少がありましたか（はい）	11.5	10.0	なし
26	この6カ月間に、以前に比べてからだの筋肉や脂肪がおちてきたと思いますか（はい）	25.0	31.6	あり

## 女性の年齢階級別介護予防チェックリスト該当者割合

問	質問（該当する回答）	該当率（%）		有意差
		55-64歳	65-84歳	
36	1日中家の外には出ず、家の中で過ごすことが多いですか（はい）	18.0	22.0	あり
30	ふだん、仕事・買い物・散歩・通院・社会活動等で家の外に出る頻度はどれくらいですか（1週間に1回以下）	2.9	8.4	あり
36	家の中あるいは家の外で、趣味・楽しみ・好きでやっていることがありますか（いいえ）	20.5	17.3	あり
36	親しくお話ができる近所の人はいますか（いいえ）	40.9	21.3	あり
36	近所の人以外で、親しく行き来するような友達、別居家族または親族はいますか（いいえ）	11.2	8.6	あり
8	この1年間に転んだことがありますか（はい）	12.8	16.5	あり
20	1kmくらい休まずに続けて歩くことができますか（いいえ）	5.0	14.3	あり
8	目はふつうに見えますか（いいえ）	14.5	14.7	なし
8	家の中でよくつまずいたり、滑ったりしますか（はい）	7.1	13.6	あり
8	転ぶことが怖くて外出を控えることがありますか（はい）	1.2	5.2	あり
8	この1年間に入院したことがありますか（はい）	5.7	11.0	あり
26	最近食欲はありますか（いいえ）	4.1	6.1	あり
26	現在、たいていのものは嚙んで食べられますか（いいえ）	0.9	2.7	あり
26	この6カ月間に、3kg以上の体重減少がありましたか（はい）	9.1	8.7	なし
26	この6カ月間に、以前に比べてからだの筋肉や脂肪がおちてきたと思いますか（はい）	22.3	31.2	あり

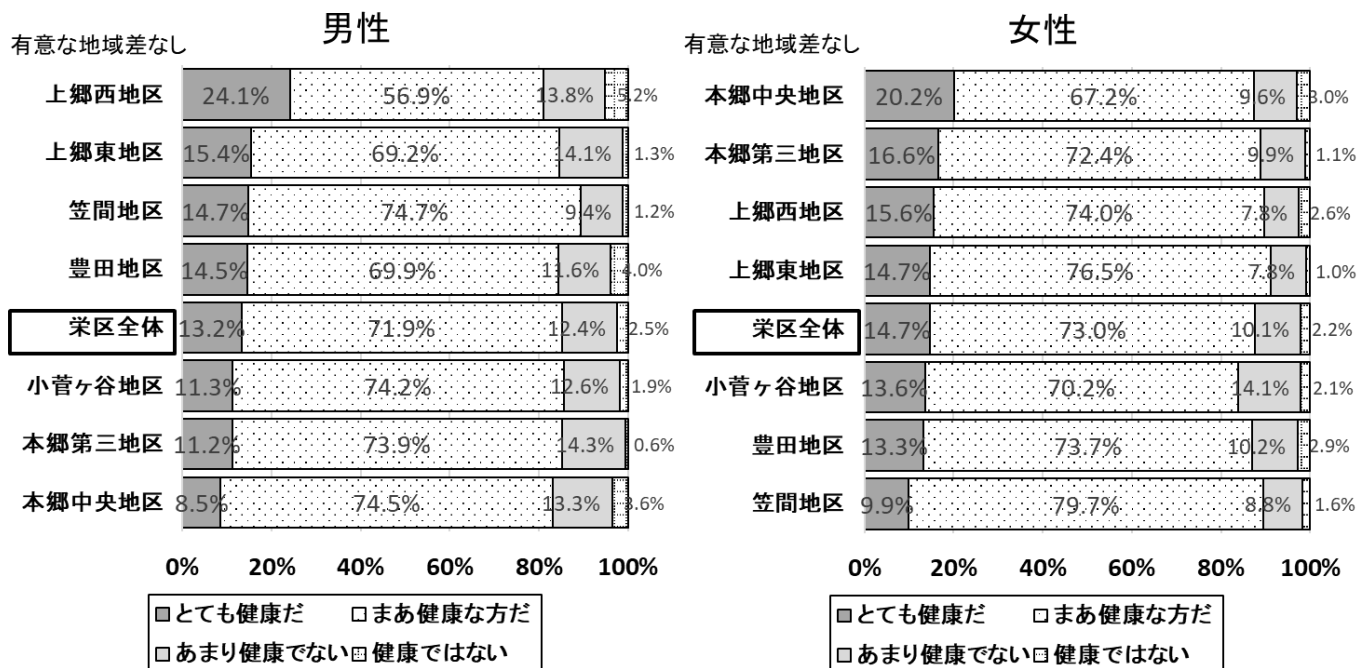
コメント：

フレイルとは、心身機能の低下によって要介護に陥る危険性が高まっている状態を指します。東京都健康長寿医療センター（新開ら, 2010）が開発した 15 項目のチェックリストのうち、4 項目以上に該当する場合をフレイルとして評価しています。15 項目の具体的な質問内容については、127 ページをご参照ください。4 項目以上に該当する者では、2 年後および 4 年後に、新規に要介護認定を受ける確率が有意に高まることが報告されています。

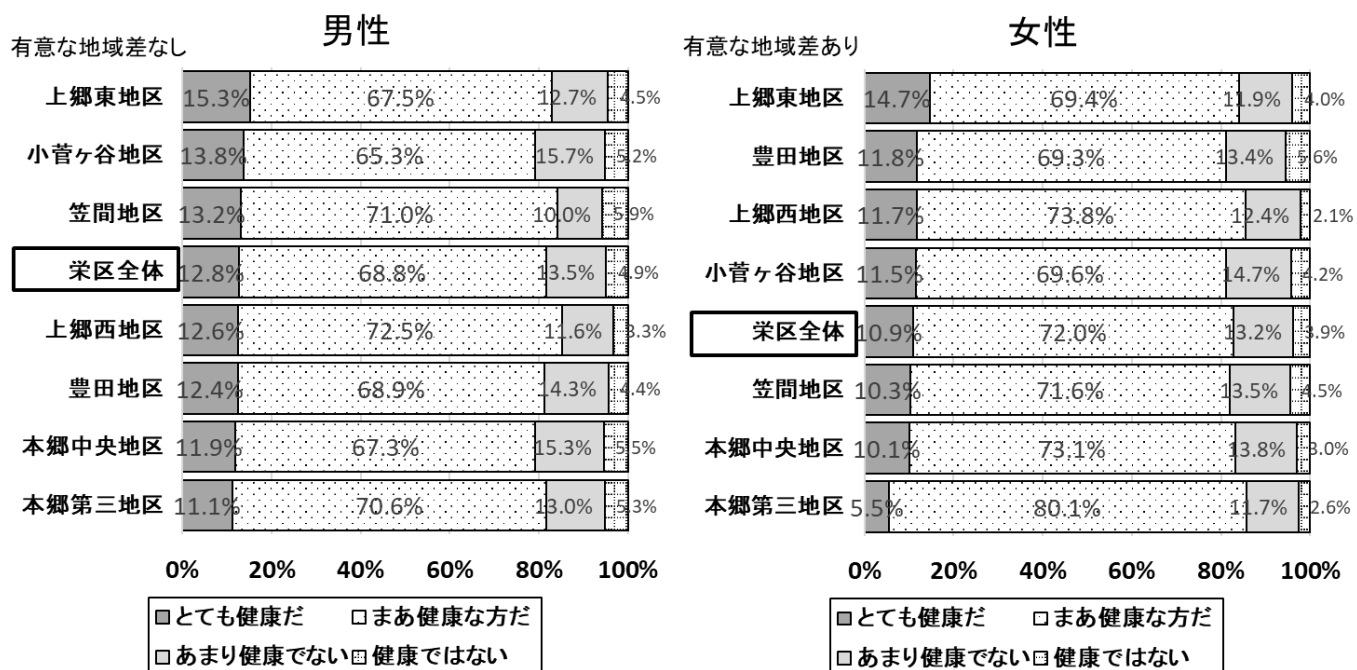
フレイル該当者の割合は、55-64 歳の男性で 20.4%、女性で 12.7%、65-84 歳の男性で 23.4%、女性で 17.8%でした。女性のフレイル該当率は全体的に低値を示しました。55-64 歳では有意な地域差はありませんでしたが、65-84 歳では有意な地域差がみられ、男性では本郷中央地区で、女性では本郷第三地区にて、フレイル該当率が最も高値を示しました。

男性では、55-64 歳と 65-84 歳との間で、フレイル該当者割合の差が小さい傾向にありました。参考資料として、年齢カテゴリ別介護予防チェックリスト該当者割合を示していますが、男女とも 55-64 歳では、65-84 歳に比べて「趣味」、「親しく話せる近所の人」、「近所以外で親しく行き来する友達など」の項目において該当率が高く、その他の項目の該当率は低い傾向にありました。このように、年代によって該当項目が異なっていることが明らかとなりました。

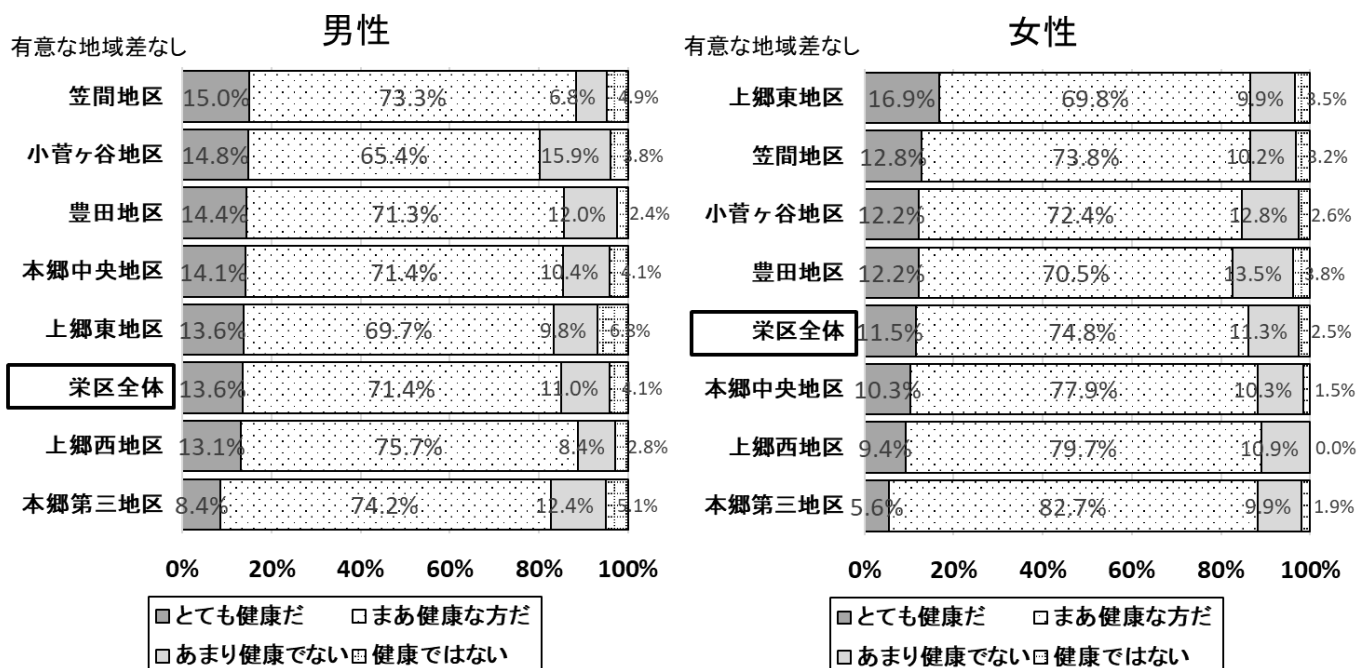
**55-64歳 主観的健康感 「あなたは、ふだんご自分で健康だと思いますか。」**  
 →「とても健康だ」の割合が高い順



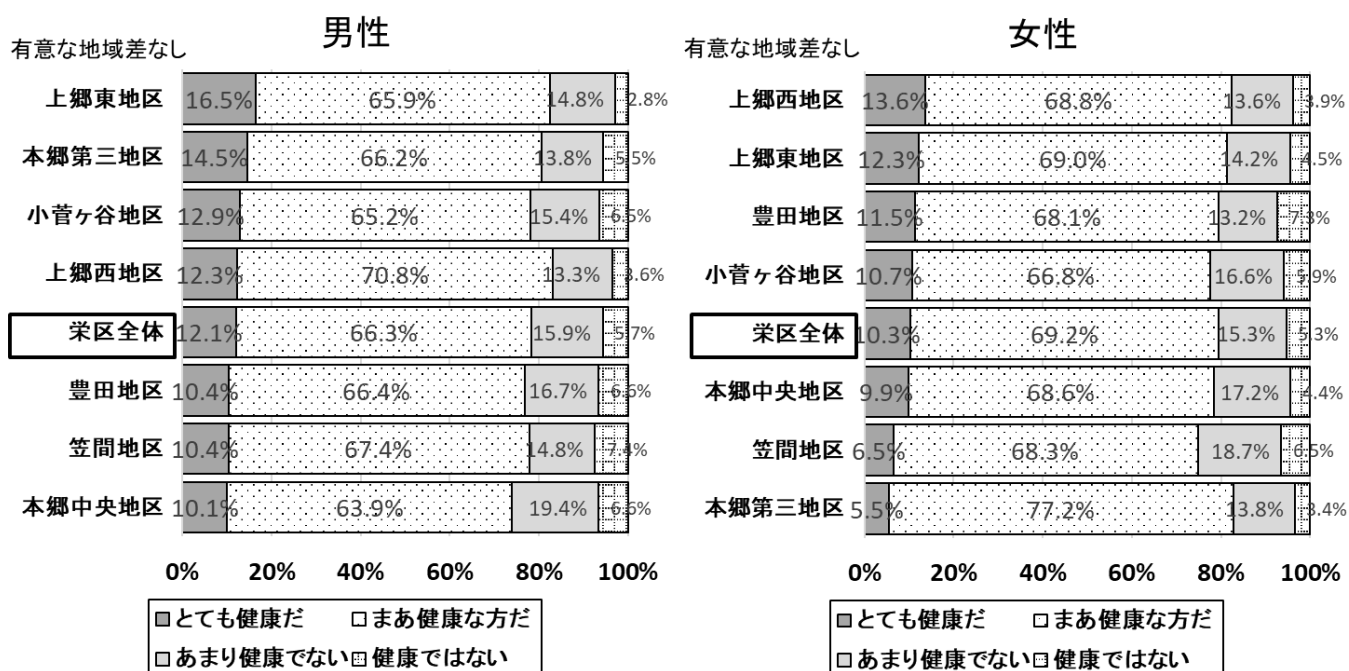
**65-84歳 主観的健康感 「あなたは、ふだんご自分で健康だと思いますか。」**  
 (高齢者全体) →「とても健康だ」の割合が高い順



**65-74歳 主観的健康感 「あなたは、ふだんご自分で健康だと思いますか。」**  
 →「とても健康だ」の割合が高い順



**75-84歳 主観的健康感 「あなたは、ふだんご自分で健康だと思いますか。」**  
 →「とても健康だ」の割合が高い順



コメント：

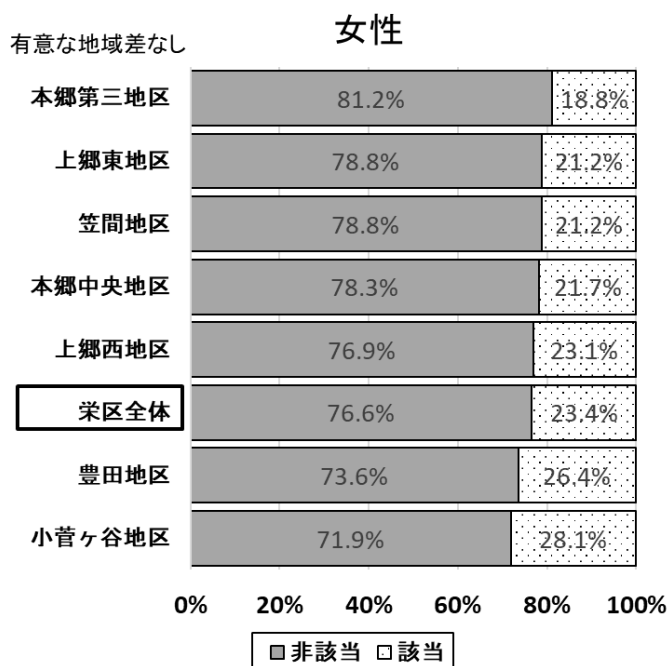
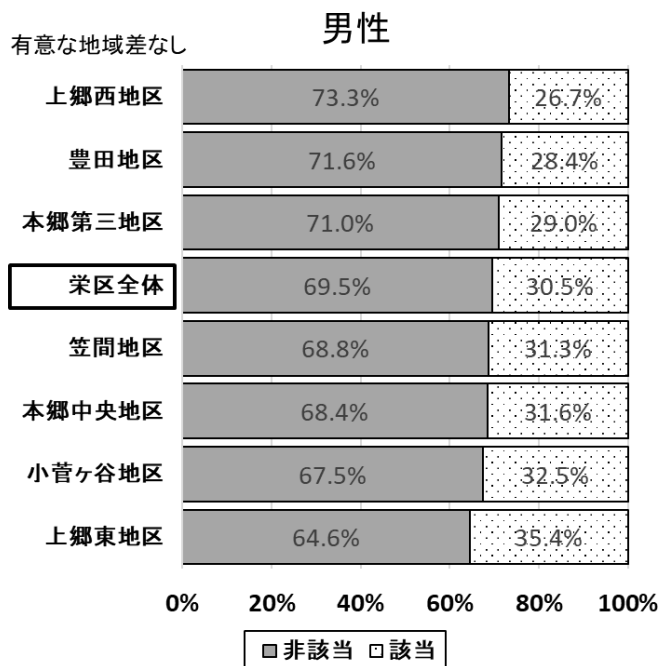
問1の質問で、健康度の自己評価を尋ねています。この主観的健康感は、その後の健康寿命とも強く関連することが報告されています。

自身の健康状態を良好と感じている人（「とても健康だ」と「まあ健康な方だ」の合計）の割合は、55-64歳の男性で85.1%、女性で87.7%、65-84歳の男性で81.6%、女性で82.9%でした。

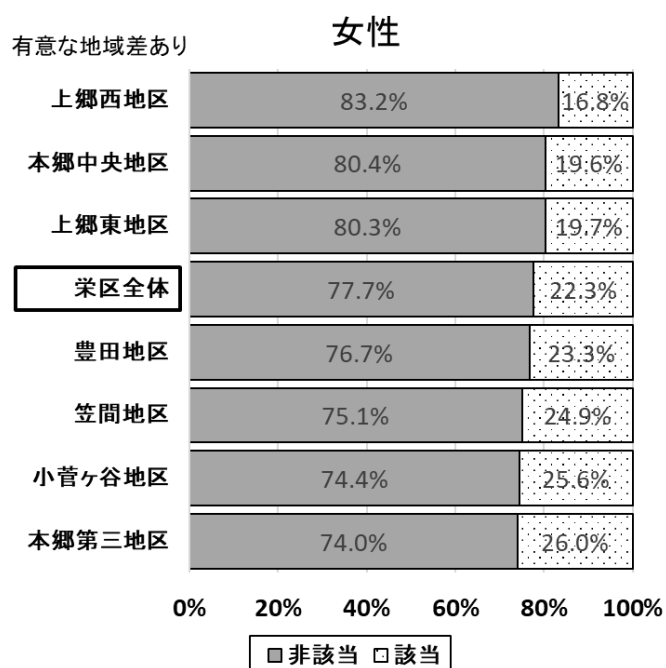
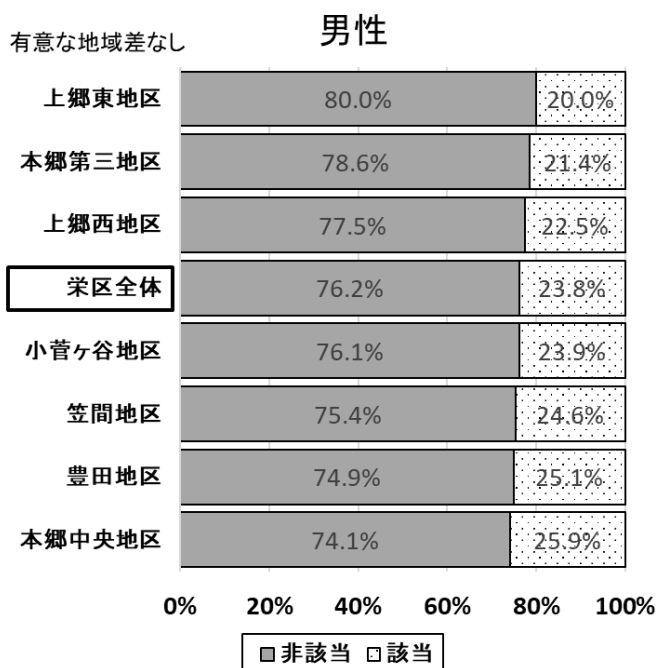
年代別に見ると、65-84歳女性のみで有意な地域差がみられ、**上郷西地区**において、この割合が最も高値を示しました。また、「とても健康だ」と感じる人の割合は、男女とも**上郷東地区**において最も高値を示しました。



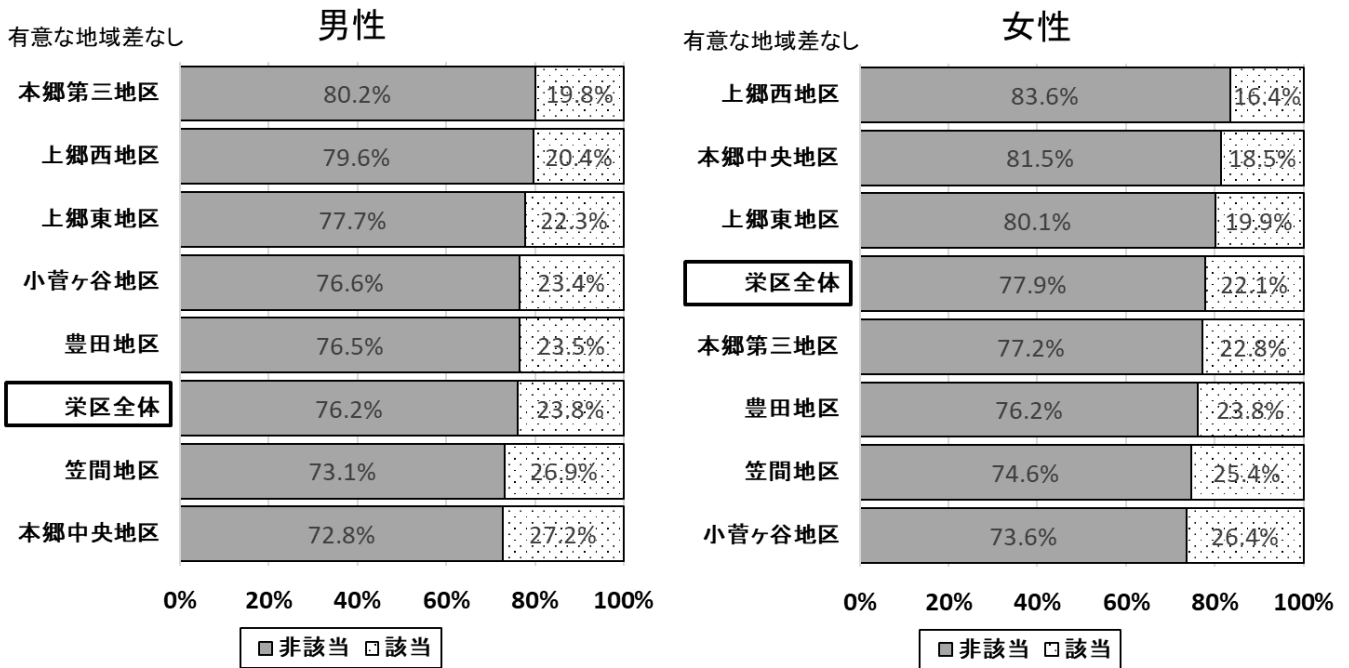
精神的健康「5項目の質問(25点満点)で精神健康状態が低い者を評価」  
**55-64歳** →「非該当(良好)」の割合が高い順



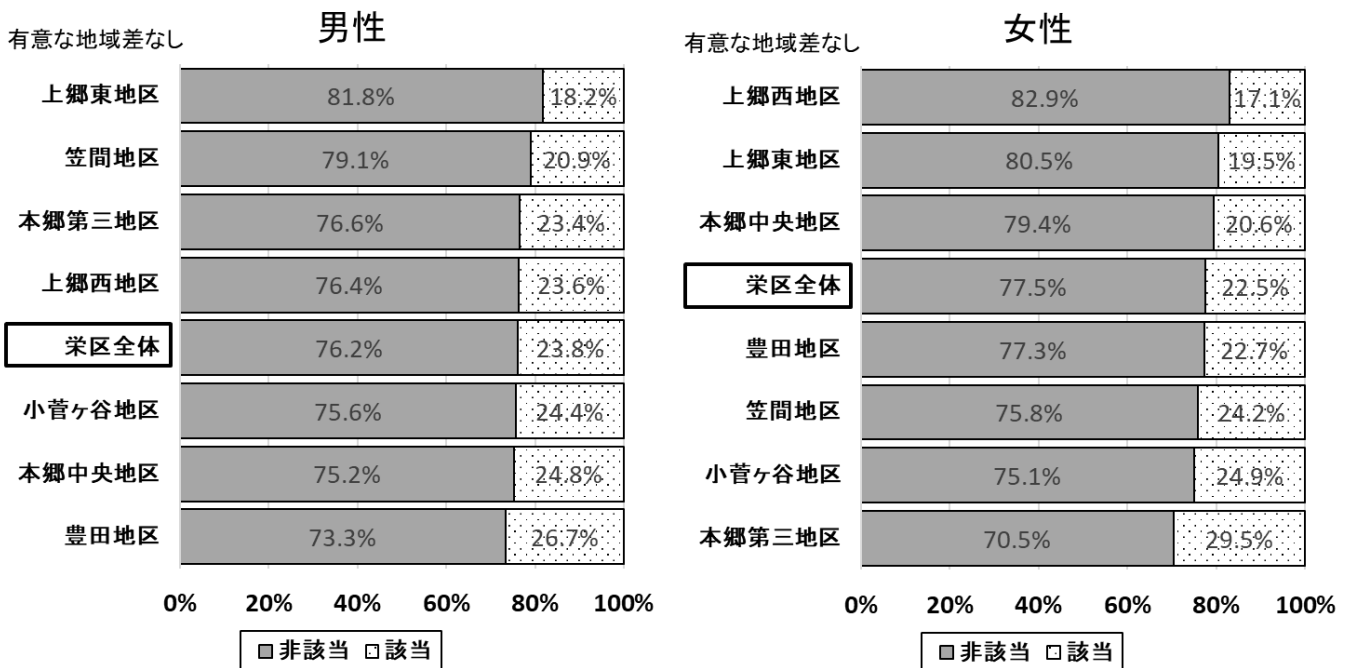
精神的健康「5項目の質問(25点満点)で精神健康状態が低い者を評価」  
**65-84歳** (高齢者全体) →「非該当(良好)」の割合が高い順



精神的健康「5項目の質問(25点満点)で精神健康状態が低い者を評価」  
**65-74歳** →「非該当(良好)」の割合が高い順



精神的健康「5項目の質問(25点満点)で精神健康状態が低い者を評価」  
**75-84歳** →「非該当(良好)」の割合が高い順



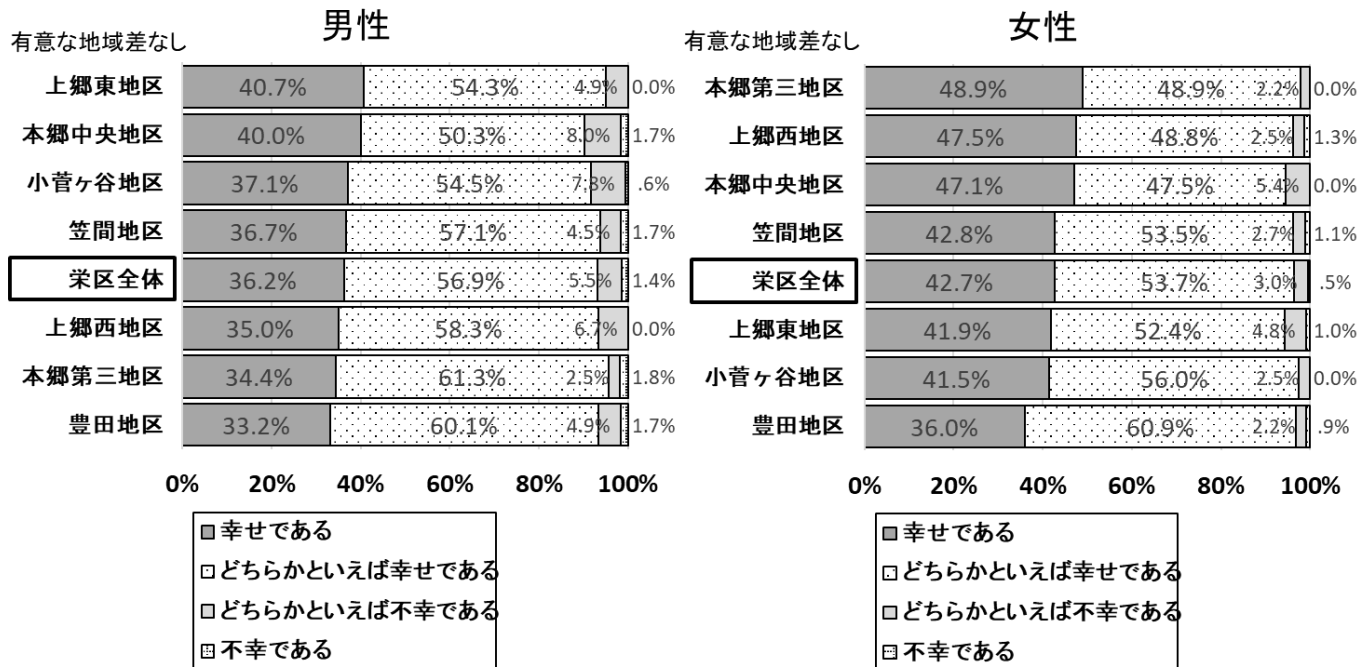
コメント：

精神的健康状態を「WHO（世界保健機構）-5 精神的健康状態表」によって評価しています。問 46 の 5 項目の質問において、「いつも」を 5 点、「ほとんどいつも」を 4 点、「半分以上の期間」を 3 点、「半分以下の期間」を 2 点、「ほんのたまに」を 1 点、「まったくくない」を 0 点として合計点（25 点満点）を算出し、12 点以下の場合を精神的健康状態が低いと評価します。

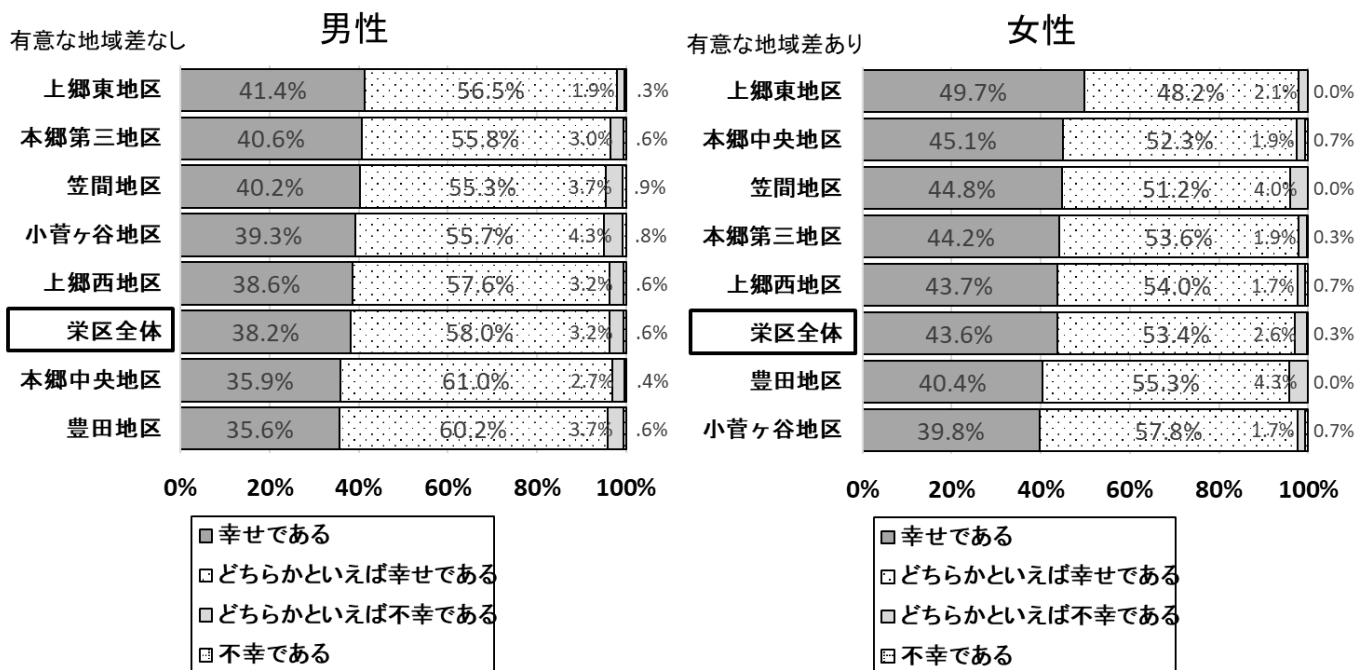
精神的健康状態が低い者の割合は、55-64 歳の男性で 30.5%、女性で 23.4%、65-84 歳の男性で 23.8%、女性で 22.3%であり、全体的に低値を示しました。

65-84 歳女性のみで有意な地域差がみられ、精神的健康状態が低い者の割合は上郷西地区で最も低値を、本郷第三地区で最も高値を示しました。

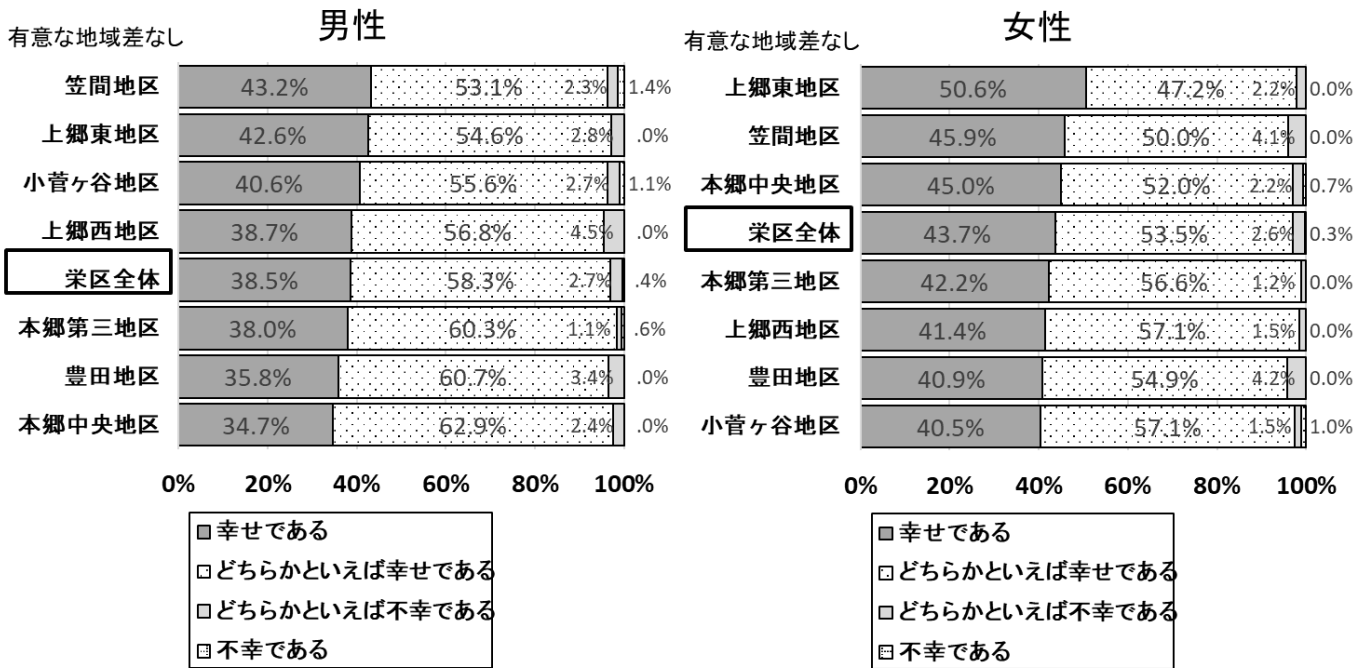
**55-64歳** 幸福度「現在、ご自分のことをどの程度幸せだと思いますか。」  
 ⇒「幸せである」の割合が高い順



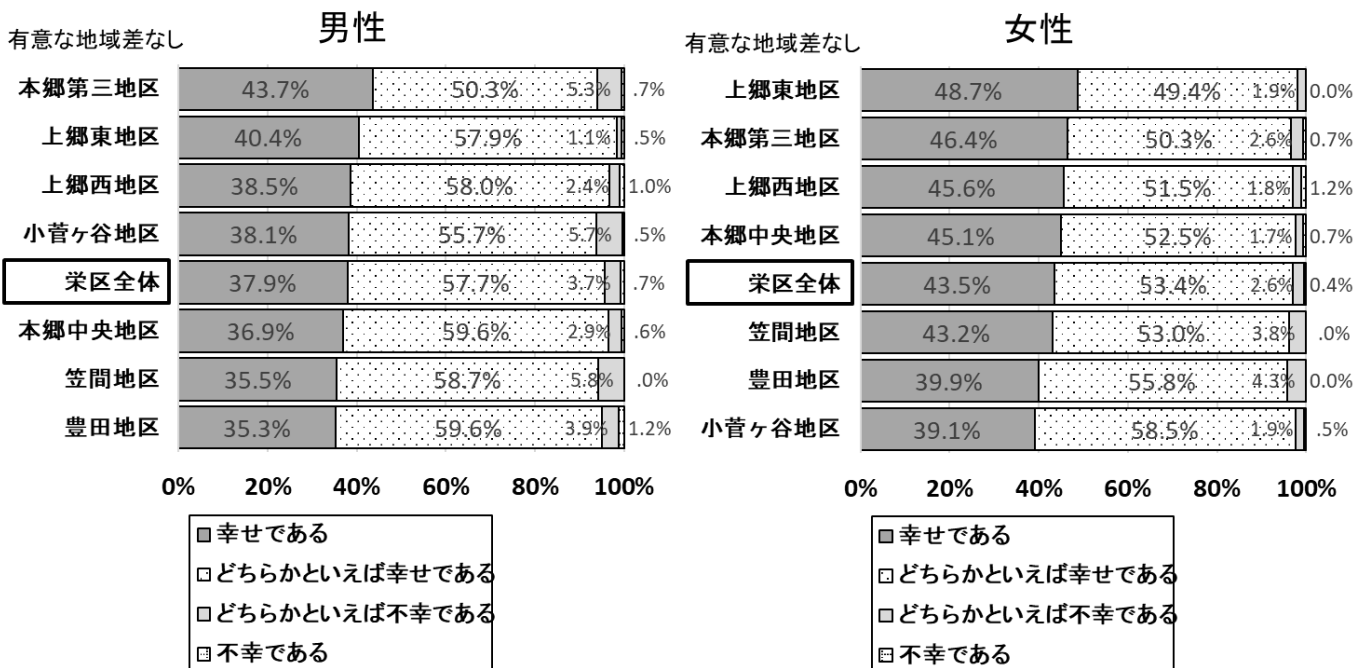
**65-84歳** 幸福度「現在、ご自分のことをどの程度幸せだと思いますか。」  
 (高齢者全体) ⇒「幸せである」の割合が高い順



**65-74歳** 幸福度「現在、ご自分のことをどの程度幸せだと思いますか。」  
 ⇒「幸せである」の割合が高い順



**75-84歳** 幸福度「現在、ご自分のことをどの程度幸せだと思いますか。」  
 ⇒「幸せである」の割合が高い順



コメント：

問 44 の質問で、主観的な幸福感を尋ねています。

自身のことを「幸せである」と感じている者の割合は、55-64 歳の男性で 38.5%、女性で 43.7%、65-84 歳の男性で 38.2%、女性で 43.6%でした。「どちらかといえば幸せである」も含めれば、幸福度の高い者の割合は、男女ともいずれの年代においても 90%以上であり、全体的に高値を示しました。

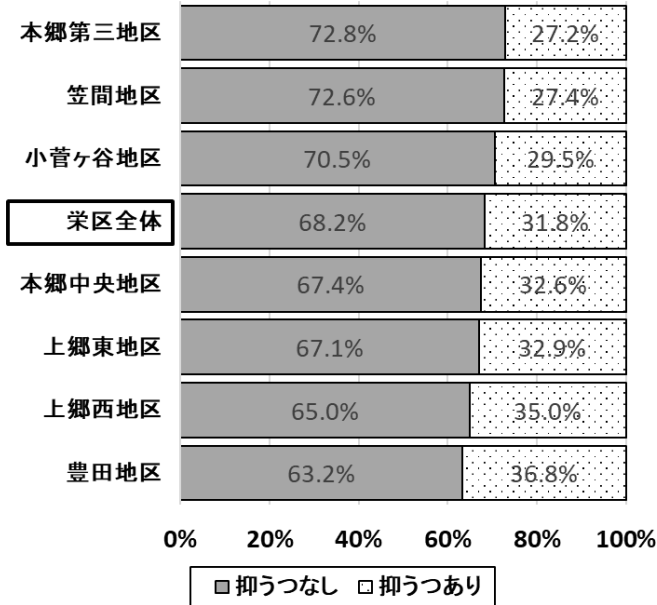
年代別にみると、65-84 歳女性でのみ有意な地域差がみられ、特に上郷東地区において「幸せである」と感じている者の割合が最も高値を示しました。

## 55-64歳

抑うつの該当「5項目の質問の中で2項目以上に該当」  
 →「抑うつなし(良好)」の割合が高い順

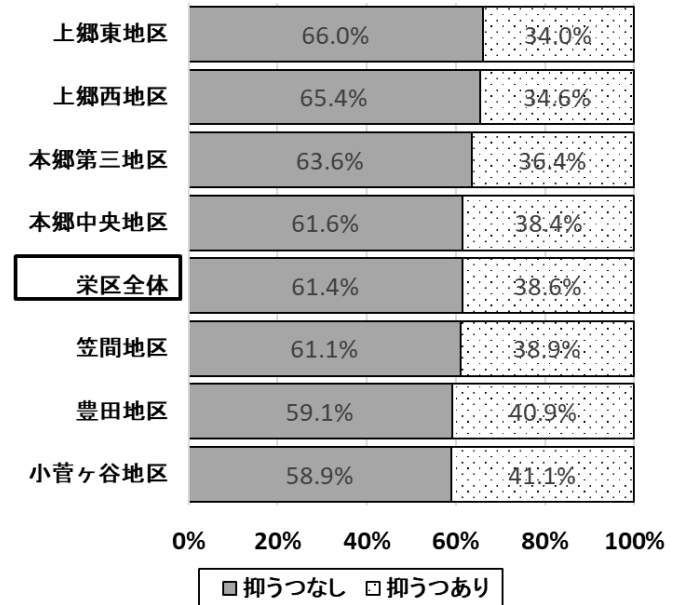
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性



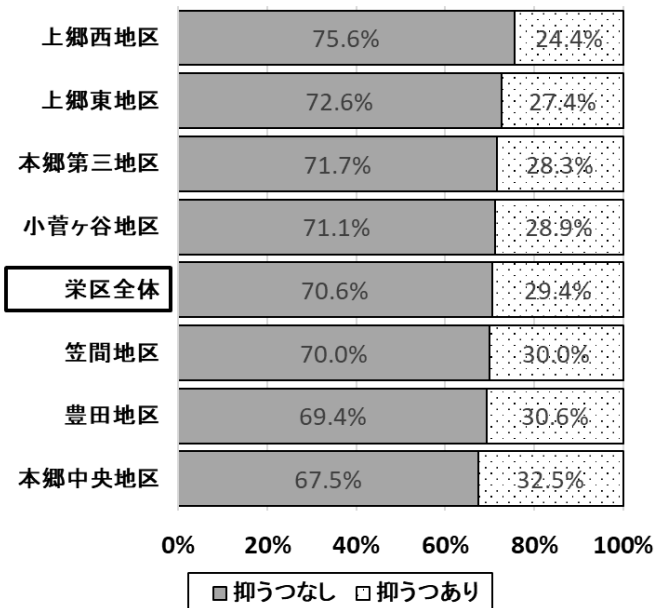
## 65-84歳

(高齢者全体)

抑うつの該当「5項目の質問の中で2項目以上に該当」  
 →「抑うつなし(良好)」の割合が高い順

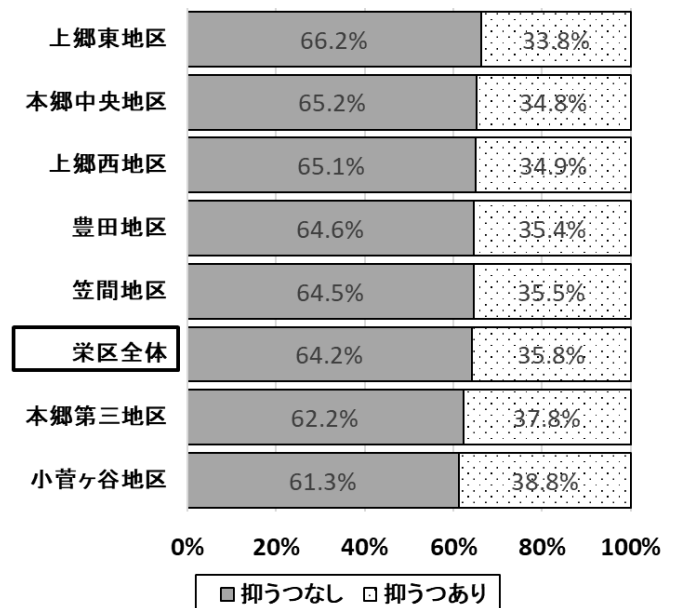
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

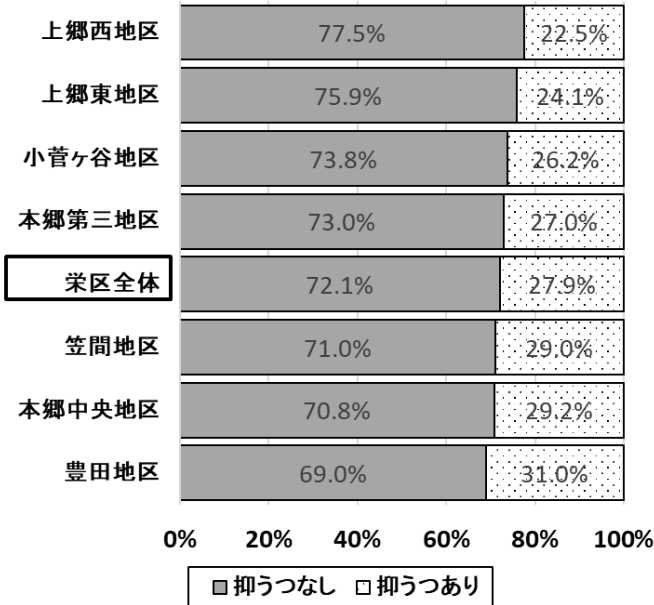


### 65-74歳

抑うつの該当「5項目の質問の中で2項目以上に該当」  
 →「抑うつなし(良好)」の割合が高い順

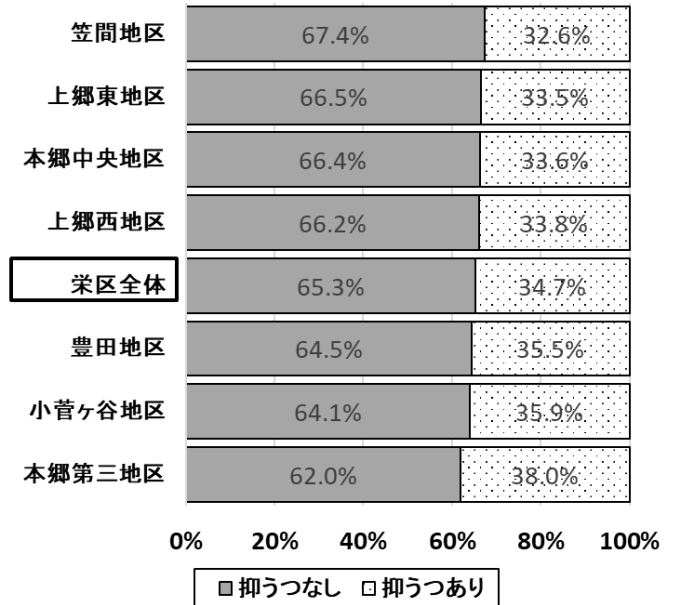
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

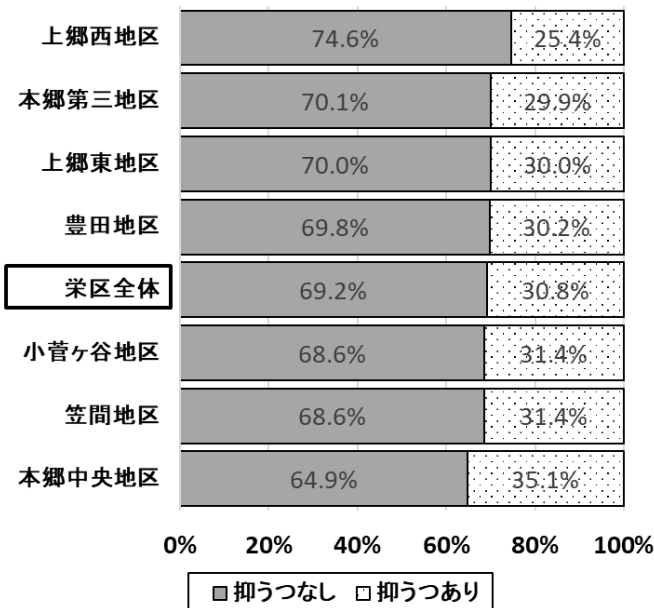


### 75-84歳

抑うつの該当「5項目の質問の中で2項目以上に該当」  
 →「抑うつなし(良好)」の割合が高い順

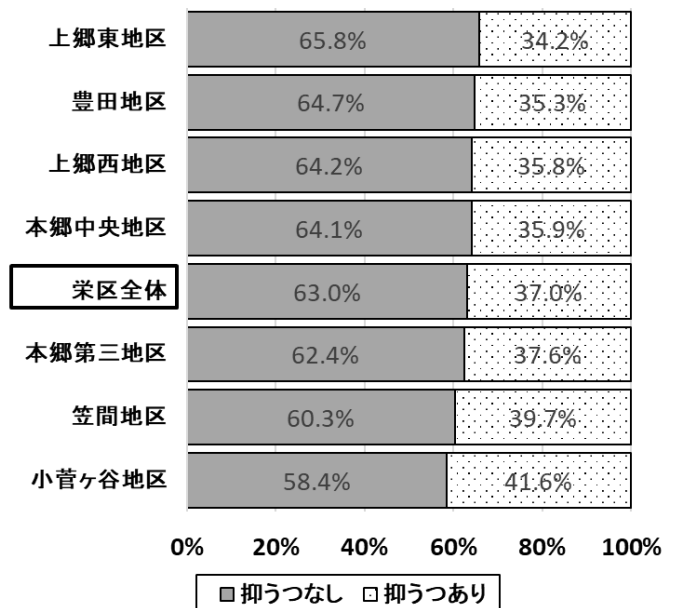
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性





コメント：

問 45 の高齢者用うつ尺度 5 項目版によって抑うつの有無を評価しています。5 項目の質問に対して、「はい」か「いいえ」のどちらか悪いほうの回答に 2 項目以上該当した場合を抑うつ傾向ありとして評価しています。

抑うつ傾向者割合は、55-64 歳の男性で 31.8%、女性で 38.6%、65-84 歳の男性で 29.4%、女性で 35.8%でした。

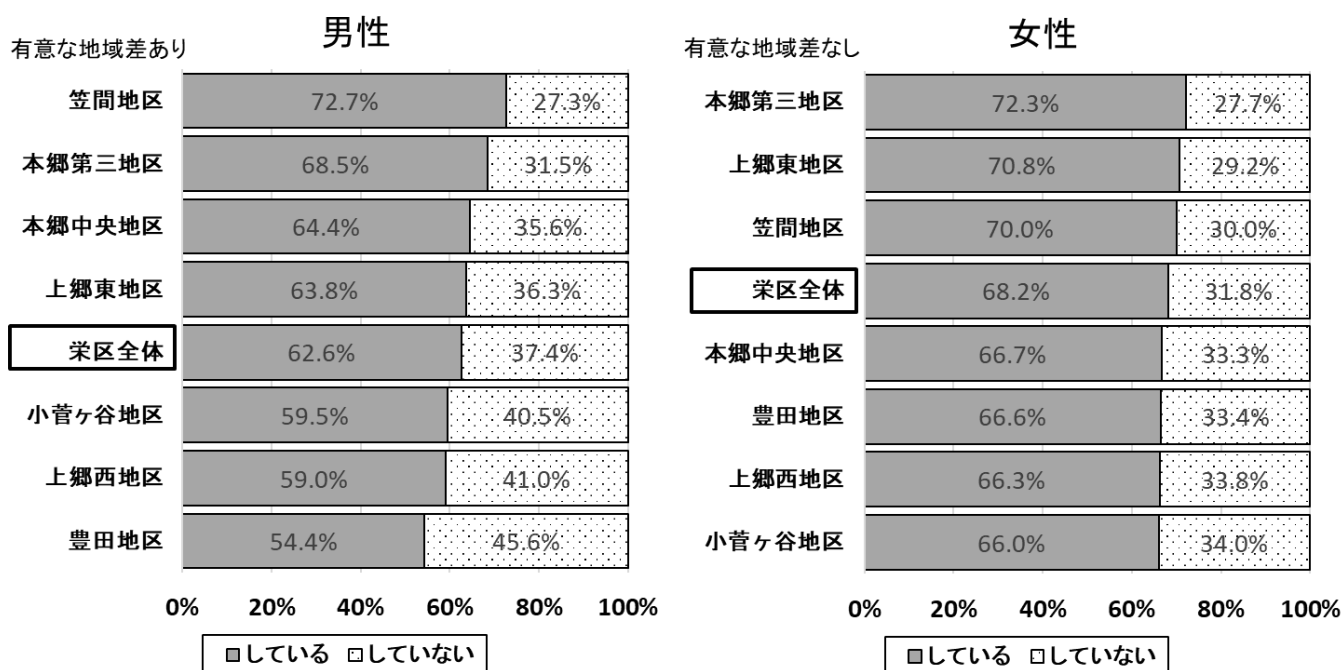
いずれの年代においても、男女とも有意な地域差はありませんでした。

## 体力・運動習慣について

## 55-64歳

運動習慣「週に1回以上運動をしていますか。」

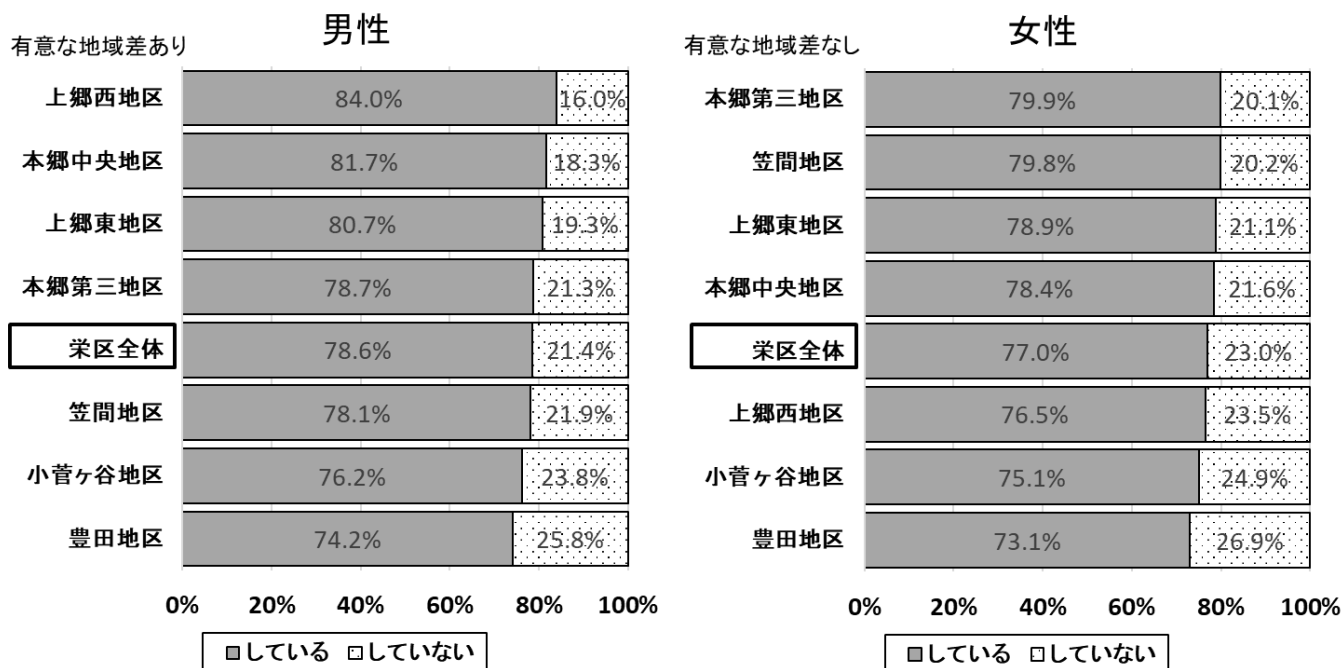
⇒「している(良好)」の割合が高い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

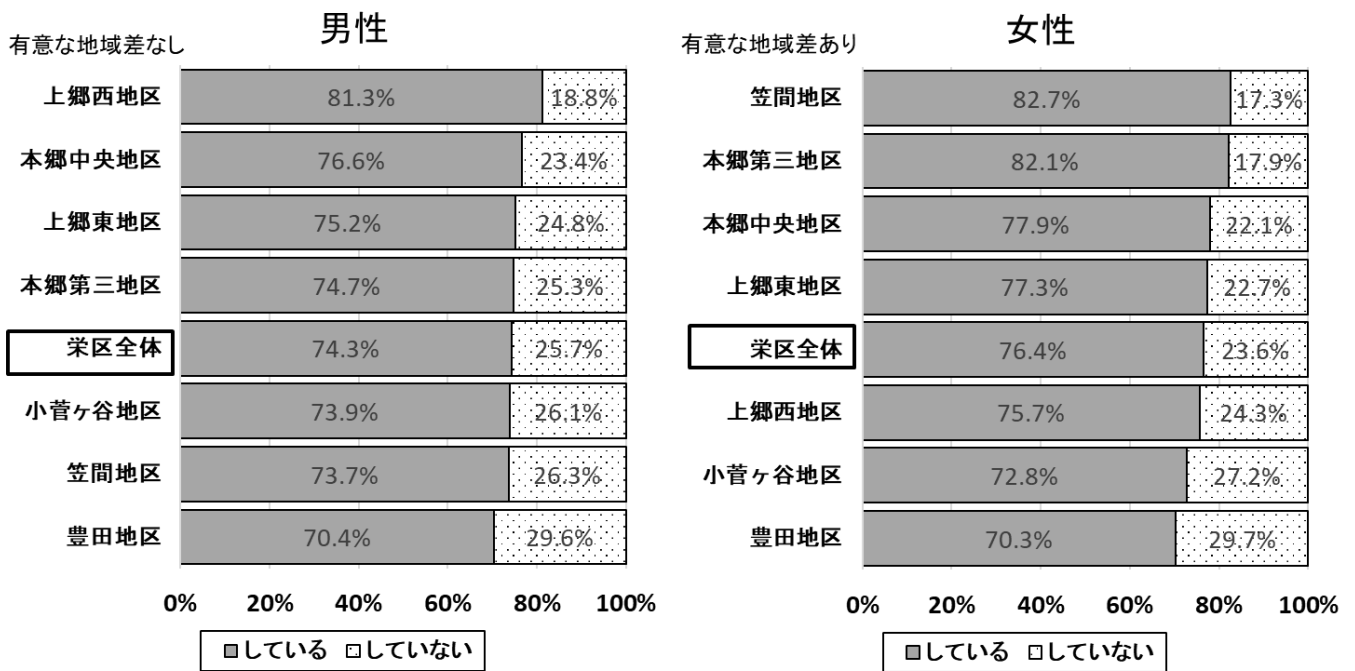
運動習慣「週に1回以上運動をしていますか。」

⇒「している(良好)」の割合が高い順



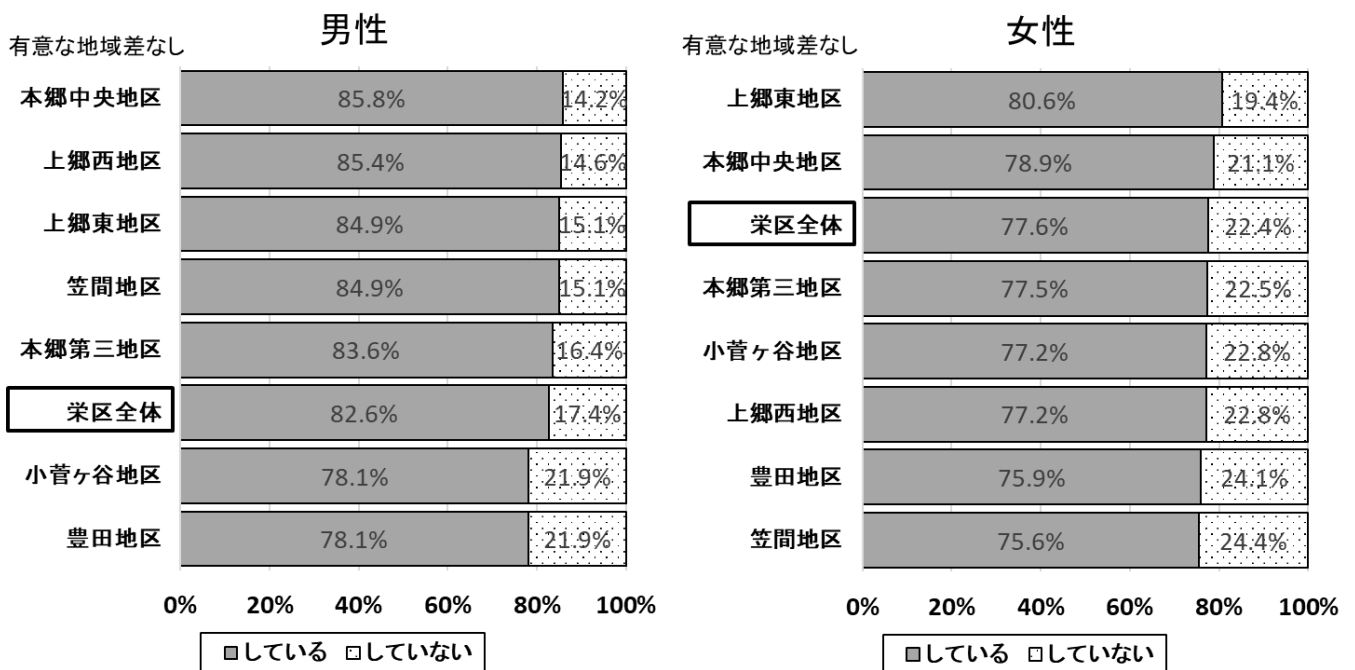
## 65-74歳

運動習慣「週に1回以上運動をしていますか。」  
 ⇒「している(良好)」の割合が高い順



## 75-84歳

運動習慣「週に1回以上運動をしていますか。」  
 ⇒「している(良好)」の割合が高い順



コメント：

問 18 の質問で、運動習慣を尋ねています。「運動をしていない」以外のいずれかの選択肢に 1 つ以上○をつけた者を週 1 回以上の運動習慣のある者としています。この割合は、55-64 歳の男性で 62.6%、女性で 68.2%、65-84 歳の男性で 78.6%、女性で 77.0%でした。この割合は全体的に高値を示しました。

女性ではいずれの年代においても有意な地域差がありませんでした。一方、男性では 55-64 歳と 65-84 歳のいずれにおいても有意な地域差がみられました。55-64 歳男性では**笠間地区**において、この割合が最も高値を示しましたが、65-84 歳では**上郷西地区**で最も高値を示しました。男女とも**豊田地区**では、この割合が最も低値を示しました。

次のページには、実践されている運動の種類を示しています。いずれの年代においても、男女とも散歩・ウォーキング実践者の割合が最も高値を示しました。

**55-64歳** 運動の種類 「普段(概ね週に1回以上)どのような運動をしていますか。」  
 ⇒おこなう運動すべてを選択

男性

運動の種類	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
散歩・ウォーキング	34.1%	42.3%	44.0%	47.5%	46.0%	41.0%	36.7%	41.3%	なし
ジョギング・ランニング	8.4%	16.6%	8.9%	5.6%	13.0%	4.9%	8.9%	9.8%	あり
筋力トレーニング	10.8%	19.4%	9.5%	12.4%	12.4%	13.1%	13.9%	12.8%	なし
体操・ストレッチ	14.3%	14.9%	8.3%	11.3%	13.0%	9.8%	15.2%	12.6%	なし
水泳・水中運動	1.4%	1.7%	3.6%	6.2%	1.9%	1.6%	5.1%	2.9%	あり
自転車・エアロバイク	6.6%	8.0%	3.6%	10.2%	8.1%	8.2%	6.3%	7.2%	なし
ヨガ・太極拳	0.7%	0.0%	1.8%	0.6%	0.6%	0.0%	0.0%	0.6%	なし
その他	10.8%	10.9%	9.5%	9.0%	11.8%	8.2%	12.7%	10.5%	なし

女性

運動の種類	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
散歩・ウォーキング	41.9%	43.9%	39.2%	40.1%	41.9%	38.8%	35.2%	40.7%	なし
ジョギング・ランニング	2.8%	2.6%	3.5%	1.0%	3.1%	7.5%	1.0%	2.8%	なし
筋力トレーニング	12.2%	12.2%	9.5%	11.1%	17.3%	23.8%	10.5%	12.9%	あり
体操・ストレッチ	25.6%	29.6%	26.1%	22.2%	30.4%	32.5%	31.4%	27.3%	なし
水泳・水中運動	4.1%	6.3%	4.5%	4.3%	2.1%	3.8%	1.9%	4.0%	なし
自転車・エアロバイク	9.1%	12.7%	5.5%	9.2%	14.7%	5.0%	4.8%	9.3%	あり
ヨガ・太極拳	6.9%	7.4%	15.6%	13.5%	10.5%	10.0%	11.4%	10.5%	あり
その他	10.3%	11.1%	12.6%	10.1%	12.6%	11.3%	16.2%	11.6%	なし

**65-84歳** 運動の種類 「普段(概ね週に1回以上)どのような運動をしていますか。」  
 (高齢者全体) ⇒おこなう運動すべてを選択

男性

運動の種類	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
散歩・ウォーキング	55.3%	63.0%	60.8%	61.7%	58.7%	65.4%	61.0%	60.2%	なし
ジョギング・ランニング	3.8%	5.2%	2.7%	3.4%	3.6%	2.2%	4.0%	3.6%	なし
筋力トレーニング	12.6%	12.3%	13.0%	11.4%	11.4%	12.8%	13.5%	12.4%	なし
体操・ストレッチ	23.6%	25.5%	23.4%	21.3%	19.5%	27.6%	27.9%	23.8%	なし
水泳・水中運動	4.1%	2.0%	3.7%	3.6%	3.9%	2.9%	2.8%	3.4%	なし
自転車・エアロバイク	6.3%	12.3%	7.7%	6.7%	9.9%	2.9%	4.6%	7.1%	あり
ヨガ・太極拳	1.9%	2.6%	2.2%	2.7%	2.1%	2.2%	2.5%	2.3%	なし
その他	13.3%	14.9%	15.5%	16.8%	18.9%	20.5%	20.6%	16.6%	あり

女性

運動の種類	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
散歩・ウォーキング	46.3%	52.6%	47.6%	50.0%	49.2%	49.2%	49.4%	48.9%	なし
ジョギング・ランニング	0.8%	1.8%	0.2%	1.6%	0.6%	0.3%	0.6%	0.9%	なし
筋力トレーニング	12.6%	14.5%	15.8%	15.6%	21.3%	17.5%	14.8%	15.6%	あり
体操・ストレッチ	31.9%	36.0%	36.6%	39.0%	39.8%	33.3%	35.2%	35.9%	なし
水泳・水中運動	4.8%	8.0%	4.8%	4.3%	3.8%	5.3%	6.2%	5.2%	なし
自転車・エアロバイク	6.8%	10.2%	5.0%	5.9%	7.5%	3.6%	2.7%	6.0%	あり
ヨガ・太極拳	7.0%	7.1%	8.6%	9.9%	10.0%	7.9%	8.0%	8.4%	なし
その他	15.1%	14.2%	11.5%	11.9%	13.8%	13.9%	13.0%	13.3%	なし

**65-74歳** 運動の種類 「普段(概ね週に1回以上)どのような運動をしていますか。」  
 ➡おこなう運動すべてを選択

男性

運動の種類	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
散歩・ウォーキング	52.6%	60.7%	56.4%	56.9%	53.8%	60.7%	58.2%	56.4%	なし
ジョギング・ランニング	6.4%	6.6%	3.7%	3.7%	4.9%	2.7%	3.5%	4.8%	なし
筋力トレーニング	15.3%	12.3%	12.8%	13.8%	8.8%	13.4%	11.3%	12.9%	なし
体操・ストレッチ	21.4%	24.2%	20.2%	16.3%	18.1%	24.1%	22.0%	20.6%	なし
水泳・水中運動	4.0%	2.4%	4.3%	2.8%	3.8%	2.7%	4.3%	3.5%	なし
自転車・エアロバイク	5.8%	13.7%	9.0%	7.7%	9.3%	3.6%	5.0%	7.9%	あり
ヨガ・太極拳	0.9%	2.4%	1.1%	2.8%	0.5%	0.9%	1.4%	1.5%	なし
その他	11.3%	13.3%	18.1%	16.3%	19.8%	20.5%	18.4%	15.8%	なし

女性

運動の種類	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
散歩・ウォーキング	45.8%	53.6%	47.1%	50.0%	55.4%	50.0%	50.3%	49.8%	なし
ジョギング・ランニング	0.6%	3.1%	0.5%	1.5%	1.2%	0.0%	1.1%	1.2%	なし
筋力トレーニング	10.4%	16.8%	18.1%	14.8%	20.8%	16.9%	15.1%	15.5%	なし
体操・ストレッチ	29.2%	34.2%	35.8%	35.9%	38.1%	29.4%	30.2%	33.2%	なし
水泳・水中運動	2.9%	7.7%	3.9%	5.2%	3.6%	7.4%	5.6%	4.9%	なし
自転車・エアロバイク	8.1%	12.2%	8.3%	9.3%	8.3%	4.4%	3.4%	8.0%	あり
ヨガ・太極拳	7.8%	9.7%	8.3%	10.7%	10.1%	5.9%	8.4%	8.8%	なし
その他	14.0%	14.3%	10.3%	11.5%	9.5%	14.7%	12.3%	12.4%	なし

**75-84歳** 運動の種類 「普段(概ね週に1回以上)どのような運動をしていますか。」  
 ➡おこなう運動すべてを選択

男性

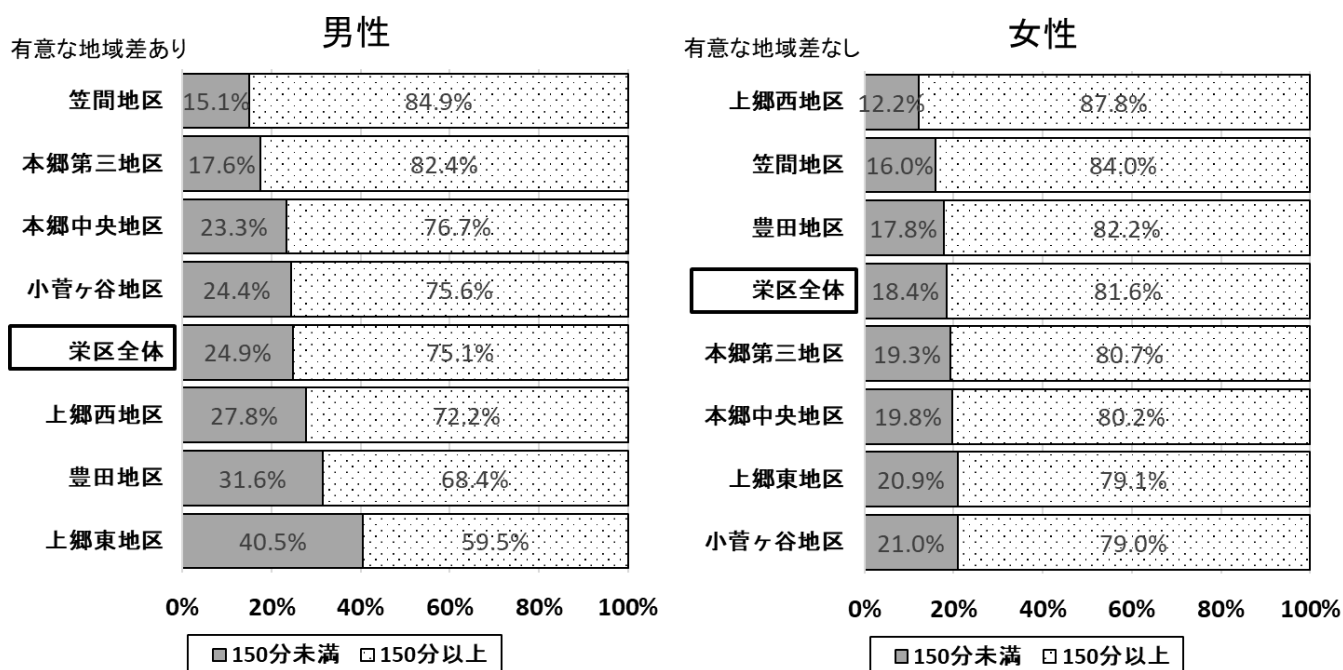
運動の種類	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
散歩・ウォーキング	58.0%	66.7%	64.8%	65.5%	64.5%	68.0%	63.2%	63.8%	なし
ジョギング・ランニング	1.2%	2.9%	1.9%	3.3%	2.0%	2.0%	4.3%	2.4%	なし
筋力トレーニング	9.8%	12.3%	13.1%	9.4%	14.5%	12.5%	15.1%	11.9%	なし
体操・ストレッチ	25.9%	27.5%	26.3%	25.4%	21.1%	29.5%	32.4%	26.8%	なし
水泳・水中運動	4.2%	1.4%	3.3%	4.2%	3.9%	3.0%	1.6%	3.3%	なし
自転車・エアロバイク	6.8%	10.1%	6.6%	5.9%	10.5%	2.5%	4.3%	6.4%	あり
ヨガ・太極拳	3.0%	2.9%	3.3%	2.6%	3.9%	3.0%	3.2%	3.1%	なし
その他	15.5%	17.4%	13.1%	17.3%	17.8%	20.5%	22.2%	17.4%	なし

女性

運動の種類	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
散歩・ウォーキング	46.9%	51.2%	48.1%	50.0%	42.4%	48.5%	48.4%	48.0%	なし
ジョギング・ランニング	1.0%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%	0.6%	0.0%	0.6%	なし
筋力トレーニング	15.0%	10.9%	13.6%	16.3%	21.9%	18.0%	14.5%	15.7%	なし
体操・ストレッチ	34.7%	38.8%	37.4%	41.8%	41.7%	36.5%	40.9%	38.6%	なし
水泳・水中運動	6.8%	8.5%	5.6%	3.4%	4.0%	3.6%	6.9%	5.4%	なし
自転車・エアロバイク	5.4%	7.0%	1.9%	2.7%	6.6%	3.0%	1.9%	3.9%	あり
ヨガ・太極拳	6.1%	3.1%	8.9%	9.2%	9.9%	9.6%	7.5%	7.9%	なし
その他	16.3%	14.0%	12.6%	12.2%	18.5%	13.2%	13.8%	14.3%	なし

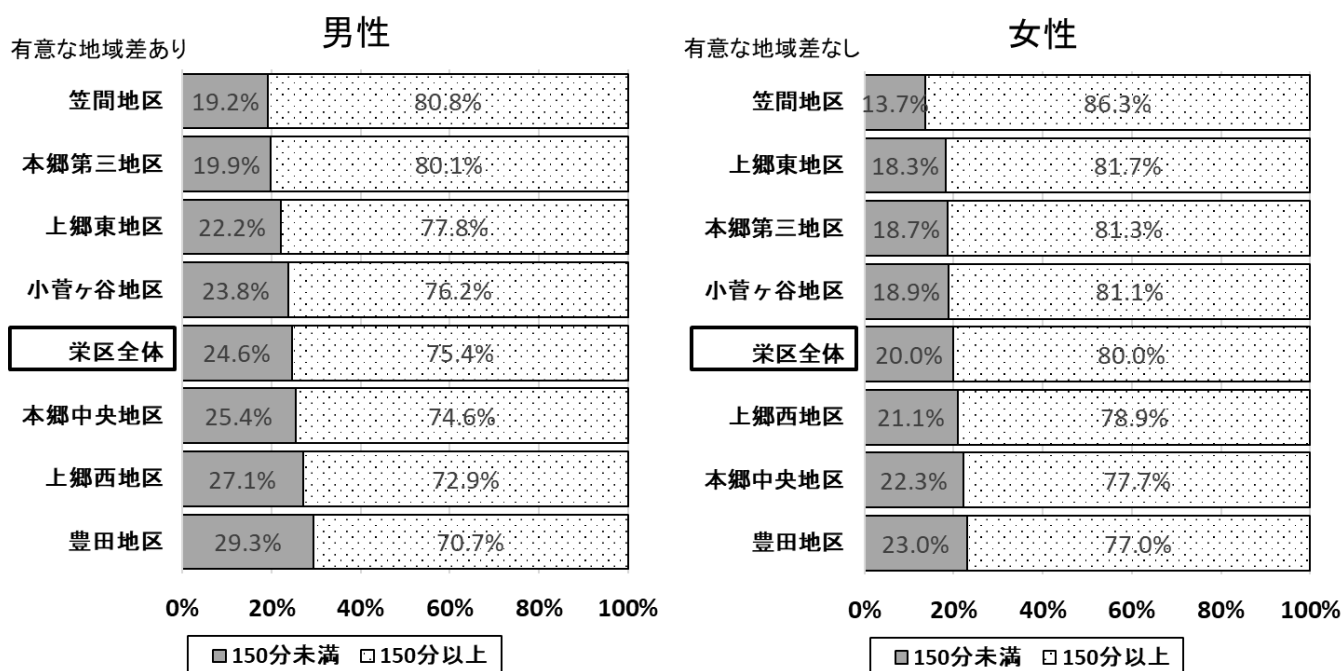
## 55-64歳

1週間当たりの中高強度身体活動時間  
 ⇒「150分以上(良好)」の割合が高い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

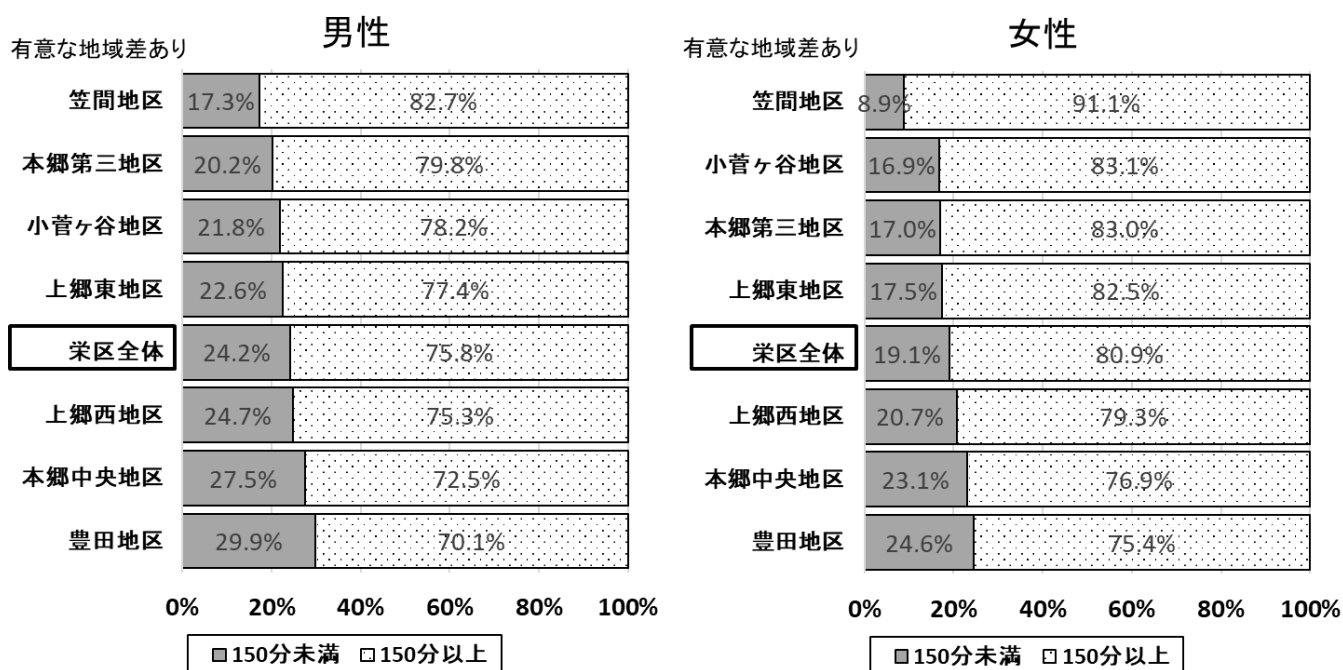
1週間当たりの中高強度身体活動時間  
 ⇒「150分以上(良好)」の割合が高い順





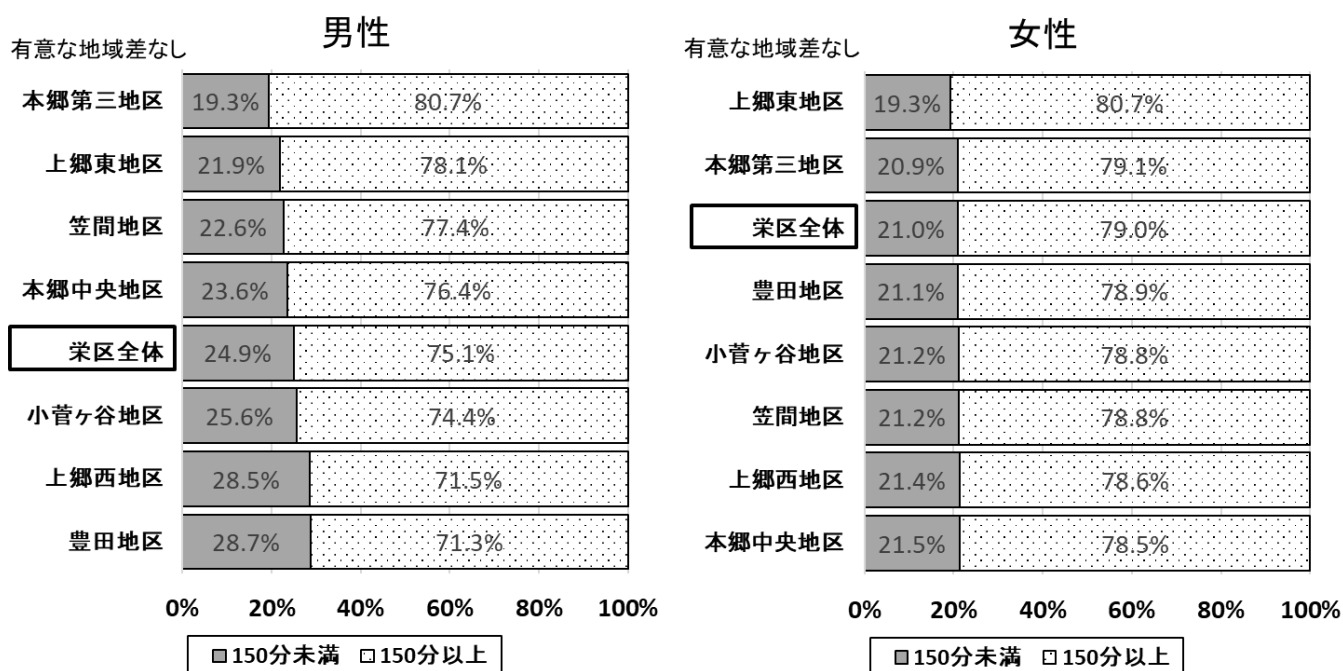
## 65-74歳

1週間当たりの中高強度身体活動時間  
 →「150分以上(良好)」の割合が高い順



## 75-84歳

1週間当たりの中高強度身体活動時間  
 →「150分以上(良好)」の割合が高い順



コメント：

問 17 の国際標準化身体活動質問票短縮版を用いて、1 週間当たりの中高強度身体活動量が 150 分以上の者の割合を算出しています。中強度身体活動とは、「ややきつい」と感じる少し息がはずむような活動を意味します。例えば、軽い荷物の運搬、ゆっくり泳ぐこと、カートを使わないゴルフなどがあげられます。高強度身体活動とは「きつい」と感じるかなり呼吸が乱れるような活動を意味します。例えば、重い荷物の運搬や自転車で坂道を上ること、ジョギングなどがあげられます。両者をあわせた身体活動を週 150 分以上実践することが目安の 1 つとして位置づけられています。

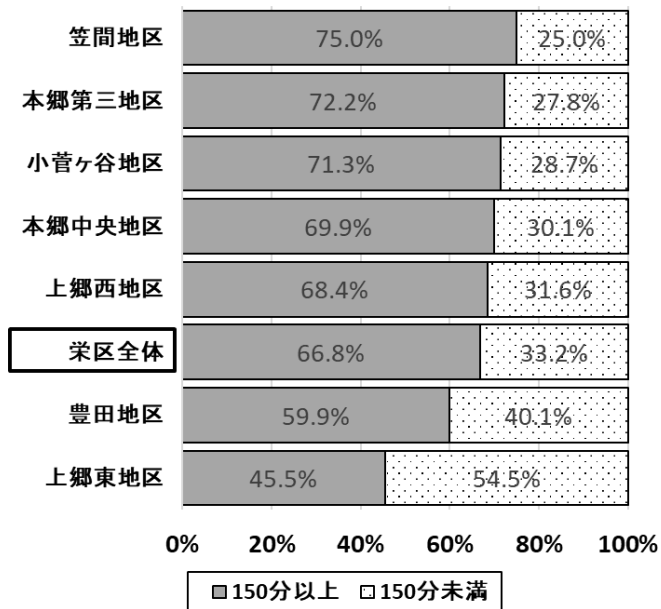
1 週間当たりの中高強度身体活動量が 150 分以上の者の割合は、55-64 歳の男性で 75.1%、女性で 81.6%、65-84 歳の男性で 75.4%、女性で 80.0%でした。女性では全体的に高値を示し、有意な地域差はありませんでした。男性では 55-64 歳と 65-84 歳いずれも有意な地域差があり、**笠間地区**でこの割合が最も高値を示しました。55-64 歳では**上郷東地区**、65-84 歳では**豊田地区**において、この割合が最も低値を示しました。

## 55-64歳

1週間当たりの歩行時間  
 →「150分以上(良好)」の割合が高い順

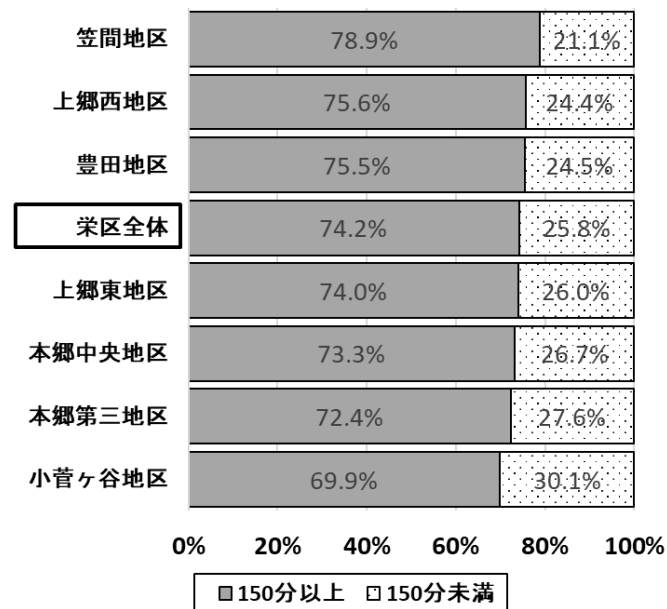
有意な地域差あり

男性



有意な地域差なし

女性

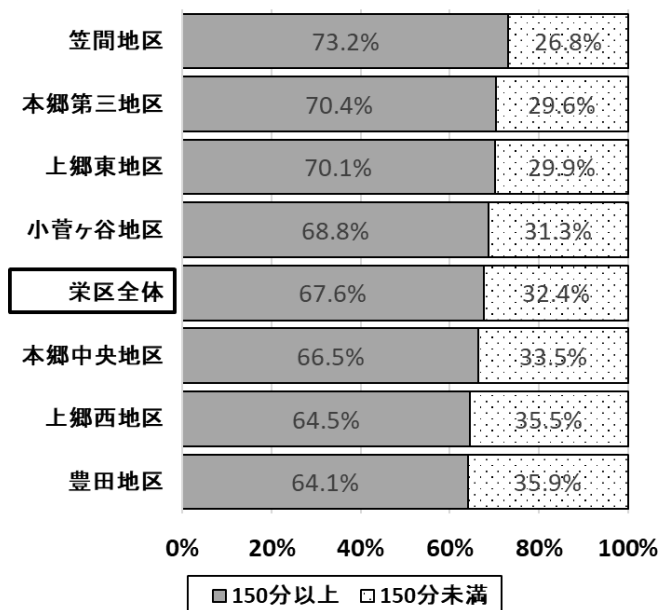


## 65-84歳 (高齢者全体)

1週間当たりの歩行時間  
 →「150分以上(良好)」の割合が高い順

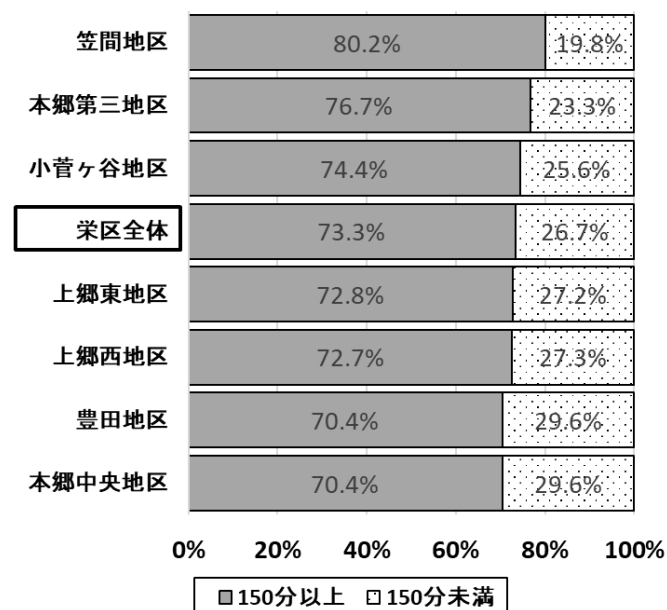
有意な地域差あり

男性



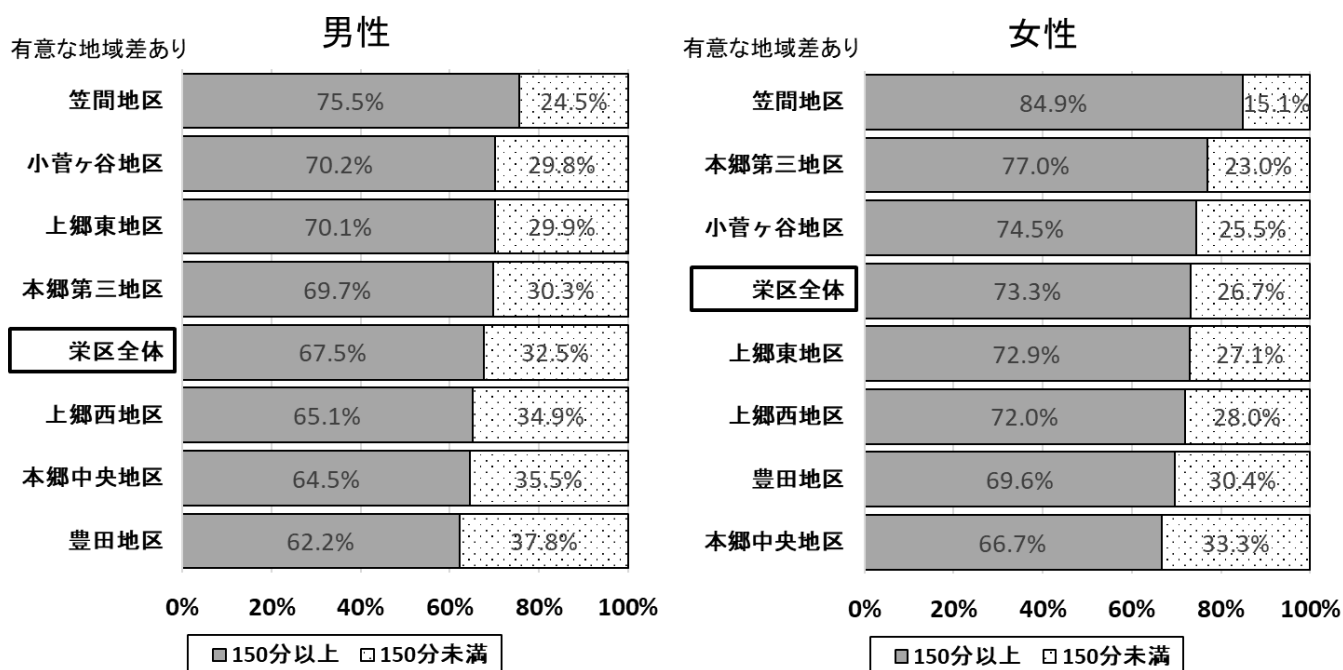
有意な地域差あり

女性



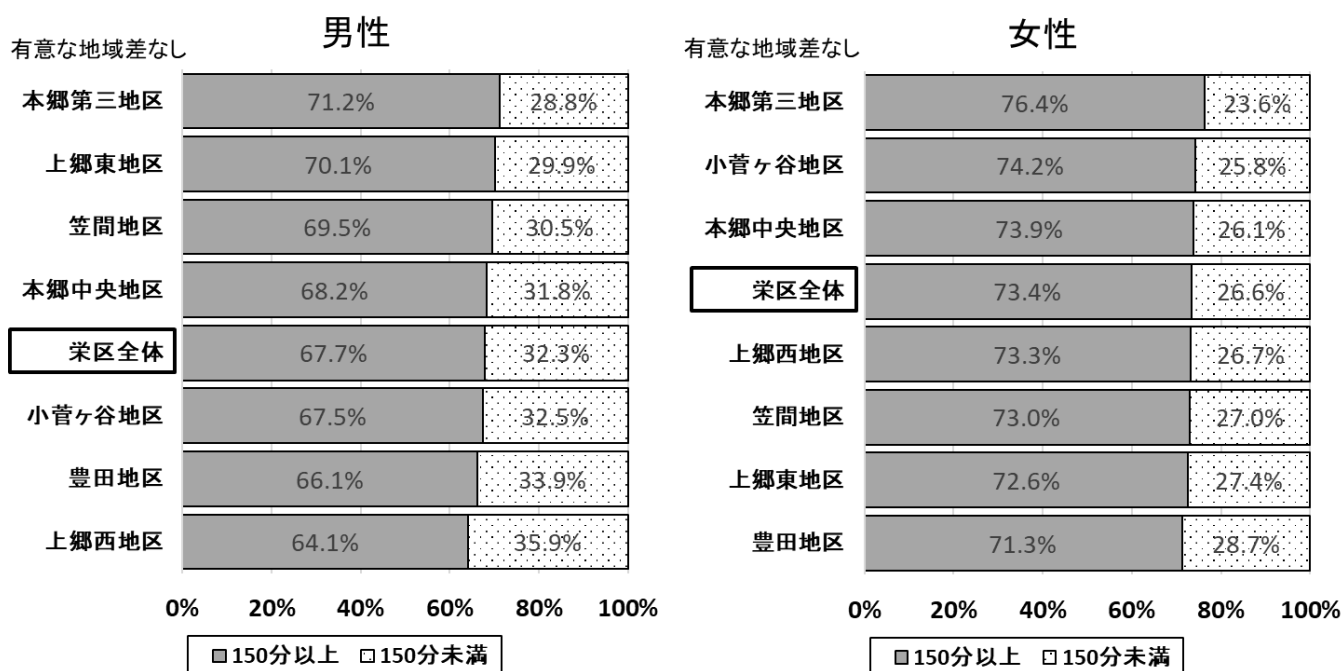
## 65-74歳

1週間当たりの歩行時間  
 ⇒「150分以上(良好)」の割合が高い順



## 75-84歳

1週間当たりの歩行時間  
 ⇒「150分以上(良好)」の割合が高い順



コメント：

問 17 の国際標準化身体活動質問票短縮版を用いて、1 週間当たりの歩行時間が 150 分以上の者の割合を算出しています。ここでの歩行時間とは、10 分間以上続けて歩く場合の合計時間を示しており、散歩やウォーキングだけでなく、仕事や日常生活で歩くこと、買い物などで移動することなど、すべての歩行時間を含みます。このような歩行を週 150 分以上実践することが目安の 1 つとして位置づけられています。

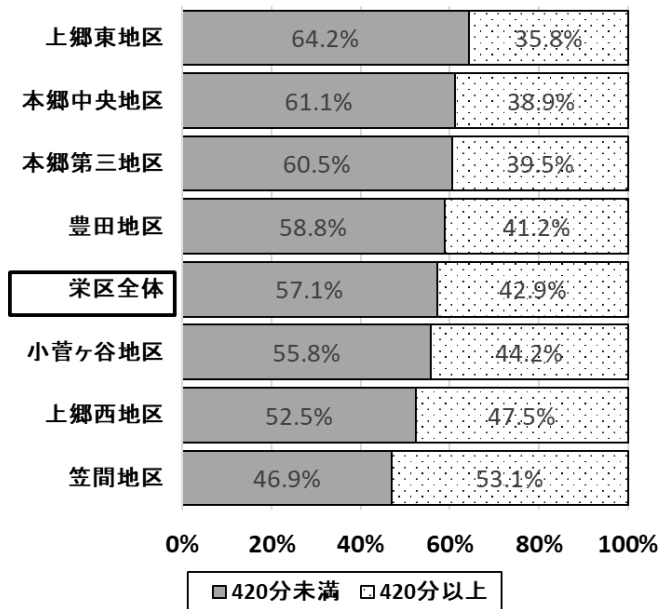
1 週間当たりの歩行時間が 150 分以上の者の割合は、55-64 歳の男性で 66.8%、女性で 74.2%、65-84 歳の男性で 67.6%、女性で 73.3%でした。55-64 歳の男性、65-84 歳の男女で有意な地域差がみられ、いずれの年代においても**笠間地区**でこの割合が最も高値を示しました。しかしながら、75-84 歳では、**笠間地区**のこの割合は必ずしも上位ではありませんでした。

## 55-64歳

1日当たりの座位時間  
 →「420分未満(良好)」の割合が高い順

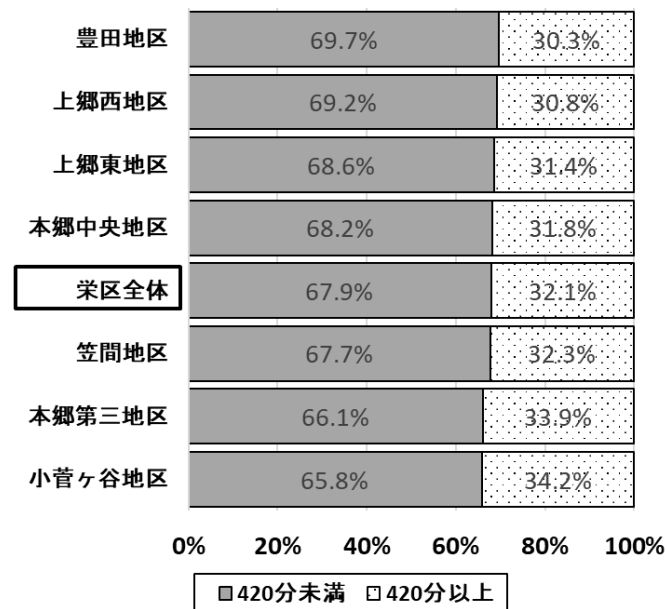
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性



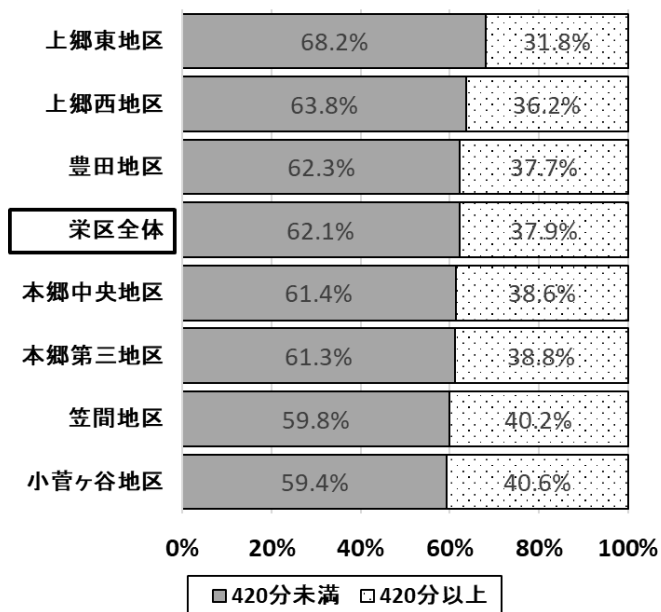
## 65-84歳

(高齢者全体)

1日当たりの座位時間  
 →「420分未満(良好)」の割合が高い順

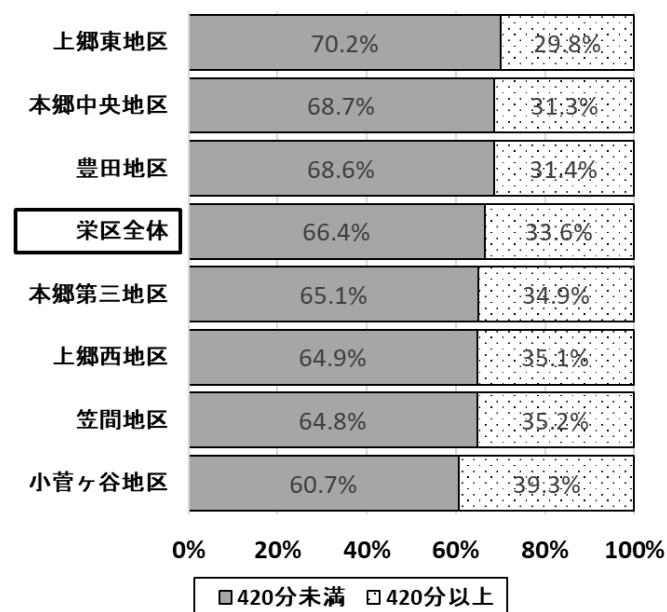
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

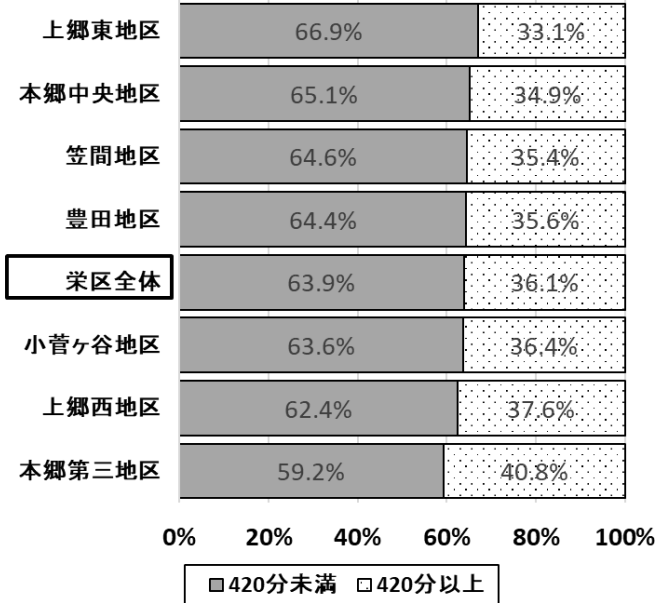


## 65-74歳

1日当たりの座位時間  
 ⇒「420分未満(良好)」の割合が高い順

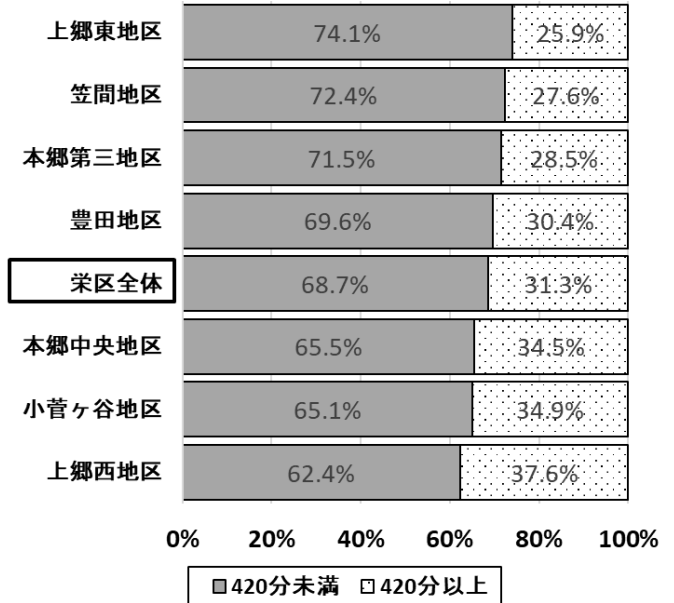
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

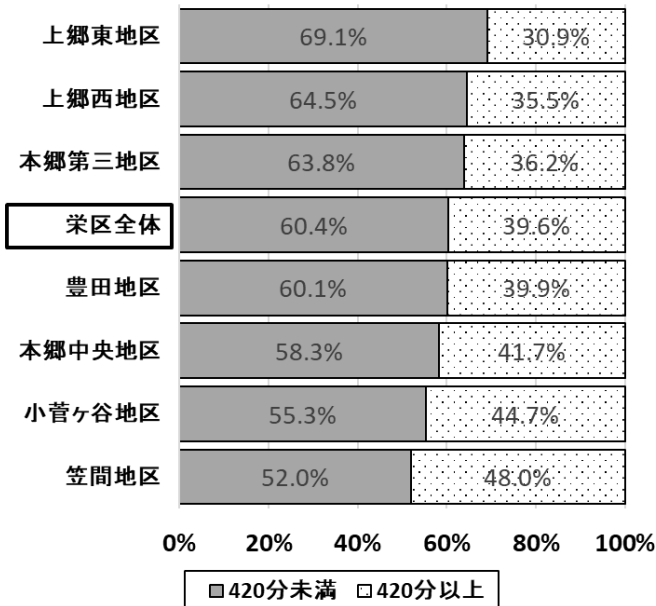


## 75-84歳

1日当たりの座位時間  
 ⇒「420分未満(良好)」の割合が高い順

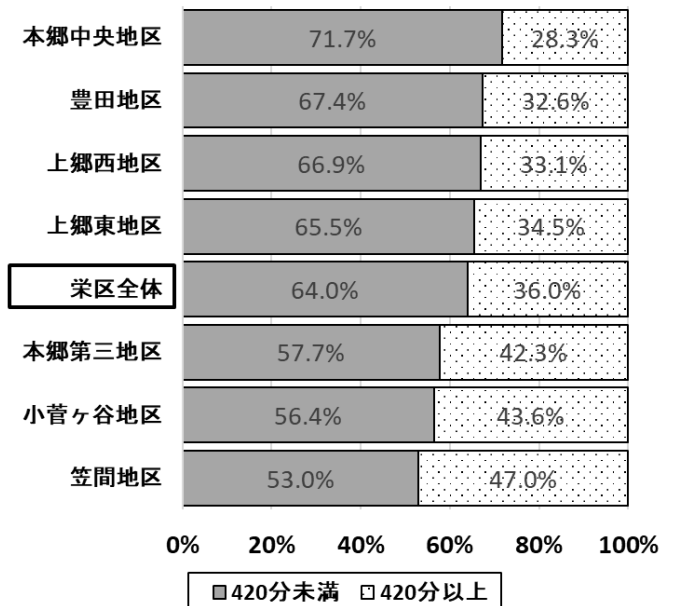
有意な地域差あり

男性



有意な地域差あり

女性



コメント：

問 17 の国際標準化身体活動質問票短縮版を用いて、座ったり寝転んだりして過ごす時間を尋ね、これを座位時間と定義しています。日本の高齢者の 1 日当たりの平均座位行動時間は、65～69 歳で 430.8 分、70～74 歳で 451.6 分、75～79 歳で 456.1 分、80 歳以上で 485.3 分と報告されています (Chen T et al., 2015)。すべての座位行動が悪いわけではありませんが、高齢者における長すぎる (8 時間以上の) 座位行動時間は健康にも悪影響を及ぼします。

1 日当たりの座位行動時間が 420 分以上の割合は、55-64 歳の男性で 42.9%、女性で 32.1%、65-84 歳の男性で 37.9%、女性で 33.6%でした。男女とも 75-84 歳のみで有意な地域差がみられ、男女とも笠間地区においてこの割合が最も高値を示しました。



**55-64歳** 運動をする人「普段(概ね週に1回以上)誰と運動をしていますか。」  
 ➡おこなう人すべてを選択

**男性**

運動する人	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
自分一人	45.5%	63.6%	50.6%	60.5%	55.9%	47.5%	43.8%	53.0%	あり
配偶者(夫または妻)	6.6%	5.1%	8.9%	7.3%	8.1%	8.5%	8.8%	7.3%	なし
息子・娘	0.7%	0.0%	0.6%	0.0%	0.6%	3.4%	0.0%	0.5%	なし
孫・ひ孫	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	1.7%	1.3%	0.3%	なし
同性の友人	1.7%	2.8%	3.0%	3.4%	7.5%	5.1%	5.0%	3.6%	なし
異性の友人	0.7%	1.1%	0.6%	1.1%	3.1%	0.0%	1.3%	1.2%	なし
サークルや講座の仲間	7.0%	5.7%	4.2%	4.5%	6.2%	8.5%	6.3%	5.9%	なし
その他	3.8%	4.0%	1.2%	1.7%	5.6%	1.7%	6.3%	3.4%	なし

**女性**

運動する人	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
自分一人	48.4%	51.3%	41.7%	50.2%	52.6%	36.7%	40.6%	47.4%	なし
配偶者(夫または妻)	10.4%	9.0%	11.1%	8.8%	8.4%	17.7%	8.5%	10.0%	なし
息子・娘	2.8%	0.5%	3.0%	3.4%	2.1%	1.3%	3.8%	2.5%	なし
孫・ひ孫	1.3%	0.0%	2.5%	2.4%	0.0%	1.3%	0.9%	1.2%	なし
同性の友人	5.4%	4.2%	9.0%	5.9%	6.8%	11.4%	5.7%	6.5%	なし
異性の友人	0.6%	2.1%	1.5%	1.0%	0.5%	2.5%	1.9%	1.2%	なし
サークルや講座の仲間	18.4%	20.6%	26.6%	14.6%	21.6%	21.5%	21.7%	20.3%	なし
その他	5.4%	2.6%	2.0%	4.9%	4.2%	10.1%	9.4%	4.8%	あり

**65-84歳** 運動をする人「普段(概ね週に1回以上)誰と運動をしていますか。」  
**(高齢者全体)** ➡おこなう人すべてを選択

**男性**

運動する人	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
自分一人	56.4%	63.9%	56.6%	62.0%	57.4%	64.2%	59.3%	59.6%	なし
配偶者(夫または妻)	14.0%	12.0%	15.7%	12.6%	12.6%	13.5%	16.8%	13.8%	なし
息子・娘	0.4%	0.3%	0.2%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	なし
孫・ひ孫	0.7%	0.0%	1.0%	0.7%	0.3%	0.3%	1.6%	0.7%	なし
同性の友人	4.8%	4.9%	7.2%	4.3%	6.6%	6.3%	9.0%	5.9%	なし
異性の友人	1.9%	1.7%	2.2%	1.4%	2.4%	2.5%	1.9%	2.0%	なし
サークルや講座の仲間	9.5%	11.2%	10.0%	15.0%	11.7%	17.3%	17.1%	12.7%	あり
その他	5.5%	6.0%	4.7%	5.0%	6.0%	3.8%	5.3%	5.2%	なし

**女性**

運動する人	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
自分一人	40.8%	46.9%	43.2%	44.7%	46.2%	41.8%	42.3%	43.5%	なし
配偶者(夫または妻)	11.9%	14.8%	9.5%	11.8%	9.5%	11.5%	12.7%	11.7%	なし
息子・娘	2.2%	1.9%	1.4%	1.1%	1.3%	1.6%	1.5%	1.6%	なし
孫・ひ孫	0.7%	0.3%	0.2%	0.5%	0.0%	1.3%	1.2%	0.6%	なし
同性の友人	12.8%	13.9%	14.8%	14.2%	15.8%	14.1%	15.4%	14.3%	なし
異性の友人	2.0%	3.4%	2.4%	1.1%	0.6%	1.6%	2.4%	1.9%	なし
サークルや講座の仲間	24.9%	29.6%	28.6%	31.4%	30.4%	31.6%	29.0%	29.0%	なし
その他	6.5%	5.9%	4.5%	5.2%	7.0%	5.9%	5.0%	5.7%	なし

**65-74歳** 運動をする人「普段(概ね週に1回以上)誰と運動をしていますか。」  
 ➡おこなう人すべてを選択

**男性**

運動する人	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
自分一人	58.6%	62.3%	50.8%	58.1%	56.4%	61.6%	59.3%	58.1%	なし
配偶者(夫または妻)	13.2%	10.4%	18.2%	11.8%	10.5%	12.5%	15.7%	13.0%	なし
息子・娘	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	なし
孫・ひ孫	0.9%	0.0%	2.1%	1.2%	0.6%	0.9%	1.4%	1.0%	なし
同性の友人	4.0%	4.2%	7.0%	3.3%	4.4%	7.1%	7.1%	4.9%	なし
異性の友人	2.0%	2.4%	3.7%	1.2%	2.2%	0.9%	0.0%	1.9%	なし
サークルや講座の仲間	4.6%	9.9%	7.5%	13.8%	11.0%	14.3%	10.0%	9.5%	あり
その他	3.4%	5.7%	5.3%	4.9%	6.1%	3.6%	3.6%	4.6%	なし

**女性**

運動する人	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
自分一人	41.0%	49.0%	45.1%	48.9%	49.1%	41.8%	40.8%	45.1%	なし
配偶者(夫または妻)	15.3%	17.0%	8.3%	12.6%	12.6%	14.9%	16.2%	13.8%	なし
息子・娘	2.0%	2.1%	2.0%	1.1%	1.8%	0.0%	1.1%	1.5%	なし
孫・ひ孫	1.0%	0.5%	0.0%	0.7%	0.0%	1.5%	1.7%	0.8%	なし
同性の友人	11.4%	14.4%	12.3%	14.8%	15.0%	14.2%	12.8%	13.4%	なし
異性の友人	2.0%	3.6%	1.0%	1.1%	0.6%	0.7%	1.7%	1.6%	なし
サークルや講座の仲間	20.8%	30.9%	26.0%	27.0%	28.1%	26.9%	29.1%	26.5%	なし
その他	4.6%	6.2%	3.4%	3.3%	4.8%	5.2%	4.5%	4.5%	なし

**75-84歳** 運動をする人「普段(概ね週に1回以上)誰と運動をしていますか。」  
 ➡おこなう人すべてを選択

**男性**

運動する人	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
自分一人	54.0%	66.4%	61.7%	65.0%	58.6%	65.5%	59.3%	61.0%	あり
配偶者(夫または妻)	14.8%	14.6%	13.6%	13.3%	15.1%	14.1%	17.6%	14.6%	なし
息子・娘	0.3%	0.7%	0.5%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	なし
孫・ひ孫	0.6%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	1.6%	0.4%	なし
同性の友人	5.6%	5.8%	7.5%	5.2%	9.2%	5.8%	10.4%	6.8%	なし
異性の友人	1.8%	0.7%	0.9%	1.6%	2.6%	3.4%	3.3%	2.0%	なし
サークルや講座の仲間	14.5%	13.1%	12.1%	15.9%	12.5%	18.9%	22.5%	15.7%	なし
その他	7.7%	6.6%	4.2%	5.2%	5.9%	3.9%	6.6%	5.8%	なし

**女性**

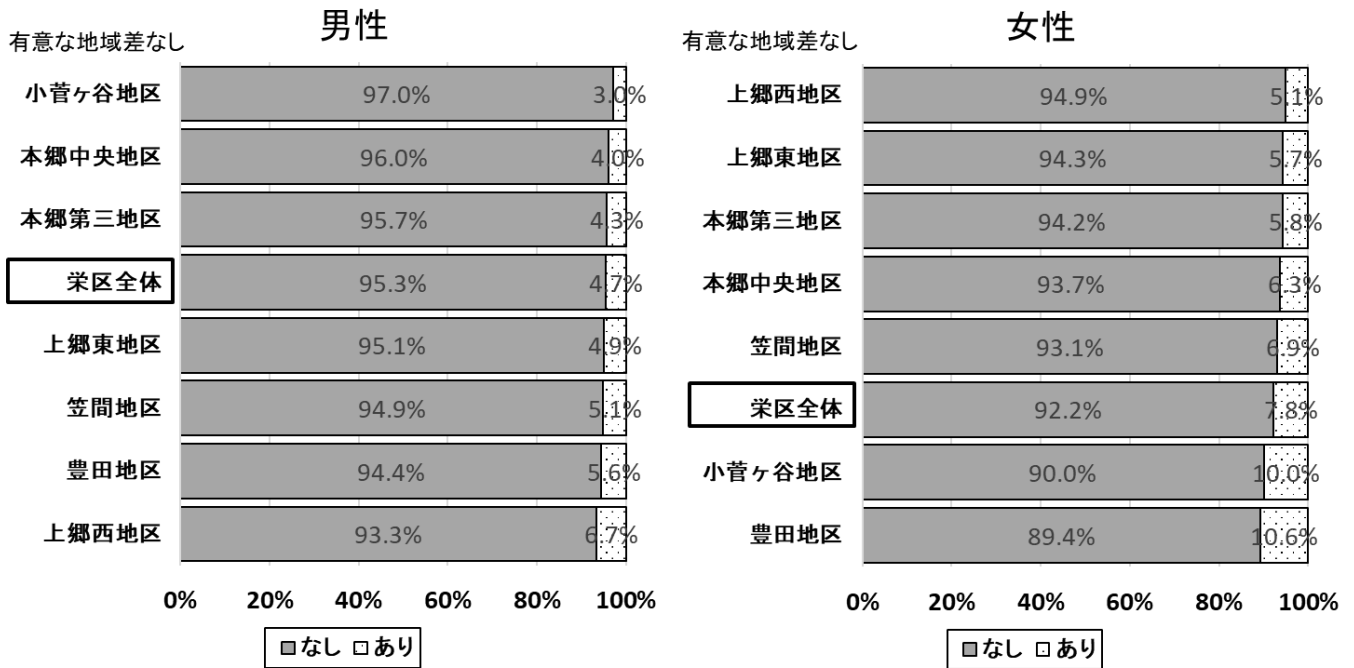
運動する人	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
自分一人	40.5%	43.8%	41.4%	40.8%	43.0%	41.8%	44.0%	41.8%	なし
配偶者(夫または妻)	8.4%	11.5%	10.7%	11.1%	6.0%	8.8%	8.8%	9.5%	なし
息子・娘	2.4%	1.5%	0.9%	1.0%	0.7%	2.9%	1.9%	1.6%	なし
孫・ひ孫	0.3%	0.0%	0.5%	0.3%	0.0%	1.2%	0.6%	0.4%	なし
同性の友人	14.2%	13.1%	17.2%	13.6%	16.8%	14.1%	18.2%	15.1%	なし
異性の友人	2.0%	3.1%	3.7%	1.0%	0.7%	2.4%	3.1%	2.2%	なし
サークルや講座の仲間	29.1%	27.7%	31.2%	35.5%	32.9%	35.3%	28.9%	31.7%	なし
その他	8.4%	5.4%	5.6%	7.0%	9.4%	6.5%	5.7%	7.0%	なし

コメント：

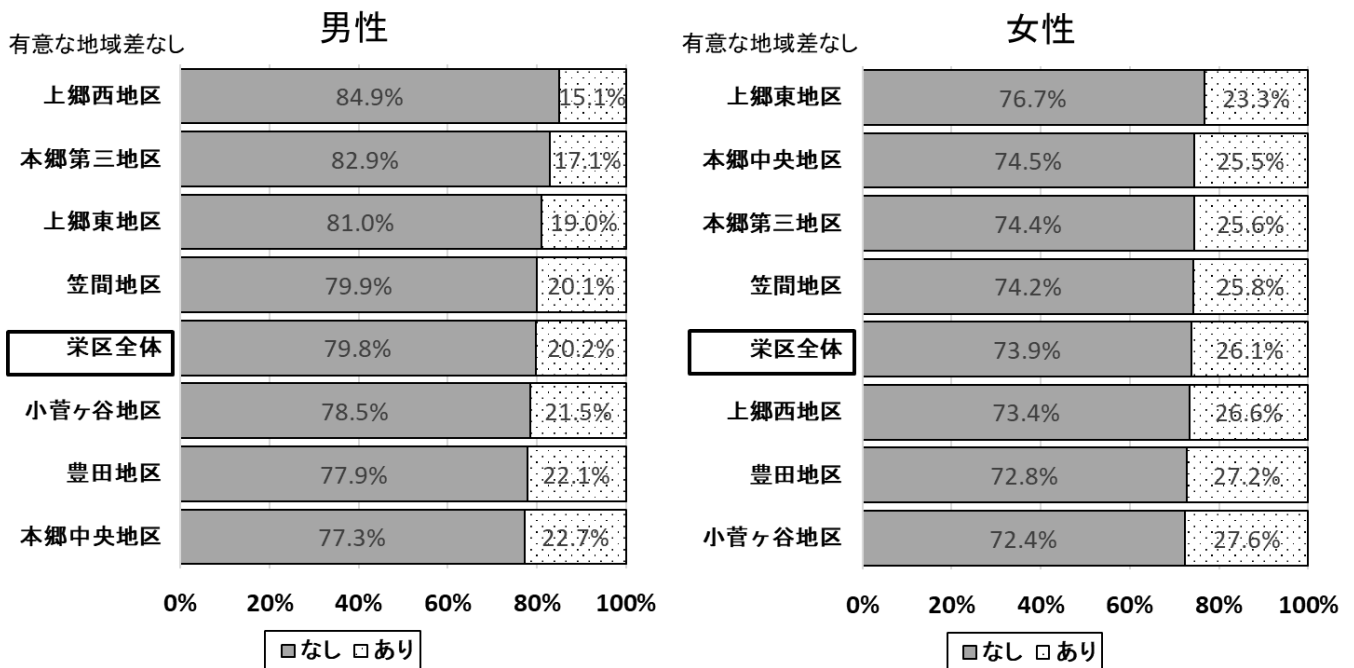
問 19 の質問で、運動実践者に対して、誰と運動しているかを尋ねています。

いずれの年代においても、男女とも「自分一人」で運動している者の割合が最も高値を示しました。女性では、年齢階級が高くなるにしたがって、「サークルや講座の仲間」と運動している者の割合が漸増する傾向にありました。

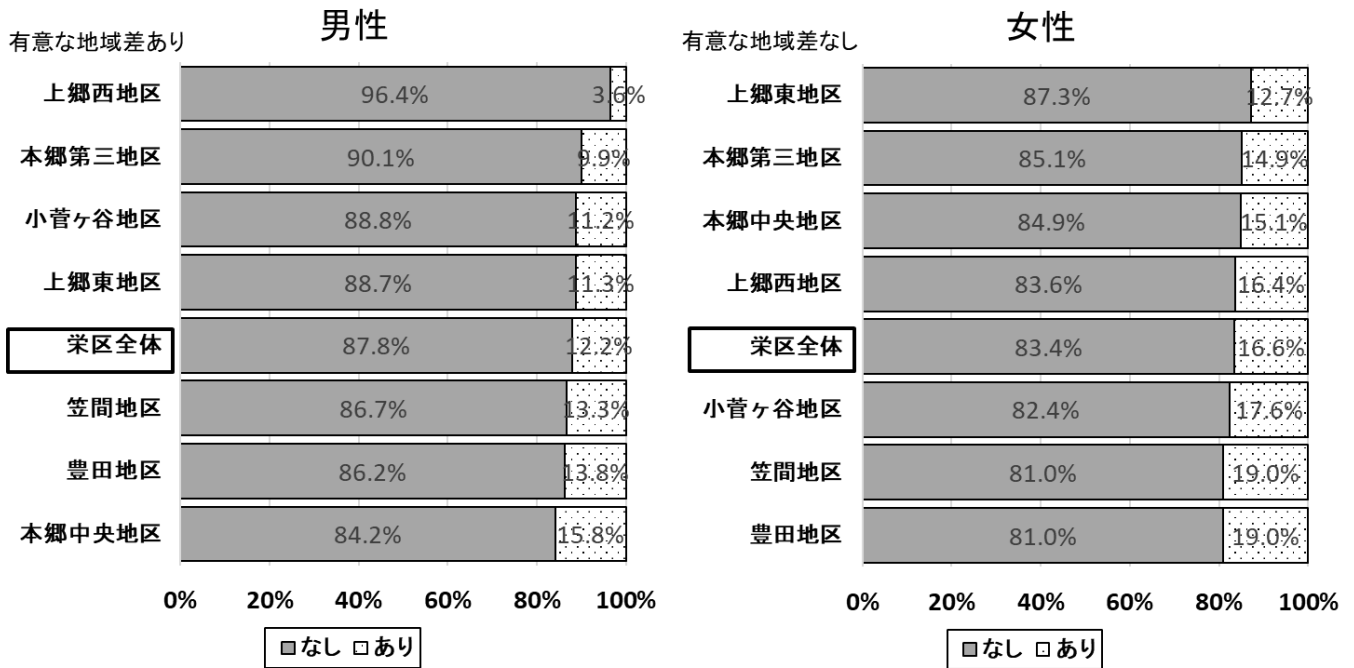
移動能力制限「階段昇段と1kmくらいの連続歩行のどちらか1つでも、  
**55-64歳** 少し困難かまったくできないこと」⇒「なし(良好)」の割合が高い順



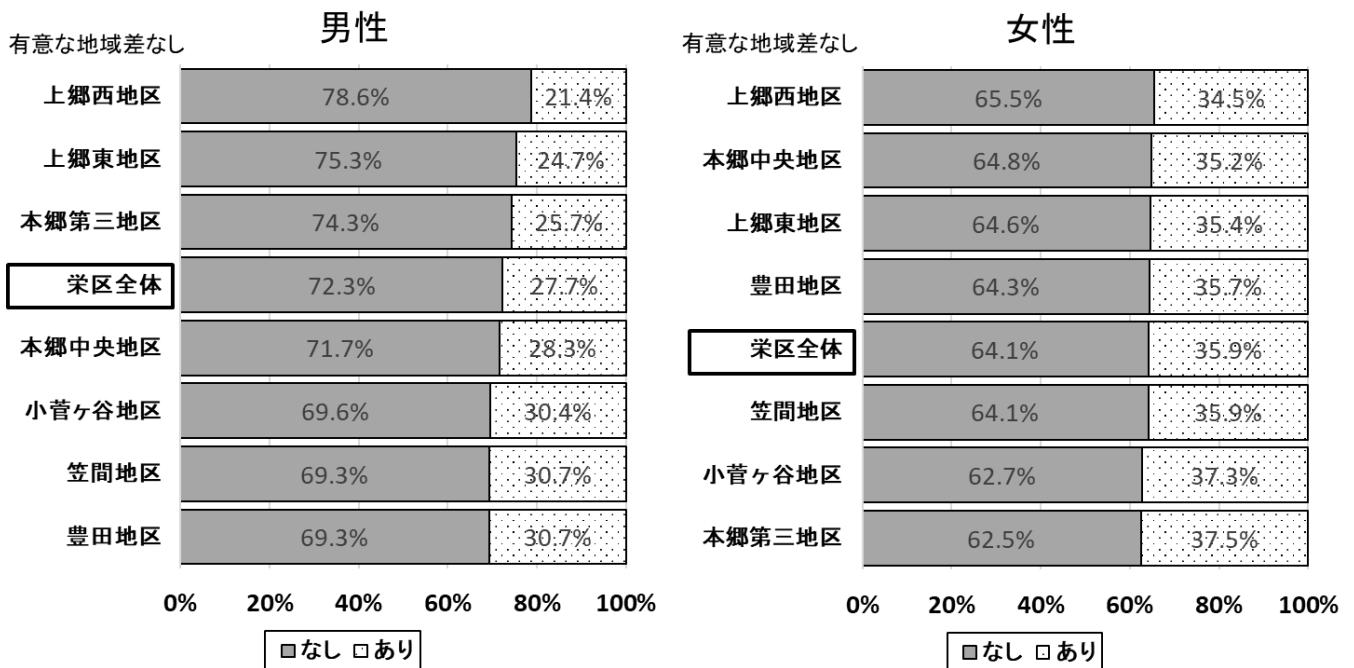
移動能力制限「階段昇段と1kmくらいの連続歩行のどちらか1つでも、  
**65-84歳** 少し困難かまったくできないこと」⇒「なし(良好)」の割合が高い順  
**(高齢者全体)**



移動能力制限「階段昇段と1kmくらいの連続歩行のどちらか1つでも、  
**65-74歳** 少し困難かまったくできないこと」⇒「なし(良好)」の割合が高い順



移動能力制限「階段昇段と1kmくらいの連続歩行のどちらか1つでも、  
**75-84歳** 少し困難かまったくできないこと」⇒「なし(良好)」の割合が高い順



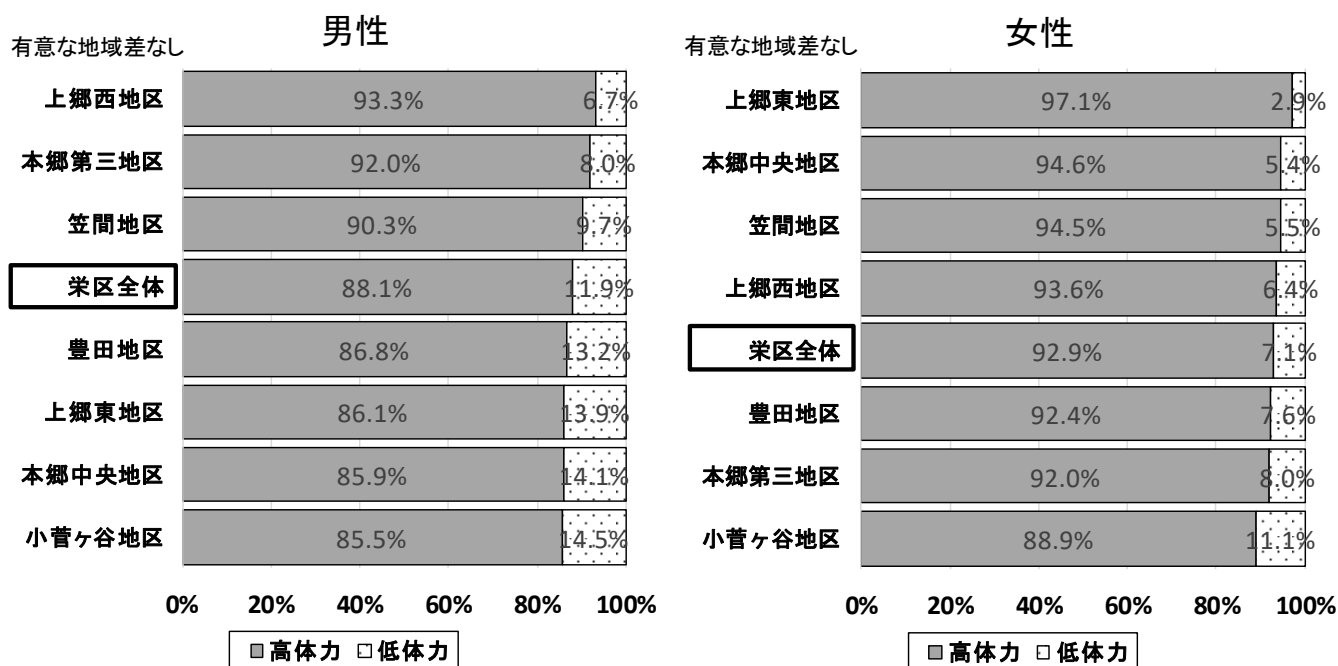
コメント：

問 20 の質問で、階段昇段と連続歩行の困難感を尋ねることによって、移動能力制限の有無を評価しています。移動能力制限は、加齢に伴う障害発生の初期兆候として認識されており、健康寿命とも強い関連があります。

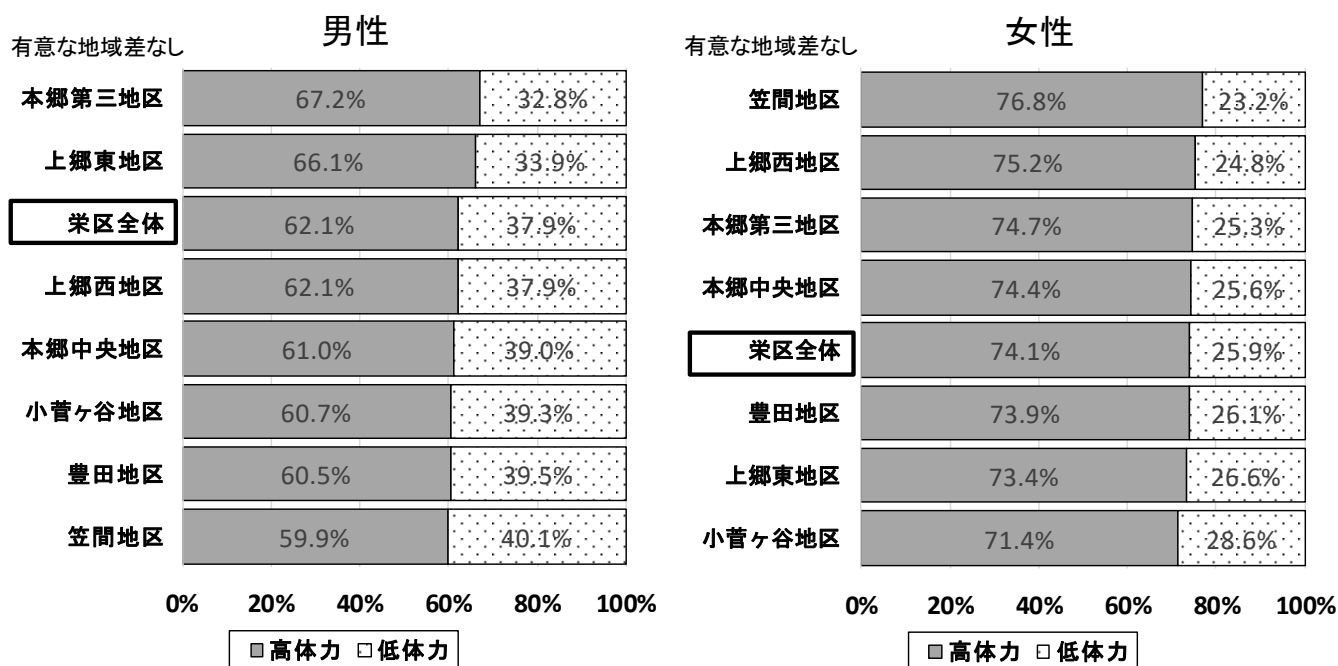
移動能力制限を有する者の割合は、55-64 歳の男性で 4.7%、女性で 7.8%、65-84 歳の男性で 20.2%、女性で 26.1%であり、65 歳以上の男女においても低値を示しました。

65-74 歳男性においてのみ有意な地域差がみられ、**上郷西地区**ではこの割合が最も低値を示しました。

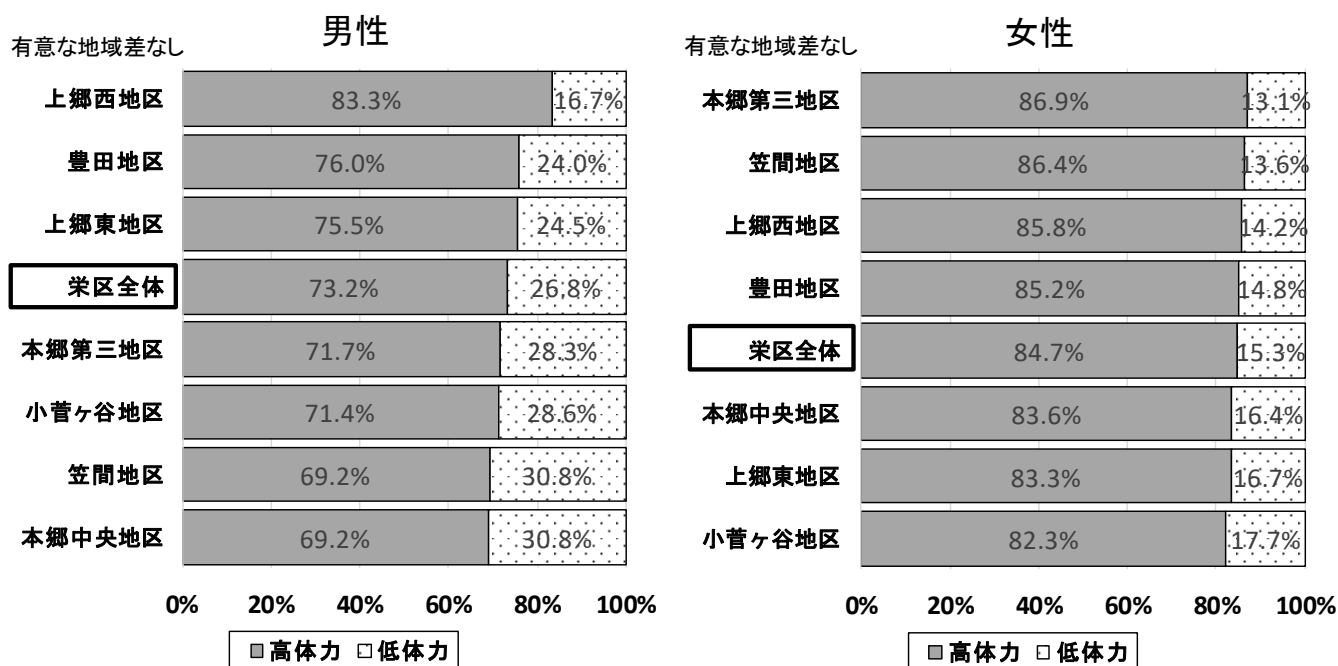
**55-64歳 体力** 「14項目(14点満点)の質問で男性12点以上、女性10点以上を高体力と評価」  
 →「高体力」の割合が高い順



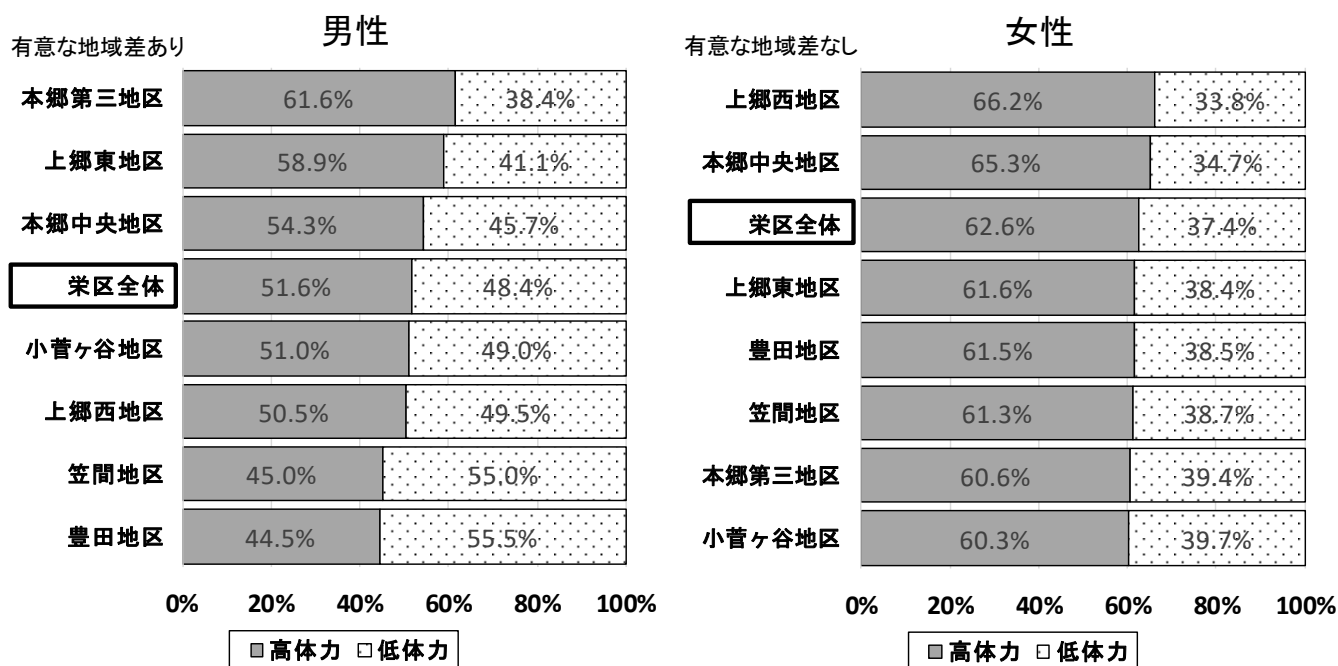
**65-84歳 体力** 「14項目(14点満点)の質問で男性12点以上、女性10点以上を(高齢者全体)高体力と評価」  
 →「高体力」の割合が高い順



**65-74歳** 体力 「14項目(14点満点)の質問で男性12点以上、女性10点以上を高体力と評価」  
 →「高体力」の割合が高い順



**75-84歳** 体力 「14項目(14点満点)の質問で男性12点以上、女性10点以上を高体力と評価」  
 →「高体力」の割合が高い順





コメント：

問 20 と 21 の 14 項目から成る Motor Fitness Scale（モーター・フィットネス・スケール：運動機能指標）を用いて、「はい」を 1 点、「いいえ」を 0 点として 14 点満点で体力を評価し、男性では 12 点以上、女性では 10 点以上を高体力と定義しています。

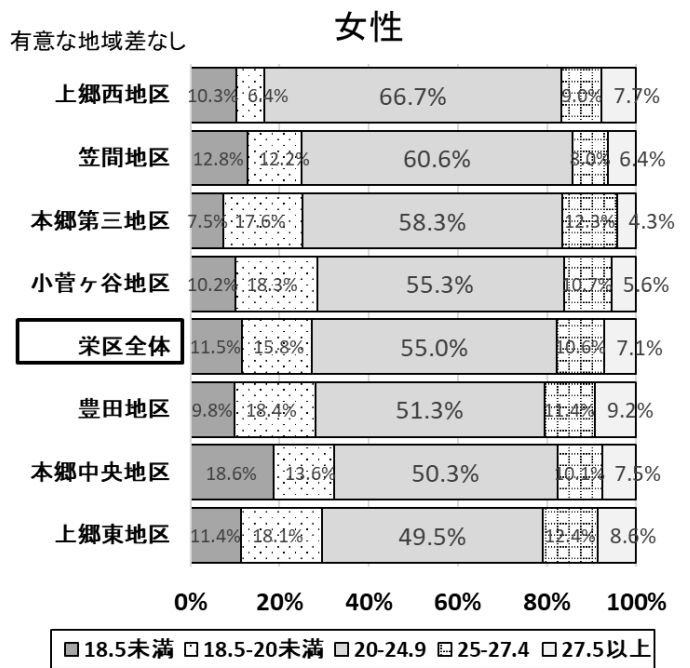
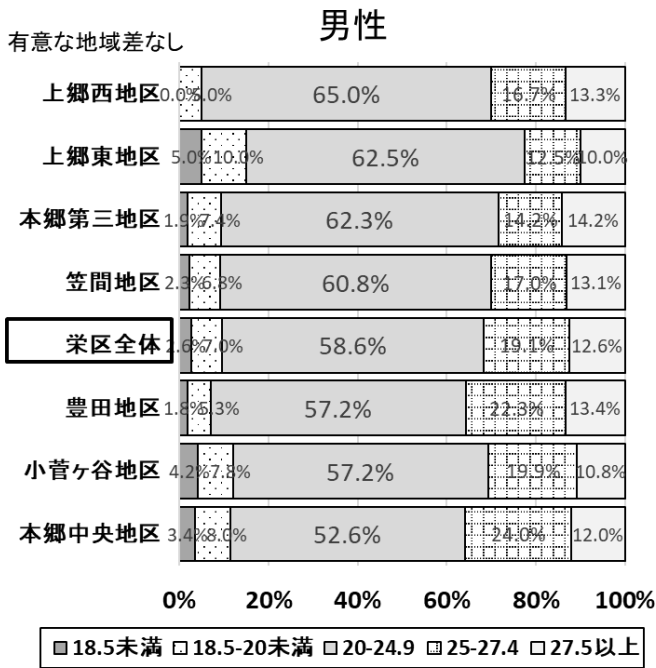
高体力保持者の割合は、55-64 歳の男性で 88.1%、女性で 92.9%、65-84 歳の男性で 62.1%、女性で 74.1%でした。

75-84 歳男性のみで有意な地域差があり、**本郷第三地区**では高体力保持者の割合が最も高値を示しました。一方、**豊田地区**ではこの割合が最も低値を示しました。

## 栄養・食習慣について

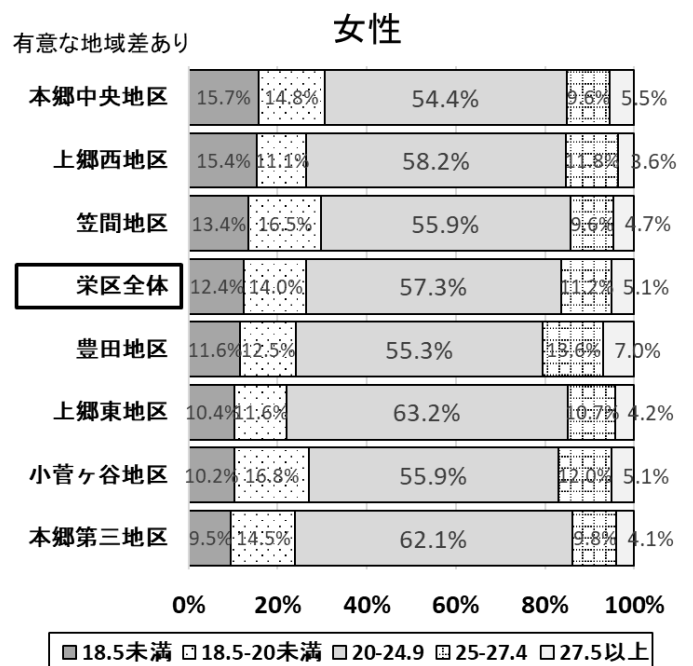
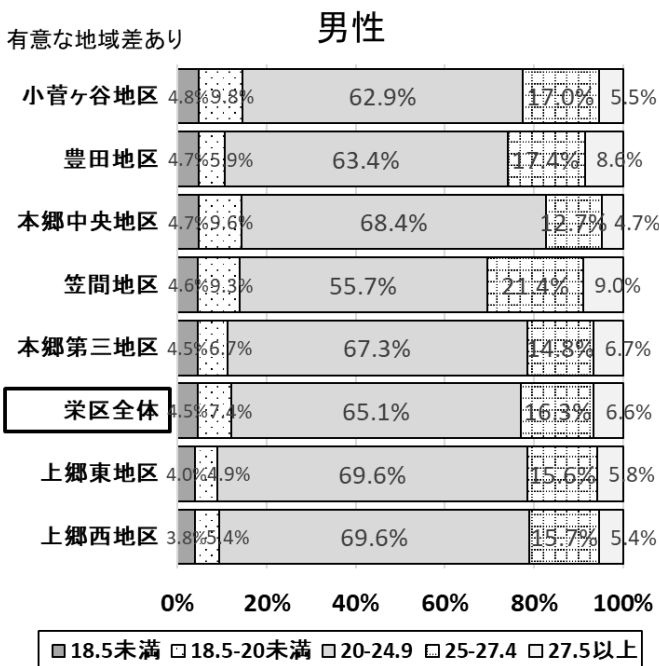
## 55-64歳

体格指数「体重(kg)÷身長(m)<sup>2</sup>」  
 ⇒「20-25未満(ふつう)」の割合が高い順



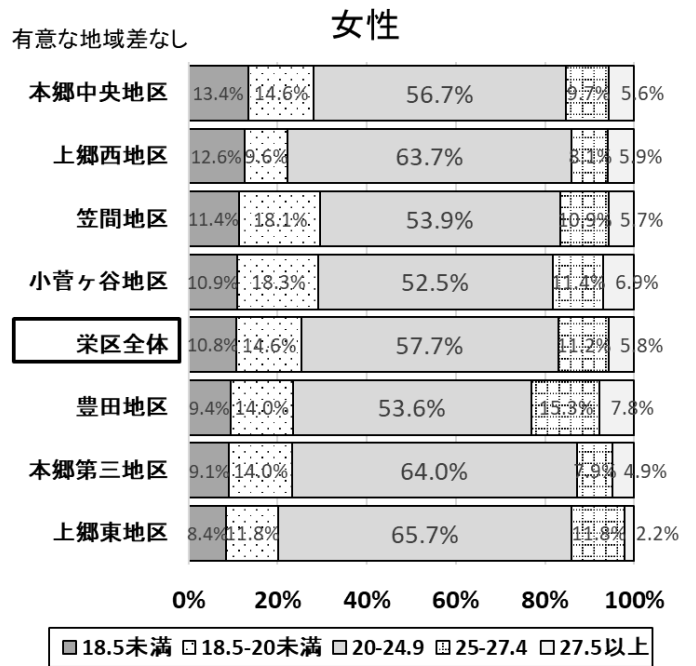
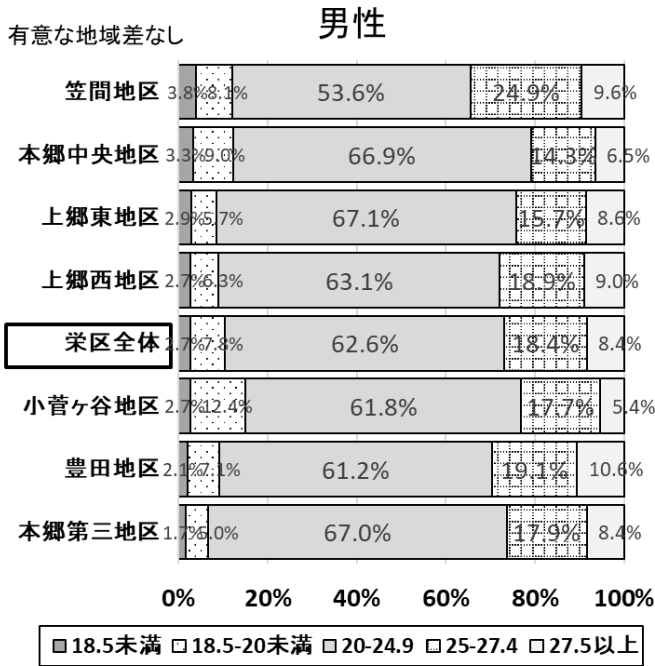
## 65-84歳 (高齢者全体)

体格指数「体重(kg)÷身長(m)<sup>2</sup>」  
 ⇒「20-25未満(ふつう)」の割合が高い順



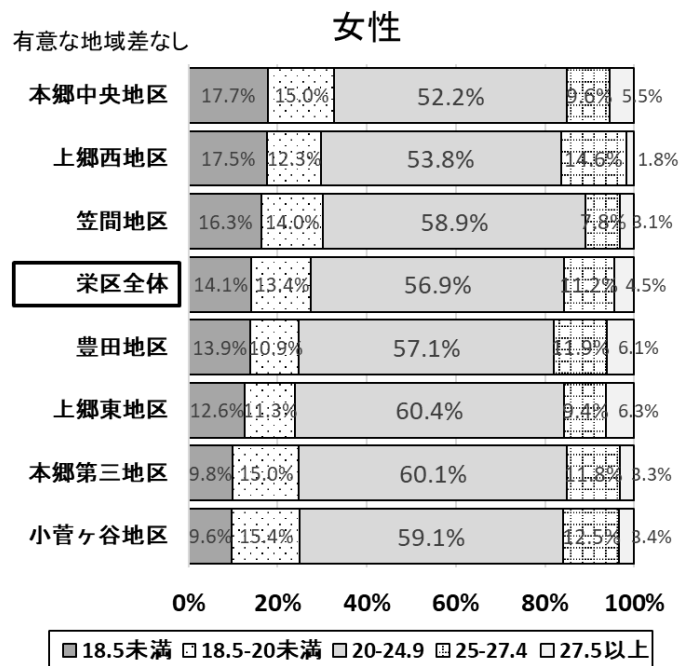
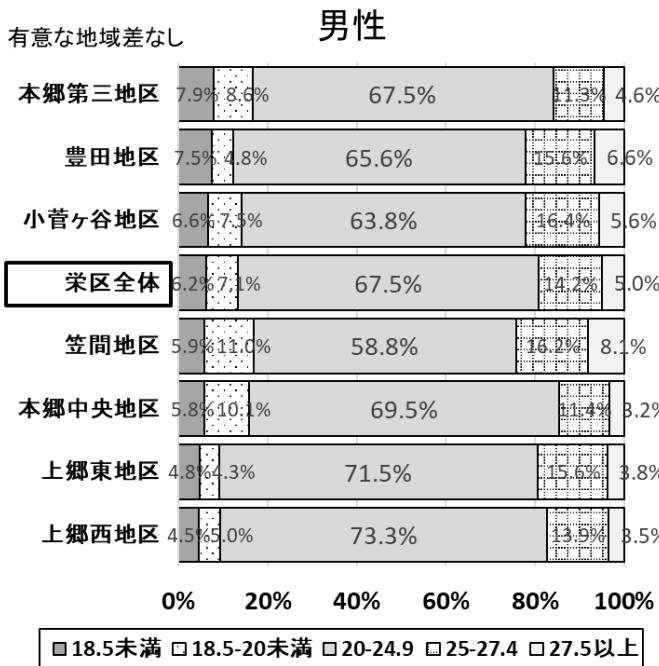
## 65-74歳

体格指数「体重(kg)÷身長(m)<sup>2</sup>」  
 ⇒「20-25未満(ふつう)」の割合が高い順



## 75-84歳

体格指数「体重(kg)÷身長(m)<sup>2</sup>」  
 ⇒「20-25未満(ふつう)」の割合が高い順

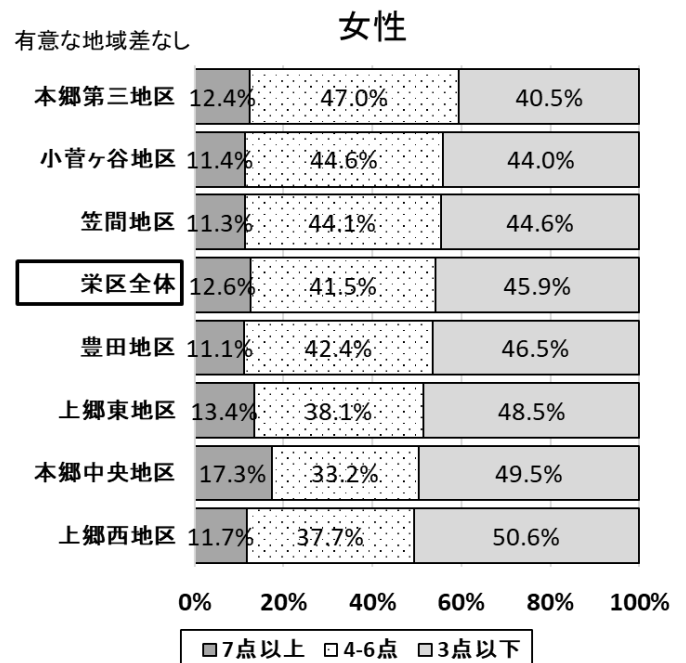
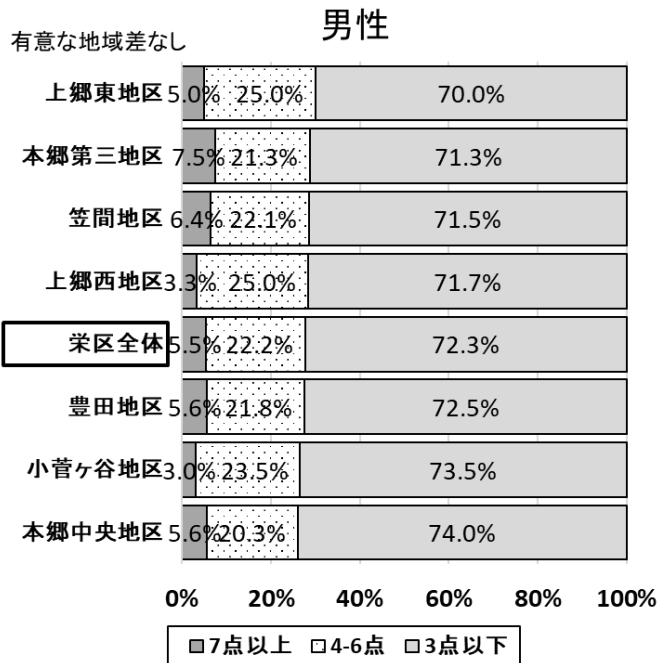


コメント：

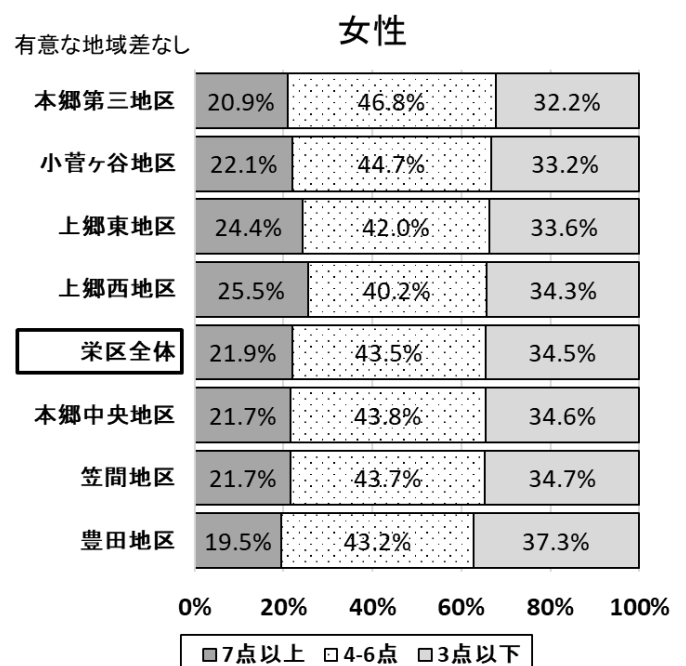
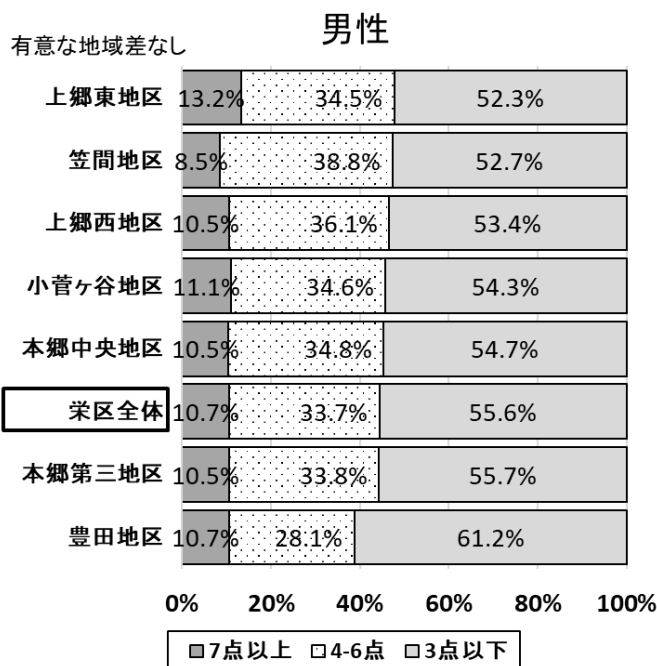
体格指数 (Body mass index: BMI) は、体重 (kg) ÷身長 (m) ÷身長 (m) で算出します。日本肥満学会は、18.5 未満を「やせすぎ」、25 以上を「肥満」としてはいますが、高齢者で 25 前後において総死亡リスクが最も低くなることから、20~30 kg/m<sup>2</sup>を至適 BMI の目安としています。

BMI には、65-84 歳男女のみで有意差な地域差があり、男女とも本郷中央地区、小菅ヶ谷地区、笠間地区では、20 未満 (やせ) の割合が高値を示す傾向にありました。また、男性よりも女性で 20 未満 (やせ) の割合が高値を示しました。

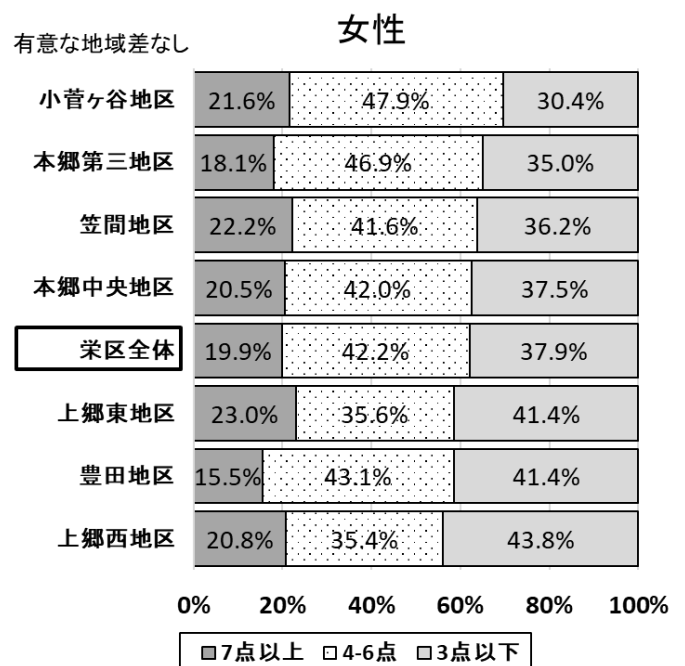
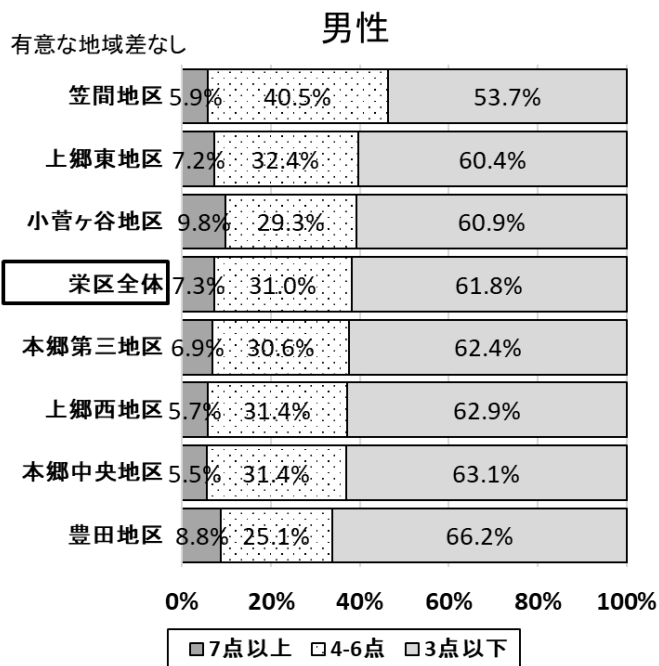
食品摂取多様性「健康づくりに重要な10食品群のうち、  
55-64歳 1日に何品目食べているかを表す」⇒「4点以上」の割合が高い順



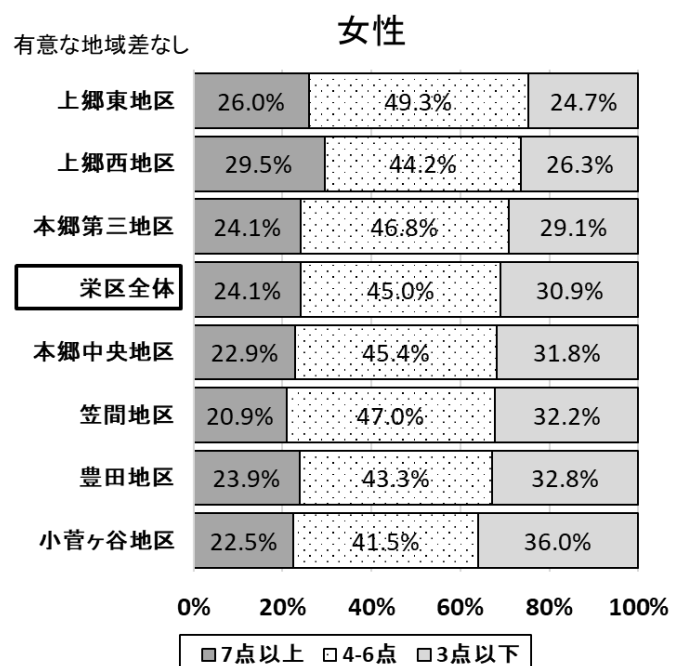
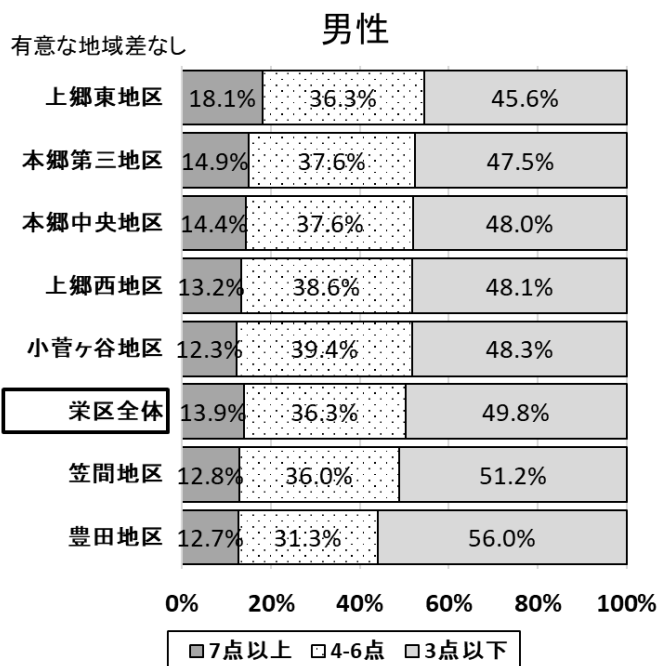
食品摂取多様性「健康づくりに重要な10食品群のうち、  
65-84歳 1日に何品目食べているかを表す」⇒「4点以上」の割合が高い順  
高齢者全体



65-74歳 食品摂取多様性「健康づくりに重要な10食品群のうち、1日に何品目食べているかを表す」⇒「4点以上」の割合が高い順



75-84歳 食品摂取多様性「健康づくりに重要な10食品群のうち、1日に何品目食べているかを表す」⇒「4点以上」の割合が高い順



コメント：

この食品摂取多様性得点は、問 24 にある 14 の食品のうち、①肉類、②魚介類、③卵、④牛乳、⑤大豆製品、⑥緑黄色野菜、⑦海藻、⑧いも類、⑨果物、⑩油脂類の 10 品目から算出します。最近 1 週間で「ほぼ毎日食べる」食品が 10 品目中、何品目あるかについて、1 品目を 1 点として 10 点満点で表します。3 点以下は生活機能低下との関連が強く、筋肉量や体力を維持するには 6 点以上が目安となることから、東京都健康長寿医療センターでは 7 点以上（最低でも 4 点以上）を目標値として推奨しています。そのため、割合を「3 点以下」「4-6 点」「7 点以上」別に示しています。

食品摂取多様性得点が 4 点以上の者の割合は、55-64 歳の男性で 27.7%、女性で 54.1%、65-84 歳の男性で 44.4%、女性で 65.5%であり、女性では全体的に高値を示しました。

いずれの年代においても、男女とも有意な地域差はありませんでした。

次のページからは、問 24 にある 14 の食品について、「ほぼ毎日食べる」と回答した者の割合を地区別に示しています。



## 55-64歳 食品群別摂取状況「最近1週間にどのくらいの頻度で食べていますか。」

→「ほぼ毎日」食べると回答した割合

※主食のみ「ほぼ毎食」食べると回答した割合

### 男性

食品群別摂取状況	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
主食	84.0%	73.4%	75.4%	78.5%	73.0%	82.0%	78.8%	78.1%	あり
魚介類	17.0%	20.9%	18.0%	17.5%	16.7%	23.0%	13.6%	17.9%	なし
肉類	32.3%	35.1%	32.9%	32.8%	38.7%	39.3%	29.6%	34.0%	なし
卵	33.3%	26.0%	28.7%	31.1%	30.7%	36.1%	38.3%	31.2%	なし
牛乳	32.8%	31.3%	31.1%	31.1%	27.2%	31.1%	33.3%	31.1%	なし
乳製品	32.6%	39.5%	33.5%	28.4%	37.4%	41.0%	40.7%	35.0%	なし
大豆製品	23.3%	34.5%	26.3%	27.1%	25.8%	24.6%	29.6%	27.0%	なし
緑黄色野菜	39.9%	43.2%	41.6%	31.6%	41.7%	41.0%	44.4%	40.0%	なし
その他の野菜	38.0%	42.4%	39.8%	36.7%	39.3%	29.5%	43.2%	38.8%	なし
海藻	7.3%	12.5%	10.8%	12.4%	9.8%	8.3%	13.6%	10.4%	なし
いも類	4.2%	4.0%	2.4%	5.1%	5.5%	1.6%	2.5%	4.0%	なし
果物	19.5%	24.3%	17.4%	21.5%	21.6%	23.0%	20.0%	20.8%	なし
油脂類	33.3%	33.5%	29.3%	35.0%	32.5%	34.4%	43.2%	33.7%	なし
きのこ類	6.6%	6.8%	6.0%	7.9%	6.1%	5.0%	7.4%	6.7%	なし

### 女性

食品群別摂取状況	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
主食	75.3%	75.7%	77.1%	75.8%	71.6%	80.0%	74.5%	75.4%	なし
魚介類	18.8%	23.3%	25.9%	23.4%	23.2%	25.0%	19.2%	22.3%	なし
肉類	44.2%	46.6%	49.7%	41.5%	52.1%	47.4%	41.2%	46.1%	なし
卵	34.0%	36.8%	37.8%	34.5%	35.3%	37.5%	37.7%	35.8%	なし
牛乳	47.4%	52.1%	44.7%	48.3%	52.9%	48.8%	49.1%	48.8%	なし
乳製品	51.1%	50.8%	50.0%	59.4%	59.5%	62.5%	53.8%	54.4%	なし
大豆製品	39.3%	33.3%	43.5%	44.9%	43.7%	46.3%	48.6%	41.8%	なし
緑黄色野菜	67.2%	62.1%	63.5%	67.1%	69.6%	68.8%	71.4%	66.7%	なし
その他の野菜	65.1%	65.8%	69.7%	69.1%	68.4%	70.0%	68.9%	67.6%	なし
海藻	14.4%	17.9%	12.9%	18.0%	17.8%	13.8%	10.4%	15.4%	なし
いも類	10.0%	7.9%	8.5%	9.7%	8.9%	7.6%	5.7%	8.7%	なし
果物	36.4%	35.8%	38.3%	40.3%	36.8%	31.3%	36.8%	37.0%	なし
油脂類	61.3%	61.4%	63.5%	58.3%	60.7%	56.3%	49.1%	59.8%	なし
きのこ類	18.4%	22.1%	19.0%	20.5%	20.5%	17.5%	18.9%	19.7%	なし

## 65-84歳 食品群別摂取状況「最近1週間にどのくらいの頻度で食べていますか。」

(高齢者全体)

→「ほぼ毎日」食べると回答した割合

※主食のみ「ほぼ毎食」食べると回答した割合

### 男性

食品群別摂取状況	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
主食	82.4%	80.2%	82.6%	86.4%	82.0%	83.6%	86.2%	83.4%	なし
魚介類	27.4%	30.4%	25.9%	27.3%	31.2%	28.4%	30.3%	28.4%	なし
肉類	24.7%	27.4%	24.5%	26.0%	25.1%	26.4%	31.8%	26.2%	なし
卵	40.8%	37.2%	41.2%	39.7%	42.1%	44.4%	42.3%	40.9%	なし
牛乳	41.1%	42.2%	43.2%	47.5%	47.0%	43.5%	47.3%	44.3%	なし
乳製品	44.2%	51.0%	51.9%	51.7%	50.0%	52.6%	56.7%	50.4%	あり
大豆製品	37.2%	37.5%	43.3%	38.9%	40.5%	41.7%	45.1%	40.1%	なし
緑黄色野菜	53.4%	60.2%	57.9%	58.0%	53.9%	53.8%	63.5%	56.9%	あり
その他の野菜	44.4%	48.0%	46.3%	45.2%	44.6%	42.7%	53.1%	46.0%	あり
海藻	16.0%	15.0%	19.9%	16.6%	17.3%	17.5%	20.3%	17.3%	なし
いも類	6.5%	9.1%	6.7%	7.6%	4.6%	5.4%	11.3%	7.3%	あり
果物	37.8%	46.6%	44.3%	50.2%	41.7%	45.5%	47.1%	44.3%	あり
油脂類	30.5%	32.8%	32.3%	31.6%	30.9%	33.2%	34.4%	32.0%	なし
きのこ類	9.5%	10.5%	12.4%	12.5%	9.0%	15.1%	13.2%	11.5%	あり

### 女性

食品群別摂取状況	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
主食	83.4%	75.3%	81.8%	82.7%	86.5%	82.7%	85.0%	82.6%	なし
魚介類	33.4%	37.3%	33.6%	30.1%	36.9%	39.1%	40.1%	35.0%	あり
肉類	38.6%	39.8%	40.6%	38.6%	44.2%	42.7%	43.1%	40.6%	なし
卵	44.8%	47.8%	42.4%	45.5%	47.0%	47.6%	46.8%	45.7%	なし
牛乳	52.3%	56.5%	54.2%	57.5%	53.3%	57.1%	56.8%	55.2%	なし
乳製品	59.0%	62.8%	68.5%	65.8%	60.3%	61.6%	62.9%	63.0%	あり
大豆製品	51.0%	52.0%	51.3%	54.3%	47.2%	53.1%	53.5%	51.9%	なし
緑黄色野菜	72.3%	76.2%	70.6%	77.6%	70.8%	74.3%	75.3%	73.9%	なし
その他の野菜	59.9%	66.0%	59.5%	70.4%	65.0%	67.3%	64.4%	64.5%	あり
海藻	23.4%	26.2%	26.2%	25.8%	21.2%	26.3%	28.2%	25.2%	なし
いも類	10.2%	11.5%	9.9%	12.2%	13.8%	14.5%	11.0%	11.7%	なし
果物	55.1%	60.1%	64.0%	64.4%	60.6%	57.3%	64.6%	60.8%	あり
油脂類	46.9%	47.7%	52.4%	54.9%	53.6%	53.5%	51.9%	51.4%	なし
きのこ類	23.1%	32.2%	26.4%	29.1%	25.0%	23.1%	26.8%	26.4%	なし

**65-74歳 食品群別摂取状況 「最近1週間にどのくらいの頻度で食べていますか。」**

→「ほぼ毎日」食べると回答した割合

※主食のみ「ほぼ毎食」食べると回答した割合

**男性**

食品群別摂取状況	地区別の割合								有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東	栄区全体	
主食	79.0%	78.9%	79.3%	83.5%	78.6%	77.5%	80.1%	79.7%	なし
魚介類	26.6%	28.3%	22.5%	23.9%	25.0%	23.6%	22.9%	25.0%	なし
肉類	25.1%	27.7%	24.2%	25.9%	23.6%	25.5%	28.4%	25.7%	なし
卵	39.7%	36.7%	38.8%	33.7%	40.8%	43.6%	42.6%	38.8%	なし
牛乳	37.6%	38.5%	39.4%	41.1%	39.8%	40.2%	42.9%	39.6%	なし
乳製品	40.5%	55.2%	47.3%	46.5%	41.2%	46.8%	47.1%	45.8%	あり
大豆製品	32.0%	35.7%	38.8%	29.8%	34.6%	32.4%	36.2%	33.8%	なし
緑黄色野菜	48.3%	57.7%	51.6%	51.4%	46.7%	46.4%	54.6%	50.9%	なし
その他の野菜	41.3%	47.4%	42.5%	41.3%	41.8%	40.5%	46.8%	42.9%	なし
海藻	14.7%	13.7%	16.0%	12.3%	15.5%	9.9%	14.2%	14.0%	なし
いも類	5.5%	7.5%	4.8%	3.7%	2.8%	1.8%	5.7%	4.8%	なし
果物	30.6%	45.1%	39.0%	42.0%	35.9%	33.6%	36.9%	37.4%	あり
油脂類	30.7%	32.7%	33.5%	29.5%	30.2%	34.2%	31.2%	31.4%	なし
きのこ類	7.5%	8.5%	10.6%	7.8%	3.8%	8.9%	10.6%	8.1%	なし

**女性**

食品群別摂取状況	地区別の割合								有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東	栄区全体	
主食	79.9%	76.9%	80.1%	80.1%	86.2%	76.3%	82.2%	80.2%	なし
魚介類	29.5%	32.0%	30.7%	29.2%	35.4%	37.8%	36.7%	32.3%	なし
肉類	39.4%	40.1%	41.7%	41.0%	48.5%	40.6%	40.9%	41.5%	なし
卵	37.2%	46.6%	41.7%	41.3%	45.5%	44.1%	41.1%	41.9%	なし
牛乳	49.0%	56.9%	53.2%	54.3%	54.5%	57.0%	55.9%	53.8%	なし
乳製品	57.3%	63.6%	69.8%	59.9%	62.9%	58.5%	63.5%	61.9%	なし
大豆製品	48.5%	47.4%	51.0%	50.6%	40.5%	44.9%	54.1%	48.5%	なし
緑黄色野菜	74.0%	74.1%	70.9%	73.8%	64.3%	71.1%	74.0%	72.2%	なし
その他の野菜	60.5%	62.4%	61.5%	71.9%	64.1%	67.6%	66.7%	64.8%	なし
海藻	19.0%	25.4%	23.3%	24.5%	16.1%	19.9%	27.1%	22.2%	なし
いも類	6.5%	10.4%	9.3%	14.0%	11.9%	8.9%	8.9%	9.9%	なし
果物	51.1%	56.5%	63.9%	61.3%	57.5%	49.3%	60.2%	57.2%	あり
油脂類	47.9%	48.5%	62.4%	60.4%	54.8%	55.9%	52.5%	54.4%	あり
きのこ類	21.0%	32.5%	25.7%	25.3%	22.6%	19.1%	27.6%	24.8%	なし

**75-84歳 食品群別摂取状況 「最近1週間にどのくらいの頻度で食べていますか。」**

→「ほぼ毎日」食べると回答した割合

※主食のみ「ほぼ毎食」食べると回答した割合

**男性**

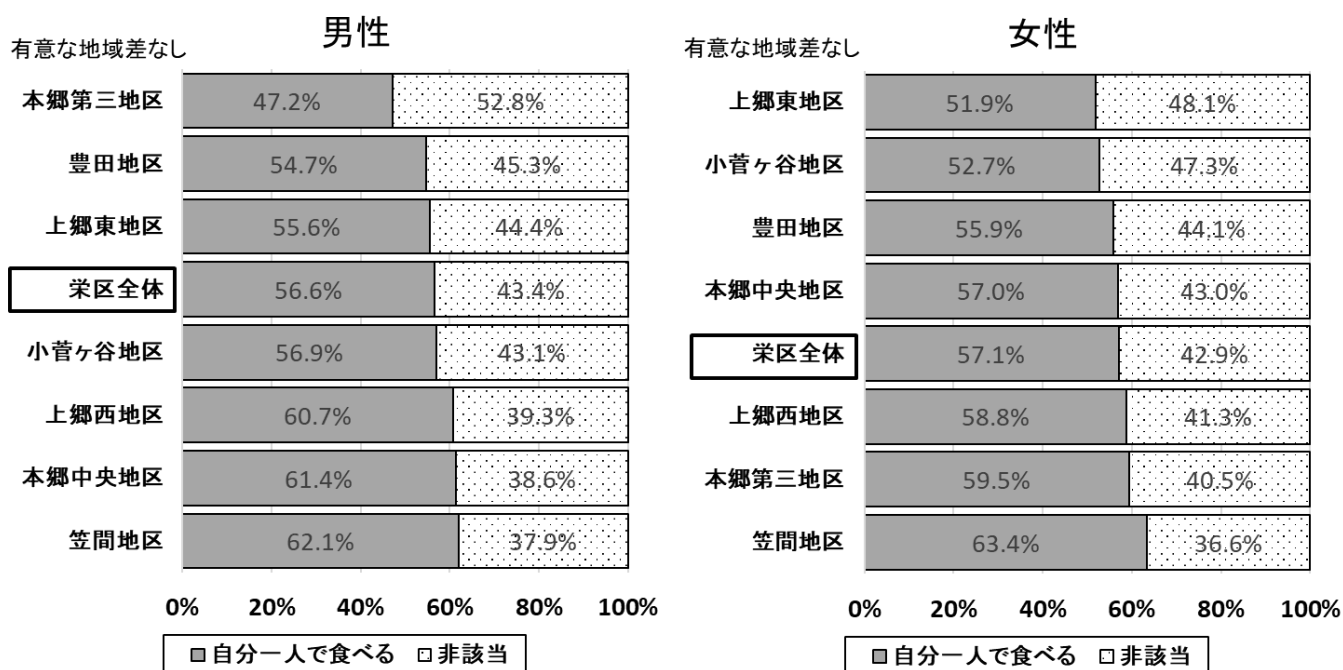
食品群別摂取状況	地区別の割合								有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東	栄区全体	
主食	85.8%	82.1%	85.6%	88.7%	86.2%	86.9%	90.8%	86.8%	なし
魚介類	28.3%	33.6%	28.9%	30.0%	38.7%	31.0%	36.1%	31.5%	なし
肉類	24.3%	26.8%	24.8%	26.1%	26.8%	27.0%	34.4%	26.8%	なし
卵	42.0%	38.1%	43.3%	44.4%	43.6%	44.8%	42.2%	42.9%	なし
牛乳	44.8%	47.8%	46.5%	52.6%	55.6%	45.4%	50.8%	48.7%	なし
乳製品	48.1%	44.5%	55.9%	55.8%	60.8%	55.7%	64.1%	54.6%	あり
大豆製品	42.5%	40.3%	47.2%	46.1%	47.7%	46.8%	51.9%	45.9%	なし
緑黄色野菜	58.7%	64.0%	63.4%	63.2%	62.5%	57.8%	70.3%	62.4%	なし
その他の野菜	47.6%	48.9%	49.5%	48.2%	48.0%	43.9%	57.8%	48.9%	なし
海藻	17.4%	16.9%	23.3%	20.1%	19.5%	21.6%	25.0%	20.4%	なし
いも類	7.6%	11.6%	8.3%	10.7%	6.8%	7.4%	15.7%	9.5%	あり
果物	45.1%	48.9%	48.8%	56.6%	48.7%	52.0%	54.9%	50.7%	なし
油脂類	30.3%	32.8%	31.3%	33.2%	31.8%	32.7%	36.8%	32.5%	なし
きのこ類	11.5%	13.7%	14.0%	16.2%	15.2%	18.4%	15.2%	14.7%	なし

**女性**

食品群別摂取状況	地区別の割合								有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東	栄区全体	
主食	87.0%	72.9%	83.5%	85.1%	86.8%	87.8%	88.1%	85.0%	なし
魚介類	37.5%	45.3%	36.4%	31.1%	38.5%	40.1%	43.9%	37.8%	なし
肉類	37.7%	39.4%	39.6%	36.4%	39.5%	44.3%	45.6%	39.7%	なし
卵	52.7%	49.6%	43.1%	49.3%	48.7%	50.3%	53.1%	49.6%	なし
牛乳	55.7%	55.9%	55.2%	60.5%	52.0%	57.1%	57.9%	56.7%	なし
乳製品	60.7%	61.7%	67.3%	71.2%	57.5%	64.1%	62.3%	64.2%	なし
大豆製品	53.6%	58.9%	51.6%	57.8%	54.6%	59.6%	52.8%	55.4%	なし
緑黄色野菜	70.7%	79.2%	70.4%	81.1%	77.9%	76.7%	76.7%	75.8%	あり
その他の野菜	59.2%	71.5%	57.6%	69.0%	66.0%	67.1%	61.9%	64.1%	なし
海藻	27.9%	27.3%	29.0%	26.9%	26.8%	31.5%	29.4%	28.3%	なし
いも類	14.1%	13.3%	10.5%	10.5%	15.9%	18.9%	13.4%	13.4%	なし
果物	59.3%	65.6%	64.2%	67.2%	64.1%	63.7%	69.6%	64.4%	なし
油脂類	45.8%	46.5%	42.7%	49.8%	52.3%	51.5%	51.3%	48.2%	なし
きのこ類	25.3%	31.8%	27.0%	32.5%	27.6%	26.3%	25.8%	28.1%	なし

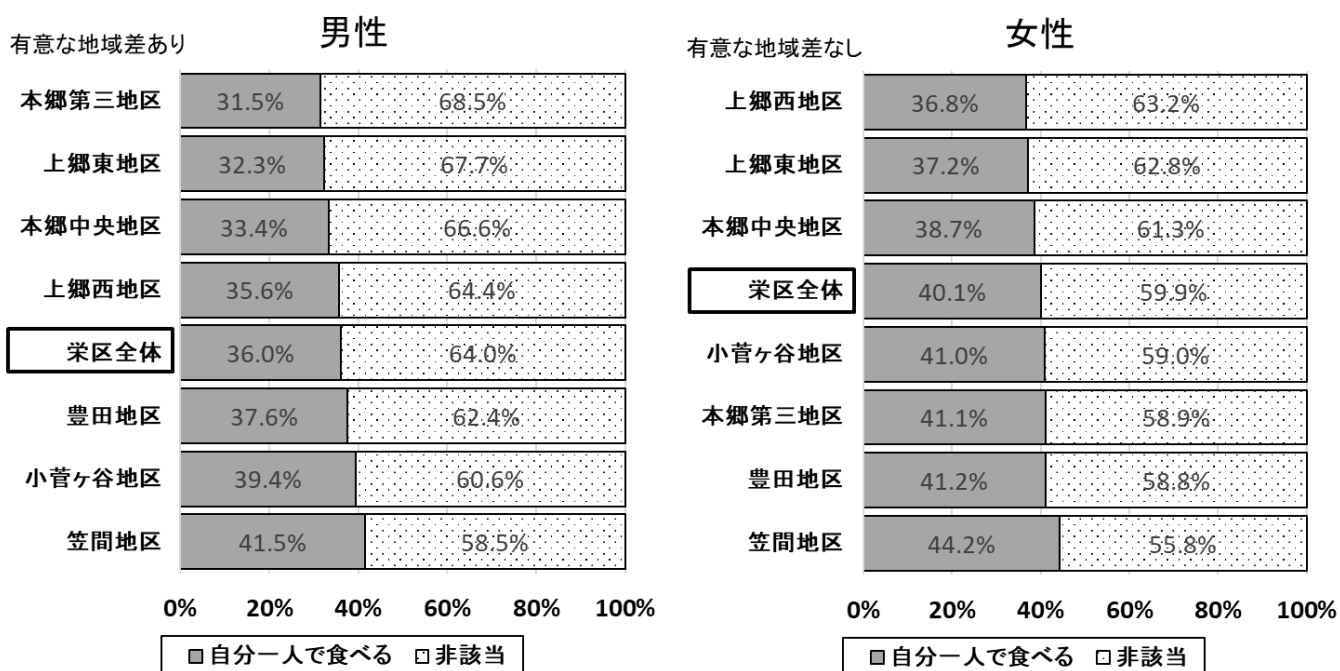
## 55-64歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 →「自分一人で食べる」の割合が低い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 →「自分一人で食べる」の割合が低い順

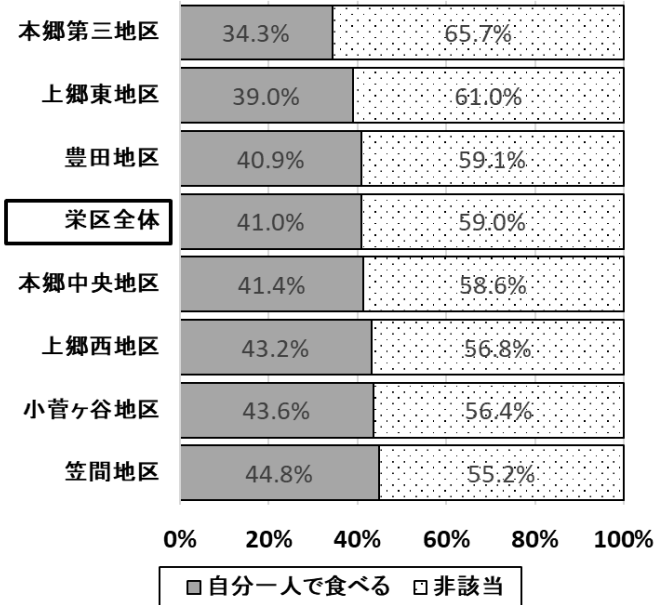


## 65-74歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 →「自分一人で食べる」の割合が低い順

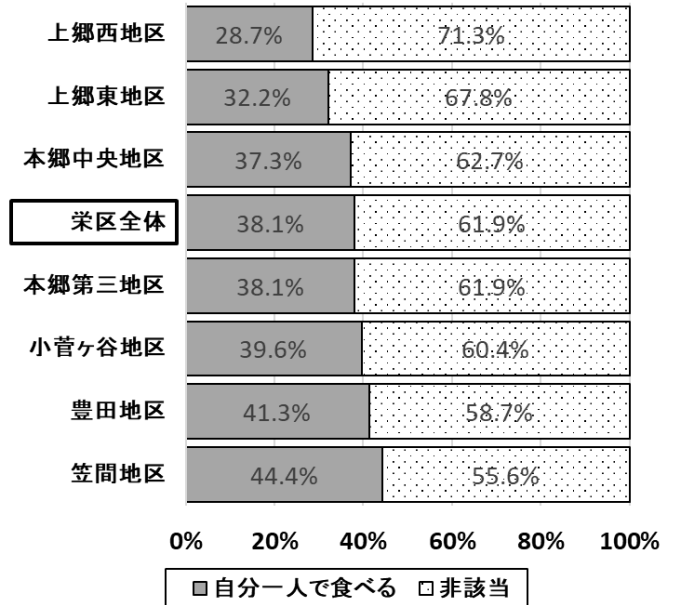
有意な地域差なし

男性



有意な地域差あり

女性

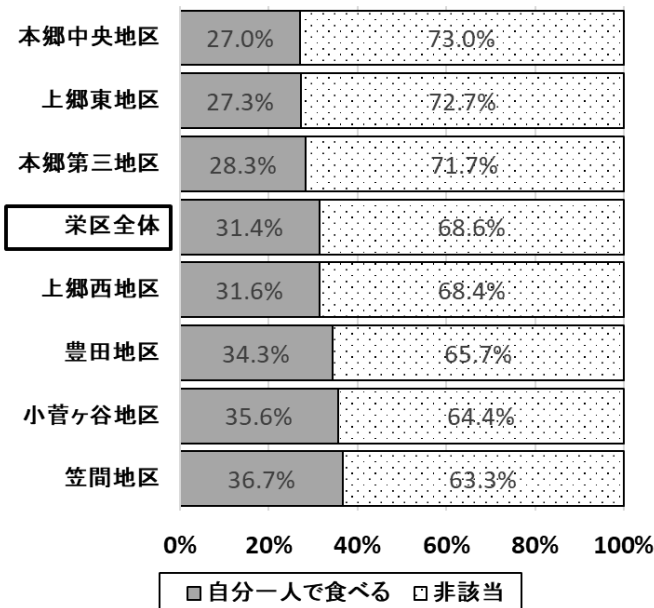


## 75-84歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 →「自分一人で食べる」の割合が低い順

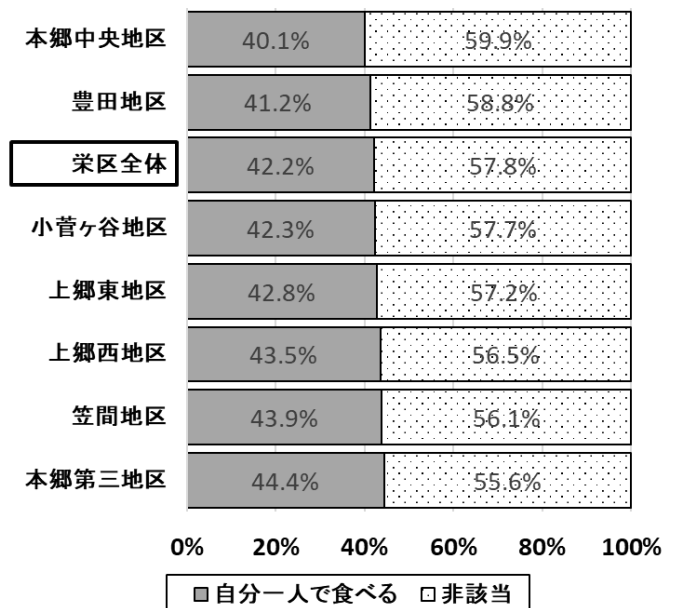
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性



コメント：

問27の質問で、普段、主に誰と食事を共にするか（共食）について尋ねています。ただし、ここには例えば、“自分一人で食べることもあるし、配偶者と食べることもある”者なども含まれるため、必ずしも孤食状態を表しているわけではありません。

「自分一人で」食べる者の割合は、55-64歳の男性で56.6%、女性で57.1%、65-84歳の男性で36.0%、女性で40.1%でした。

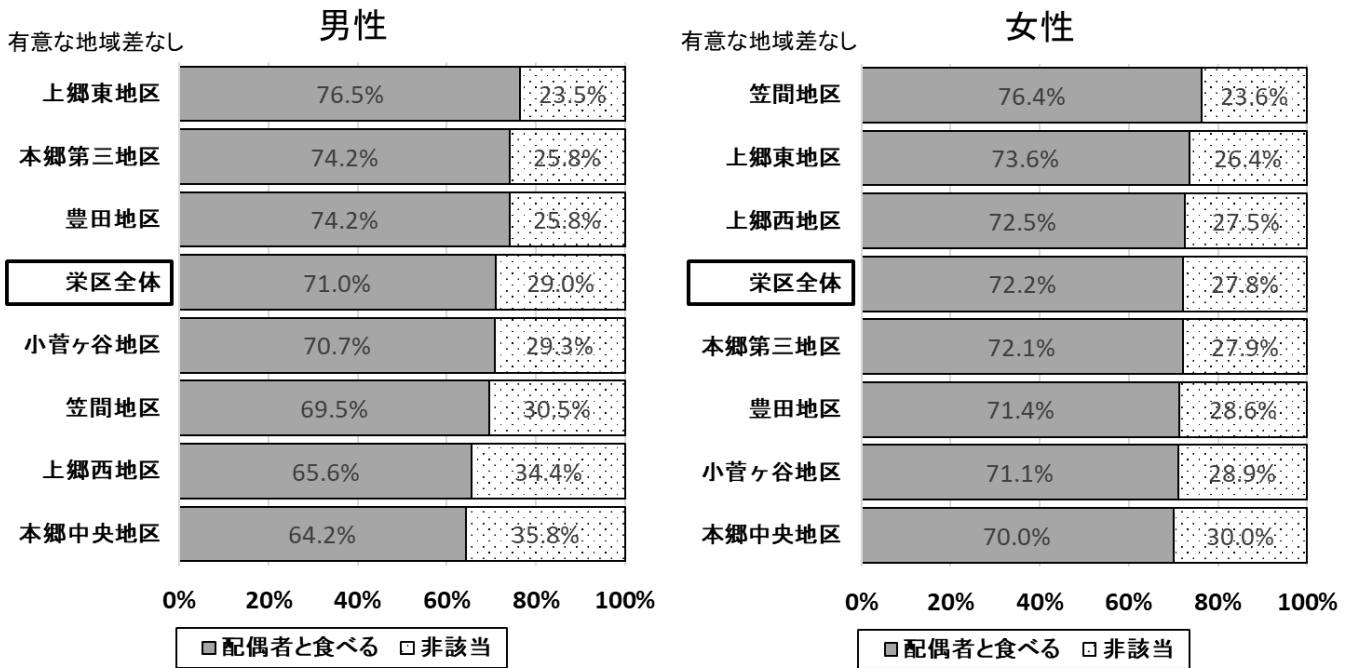
65-84歳男性と65-74歳女性においてのみ有意な地域差があり、**本郷第三地区**の65-84歳男性、**上郷西地区**の65-74歳女性では、この割合が最も低値を示しました。

次のページからは、共に食事をとる者の続柄（配偶者、息子・娘、子の配偶者、回答者の父母、回答者の配偶者の父母、孫・ひ孫、友人、その他）に関する結果を示しています。



## 55-64歳

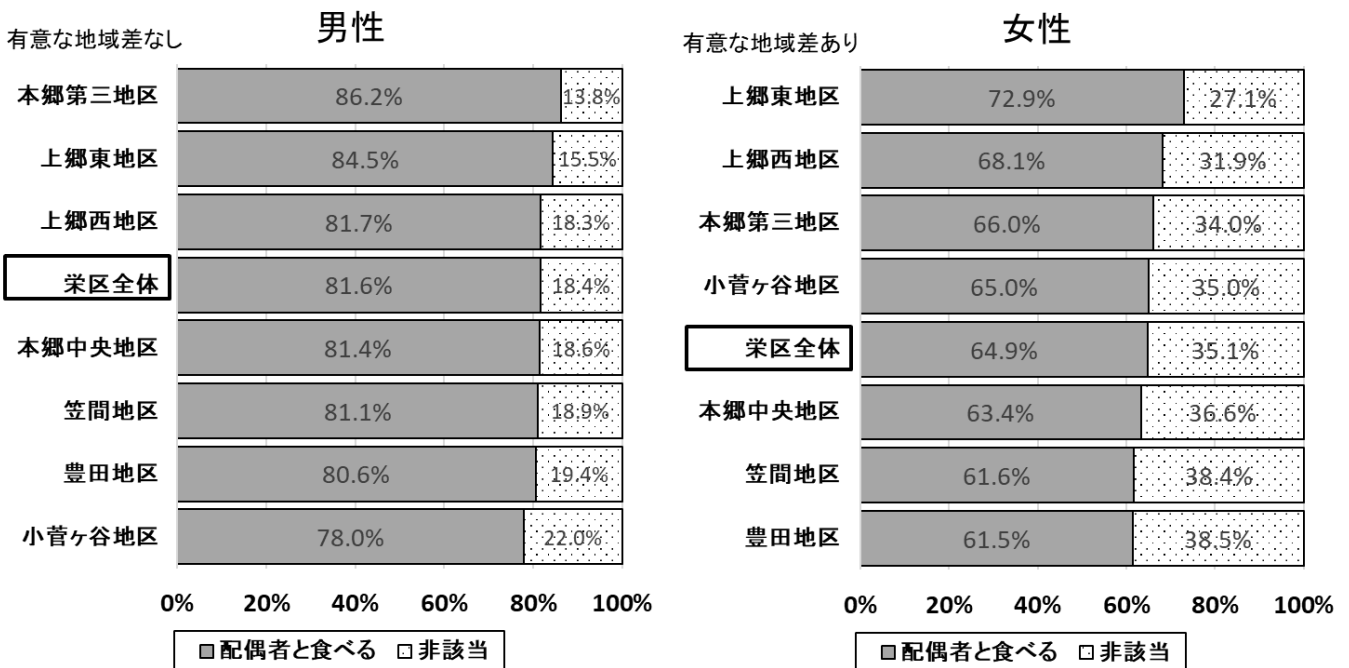
共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 →「配偶者(夫または妻)と食べる」の割合が高い順



## 65-84歳

(高齢者全体)

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 →「配偶者(夫または妻)と食べる」の割合が高い順

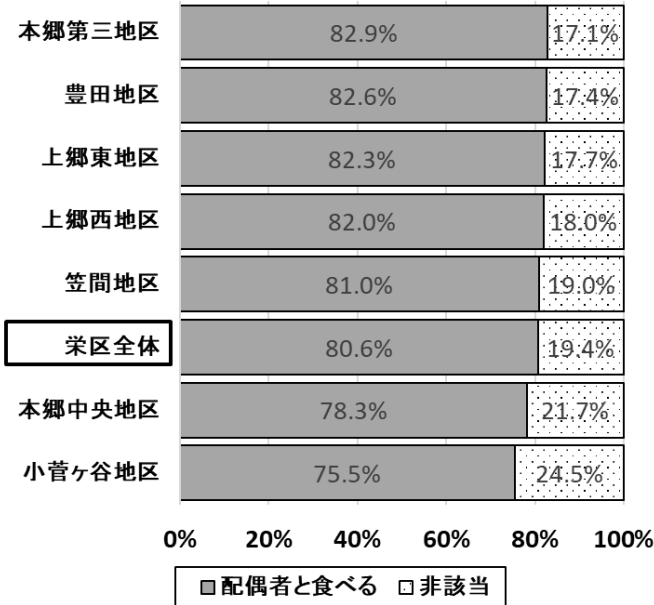


## 65-74歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 →「配偶者(夫または妻)と食べる」の割合が高い順

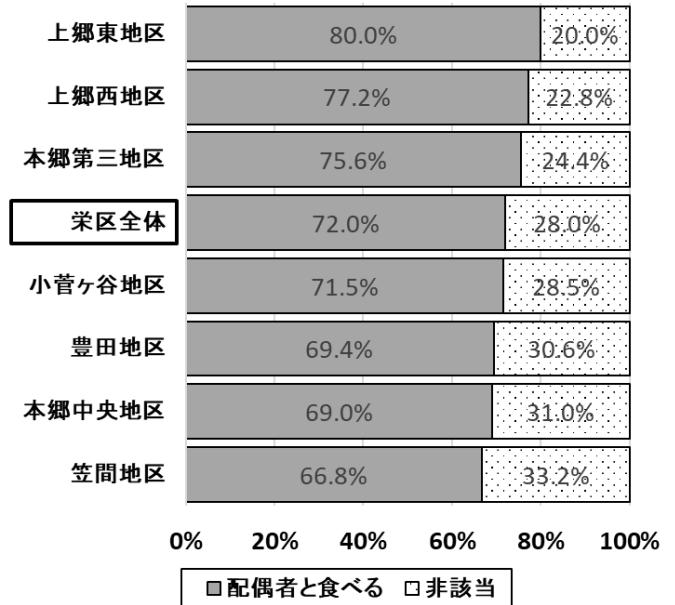
有意な地域差なし

男性



有意な地域差あり

女性

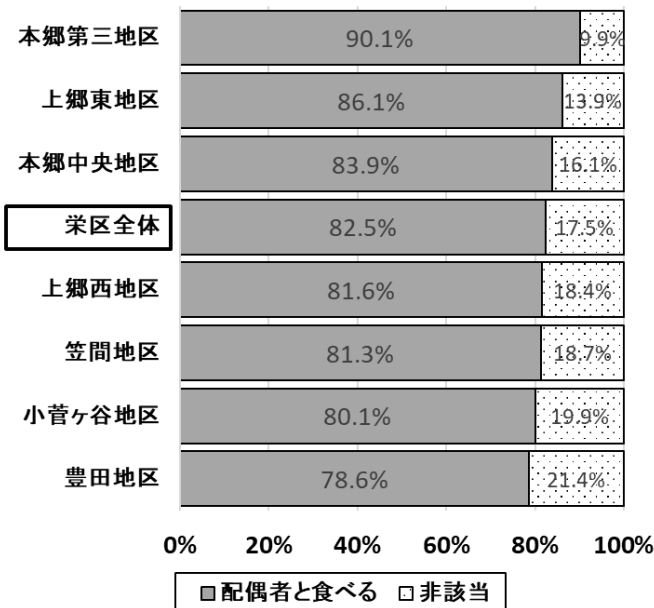


## 75-84歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 →「配偶者(夫または妻)と食べる」の割合が高い順

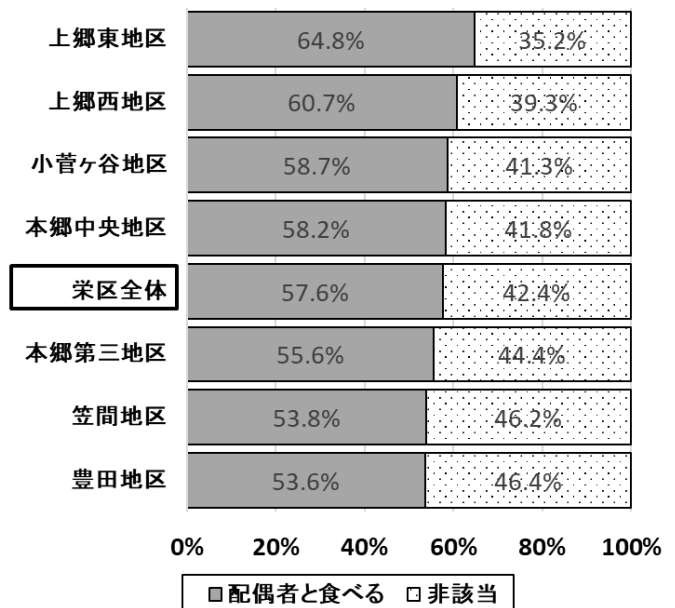
有意な地域差あり

男性



有意な地域差なし

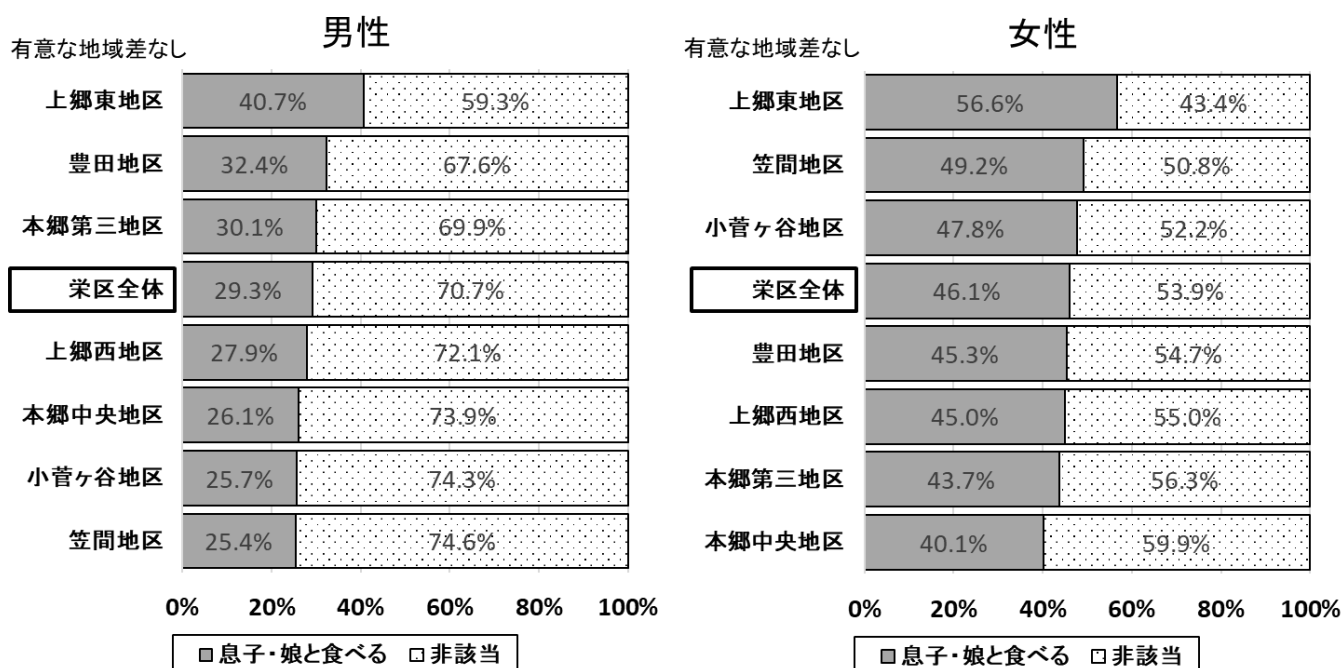
女性





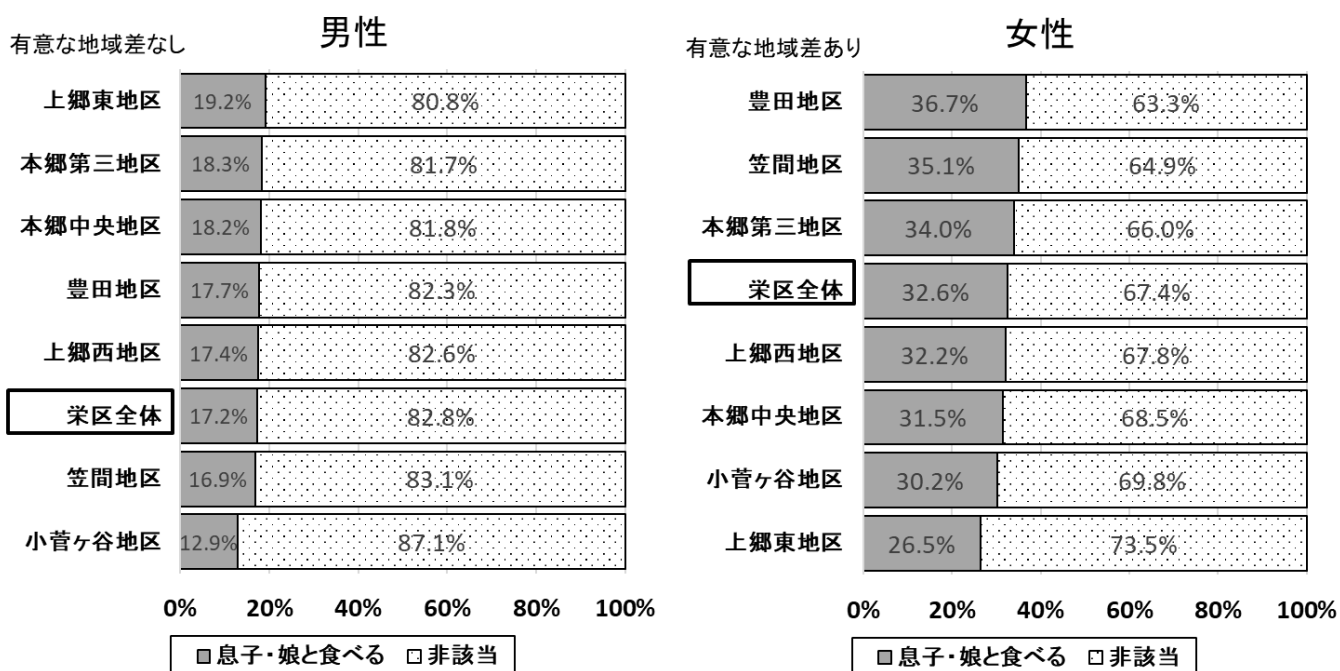
## 55-64歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「息子・娘と食べる」の割合が高い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「息子・娘と食べる」の割合が高い順

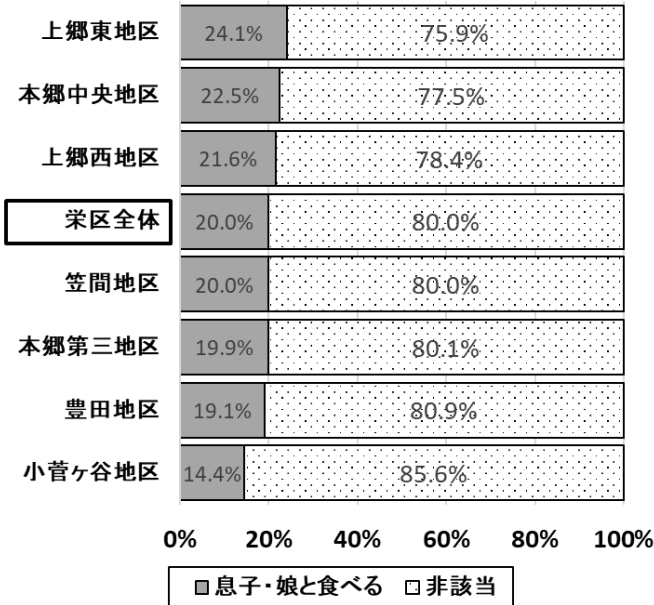


## 65-74歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「息子・娘と食べる」の割合が高い順

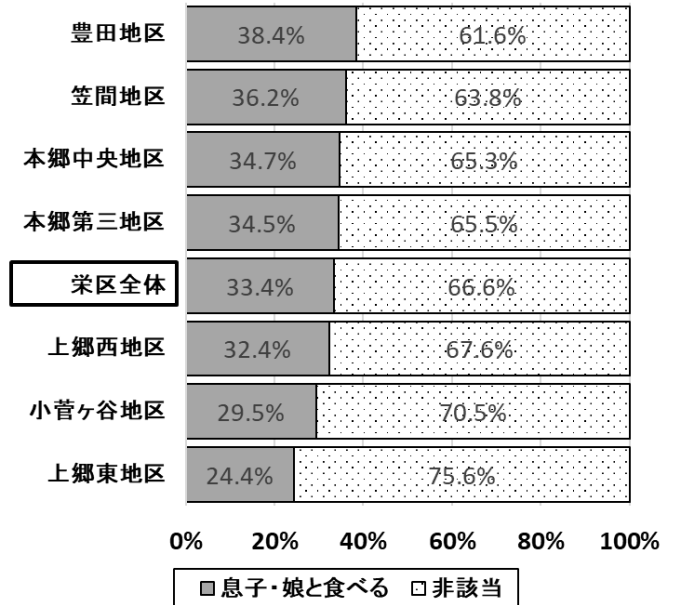
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

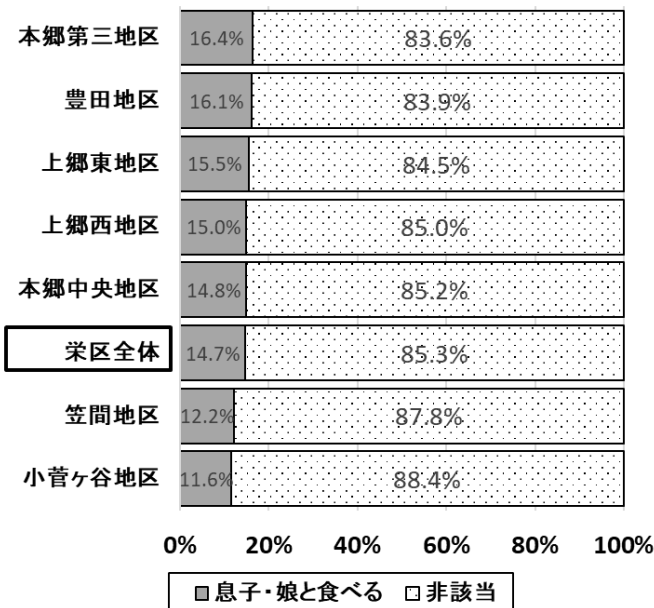


## 75-84歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「息子・娘と食べる」の割合が高い順

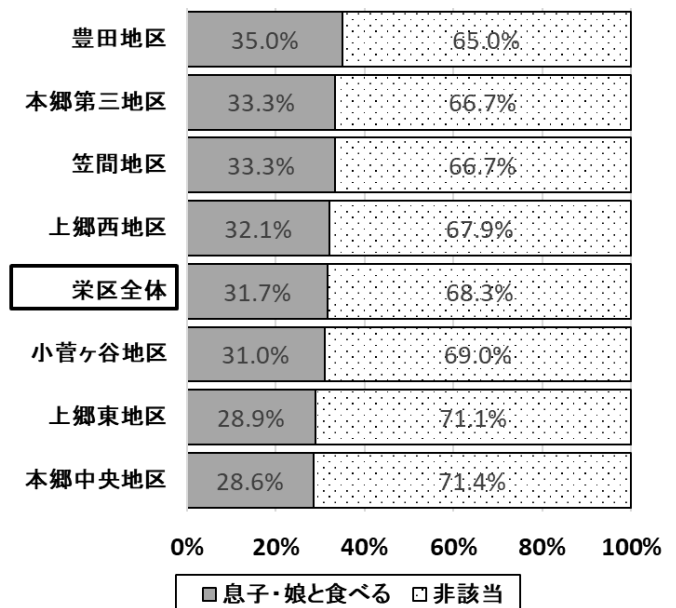
有意な地域差なし

男性



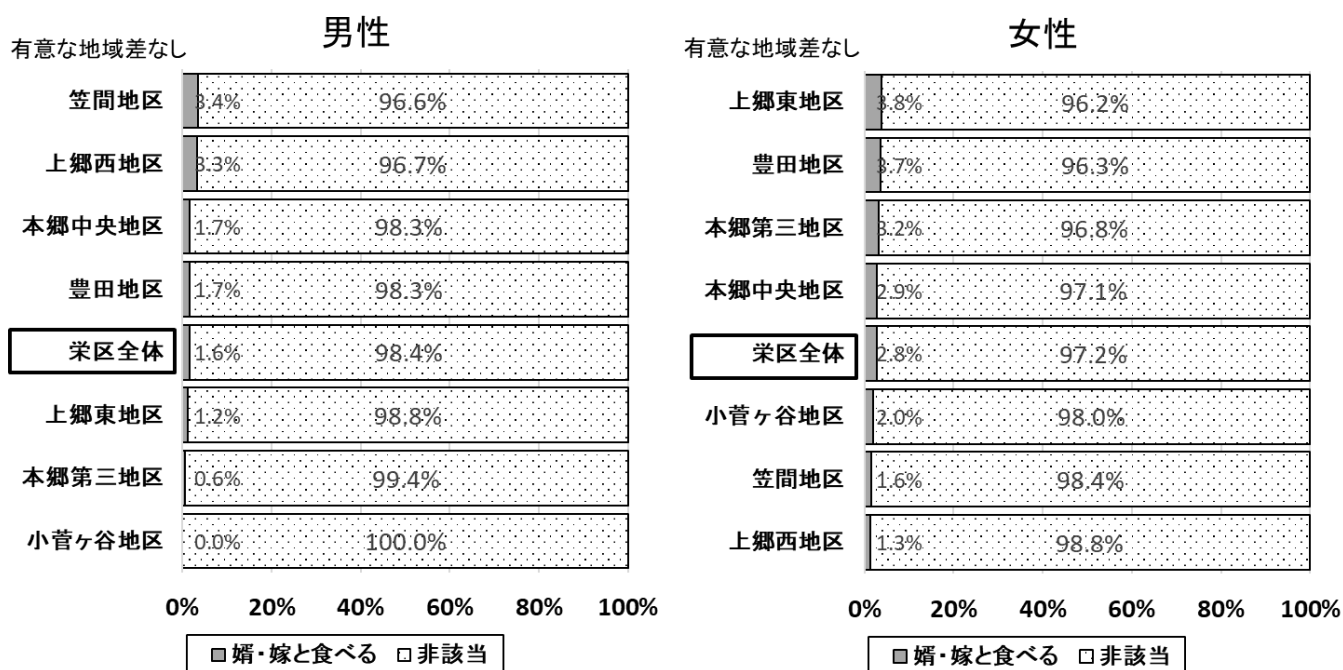
有意な地域差なし

女性



## 55-64歳

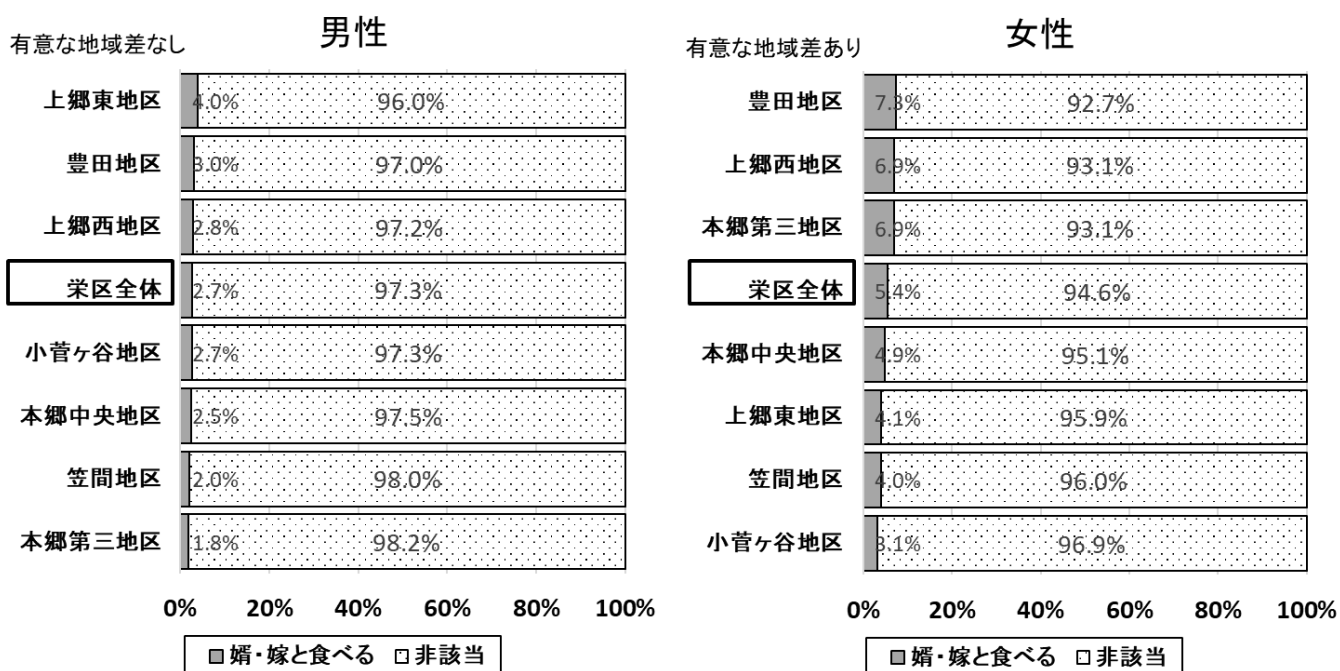
共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 →「子の配偶者(婿・嫁)と食べる」の割合が高い順



## 65-84歳

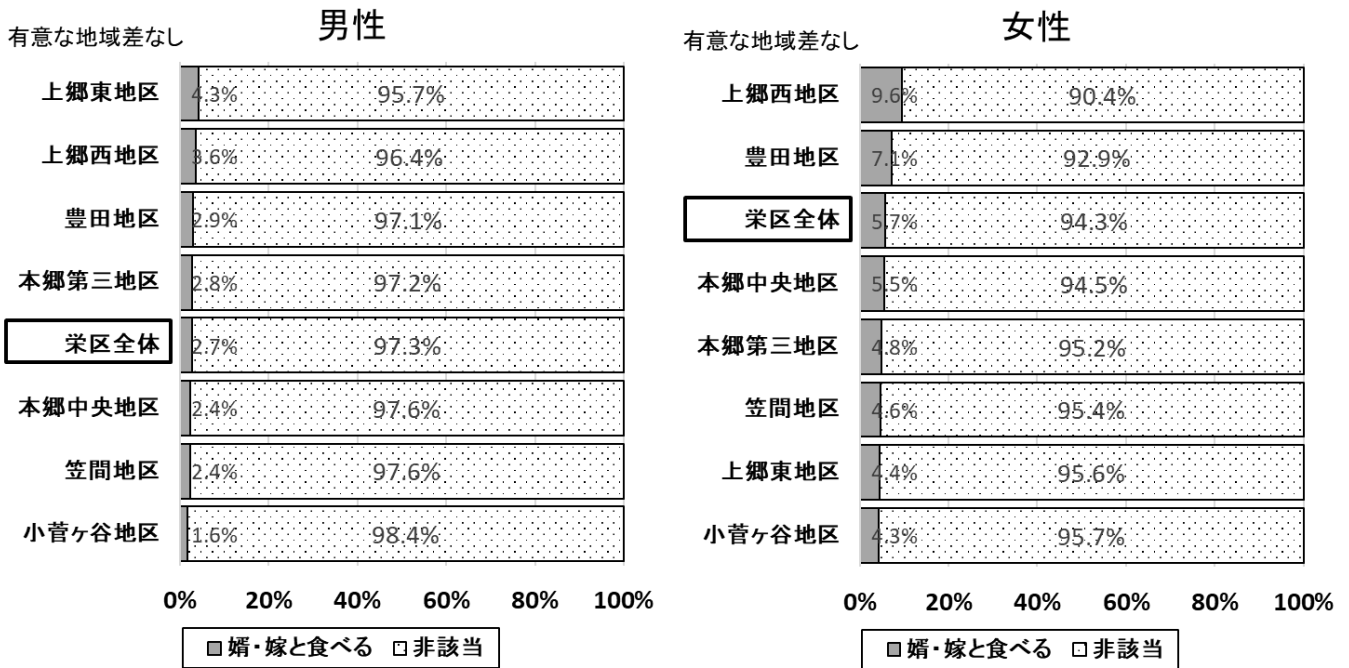
(高齢者全体)

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 →「子の配偶者(婿・嫁)と食べる」の割合が高い順



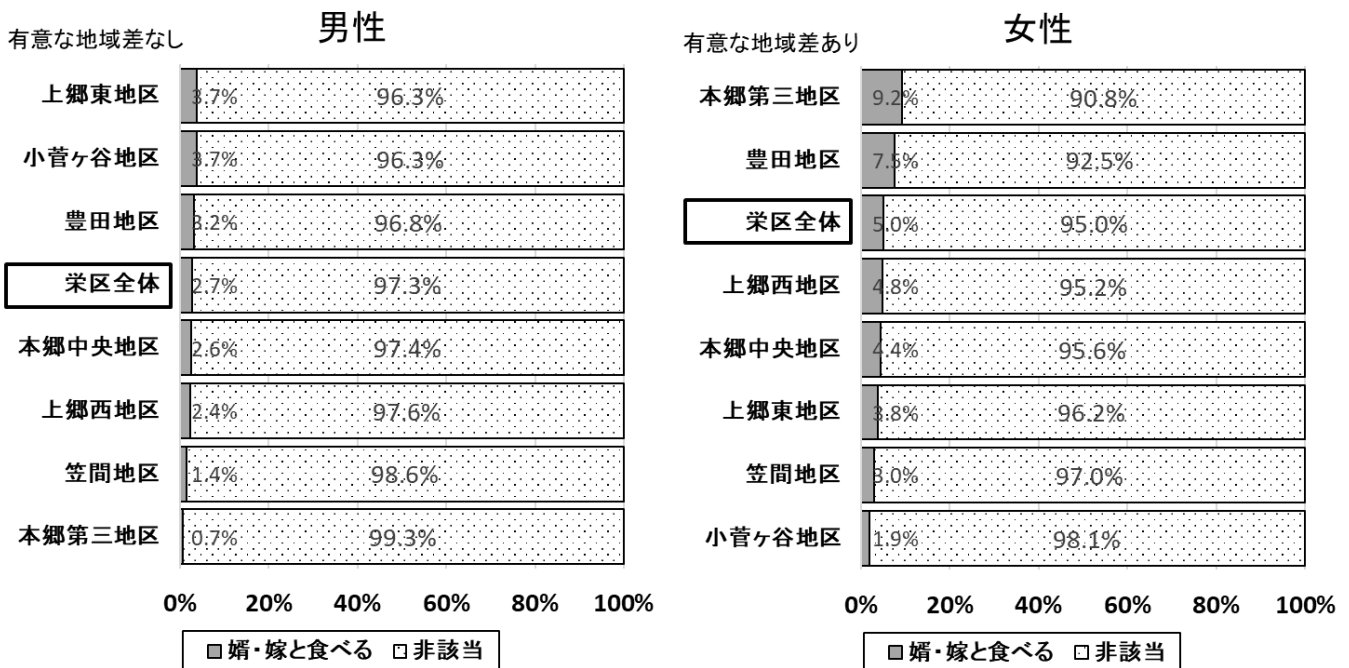
## 65-74歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 →「子の配偶者(婿・嫁)と食べる」の割合が高い順



## 75-84歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 →「子の配偶者(婿・嫁)と食べる」の割合が高い順

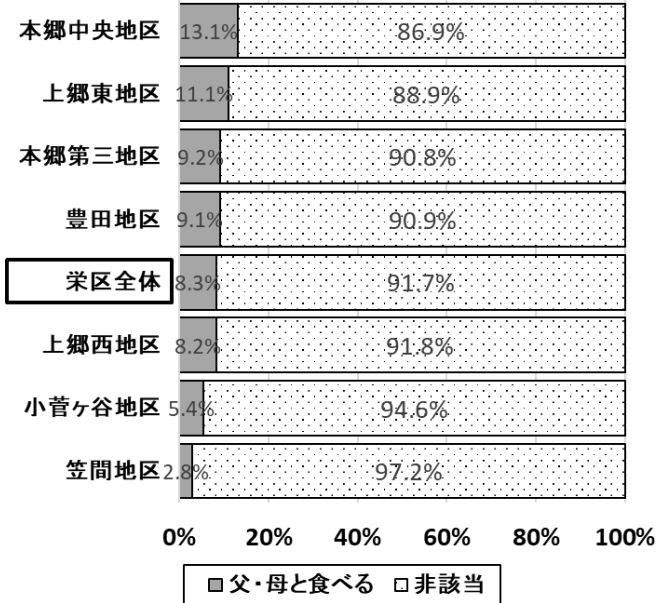


## 55-64歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「自分の父・母と食べる」の割合が高い順

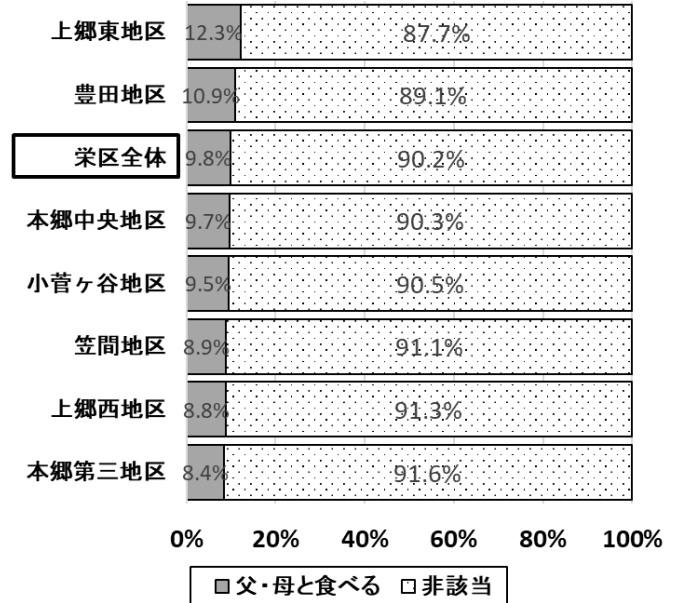
有意な地域差あり

男性



有意な地域差なし

女性



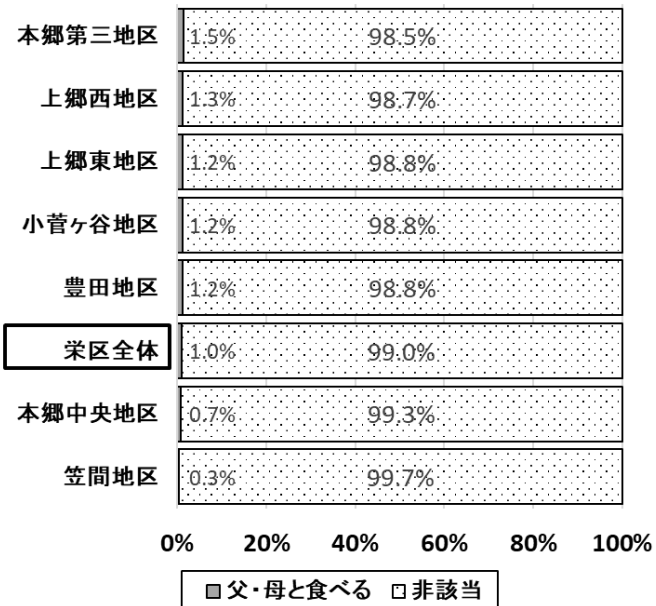
## 65-84歳

(高齢者全体)

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「自分の父・母と食べる」の割合が高い順

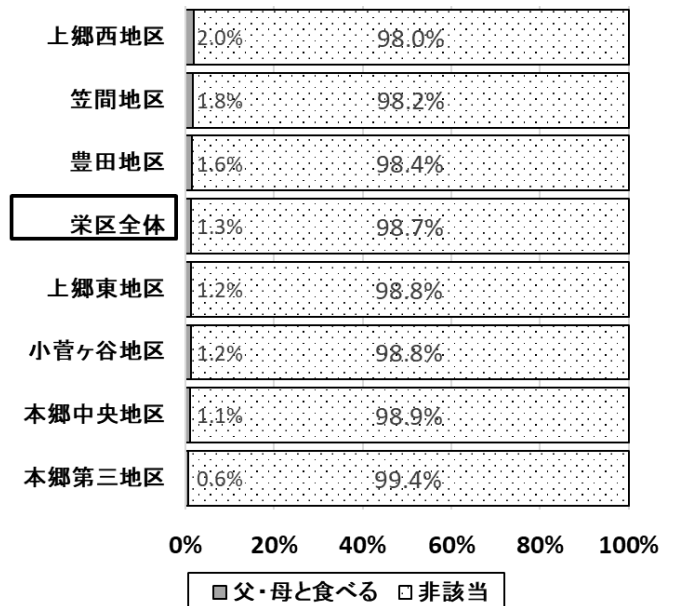
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

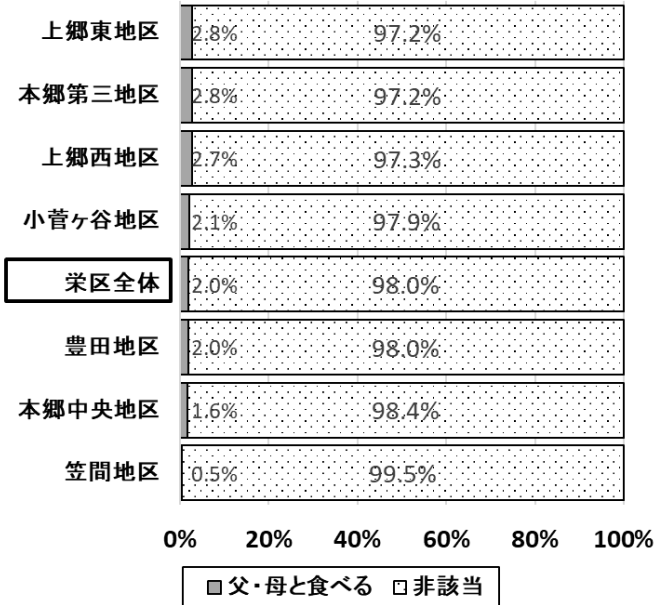


## 65-74歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「自分の父・母と食べる」の割合が高い順

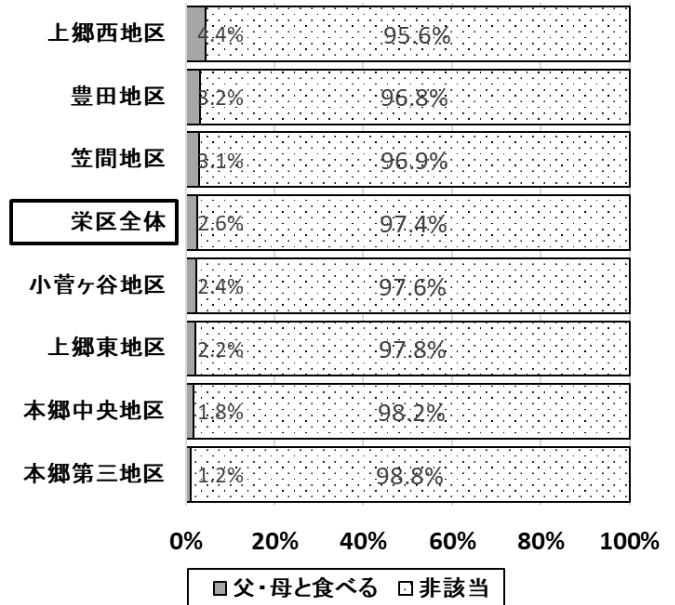
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

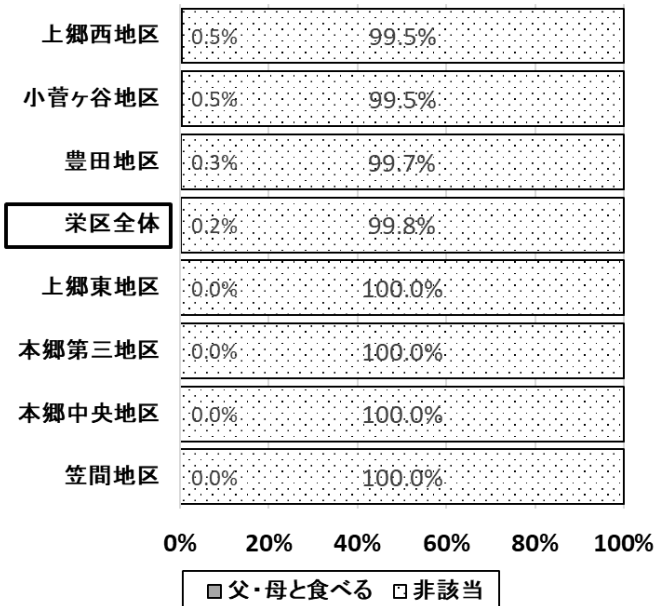


## 75-84歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「自分の父・母と食べる」の割合が高い順

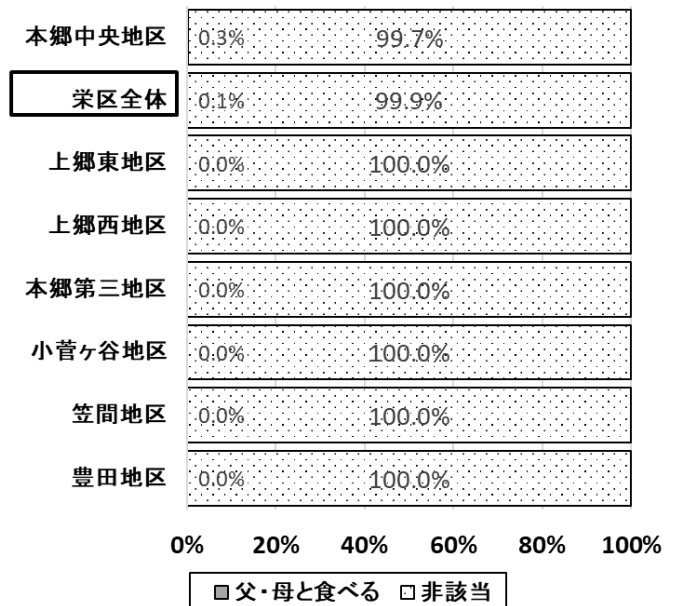
有意な地域差なし

男性



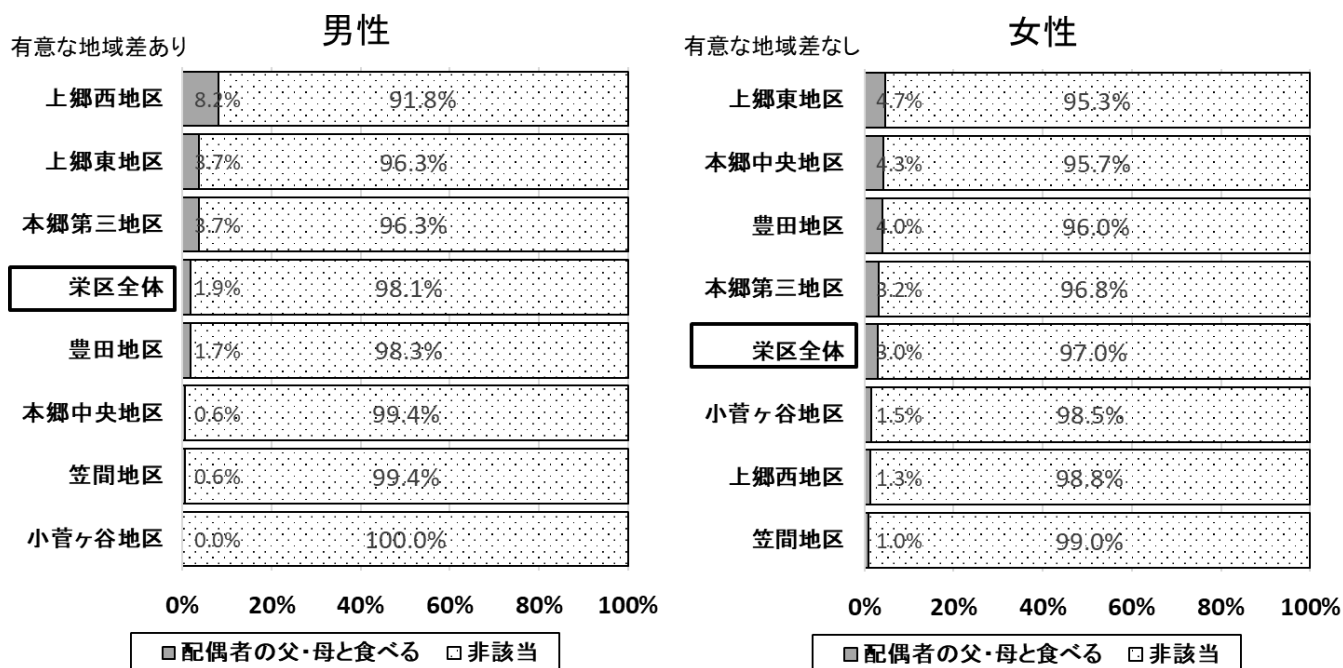
有意な地域差なし

女性



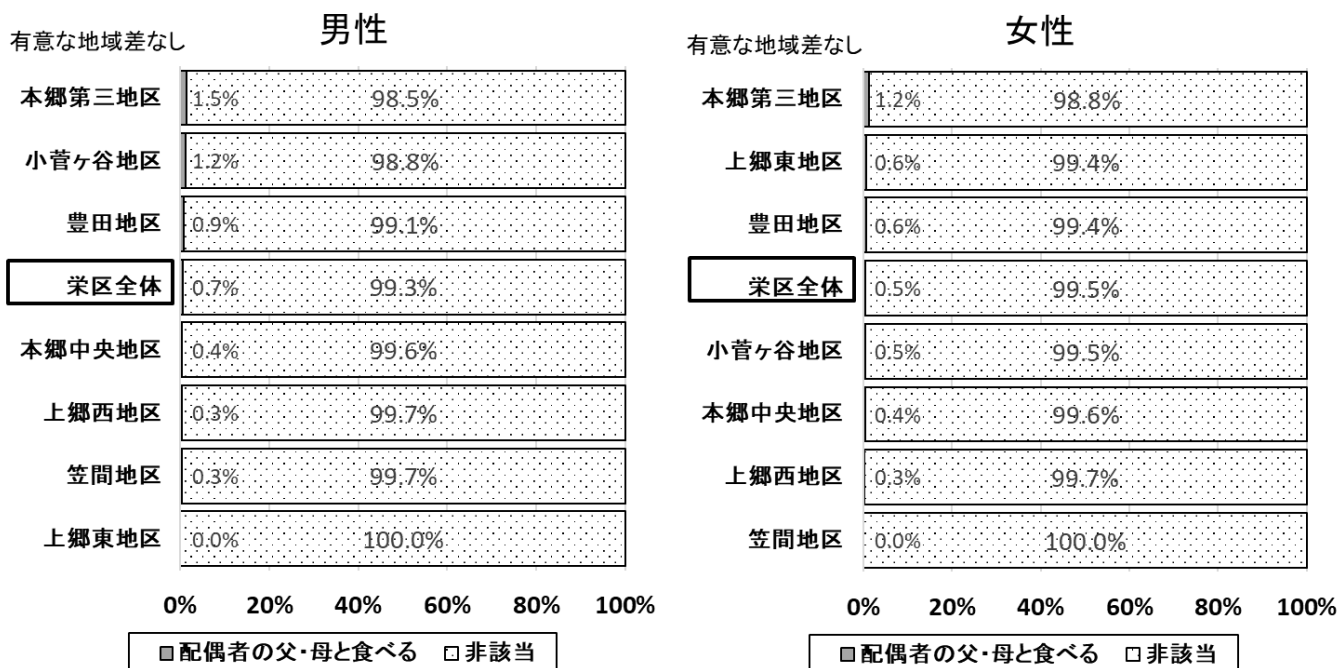
## 55-64歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「配偶者の父・母と食べる」の割合が高い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「配偶者の父・母と食べる」の割合が高い順

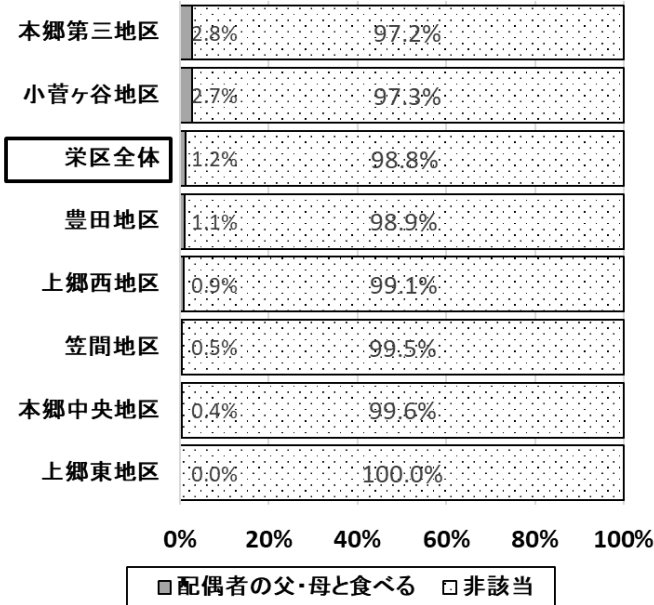


**65-74歳**

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「配偶者の父・母と食べる」の割合が高い順

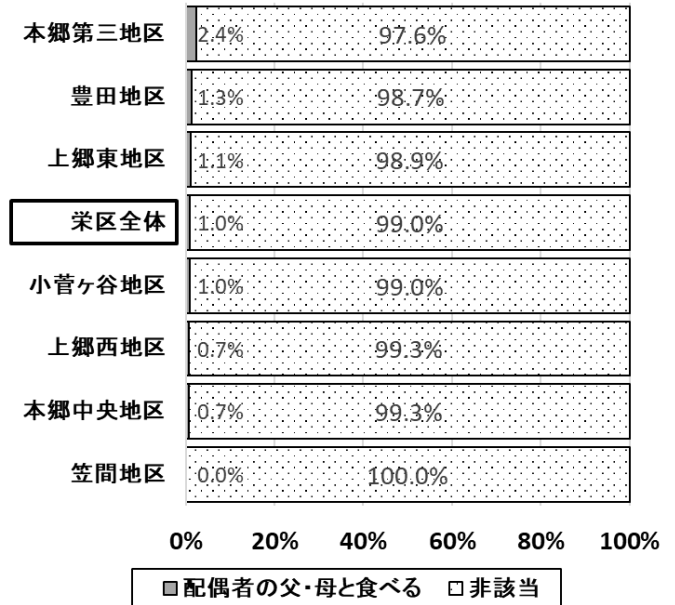
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

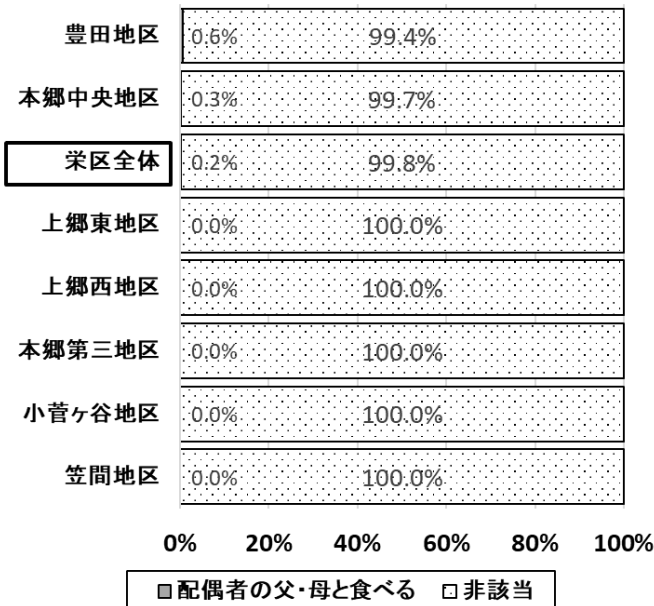


**75-84歳**

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「配偶者の父・母と食べる」の割合が高い順

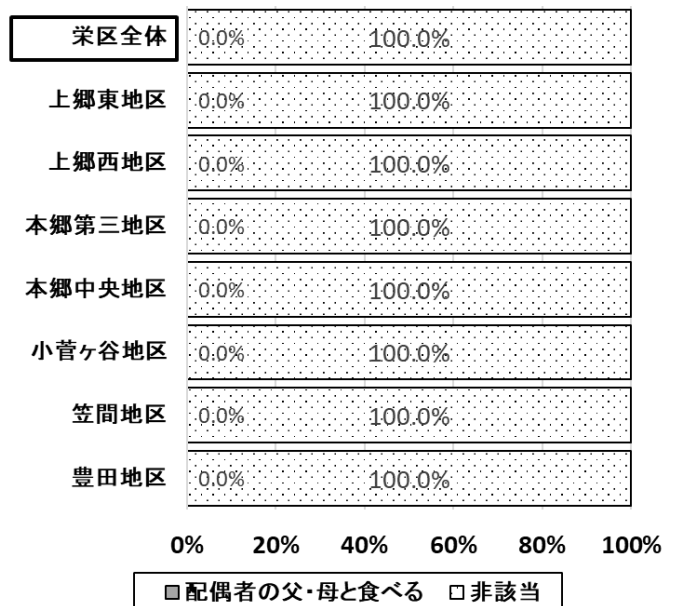
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

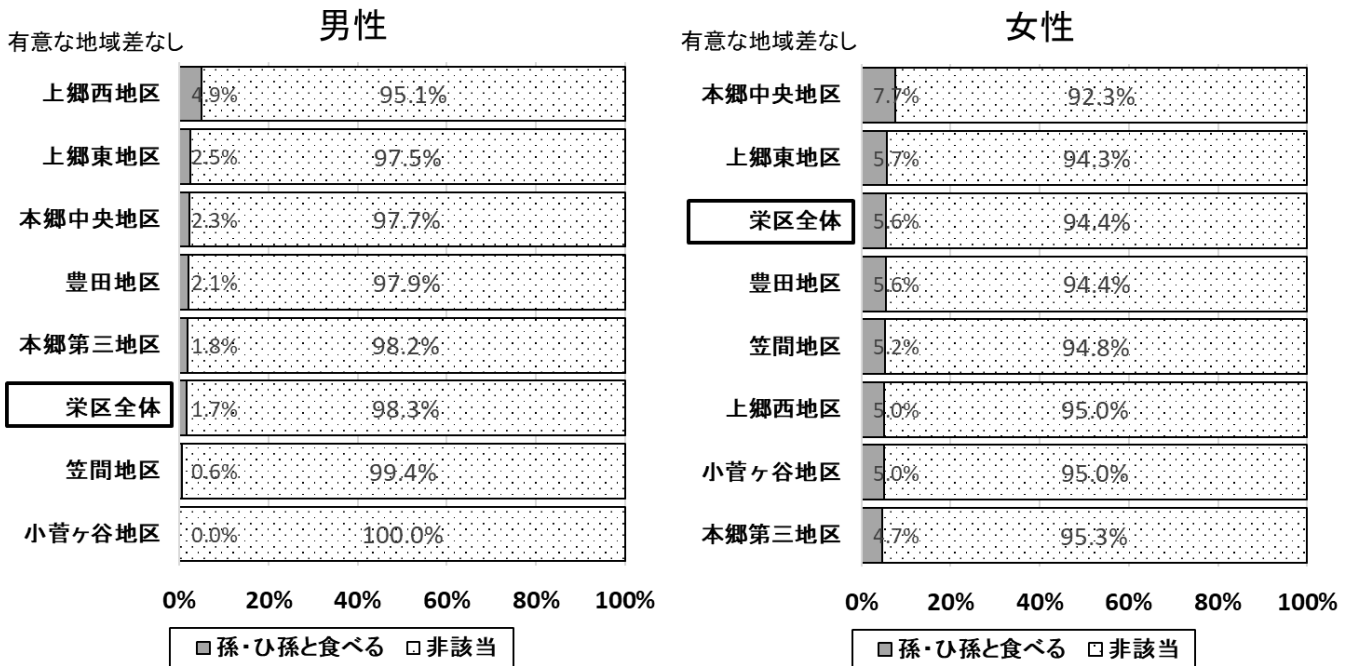
女性





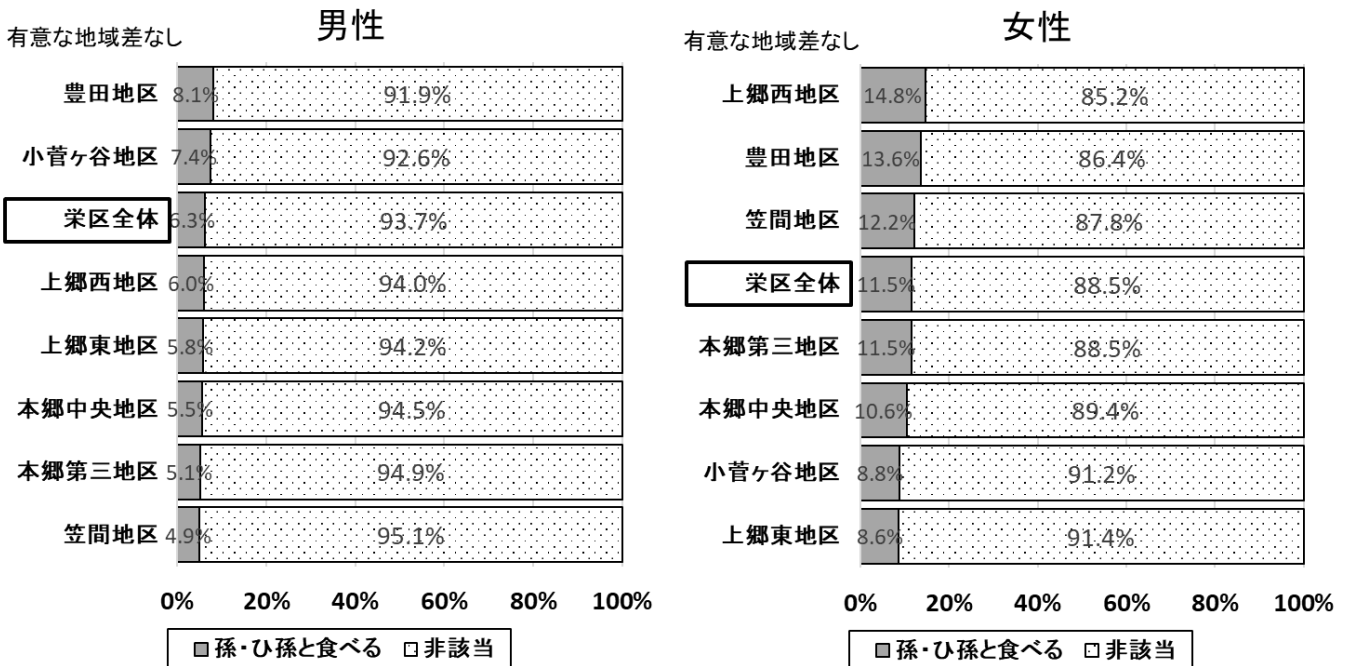
## 55-64歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「孫・ひ孫と食べる」の割合が高い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「孫・ひ孫と食べる」の割合が高い順

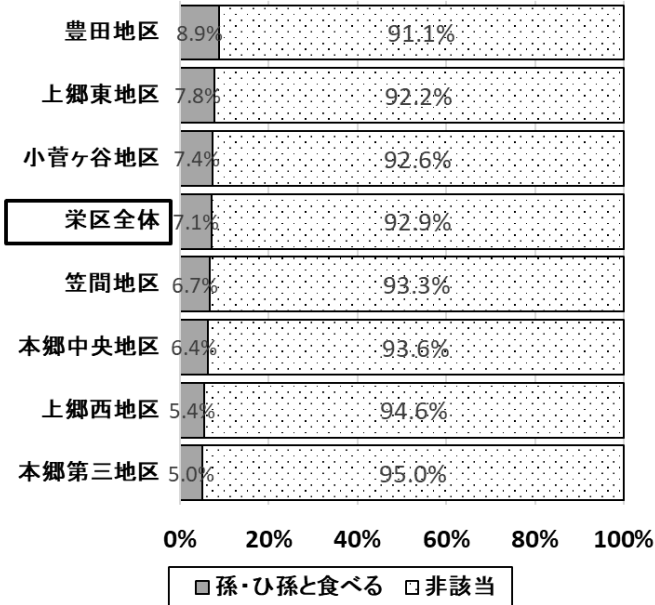


## 65-74歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「孫・ひ孫と食べる」の割合が高い順

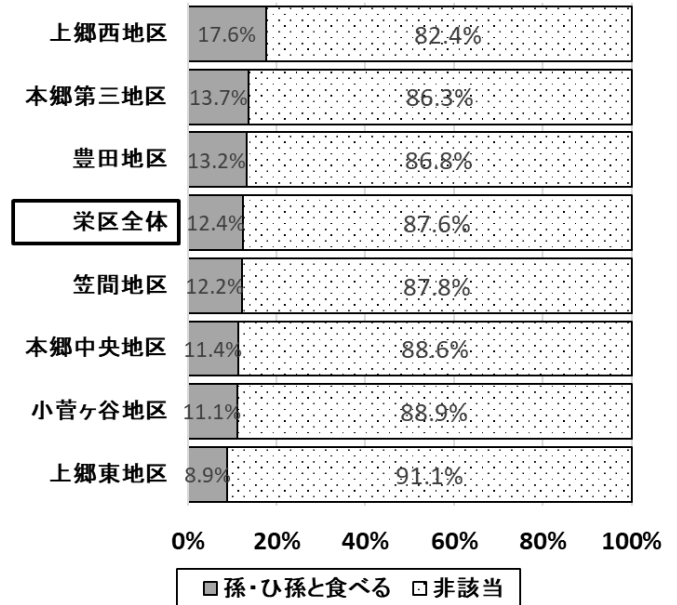
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

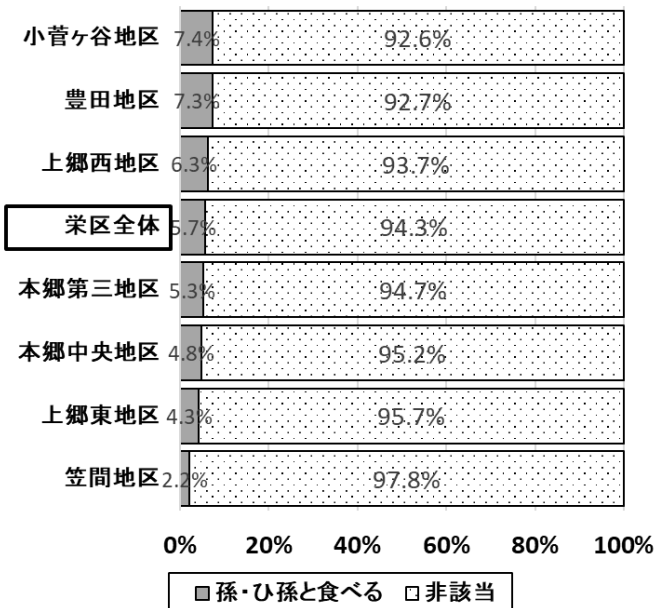


## 75-84歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「孫・ひ孫と食べる」の割合が高い順

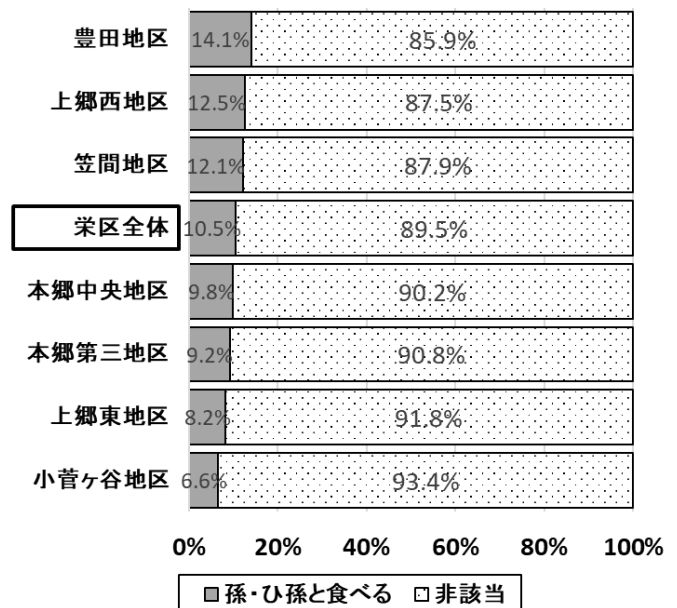
有意な地域差なし

男性



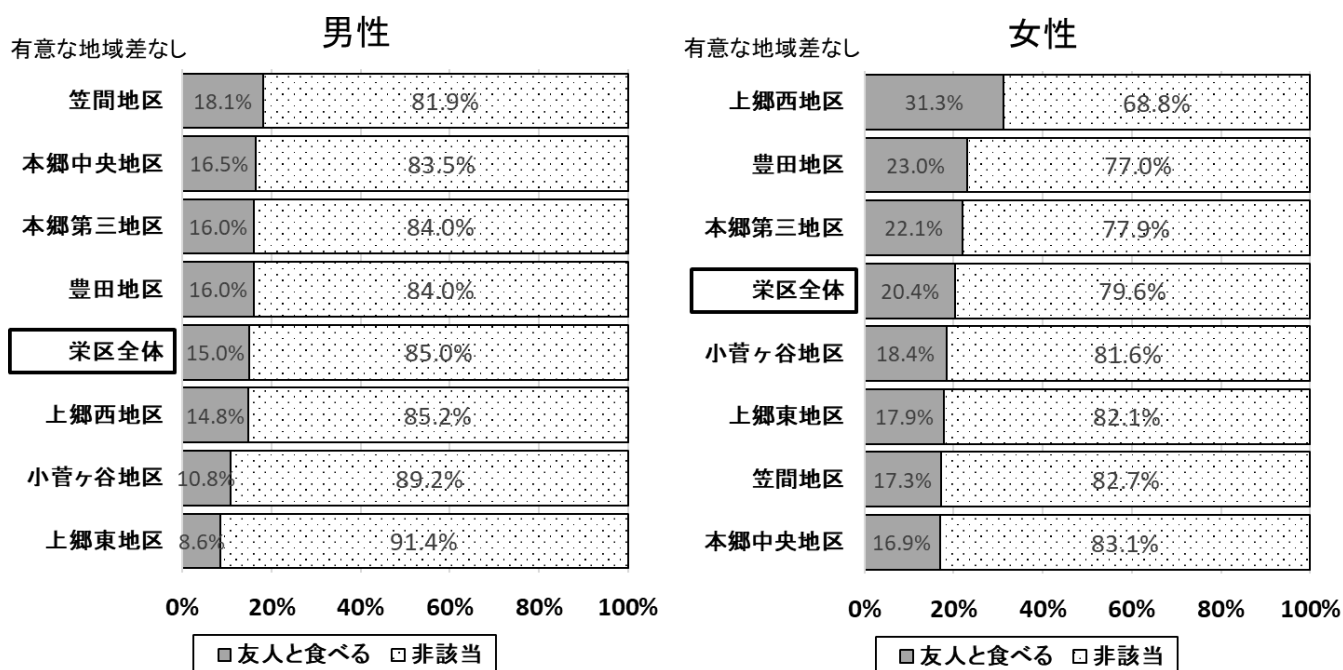
有意な地域差なし

女性



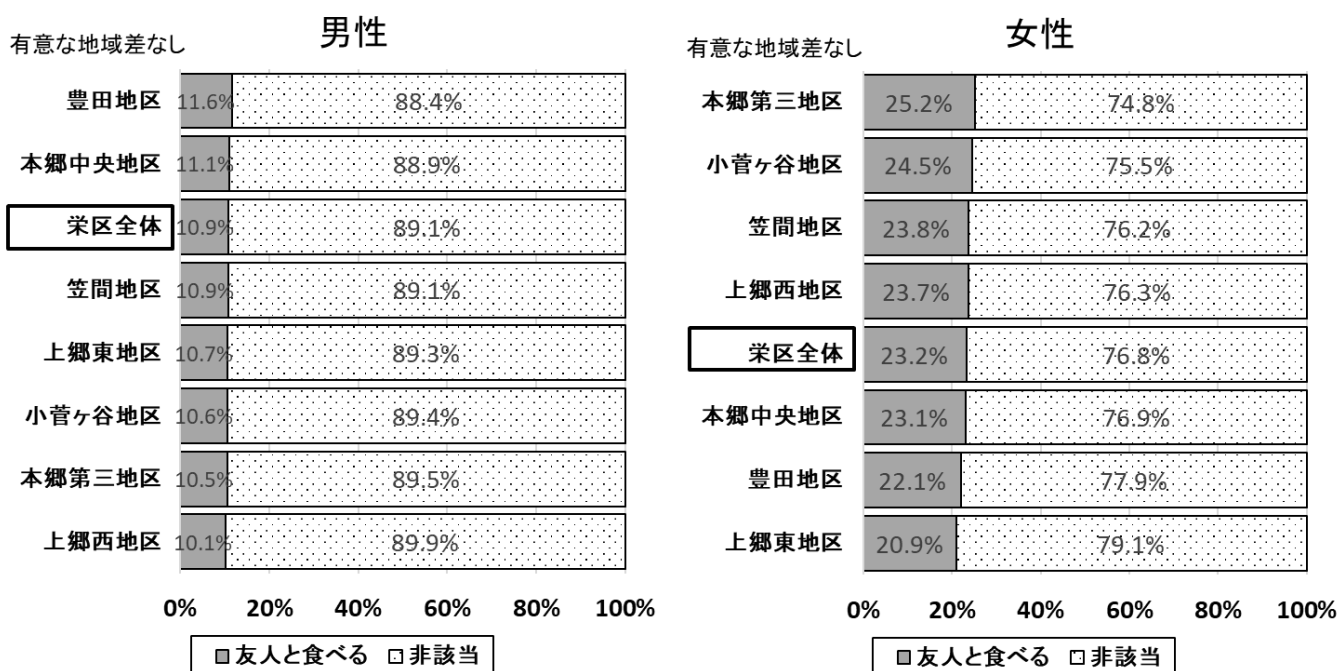
## 55-64歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「友人と食べる」の割合が高い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「友人と食べる」の割合が高い順

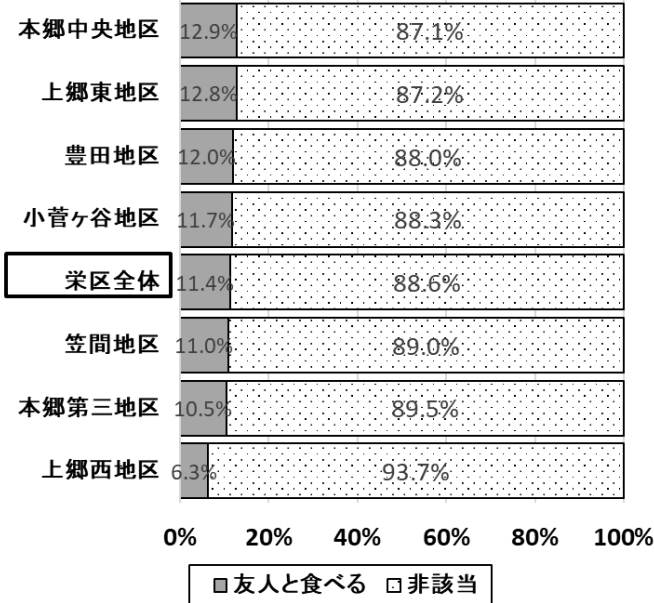


**65-74歳**

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「友人と食べる」の割合が高い順

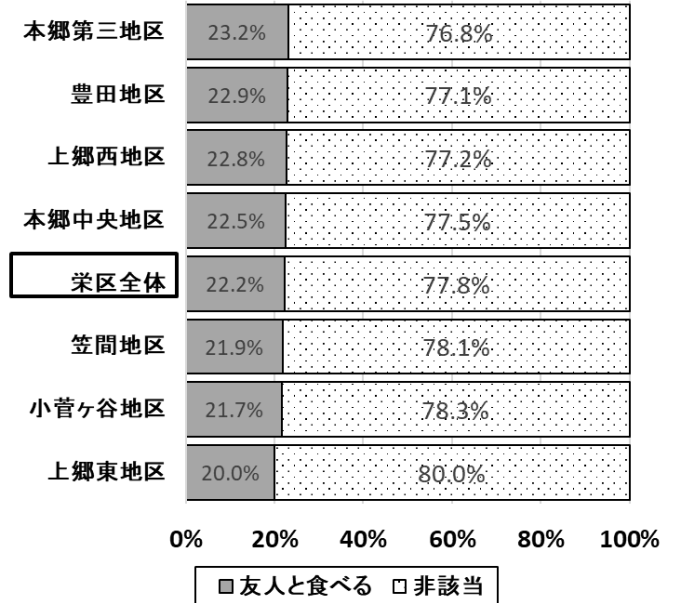
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

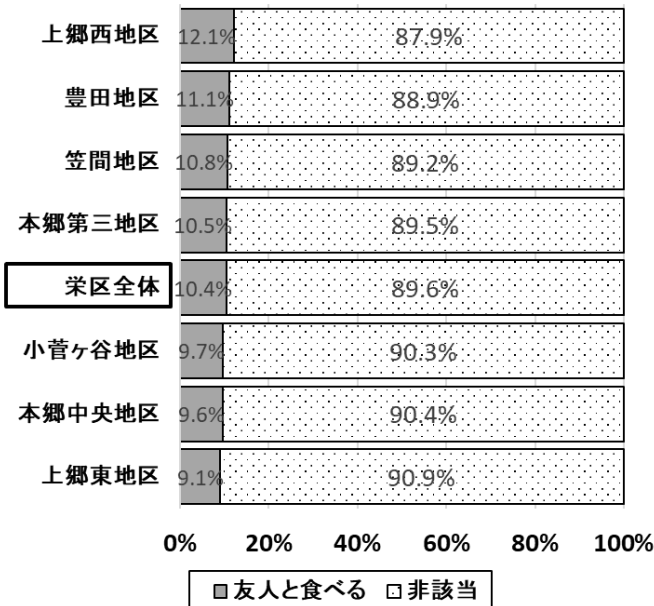


**75-84歳**

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「友人と食べる」の割合が高い順

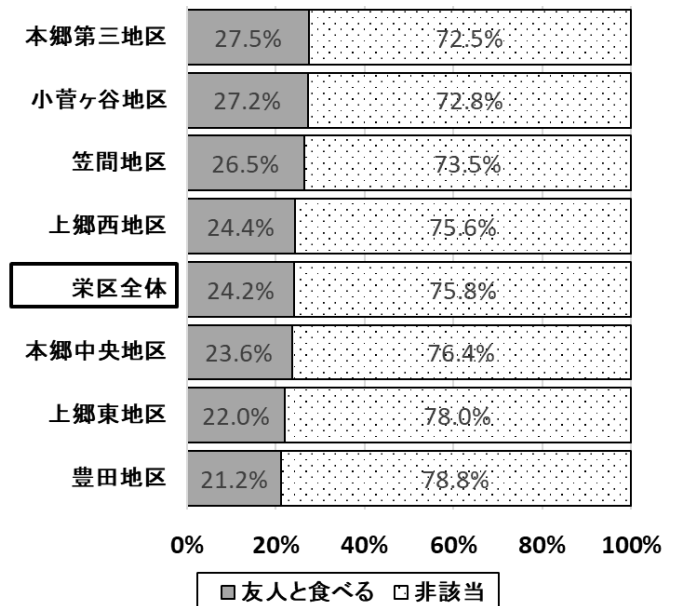
有意な地域差なし

男性



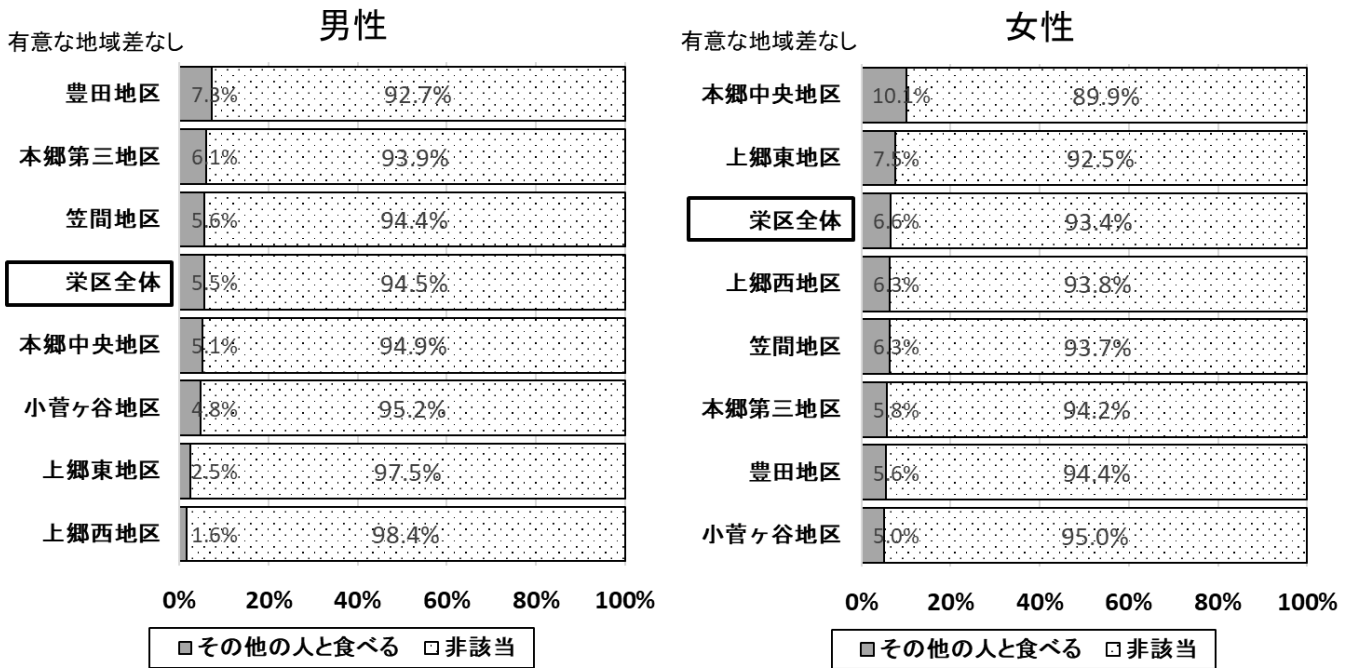
有意な地域差なし

女性



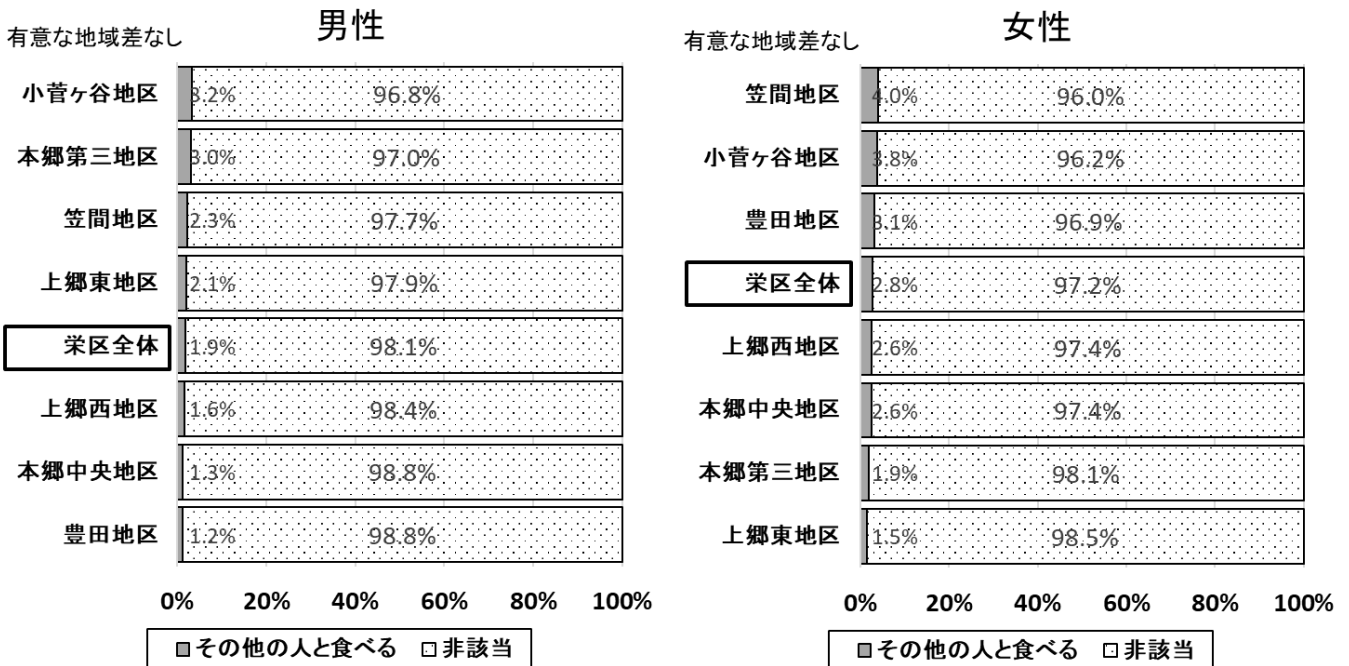
55-64歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「その他の人と食べる」の割合が高い順



65-84歳  
 (高齢者全体)

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「その他の人と食べる」の割合が高い順

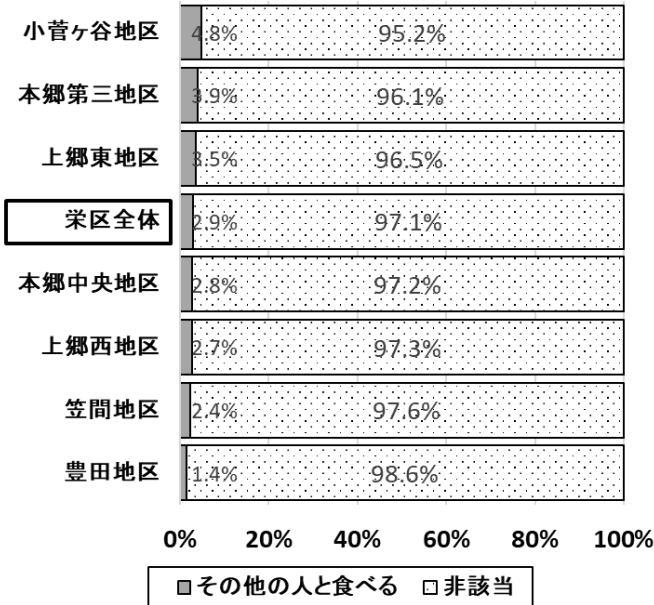


## 65-74歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「その他の人と食べる」の割合が高い順

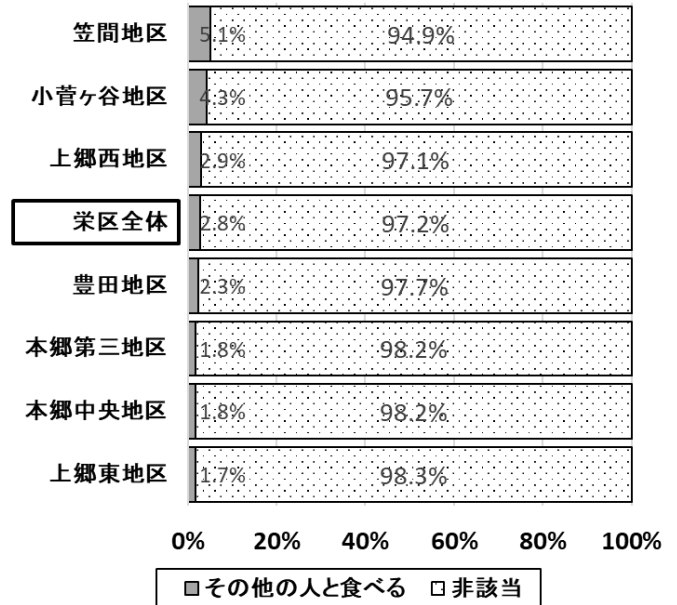
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

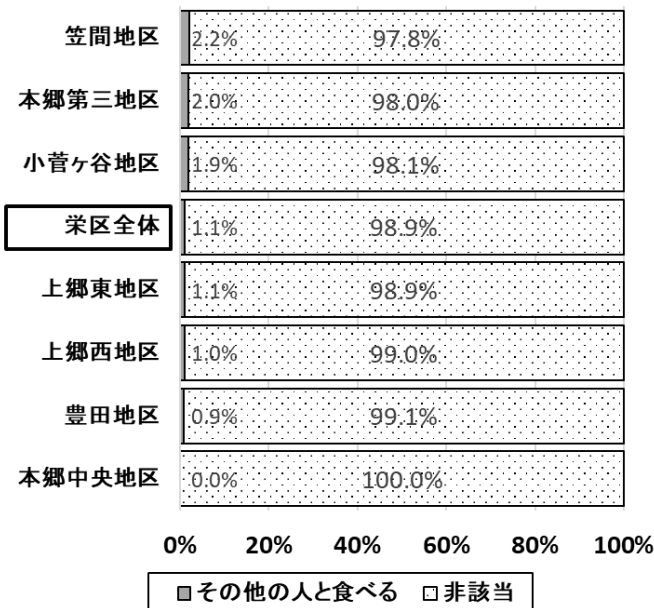


## 75-84歳

共食者「普段、おもに誰と食事をとりますか。」  
 ⇒「その他の人と食べる」の割合が高い順

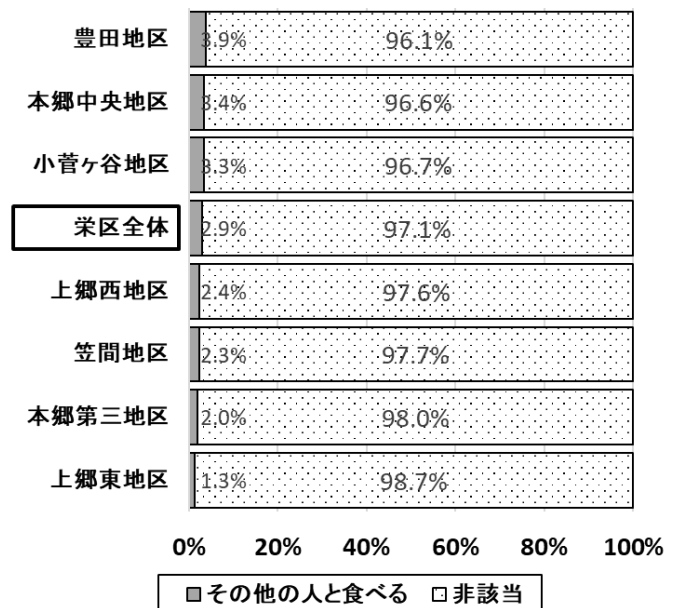
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

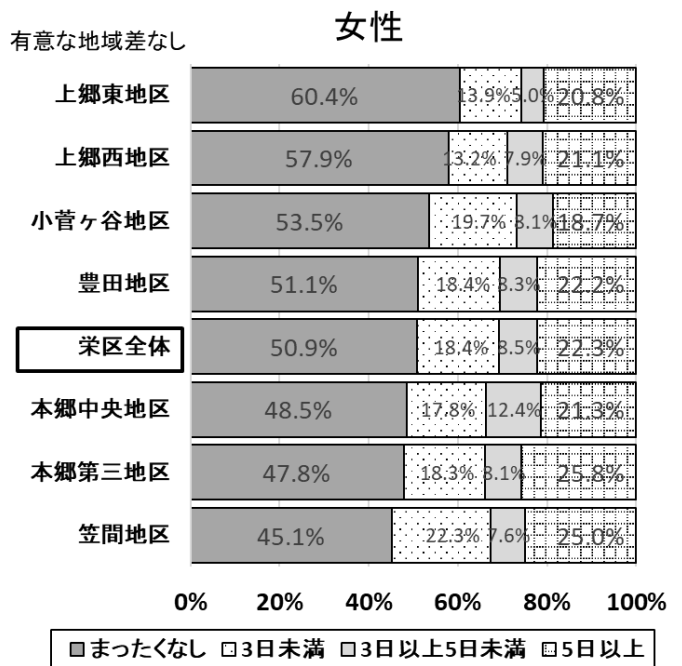
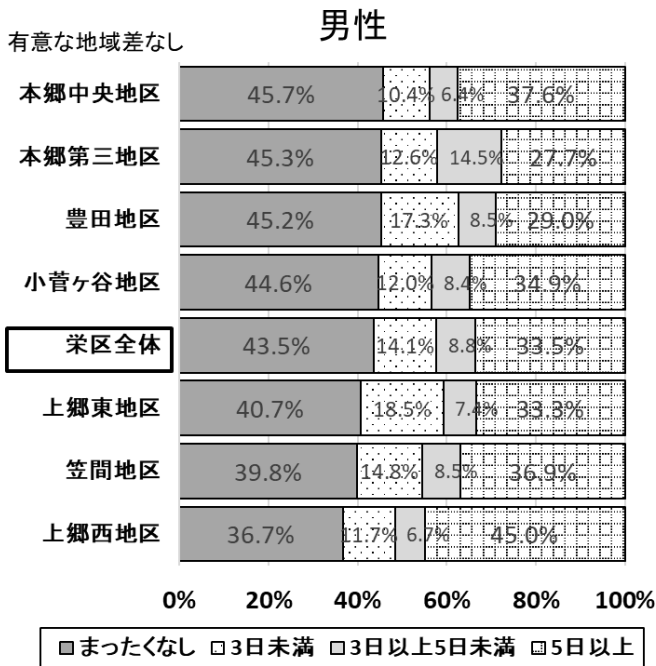
女性



孤食日数 「毎食1人で食事をとる日は、1週間に何日くらいありますか。」

55-64歳

⇒「まったくなし」の割合が高い順

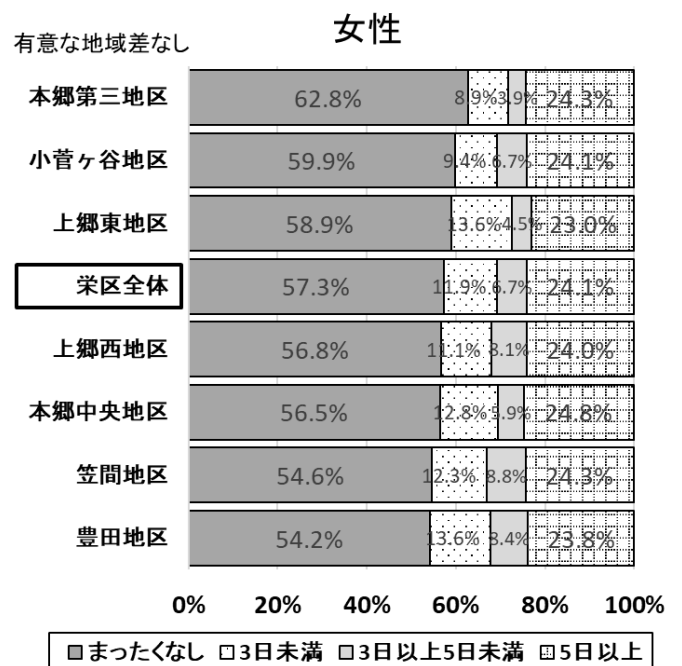
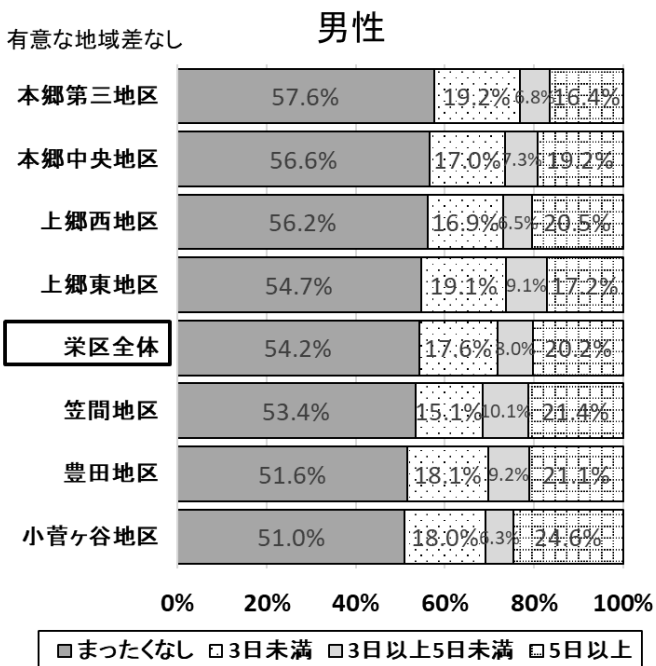


孤食日数 「毎食1人で食事をとる日は、1週間に何日くらいありますか。」

65-84歳

(高齢者全体)

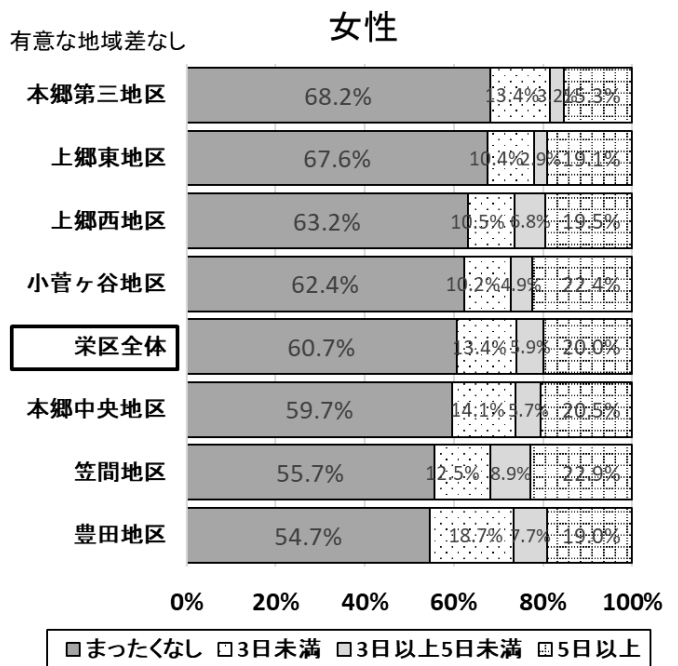
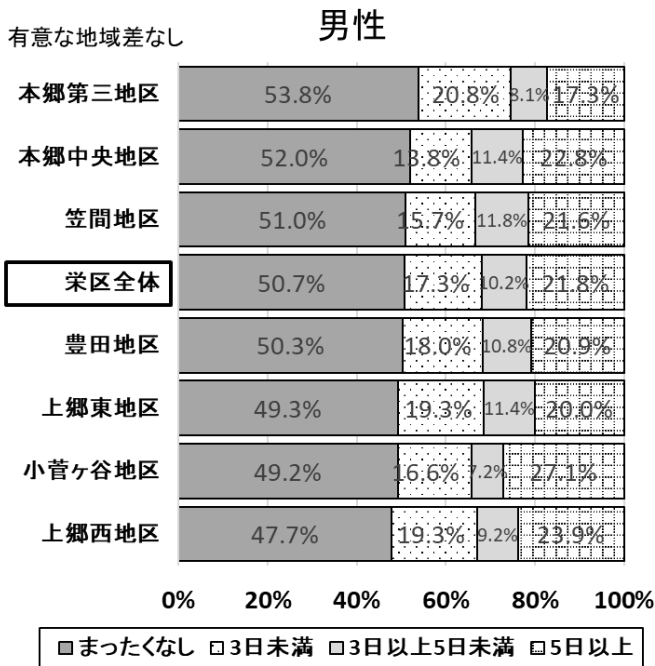
⇒「まったくなし」の割合が高い順



孤食日数 「毎食1人で食事をとる日は、1週間に何日くらいありますか。」

65-74歳

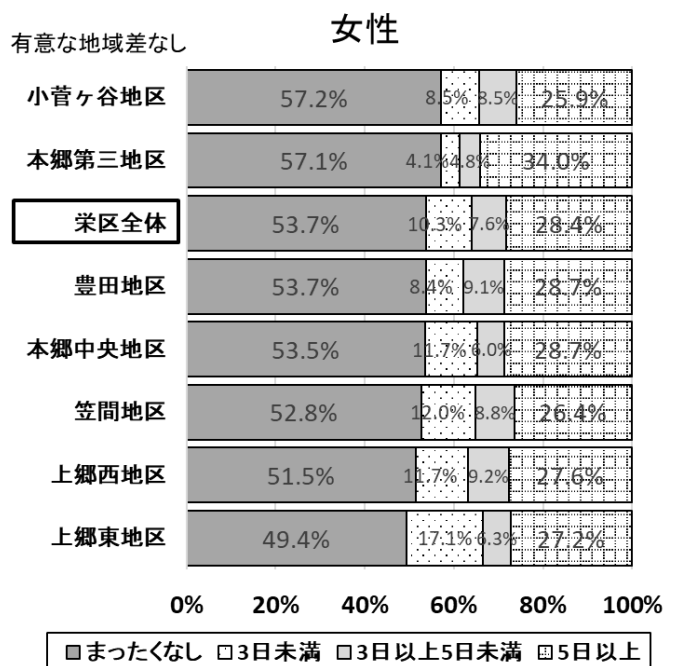
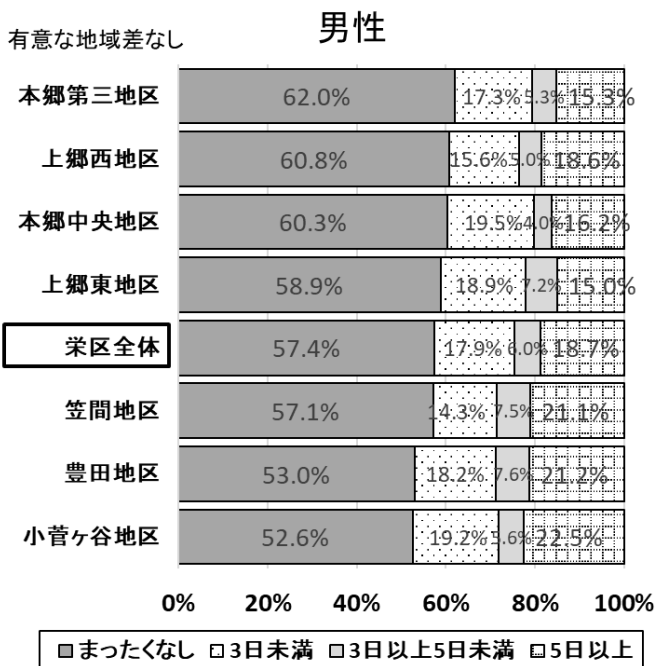
⇒「まったくなし」の割合が高い順



孤食日数 「毎食1人で食事をとる日は、1週間に何日くらいありますか。」

75-84歳

⇒「まったくなし」の割合が高い順





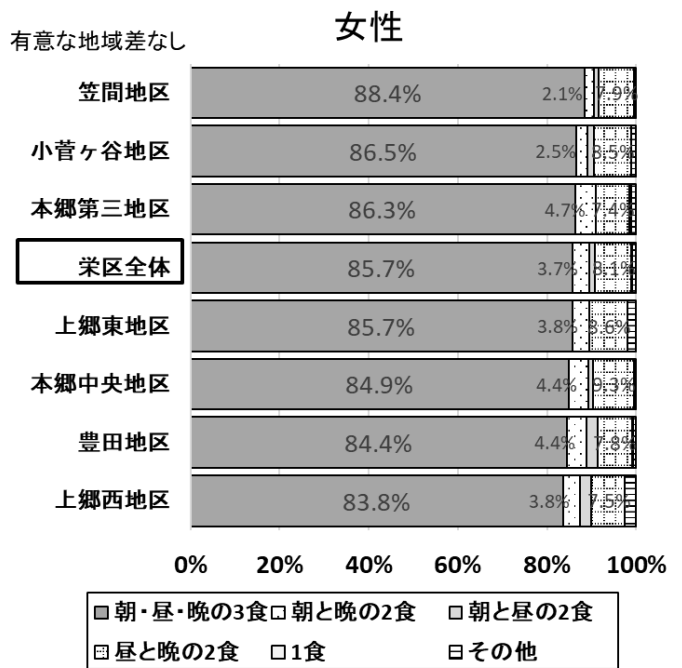
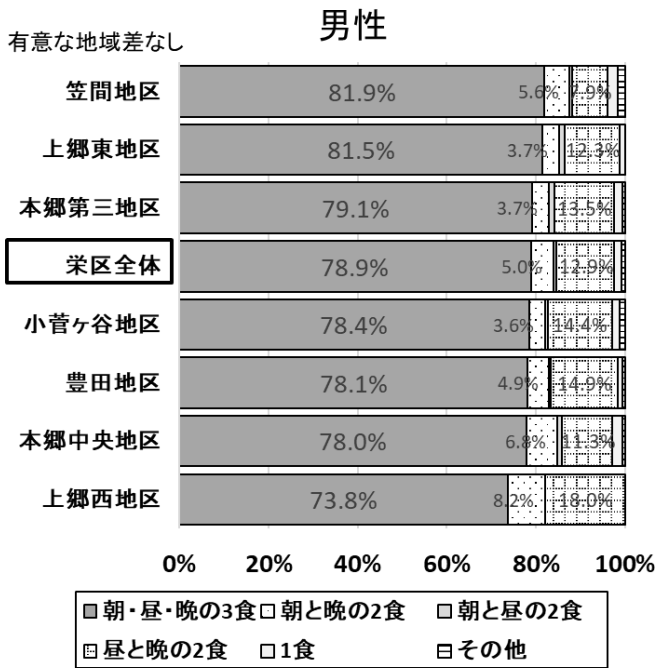
コメント：

問 28 の質問で、毎食 1 人で食事をする日（孤食の日数）が、1 週間に何日あるかを尋ねています。1 週間に 1 日以上孤食がある者の割合は、55-64 歳の男性で 56.5%、女性で 49.1%、65-84 歳の男性で 45.8%、女性で 42.7%あり、やや高い値を示しました。

いずれの年代においても、男女とも、有意な地域差はありませんでした。

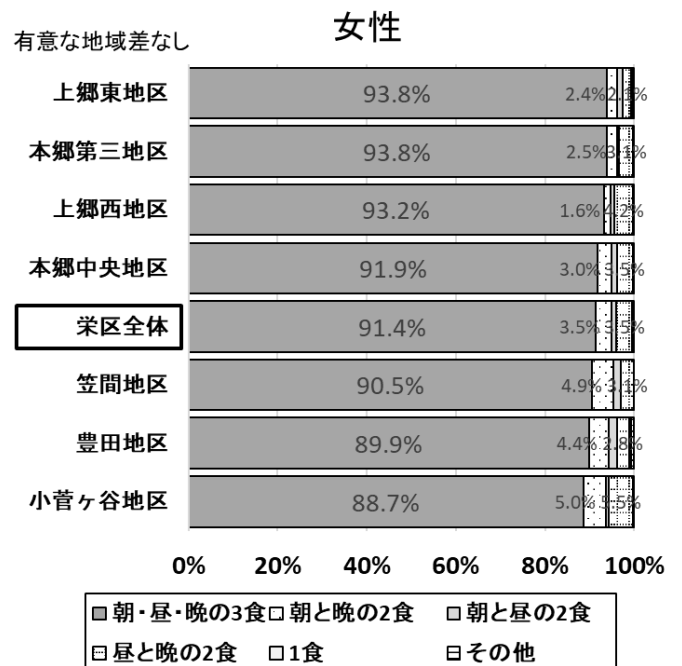
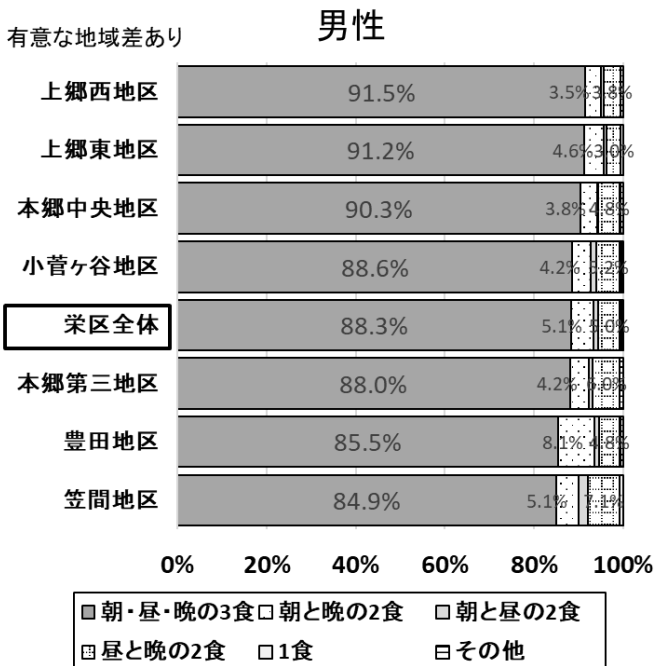
## 55-64歳

食事回数「1日の食事の回数は何回ですか。」  
 ⇒「朝・昼・晩の3食」の割合が高い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

食事回数「1日の食事の回数は何回ですか。」  
 ⇒「朝・昼・晩の3食」の割合が高い順

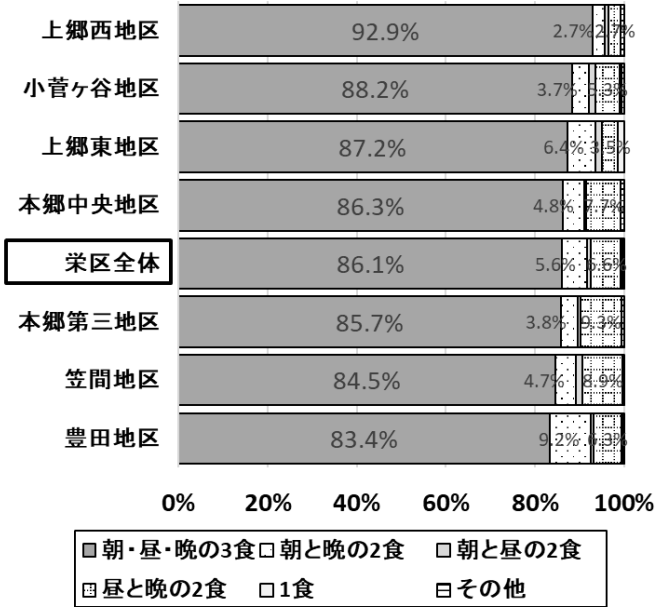


## 65-74歳

食事回数「1日の食事の回数は何回ですか。」  
 ⇒「朝・昼・晩の3食」の割合が高い順

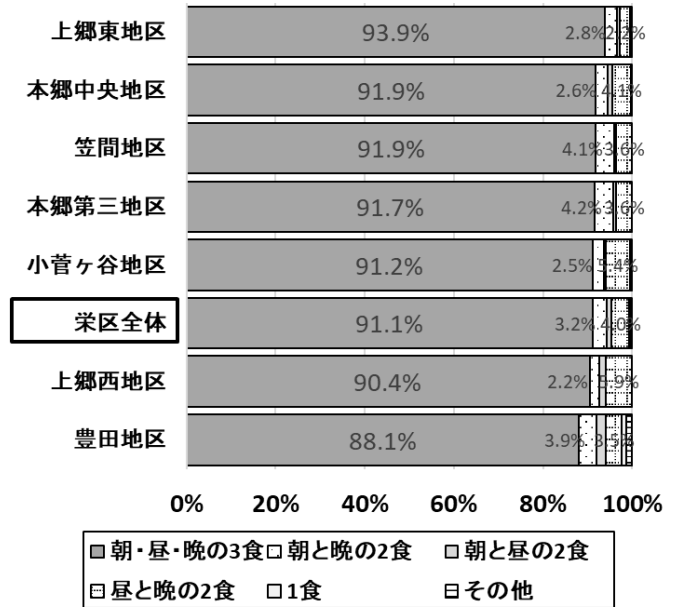
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

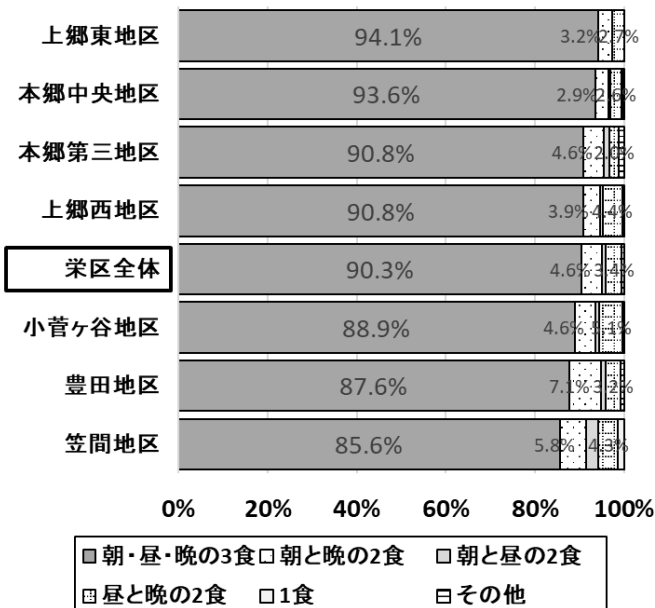


## 75-84歳

食事回数「1日の食事の回数は何回ですか。」  
 ⇒「朝・昼・晩の3食」の割合が高い順

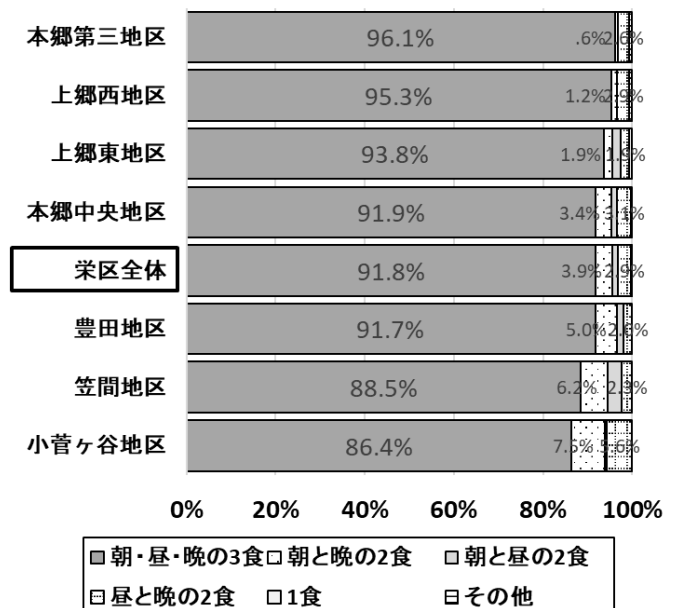
有意な地域差なし

男性



有意な地域差あり

女性



コメント：

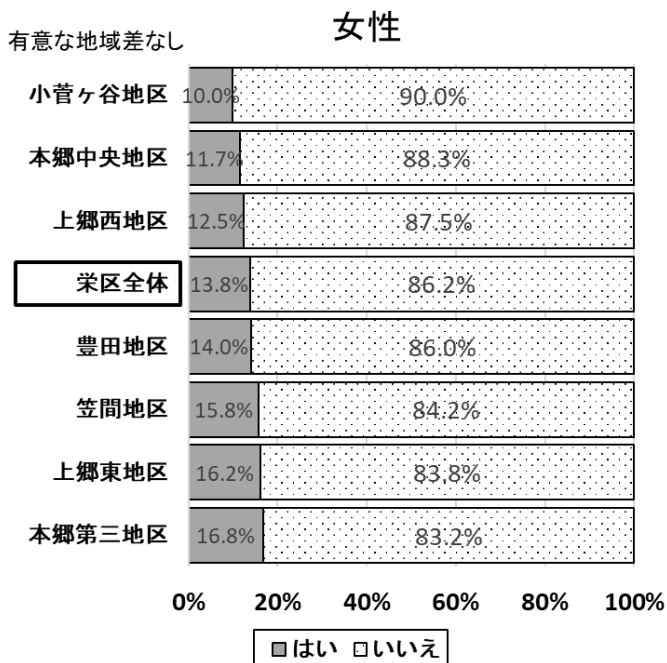
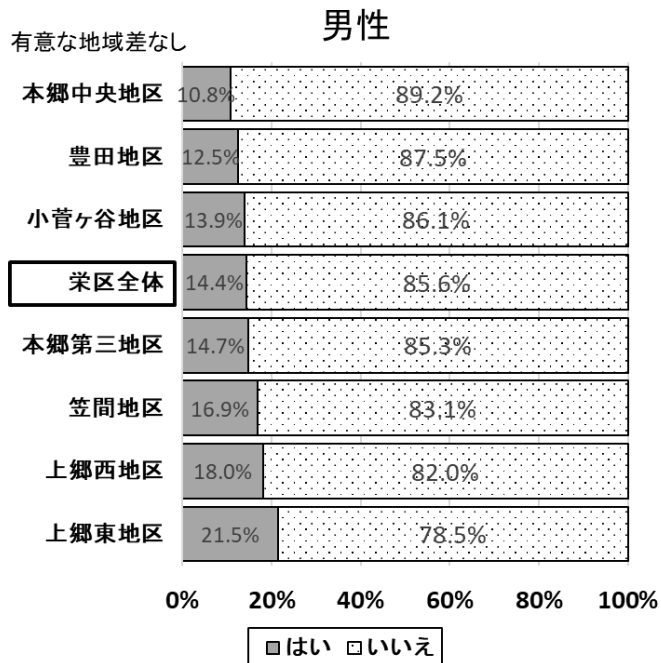
問 23 の質問で、1 日の食事パターンを尋ねています。

朝・昼・晩の 3 食をたべる人の割合は、55-64 歳の男性で 78.9%、女性で 85.7%、65-84 歳の男性で 88.3%、女性で 91.4%でした。特に、55-64 歳男性ではやや低い値を示しました。

年代別にみると、65-84 歳男性と 75-84 歳女性でのみ有意な地域差があり、**笠間地区**および**豊田地区**の 65-84 歳男性と、**笠間地区**および**小菅ヶ谷地区**の 75-84 歳女性では、朝・昼・晩の 3 食をたべる人の割合が比較的低値を示しました。

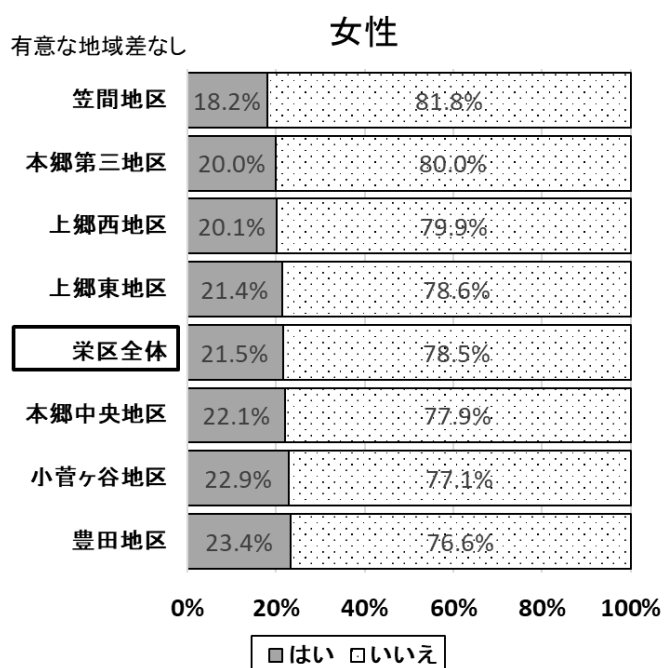
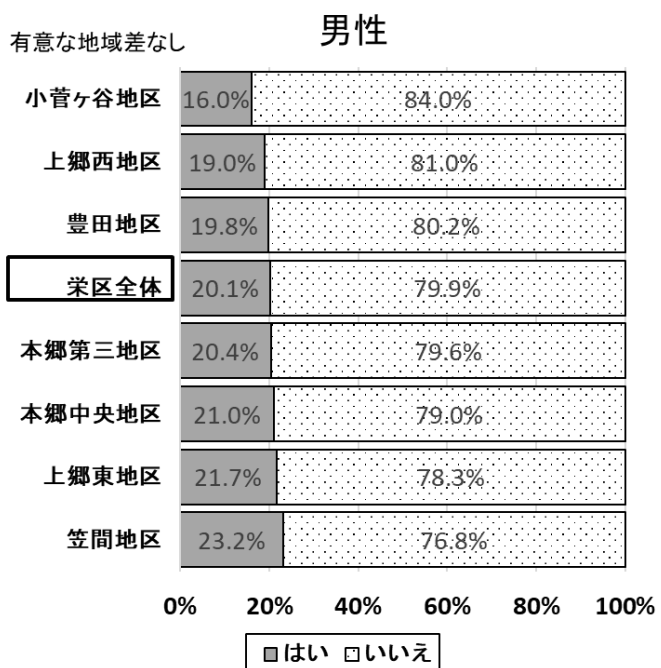
## 55-64歳

むせる「お茶や汁物でむせることがある。」  
 ⇒「はい」の割合が低い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

むせる「お茶や汁物でむせることがある。」  
 ⇒「はい」の割合が低い順

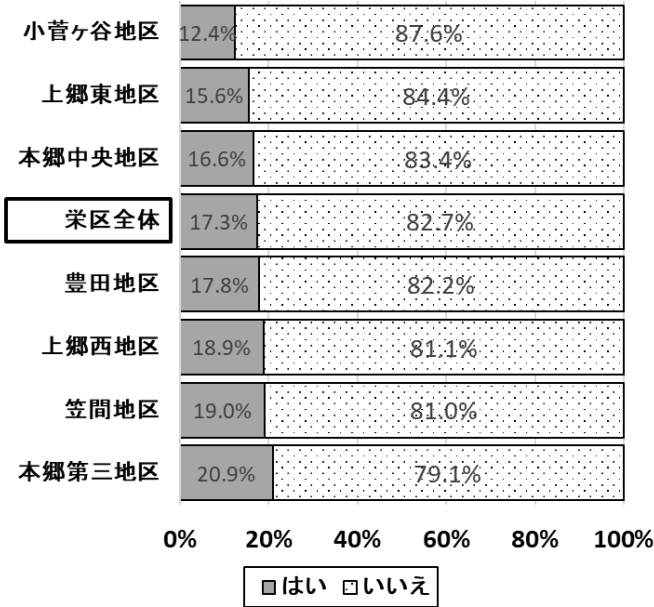


## 65-74歳

むせる「お茶や汁物でむせることがある。」  
 ⇒「はい」の割合が低い順

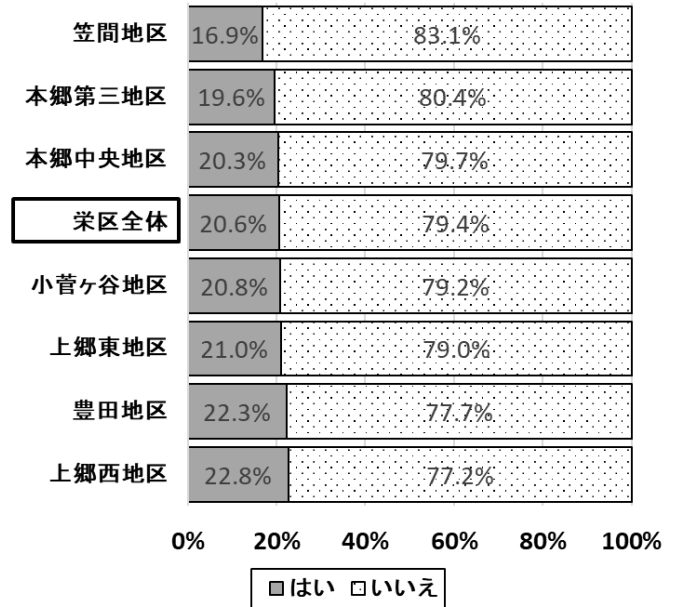
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

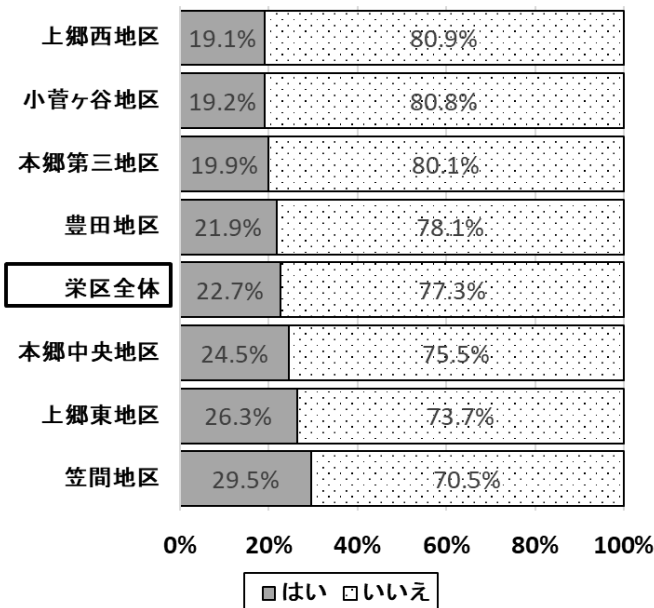


## 75-84歳

むせる「お茶や汁物でむせることがある。」  
 ⇒「はい」の割合が低い順

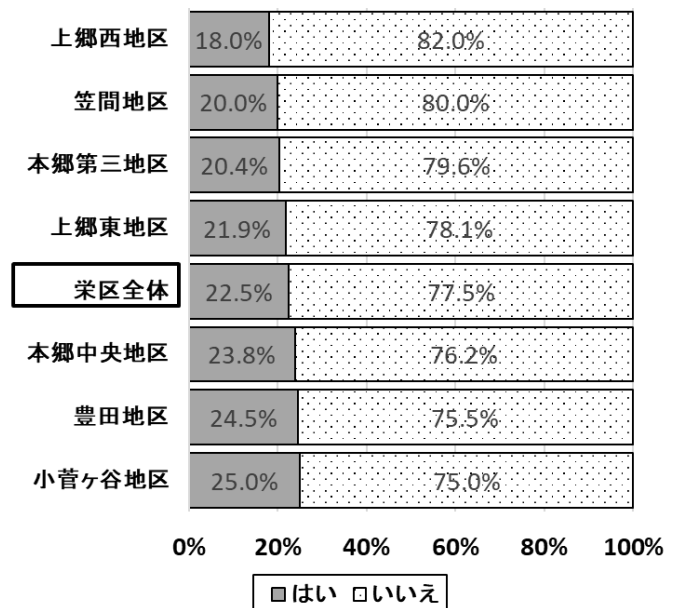
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性



コメント：

問 26 の質問で、お茶や汁物でむせることがあるかどうかを尋ねています。

「むせることがある」と回答した者の割合は、55-64 歳の男性で 14.4%、女性で 13.8%、65-84 歳の男性で 20.1%、女性で 21.5%でした。

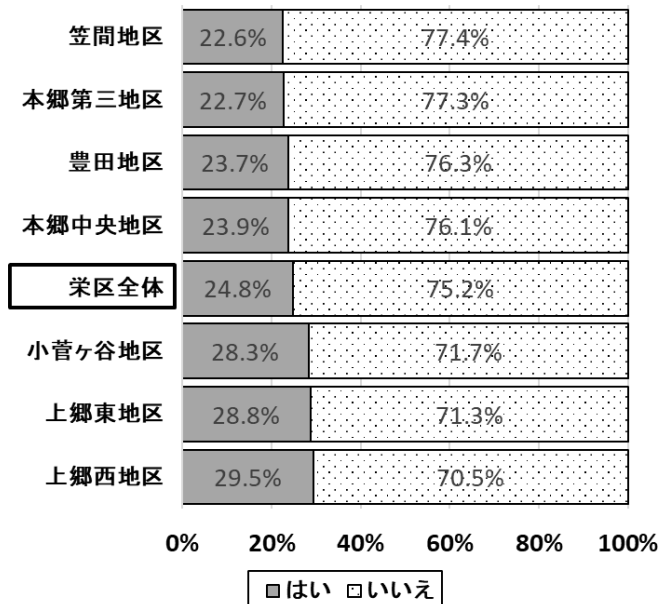
いずれの年代においても、男女とも有意な地域差はありませんでした。

## 55-64歳

義歯の使用「義歯を使用している。」  
 ⇒「はい」の割合が低い順

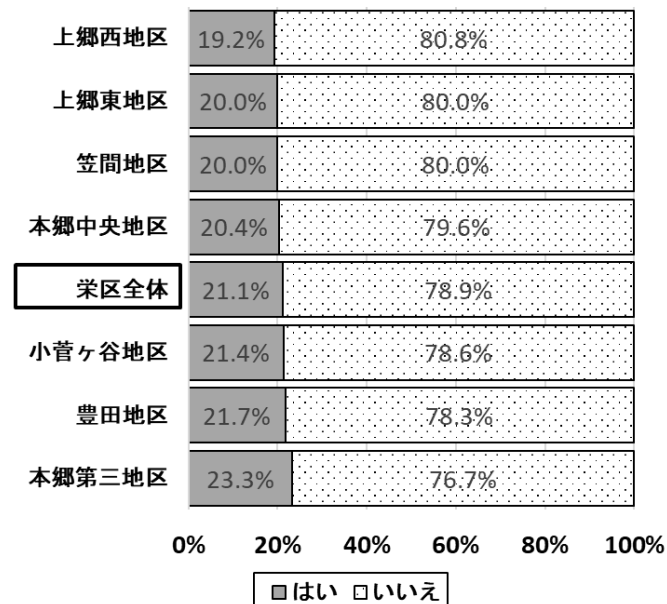
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

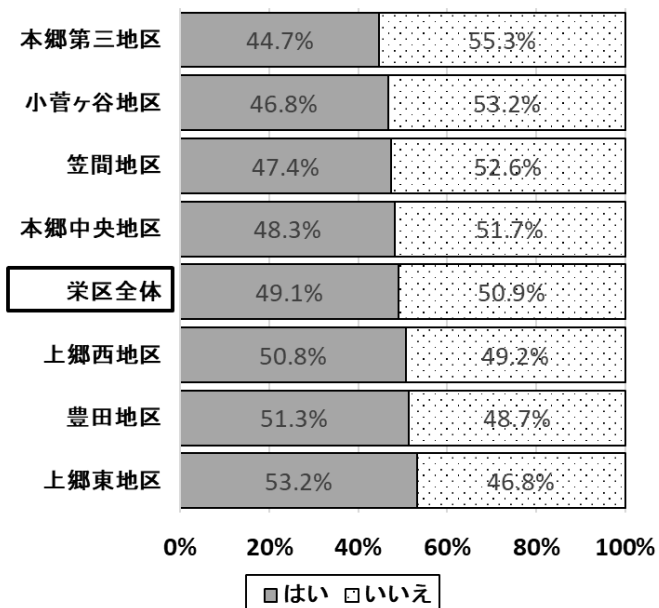


## 65-84歳 (高齢者全体)

義歯の使用「義歯を使用している。」  
 ⇒「はい」の割合が低い順

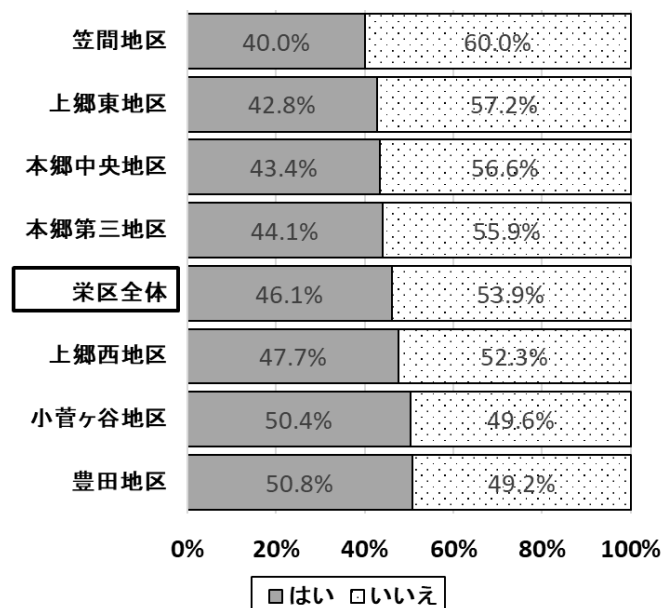
有意な地域差なし

男性



有意な地域差あり

女性



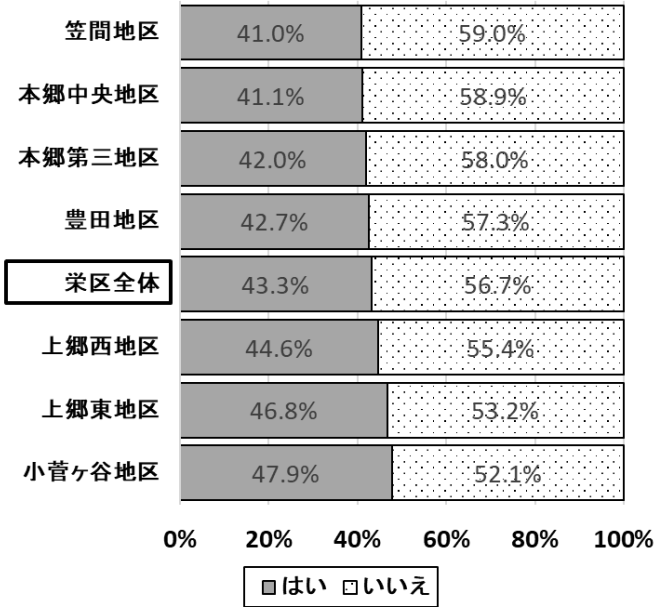


## 65-74歳

義歯の使用「義歯を使用している。」  
 ⇒「はい」の割合が低い順

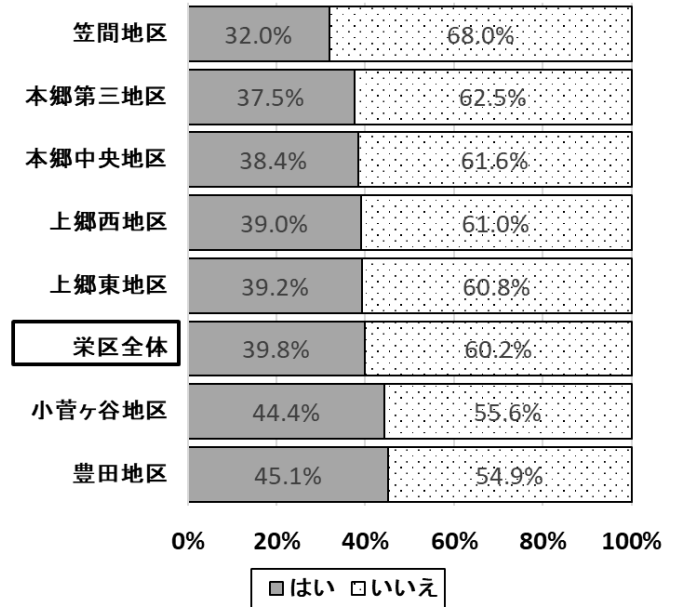
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

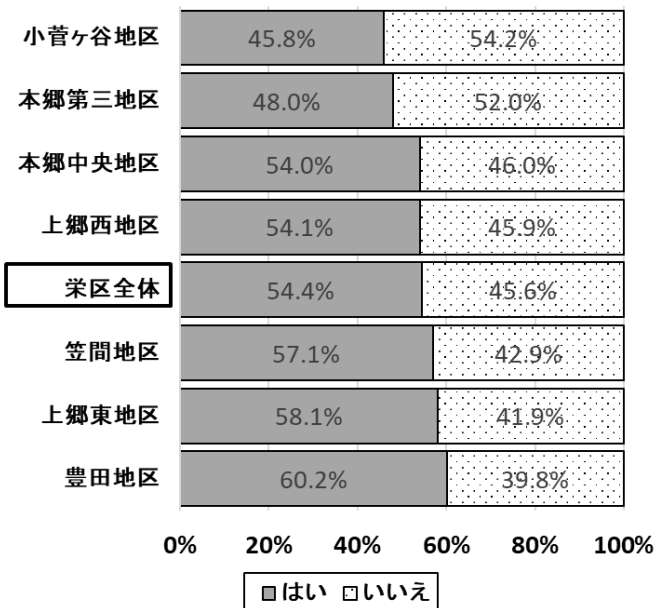


## 75-84歳

義歯の使用「義歯を使用している。」  
 ⇒「はい」の割合が低い順

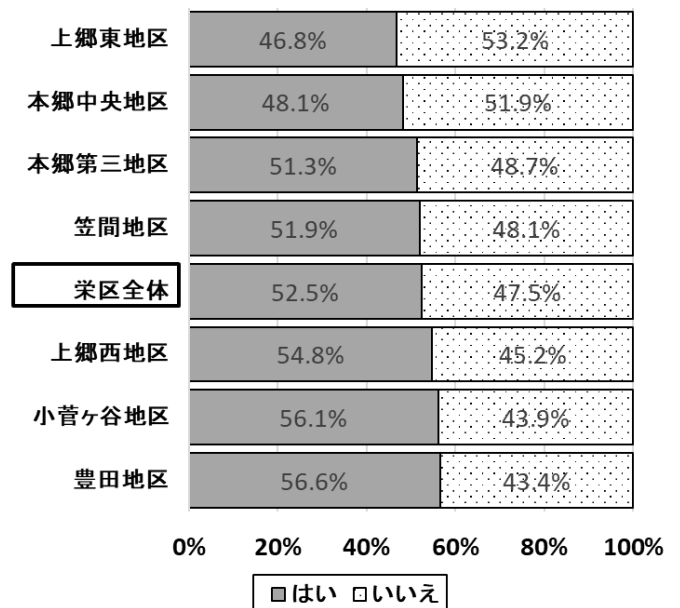
有意な地域差あり

男性



有意な地域差なし

女性



コメント：

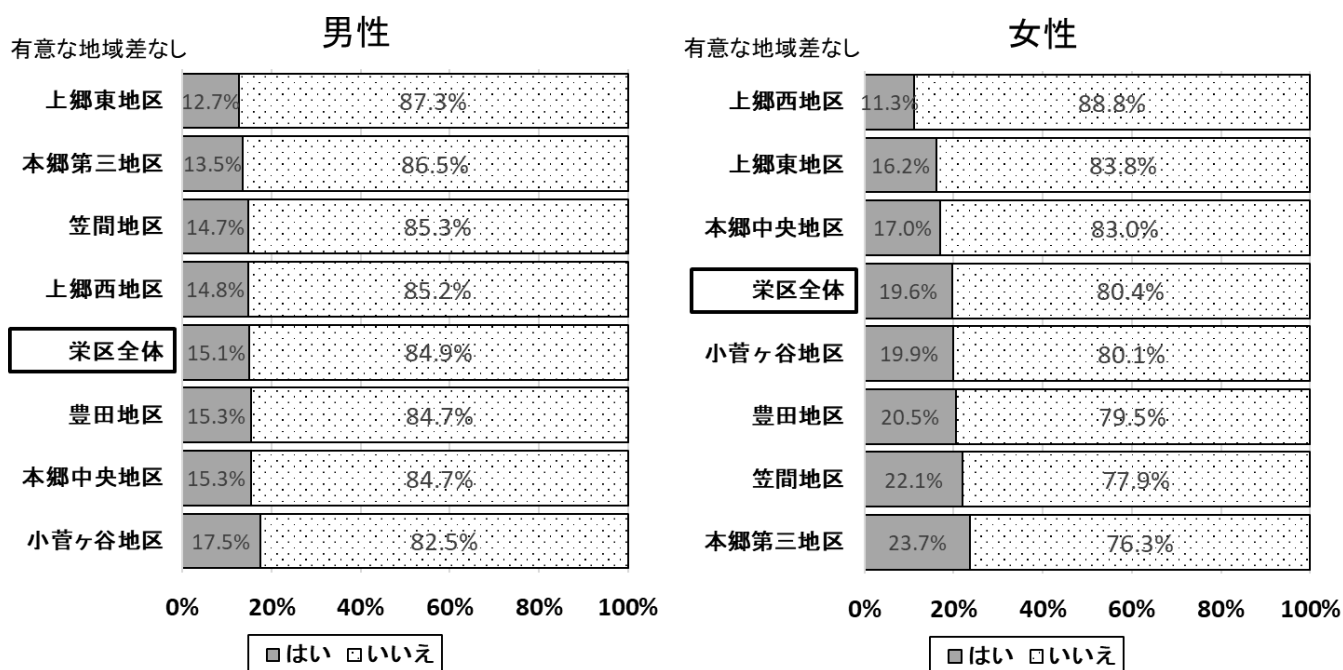
問 26 の質問で、義歯を使用しているかどうかを尋ねています。

「使用している」と回答した者の割合は、55-64 歳の男性で 24.8%、女性で 21.1%、65-84 歳の男性で 49.1%、女性で 46.1%でした。

65-84 歳女性と 75-84 歳男性では有意な地域差があり、**笠間地区**の 65-84 歳女性および**小菅ヶ谷地区**の 75-84 歳男性では、この割合が最も低値を示しました。また、**豊田地区**では、この割合が最も高値を示す傾向にありました。

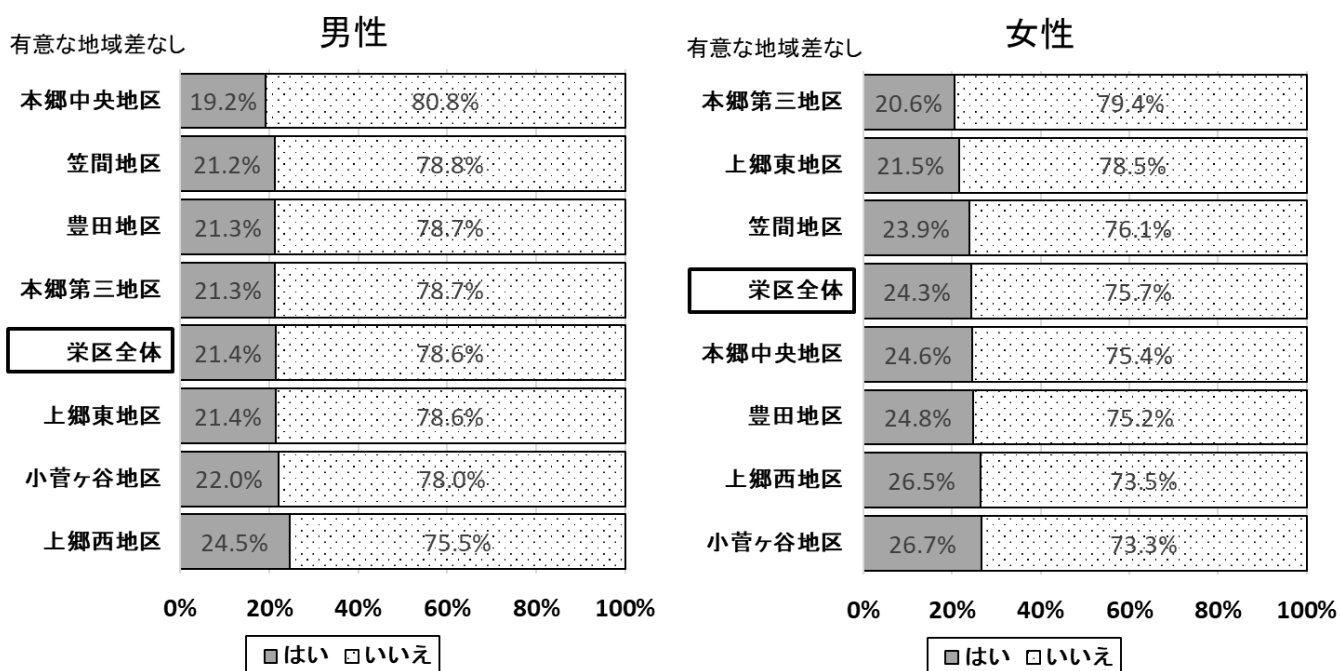
## 55-64歳

口の乾き「口の乾きが気になる。」  
 ⇒「はい」の割合が低い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

口の乾き「口の乾きが気になる。」  
 ⇒「はい」の割合が低い順

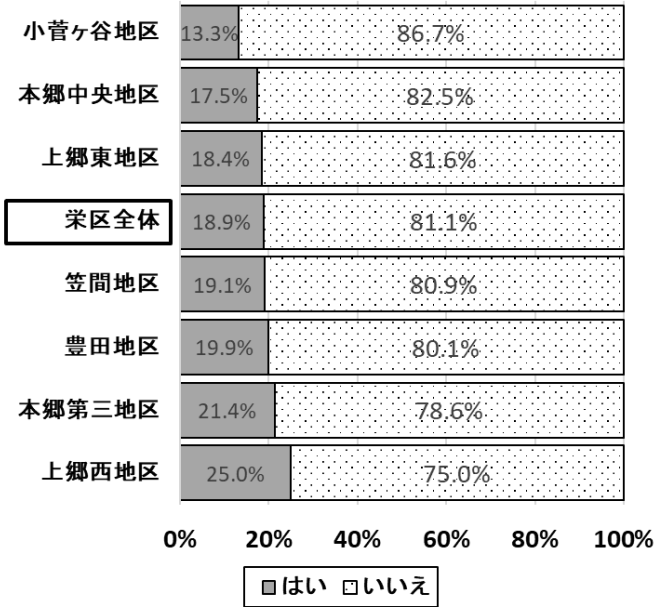


## 65-74歳

口の乾き「口の乾きが気になる。」  
 ⇒「はい」の割合が低い順

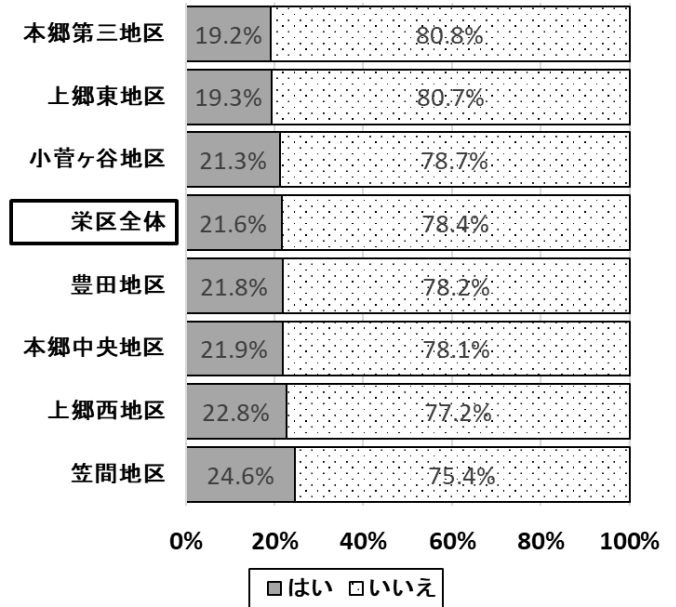
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

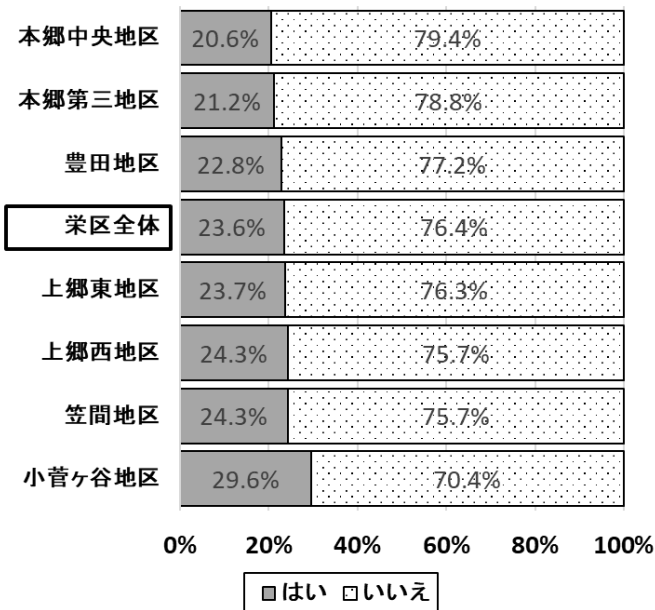


## 75-84歳

口の乾き「口の乾きが気になる。」  
 ⇒「はい」の割合が低い順

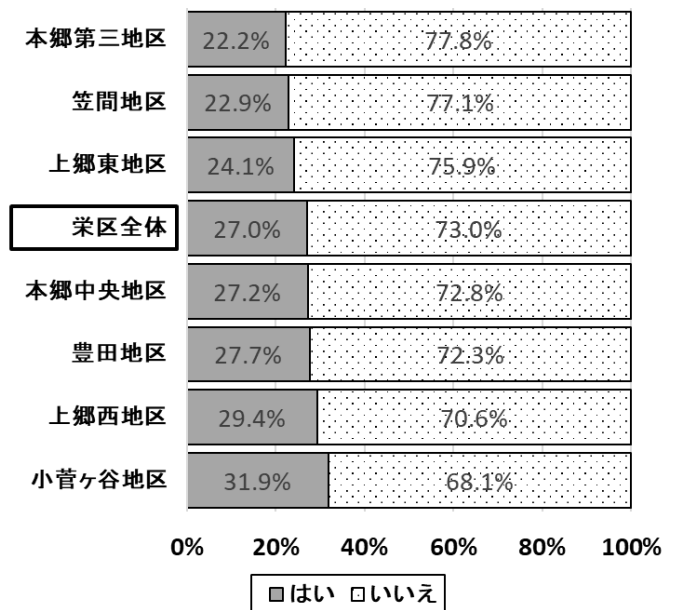
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性



コメント：

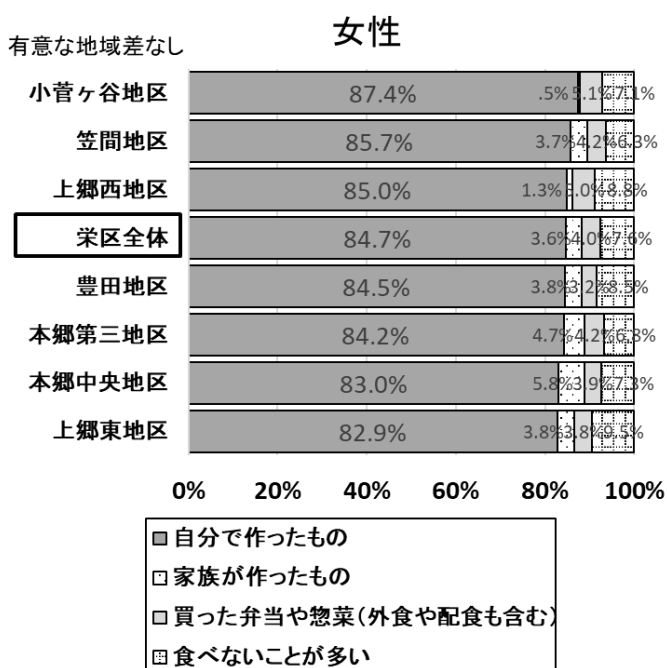
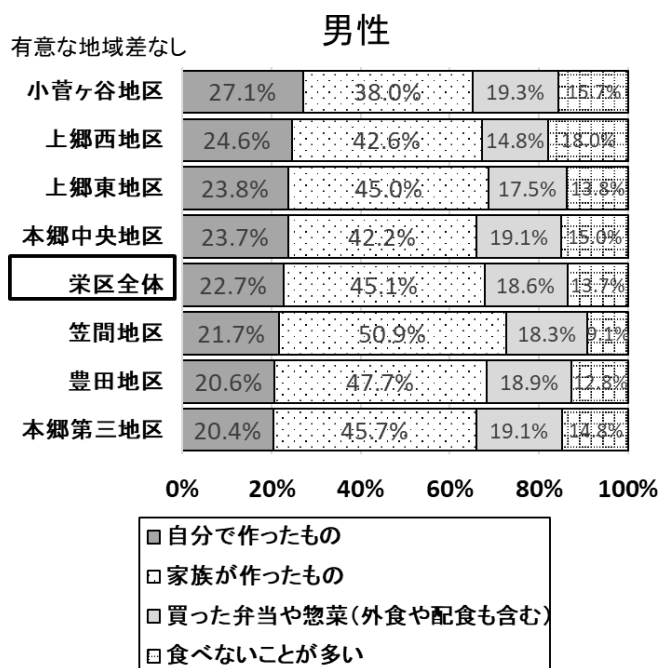
問 26 の質問で、口の渇きが気になるかどうかについて尋ねています。

「気になる」と回答した者の割合は、55-64 歳の男性で 15.1%、女性で 19.6%、65-84 歳の男性で 21.4%、女性で 24.3%でした。

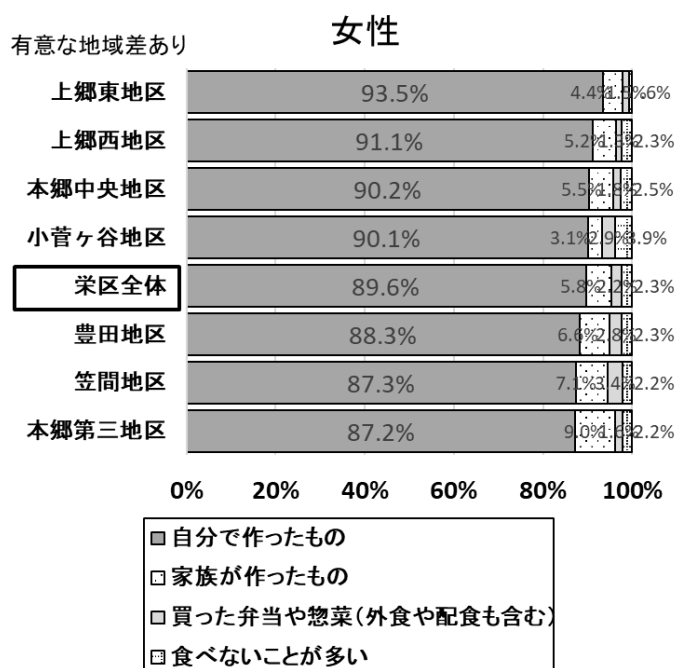
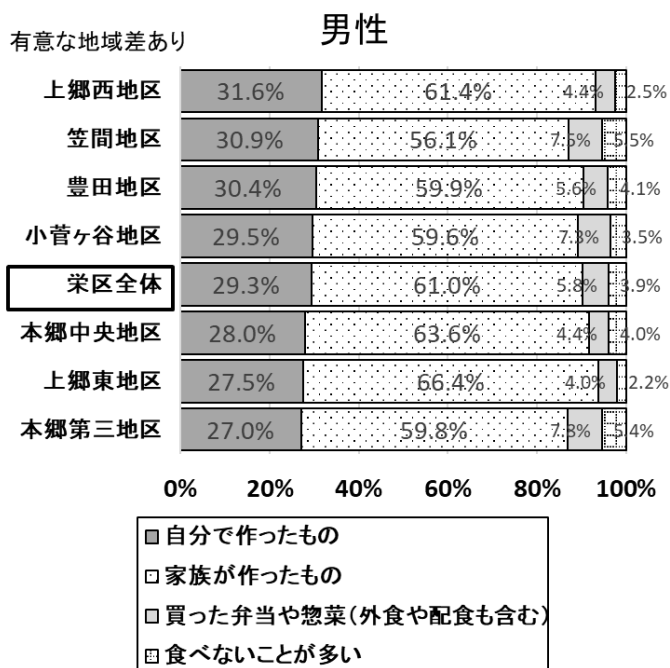
いずれの年代においても、男女とも有意な地域差はありませんでした。



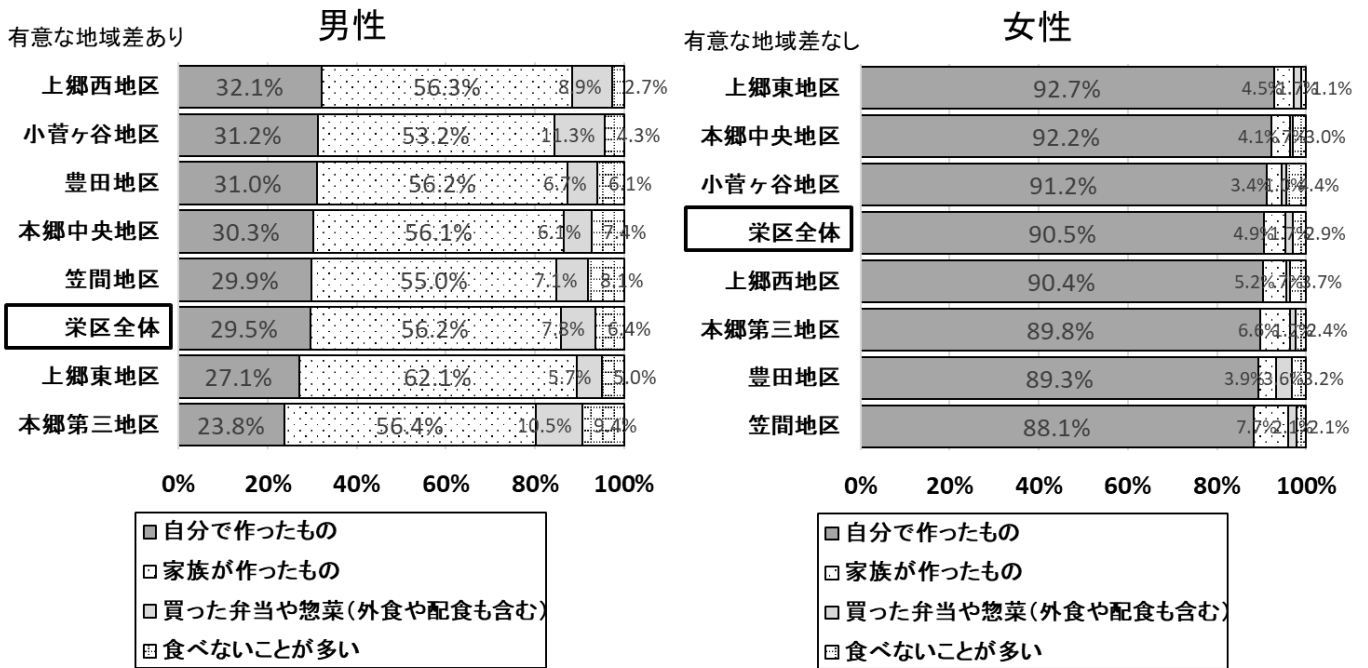
喫食状況(朝)「普段の食事はどのようなものを食べるが多いですか。」  
**55-64歳** →「自分で作ったもの」の割合が高い順



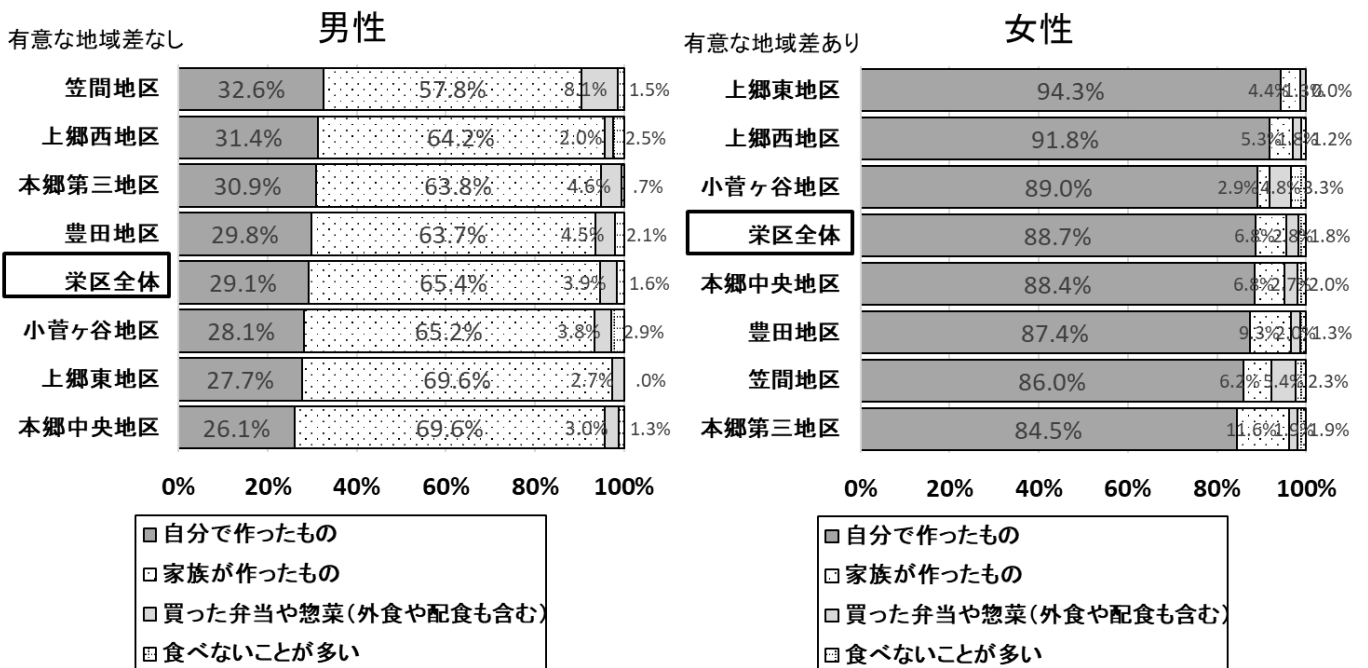
喫食状況(朝)「普段の食事はどのようなものを食べるが多いですか。」  
**65-84歳** (高齢者全体) →「自分で作ったもの」の割合が高い順



喫食状況(朝)「普段の食事はどのようなものを食べるが多いですか。」  
**65-74歳** →「自分で作ったもの」の割合が高い順

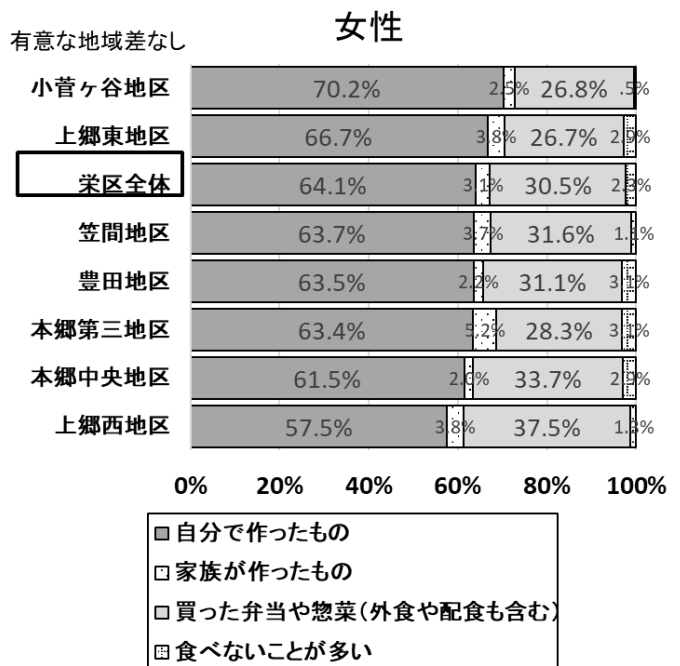
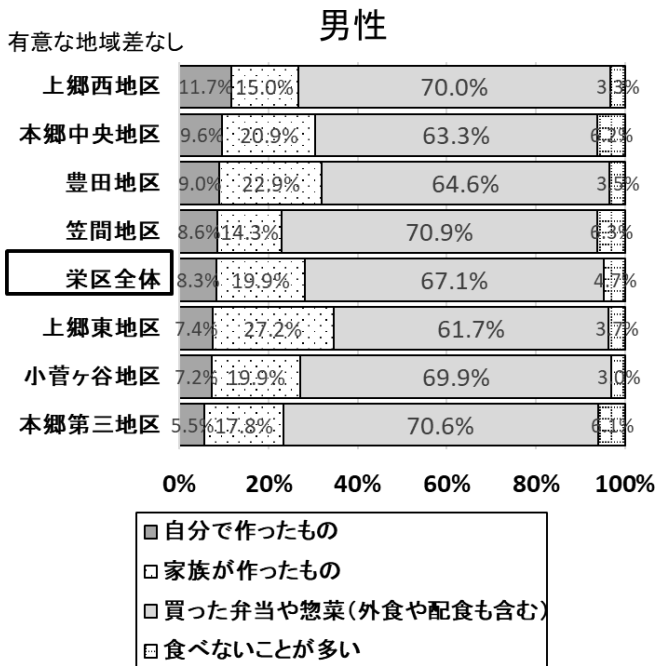


喫食状況(朝)「普段の食事はどのようなものを食べるが多いですか。」  
**75-84歳** →「自分で作ったもの」の割合が高い順

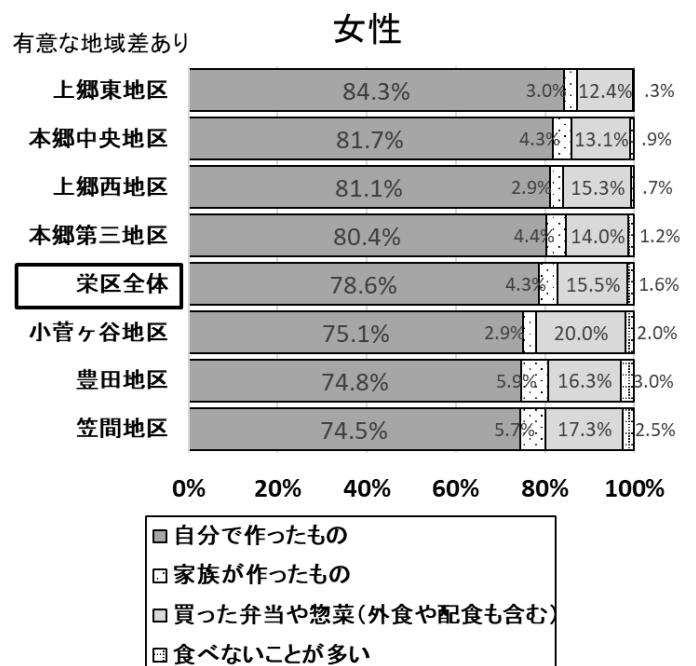
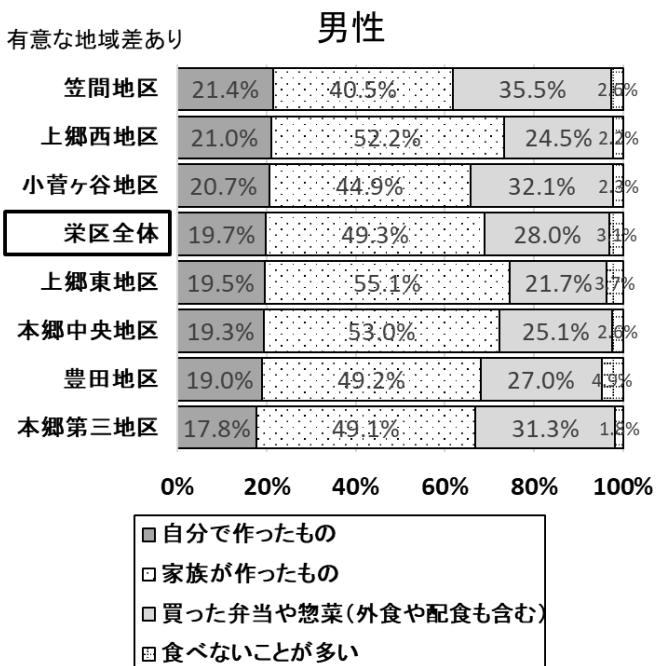




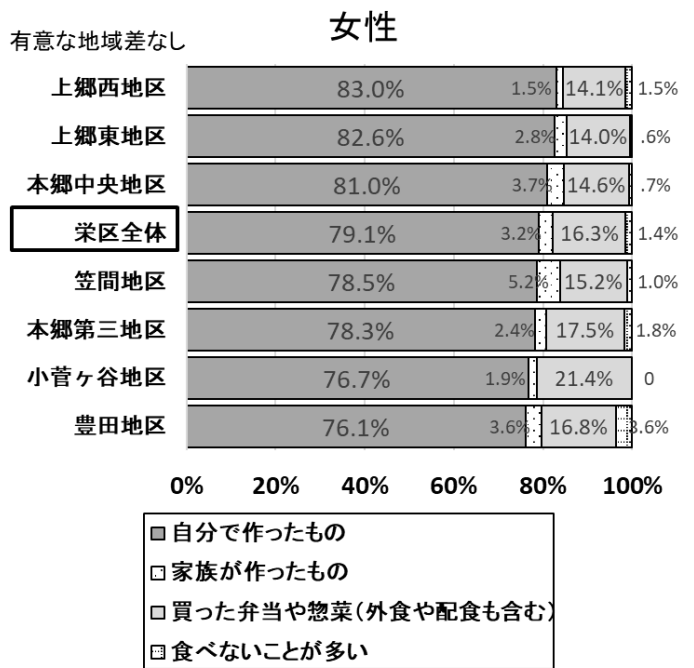
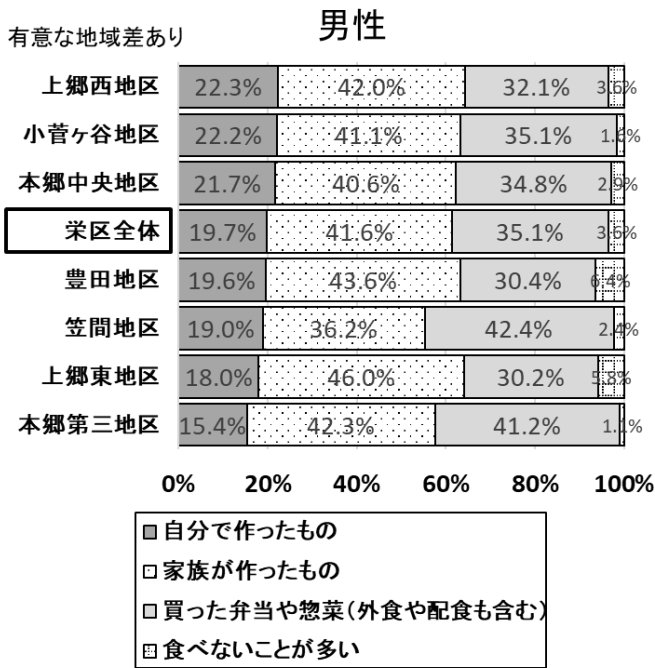
喫食状況(昼)「普段の食事はどのようなものを食べるが多いですか。」  
**55-64歳** →「自分で作ったもの」の割合が高い順



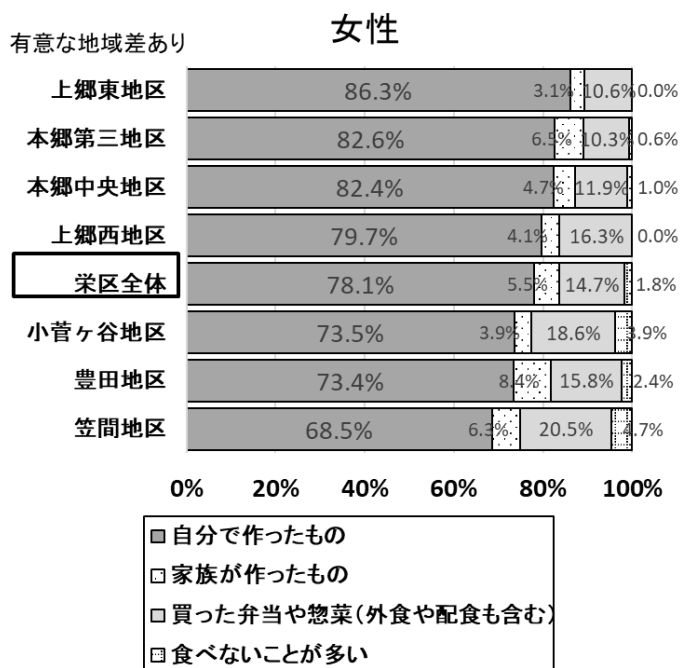
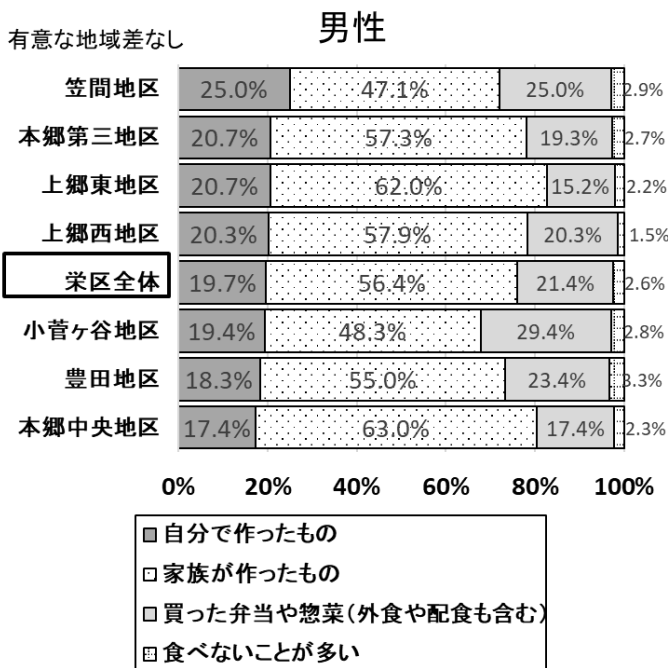
喫食状況(昼)「普段の食事はどのようなものを食べるが多いですか。」  
**65-84歳 (高齢者全体)** →「自分で作ったもの」の割合が高い順



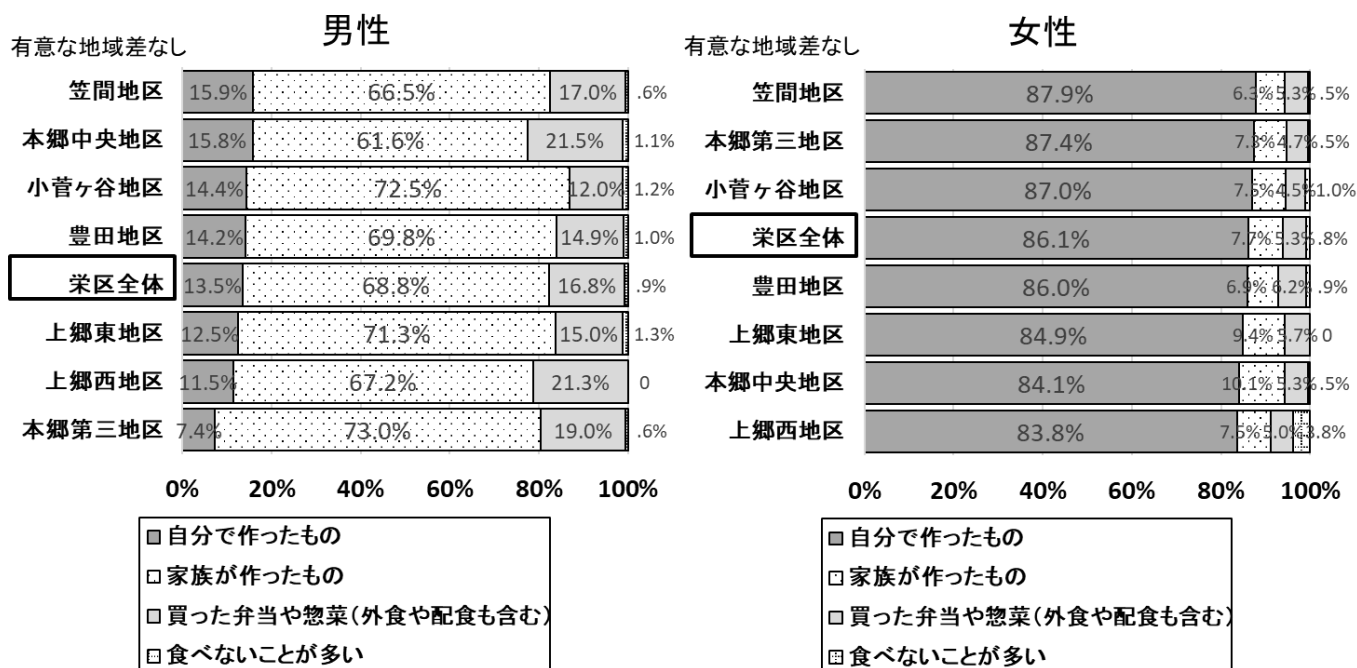
喫食状況(昼)「普段の食事はどのようなものを食べるが多いですか。」  
**65-74歳** →「自分で作ったもの」の割合が高い順



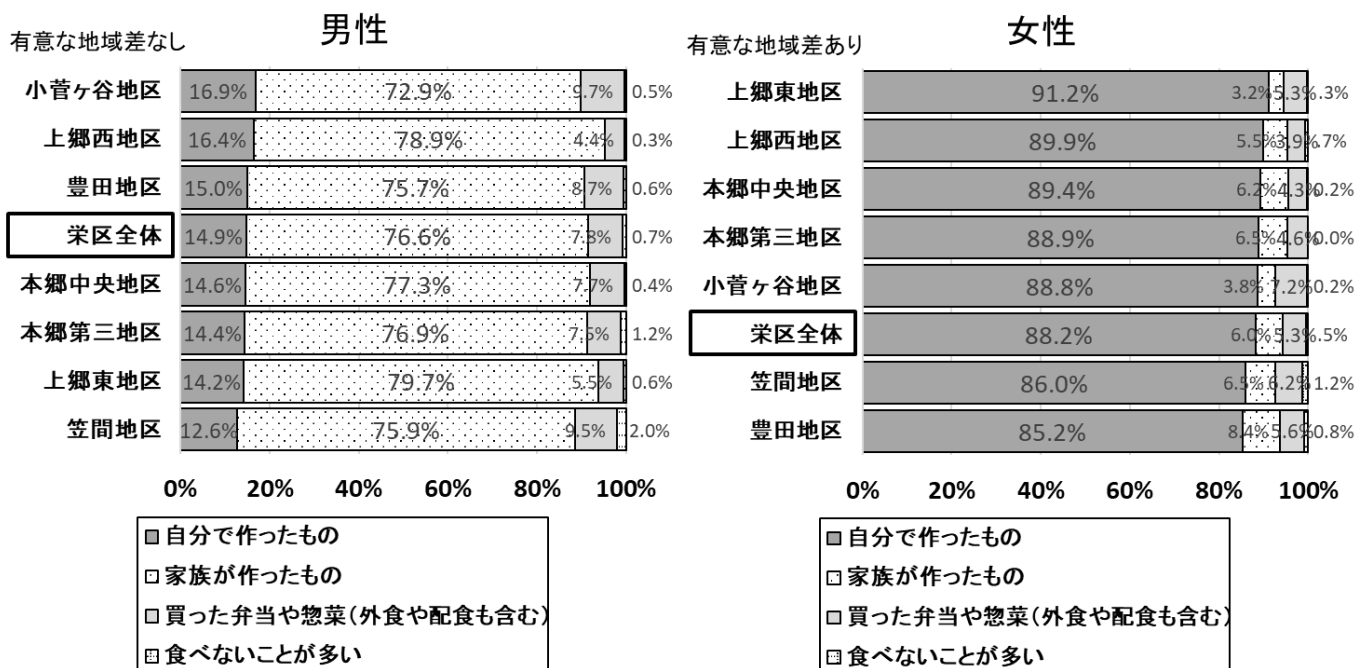
喫食状況(昼)「普段の食事はどのようなものを食べるが多いですか。」  
**75-84歳** →「自分で作ったもの」の割合が高い順



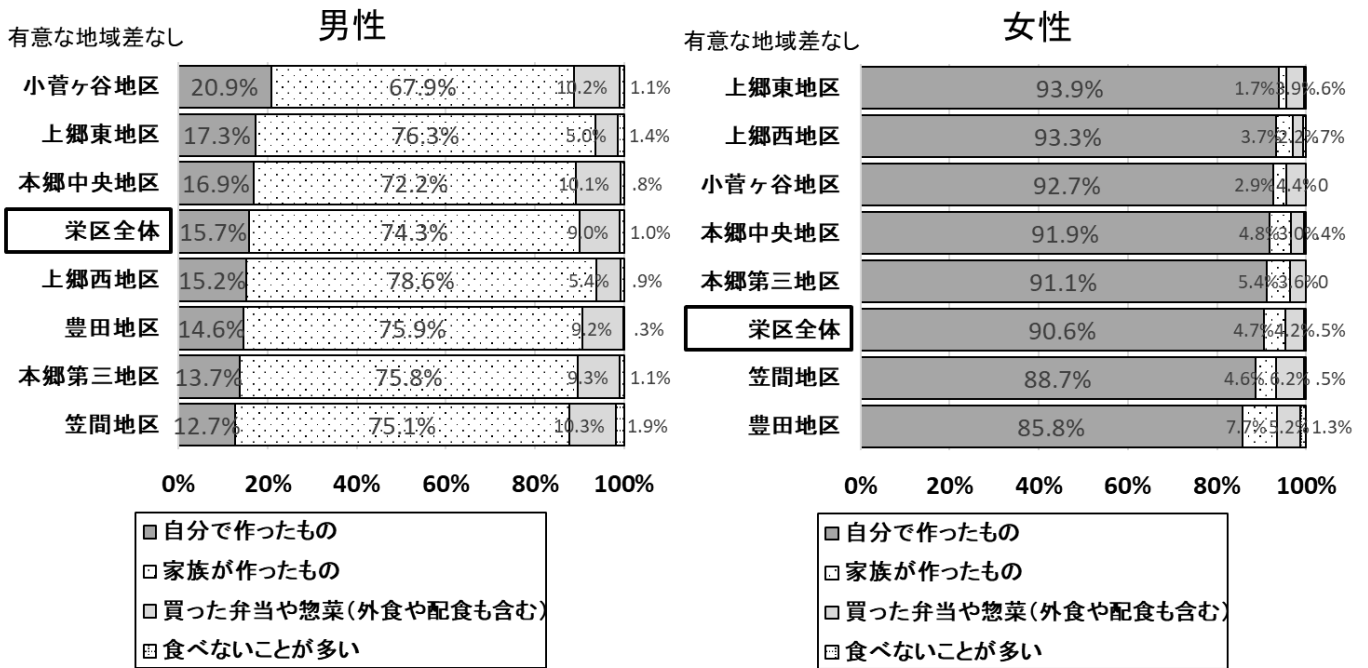
喫食状況(夜)「普段の食事はどのようなものを食べることが多いですか。」  
**55-64歳** →「自分で作ったもの」の割合が高い順



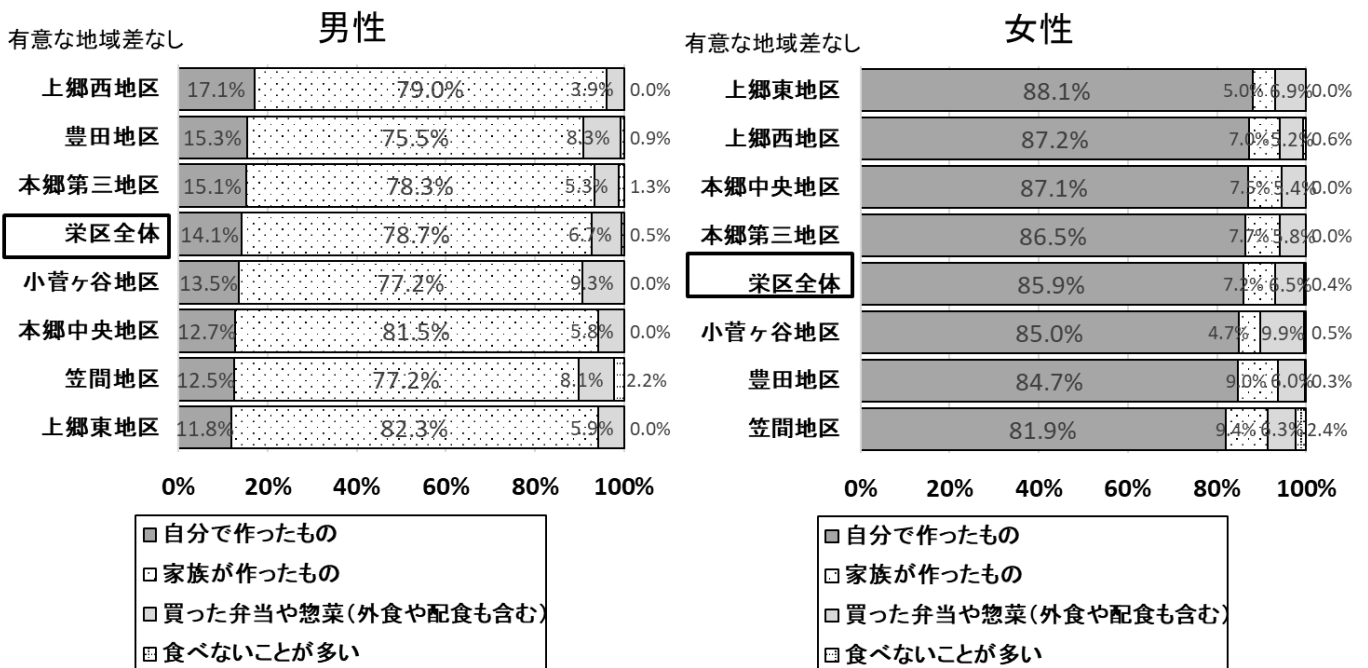
喫食状況(夜)「普段の食事はどのようなものを食べることが多いですか。」  
**65-84歳** (高齢者全体) →「自分で作ったもの」の割合が高い順



喫食状況(夜)「普段の食事はどのようなものを食べるが多いですか。」  
**65-74歳** →「自分で作ったもの」の割合が高い順



喫食状況(夜)「普段の食事はどのようなものを食べるが多いですか。」  
**75-84歳** →「自分で作ったもの」の割合が高い順



コメント：

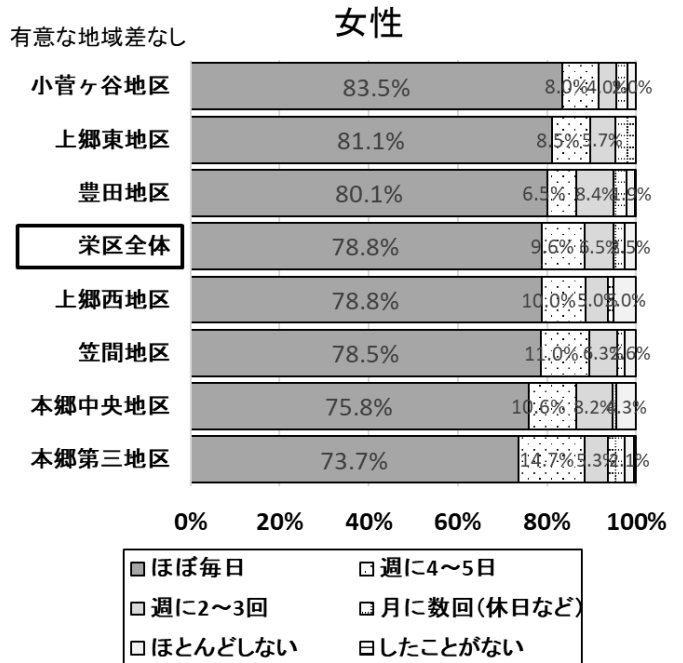
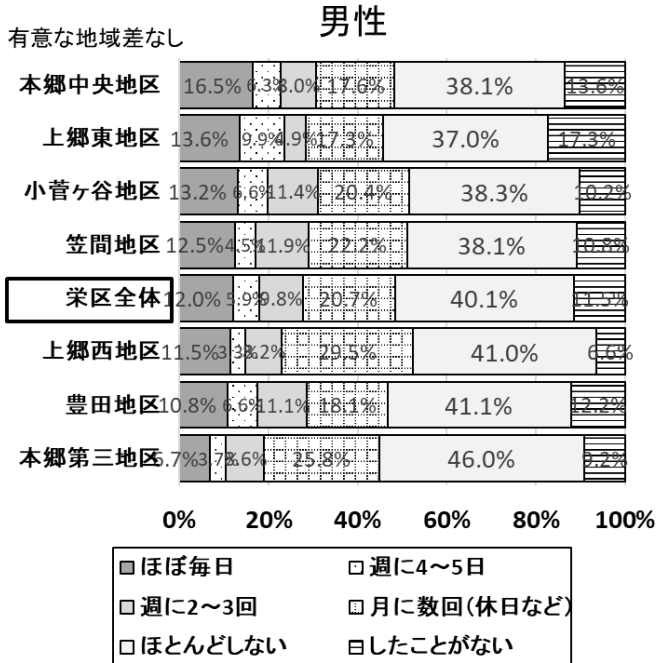
問 25 の質問で、普段の食事に関する喫食状況を朝・昼・夜それぞれについて尋ねています。

朝食について、「自分で作ったものを食べる」者の割合は、55-64 歳の男性で 22.7%、女性で 84.7%、65-84 歳の男性で 29.3%、女性で 89.6%でした。昼食については、55-64 歳の男性で 8.3%、女性で 64.1%、65-84 歳の男性で 19.7%、女性で 78.6%でした。夕食については、55-64 歳の男性で 13.5%、女性で 86.1%、65-84 歳の男性で 14.9%、女性で 88.2%でした。朝・昼・夜いずれにおいても有意かつ顕著な性差がみられました。

朝・昼・夜いずれにおいても、55-64 歳では男女とも有意な地域差がありませんでした。一方、65-84 歳では男女とも有意な地域差があり、高齢者の喫食状況は地域によってばらつきがあることが明らかとなりました。特に、**上郷東地区**の 65-84 歳女性では、朝・昼・夜いずれにおいても「自分で作ったものを食べる」者の割合が一貫して最も高値を示しました。

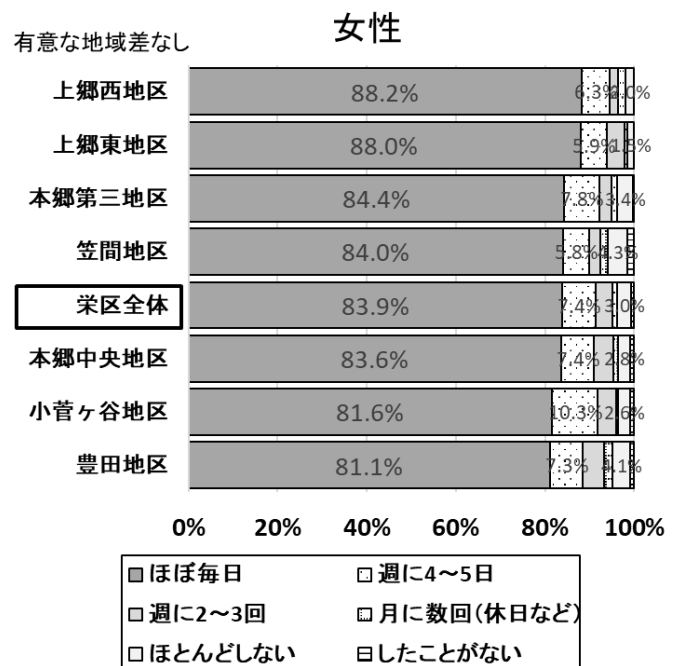
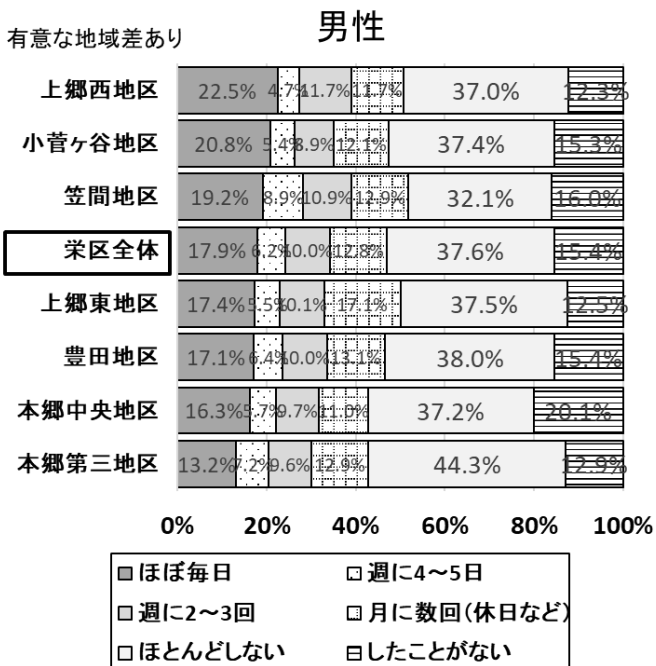
## 55-64歳

料理頻度「どれくらいの頻度で料理をしますか。」  
 →「ほぼ毎日」の割合が高い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

料理頻度「どれくらいの頻度で料理をしますか。」  
 →「ほぼ毎日」の割合が高い順



## 65-74歳

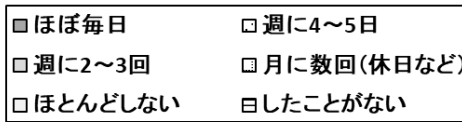
料理頻度「どれくらいの頻度で料理をしますか。」  
 →「ほぼ毎日」の割合が高い順

有意な地域差なし

男性



0% 20% 40% 60% 80% 100%

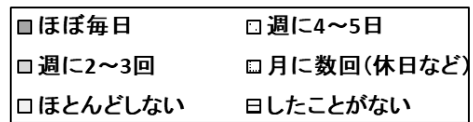


有意な地域差なし

女性



0% 20% 40% 60% 80% 100%



## 75-84歳

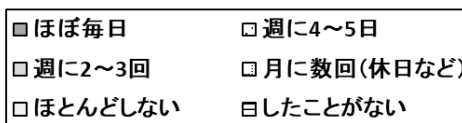
料理頻度「どれくらいの頻度で料理をしますか。」  
 →「ほぼ毎日」の割合が高い順

有意な地域差なし

男性

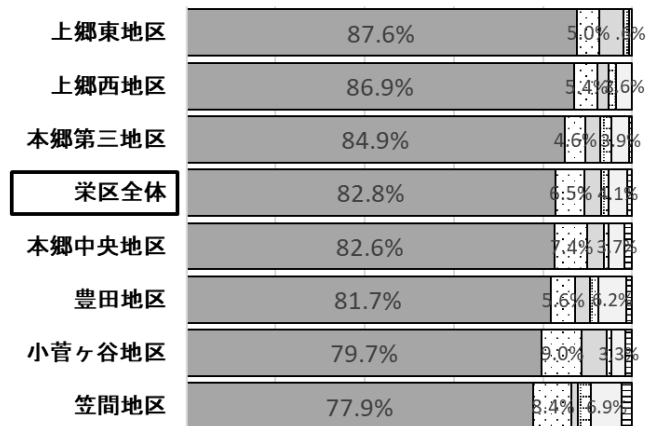


0% 20% 40% 60% 80% 100%

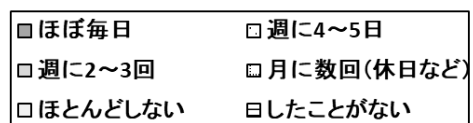


有意な地域差なし

女性



0% 20% 40% 60% 80% 100%



問 29 の質問で、料理の頻度について尋ねています。

「ほぼ毎日」料理する者の割合は、55-64 歳の男性で 12.0%、女性で 78.8%、65-84 歳の男性で 17.9%、女性で 83.9%でした。

喫食状況の結果同様、55-64 歳では男女とも有意な地域差がありませんでした。65-84 歳男性でのみ有意な地域差があり、男性の料理頻度には、地区間で大きなばらつきがみられました。

特に、上郷西地区の 65-84 歳男性では、毎日料理する者の割合が最も高値を示しました。

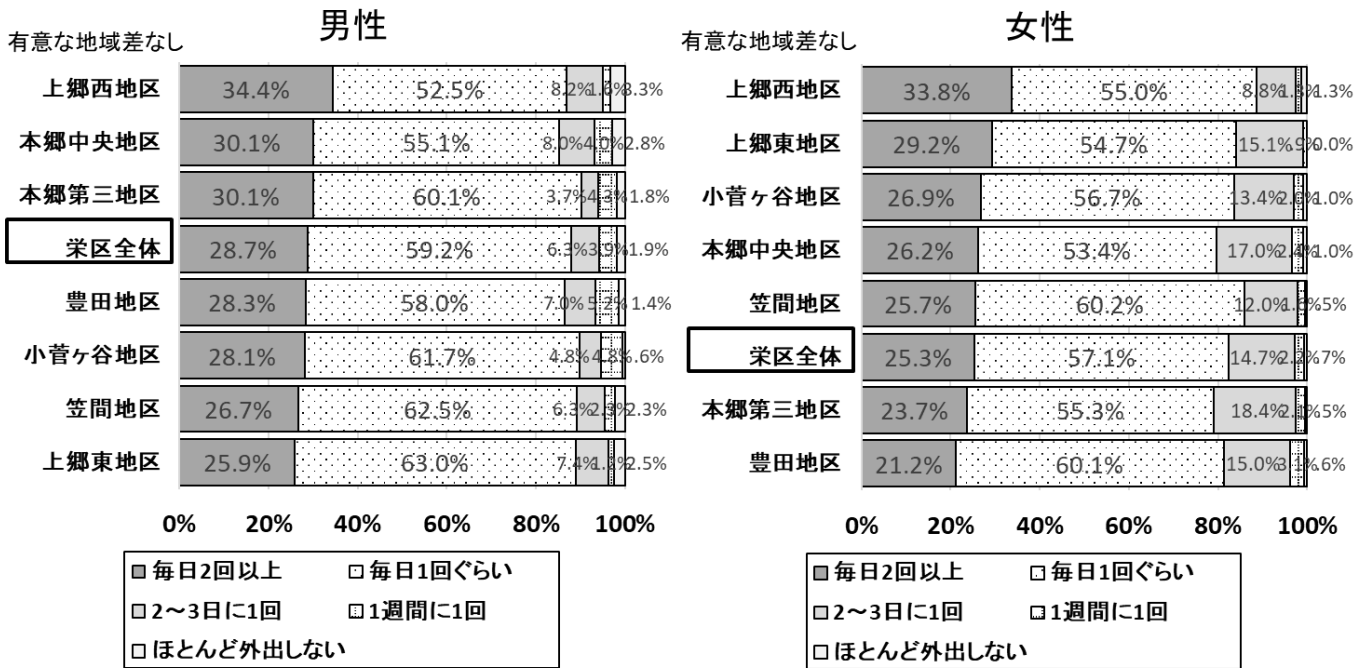


## 社会参加・外出について

55-64歳

外出頻度「ふだん、家の外に出る頻度はどれくらいですか。」

⇒「毎日2回以上」の割合が高い順

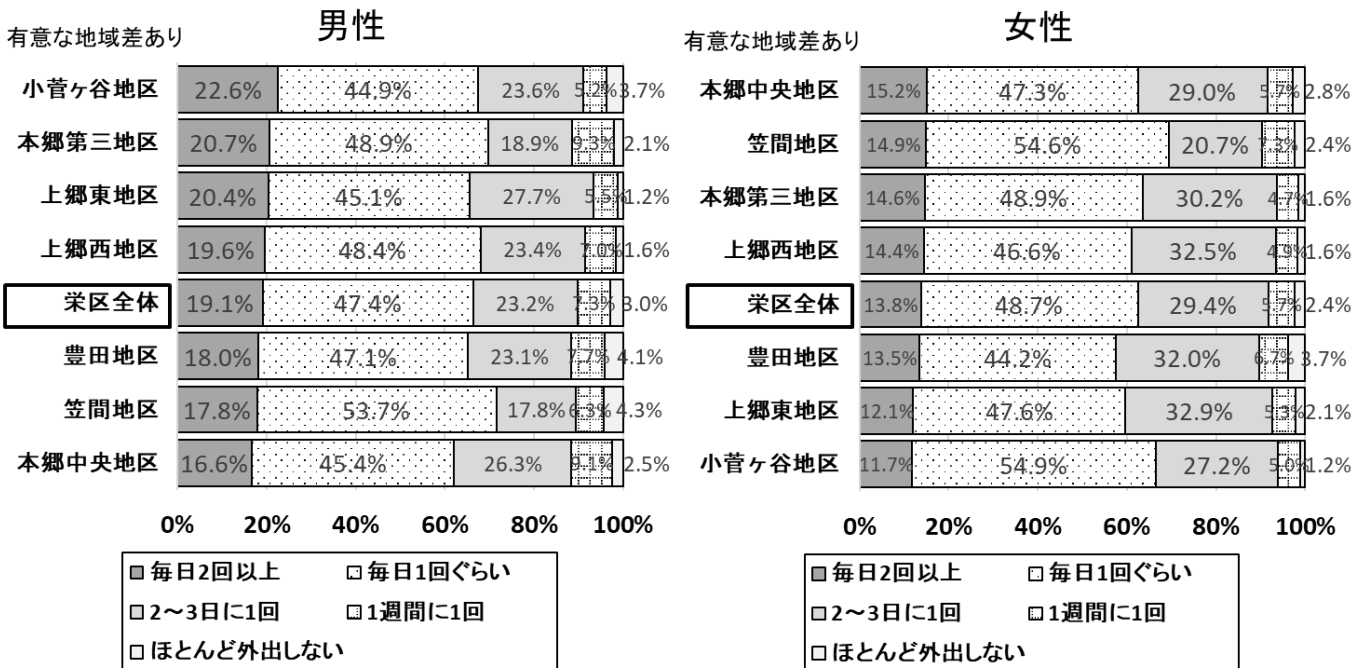


65-84歳

外出頻度「ふだん、家の外に出る頻度はどれくらいですか。」

(高齢者全体)

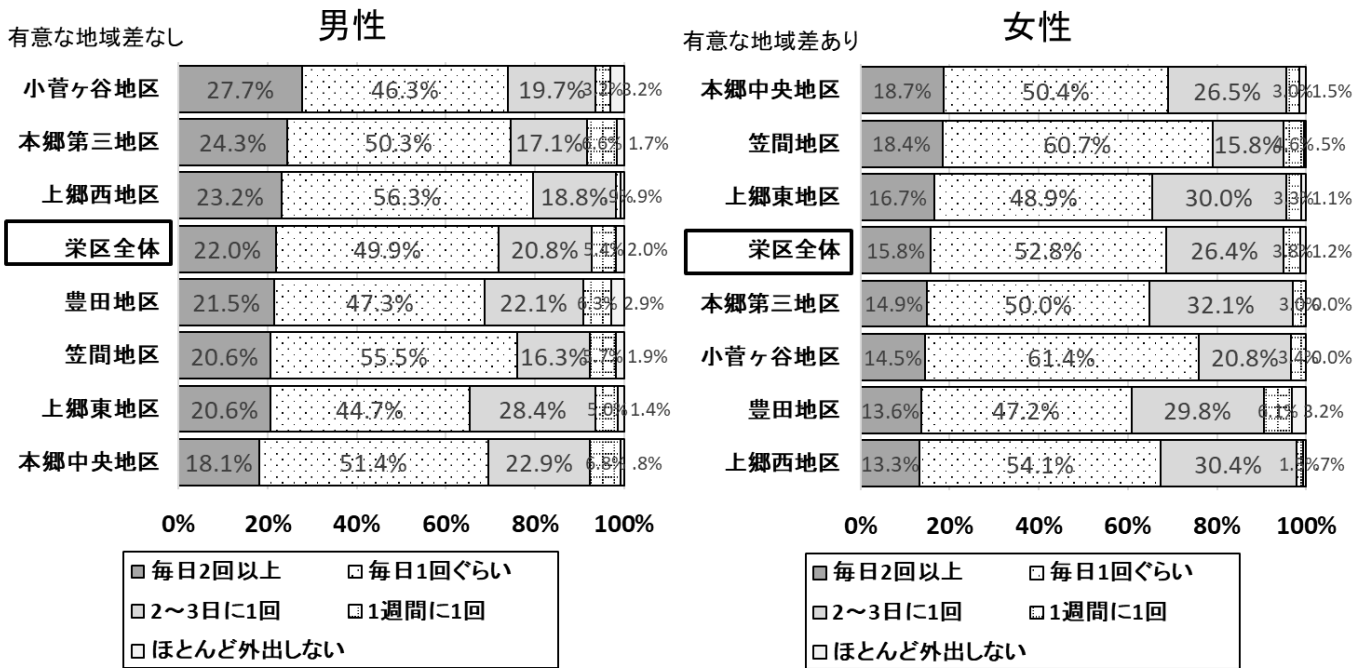
⇒「毎日2回以上」の割合が高い順



65-74歳

外出頻度「ふだん、家の外に出る頻度はどれくらいですか。」

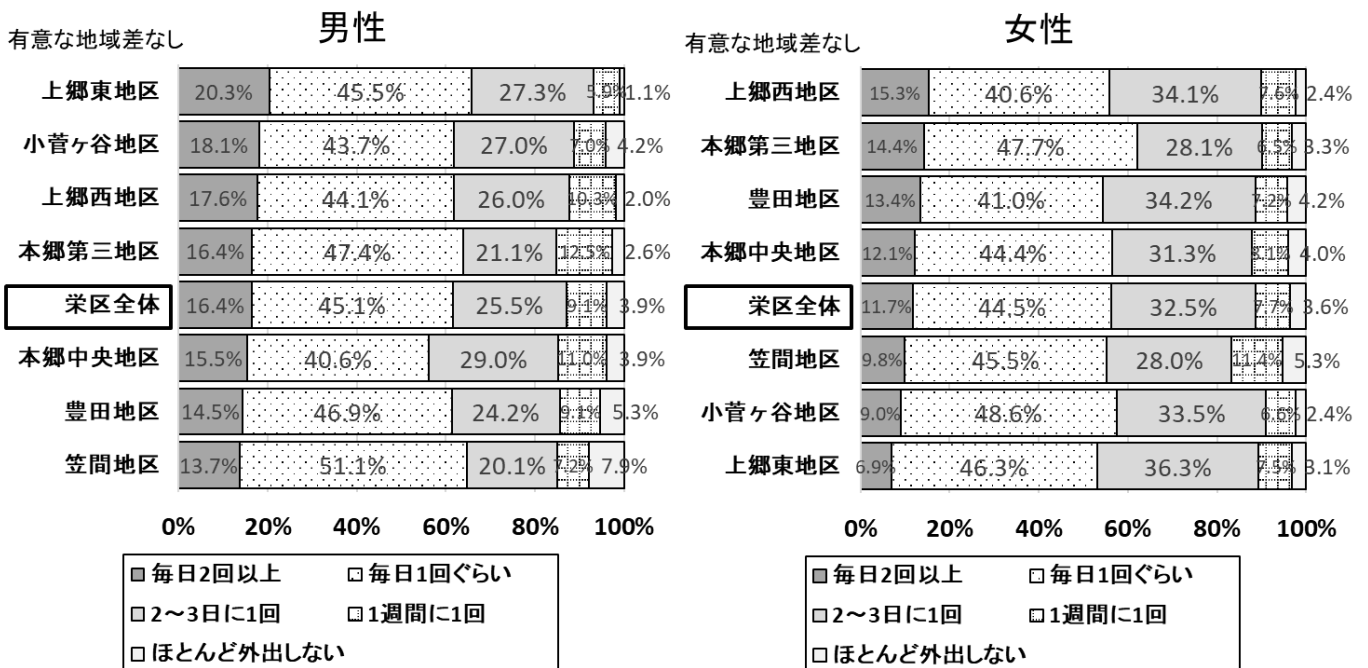
⇒「毎日2回以上」の割合が高い順



75-84歳

外出頻度「ふだん、家の外に出る頻度はどれくらいですか。」

⇒「毎日2回以上」の割合が高い順



**55-64歳** 外出方法「普段(概ね週に1回以上)使う外出方法は何ですか。」

➡使う方法すべてを選択

**男性**

外出方法	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
徒歩	77.4%	94.4%	87.4%	80.1%	80.4%	72.1%	61.7%	81.0%	あり
自転車	15.7%	20.9%	15.6%	18.8%	19.0%	13.1%	14.8%	17.3%	なし
バイク	15.7%	7.3%	10.2%	18.8%	14.7%	24.6%	22.2%	14.8%	あり
電車	59.6%	65.0%	75.4%	64.2%	60.1%	55.7%	54.3%	63.0%	あり
自動車(自分で運転する)	72.8%	51.4%	55.1%	62.5%	62.6%	68.9%	74.1%	63.5%	あり
自動車(人に乗せてもらう)	5.9%	3.4%	6.6%	5.7%	6.1%	4.9%	6.2%	5.6%	あり
路線バス	47.0%	16.4%	26.3%	46.0%	29.4%	47.5%	46.9%	36.3%	なし
病院や施設のバス	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.4%	なし
車いす	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	—
電動車いす	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	—
タクシー	3.5%	1.7%	4.2%	4.5%	4.3%	4.9%	4.9%	3.8%	なし
歩行器・シルバーカー	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	—
その他	0.3%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	1.6%	0.0%	0.3%	なし

**女性**

外出方法	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
徒歩	81.7%	90.6%	87.6%	82.6%	87.9%	77.5%	72.6%	84.0%	あり
自転車	23.0%	29.3%	28.4%	22.7%	27.4%	12.5%	16.0%	24.1%	あり
バイク	5.9%	2.1%	4.0%	8.7%	6.3%	10.0%	3.8%	5.6%	あり
電車	46.0%	58.1%	68.2%	49.3%	57.9%	47.5%	44.3%	53.4%	あり
自動車(自分で運転する)	44.1%	32.5%	39.3%	39.6%	40.0%	67.5%	59.4%	43.0%	あり
自動車(人に乗せてもらう)	25.5%	17.8%	19.9%	25.6%	20.5%	28.7%	17.9%	22.4%	あり
路線バス	55.6%	29.3%	32.3%	57.0%	39.5%	57.5%	58.5%	46.3%	なし
病院や施設のバス	1.6%	0.5%	1.0%	1.0%	1.1%	0.0%	0.0%	0.9%	なし
車いす	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%	0.0%	0.0%	0.2%	なし
電動車いす	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	—
タクシー	2.8%	1.0%	3.5%	2.9%	4.7%	5.0%	3.8%	3.2%	なし
歩行器・シルバーカー	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	—
その他	0.3%	0.5%	0.0%	0.5%	0.5%	0.0%	0.9%	0.4%	なし

**65-84歳** 外出方法「普段(概ね週に1回以上)使う外出方法は何ですか。」

(高齢者全体)

➡使う方法すべてを選択

**男性**

外出方法	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
徒歩	74.8%	88.5%	84.9%	77.1%	80.2%	77.4%	72.0%	78.8%	あり
自転車	15.5%	31.2%	18.1%	11.8%	22.2%	7.5%	7.3%	16.0%	あり
バイク	11.4%	6.6%	9.2%	11.1%	8.7%	12.3%	11.9%	10.3%	あり
電車	40.9%	45.3%	55.9%	40.0%	43.8%	40.3%	36.6%	43.1%	あり
自動車(自分で運転する)	50.6%	39.8%	43.1%	49.3%	55.3%	57.5%	63.7%	50.8%	あり
自動車(人に乗せてもらう)	6.8%	5.7%	5.7%	6.6%	7.5%	7.9%	10.1%	7.0%	なし
路線バス	60.0%	34.4%	43.3%	60.7%	48.3%	63.5%	61.3%	54.1%	なし
病院や施設のバス	3.9%	1.7%	3.7%	2.5%	1.5%	1.9%	2.1%	2.7%	なし
車いす	0.1%	1.1%	0.5%	0.7%	0.3%	0.9%	0.3%	0.5%	なし
電動車いす	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.1%	なし
タクシー	6.8%	7.7%	5.2%	4.5%	5.1%	2.5%	4.3%	5.3%	あり
歩行器・シルバーカー	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.1%	なし
その他	0.0%	0.6%	0.0%	0.5%	0.3%	0.6%	0.3%	0.3%	なし

**女性**

外出方法	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
徒歩	78.4%	91.7%	85.2%	80.6%	83.9%	77.5%	74.0%	81.3%	あり
自転車	11.4%	20.8%	11.9%	12.5%	17.4%	4.2%	2.6%	11.6%	あり
バイク	4.9%	1.2%	1.4%	5.1%	1.9%	5.2%	4.1%	3.6%	あり
電車	46.3%	49.8%	53.1%	42.0%	42.9%	36.3%	43.9%	45.1%	あり
自動車(自分で運転する)	22.4%	12.8%	16.9%	23.1%	19.3%	26.1%	31.6%	21.8%	あり
自動車(人に乗せてもらう)	21.4%	20.8%	15.7%	20.6%	25.8%	27.1%	26.3%	22.0%	あり
路線バス	73.7%	48.3%	58.3%	77.6%	63.0%	80.7%	77.5%	69.4%	あり
病院や施設のバス	4.2%	3.7%	5.2%	3.0%	2.5%	2.0%	0.9%	3.2%	あり
車いす	1.1%	0.6%	0.5%	0.9%	0.3%	0.0%	0.6%	0.7%	なし
電動車いす	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.1%	あり
タクシー	9.3%	8.3%	9.0%	7.1%	9.0%	8.8%	5.6%	8.2%	なし
歩行器・シルバーカー	0.2%	0.0%	1.9%	0.4%	0.6%	0.3%	0.9%	0.6%	あり
その他	0.8%	0.3%	1.7%	0.7%	0.0%	0.7%	0.0%	0.7%	なし

**65-74歳** 外出方法「普段(概ね週に1回以上)使う外出方法は何ですか。」

➡使う方法すべてを選択

男性

外出方法	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
徒歩	75.7%	91.4%	84.0%	73.9%	77.3%	74.1%	70.2%	78.3%	あり
自転車	17.1%	32.5%	21.3%	14.1%	23.2%	8.9%	9.9%	18.8%	あり
バイク	14.6%	9.1%	9.0%	15.3%	13.8%	17.0%	14.9%	13.3%	なし
電車	43.1%	50.7%	62.2%	41.0%	44.2%	42.9%	38.3%	46.0%	あり
自動車(自分で運転する)	63.1%	50.7%	56.4%	61.0%	66.3%	73.2%	73.8%	62.3%	あり
自動車(人に乗せてもらう)	5.4%	3.8%	3.7%	6.4%	11.0%	7.1%	7.8%	6.2%	あり
路線バス	52.3%	25.8%	31.9%	48.2%	34.8%	50.0%	53.2%	42.7%	なし
病院や施設のバス	0.9%	1.0%	1.1%	0.8%	1.7%	0.9%	1.4%	1.0%	なし
車いす	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.7%	0.2%	なし
電動車いす	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%	0.1%	なし
タクシー	3.7%	4.3%	1.6%	2.8%	3.9%	0.0%	1.4%	2.9%	なし
歩行器・シルバーカー	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	一
その他	0.0%	0.5%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	なし

女性

外出方法	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
徒歩	78.7%	92.3%	87.4%	84.9%	83.9%	80.9%	72.9%	83.0%	あり
自転車	17.1%	26.5%	18.4%	20.3%	22.6%	7.4%	2.8%	17.1%	あり
バイク	6.5%	1.0%	1.4%	6.6%	3.0%	4.4%	5.0%	4.3%	あり
電車	47.7%	49.0%	53.1%	45.0%	44.6%	34.6%	45.9%	46.4%	あり
自動車(自分で運転する)	29.0%	19.4%	24.6%	32.5%	27.4%	36.0%	39.8%	29.5%	あり
自動車(人に乗せてもらう)	22.3%	24.0%	18.4%	23.2%	31.0%	32.4%	30.9%	25.1%	あり
路線バス	66.8%	45.4%	47.3%	72.7%	53.6%	73.5%	71.3%	61.9%	あり
病院や施設のバス	2.9%	3.1%	2.9%	0.7%	1.2%	0.7%	0.0%	1.8%	なし
車いす	0.6%	0.0%	0.0%	0.4%	0.0%	0.0%	0.6%	0.3%	なし
電動車いす	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.1%	なし
タクシー	6.5%	5.6%	3.4%	3.7%	7.1%	5.1%	3.3%	5.0%	なし
歩行器・シルバーカー	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	なし
その他	0.6%	0.0%	1.4%	0.4%	0.0%	0.7%	0.0%	0.5%	なし

**75-84歳** 外出方法「普段(概ね週に1回以上)使う外出方法は何ですか。」

➡使う方法すべてを選択

男性

外出方法	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
徒歩	73.8%	84.3%	85.6%	79.7%	83.6%	79.1%	73.3%	79.2%	あり
自転車	13.8%	29.3%	15.3%	10.0%	21.1%	6.8%	5.3%	13.4%	あり
バイク	8.2%	2.9%	9.3%	7.7%	2.6%	9.7%	9.6%	7.6%	あり
電車	38.5%	37.1%	50.5%	39.2%	43.4%	38.8%	35.3%	40.3%	あり
自動車(自分で運転する)	37.6%	23.6%	31.5%	39.9%	42.1%	49.0%	56.1%	40.1%	あり
自動車(人に乗せてもらう)	8.2%	8.6%	7.4%	6.8%	3.3%	8.3%	11.8%	7.8%	あり
路線バス	67.9%	47.1%	53.2%	70.7%	64.5%	70.9%	67.4%	64.6%	なし
病院や施設のバス	7.1%	2.9%	6.0%	3.9%	1.3%	2.4%	2.7%	4.2%	あり
車いす	0.3%	2.1%	0.9%	1.3%	0.0%	1.5%	0.0%	0.8%	なし
電動車いす	0.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.1%	なし
タクシー	10.0%	12.9%	8.3%	5.8%	6.6%	3.9%	6.4%	7.6%	あり
歩行器・シルバーカー	0.3%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.2%	なし
その他	0.0%	0.7%	0.0%	0.6%	0.7%	1.0%	0.5%	0.5%	なし

女性

外出方法	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
徒歩	78.1%	90.8%	83.1%	76.7%	83.8%	74.7%	75.2%	79.6%	あり
自転車	5.6%	12.2%	5.6%	5.4%	11.7%	1.8%	2.5%	6.0%	あり
バイク	3.3%	1.5%	1.4%	3.7%	0.6%	5.9%	3.1%	2.9%	なし
電車	44.8%	51.1%	53.1%	39.2%	40.9%	37.6%	41.6%	43.8%	あり
自動車(自分で運転する)	15.7%	3.1%	9.4%	14.5%	10.4%	18.2%	22.4%	13.8%	あり
自動車(人に乗せてもらう)	20.6%	16.0%	13.1%	18.2%	20.1%	22.9%	21.1%	18.9%	あり
路線バス	80.7%	52.7%	69.0%	82.1%	73.4%	86.5%	84.5%	77.0%	なし
病院や施設のバス	5.6%	4.6%	7.5%	5.1%	3.9%	2.9%	1.9%	4.8%	なし
車いす	1.6%	1.5%	0.9%	1.4%	0.6%	0.0%	0.6%	1.0%	なし
電動車いす	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.1%	なし
タクシー	12.1%	12.2%	14.6%	10.1%	11.0%	11.8%	8.1%	11.5%	なし
歩行器・シルバーカー	0.3%	0.0%	3.3%	0.7%	1.3%	0.6%	1.9%	1.1%	あり
その他	1.0%	0.8%	1.9%	1.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.8%	なし

コメント：

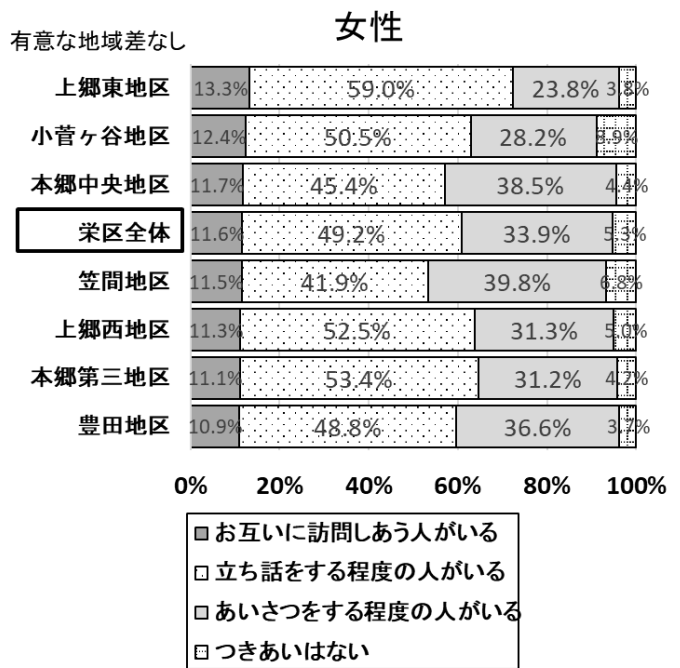
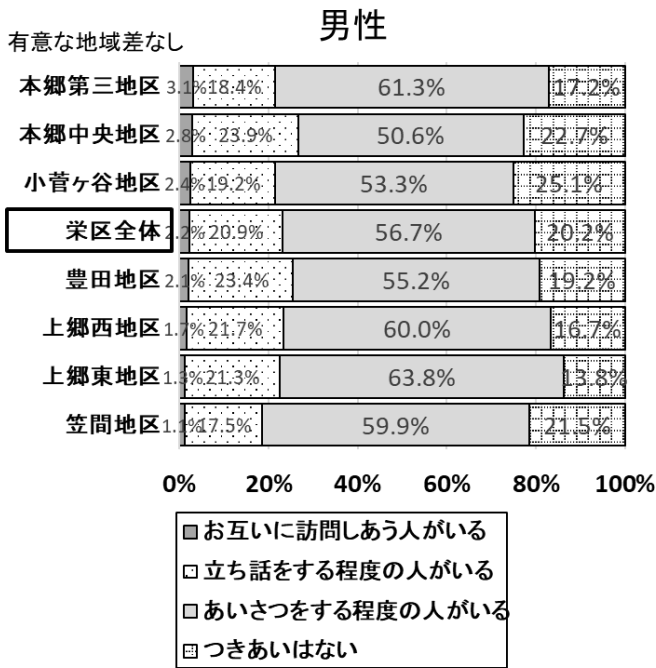
問 30 の質問で普段の外出頻度を、問 31 の質問で外出方法を尋ねています。

毎日外出する者の（「毎日 2 回以上」と「毎日 1 回ぐらい」をあわせた）割合は、55-64 歳の男性で 87.9%、女性で 82.4%、65-84 歳の男性で 66.5%、女性で 62.5%でした。

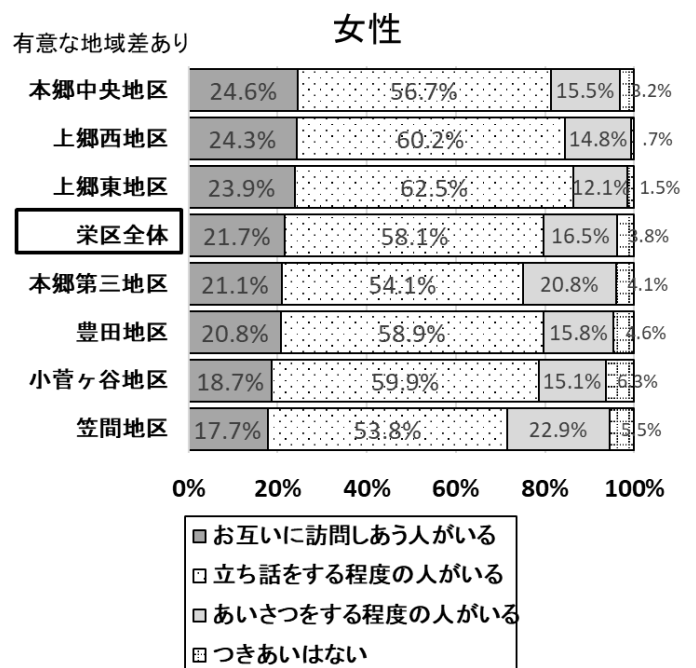
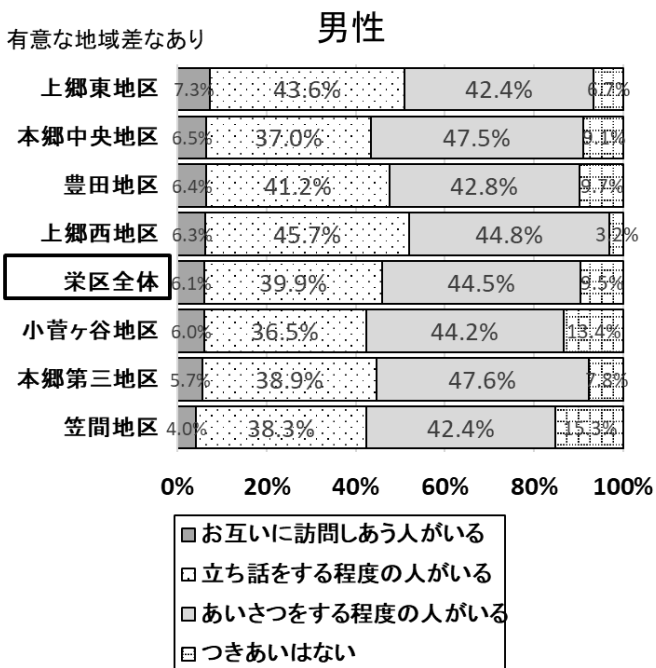
この割合には、55-64 歳では有意な地域差がありませんでしたが、65-84 歳では男女とも有意な地域差があり、男女とも**笠間地区**で毎日外出する者の割合が最も高値を示しました。

普段の外出方法として最も高い割合を示したのは、いずれの年代においても、男女とも徒歩でした。55-64 歳男性では、次いで自動車（自分で運転）と電車の利用率が、女性では電車と路線バスの利用率が、それぞれ高値を示しました。65-84 歳男性では自動車（自分で運転）利用率が比較的高値を示したものの、年齢とともにこの割合は低下する傾向にありました。65-84 歳女性では、電車や路線バスなどの公共交通機関の利用率が比較的高値を示しました。

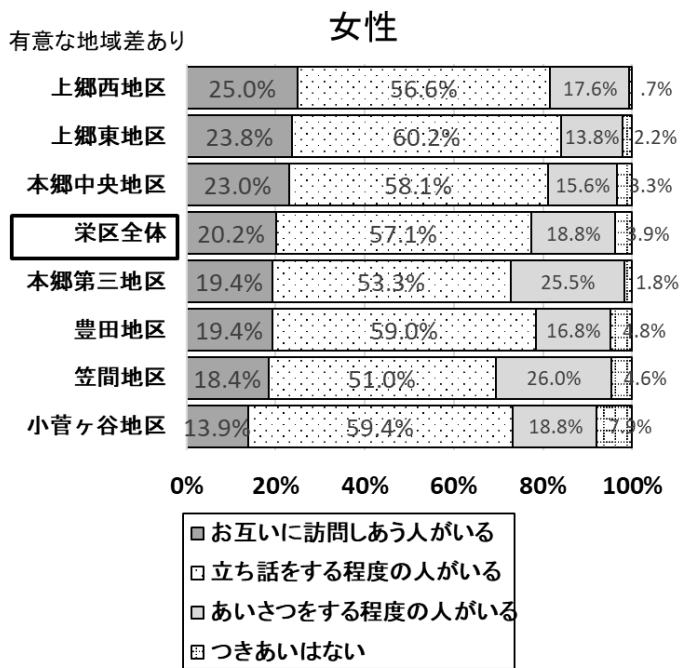
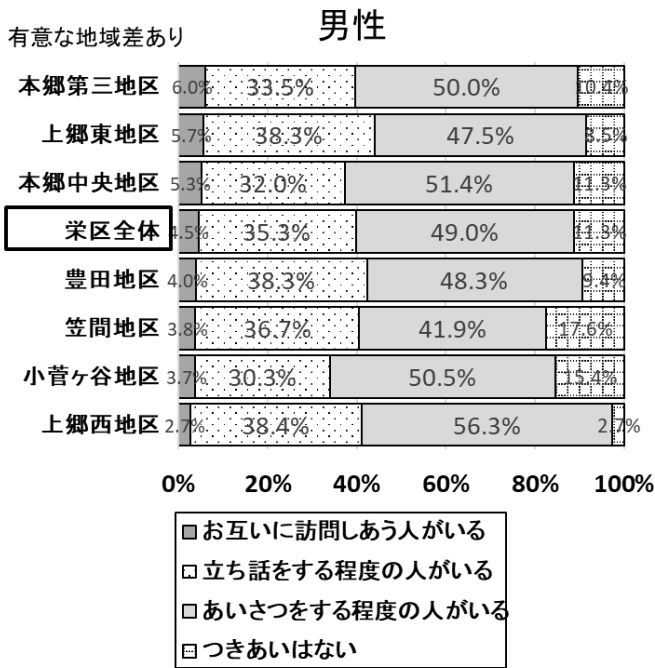
**55-64歳** 近所つきあい「ご近所の方との程度おつきあいをされていますか。」  
 ⇒「お互いに訪問しあう人がいる」の割合が高い順



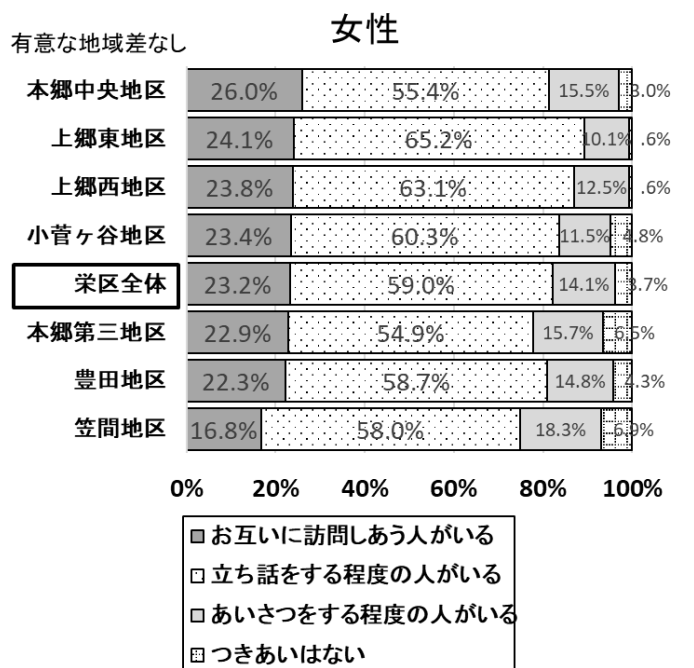
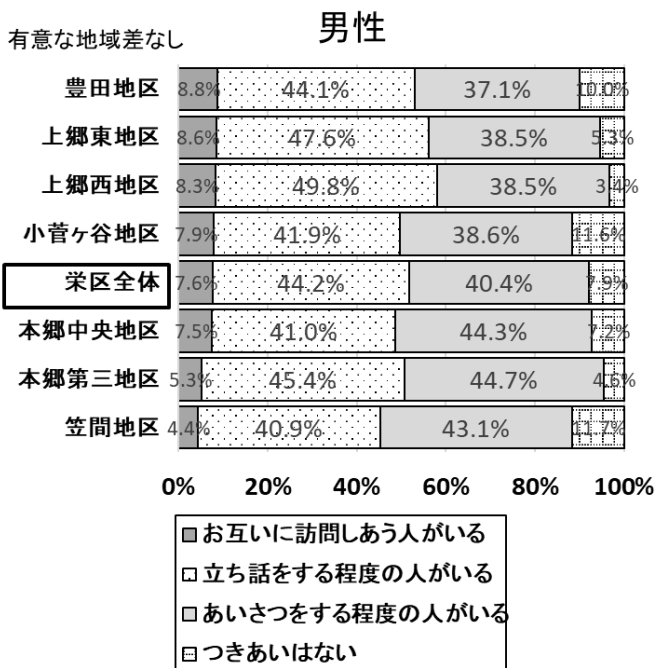
**65-84歳** 近所つきあい「ご近所の方との程度おつきあいをされていますか。」  
 (高齢者全体) ⇒「お互いに訪問しあう人がいる」の割合が高い順



**65-74歳** 近所づきあい「ご近所の方との程度おつきあいをされていますか。」  
 ⇒「お互いに訪問しあう人がいる」の割合が高い順



**75-84歳** 近所づきあい「ご近所の方との程度おつきあいをされていますか。」  
 ⇒「お互いに訪問しあう人がいる」の割合が高い順





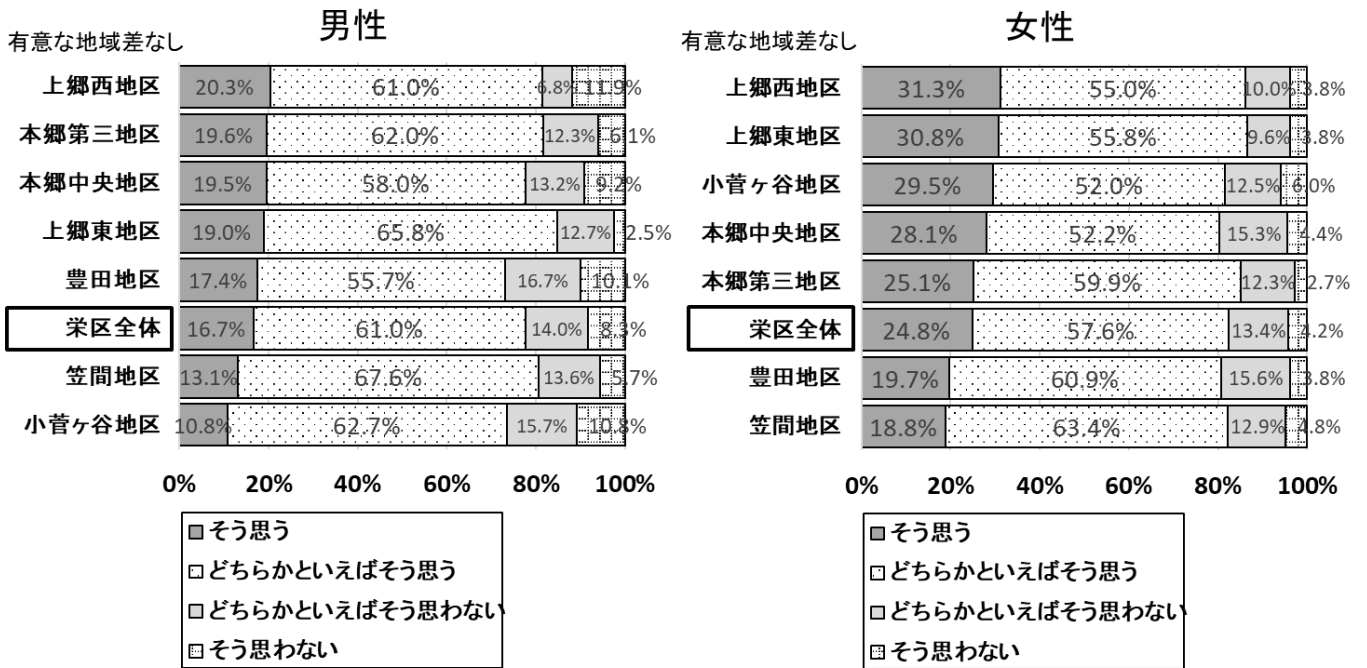
コメント：

問 33 の質問で、近所づきあいの程度を尋ねています。近所づきあいが親密な者（「お互いに訪問しあう人がいる」と「立ち話をする程度の人がある」の合計）の割合は、55-64 歳の男性で 23.1%、女性で 60.8%、65-84 歳の男性で 46.0%、女性で 79.8%でした。いずれの年代においても有意かつ顕著な性差がみられました。女性の近所づきあいは全体的に高値を示しました。

55-64 歳では有意な地域差がありませんでしたが、65-84 歳では男女とも有意な地域差がみられました。特に、65-84 歳では男女とも上郷西地区、上郷東地区において、近所づきあいが親密な者の割合が高値を示しました。

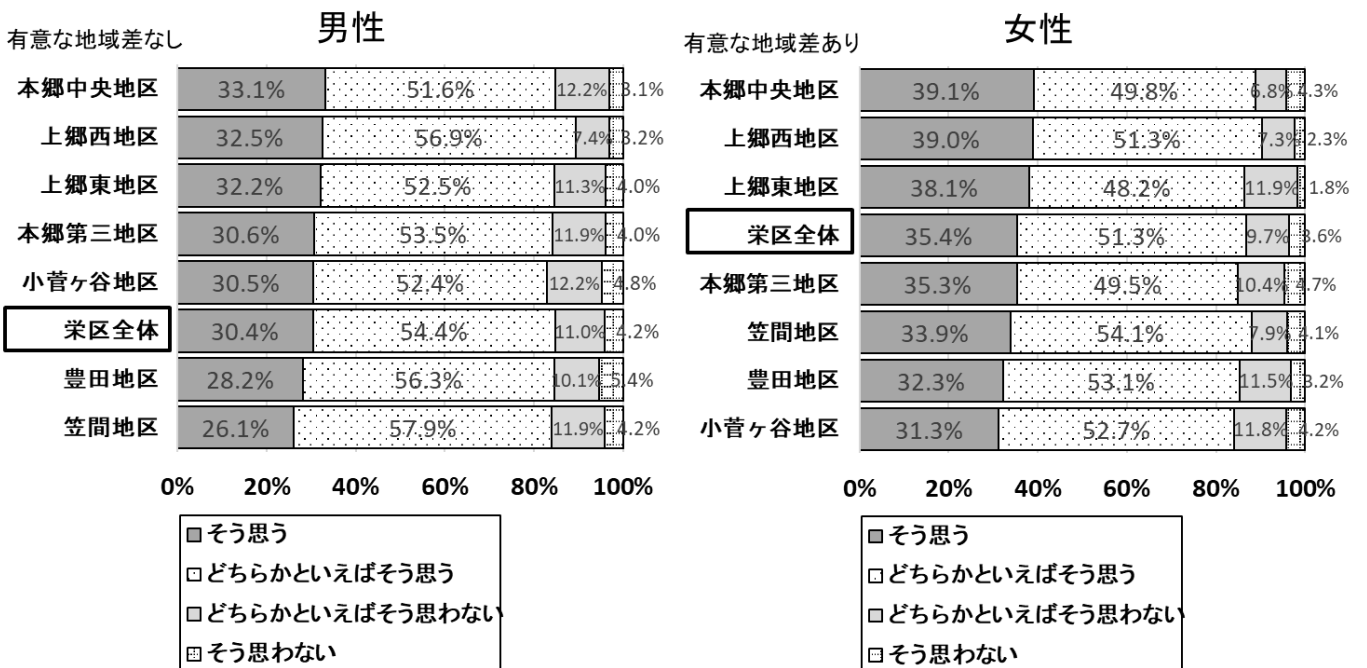
## 55-64歳

近隣の信頼感「近隣の人は信頼できる。」  
 →「そう思う」の割合が高い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

近隣の信頼感「近隣の人は信頼できる。」  
 →「そう思う」の割合が高い順

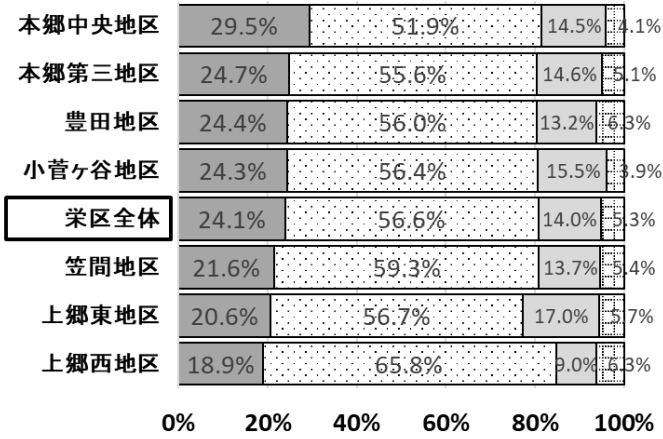


## 65-74歳

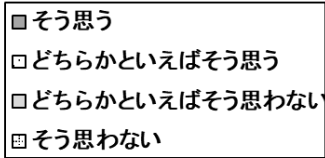
近隣の信頼感「近隣の人は信頼できる。」  
 ⇒「そう思う」の割合が高い順

有意な地域差なし

男性

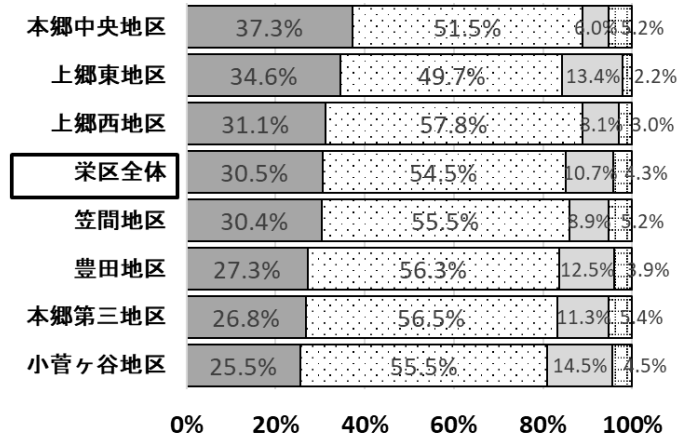


0% 20% 40% 60% 80% 100%

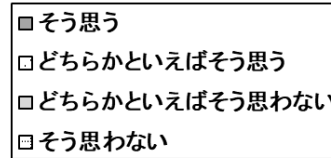


有意な地域差なし

女性



0% 20% 40% 60% 80% 100%

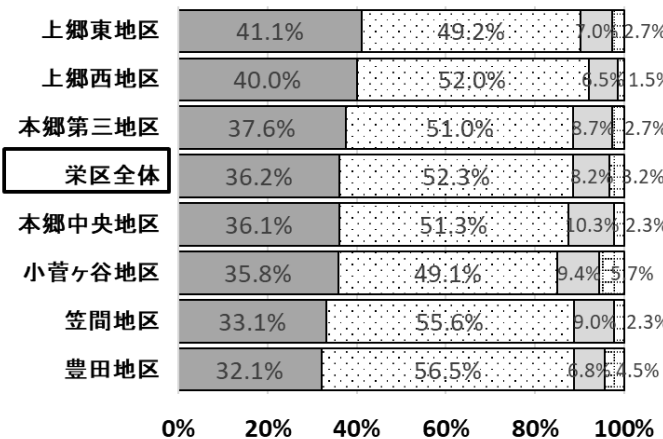


## 75-84歳

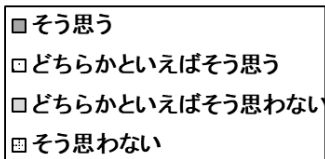
近隣の信頼感「近隣の人は信頼できる。」  
 ⇒「そう思う」の割合が高い順

有意な地域差なし

男性

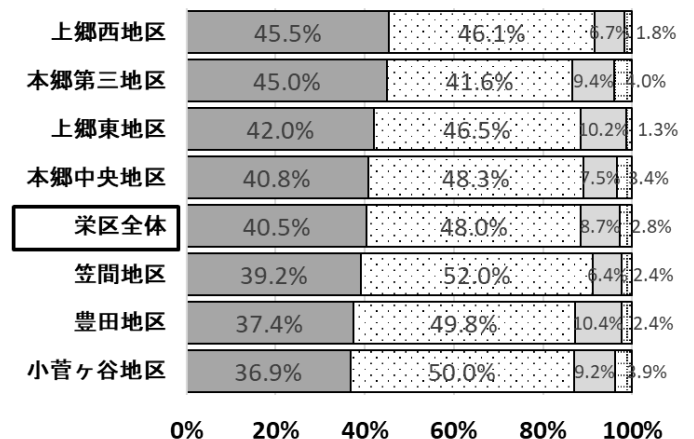


0% 20% 40% 60% 80% 100%

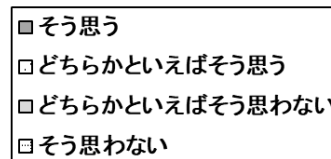


有意な地域差なし

女性



0% 20% 40% 60% 80% 100%



コメント：

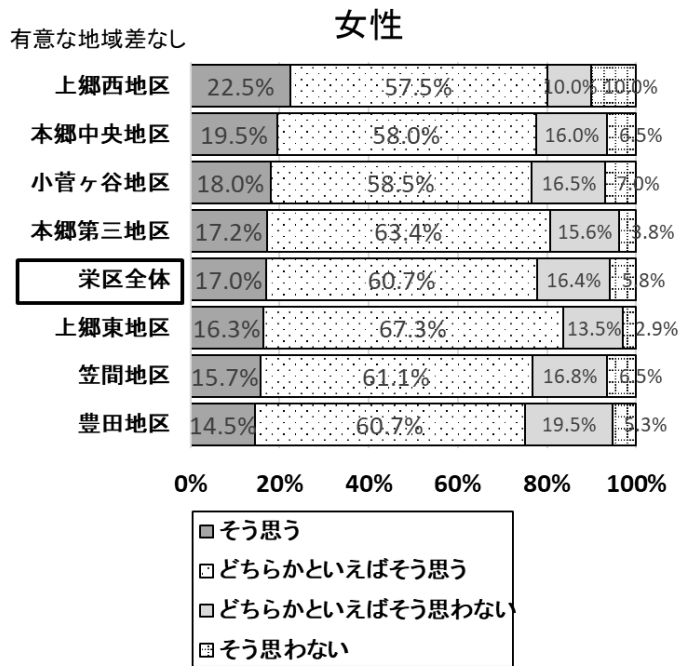
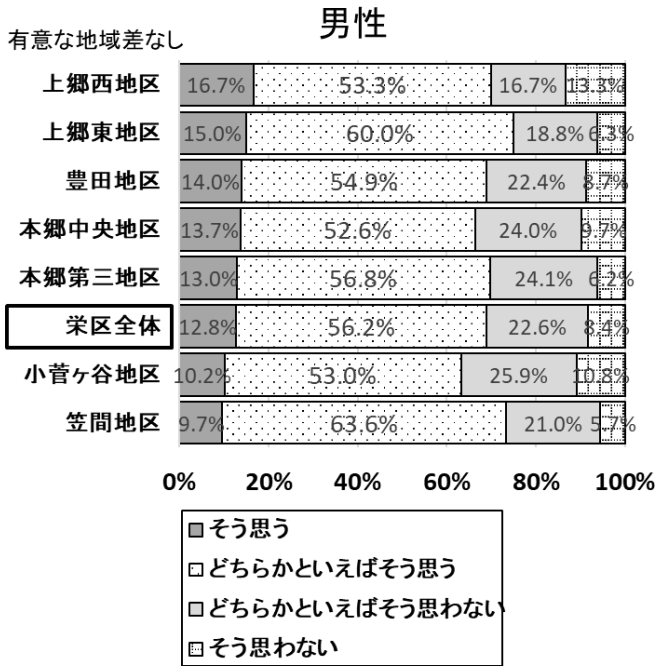
問 34 の質問で、近隣の他人に対する信頼感を尋ねています。いわゆる地域内のチームワークの指標と捉えることができます。

近隣の人は信頼できると感じる者（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」）の割合は、55-64 歳の男性で 77.7%、女性で 82.4%、65-84 歳の男性で 84.8%、女性で 86.7%であり、全体的に高値を示しました。

65-84 歳女性においてのみ有意な地域差がみられ、この割合は上郷西地区、笠間地区、本郷中央地区で高値を示す傾向にありました。

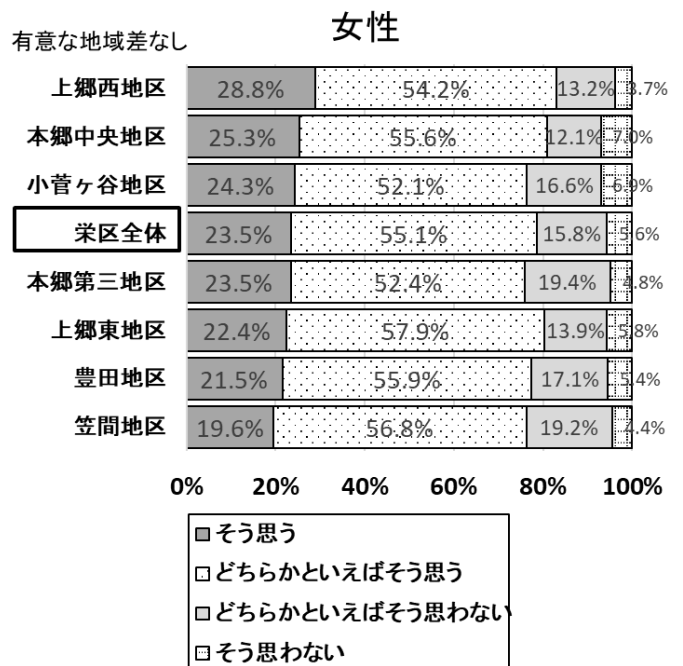
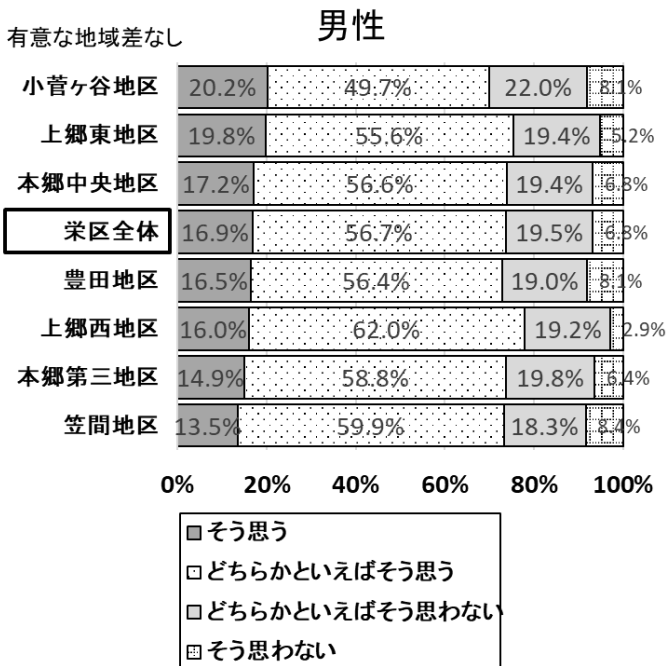
55-64歳

近隣の規範「近隣の人は他の人の役に立とうとする。」  
 →「そう思う」の割合が高い順



65-84歳

近隣の規範「近隣の人は他の人の役に立とうとする。」  
 (高齢者全体) →「そう思う」の割合が高い順

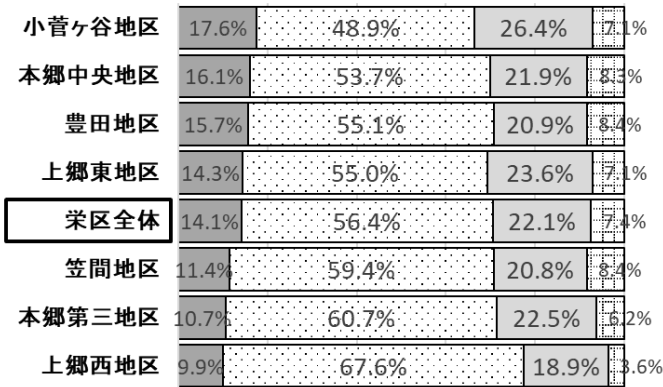


### 65-74歳

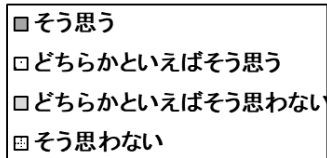
近隣の規範「近隣の人は他の人の役に立とうとする。」  
 →「そう思う」の割合が高い順

有意な地域差なし

男性

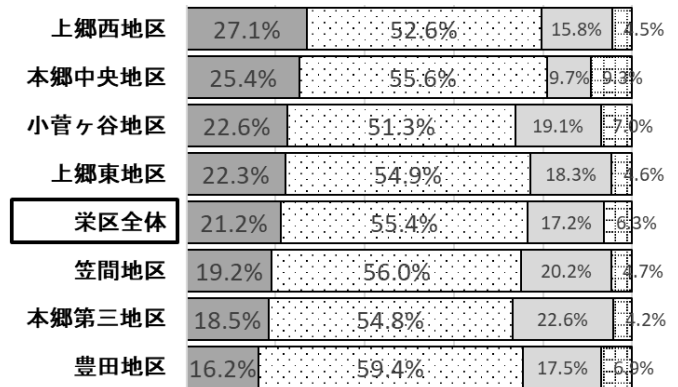


0% 20% 40% 60% 80% 100%

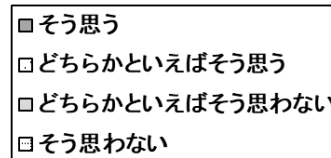


有意な地域差あり

女性



0% 20% 40% 60% 80% 100%

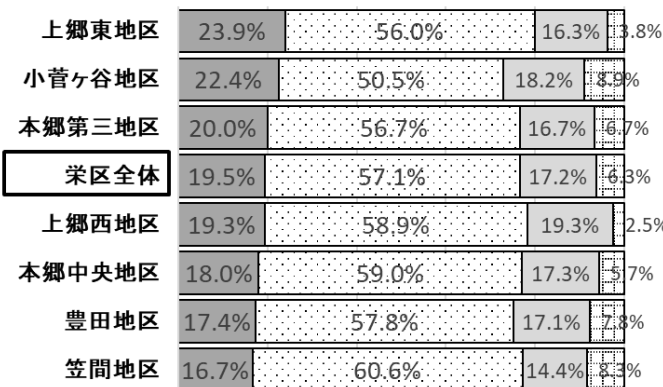


### 75-84歳

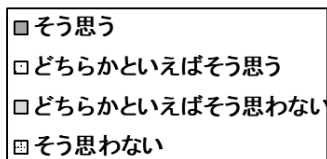
近隣の規範「近隣の人は他の人の役に立とうとする。」  
 →「そう思う」の割合が高い順

有意な地域差なし

男性

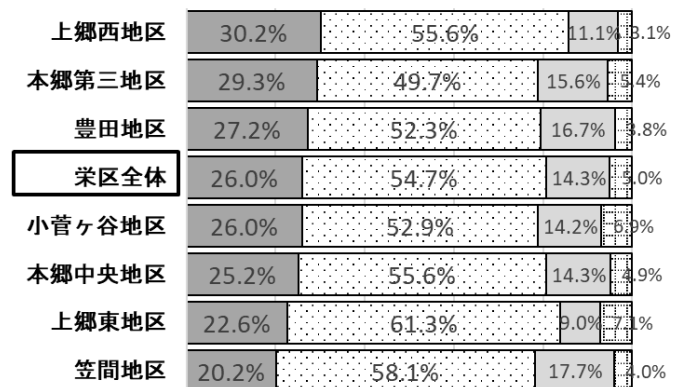


0% 20% 40% 60% 80% 100%

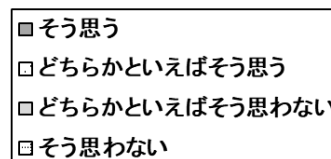


有意な地域差なし

女性



0% 20% 40% 60% 80% 100%



コメント：

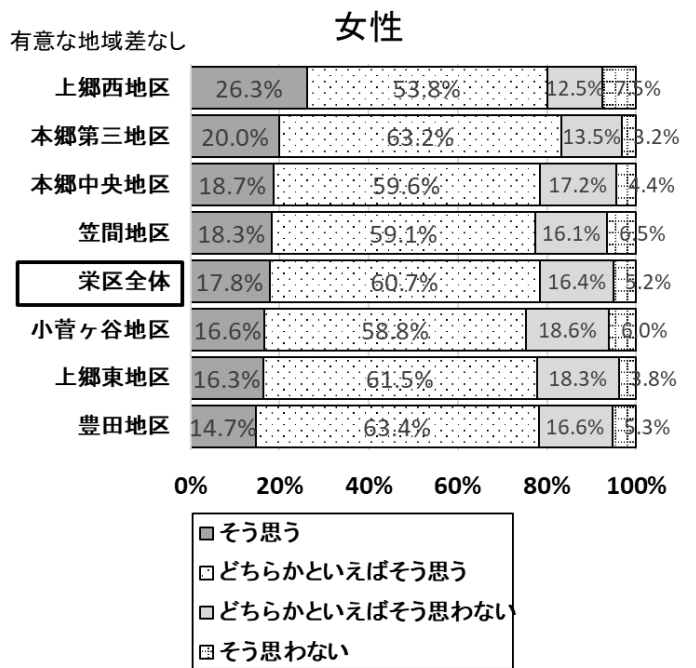
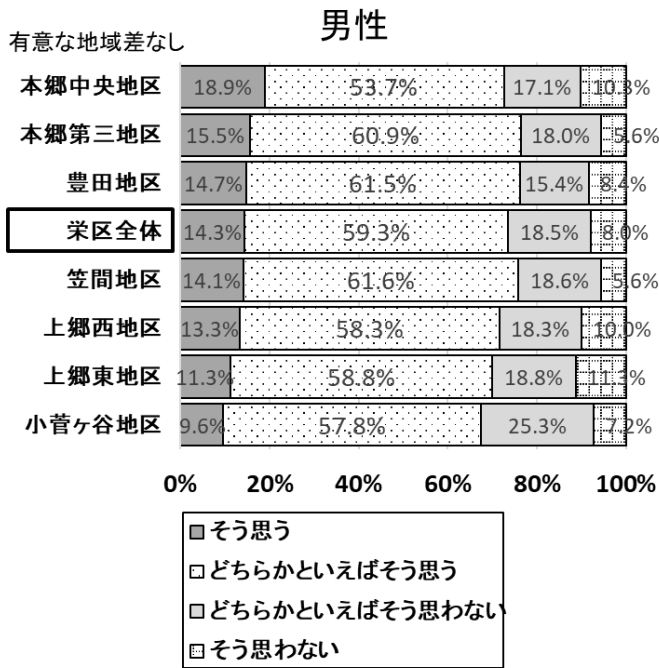
問 34 の質問で、近隣の規範意識を尋ねています。近隣の人は他人の役に立とうとすると感じる者（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」）の割合は、55-64 歳の男性で 69.0%、女性で 77.7%、65-84 歳の男性で 73.6%、女性で 78.6%でした。

65-74 歳女性でのみ有意な地域差がみられ、この割合は、**本郷中央地区、上郷西地区**で高値を示す傾向にありました。

近隣や地域への貢献意欲「近隣の人や地域のために何か貢献したい。」

55-64歳

⇒「そう思う」の割合が高い順

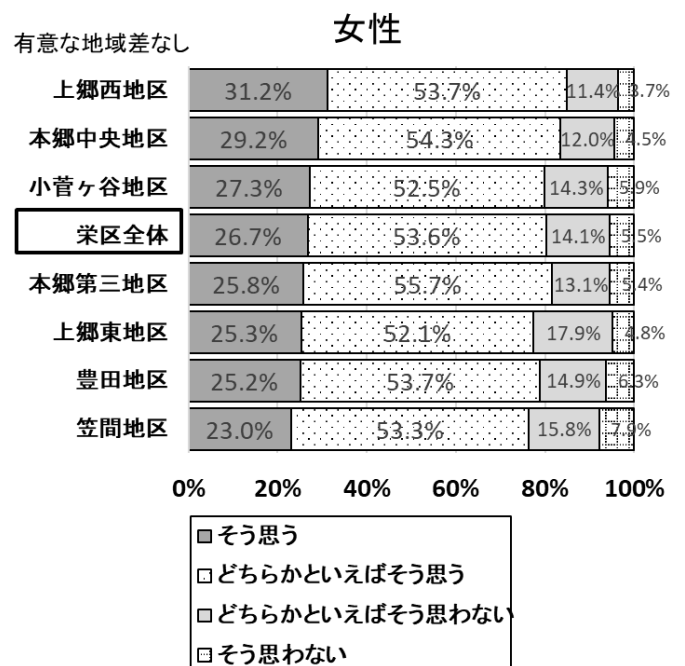
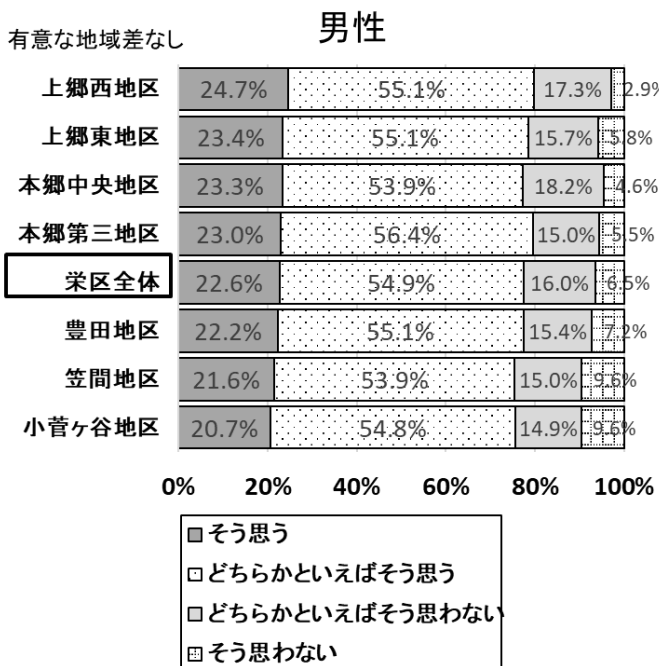


近隣や地域への貢献意欲「近隣の人や地域のために何か貢献したい。」

65-84歳

⇒「そう思う」の割合が高い順

(高齢者全体)

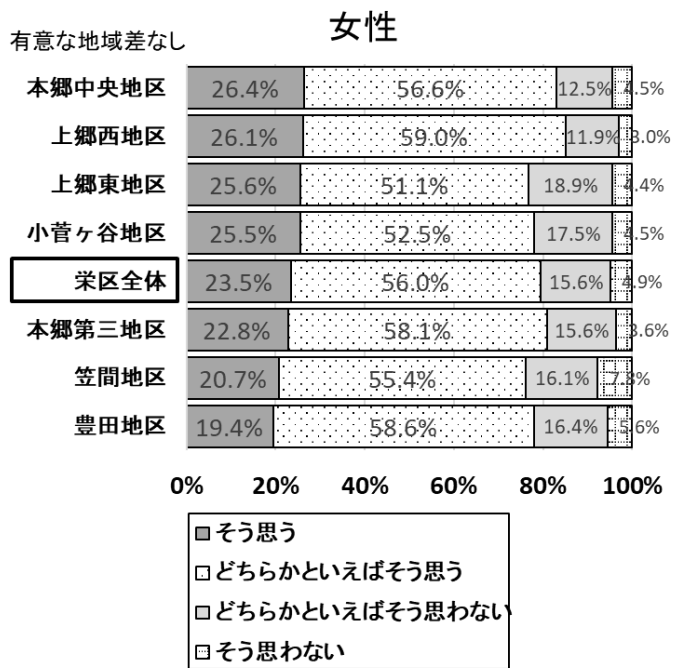
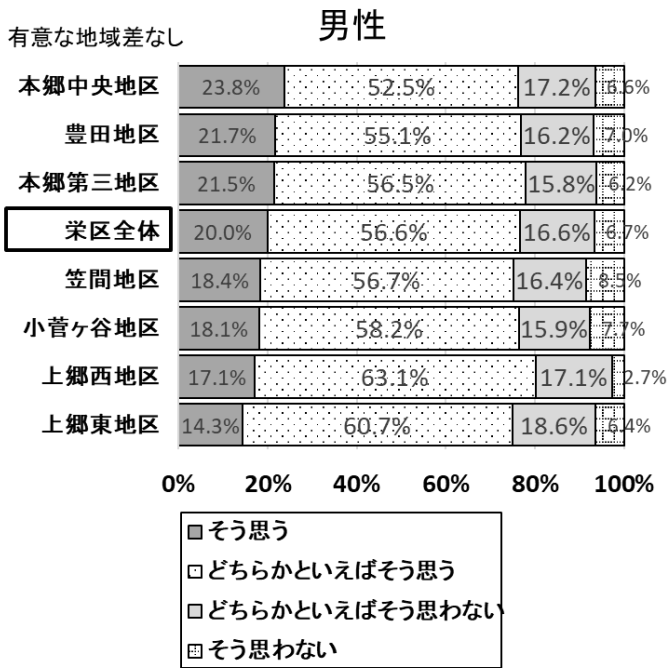




近隣や地域への貢献意欲「近隣の人や地域のために何か貢献したい。」

65-74歳

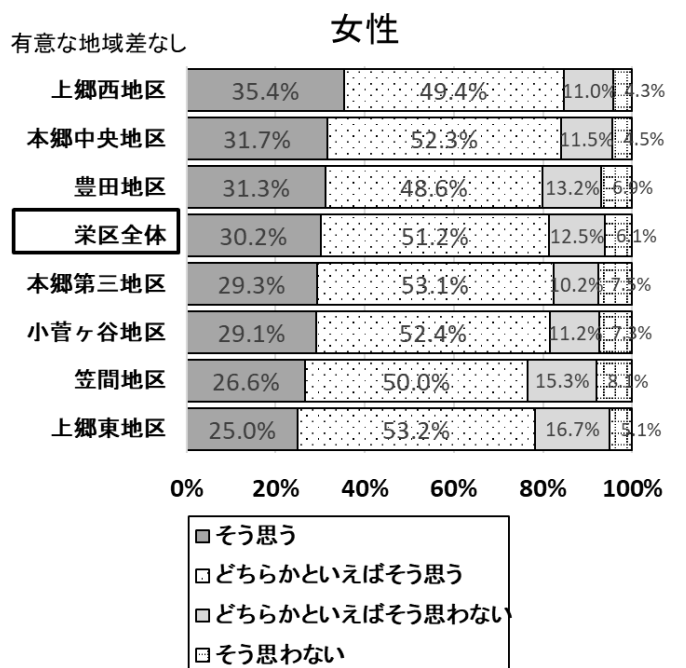
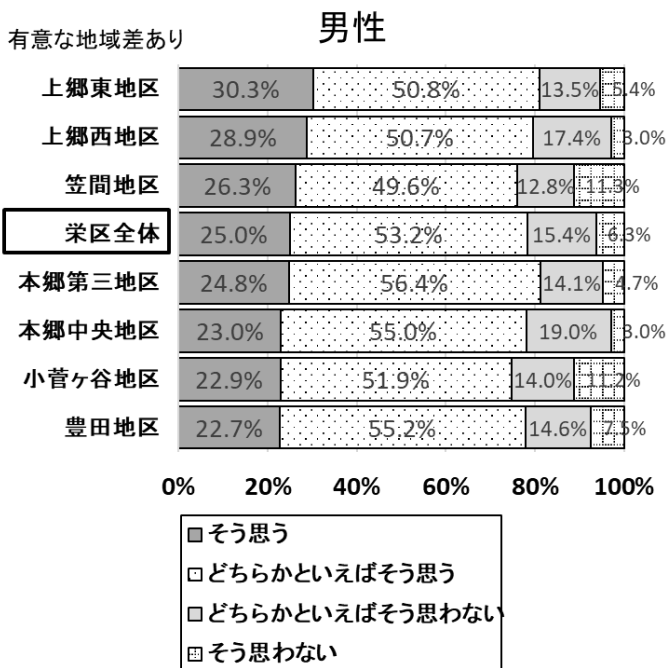
⇒「そう思う」の割合が高い順



近隣や地域への貢献意欲「近隣の人や地域のために何か貢献したい。」

75-84歳

⇒「そう思う」の割合が高い順



コメント：

問 34 の質問で、近隣や地域に対する貢献意欲を尋ねています。

近隣の人や地域のために何か貢献したいと感じる者（「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」）の割合は、55-64 歳の男性で 73.6%、女性で 78.5%、65-84 歳の男性で 77.5%、女性で 80.3%でした。

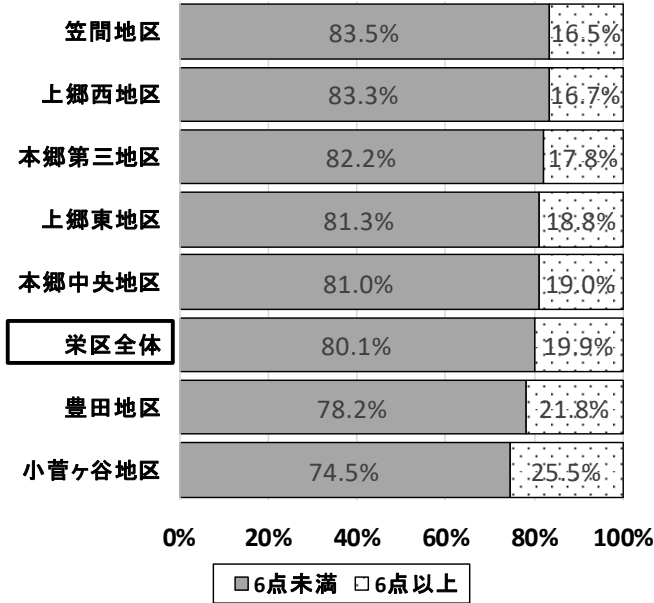
75-84 歳男性のみで有意な地域差があり、この割合は、**本郷第三地区**、**上郷東地区**で高値を示す傾向にありました。

## 55-64歳

孤独感 「問35の3項目の質問(9点満点)で6点以上を高いと評価」  
 →「6点未満(良好)」の割合が高い順

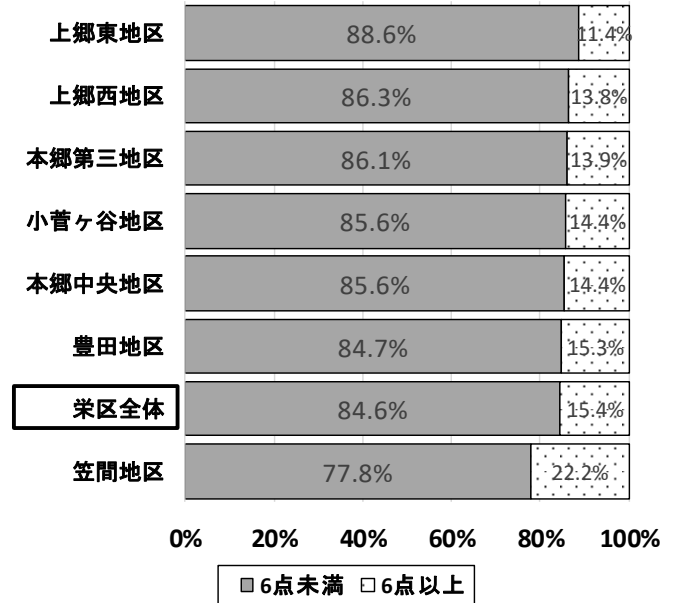
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

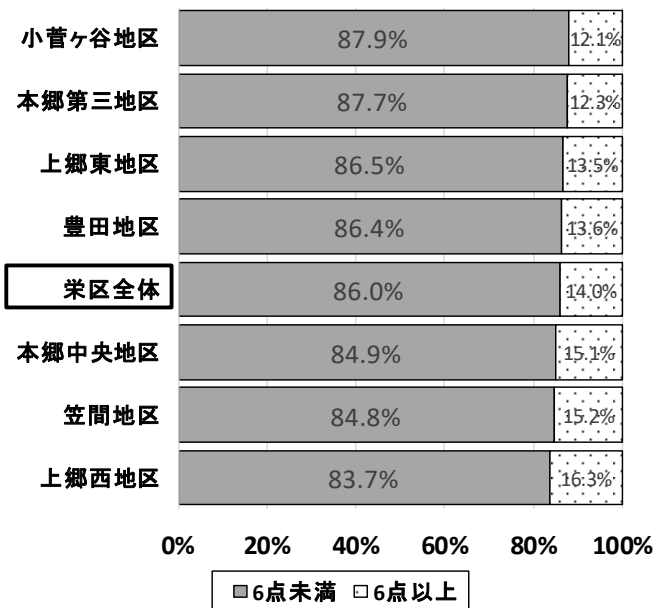


## 65-84歳

孤独感 「問35の3項目の質問(9点満点)で6点以上を高いと評価」  
 (高齢者全体) →「6点未満(良好)」の割合が高い順

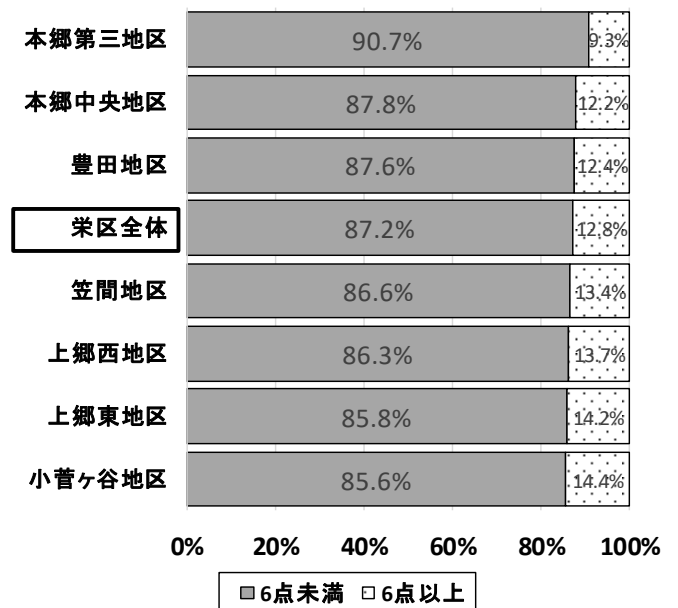
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

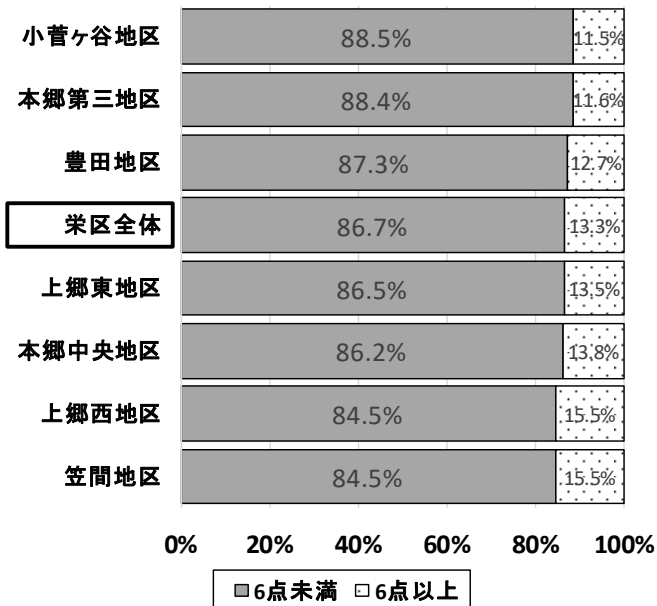


## 65-74歳

孤独感 「問35の3項目の質問(9点満点)で6点以上を高いと評価」  
 →「6点未満(良好)」の割合が高い順

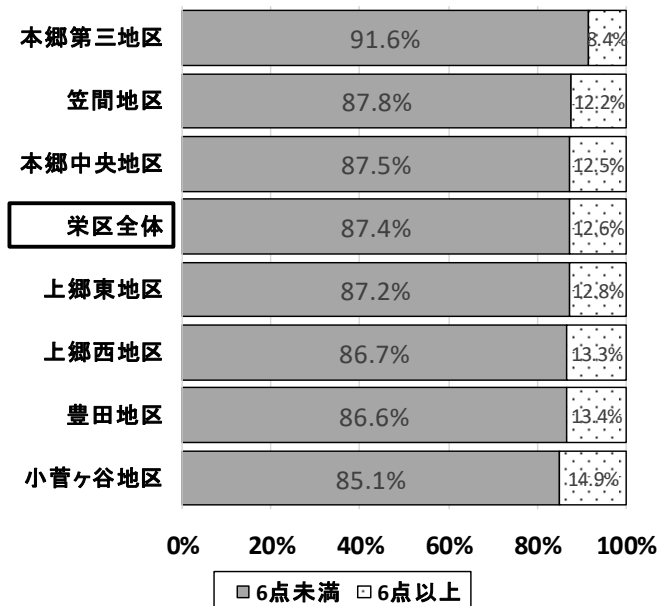
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

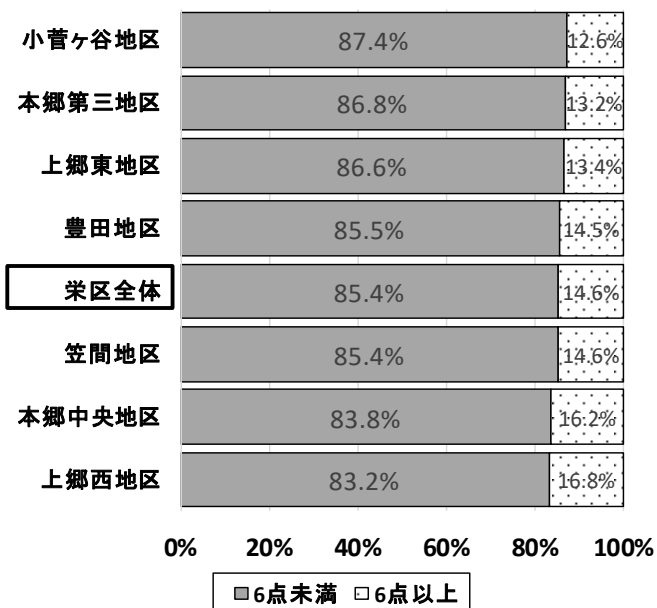


## 75-84歳

孤独感 「問35の3項目の質問(9点満点)で6点以上を高いと評価」  
 →「6点未満(良好)」の割合が高い順

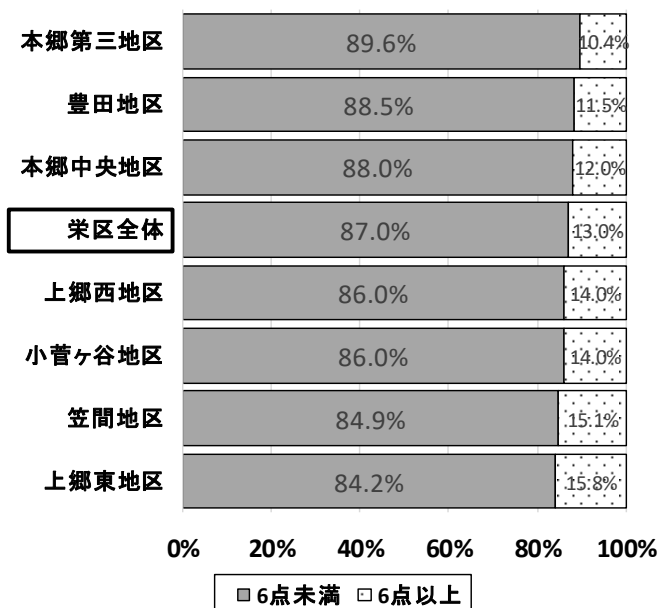
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性



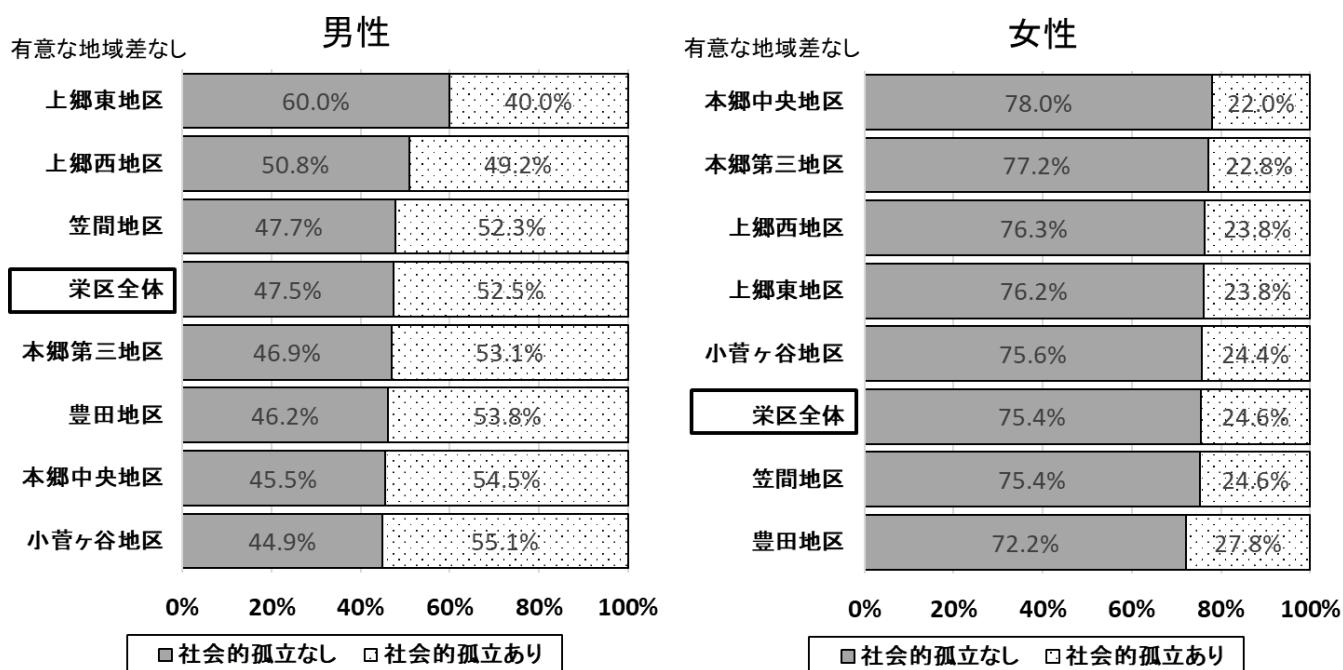
コメント：

問 35 の 3 つの質問で、孤独感を評価しています。「よくある」を 3 点、「ときどきある」を 2 点、「ほとんどない」を 1 点として合計し、9 点満点中 6 点以上に該当すると健康障害のリスクが高いと評価します。6 点以上という基準は、孤独感と死亡リスクとの関係を検討した研究結果を参照しています。

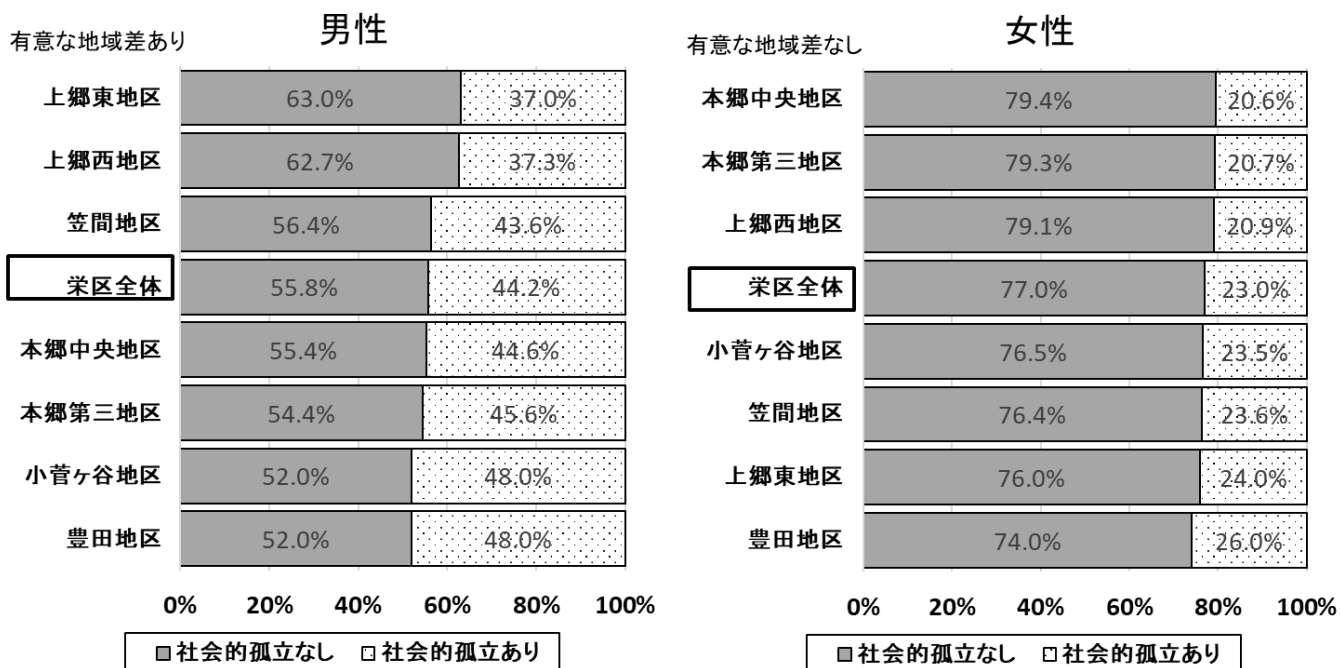
孤独感が高い者の割合は、55-64 歳の男性で 19.9%、女性で 15.4%、65-84 歳の男性で 14.0%、女性で 12.8%でした。

全体的にこの割合は低く、いずれの年代においても、男女とも有意な地域差はありませんでした。

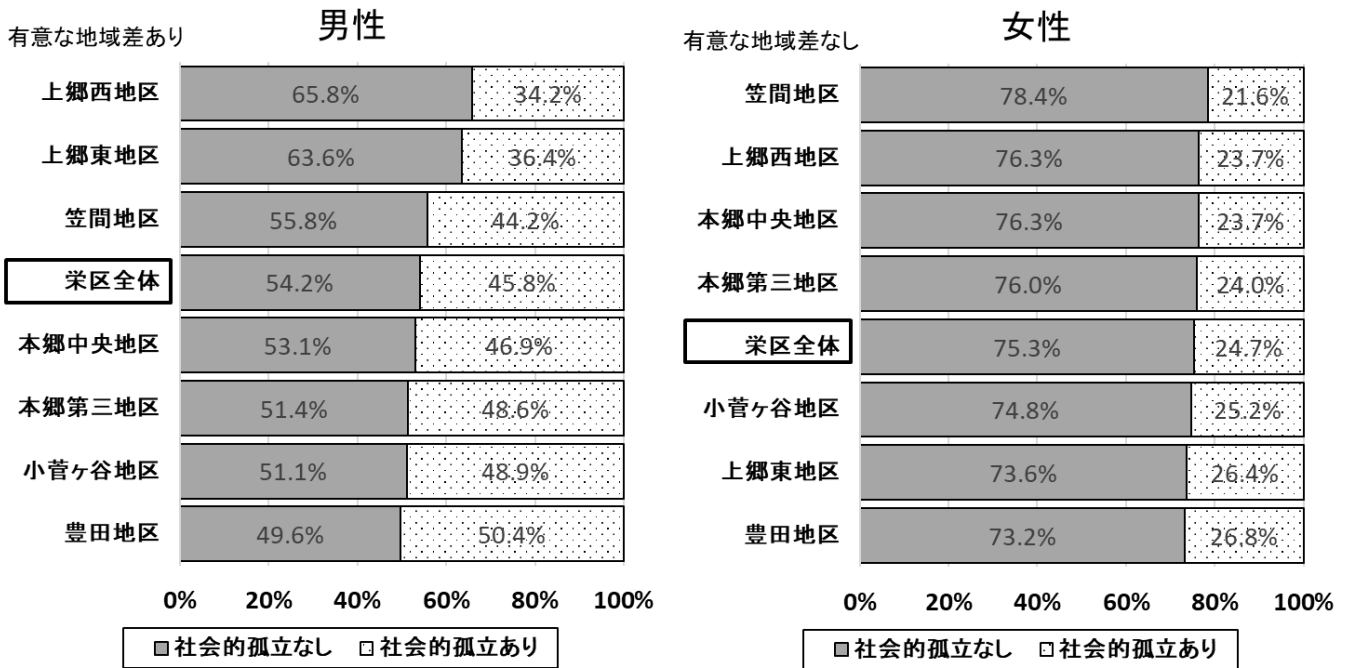
社会的孤立「同居家族以外との交流(対面・非対面含む)が週に1回未満。」  
**55-64歳** →「社会的孤立なし(良好)」の割合が高い順



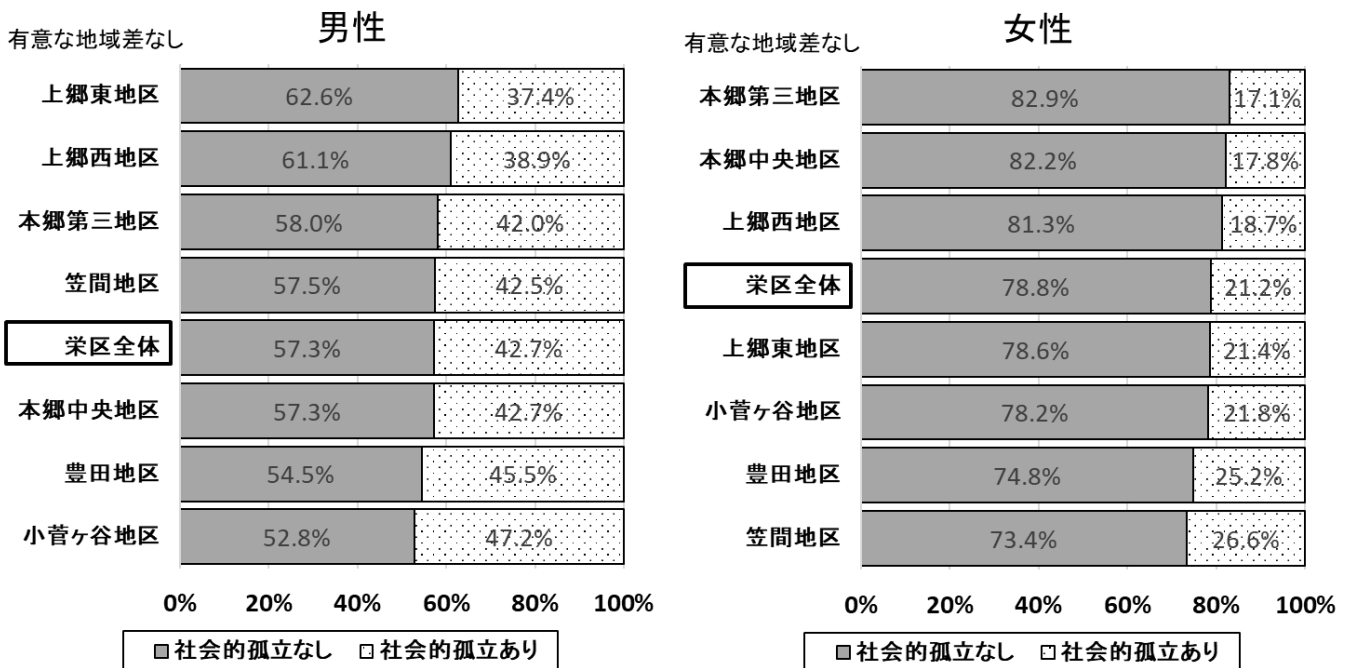
社会的孤立「同居家族以外との交流(対面・非対面含む)が週に1回未満。」  
**65-84歳** (高齢者全体) →「社会的孤立なし(良好)」の割合が高い順



社会的孤立「同居家族以外との交流(対面・非対面含む)が週に1回未満。」  
**65-74歳** ⇒「社会的孤立なし(良好)」の割合が高い順



社会的孤立「同居家族以外との交流(対面・非対面含む)が週に1回未満。」  
**75-84歳** ⇒「社会的孤立なし(良好)」の割合が高い順



コメント：

問 32 の質問で、社会的孤立状態を評価しています。ここでの社会的孤立とは、別居家族・親せき、友人・近所の人との対面接触（会ったり一緒に出かけたりすること）と非対面接触（電話や電子メール等で連絡をとること）が週に 1 回未満の状態を指します。すなわち、同居家族以外の人と週に 1 度も交流していない状態です。

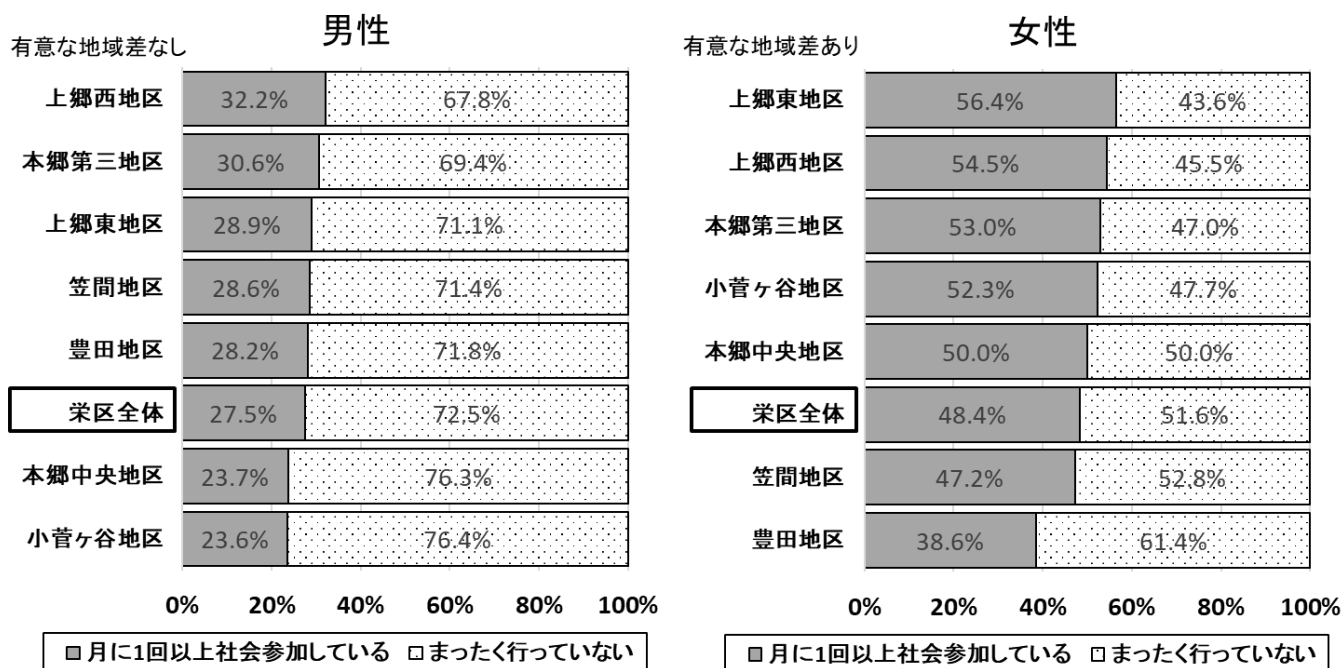
しかしながら、ここでは交流の対象が別居家族・親せき、友人・近所の人であって、勤務先の友人等が含まれていないことに留意が必要です。したがって、就労者割合が比較的高い男性（特に 55-64 歳）では、社会的孤立の該当者割合が高くなっていますが、必ずしも他者との交流が少ないとは限りません。

社会的孤立の割合は、55-64 歳の男性で 52.5%、女性で 24.6%、65-84 歳の男性で 44.2%、女性で 23.0%でした。いずれの年代においても、男性の社会的孤立割合が高く、課題の 1 つと考えられました。

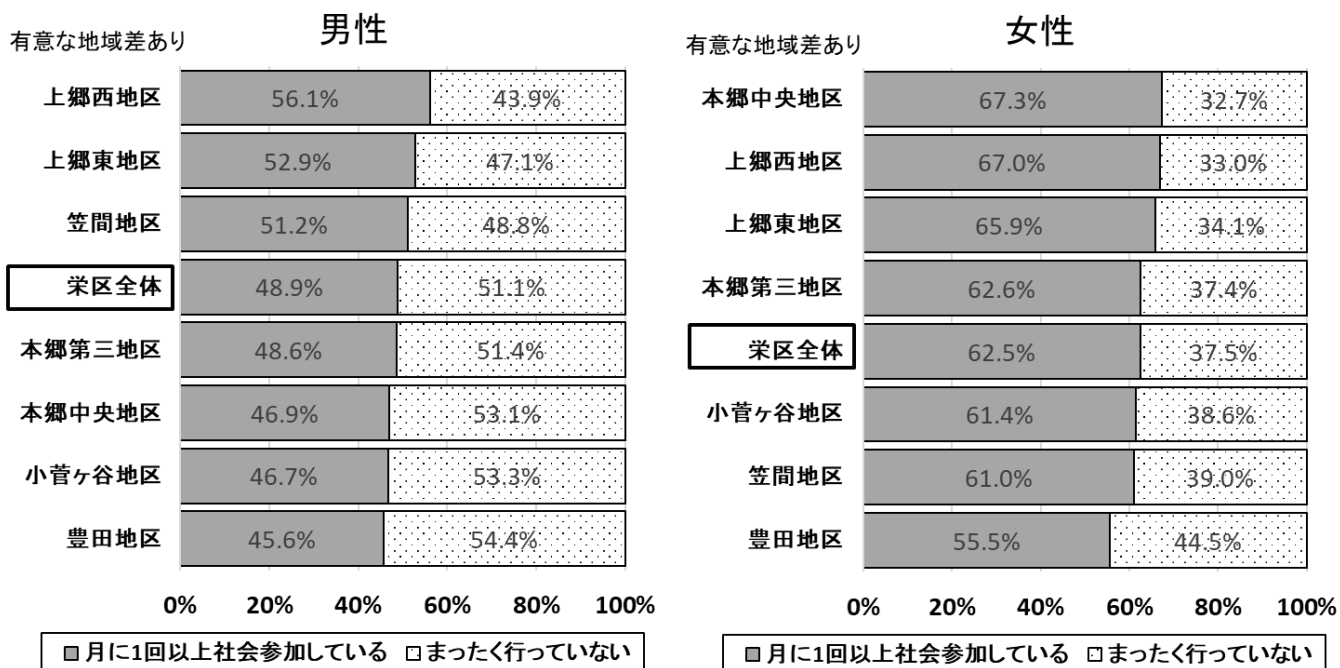
65-84 歳男性でのみ有意な地域差がみられ、この割合は、**上郷東地区、上郷西地区**で低値を、**豊田地区、小菅ヶ谷地区**で高値を示しました。



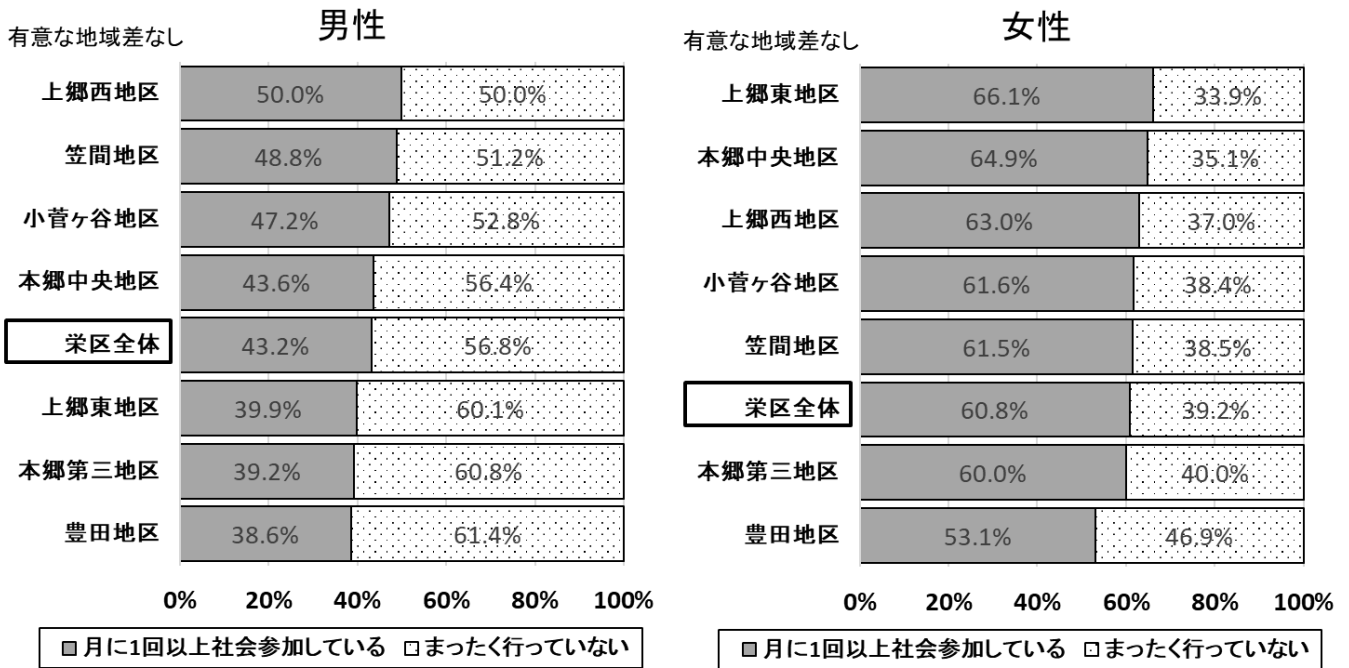
**55-64歳** 社会活動の参加状況「いずれかの社会活動に参加していますか。」  
 ⇒「月に1回以上参加している」の割合が高い順



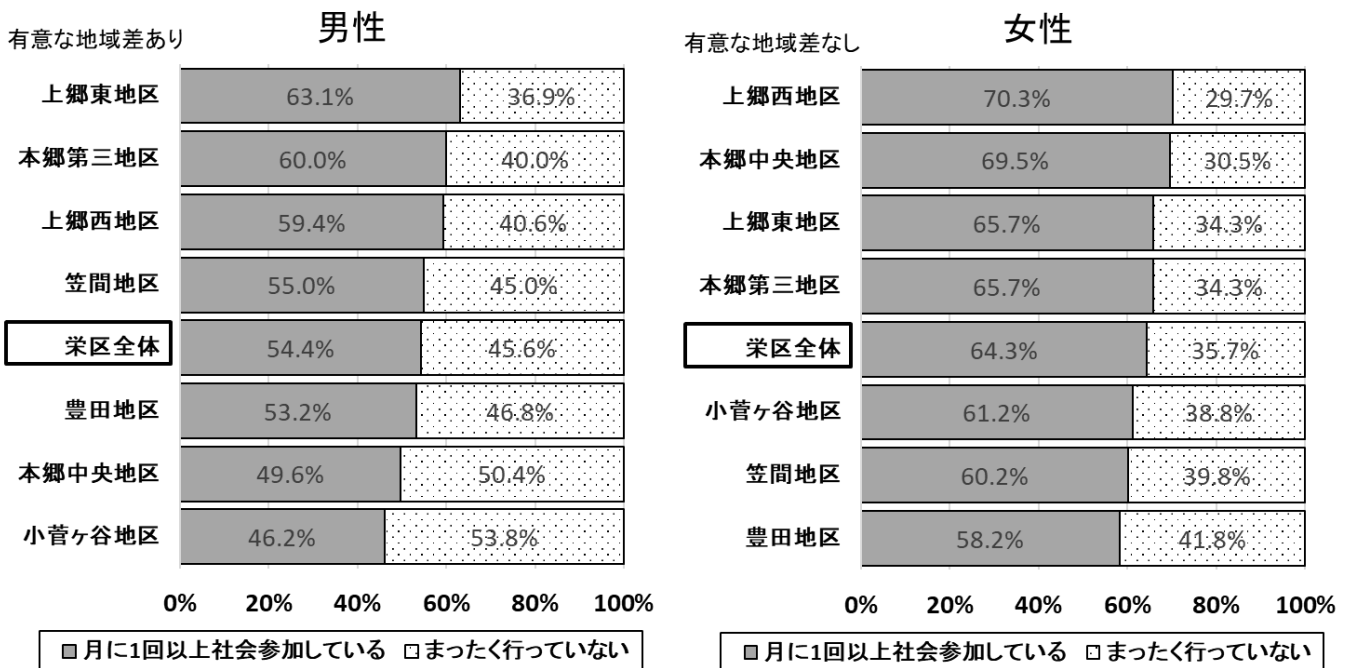
**65-84歳** 社会活動の参加状況「いずれかの社会活動に参加していますか。」  
 (高齢者全体) ⇒「月に1回以上参加している」の割合が高い順



**65-74歳** 社会活動の参加状況「いずれかの社会活動に参加していますか。」  
 ⇒「月に1回以上参加している」の割合が高い順



**75-84歳** 社会活動の参加状況「いずれかの社会活動に参加していますか。」  
 ⇒「月に1回以上参加している」の割合が高い順



コメント：

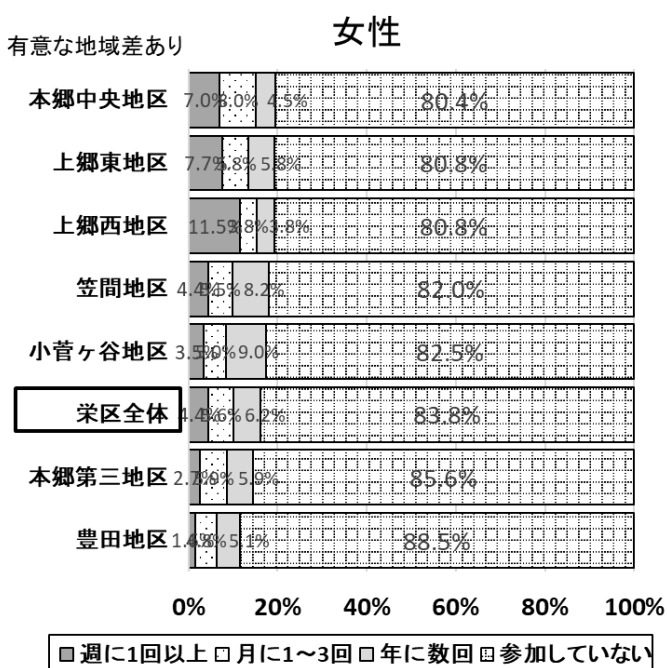
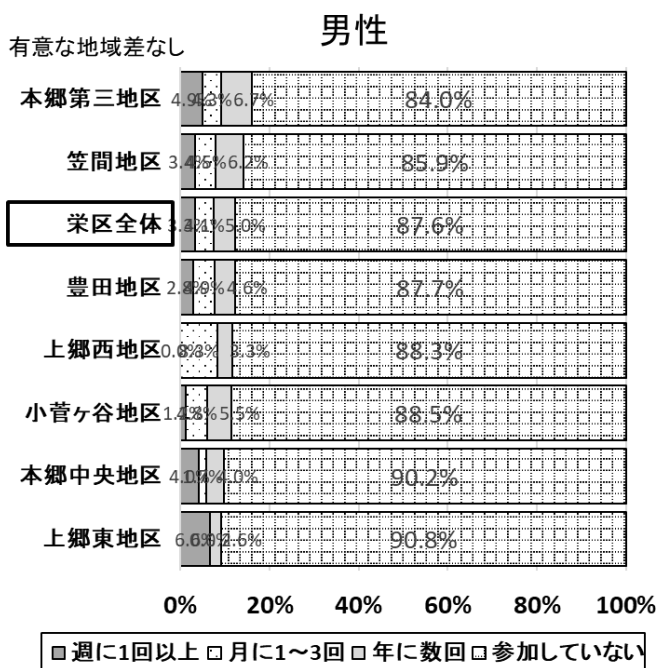
問 37 の質問で、社会活動の参加状況を尋ねています。ここでは、ボランティア・市民活動の団体・NPO、運動・体操関係のグループ、趣味・学習・教養関係のグループ、シニアクラブ、町内会・自治会の活動、地域で行われているサロン、その他の団体や会のいずれかにおいて、月 1 回以上参加している者を社会参加ありと定義し、その割合を示します。月 1 回以上の社会参加ありの者の割合は、55-64 歳の男性で 27.5%、女性で 48.4%、65-84 歳の男性で 48.9%、女性で 62.5%でした。特に、65-84 歳男女の社会参加率は全体的に高値を示しました。

55-64 歳女性および 65-84 歳男女では、有意な地域差がありました。いずれにおいても、**上郷東地区**、**上郷西地区**、65-84 歳女性では**本郷中央地区**で月 1 回以上の社会参加ありの割合が高値を示しました。一方、**豊田地区**ではこの割合が区内では低値を示しました。ただし、全体的にこの割合が高いため、**豊田地区**の社会参加率に課題があるわけではないことに留意が必要です。

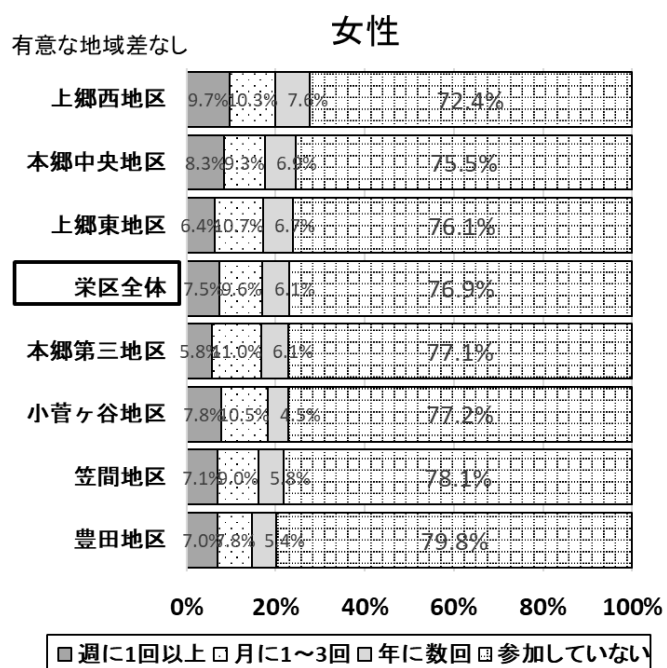
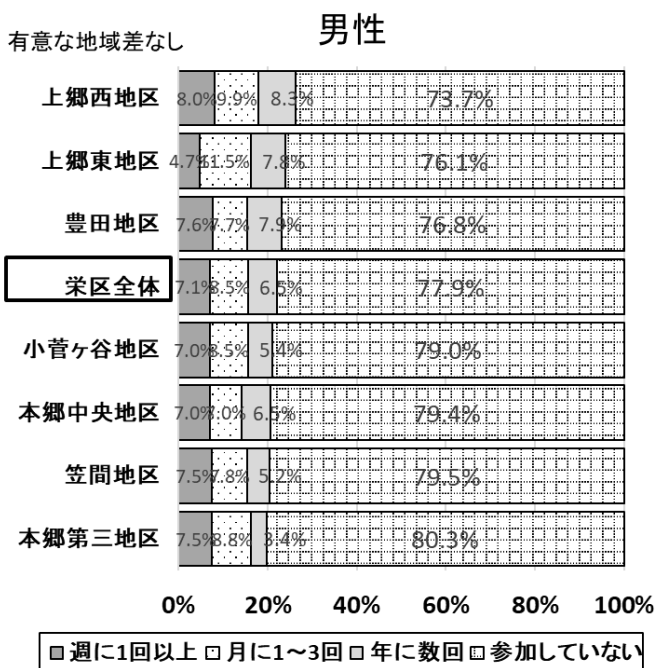
次のページからは、社会活動の内訳として、ボランティア・市民活動の団体・NPO、運動・体操関係のグループ、趣味・学習・教養関係のグループ、シニアクラブ、町内会・自治会の活動、地域で行われているサロン、その他の団体や会についての結果を示します。



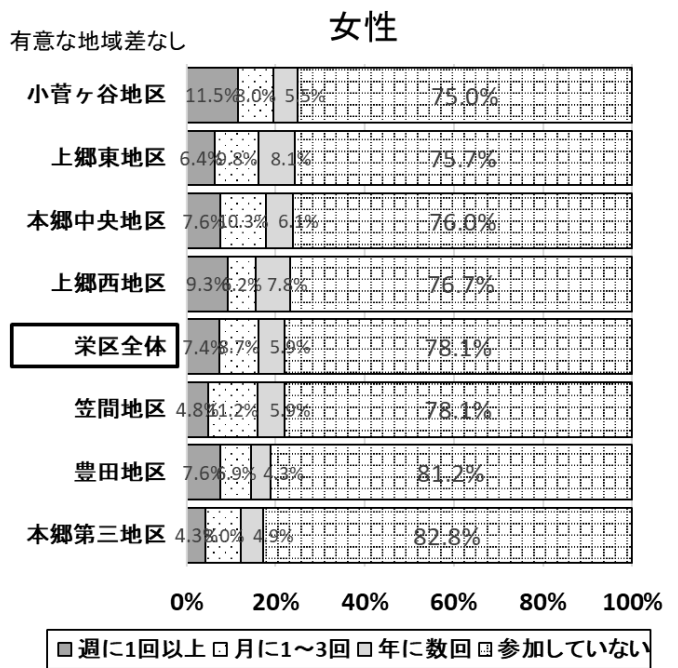
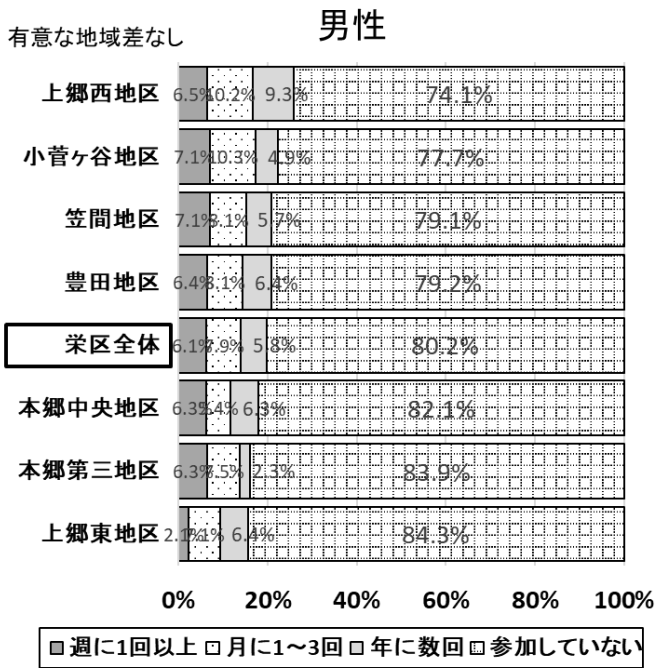
社会活動の参加状況「ボランティア・市民活動の団体・NPOの参加頻度。」  
**55-64歳** →「参加していない」の割合が低い順



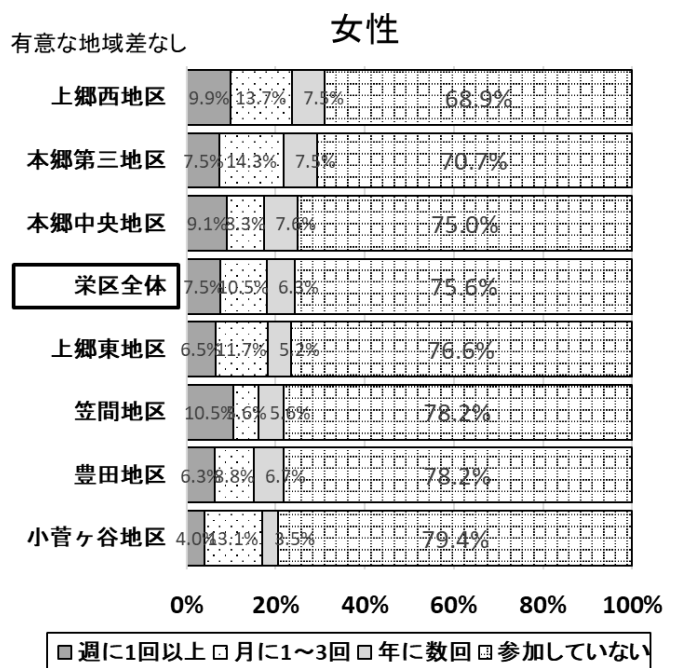
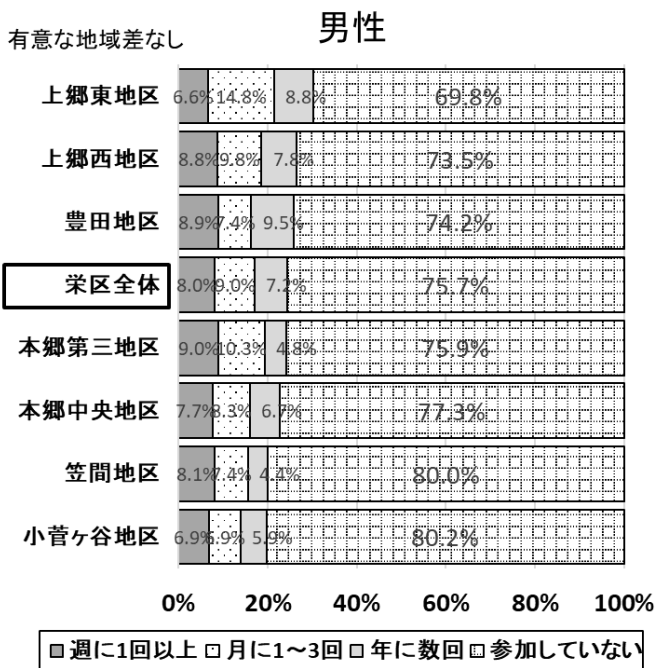
社会活動の参加状況「ボランティア・市民活動の団体・NPOの参加頻度。」  
**65-84歳** (高齢者全体) →「参加していない」の割合が低い順



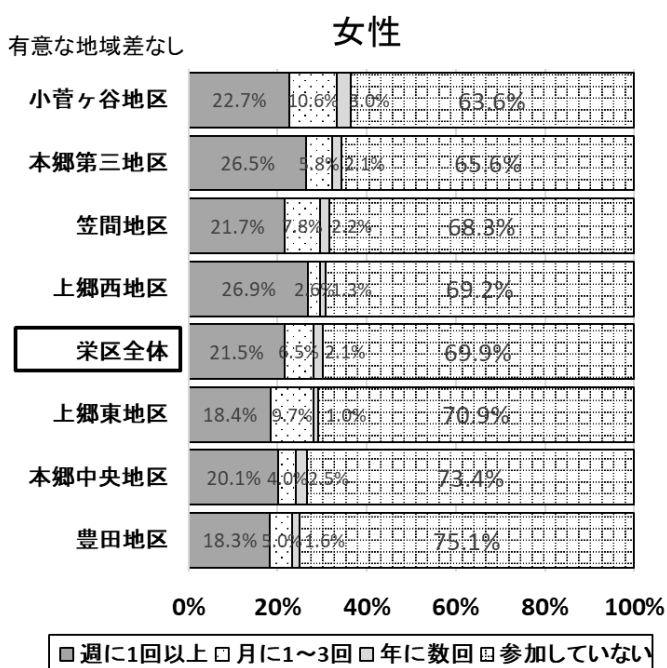
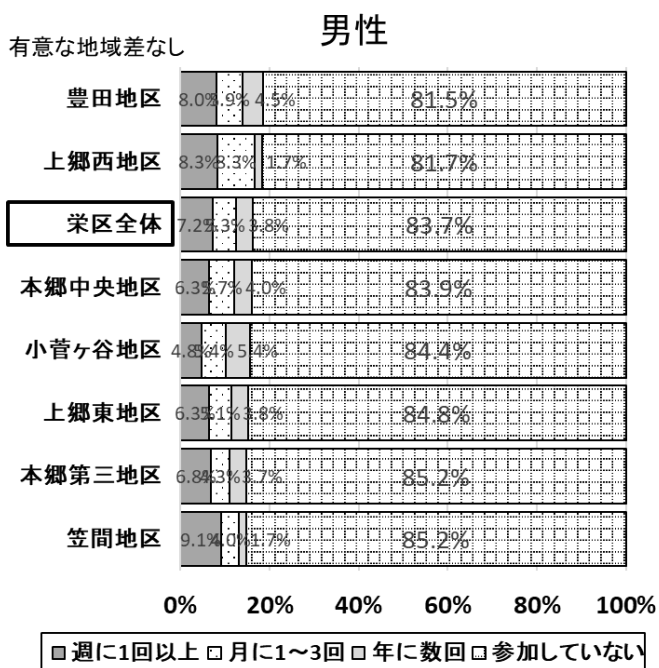
社会活動の参加状況「ボランティア・市民活動の団体・NPOの参加頻度。」  
**65-74歳** ➡「参加していない」の割合が低い順



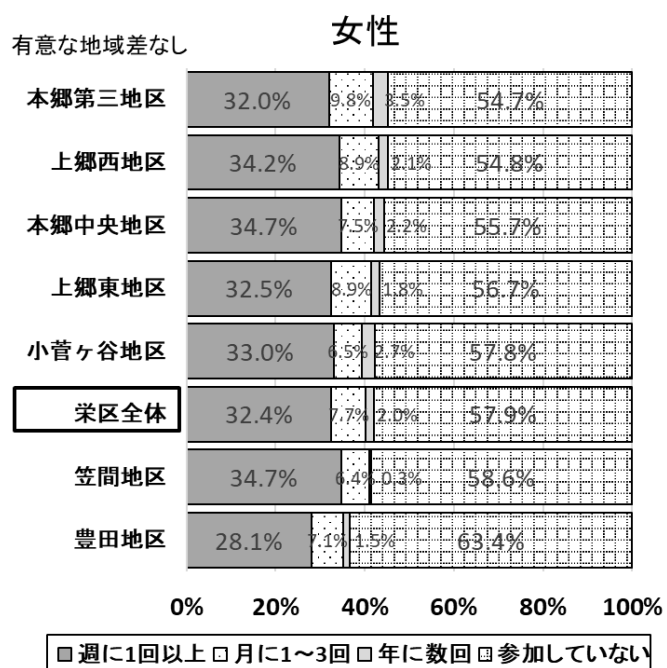
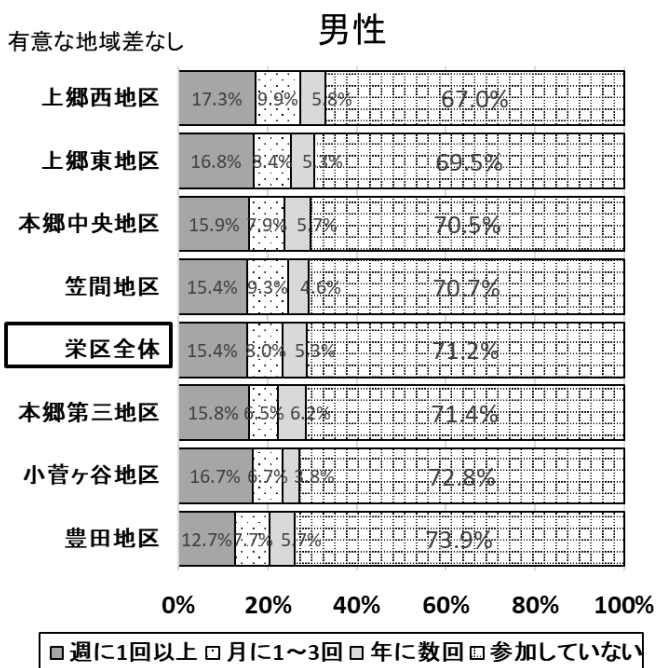
社会活動の参加状況「ボランティア・市民活動の団体・NPOの参加頻度。」  
**75-84歳** ➡「参加していない」の割合が低い順



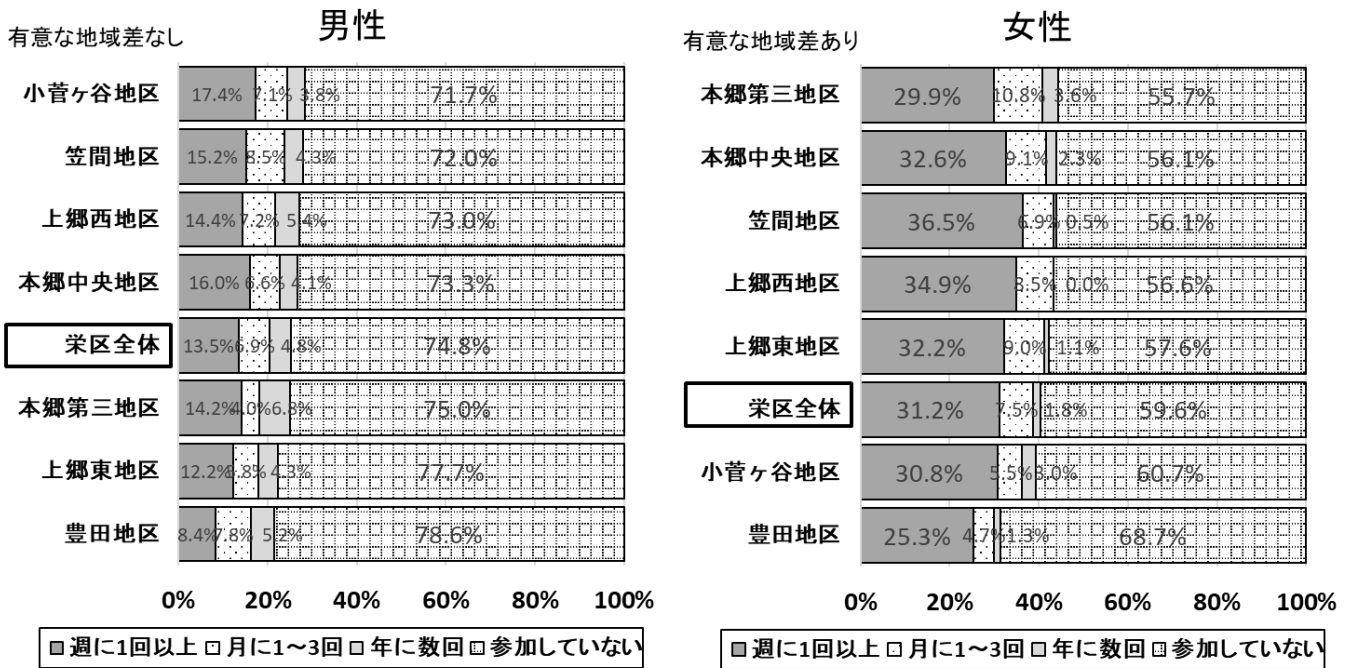
**55-64歳** 社会活動の参加状況「運動・体操関係のグループの参加頻度。」  
 ⇒「参加していない」の割合が低い順



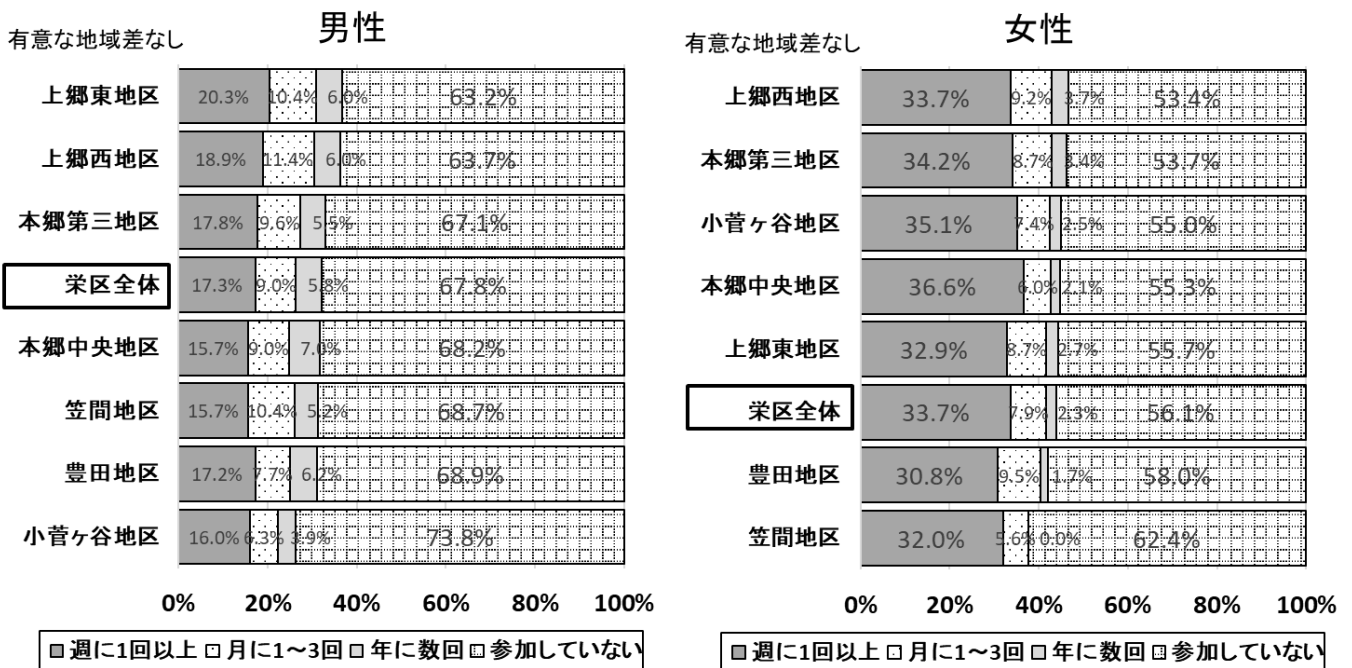
**65-84歳** 社会活動の参加状況「運動・体操関係のグループの参加頻度。」  
 (高齢者全体) ⇒「参加していない」の割合が低い順



**65-74歳** 社会活動の参加状況「運動・体操関係のグループの参加頻度。」  
 ⇒「参加していない」の割合が低い順

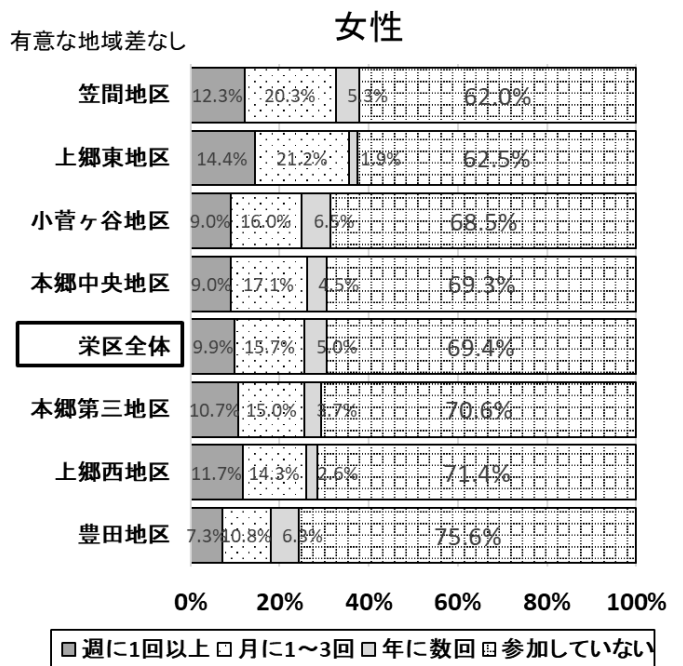
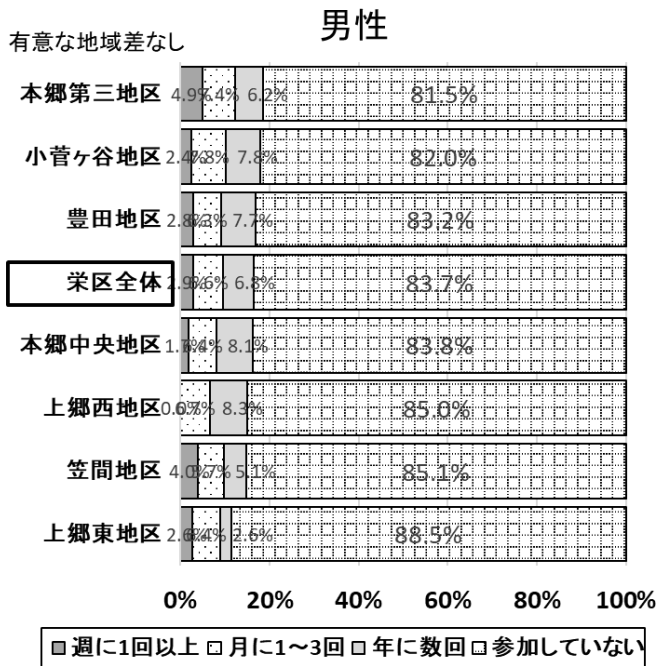


**75-84歳** 社会活動の参加状況「運動・体操関係のグループの参加頻度。」  
 ⇒「参加していない」の割合が低い順

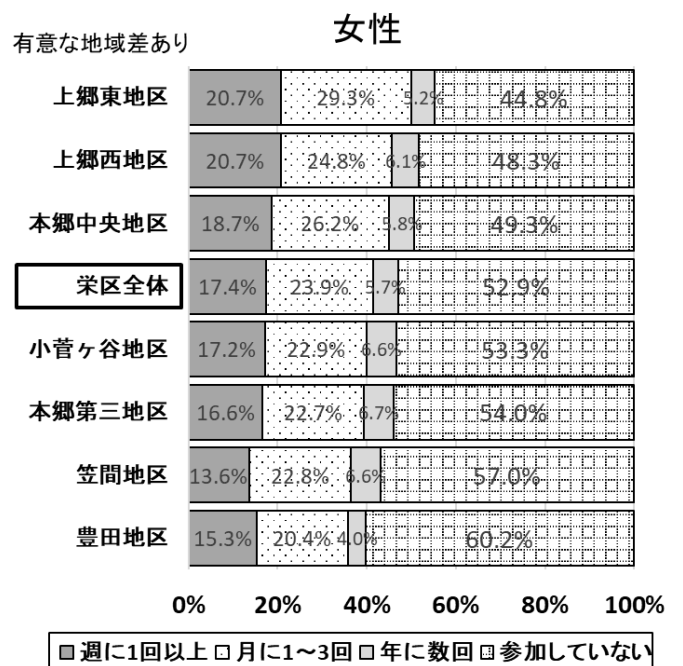
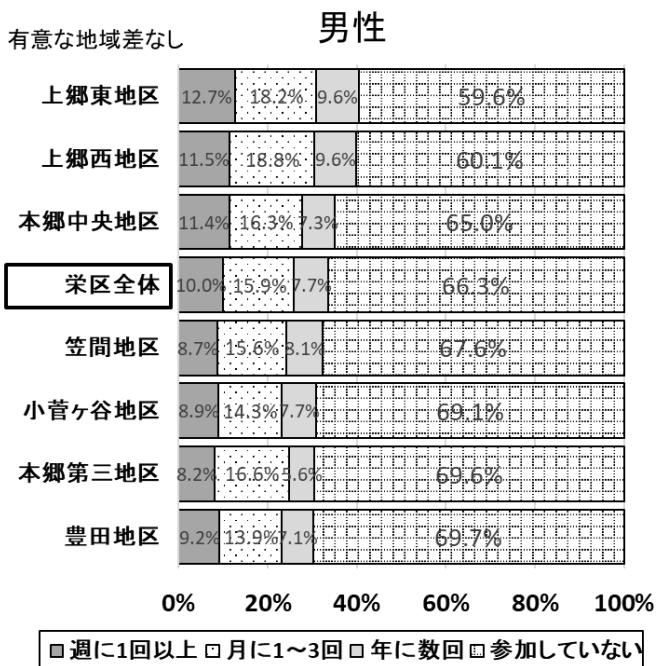




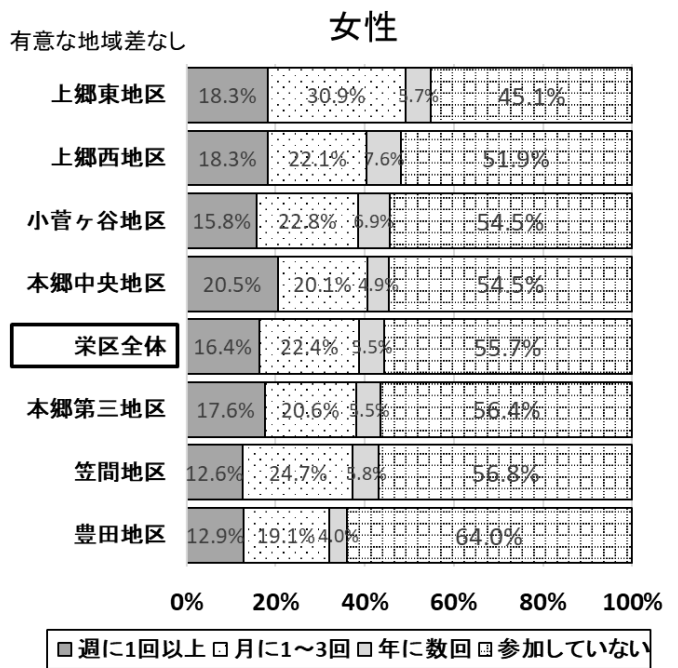
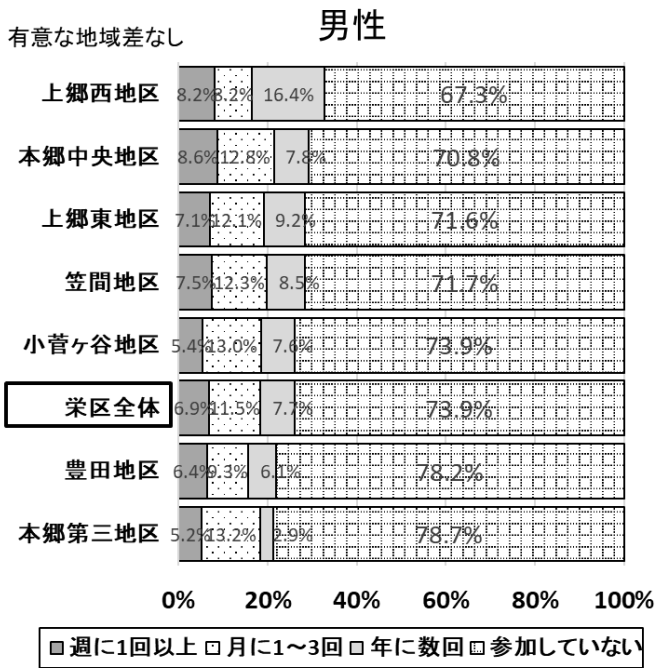
社会活動の参加状況「趣味・学習・教養関係のグループの参加頻度。」  
**55-64歳** →「参加していない」の割合が低い順



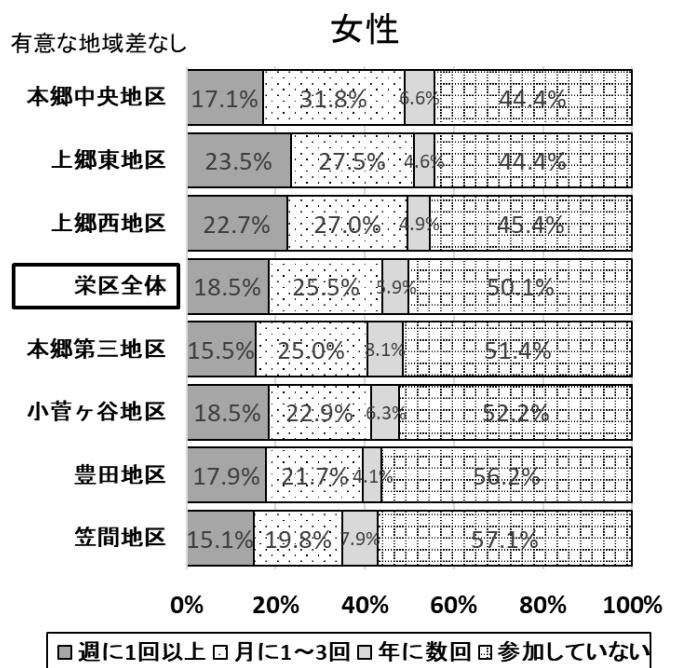
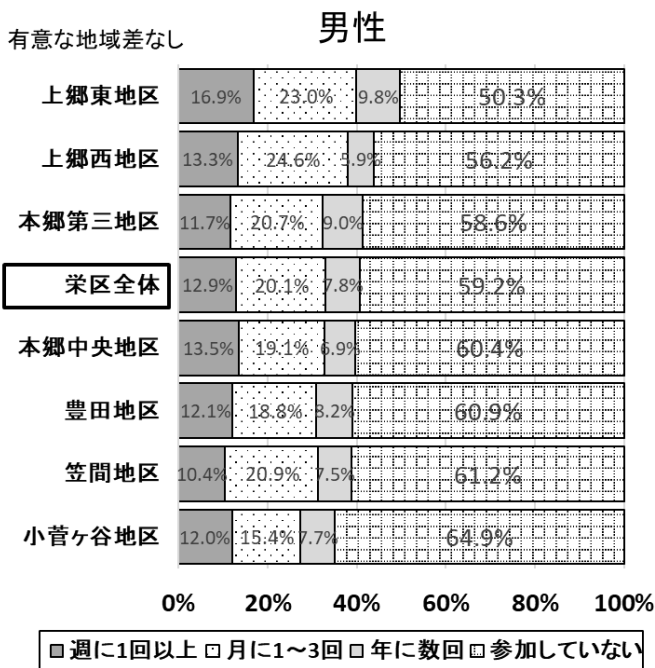
社会活動の参加状況「趣味・学習・教養関係のグループの参加頻度。」  
**65-84歳**  
**(高齢者全体)** →「参加していない」の割合が低い順



社会活動の参加状況「趣味・学習・教養関係のグループの参加頻度。」  
**65-74歳** ➡「参加していない」の割合が低い順

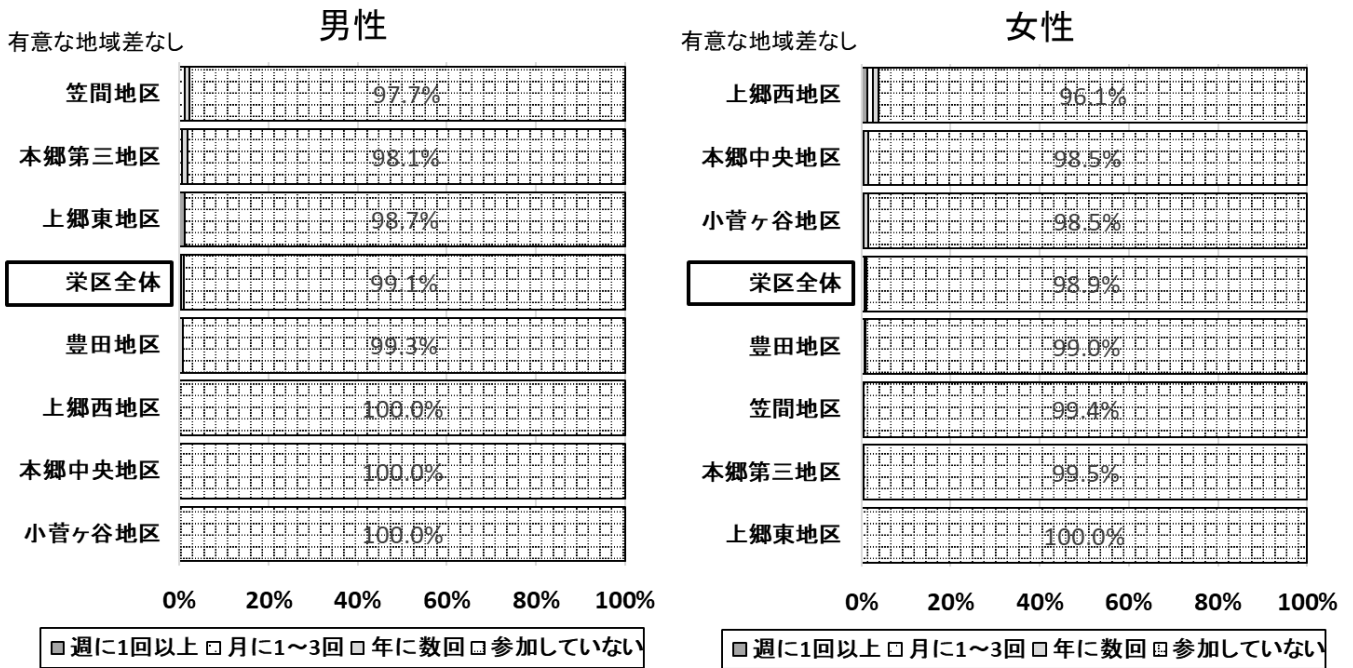


社会活動の参加状況「趣味・学習・教養関係のグループの参加頻度。」  
**75-84歳** ➡「参加していない」の割合が低い順



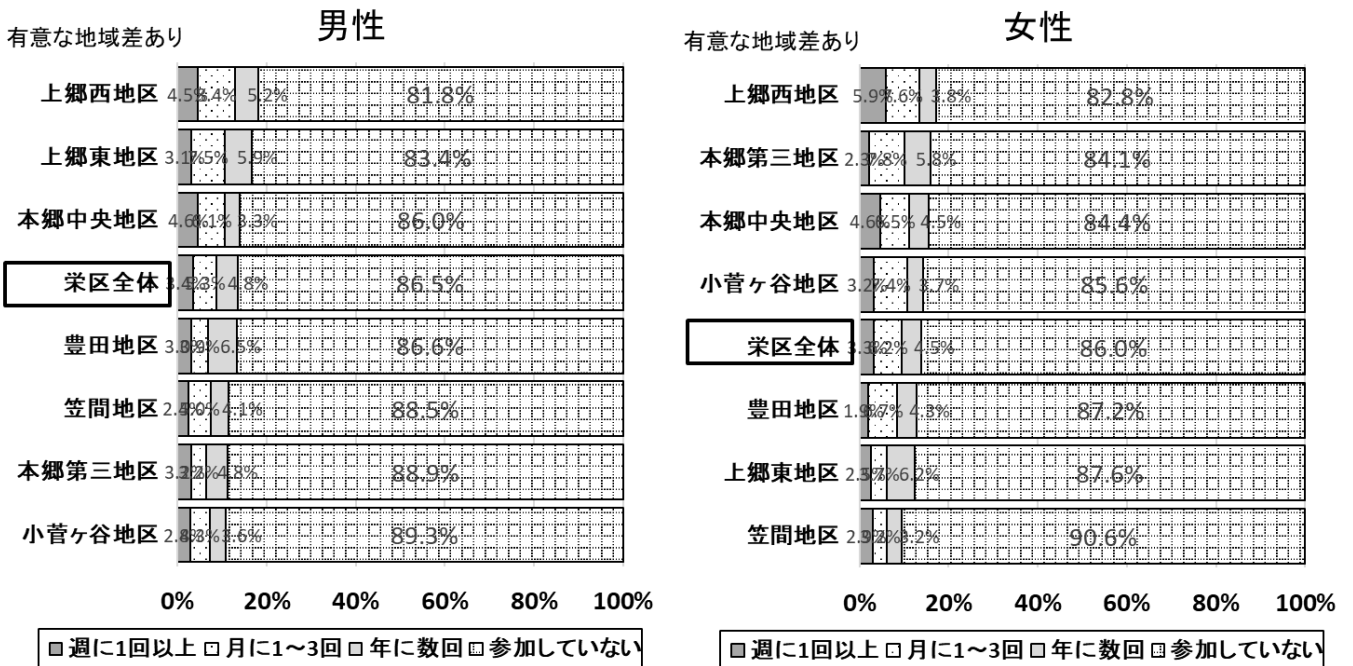
## 55-64歳

社会活動の参加状況「シニアクラブの参加頻度。」  
 ⇒「参加していない」の割合が低い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

社会活動の参加状況「シニアクラブの参加頻度。」  
 ⇒「参加していない」の割合が低い順

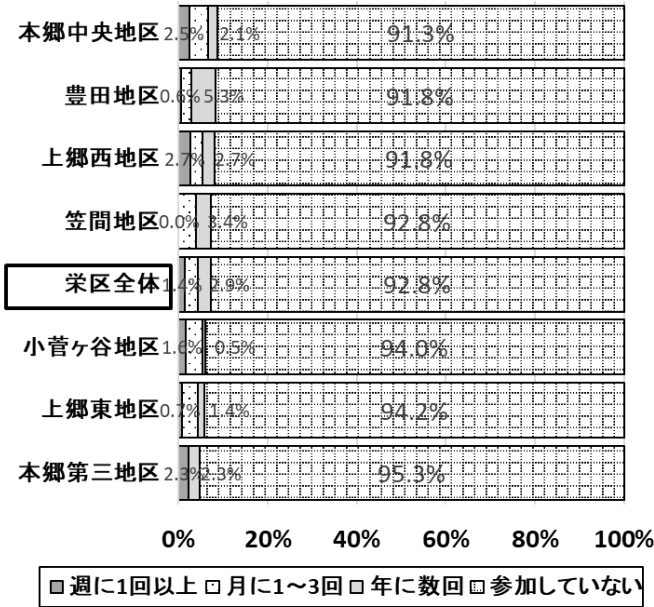


## 65-74歳

### 社会活動の参加状況「シニアクラブの参加頻度。」 ⇒「参加していない」の割合が低い順

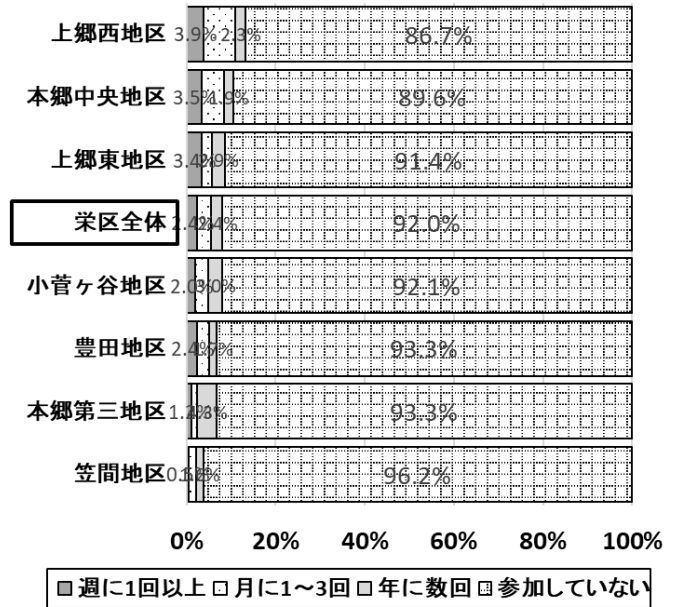
有意な地域差あり

男性



有意な地域差なし

女性

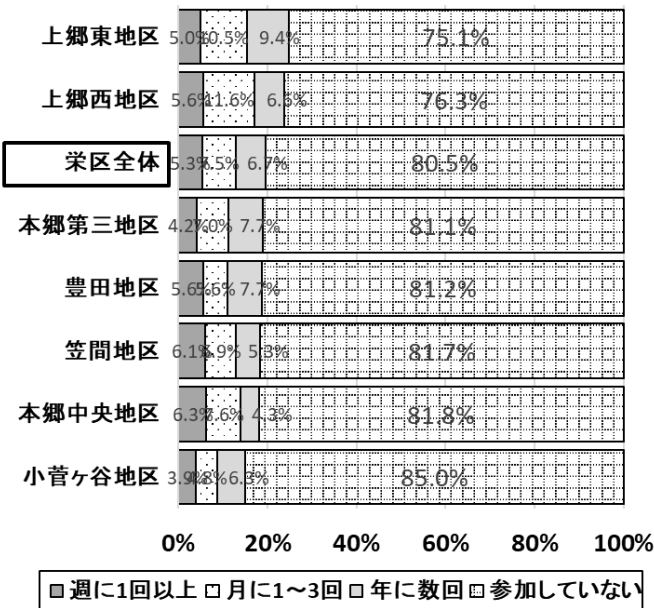


## 75-84歳

### 社会活動の参加状況「シニアクラブの参加頻度。」 ⇒「参加していない」の割合が低い順

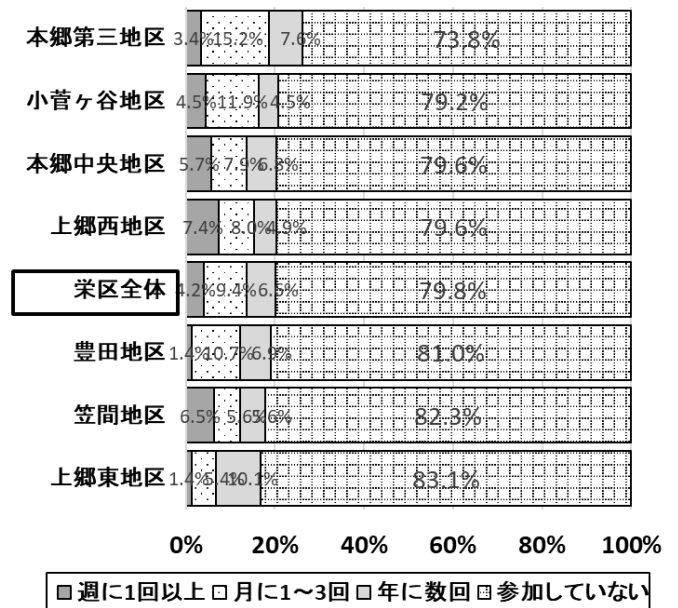
有意な地域差なし

男性



有意な地域差あり

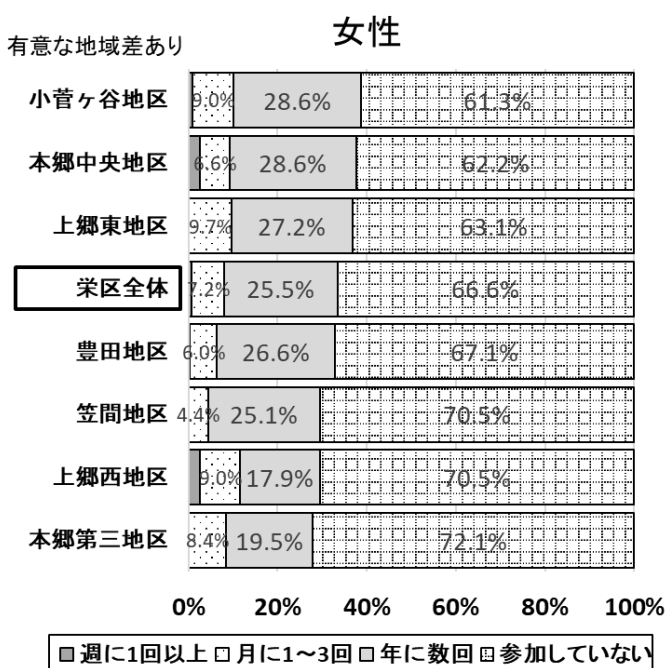
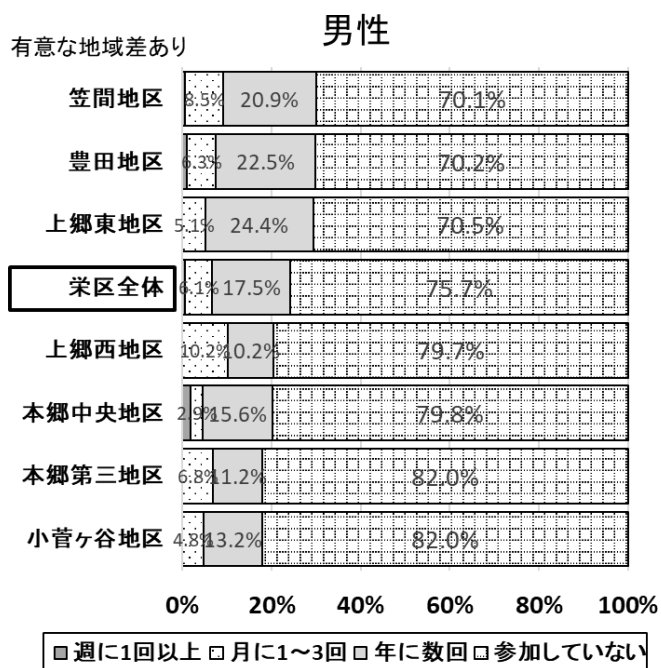
女性



### 55-64歳

### 社会活動の参加状況「町内会・自治会の活動の参加頻度。」

⇒「参加していない」の割合が低い順

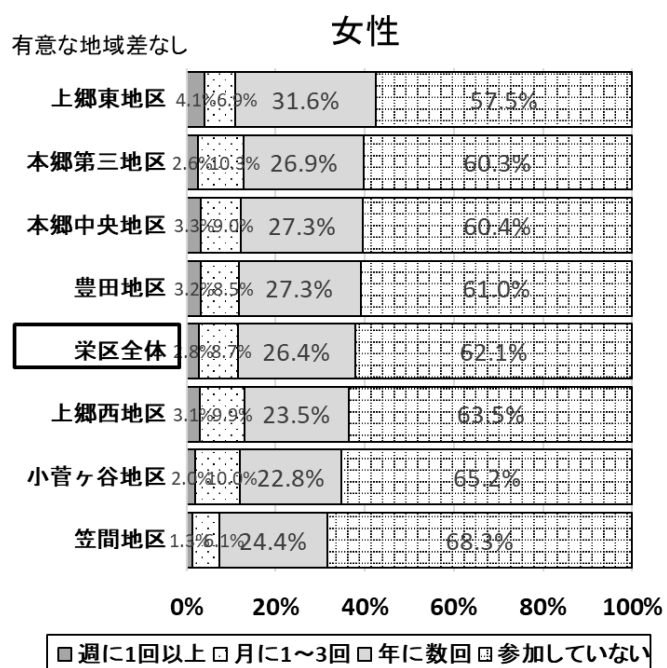
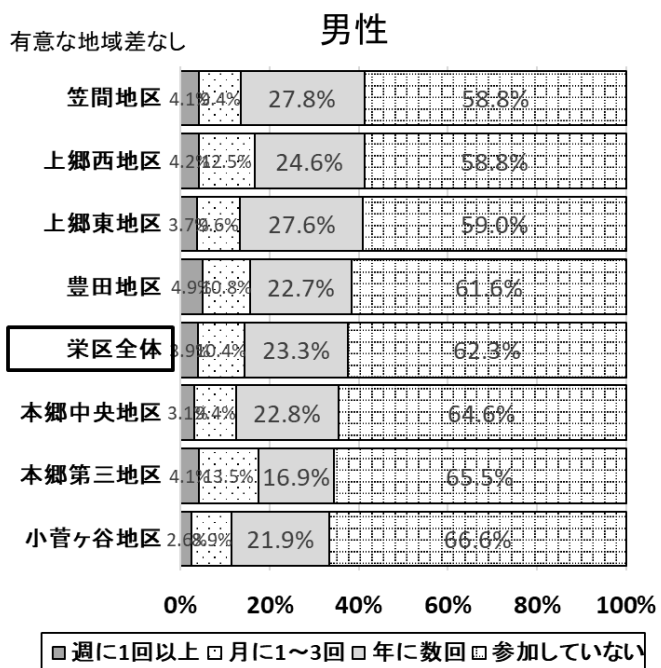


### 65-84歳

### 社会活動の参加状況「町内会・自治会の活動の参加頻度。」

(高齢者全体)

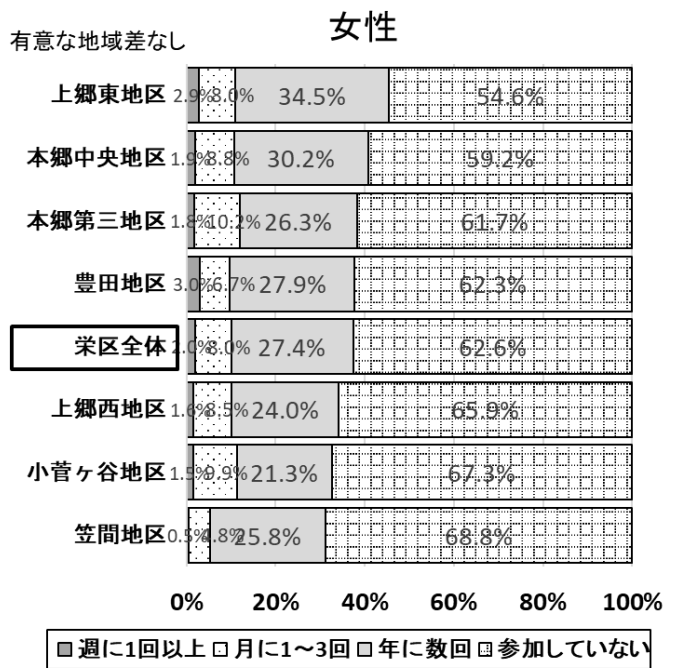
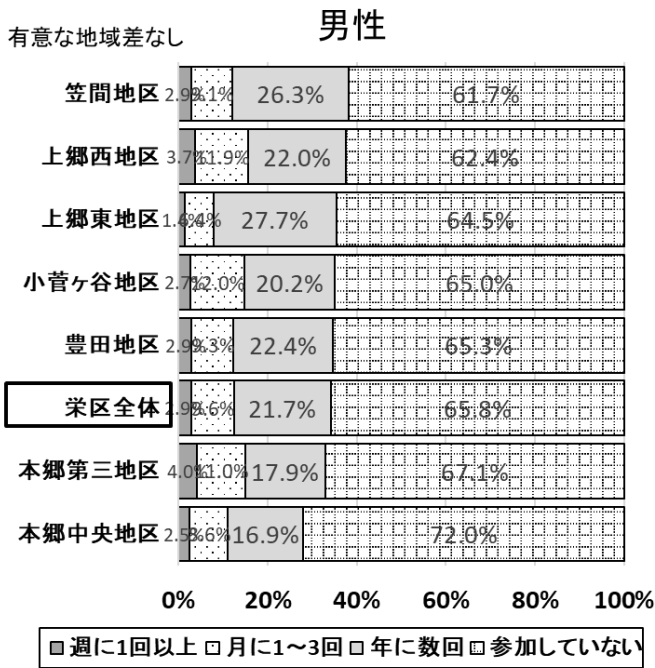
⇒「参加していない」の割合が低い順



### 65-74歳

### 社会活動の参加状況「町内会・自治会の活動の参加頻度。」

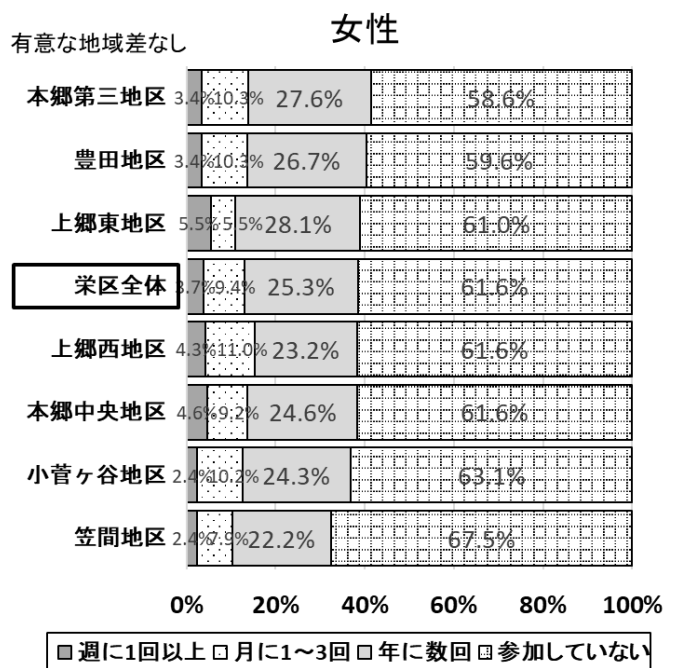
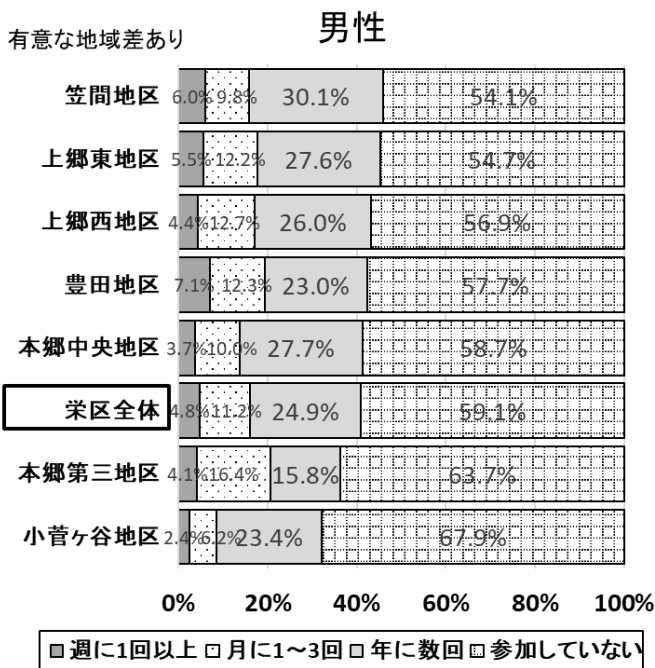
⇒「参加していない」の割合が低い順



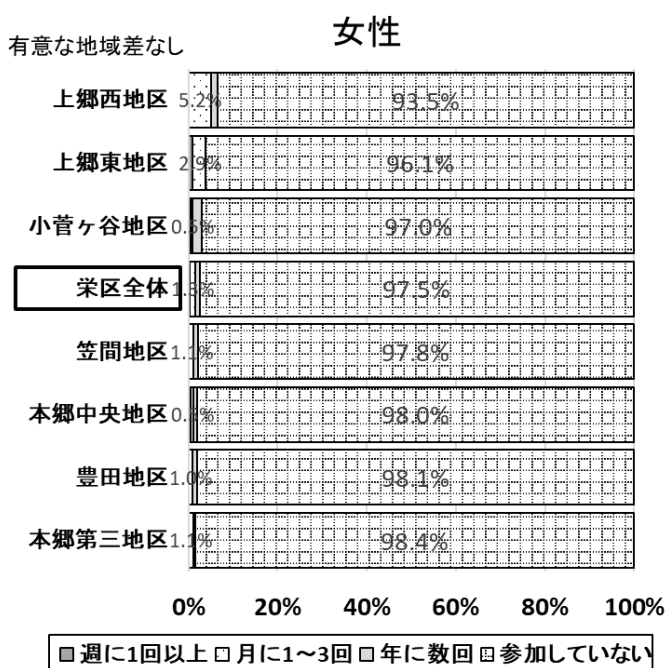
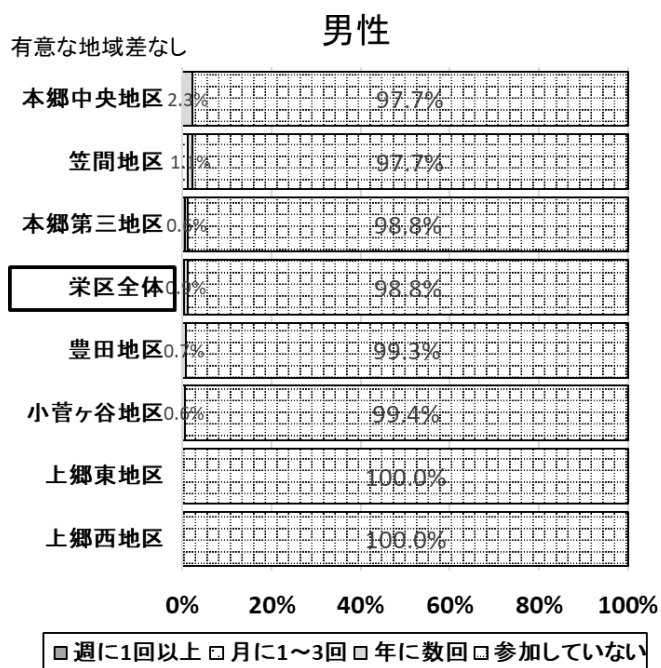
### 75-84歳

### 社会活動の参加状況「町内会・自治会の活動の参加頻度。」

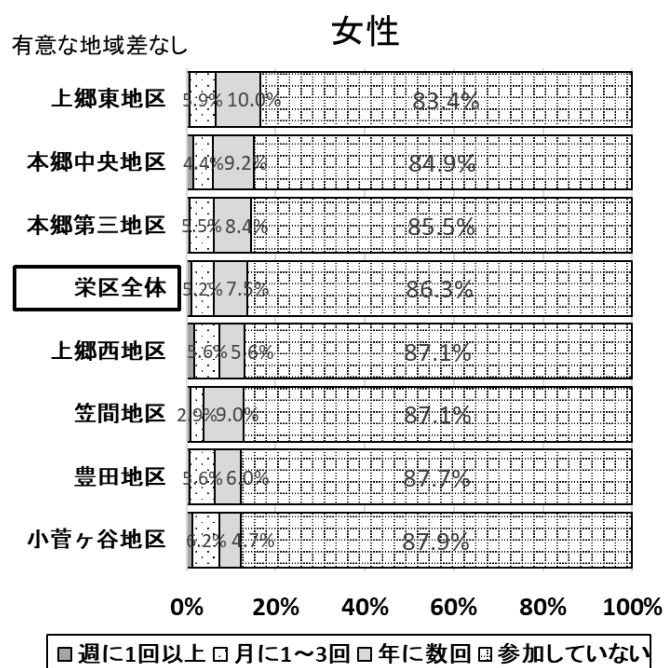
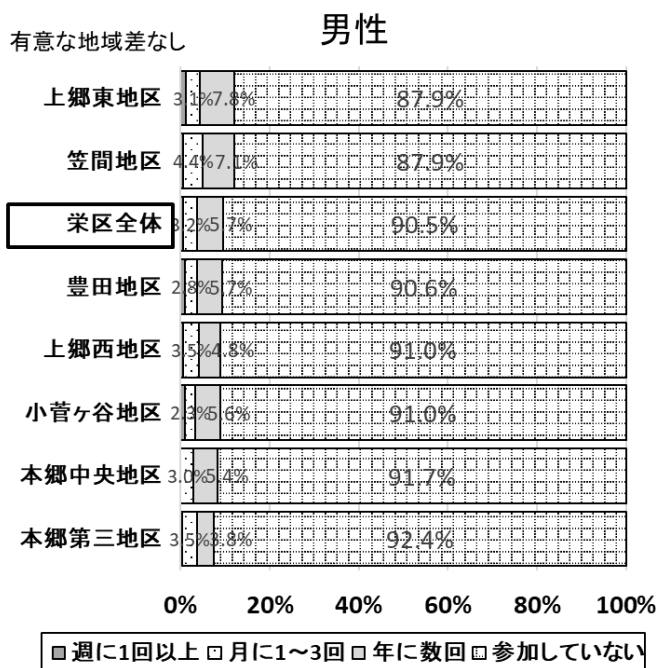
⇒「参加していない」の割合が低い順



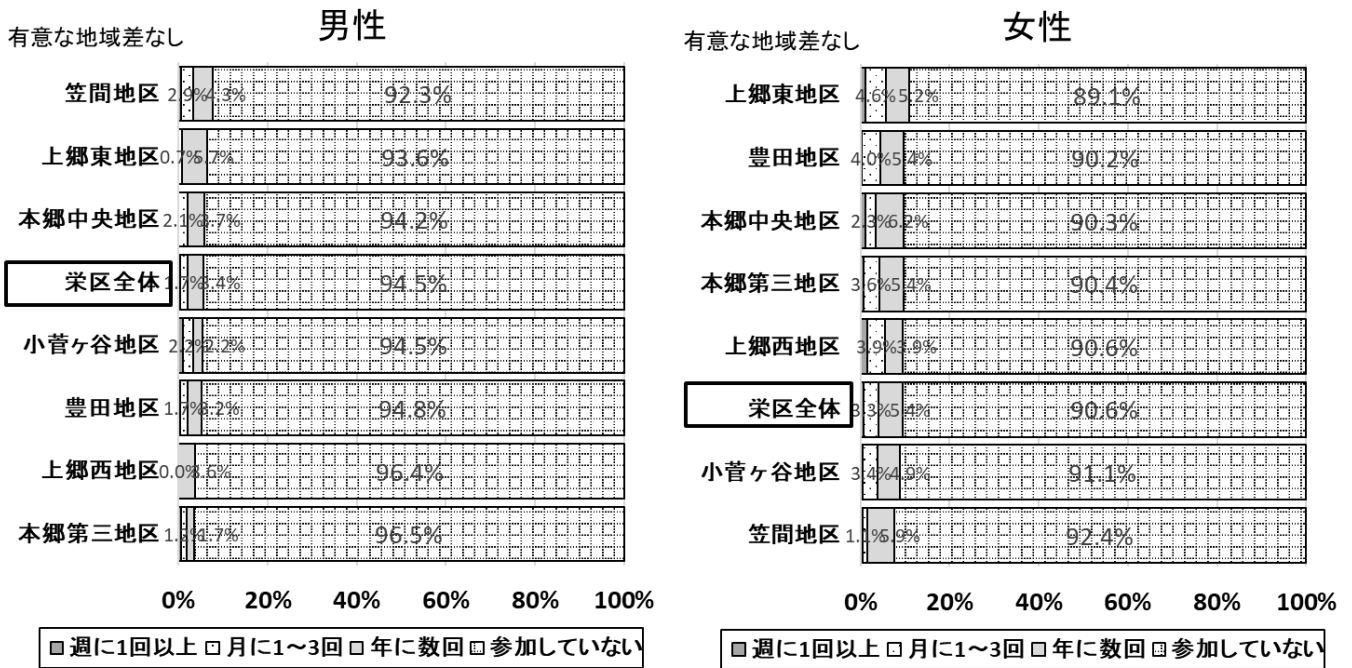
**55-64歳** 社会活動の参加状況「地域で行われているサロンの参加頻度。」  
 ⇒「参加していない」の割合が低い順



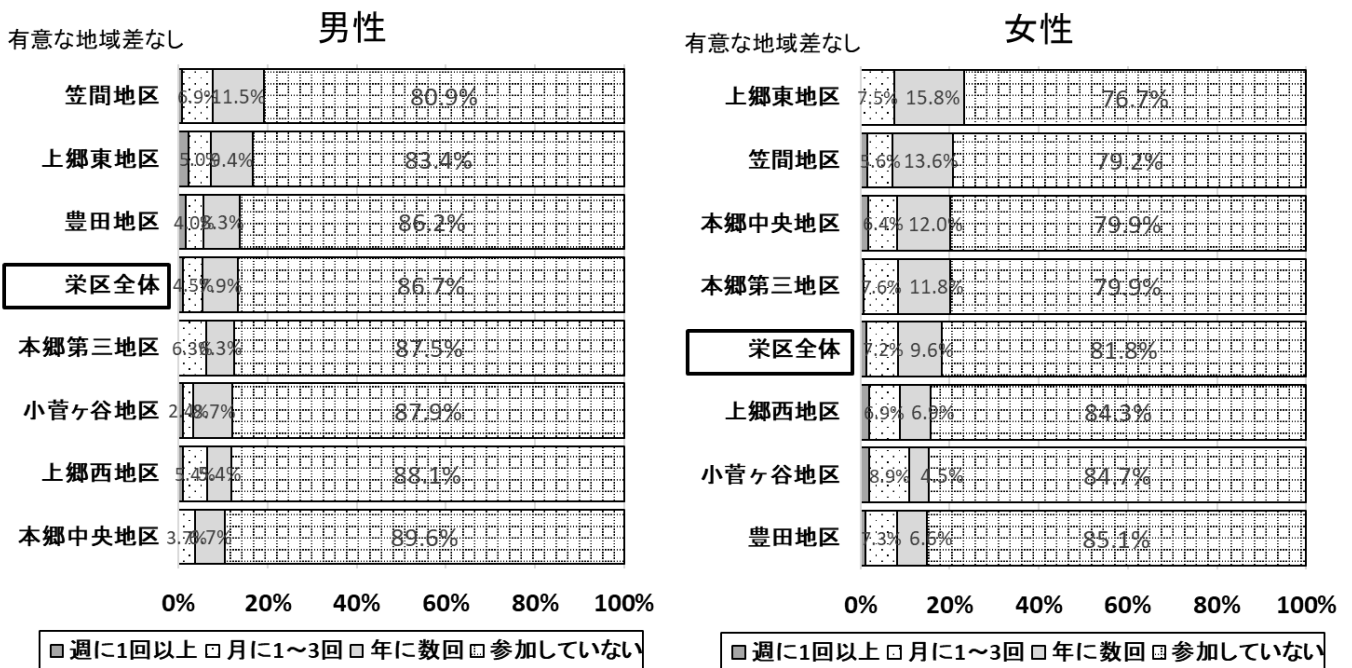
**65-84歳 (高齢者全体)** 社会活動の参加状況「地域で行われているサロンの参加頻度。」  
 ⇒「参加していない」の割合が低い順



**65-74歳** 社会活動の参加状況「地域で行われているサロンの参加頻度。」  
 ⇒「参加していない」の割合が低い順



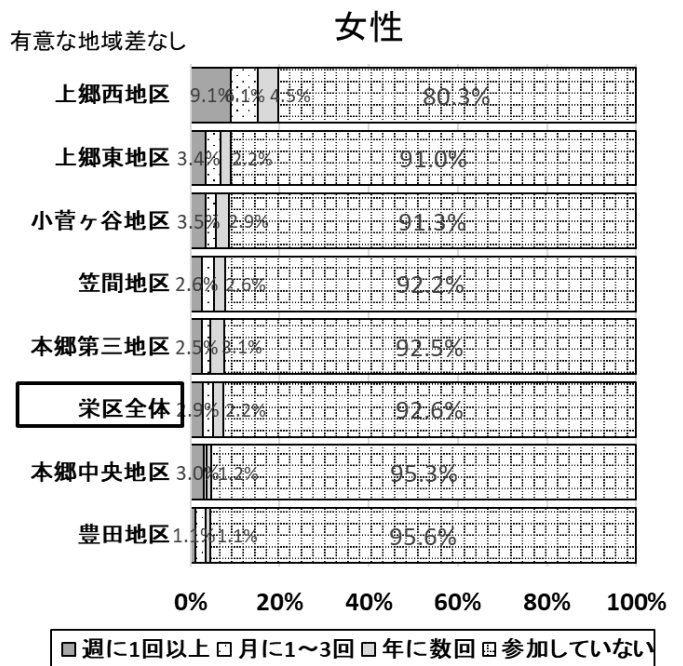
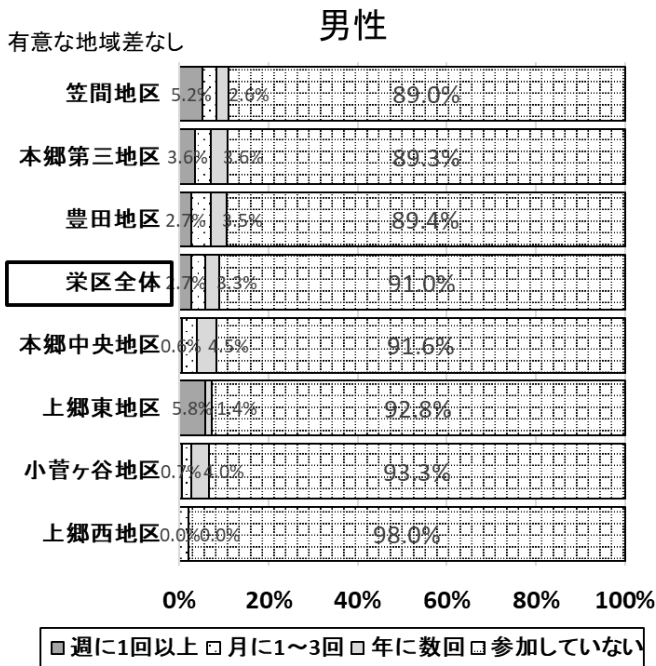
**75-84歳** 社会活動の参加状況「地域で行われているサロンの参加頻度。」  
 ⇒「参加していない」の割合が低い順





## 55-64歳

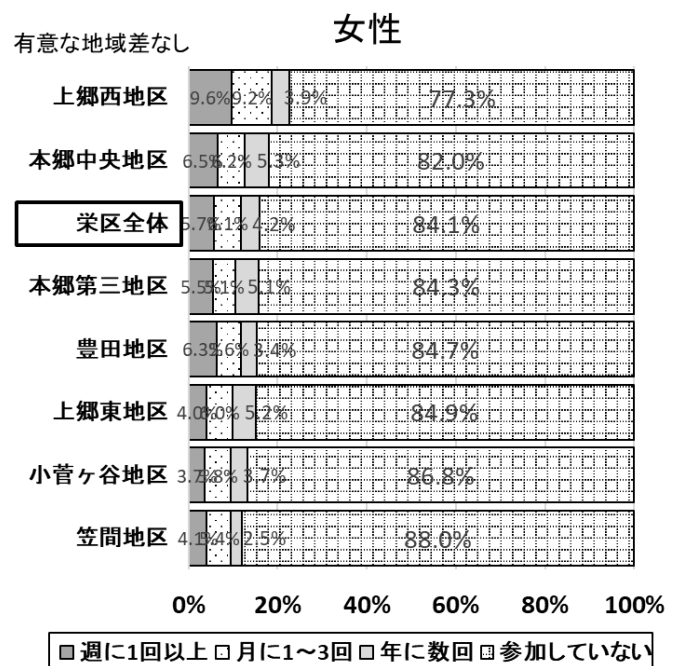
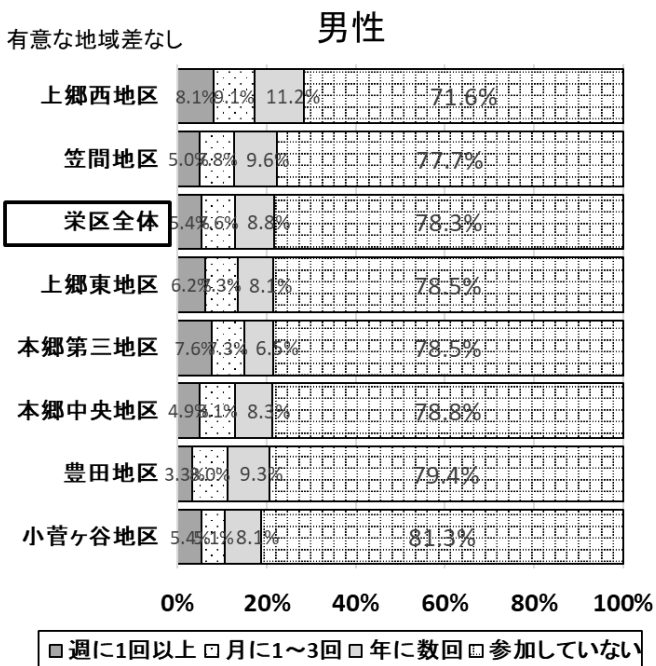
社会活動の参加状況「その他の団体や会等の参加頻度。」  
 ⇒「参加していない」の割合が低い順



## 65-84歳

(高齢者全体)

社会活動の参加状況「その他の団体や会等の参加頻度。」  
 ⇒「参加していない」の割合が低い順



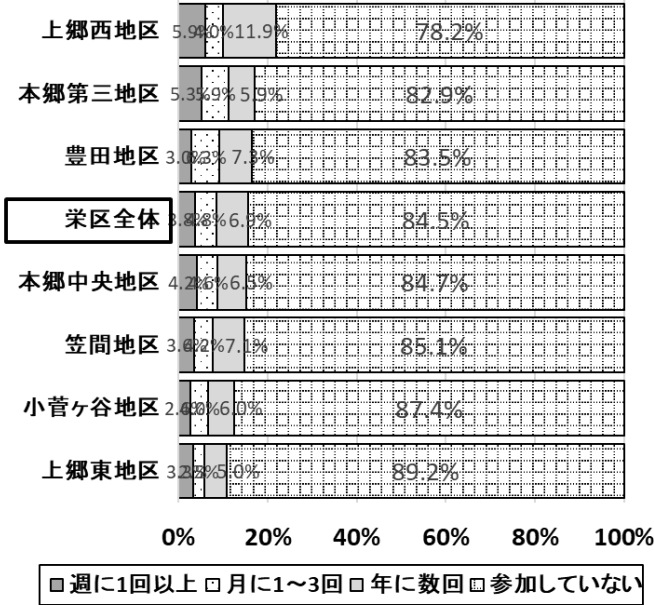
## 65-74歳

### 社会活動の参加状況「その他の団体や会等の参加頻度。」

⇒「参加していない」の割合が低い順

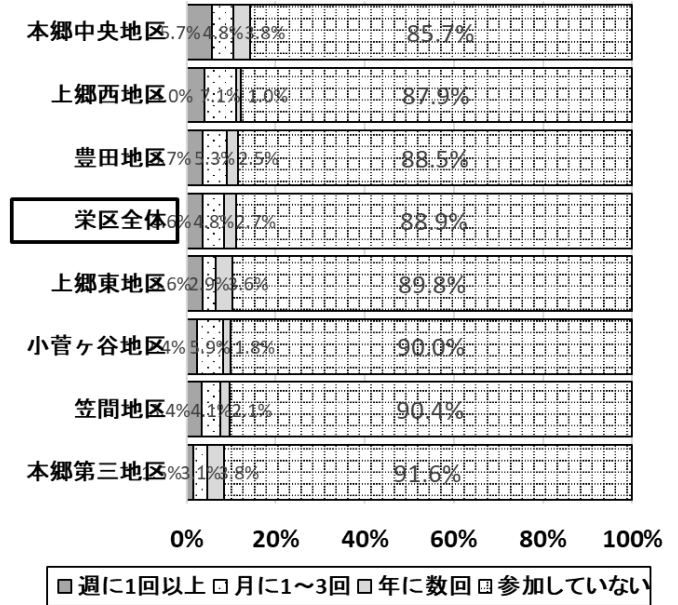
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性



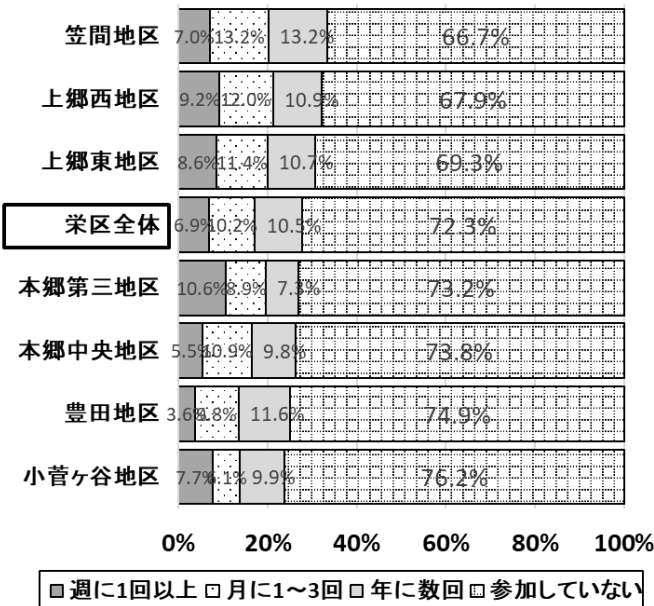
## 75-84歳

### 社会活動の参加状況「その他の団体や会等の参加頻度。」

⇒「参加していない」の割合が低い順

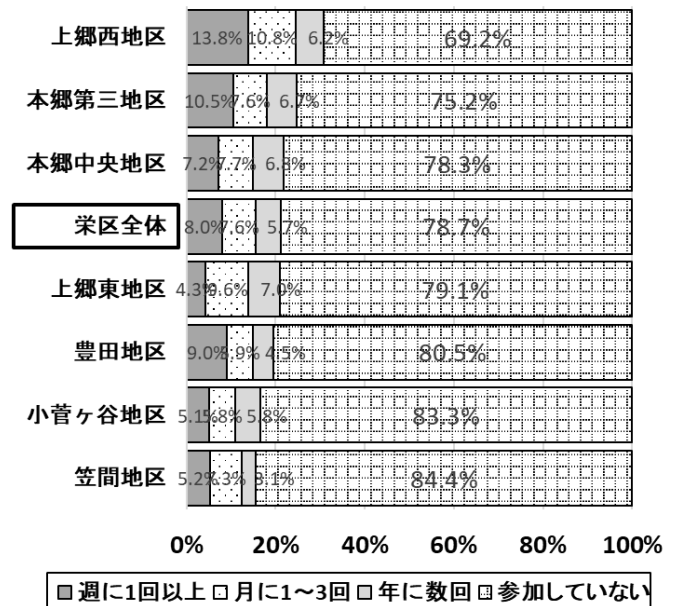
有意な地域差なし

男性

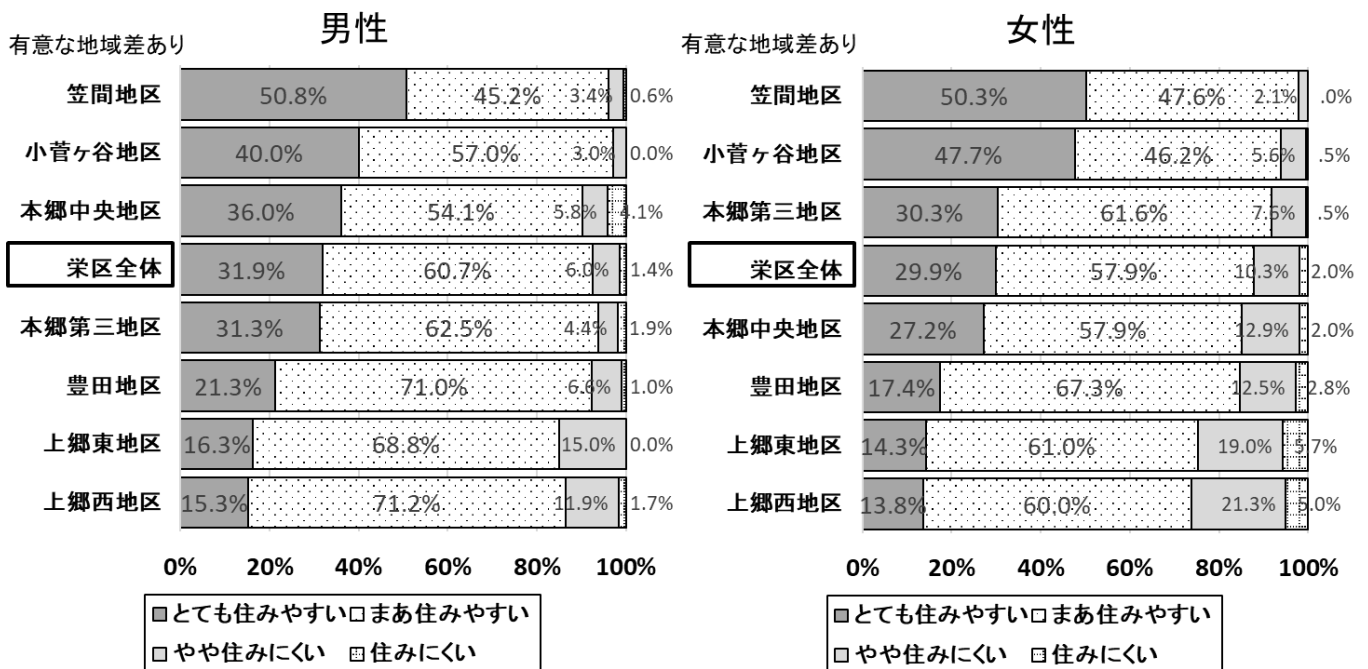


有意な地域差なし

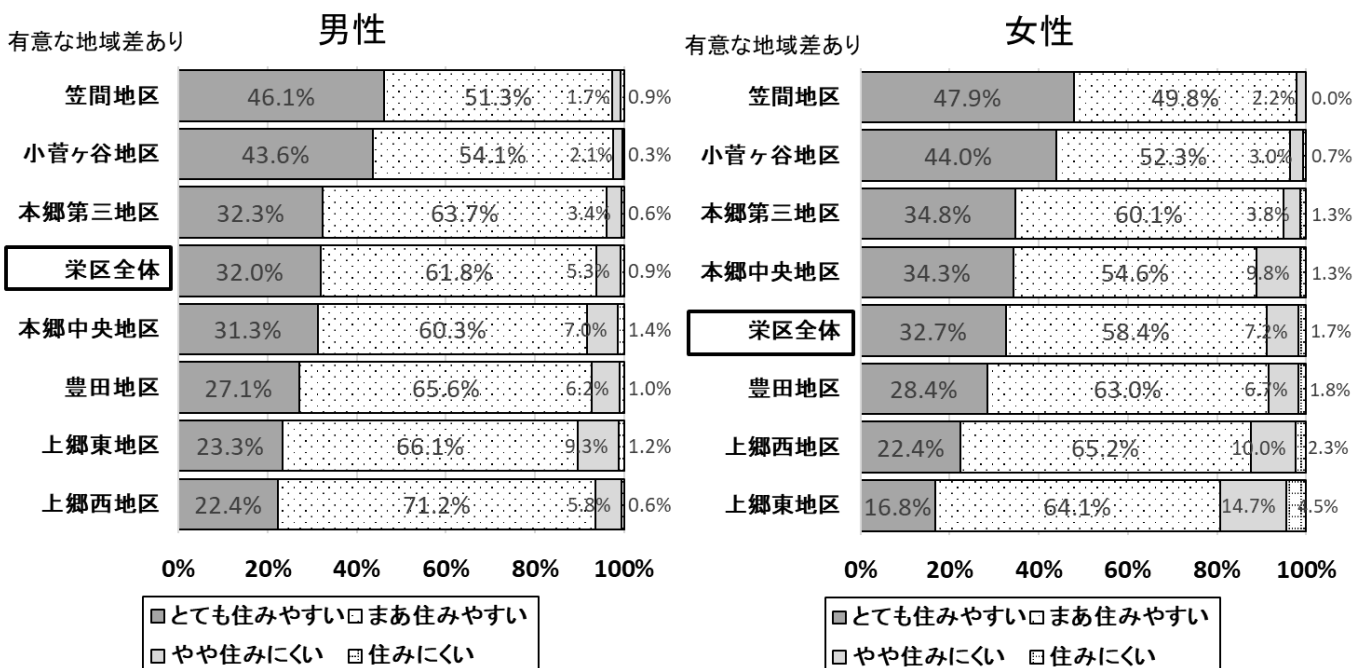
女性



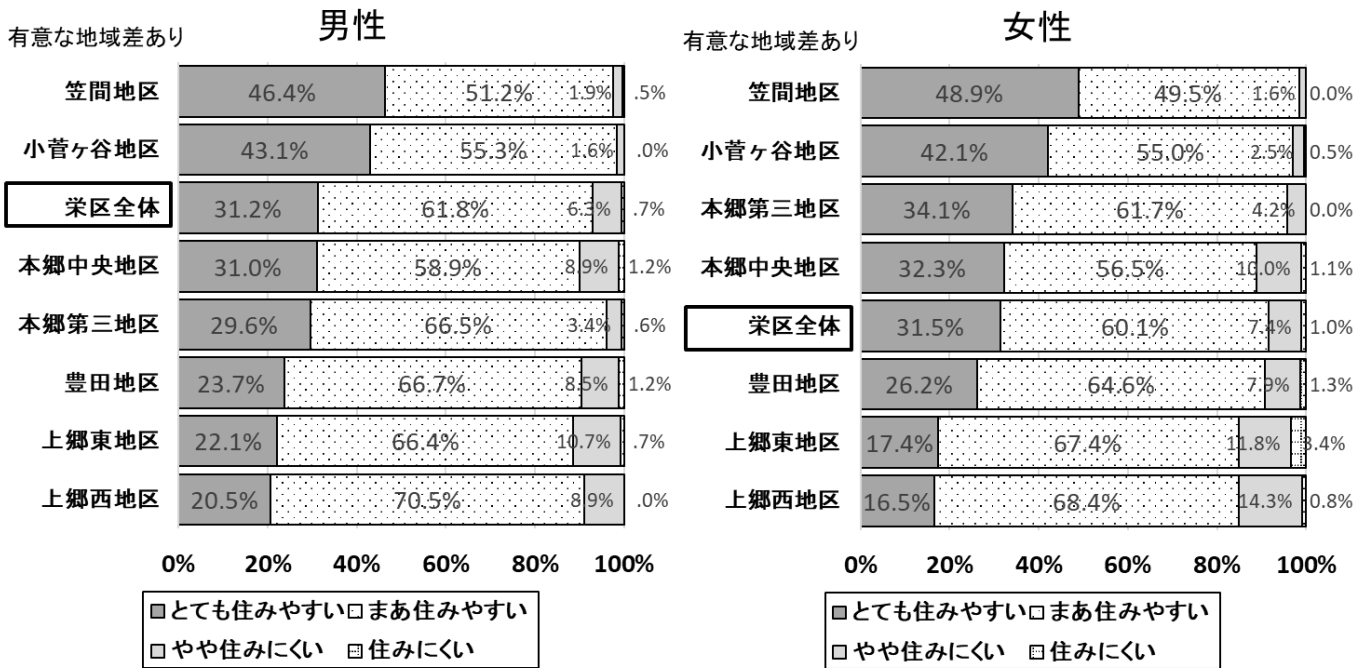
住みやすい地域 「住んでいる地域を『住みやすい地域』だと感じますか。」  
**55-64歳** ⇒「とても住みやすい」の割合が高い順



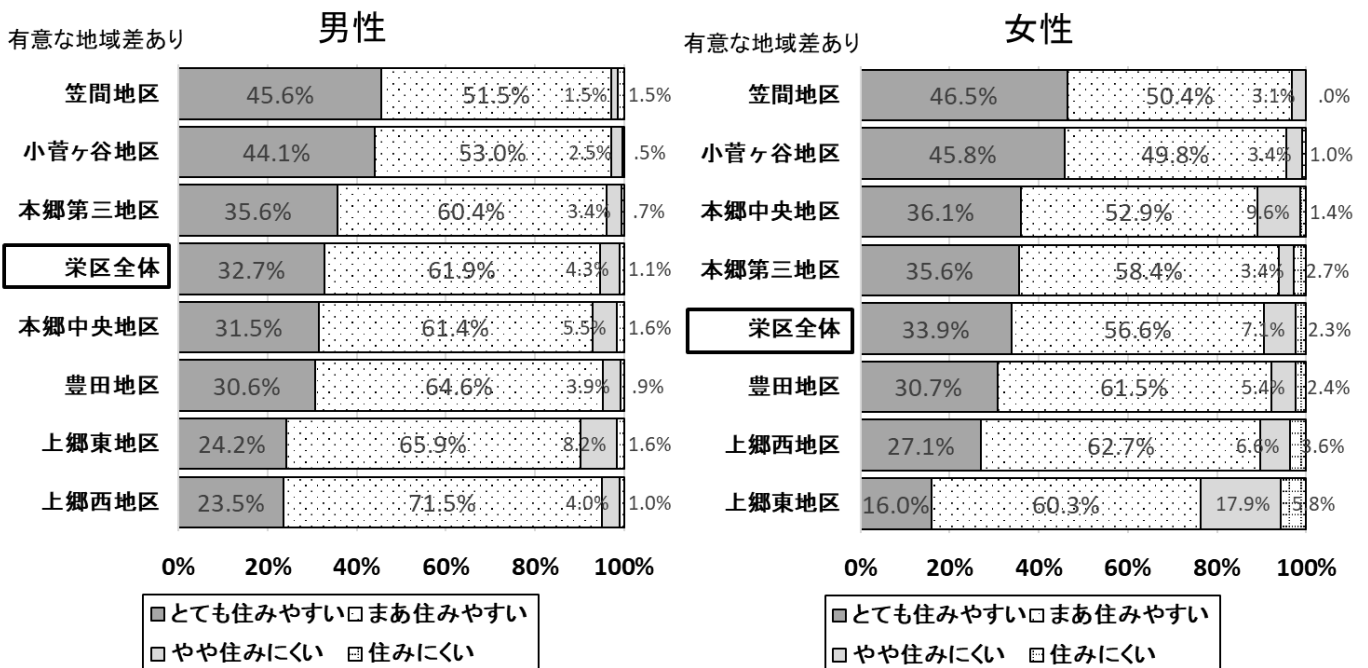
住みやすい地域 「住んでいる地域を『住みやすい地域』だと感じますか。」  
**65-84歳** (高齢者全体) ⇒「とても住みやすい」の割合が高い順



住みやすい地域 「住んでいる地域を『住みやすい地域』だと感じますか。」  
**65-74歳** →「とても住みやすい」の割合が高い順



住みやすい地域 「住んでいる地域を『住みやすい地域』だと感じますか。」  
**75-84歳** →「とても住みやすい」の割合が高い順



コメント：

問 42 の質問で、現在住んでいる地域が住みやすい地域かどうかを尋ねています。「とても住みやすい」と回答した者の割合は、55-64 歳の男性で 31.9%、女性で 29.9%、65-84 歳の男性で 32.0%、女性で 32.7%でした。

いずれの年代においても男女とも有意かつ顕著な地域差があり、この割合は一貫して**笠間地区**で最も高値を示し、**上郷東地区**および**上郷西地区**で低値を示す傾向にありました。

## 55-64歳

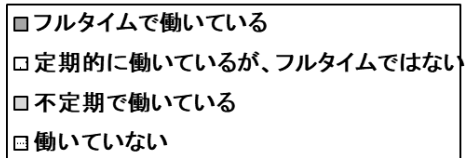
働き方「現在の働き方は、どれに当てはまりますか。」  
 →「フルタイムで働いている」の割合が高い順

有意な地域差なし

男性

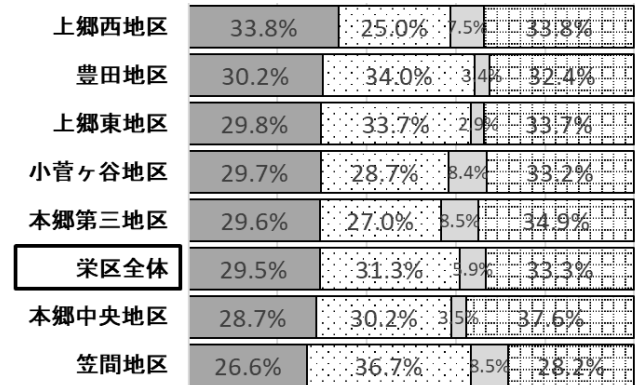


0% 20% 40% 60% 80% 100%

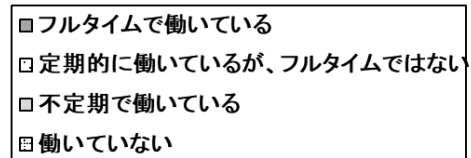


有意な地域差なし

女性



0% 20% 40% 60% 80% 100%



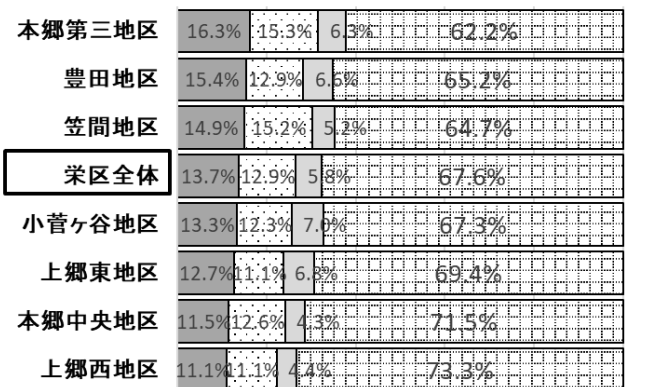
## 65-84歳

(高齢者全体)

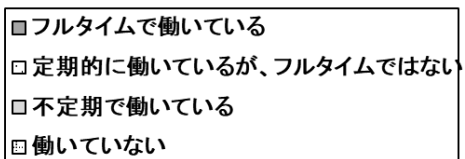
働き方「現在の働き方は、どれに当てはまりますか。」  
 →「フルタイムで働いている」の割合が高い順

有意な地域差あり

男性



0% 20% 40% 60% 80% 100%

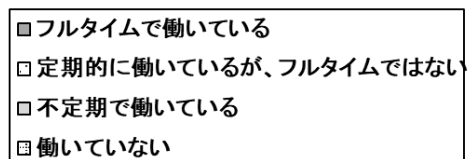


有意な地域差あり

女性

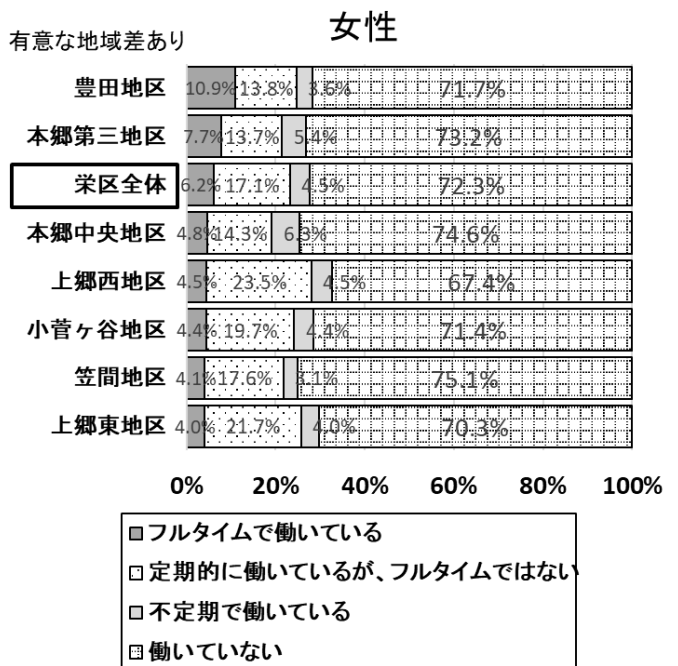
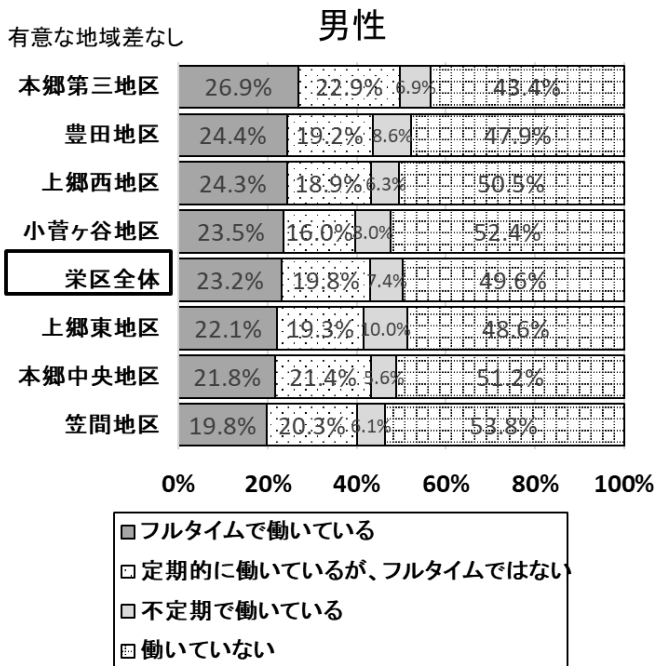


0% 20% 40% 60% 80% 100%



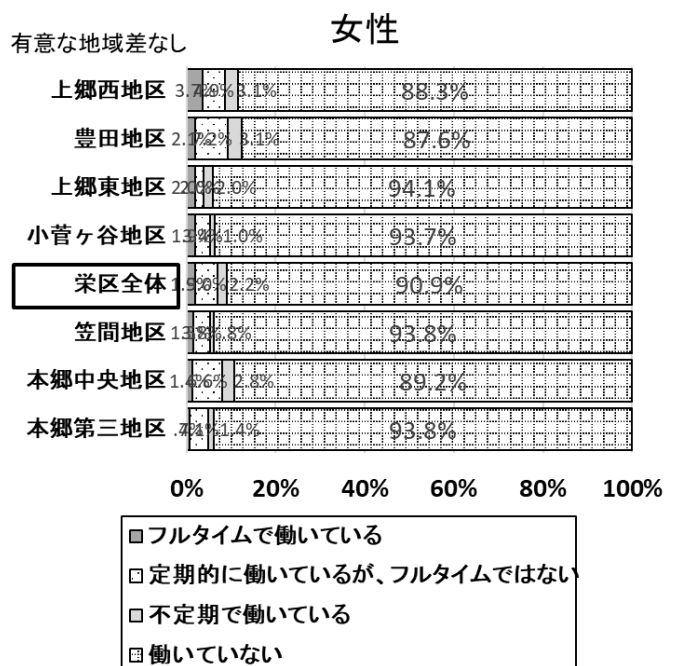
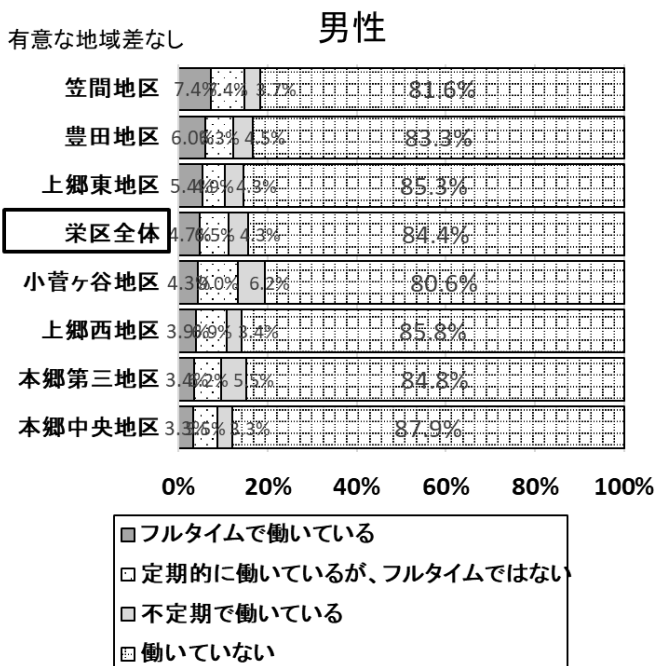
## 65-74歳

働き方「現在の働き方は、どれに当てはまりますか。」  
 ⇒「フルタイムで働いている」の割合が高い順



## 75-84歳

働き方「現在の働き方は、どれに当てはまりますか。」  
 ⇒「フルタイムで働いている」の割合が高い順



コメント：

問 38～40 の質問で、現在の就労について尋ねています。現在フルタイム、定期、不定期かを問わず就労している者の割合は、55-64 歳の男性で 89.1%、女性で 66.7%、65-84 歳の男性で 32.4%、女性で 18.6%でした。いずれの年代においても、女性よりも男性でこの割合は有意に高値を示しました。

55-64 歳男女では有意な地域差はありませんでしたが、65-84 歳男女では有意な地域差がみられ、この割合は**本郷第三地区**、**豊田地区**で高値を示しました。

次のページからは、就労している者の通勤手段と通勤時間を示しています。55-64 歳男性では電車と徒歩、55-64 歳女性では徒歩とバス、電車、65-84 歳男性では徒歩と電車、65-84 歳女性では徒歩とバスが、それぞれ高値を示しました。バスまたは電車の利用状況には、いずれの年代においても有意な地域差がみられました。

自宅から職場までの通勤時間で最も高値を示したものは、55-64 歳男性では「60 分以上 90 分未満」、55-64 歳女性では「30 分未満」、65-84 歳男女では「30 分未満」でした。65-84 歳男性では「30 分未満」と「60 分以上 90 分未満」とが同程度の割合でした。男性よりも女性で通勤時間が短い傾向にありました。有意な地域差がみられたのは 55-64 歳男性のみで、**本郷中央地区**では「30 分未満」の割合が、**笠間地区**では「60 分以上 90 分未満」の割合が、それぞれ最も高値を示しました。



**55-64歳**

**通勤手段「主な通勤手段はどれですか。」**

➡利用するものすべてを選択

**男性**

通勤手段	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
徒歩	55.0%	72.3%	66.9%	54.8%	58.0%	50.0%	38.4%	58.5%	あり
自転車	9.3%	6.9%	7.9%	7.5%	6.7%	9.6%	5.5%	7.8%	なし
自動車	32.9%	9.4%	18.5%	26.7%	28.7%	28.8%	39.7%	25.7%	あり
バス	45.0%	13.8%	25.8%	32.9%	25.3%	50.0%	37.0%	32.0%	あり
電車	58.5%	78.6%	80.1%	60.3%	64.7%	59.6%	49.3%	65.6%	あり
その他	7.4%	5.0%	2.6%	12.3%	4.7%	13.5%	13.7%	7.4%	なし

**女性**

通勤手段	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
徒歩	60.4%	63.7%	58.5%	56.8%	66.7%	54.7%	50.0%	59.8%	なし
自転車	15.7%	20.0%	17.8%	20.8%	21.1%	17.0%	8.6%	17.7%	なし
自動車	20.7%	14.8%	19.3%	25.6%	21.1%	32.1%	38.6%	22.5%	あり
バス	45.6%	23.0%	24.4%	36.8%	28.5%	43.4%	51.4%	35.3%	あり
電車	36.4%	41.5%	53.3%	35.2%	44.7%	26.4%	28.6%	39.6%	あり
その他	6.5%	5.2%	8.9%	8.8%	9.8%	7.5%	7.1%	7.6%	あり

**65-84歳**

**通勤手段「主な通勤手段はどれですか。」**

**(高齢者全体)**

➡利用するものすべてを選択

**男性**

通勤手段	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
徒歩	50.4%	63.0%	50.0%	47.2%	56.5%	41.6%	39.8%	50.2%	あり
自転車	6.7%	12.6%	8.3%	5.0%	13.7%	4.5%	3.9%	7.8%	あり
自動車	35.8%	23.5%	28.8%	32.7%	27.4%	42.7%	50.5%	34.0%	あり
バス	43.8%	22.7%	22.7%	45.9%	25.8%	46.1%	46.6%	36.9%	あり
電車	50.0%	58.8%	50.0%	49.1%	52.4%	42.7%	43.7%	49.9%	なし
その他	11.3%	5.9%	9.8%	17.6%	10.5%	15.7%	8.7%	11.5%	なし

**女性**

通勤手段	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
徒歩	48.4%	60.7%	60.5%	56.9%	53.6%	47.7%	43.5%	52.9%	なし
自転車	8.9%	21.4%	3.9%	13.7%	12.5%	10.8%	1.6%	10.2%	あり
自動車	16.9%	12.5%	18.4%	15.7%	23.2%	30.8%	27.4%	20.0%	なし
バス	46.8%	32.1%	32.9%	47.1%	39.3%	50.8%	48.4%	43.3%	なし
電車	37.9%	37.5%	50.0%	29.4%	30.4%	24.6%	29.0%	34.6%	あり
その他	17.7%	7.1%	10.5%	12.7%	10.7%	12.3%	16.1%	13.1%	なし

65-74歳

通勤手段「主な通勤手段はどれですか。」

➡利用するものすべてを選択

男性

通勤手段	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
徒歩	52.5%	63.2%	56.7%	45.8%	57.0%	41.1%	39.7%	51.7%	あり
自転車	5.5%	12.6%	6.7%	5.8%	11.0%	1.8%	2.7%	6.8%	あり
自動車	33.3%	23.2%	30.0%	35.0%	25.0%	46.4%	45.2%	32.9%	あり
バス	45.9%	21.1%	17.8%	41.7%	21.0%	37.5%	52.1%	34.9%	あり
電車	51.4%	61.1%	58.9%	49.2%	51.0%	44.6%	46.6%	52.2%	なし
その他	6.5%	5.2%	8.9%	8.8%	9.8%	7.5%	7.1%	7.6%	なし

女性

通勤手段	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
徒歩	49.4%	55.1%	63.9%	55.7%	52.2%	47.7%	41.5%	52.4%	なし
自転車	11.5%	22.4%	4.9%	17.1%	15.2%	15.9%	1.9%	12.4%	あり
自動車	17.2%	14.3%	16.4%	14.3%	26.1%	34.1%	28.3%	20.5%	なし
バス	44.8%	28.6%	31.1%	44.3%	32.6%	40.9%	43.4%	38.8%	なし
電車	40.2%	36.7%	47.5%	24.3%	26.1%	18.2%	26.4%	32.4%	あり
その他	11.5%	6.3%	5.6%	16.7%	11.0%	16.1%	11.0%	11.2%	なし

75-84歳

通勤手段「主な通勤手段はどれですか。」

➡利用するものすべてを選択

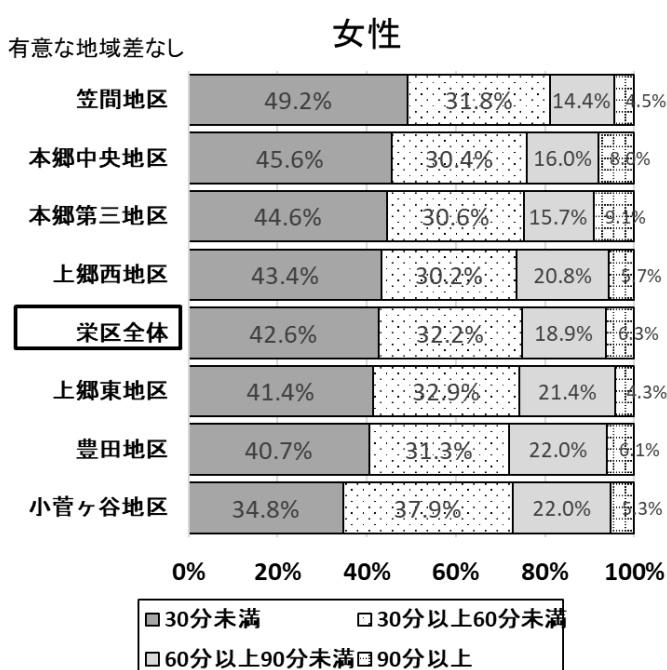
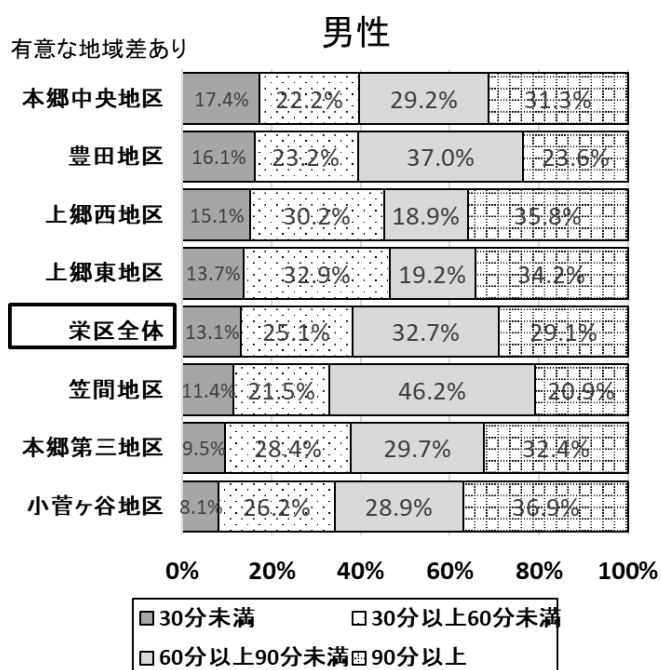
男性

通勤手段	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
徒歩	43.9%	62.5%	35.7%	51.3%	54.2%	42.4%	40.0%	45.8%	なし
自転車	10.5%	12.5%	11.9%	2.6%	25.0%	9.1%	6.7%	10.4%	なし
自動車	43.9%	25.0%	26.2%	25.6%	37.5%	36.4%	63.3%	36.9%	あり
バス	36.8%	29.2%	33.3%	59.0%	45.8%	60.6%	33.3%	42.6%	あり
電車	45.6%	50.0%	31.0%	48.7%	58.3%	39.4%	36.7%	43.4%	なし
その他	13.8%	8.2%	8.2%	11.4%	13.0%	13.6%	17.0%	12.2%	なし

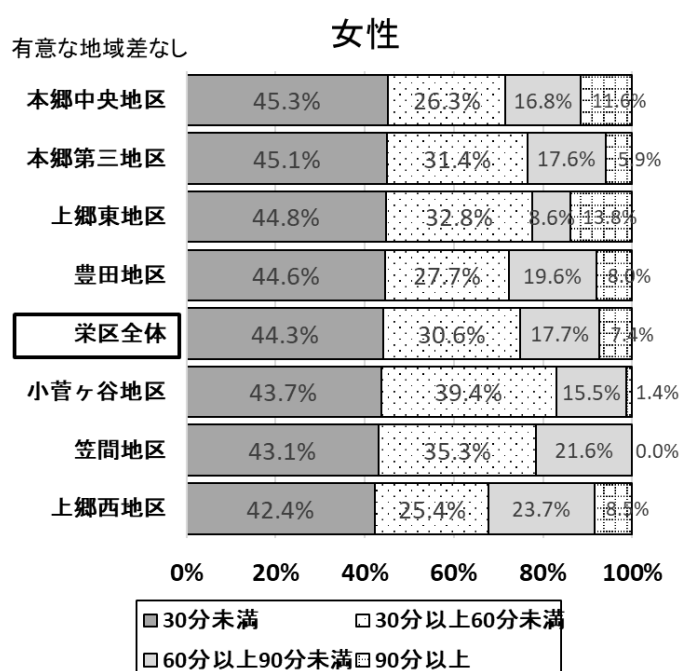
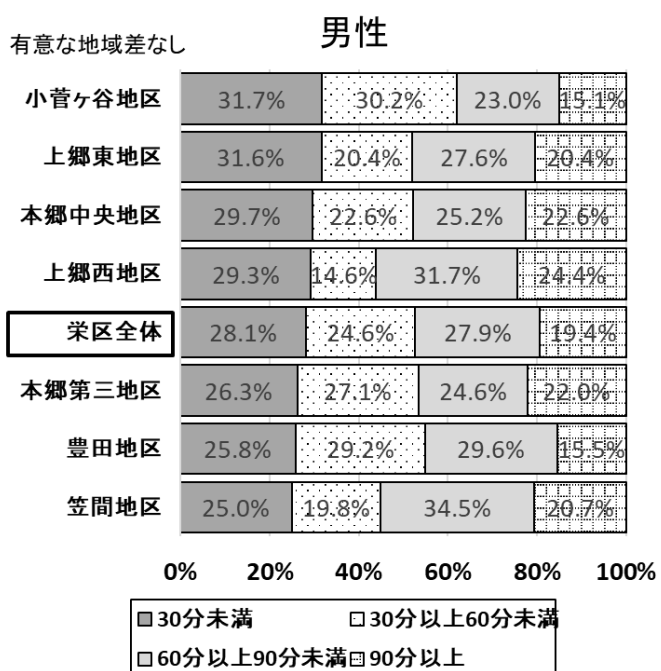
女性

通勤手段	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
徒歩	45.9%	100.0%	46.7%	59.4%	60.0%	47.6%	55.6%	54.2%	なし
自転車	2.7%	14.3%	0.0%	6.3%	0.0%	0.0%	0.0%	3.1%	なし
自動車	16.2%	0.0%	26.7%	18.8%	10.0%	23.8%	22.2%	18.3%	なし
バス	51.4%	57.1%	40.0%	53.1%	70.0%	71.4%	77.8%	57.3%	なし
電車	32.4%	42.9%	60.0%	40.6%	50.0%	38.1%	44.4%	41.2%	なし
その他	27.0%	0.0%	20.0%	15.6%	0.0%	9.5%	11.1%	16.0%	なし

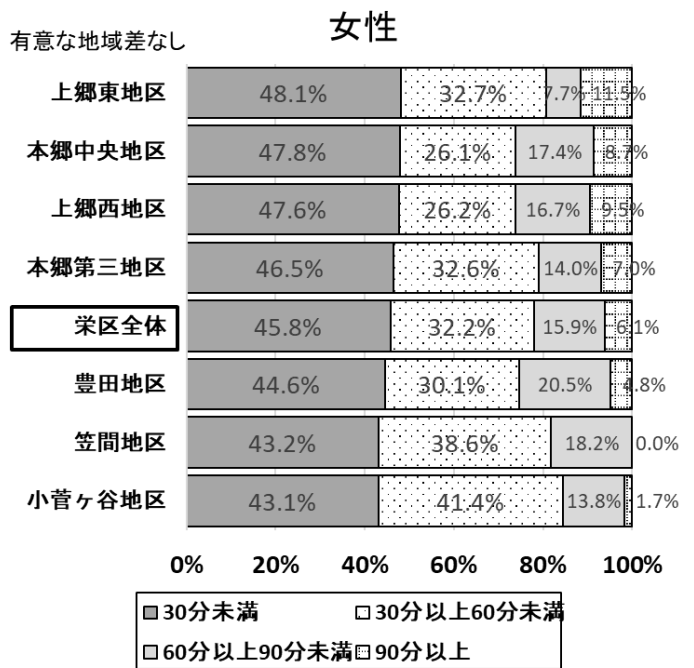
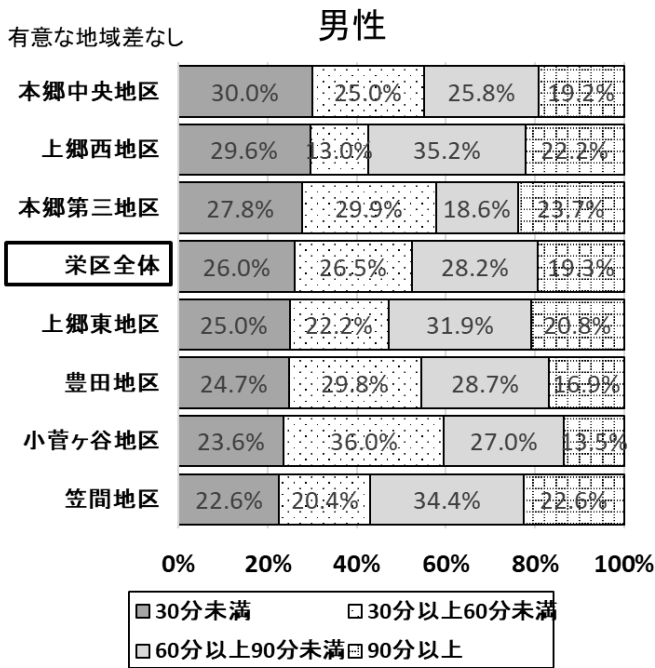
**55-64歳 通勤時間 「自宅から職場までの通勤時間はどれくらいですか。」**  
 ⇒「30分未満」の割合が高い順



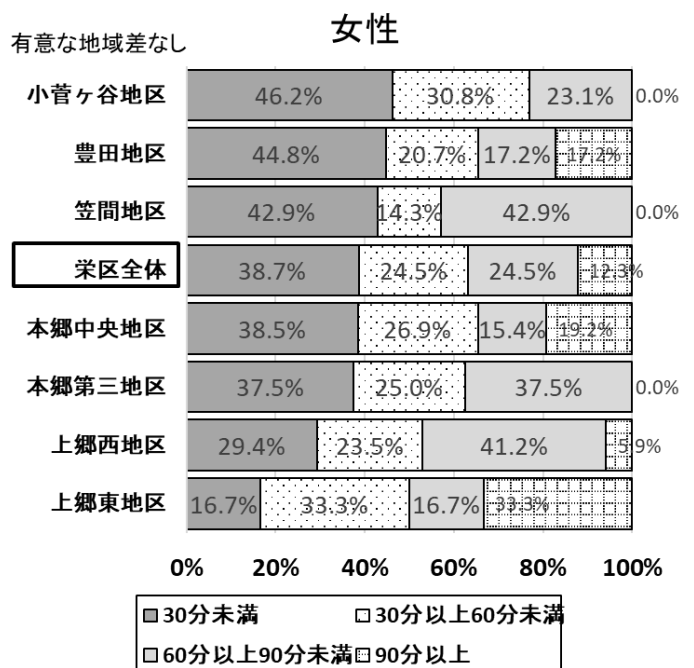
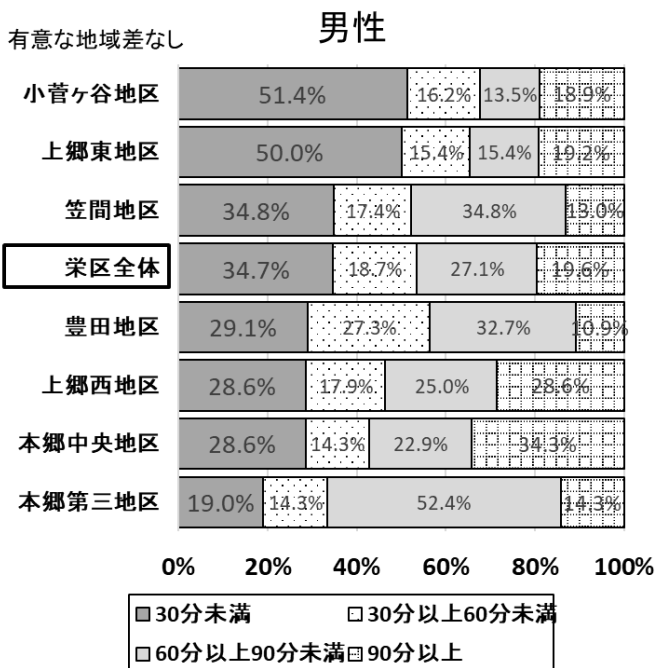
**65-84歳 通勤時間 「自宅から職場までの通勤時間はどれくらいですか。」**  
 (高齢者全体) ⇒「30分未満」の割合が高い順



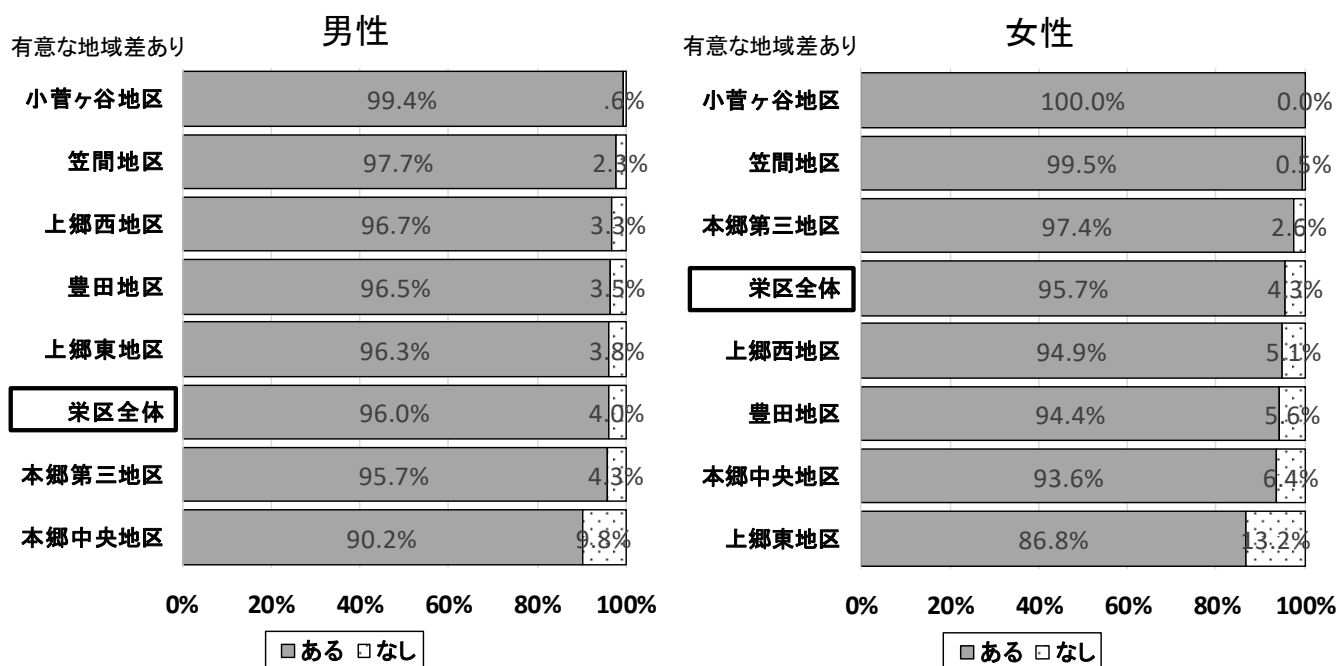
**65-74歳** 通勤時間「自宅から職場までの通勤時間はどれくらいですか。」  
 →「30分未満」の割合が高い順



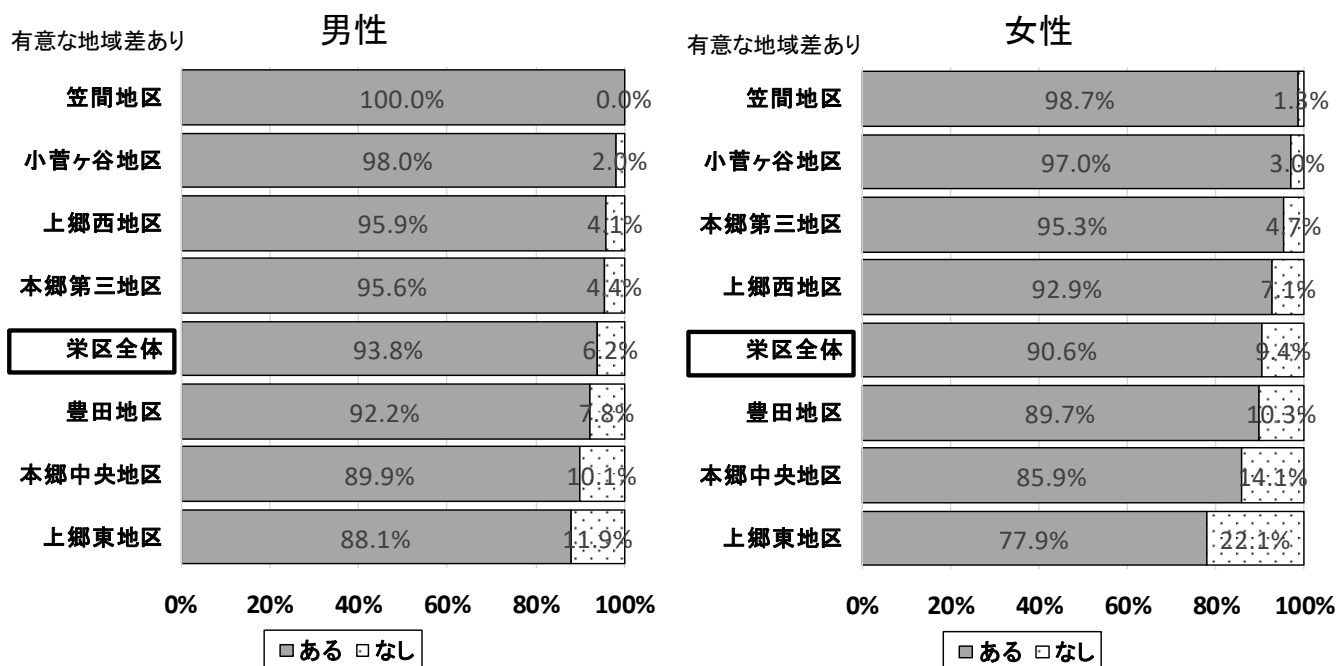
**75-84歳** 通勤時間「自宅から職場までの通勤時間はどれくらいですか。」  
 →「30分未満」の割合が高い順



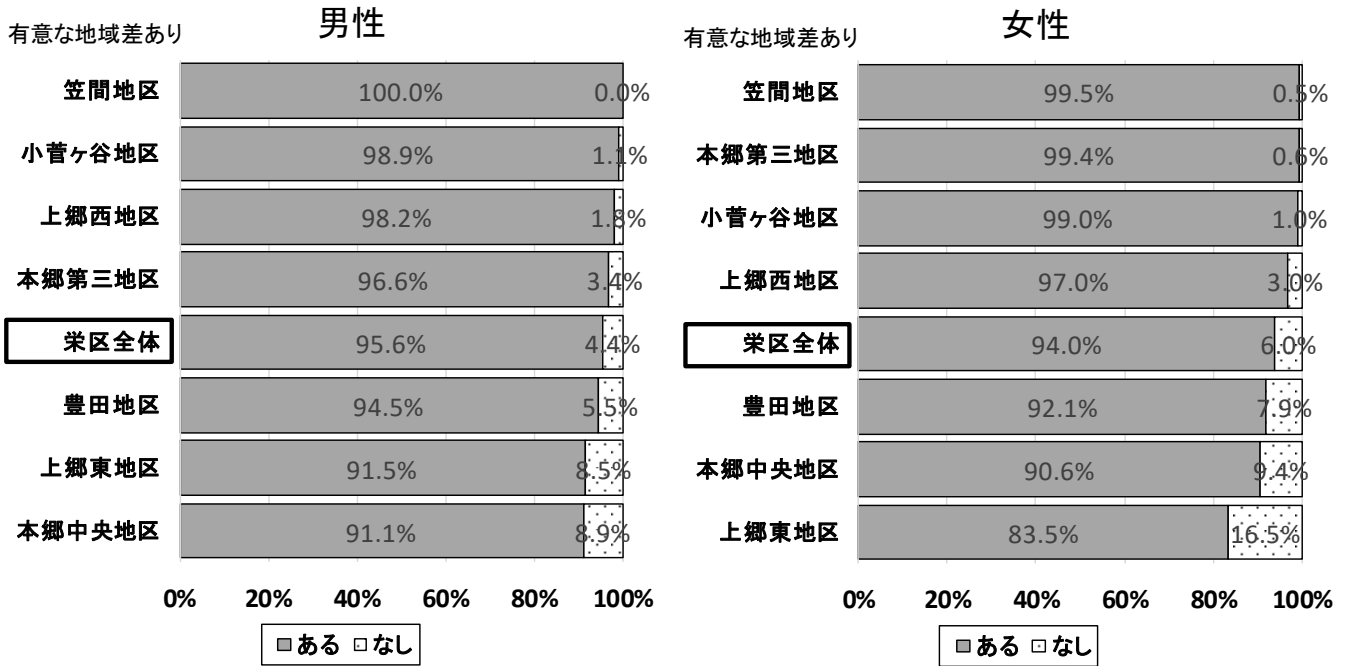
**55-64歳** 自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「スーパー・コンビニ」  
 ⇒「ある」の割合が高い順



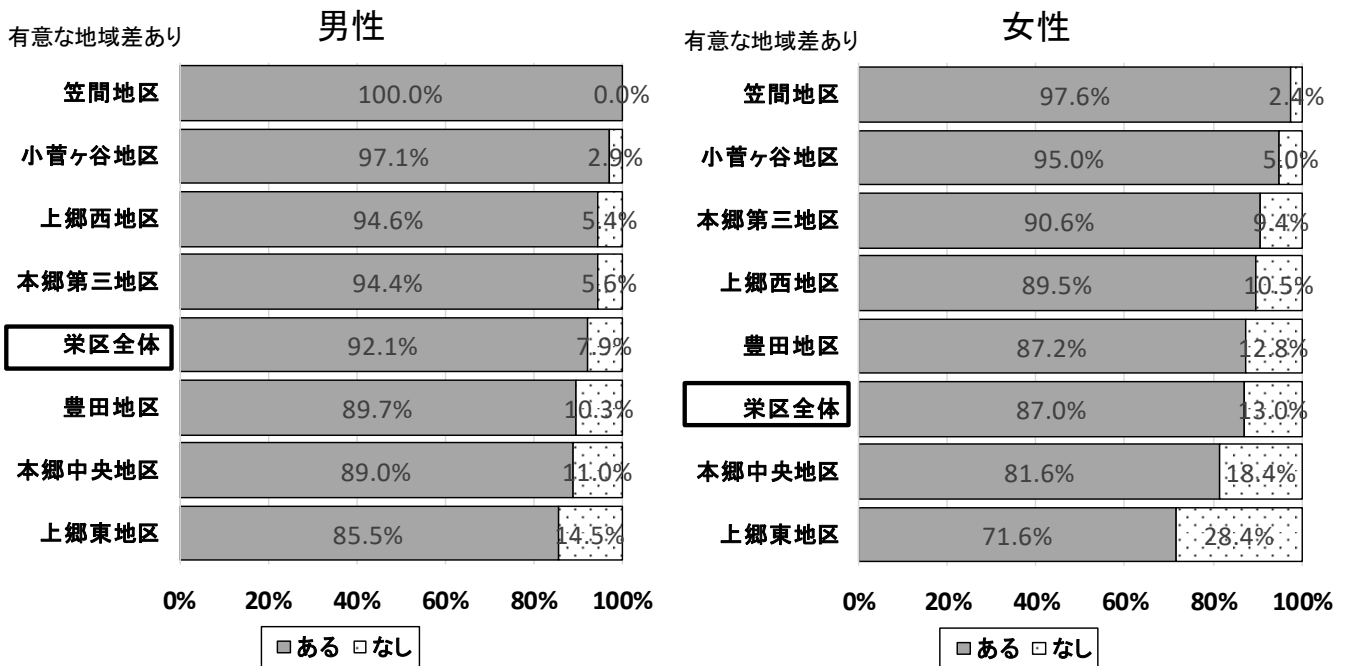
**65-84歳** 自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「スーパー・コンビニ」  
 (高齢者全体) ⇒「ある」の割合が高い順



**65-74歳** 自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「スーパー・コンビニ」  
 ⇒「ある」の割合が高い順



**75-84歳** 自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「スーパー・コンビニ」  
 ⇒「ある」の割合が高い順



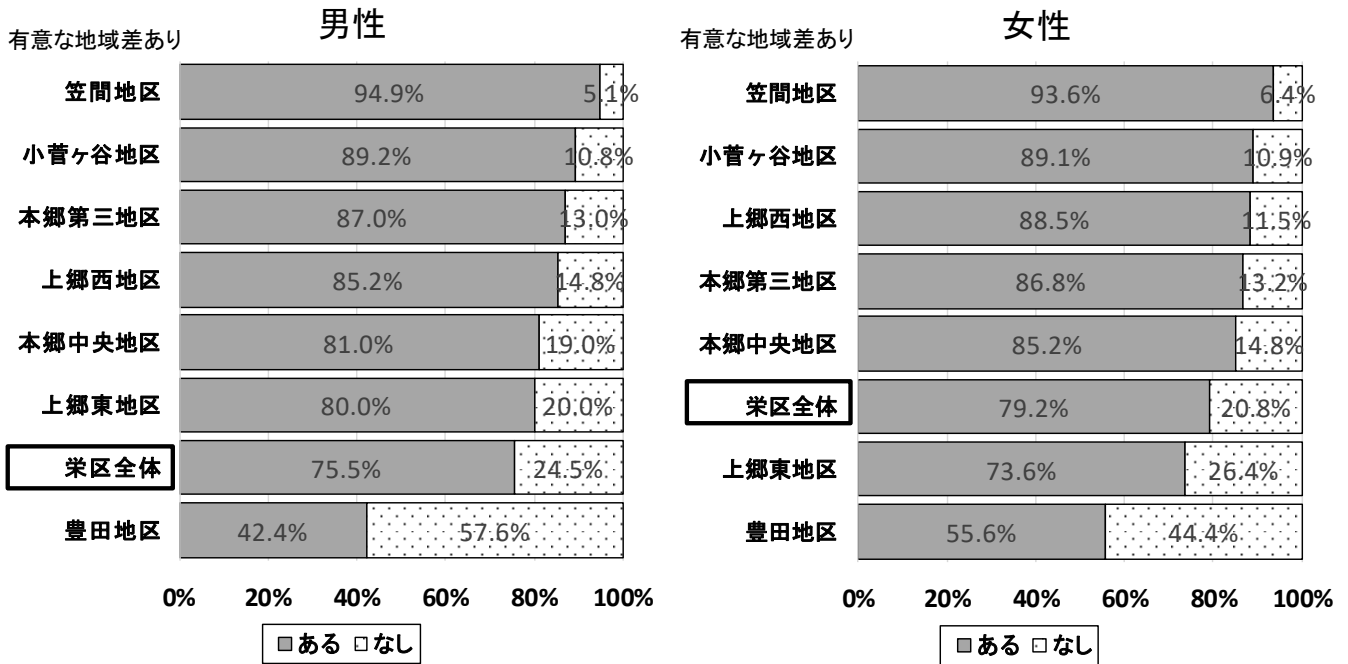
コメント：

問 41 の質問で、自宅から歩いて 15 分以内の範囲に、スーパー・コンビニがあるかどうかを尋ねています。「ある」と回答した者の割合は、55-64 歳の男性で 96.0%、女性で 95.7%、65-84 歳の男性で 93.8%、女性で 90.6%でした。

いずれの年代においても有意な性差はなく、有意な地域差がみられました。この割合は、上郷東地区や本郷中央地区、豊田地区において比較的低値を示しました。

## 55-64歳

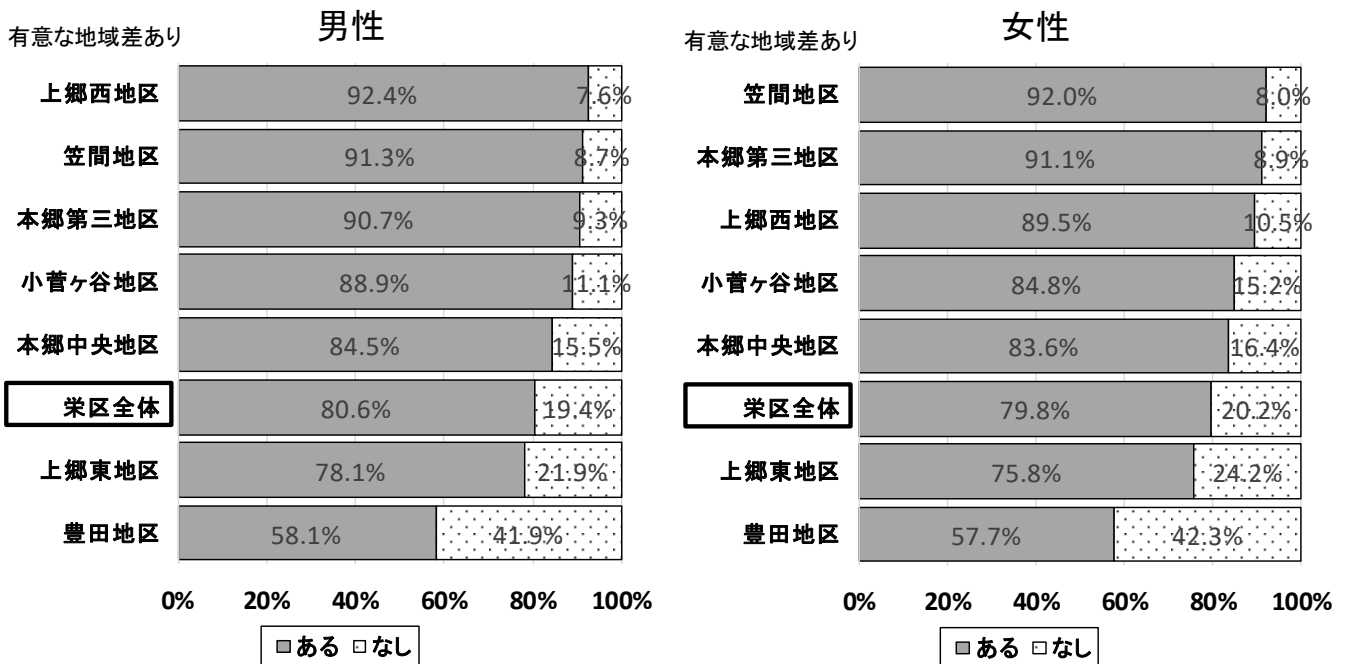
自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「郵便局・銀行」  
 ⇒「ある」の割合が高い順



## 65-84歳

自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「郵便局・銀行」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

(高齢者全体)



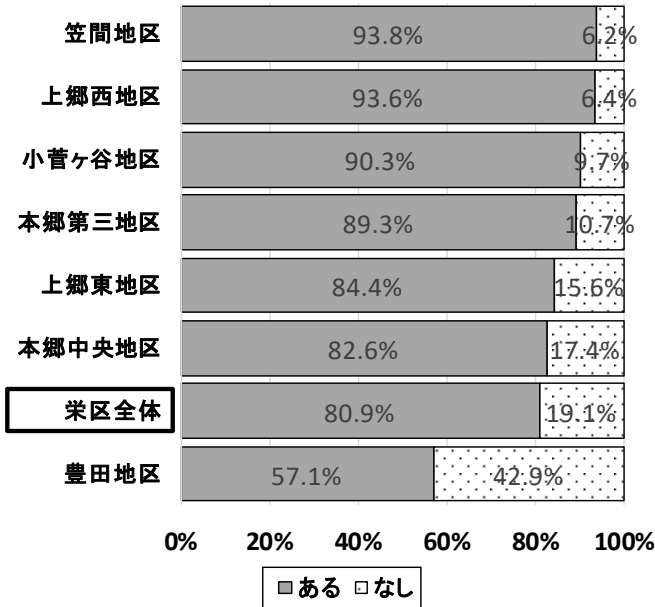


## 65-74歳

自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「郵便局・銀行」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

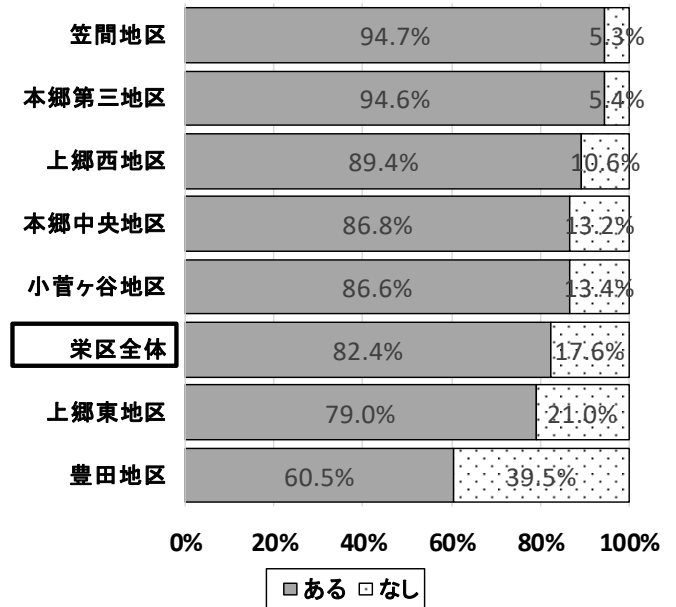
有意な地域差あり

男性



有意な地域差あり

女性

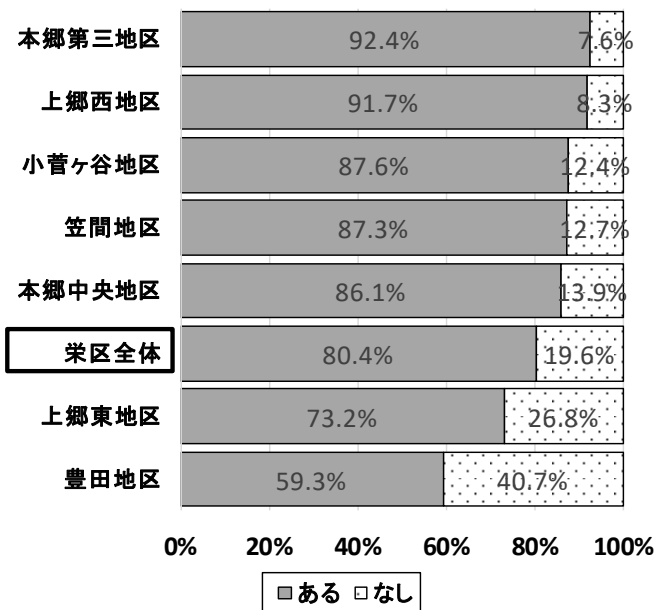


## 75-84歳

自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「郵便局・銀行」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

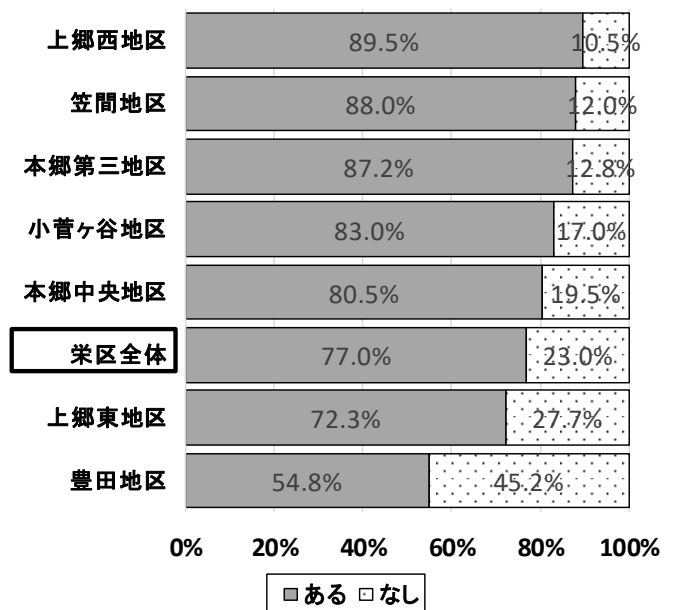
有意な地域差あり

男性



有意な地域差あり

女性

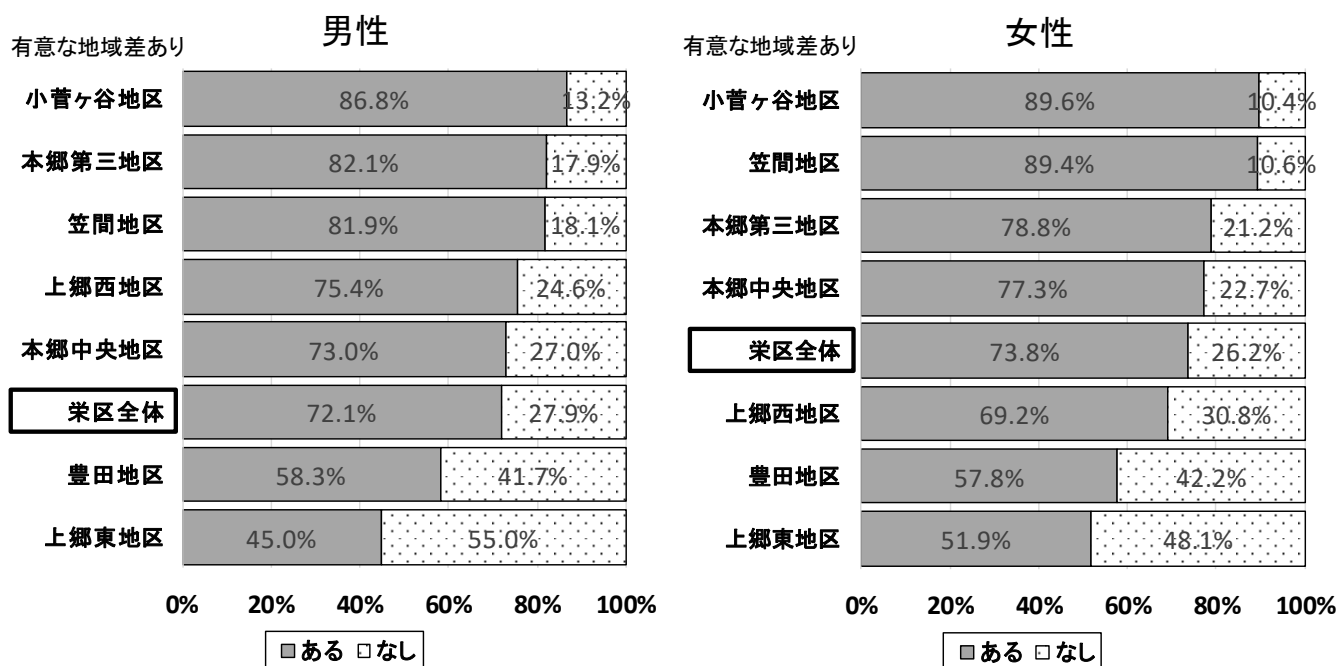


コメント：

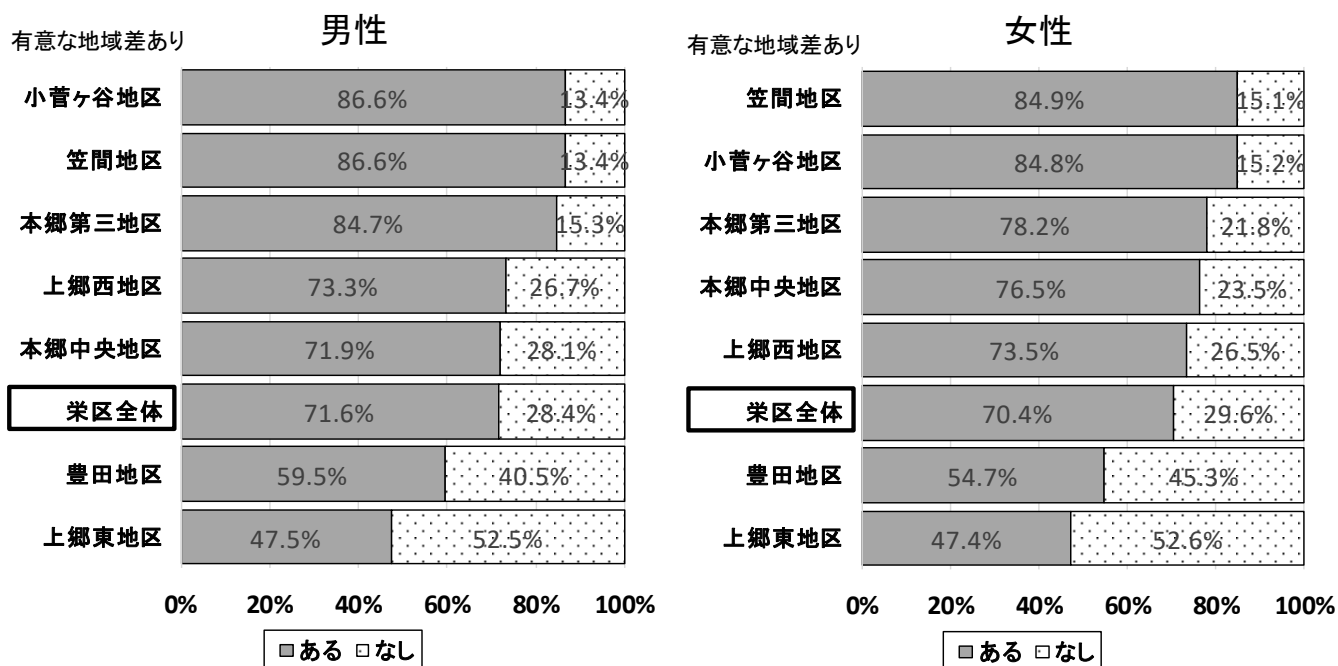
問 41 の質問で、自宅から歩いて 15 分以内の範囲に、郵便局・銀行があるかどうかを尋ねています。「ある」と回答した者の割合は、55-64 歳の男性で 75.5%、女性で 79.2%、65-84 歳の男性で 80.6%、女性で 79.8%でした。

いずれの年代においても有意な性差はなく、有意な地域差がみられました。この割合は、**豊田地区**と**上郷東地区**、**本郷中央地区**において比較的低値を示しました。

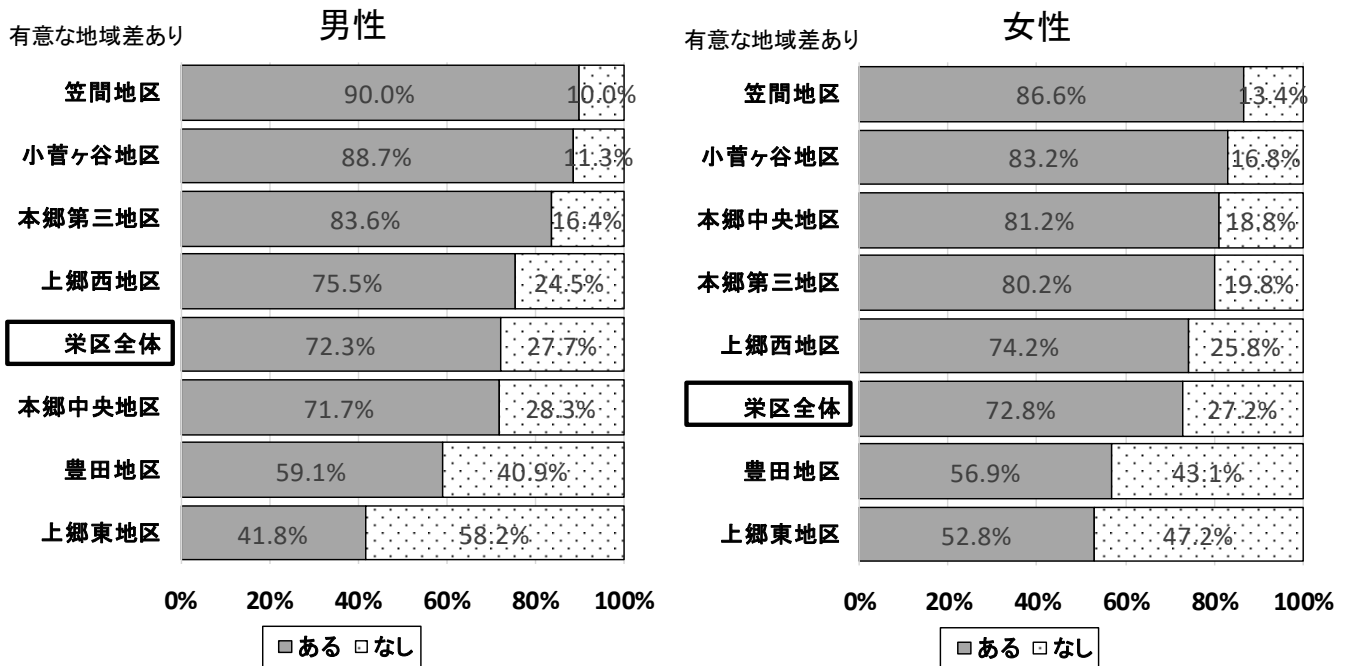
**55-64歳** 自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「病院などの医療機関」  
 ⇒「ある」の割合が高い順



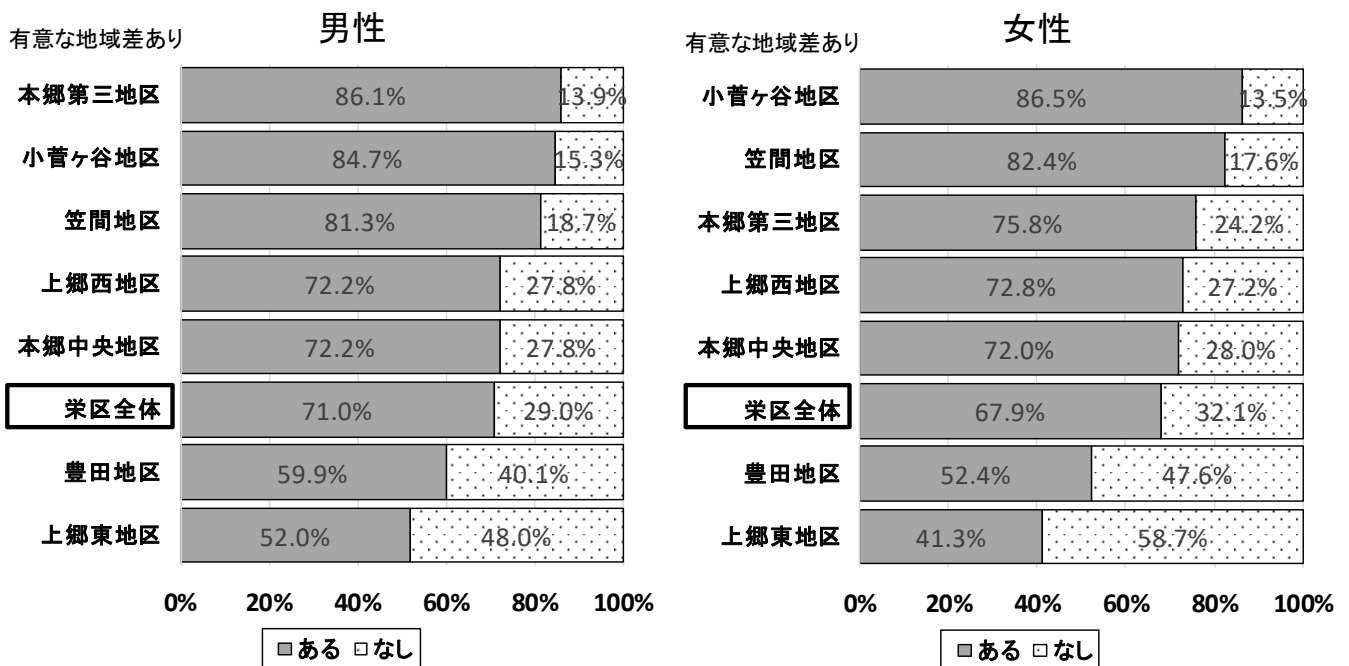
**65-84歳** 自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「病院などの医療機関」  
 (高齢者全体) ⇒「ある」の割合が高い順



**65-74歳** 自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「病院などの医療機関」  
 ⇒「ある」の割合が高い順



**75-84歳** 自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「病院などの医療機関」  
 ⇒「ある」の割合が高い順



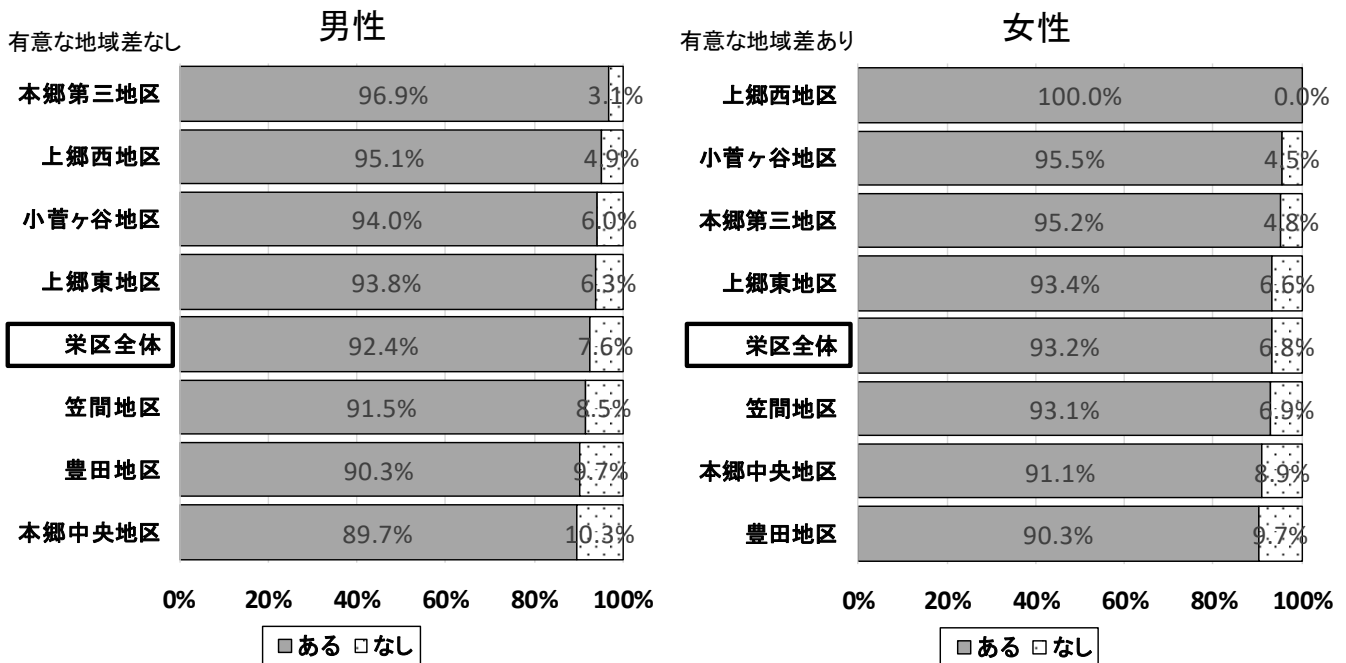
コメント：

問 41 の質問で、自宅から歩いて 15 分以内の範囲に、病院などの医療機関があるかどうかを尋ねています。「ある」と回答した者の割合は、55-64 歳の男性で 72.1%、女性で 69.2%、65-84 歳の男性で 71.6%、女性で 70.4%でした。

いずれの年代においても有意な性差はなく、有意な地域差がみられました。この割合は、上郷東地区と豊田地区において比較的低値を示しました。

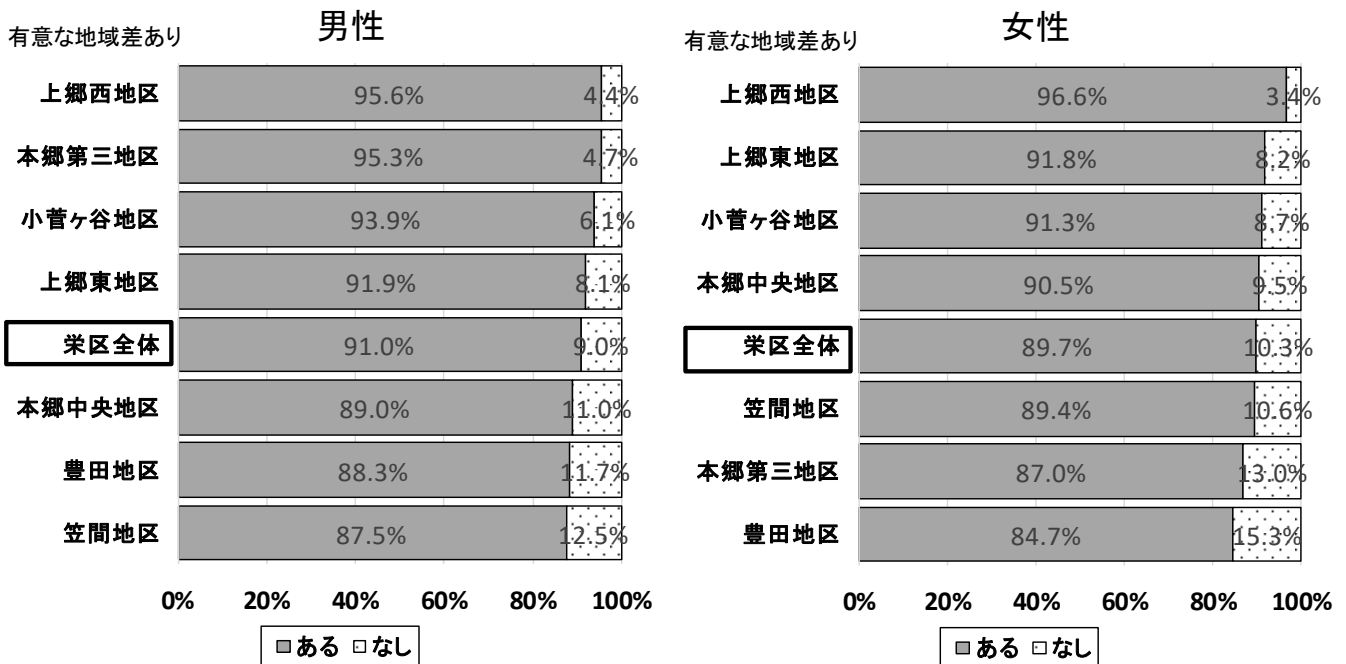
## 55-64歳

自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「公園」  
 ⇒「ある」の割合が高い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「公園」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

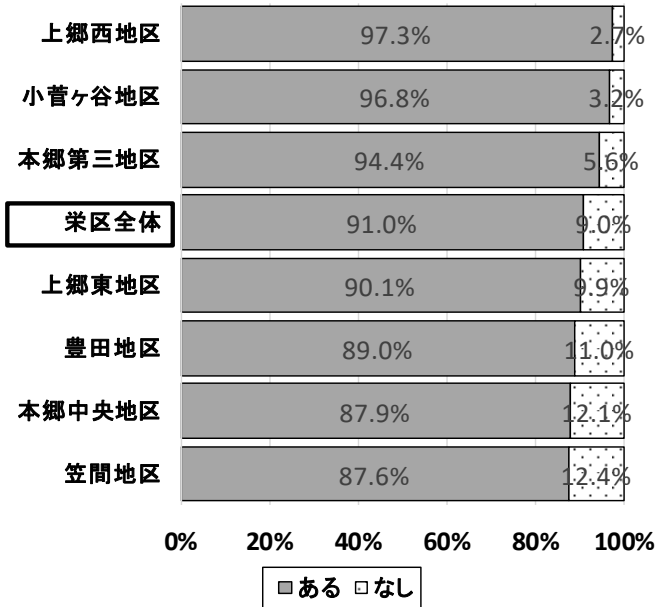


## 65-74歳

自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「公園」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

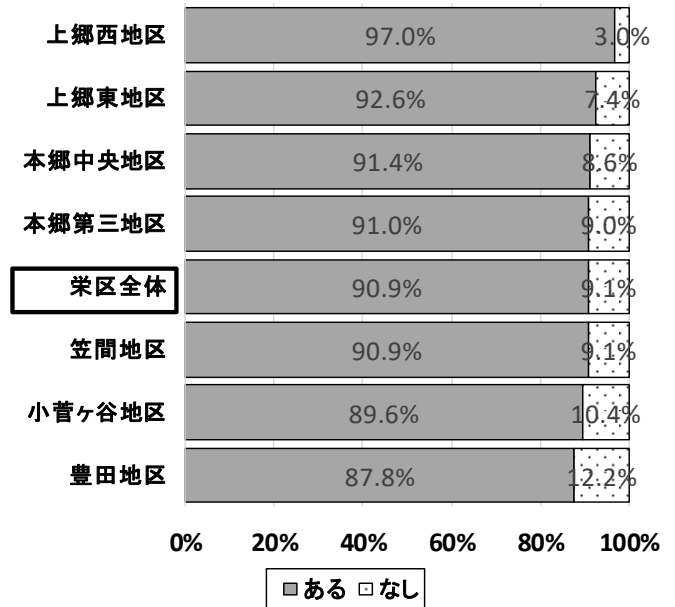
有意な地域差あり

男性



有意な地域差なし

女性

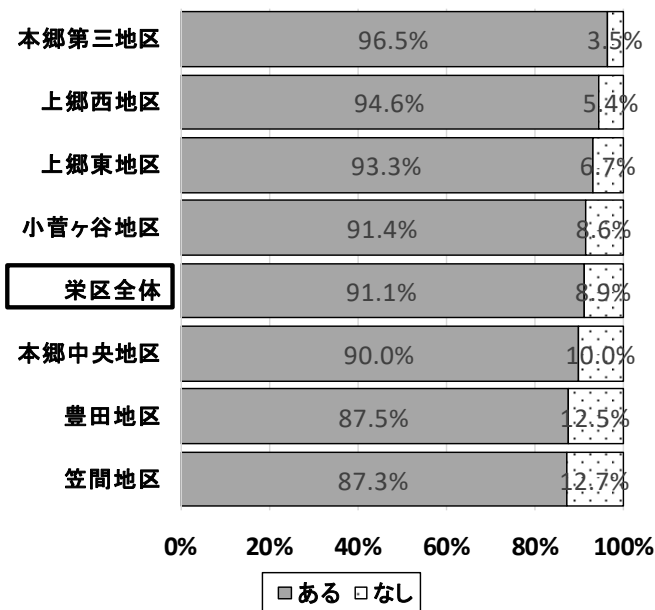


## 75-84歳

自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「公園」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

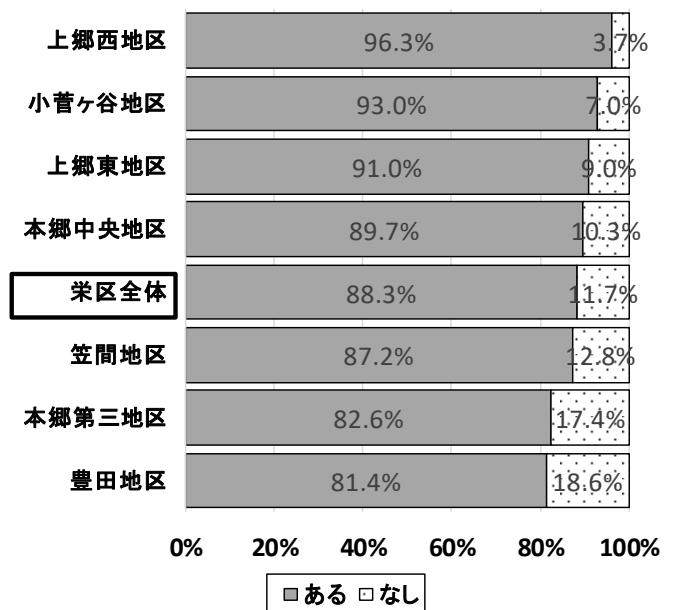
有意な地域差あり

男性



有意な地域差あり

女性



コメント：

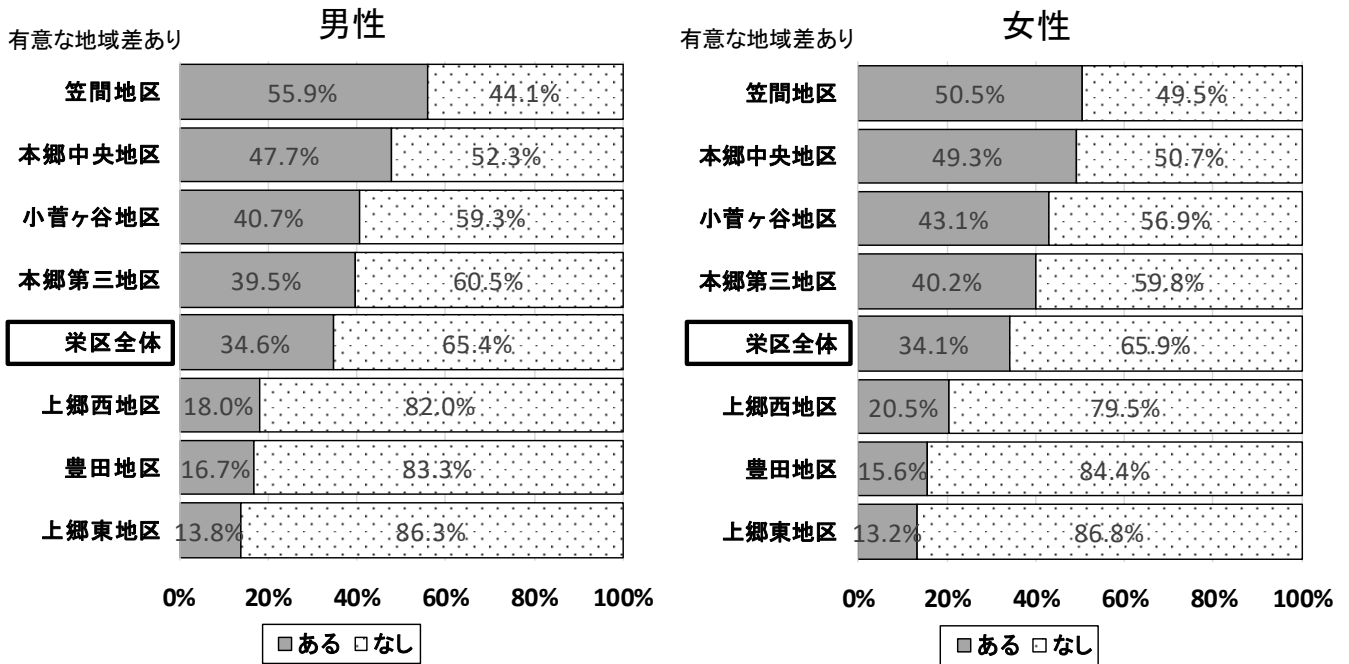
問 41 の質問で、自宅から歩いて 15 分以内の範囲に、公園があるかどうかを尋ねています。「ある」と回答した者の割合は、55-64 歳の男性で 92.4%、女性で 93.2%、65-84 歳の男性で 91.0%、女性で 89.7%であり、全体的に高値を示しました。

いずれの年代においても有意な性差はなく、有意な地域差がみられました。この割合は、**笠間地区**と**豊田地区**において比較的低値を示しましたが、年代によって回答はばらつきました。特に、55-64 歳男性のみで有意な地域差がなく、公園があることの認識が比較的低い可能性も示唆されました。



## 55-64歳

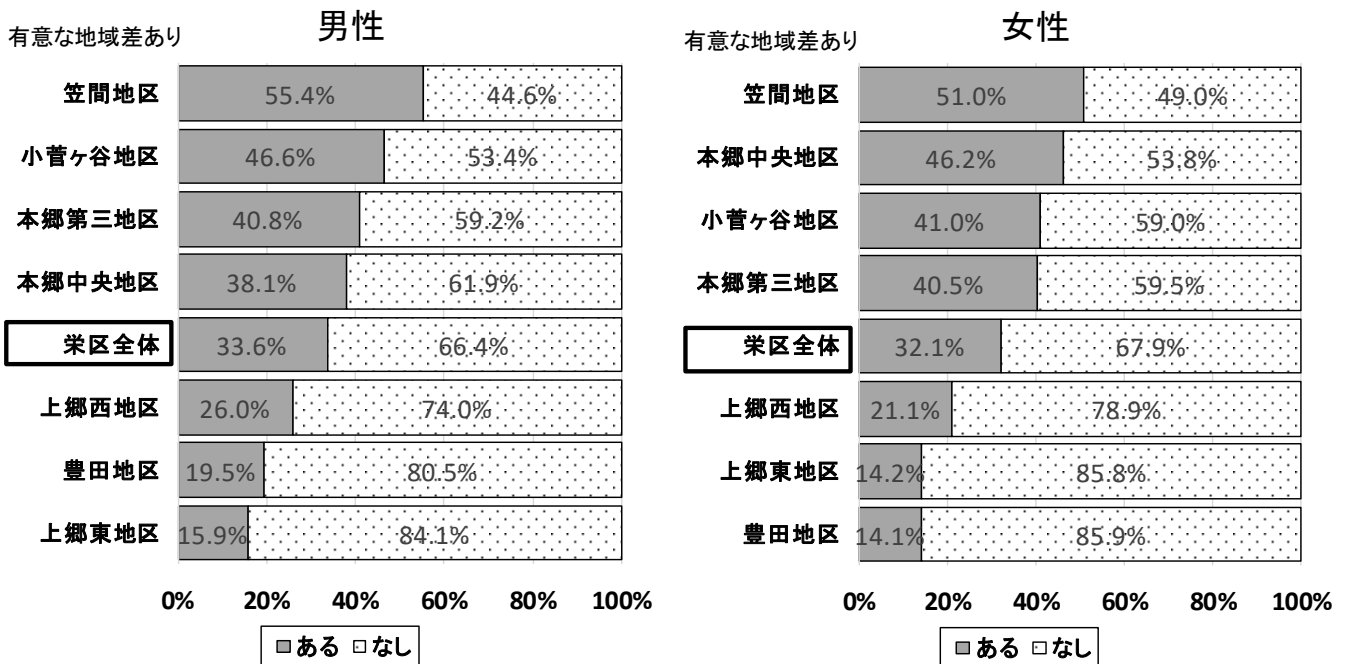
自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「運動施設」  
 ⇒「ある」の割合が高い順



## 65-84歳

(高齢者全体)

自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「運動施設」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

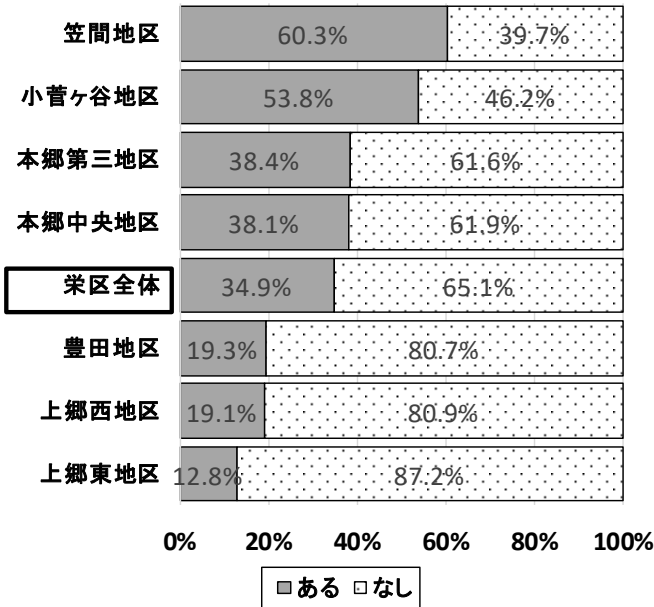


## 65-74歳

自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「運動施設」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

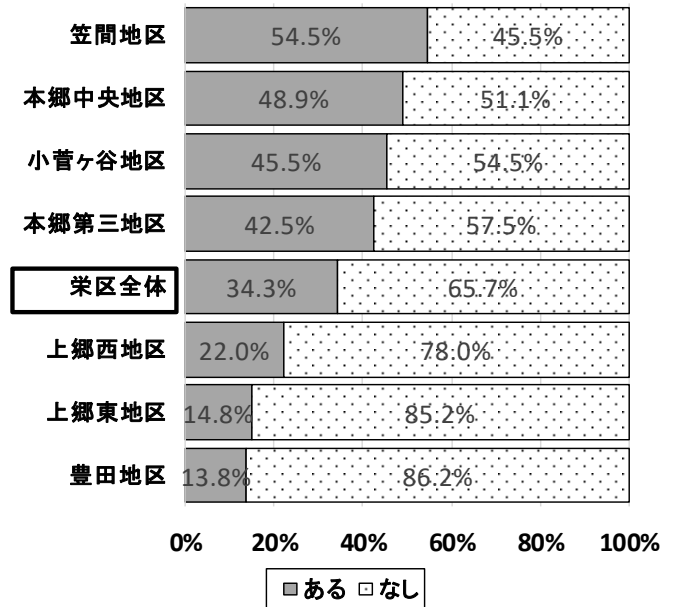
有意な地域差あり

男性



有意な地域差あり

女性

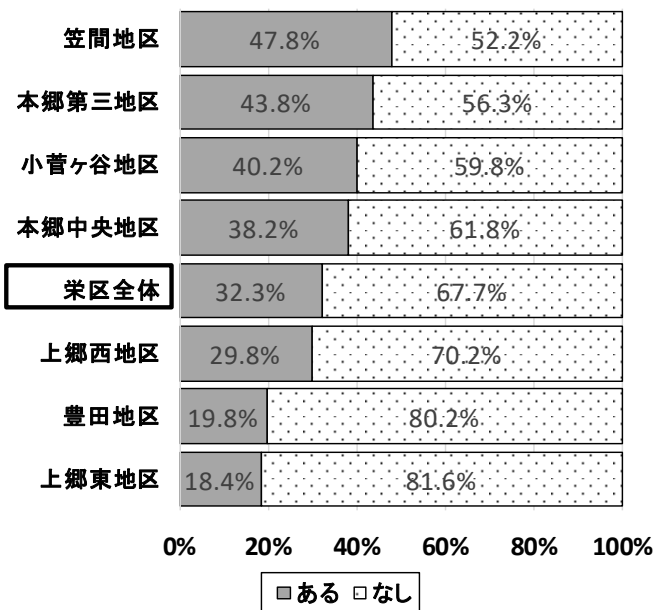


## 75-84歳

自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「運動施設」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

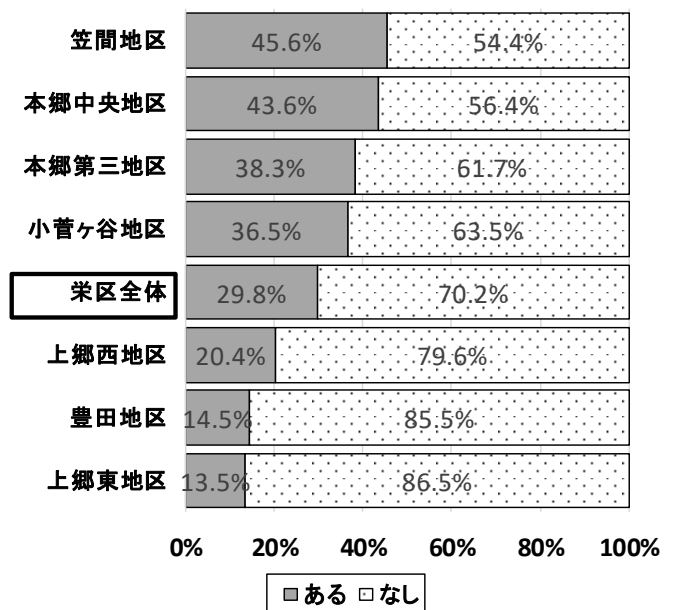
有意な地域差あり

男性



有意な地域差あり

女性

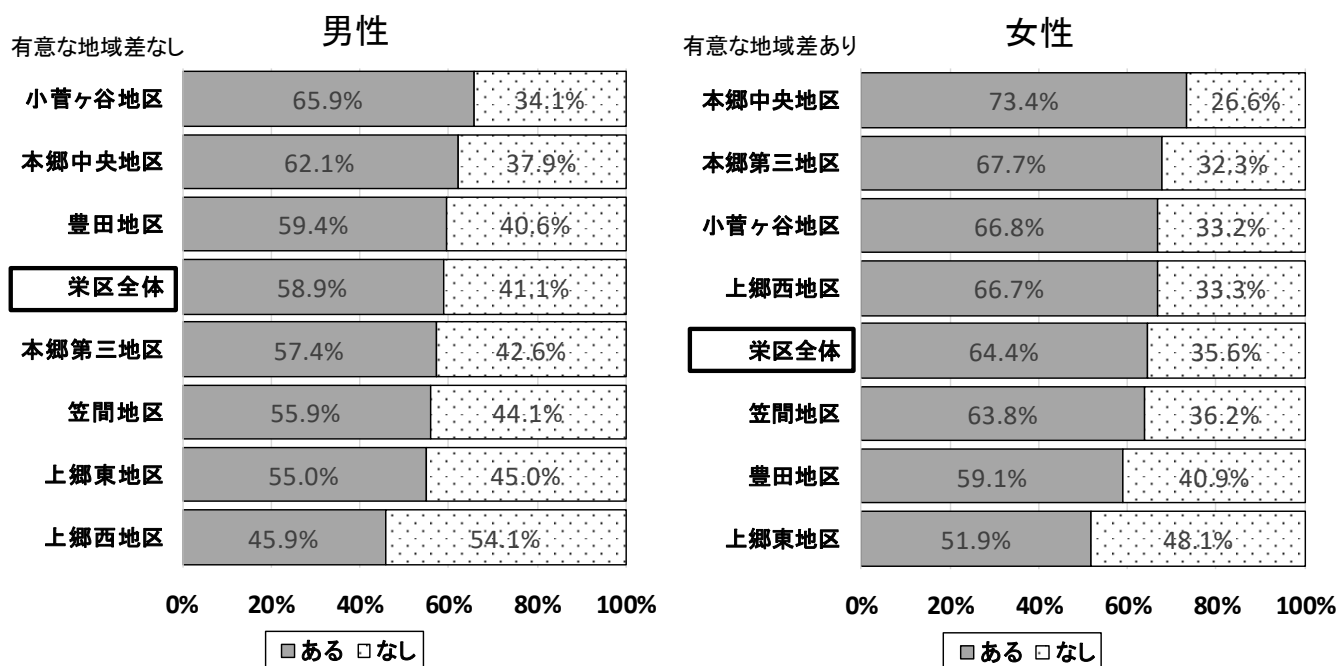


コメント：

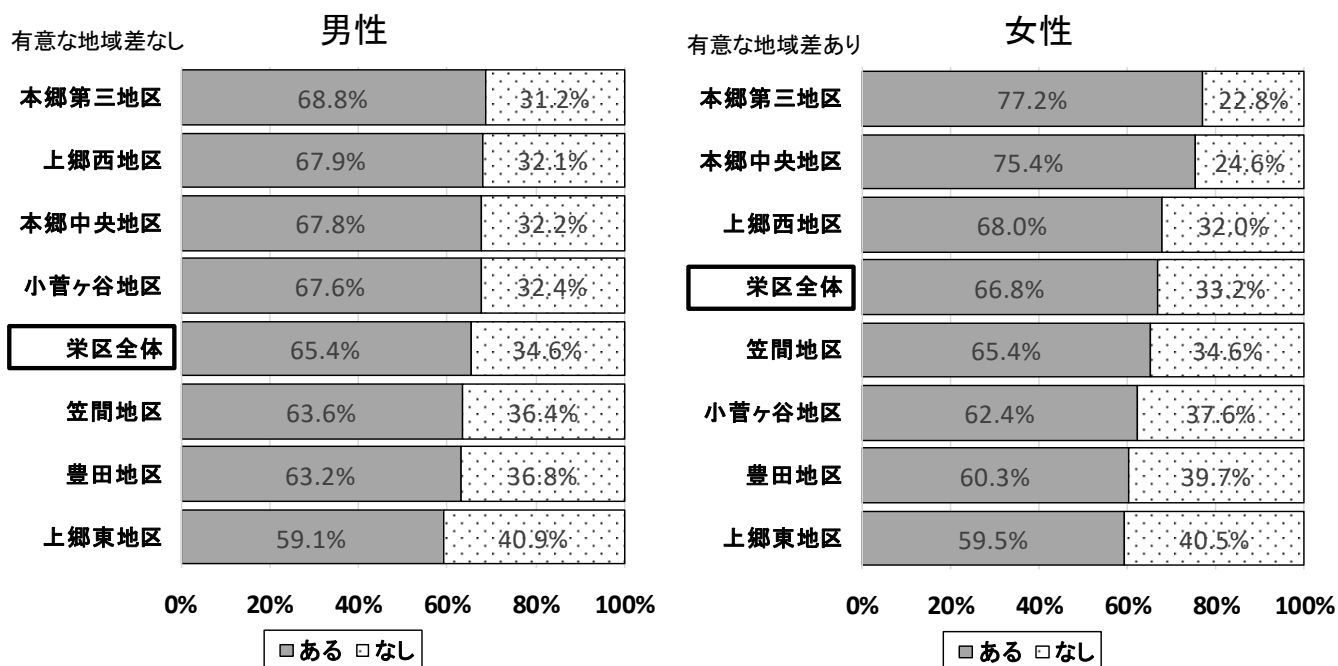
問 41 の質問で、自宅から歩いて 15 分以内の範囲に、運動施設があるかどうかを尋ねています。「ある」と回答した者の割合は、55-64 歳の男性で 34.6%、女性で 34.1%、65-84 歳の男性で 33.6%、女性で 32.1%でした。

いずれの年代においても有意な性差はなく、有意な地域差がみられました。この割合は、**笠間地区**で最も高値を示し、**上郷東地区**と**豊田地区**において比較的low値を示しました。

**55-64歳** 自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「地域施設(地区センター等)」  
 →「ある」の割合が高い順



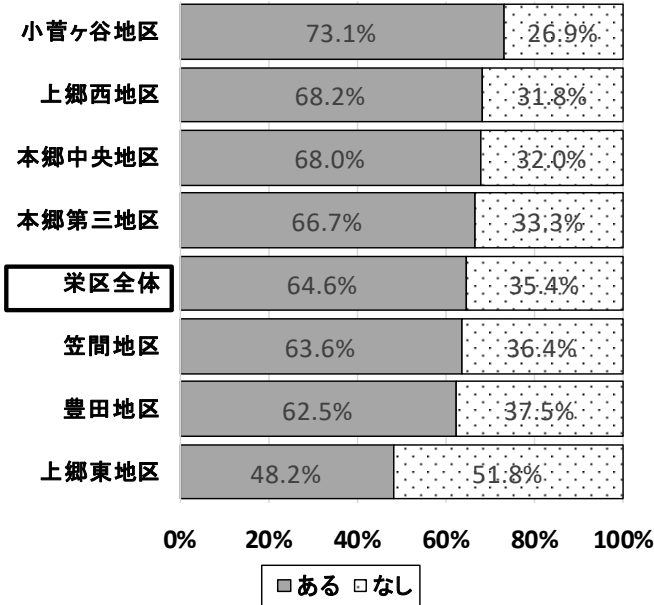
**65-84歳** 自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「地域施設(地区センター等)」  
 (高齢者全体) →「ある」の割合が高い順



**65-74歳** 自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「地域施設(地区センター等)」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

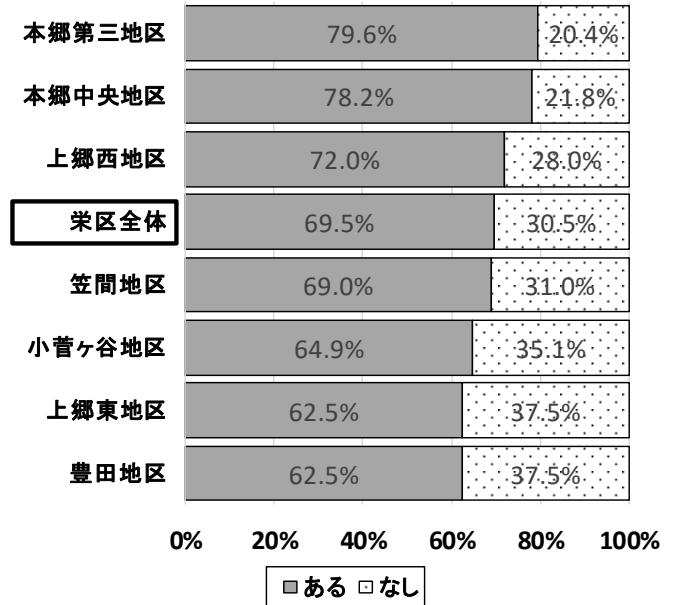
有意な地域差あり

男性



有意な地域差あり

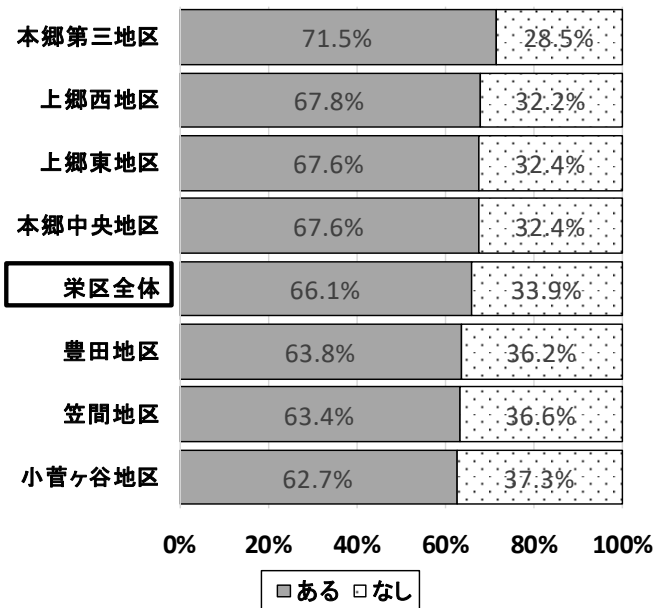
女性



**75-84歳** 自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「地域施設(地区センター等)」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

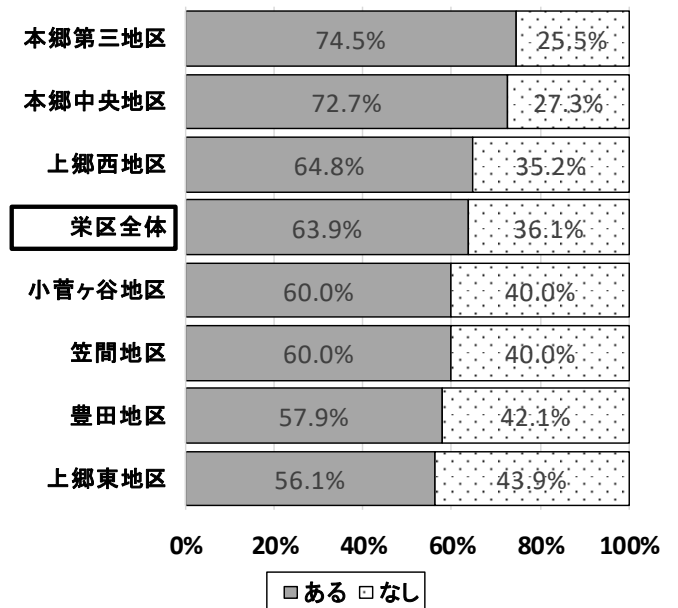
有意な地域差なし

男性



有意な地域差あり

女性



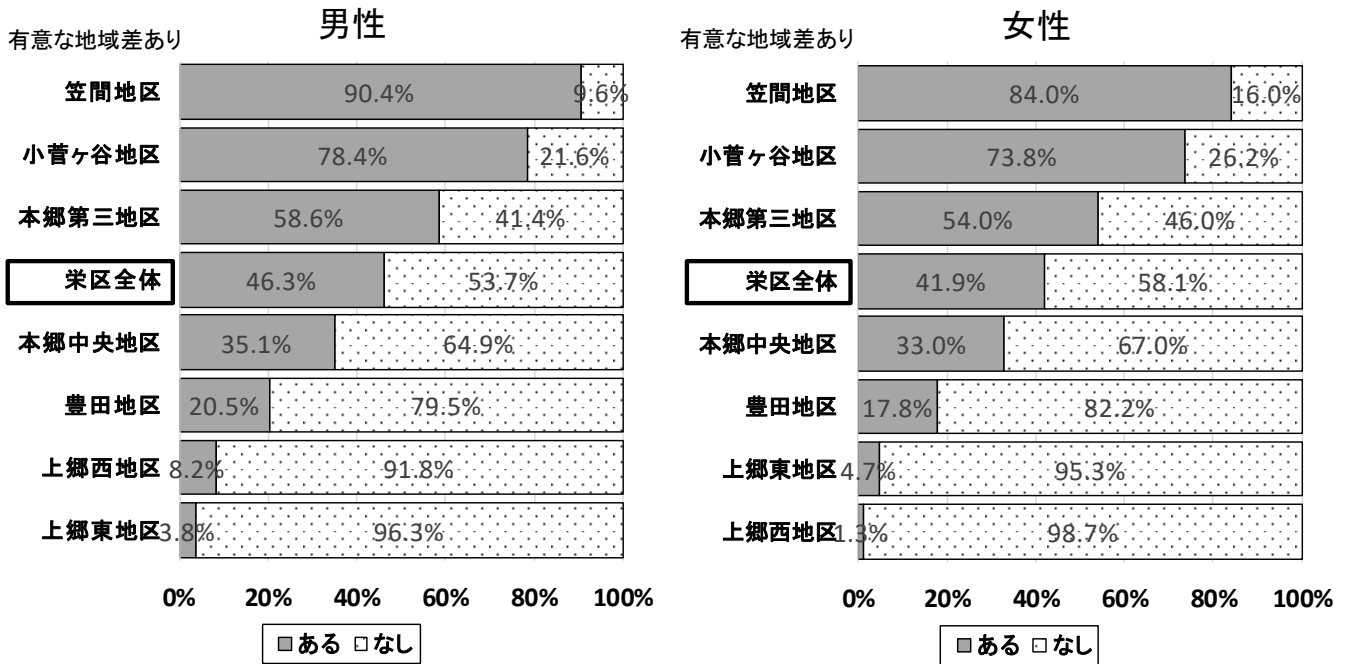
コメント：

問41の質問で、自宅から歩いて15分以内の範囲に、地域施設（地区センター等）があるかどうかを尋ねています。「ある」と回答した者の割合は、55-64歳の男性で58.9%、女性で64.4%、65-84歳の男性で65.4%、女性で66.8%でした。

55-64歳男性では、この割合がやや低値を示し、地域施設があることの認識が低い可能性が示唆されました。いずれの年代においても有意な地域差がみられ、この割合は、**上郷東地区**と**豊田地区**、**笠間地区**において比較的低値を示しました。

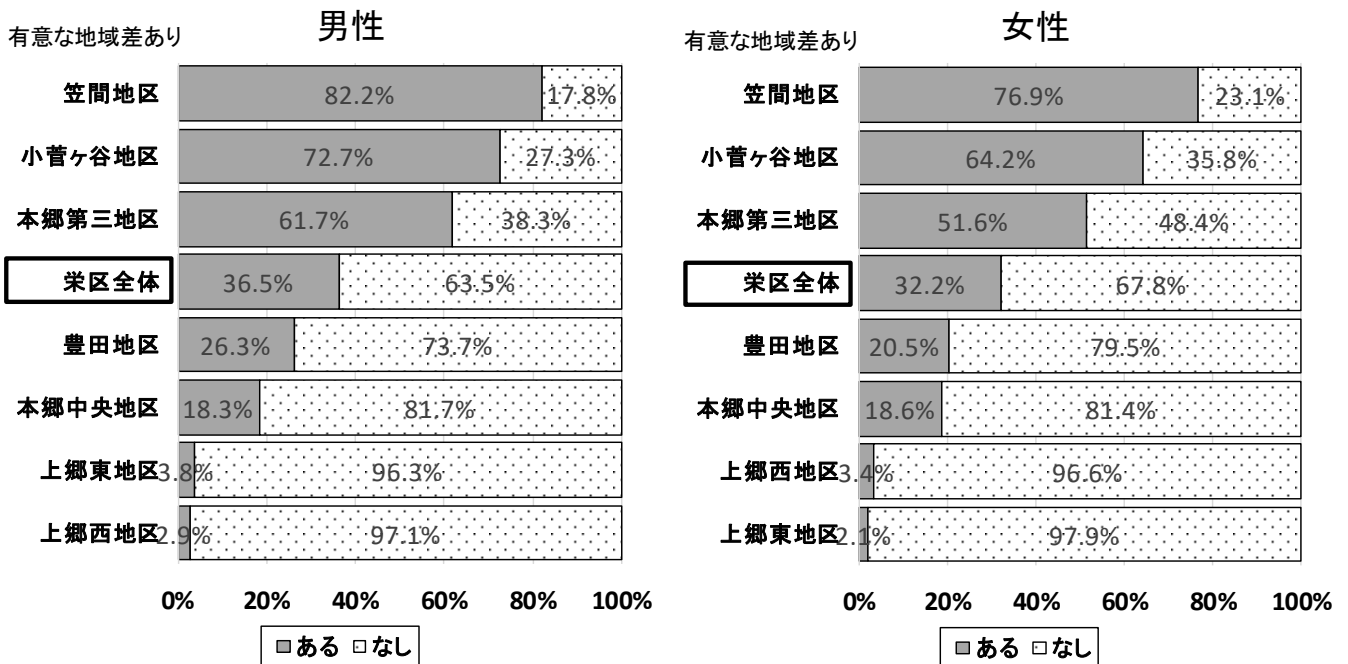
## 55-64歳

自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「駅」  
 ⇒「ある」の割合が高い順



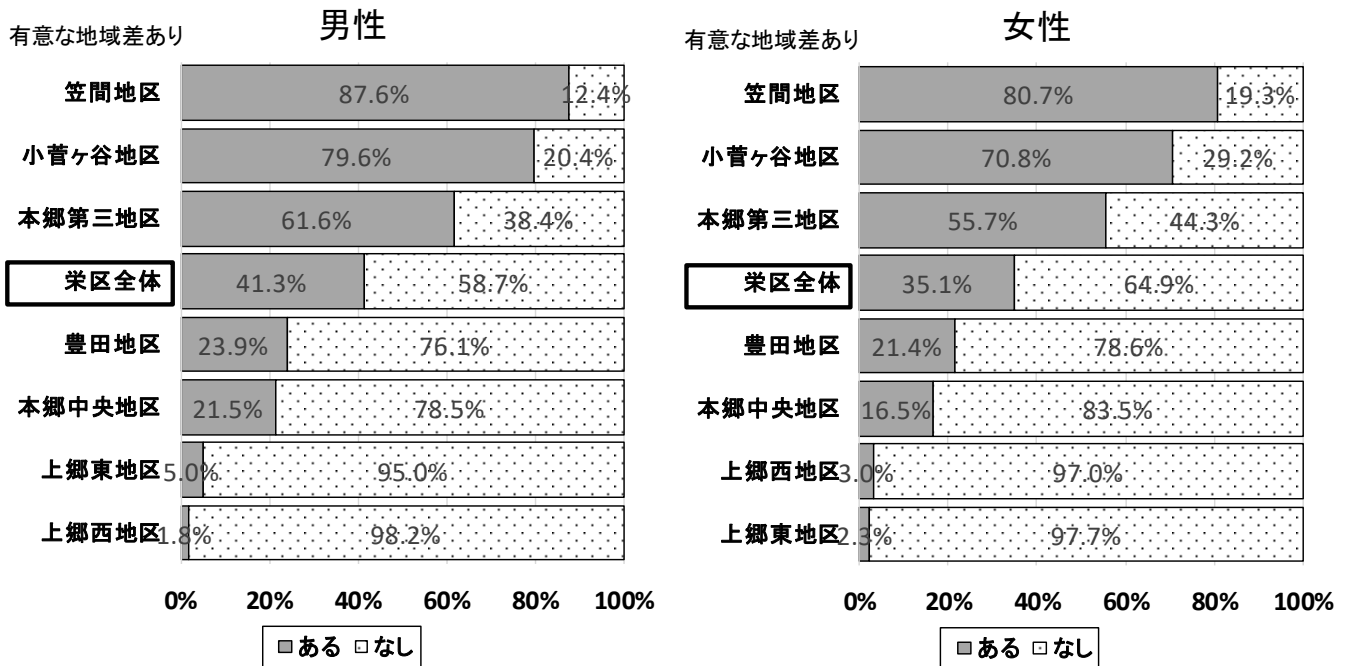
## 65-84歳 (高齢者全体)

自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「駅」  
 ⇒「ある」の割合が高い順



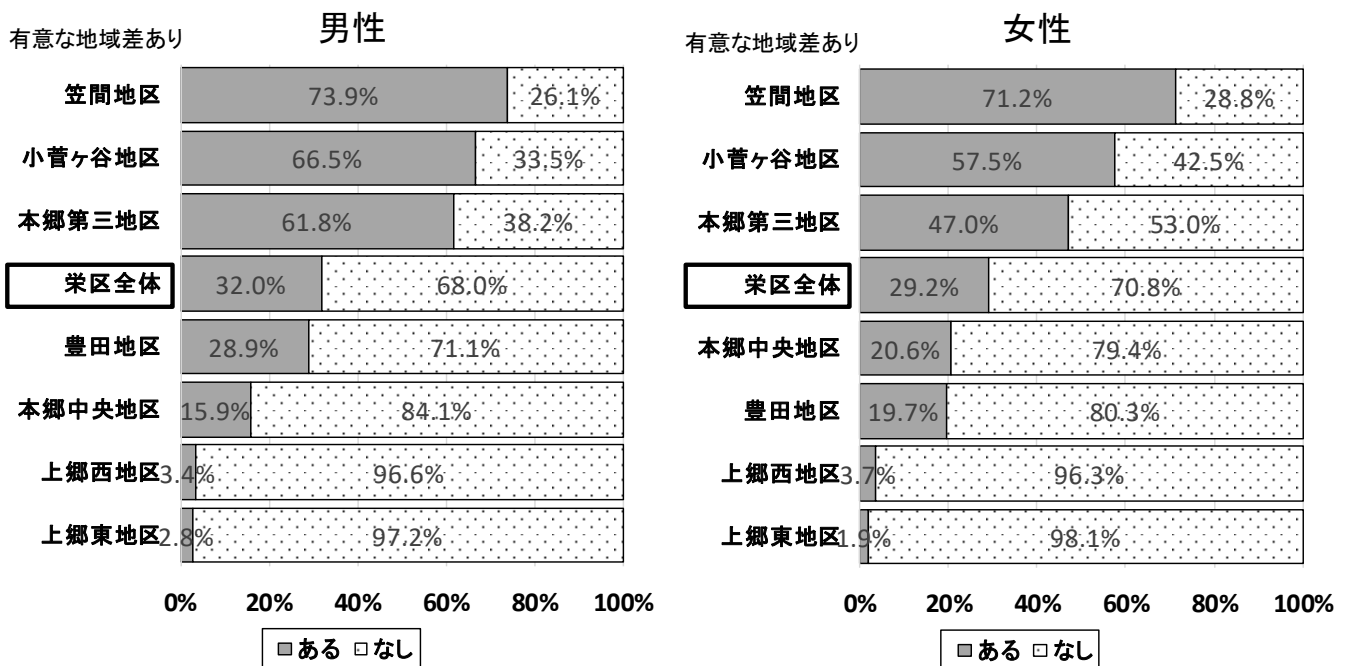
## 65-74歳

自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「駅」  
 →「ある」の割合が高い順



## 75-84歳

自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「駅」  
 →「ある」の割合が高い順





コメント：

問 41 の質問で、自宅から歩いて 15 分以内の範囲に、駅があるかどうかを尋ねています。「ある」と回答した者の割合は、55-64 歳の男性で 46.3%、女性で 41.9%、65-84 歳の男性で 36.5%、女性で 32.2%でした。この割合は 55-64 歳よりも 65-84 歳で低値を示す傾向にあり、体力レベルによって、駅が近くにあるかどうかの認識が異なる可能性が示唆されました。

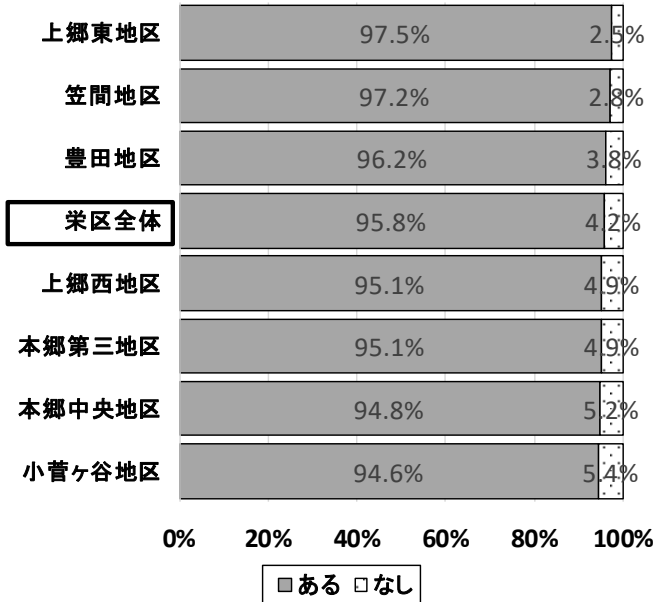
いずれの年代においても有意な地域差がみられ、この割合は笠間地区で一貫して高値を示し、上郷東地区と上郷西地区において低値を示しました。

## 55-64歳

自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「バス停」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

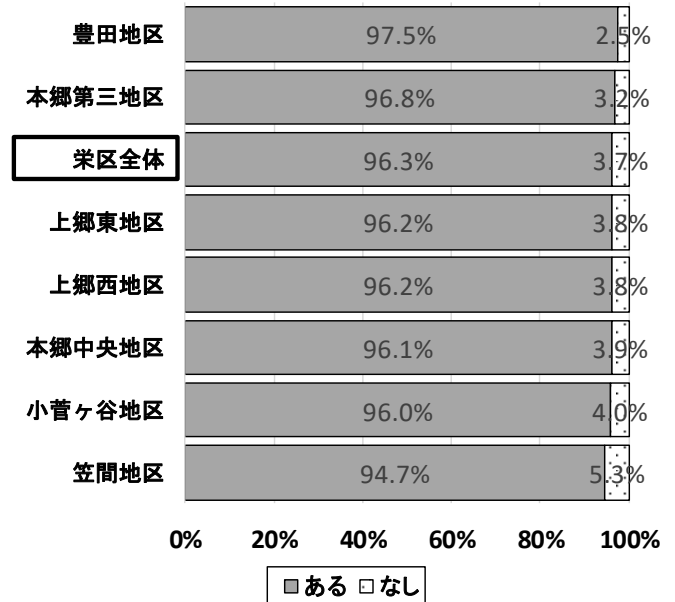
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

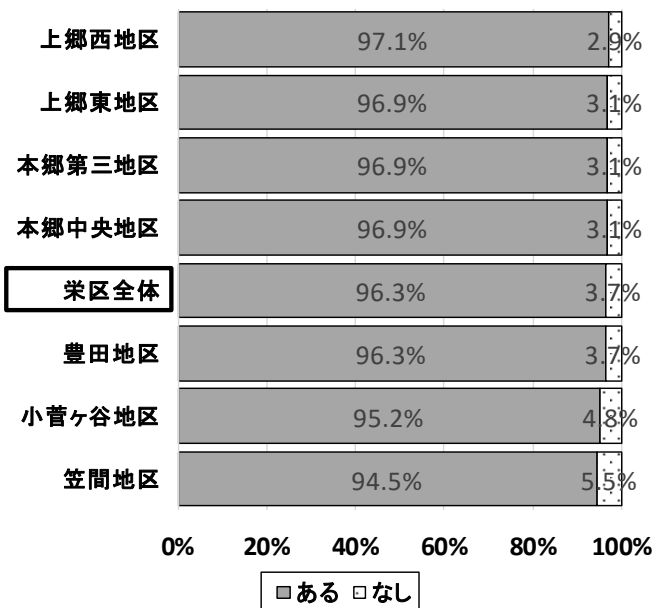


## 65-84歳 (高齢者全体)

自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「バス停」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

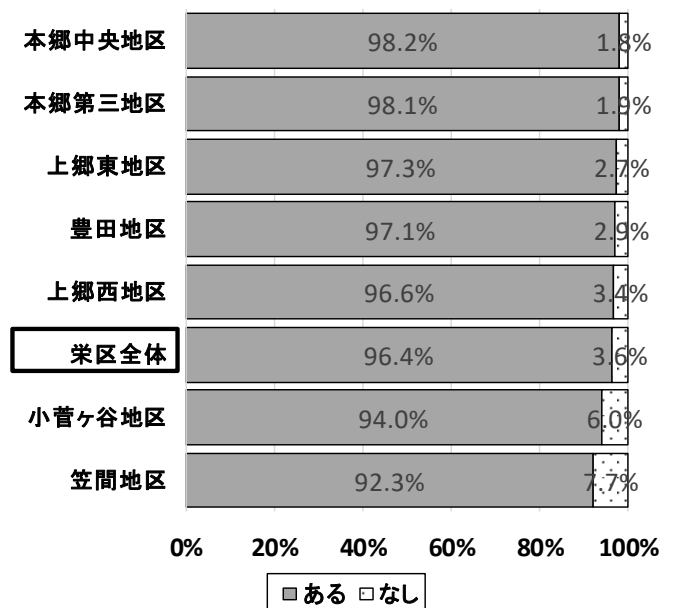
有意な地域差なし

男性



有意な地域差あり

女性

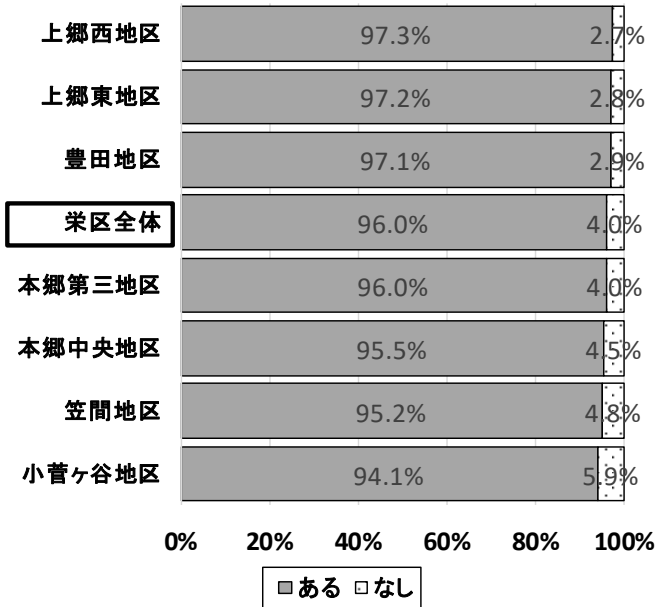


## 65-74歳

自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「バス停」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

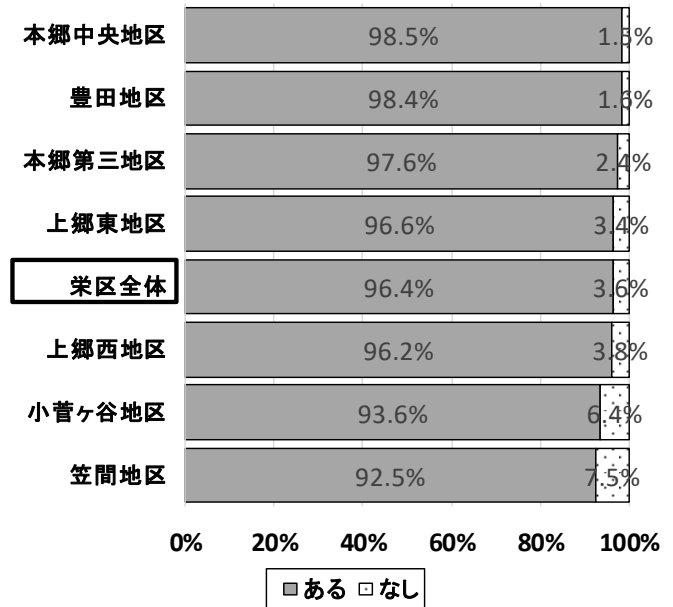
有意な地域差なし

男性



有意な地域差あり

女性

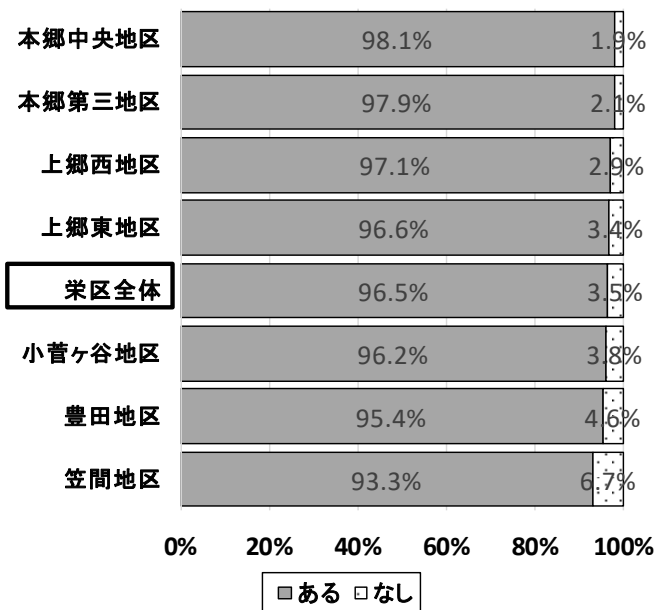


## 75-84歳

自宅から歩いて15分以内の範囲にある施設「バス停」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

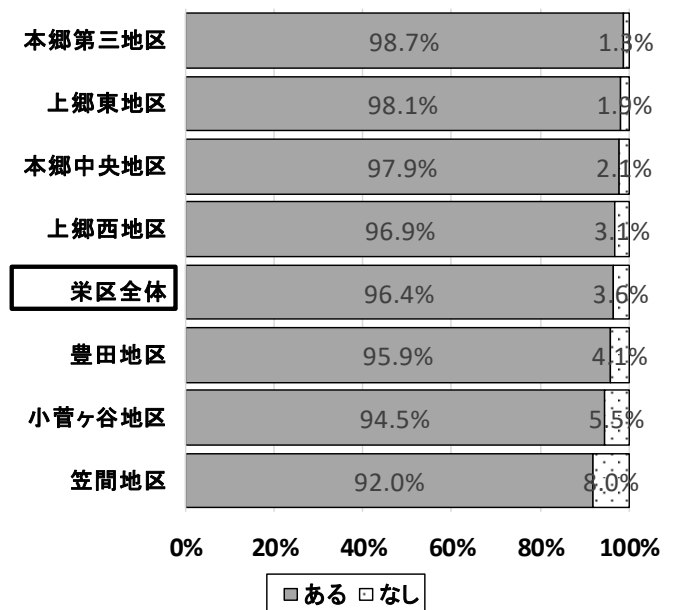
有意な地域差なし

男性



有意な地域差あり

女性

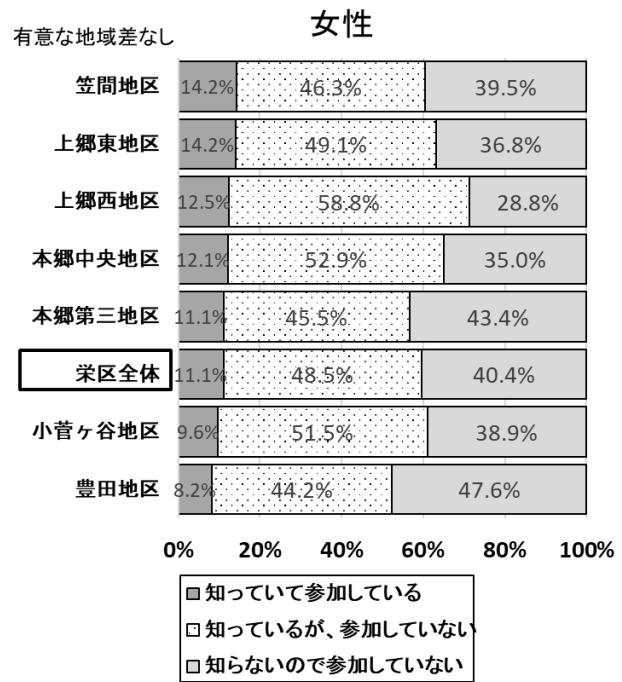
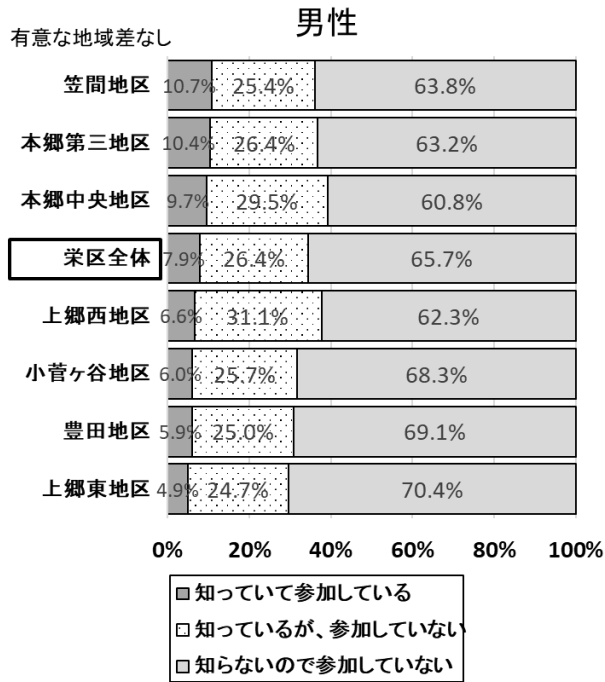


問 41 の質問で、自宅から歩いて 15 分以内の範囲に、バス停があるかどうかを尋ねています。「ある」と回答した者の割合は、55-64 歳の男性で 95.8%、女性で 96.3%、65-84 歳の男性で 96.3%、女性で 96.4%であり、全体的に極めて高値を示しました。

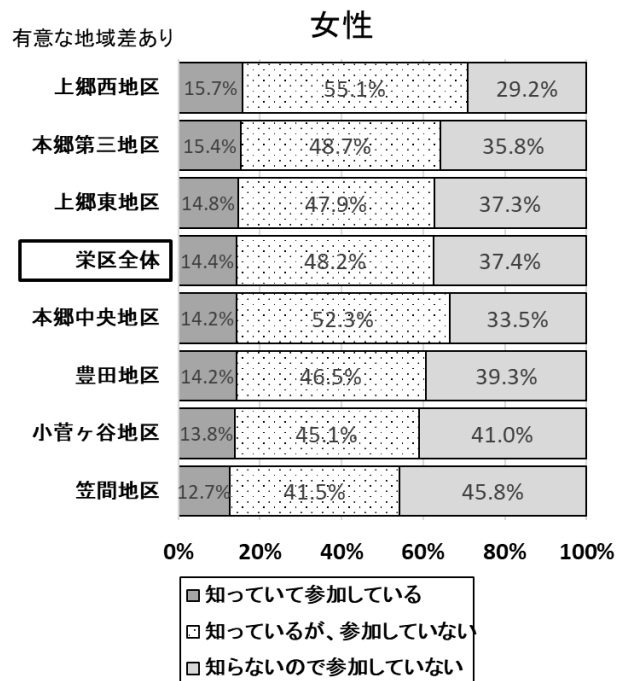
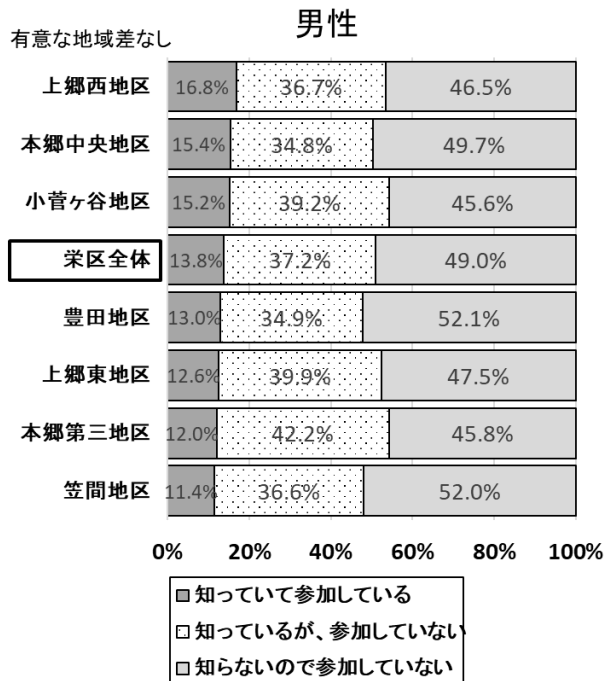
いずれの年代においても有意な性差はありませんでしたが、65-84 歳女性でのみ有意な地域差がみられました。この割合は、**笠間地区**と**小菅ヶ谷地区**においてやや低値を示しました。

## その他について

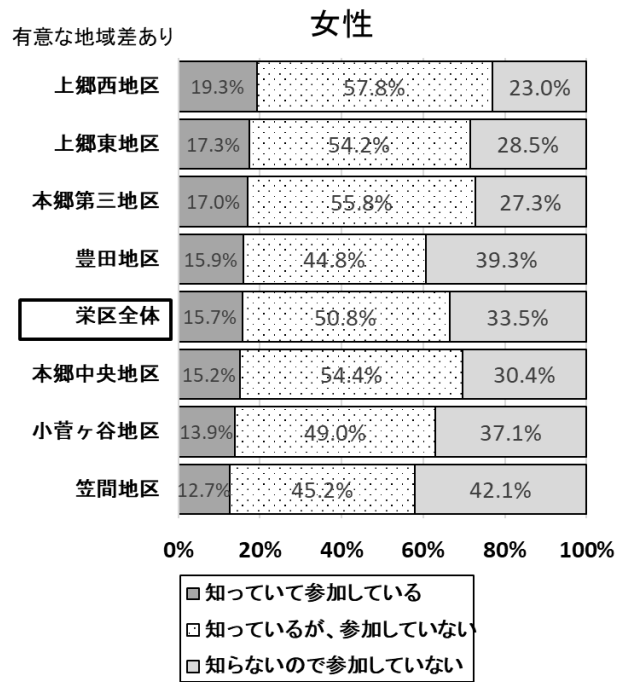
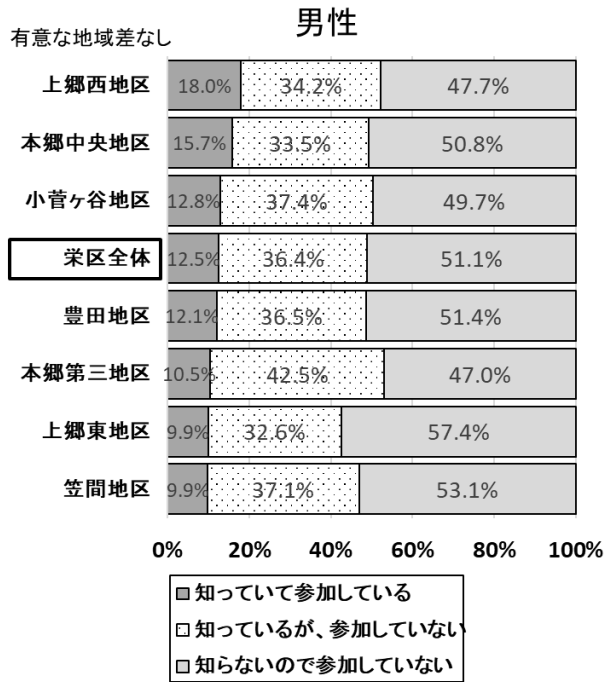
**55-64歳** YWP参加「よこはまウォーキングポイントに参加していますか。」  
 ➡「参加している」の割合が高い順



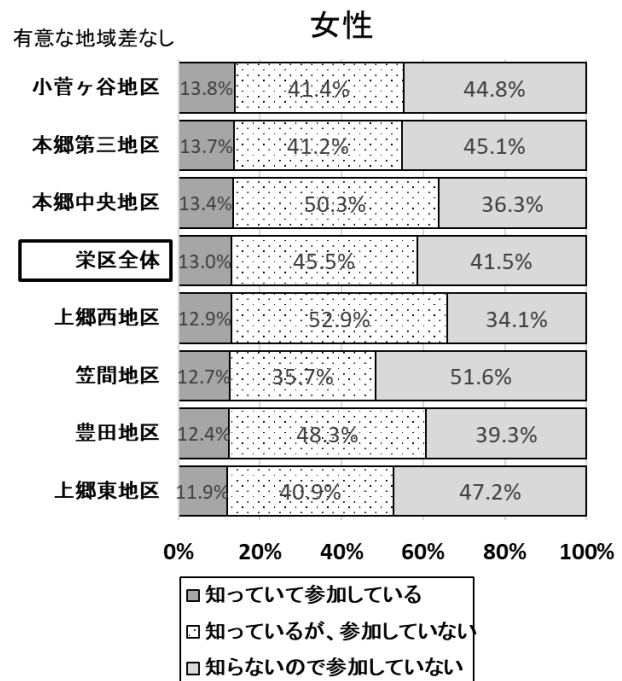
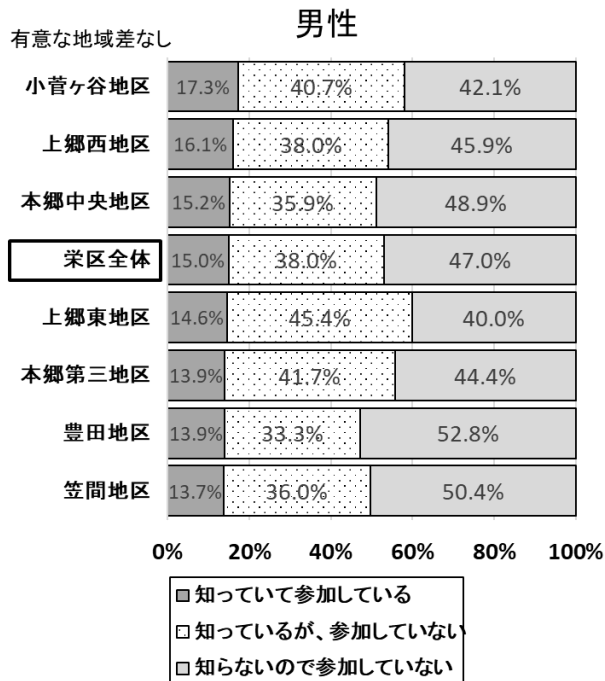
**65-84歳** YWP参加「よこはまウォーキングポイントに参加していますか。」  
 (高齢者全体) ➡「参加している」の割合が高い順



**65-74歳** YWP参加 「よこはまウォーキングポイントに参加していますか。」  
 ➡「参加している」の割合が高い順



**75-84歳** YWP参加 「よこはまウォーキングポイントに参加していますか。」  
 ➡「参加している」の割合が高い順



コメント：

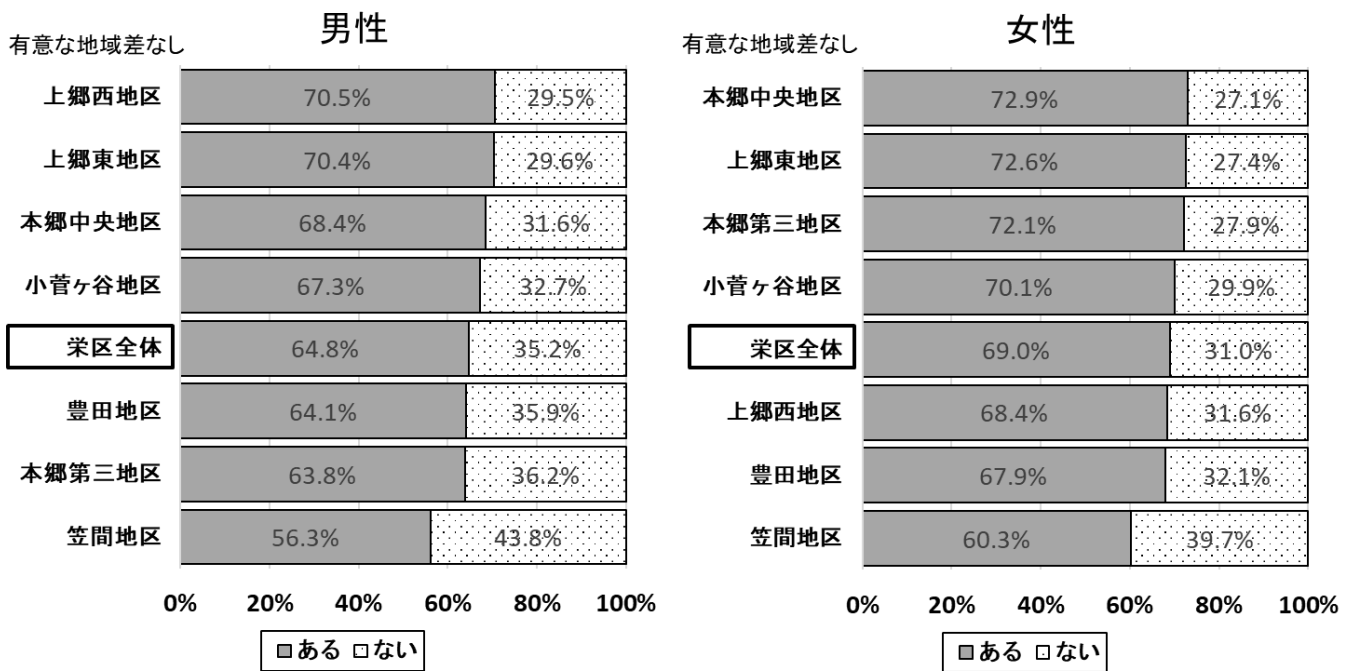
問 22 の質問で、よこはまウォーキングポイントへの参加状況を尋ねています。よこはまウォーキングポイントを知っている者の割合は、55-64 歳の男性で 34.3%、女性で 59.6%、65-84 歳の男性で 51.0%、女性で 62.6%でした。実際に参加している者の割合は、55-64 歳の男性で 7.9%、女性で 11.1%、65-84 歳の男性で 13.8%、女性で 14.4%でした。

65-84 歳女性でのみ有意な地域差があり、**上郷西地区**において認知度および参加割合が最も高値を示しました。



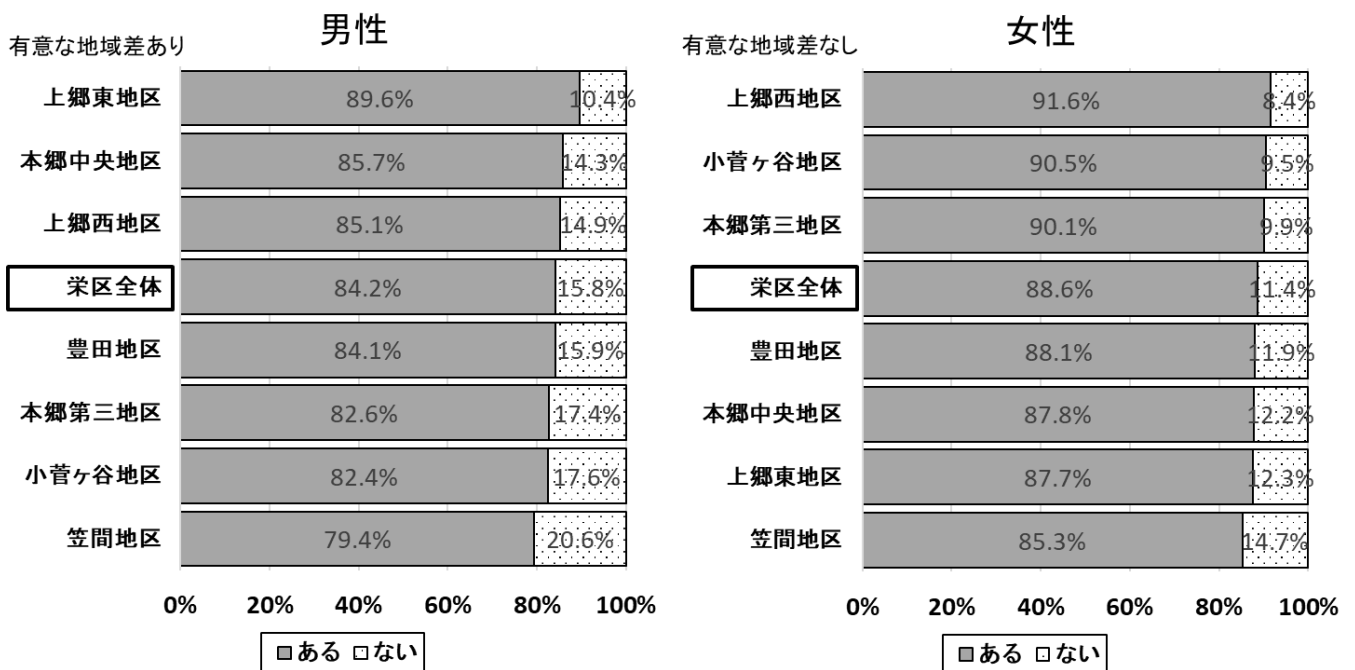
## 55-64歳

かかりつけ医「かかりつけ医はありますか。」  
 ⇒「ある」の割合が高い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

かかりつけ医「かかりつけ医はありますか。」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

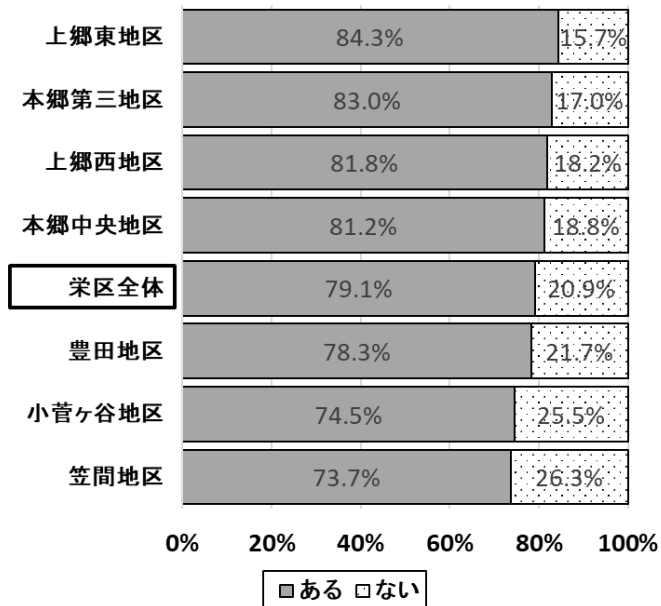


## 65-74歳

かかりつけ医「かかりつけ医はありますか。」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

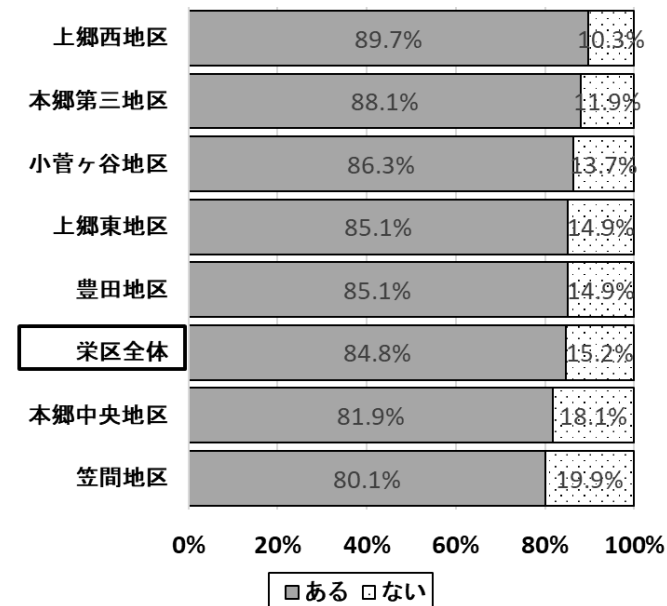
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

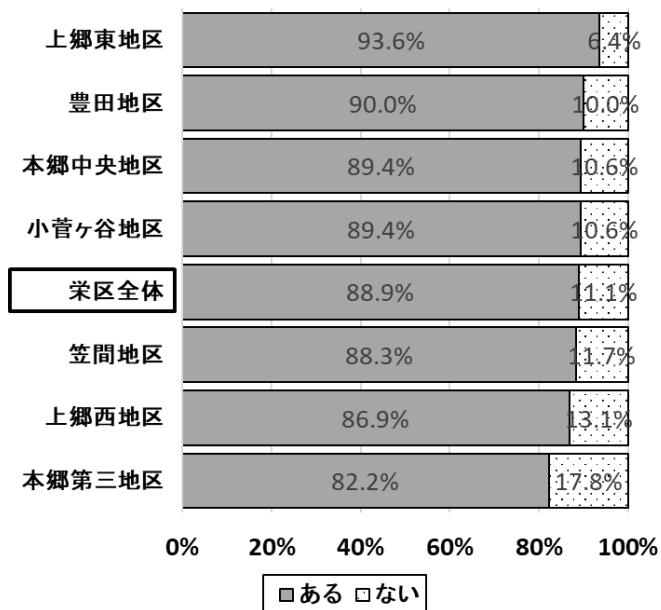


## 75-84歳

かかりつけ医「かかりつけ医はありますか。」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

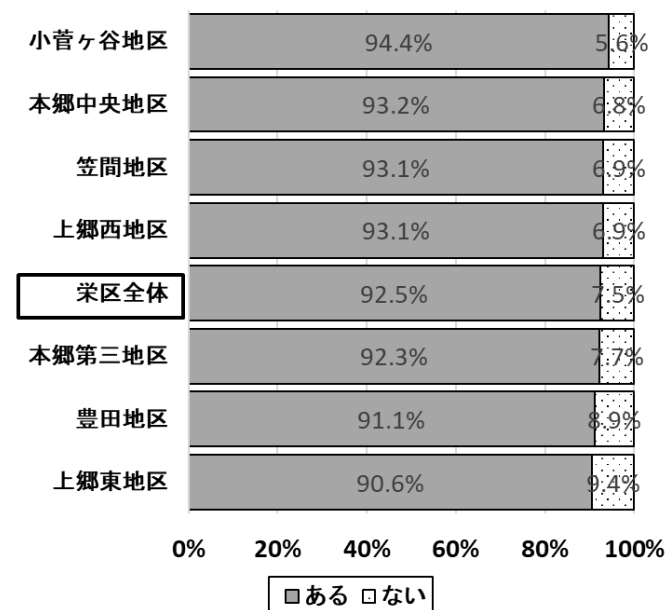
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性



コメント：

問4の質問で、かかりつけ医の有無を尋ねています。かかりつけ医が「ある」と回答した者の割合は、55-64歳の男性で64.8%、女性で69.0%、65-84歳の男性で84.2%、女性で88.6%でした。男性よりも女性で、55-64歳よりも65-84歳で、それぞれ高値を示す傾向にありました。

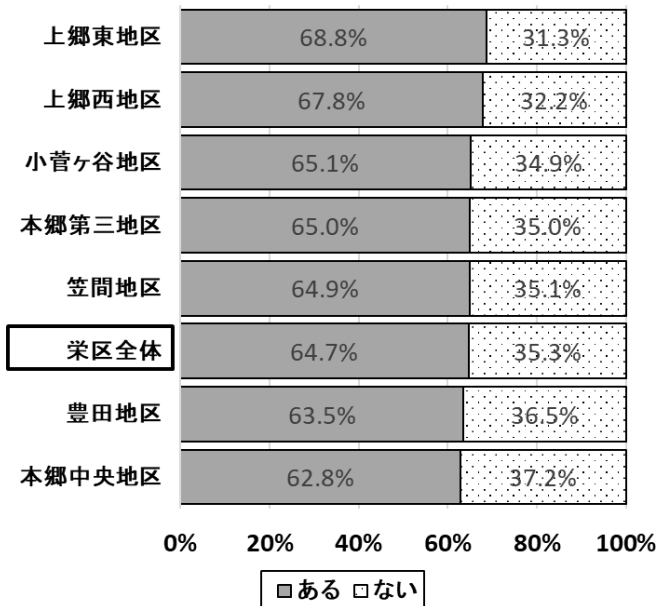
65-84歳男性でのみ有意な地域差があり、この割合は上郷東地区で最も高値を示し、笠間地区で最も低値を示しました。

### 55-64歳

かかりつけ歯科医「かかりつけの歯科医はありますか。」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

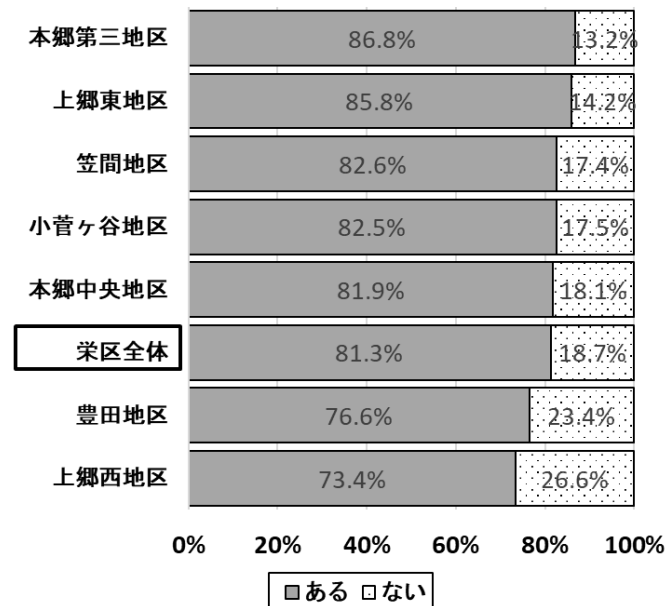
有意な地域差なし

男性



有意な地域差あり

女性



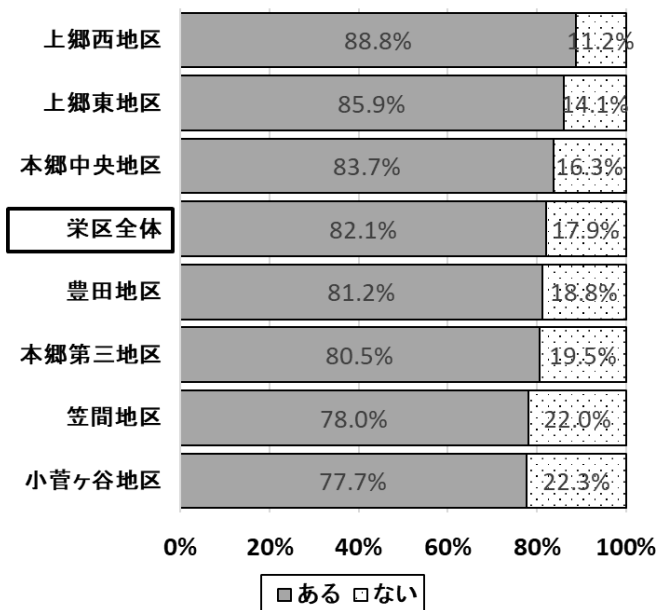
### 65-84歳

かかりつけ歯科医「かかりつけの歯科医はありますか。」  
 ⇒「ある」の割合が高い順

(高齢者全体)

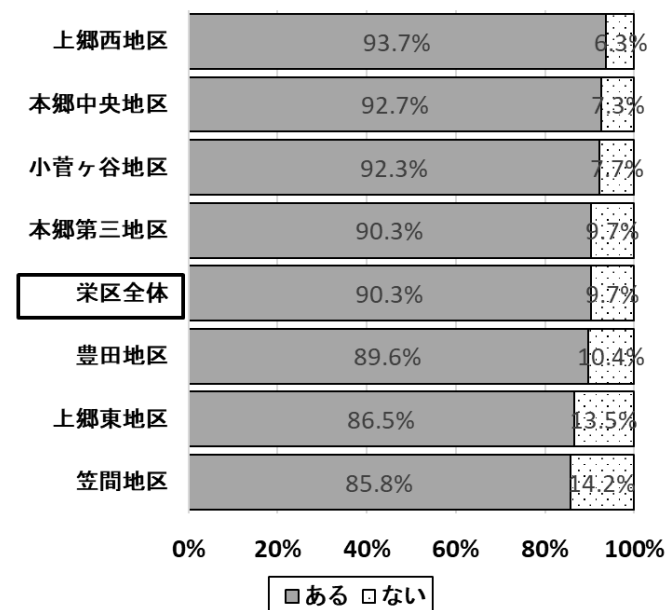
有意な地域差あり

男性



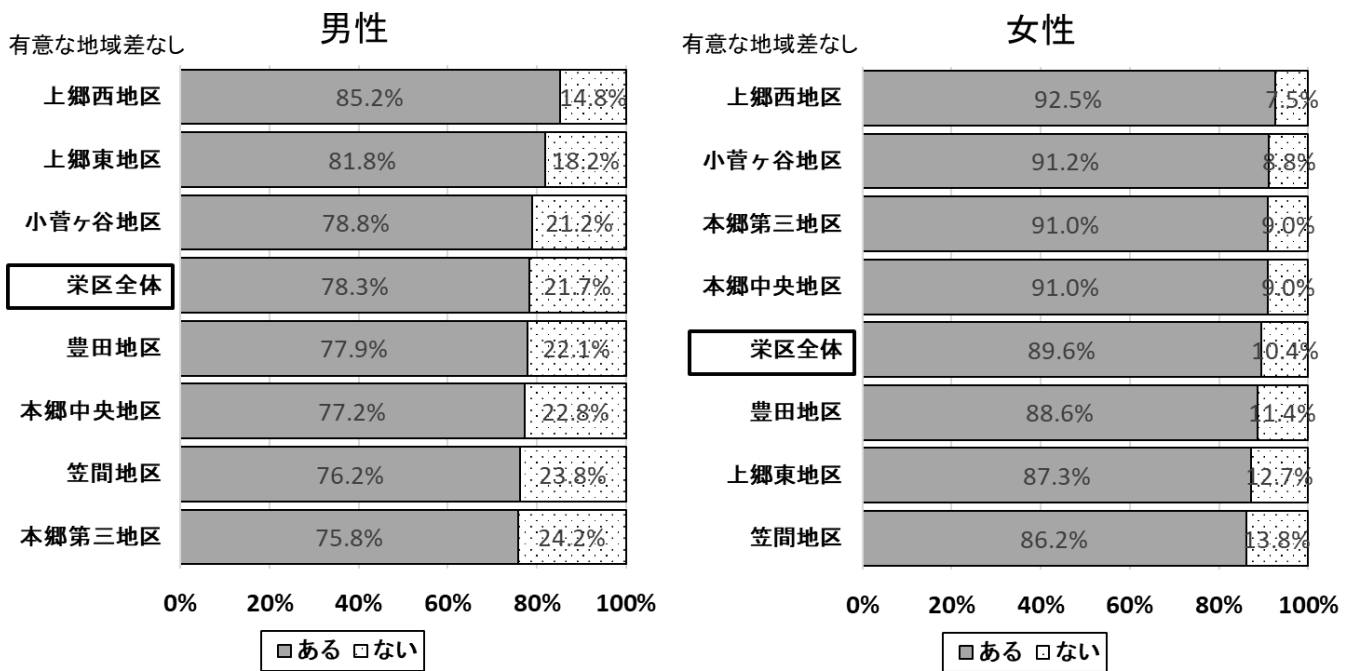
有意な地域差あり

女性



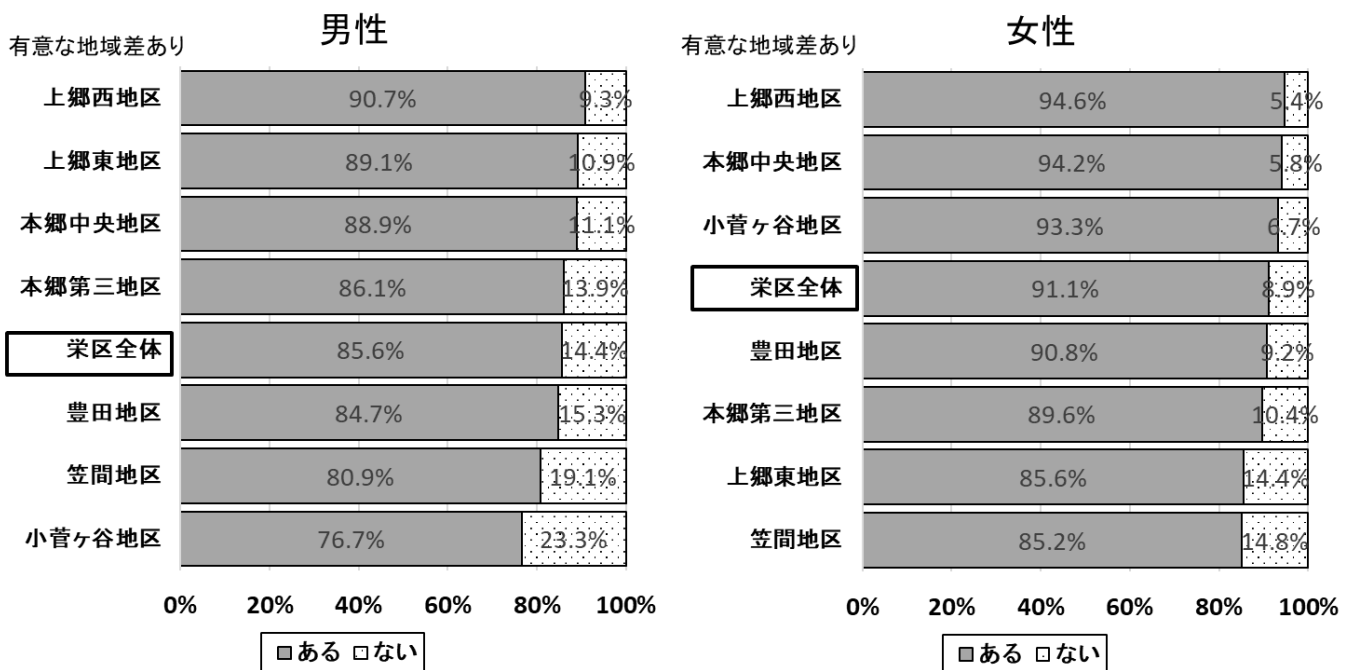
## 65-74歳

かかりつけ歯科医「かかりつけの歯科医はありますか。」  
 ⇒「ある」の割合が高い順



## 75-84歳

かかりつけ歯科医「かかりつけの歯科医はありますか。」  
 ⇒「ある」の割合が高い順



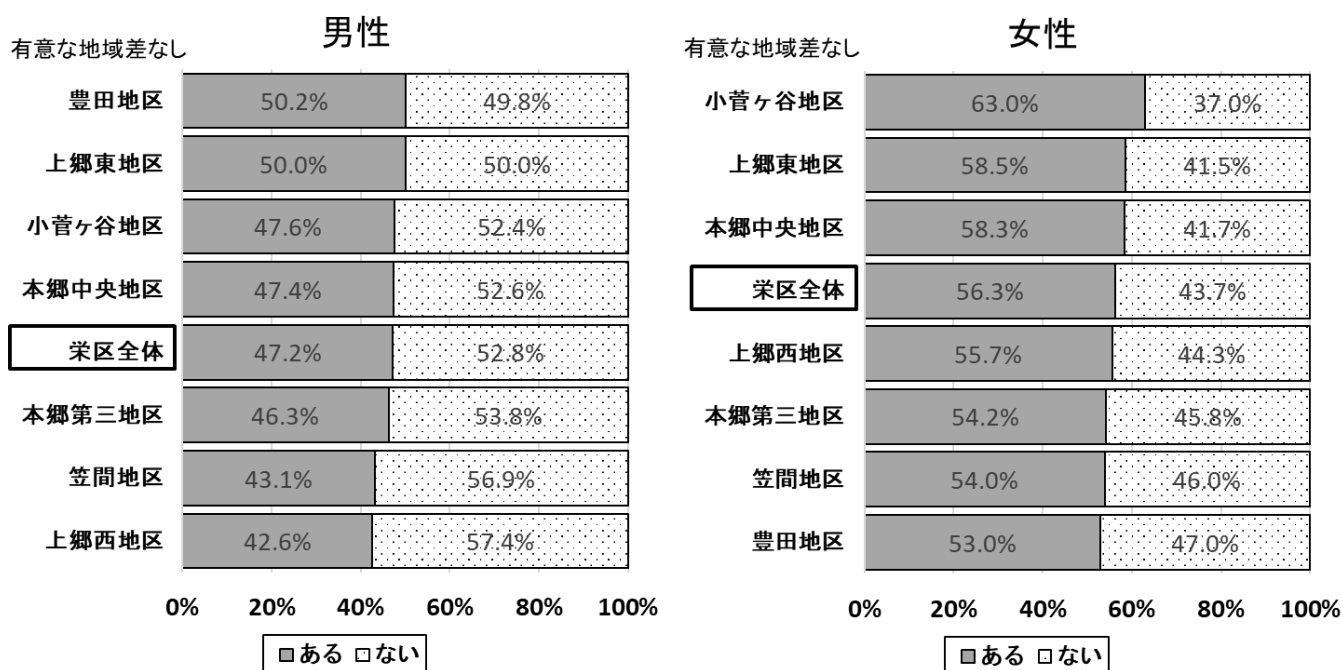
コメント：

問4の質問で、かかりつけ歯科医の有無を尋ねています。かかりつけ歯科医が「ある」と回答した者の割合は、55-64歳の男性で64.7%、女性で81.3%、65-84歳の男性で82.1%、女性で90.3%でした。男性よりも女性で、55-64歳よりも65-84歳で、それぞれ高値を示す傾向にありました。特に女性では全体的に高値を示しましたが、55-64歳男性では比較的低値を示しました。

55-64歳女性と65-84歳男女で有意な地域差があり、55-64歳女性では上郷西地区でこの割合が最も低値を示しましたが、65-84歳男女では上郷西地区で最も高値を示しました。

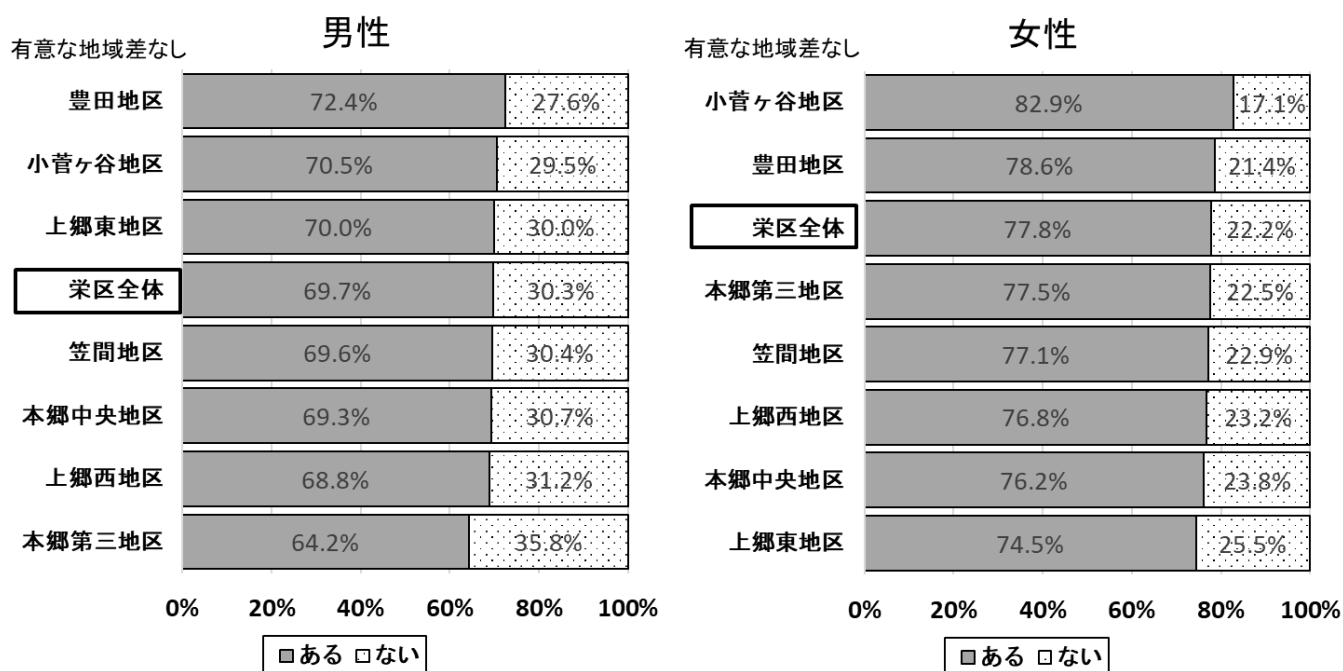
## 55-64歳

かかりつけ薬局「かかりつけの薬局はありますか。」  
 ⇒「ある」の割合が高い順



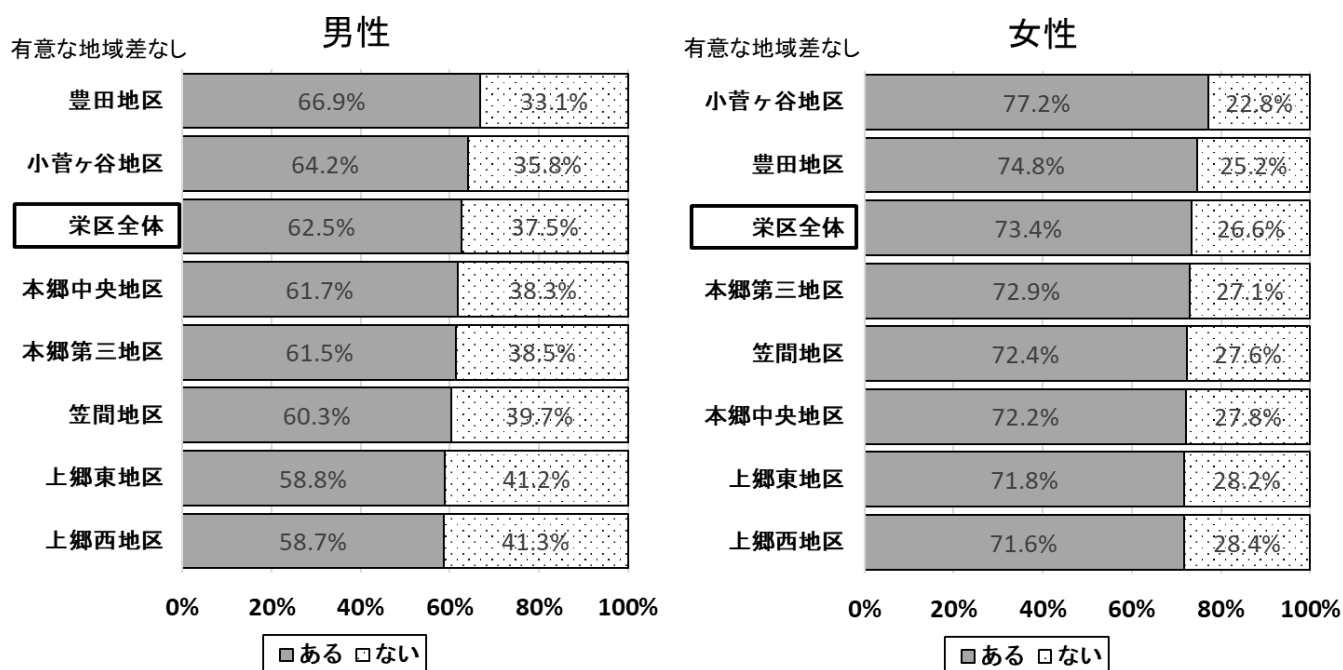
## 65-84歳 (高齢者全体)

かかりつけ薬局「かかりつけの薬局はありますか。」  
 ⇒「ある」の割合が高い順



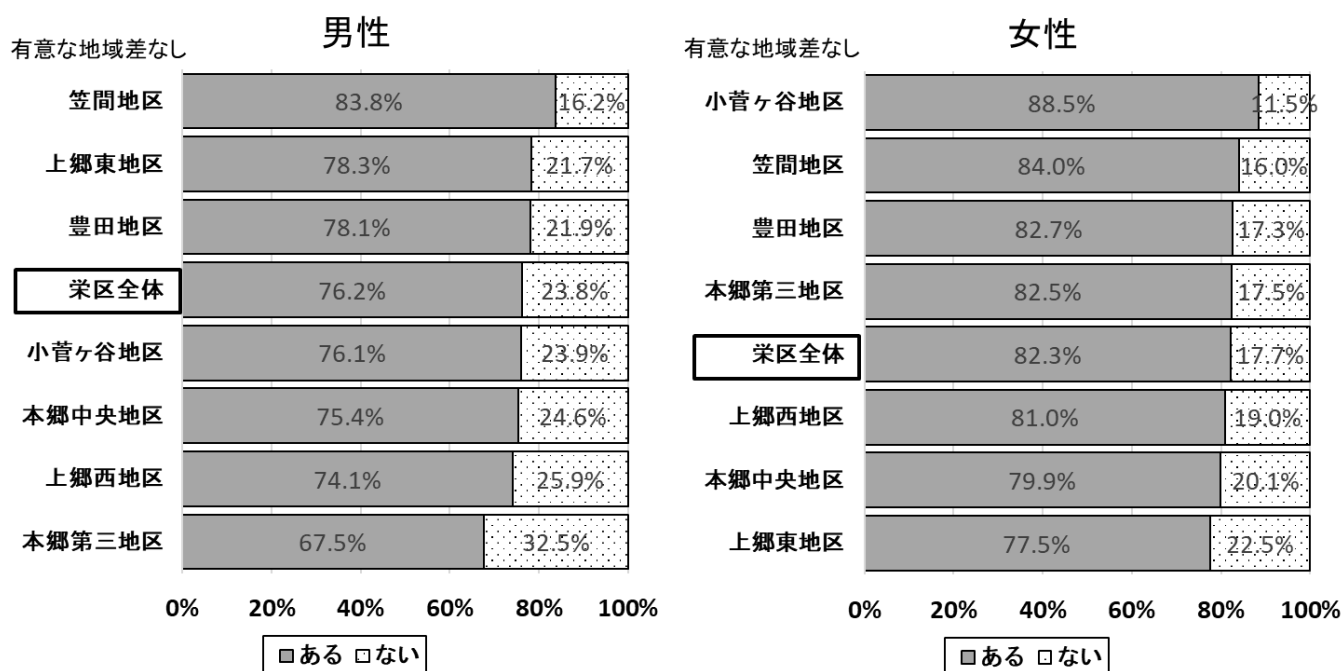
## 65-74歳

かかりつけ薬局「かかりつけの薬局はありますか。」  
 ⇒「ある」の割合が高い順



## 75-84歳

かかりつけ薬局「かかりつけの薬局はありますか。」  
 ⇒「ある」の割合が高い順





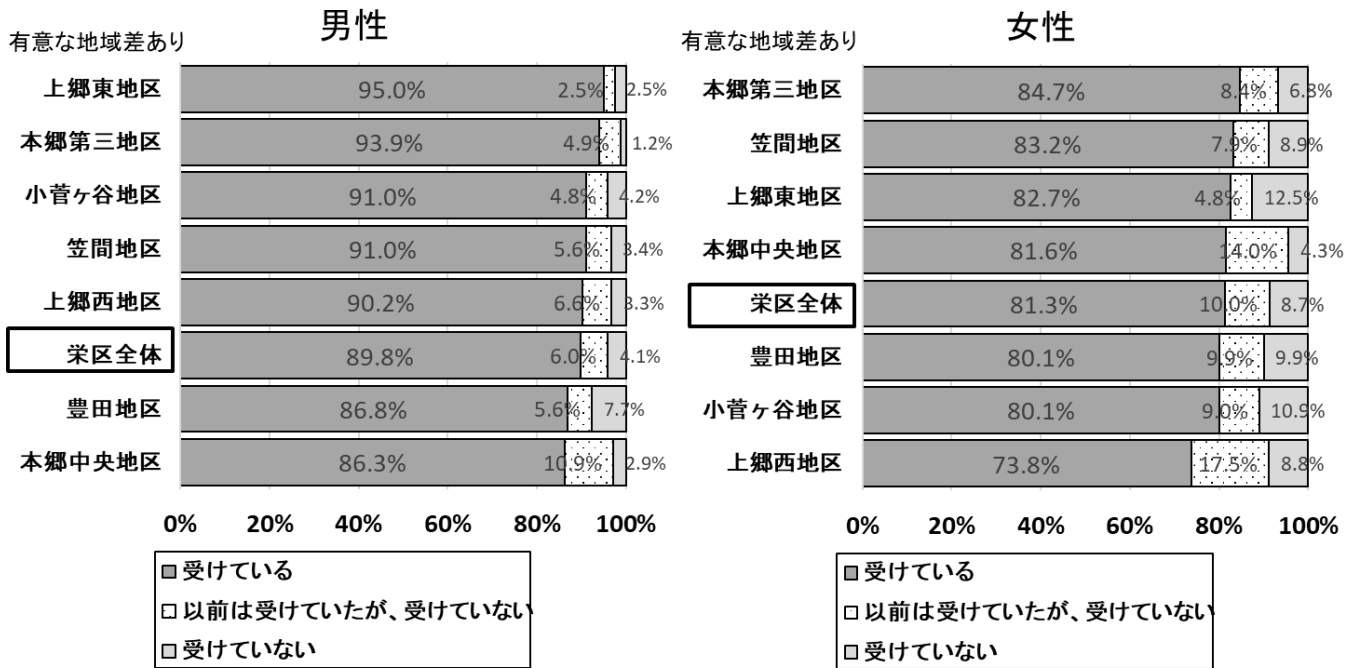
コメント：

問4の質問で、かかりつけの薬局の有無を尋ねています。かかりつけの薬局が「ある」と回答した者の割合は、55-64歳の男性で47.2%、女性で56.3%、65-84歳の男性で69.7%、女性で77.8%でした。男性よりも女性で、55-64歳よりも65-84歳で、それぞれ高値を示す傾向にありました。

いずれの年代においても、男女とも有意な地域差はありませんでした。

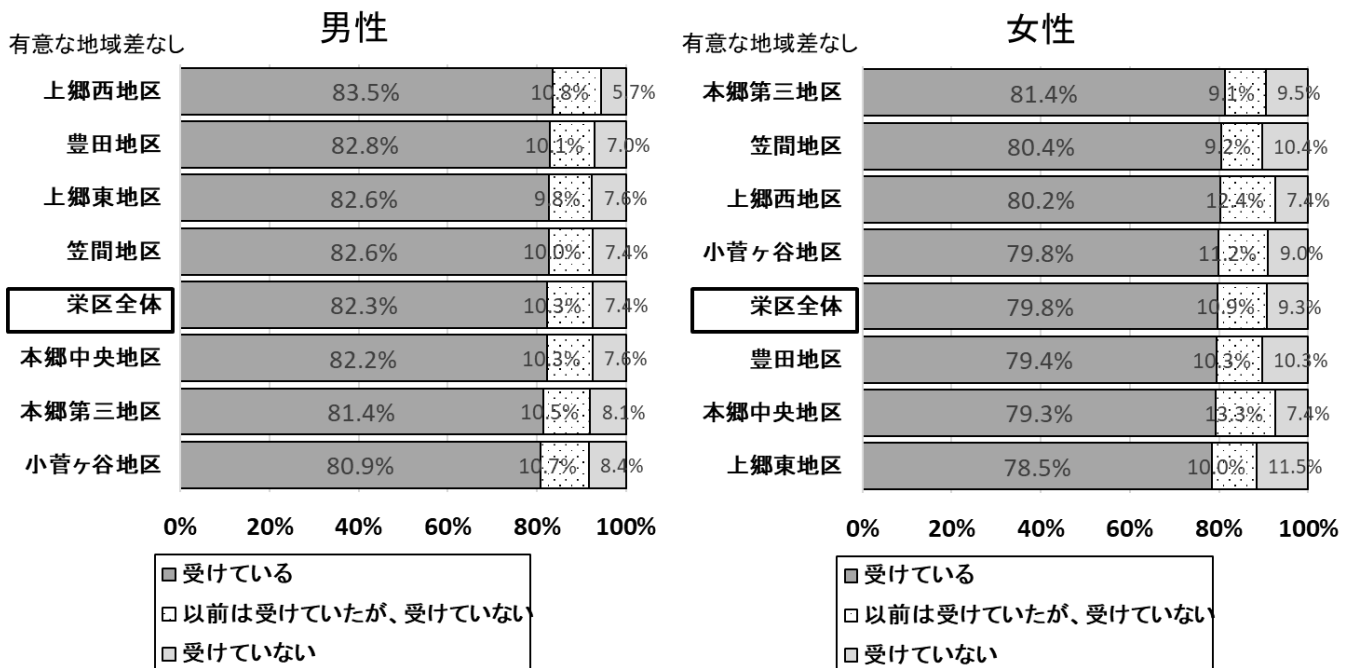
**55-64歳**

健康診断の受診状況「定期的に健康診断を受けていますか。」  
 ⇒「受けている(良好)」の割合が高い順



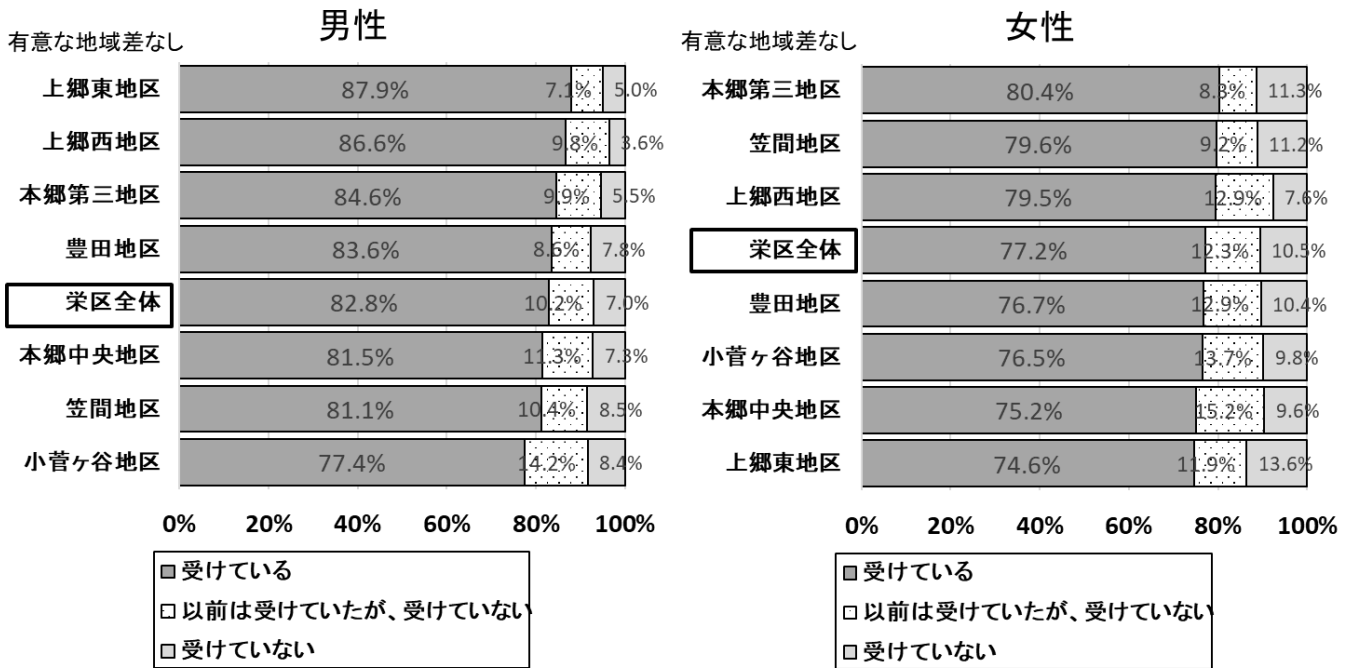
**65-84歳**

健康診断の受診状況「定期的に健康診断を受けていますか。」  
 (高齢者全体) ⇒「受けている(良好)」の割合が高い順



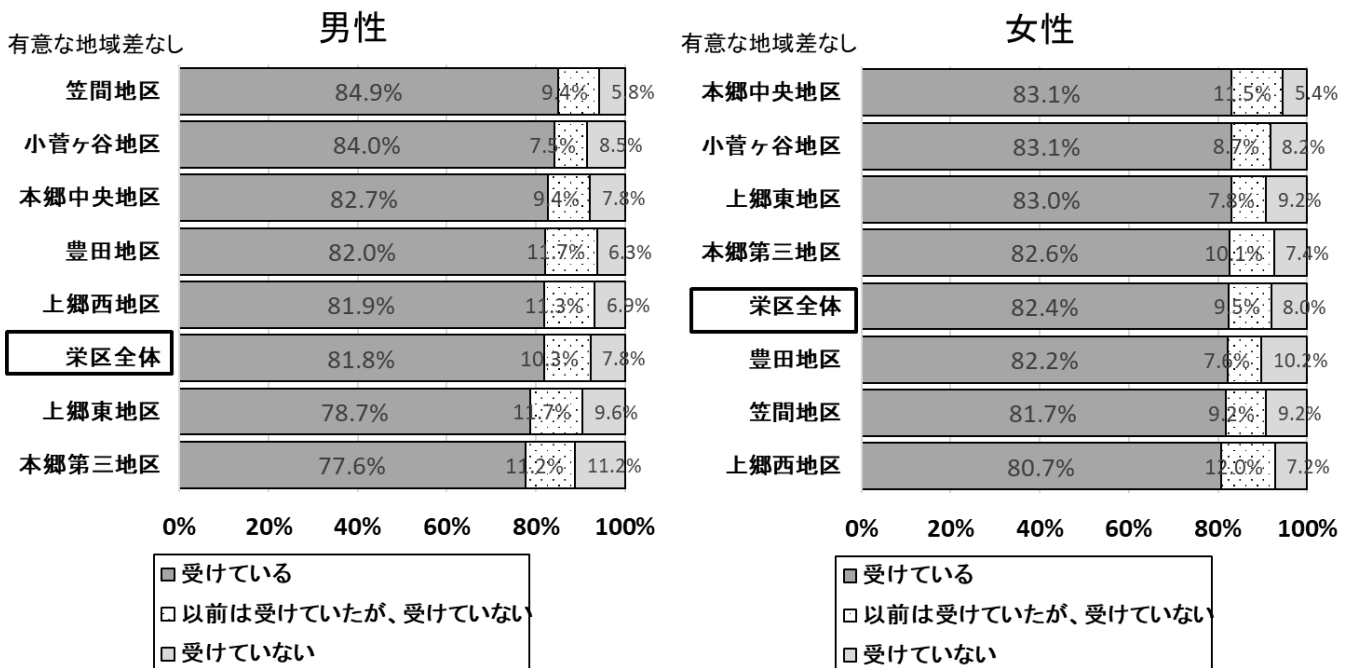
65-74歳

健康診断の受診状況「定期的に健康診断を受けていますか。」  
 ⇒「受けている(良好)」の割合が高い順



75-84歳

健康診断の受診状況「定期的に健康診断を受けていますか。」  
 ⇒「受けている(良好)」の割合が高い順



コメント：

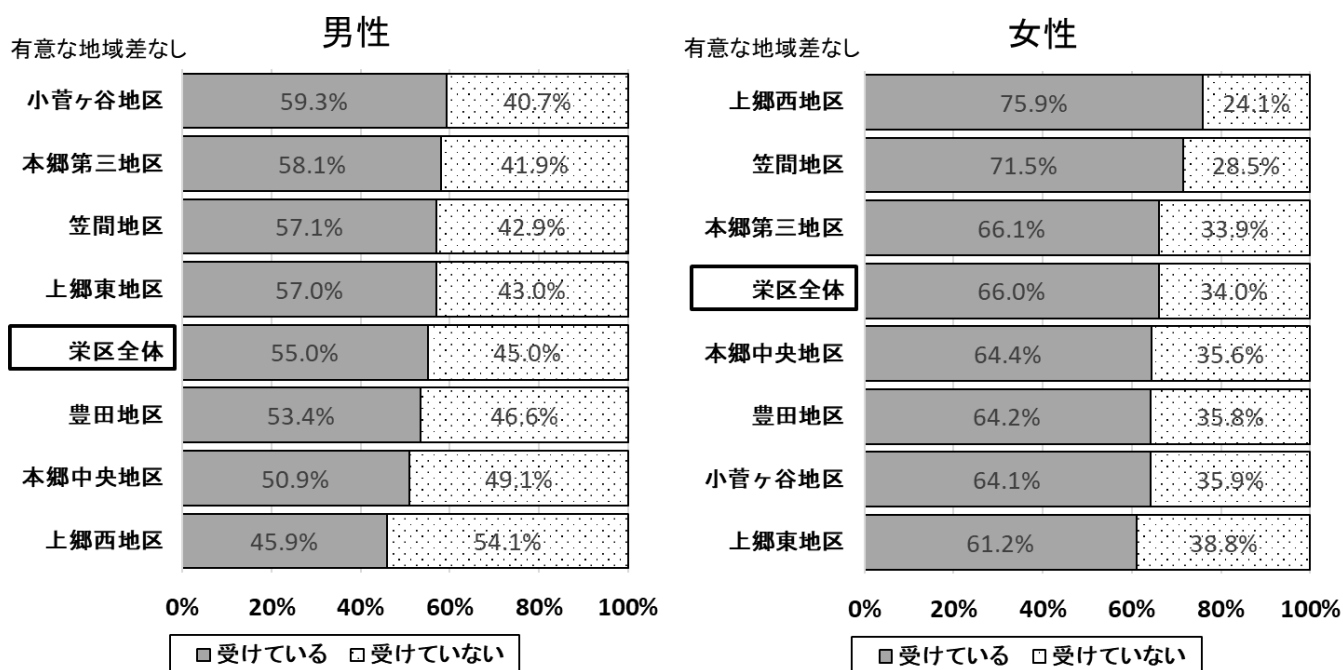
問5の質問で、健康診断の受診状況を尋ねています。「受けている」と回答した者の割合は、55-64歳の男性で89.8%、女性で81.3%、65-84歳の男性で82.3%、女性で79.8%でした。いずれの年代においても、女性よりも男性でやや高値を示す傾向にありました。

55-64歳男女のみで有意な地域差があり、男性では**本郷中央地区**で、女性では**上郷西地区**でこの割合が最も低値を示しました。いずれの地区も、「以前は受けていたが、現在では受けていない」と回答した者の割合が比較的高値を示す傾向にありました。

### 55-64歳

がん検診「定期的に受けているがん検診はどれですか。」

⇒「いずれも受けていない」の割合が低い順

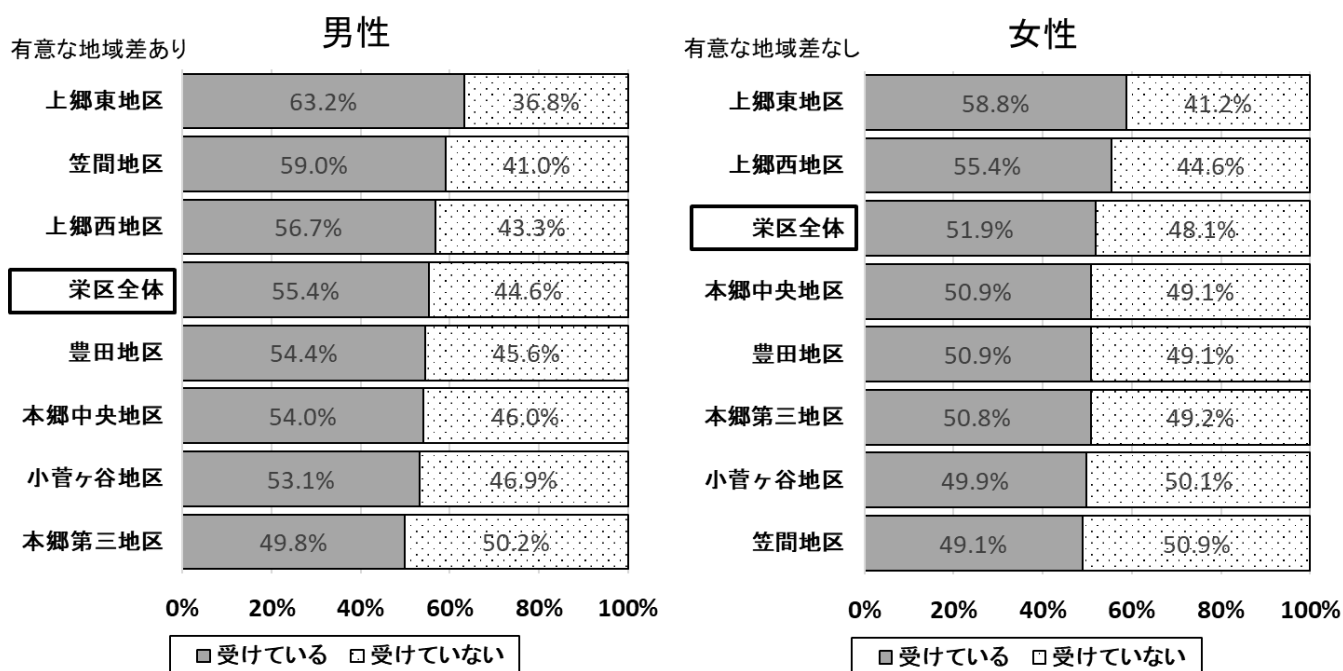


### 65-84歳

がん検診「定期的に受けているがん検診はどれですか。」

(高齢者全体)

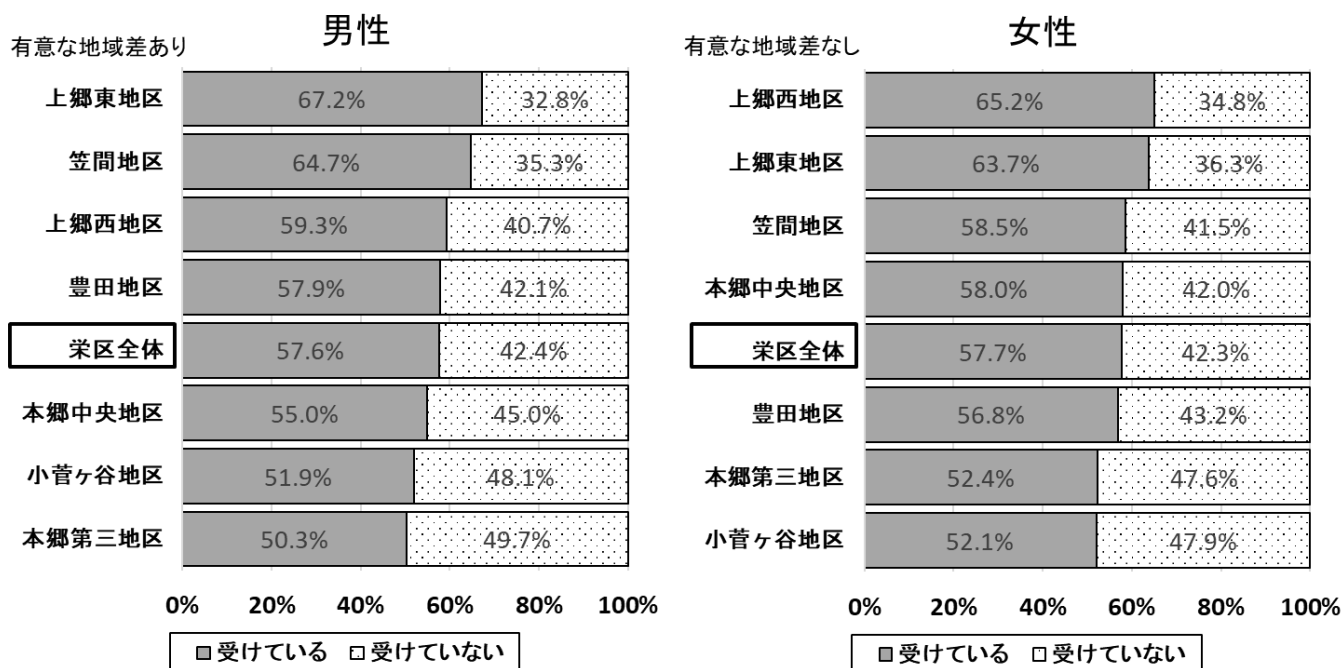
⇒「いずれも受けていない」の割合が低い順



## 65-74歳

がん検診「定期的に受けているがん検診はどれですか。」

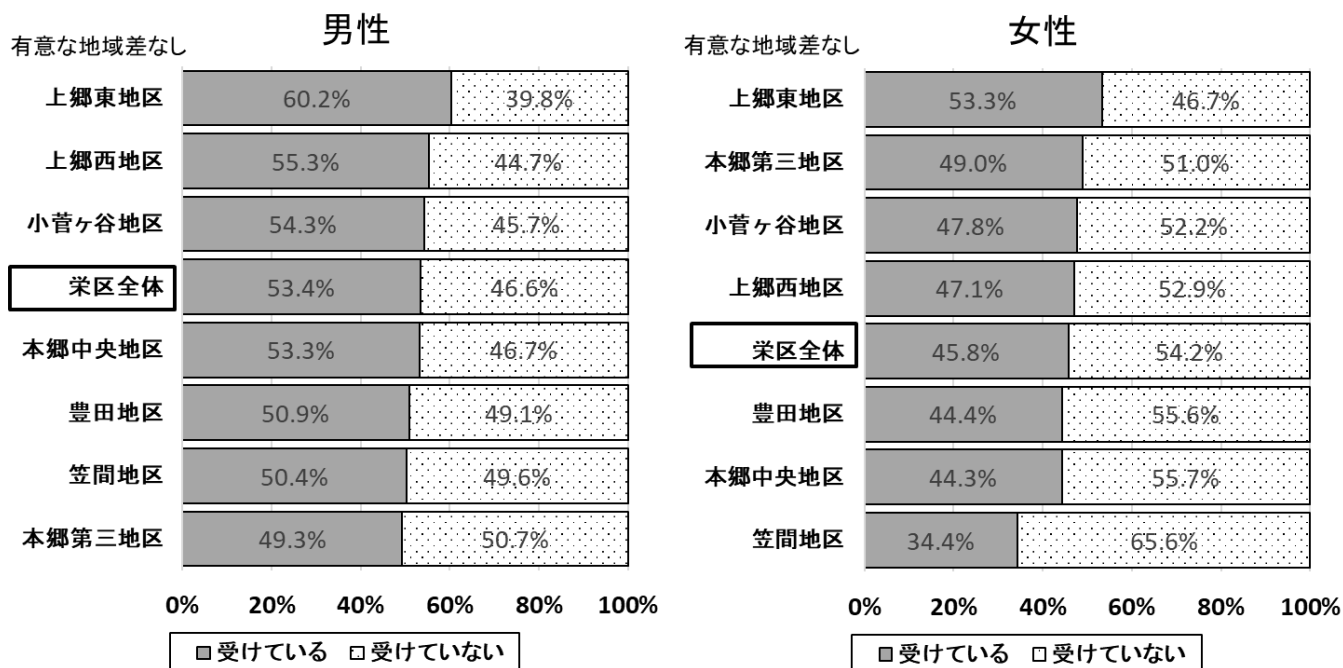
⇒「いずれも受けていない」の割合が低い順



## 75-84歳

がん検診「定期的に受けているがん検診はどれですか。」

⇒「いずれも受けていない」の割合が低い順



**55-64歳**

がん検診「定期的に受けているがん検診はどれですか。」

➡受けているがん検診すべてを選択

**男性**

がん検診	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
肺がん	29.0%	36.2%	35.9%	29.5%	34.4%	29.5%	36.7%	32.6%	なし
胃がん	42.4%	46.3%	48.5%	37.6%	43.8%	29.5%	46.8%	43.0%	なし
大腸がん	36.4%	41.8%	43.7%	41.0%	41.3%	31.1%	32.9%	39.3%	なし
子宮がん	—	—	—	—	—	—	—	—	—
乳がん	—	—	—	—	—	—	—	—	—
前立腺がん	20.1%	24.3%	24.0%	22.5%	28.1%	13.1%	27.8%	23.1%	なし

**女性**

がん検診	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
肺がん	23.9%	30.1%	27.3%	29.3%	27.0%	24.1%	25.2%	26.8%	なし
胃がん	34.3%	43.0%	35.9%	34.1%	40.2%	36.7%	35.9%	36.9%	なし
大腸がん	35.2%	42.5%	37.9%	39.5%	37.0%	32.9%	35.9%	37.6%	なし
子宮がん	43.7%	47.8%	42.4%	45.4%	47.6%	40.5%	49.5%	45.2%	なし
乳がん	50.3%	57.5%	56.1%	55.6%	56.6%	46.8%	53.4%	54.1%	なし
前立腺がん	—	—	—	—	—	—	—	—	—

**65-84歳**

がん検診「定期的に受けているがん検診はどれですか。」

**(高齢者全体)**

➡受けているがん検診すべてを選択

**男性**

がん検診	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
肺がん	27.1%	31.1%	24.2%	20.6%	23.7%	23.0%	29.6%	25.4%	あり
胃がん	37.8%	40.7%	33.5%	32.5%	31.1%	39.3%	44.3%	36.7%	あり
大腸がん	37.7%	44.2%	35.0%	34.0%	32.6%	36.7%	42.8%	37.3%	あり
子宮がん	—	—	—	—	—	—	—	—	—
乳がん	—	—	—	—	—	—	—	—	—
前立腺がん	32.3%	36.6%	33.5%	32.5%	31.4%	34.1%	39.9%	33.9%	なし

**女性**

がん検診	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
肺がん	26.7%	20.8%	17.6%	22.1%	22.5%	22.1%	25.7%	22.7%	あり
胃がん	34.5%	31.1%	30.0%	33.3%	33.8%	37.4%	38.1%	33.9%	なし
大腸がん	34.9%	35.2%	31.5%	33.3%	32.8%	33.6%	37.8%	34.1%	なし
子宮がん	18.8%	18.2%	17.4%	18.2%	21.9%	20.4%	24.5%	19.6%	なし
乳がん	26.9%	30.8%	23.2%	27.2%	26.7%	28.4%	32.5%	27.7%	なし
前立腺がん	—	—	—	—	—	—	—	—	—

**65-74歳**

がん検診「定期的に受けているがん検診はどれですか。」  
 ⇒受けているがん検診すべてを選択

**男性**

がん検診	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
肺がん	30.0%	39.6%	25.1%	24.0%	27.9%	31.5%	34.3%	30.0%	あり
胃がん	43.3%	48.8%	33.2%	36.4%	35.2%	47.2%	48.2%	41.3%	あり
大腸がん	40.9%	51.2%	34.8%	38.8%	35.8%	39.8%	49.6%	41.4%	あり
子宮がん	—	—	—	—	—	—	—	—	—
乳がん	—	—	—	—	—	—	—	—	—
前立腺がん	31.8%	38.6%	27.3%	33.1%	29.1%	37.0%	41.6%	33.4%	なし

**女性**

がん検診	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
肺がん	31.6%	25.4%	20.1%	26.9%	30.1%	31.1%	26.9%	27.5%	なし
胃がん	43.5%	37.3%	30.9%	37.1%	34.3%	41.7%	38.6%	37.9%	なし
大腸がん	40.2%	42.5%	33.5%	37.5%	35.5%	39.4%	39.8%	38.4%	なし
子宮がん	23.6%	23.3%	22.2%	26.9%	31.3%	25.8%	32.7%	26.2%	なし
乳がん	34.6%	40.4%	32.5%	37.5%	36.1%	37.9%	45.0%	37.4%	なし
前立腺がん	—	—	—	—	—	—	—	—	—

**75-84歳**

がん検診「定期的に受けているがん検診はどれですか。」  
 ⇒受けているがん検診すべてを選択

**男性**

がん検診	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
肺がん	24.1%	18.2%	23.3%	17.9%	18.5%	18.3%	26.0%	21.1%	なし
胃がん	32.2%	28.5%	33.8%	29.5%	26.0%	35.0%	41.4%	32.4%	なし
大腸がん	34.3%	33.6%	35.2%	30.1%	28.8%	35.0%	37.6%	33.5%	なし
子宮がん	—	—	—	—	—	—	—	—	—
乳がん	—	—	—	—	—	—	—	—	—
前立腺がん	32.8%	33.6%	39.0%	32.1%	34.2%	32.5%	38.7%	34.4%	なし

**女性**

がん検診	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
肺がん	21.5%	13.6%	15.3%	17.5%	13.8%	14.6%	24.3%	17.7%	なし
胃がん	24.7%	21.6%	29.1%	29.6%	33.1%	33.8%	37.5%	29.5%	あり
大腸がん	29.1%	24.0%	29.6%	29.3%	29.7%	28.7%	35.5%	29.5%	なし
子宮がん	13.5%	10.4%	12.8%	10.0%	11.0%	15.9%	15.1%	12.6%	なし
乳がん	18.5%	16.0%	14.3%	17.5%	15.9%	20.4%	18.4%	17.4%	なし
前立腺がん	—	—	—	—	—	—	—	—	—



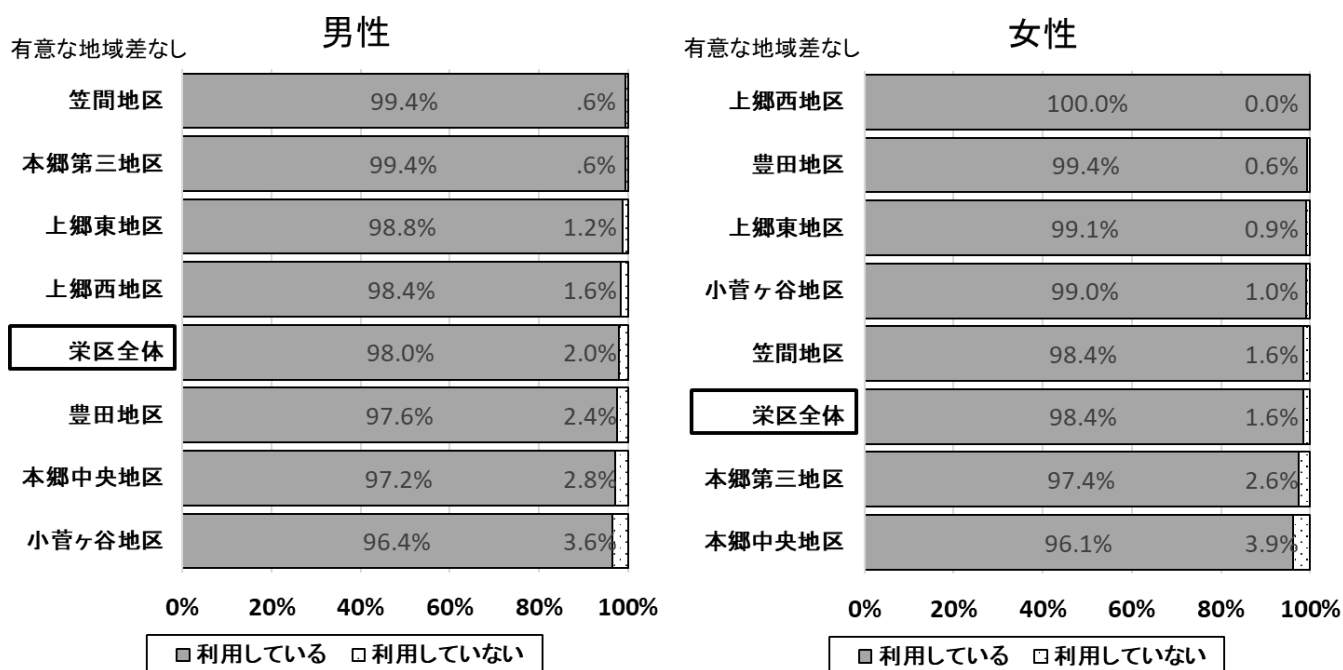
コメント：

問6の質問で、がん検診の受診状況とその種類を尋ねています。がん検診受診者の割合は、55-64歳の男性で55.0%、女性で66.0%、65-84歳の男性で55.4%、女性で51.9%でした。65-84歳男性のみで有意な地域差があり、この割合は上郷東地区で最も高値を示し、本郷第三地区で最も低値を示しました。

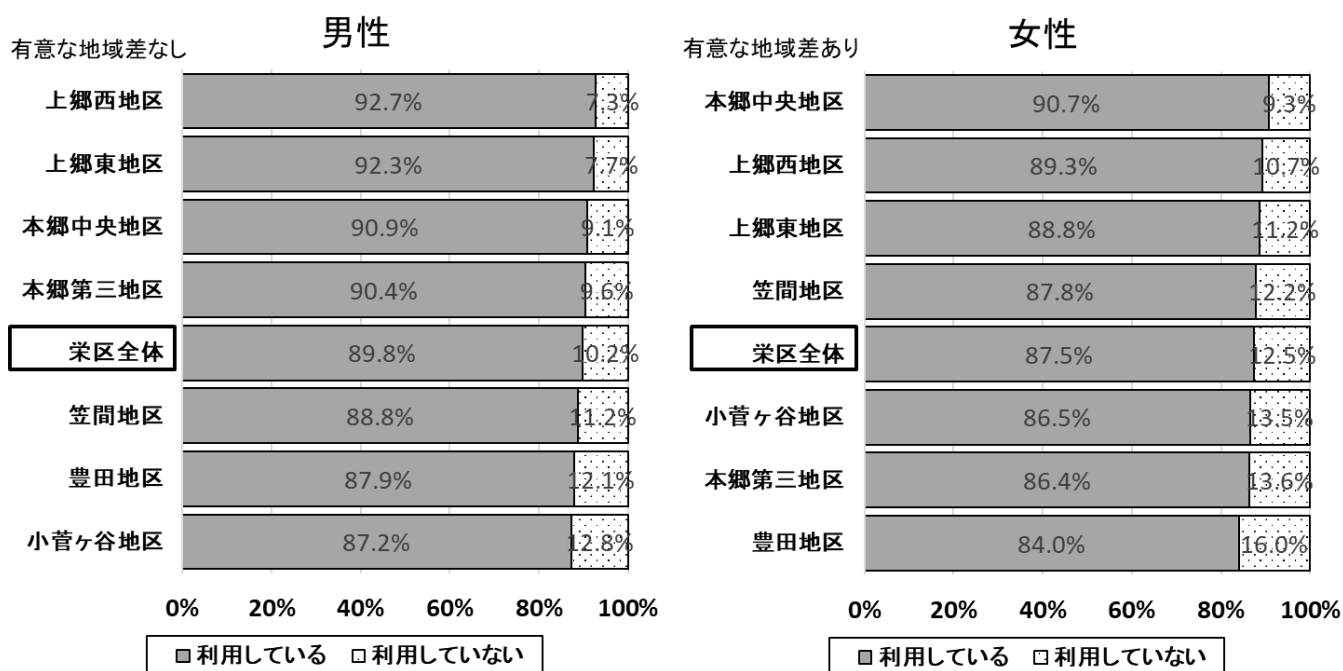
がん検診の種類については、55-64歳では、肺がん、胃がん、大腸がん、子宮がん（女性のみ）、乳がん（女性のみ）、前立腺がん（男性のみ）のいずれにおいても有意な地域差はありませんでした。一方、65-84歳では、女性で有意な地域差があったものは肺がん検診のみでしたが、男性では前立腺がん検診を除くすべてのがん検診の受診率において有意な地域差がみられ、地域によって受診状況にばらつきがあることが示されました。



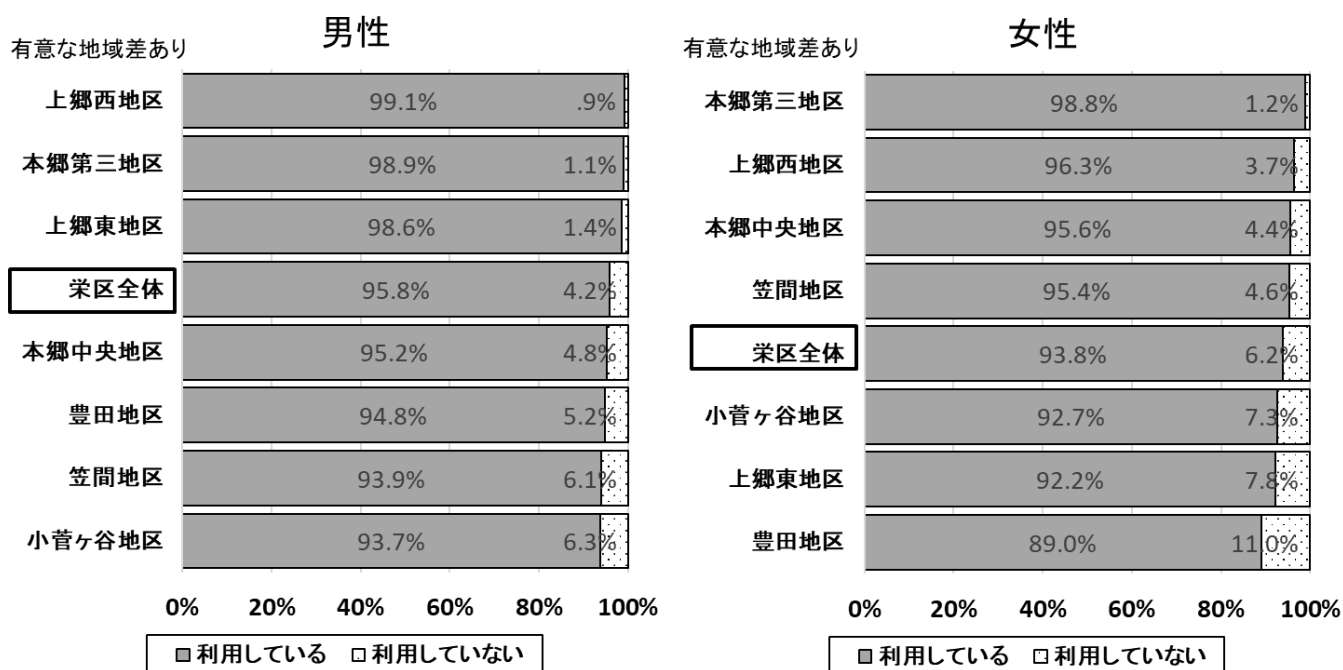
**55-64歳 電子機器** 「普段(概ね週に1回以上)利用しているものはどれですか。」  
 ⇒「いずれも利用していない」の割合が低い順



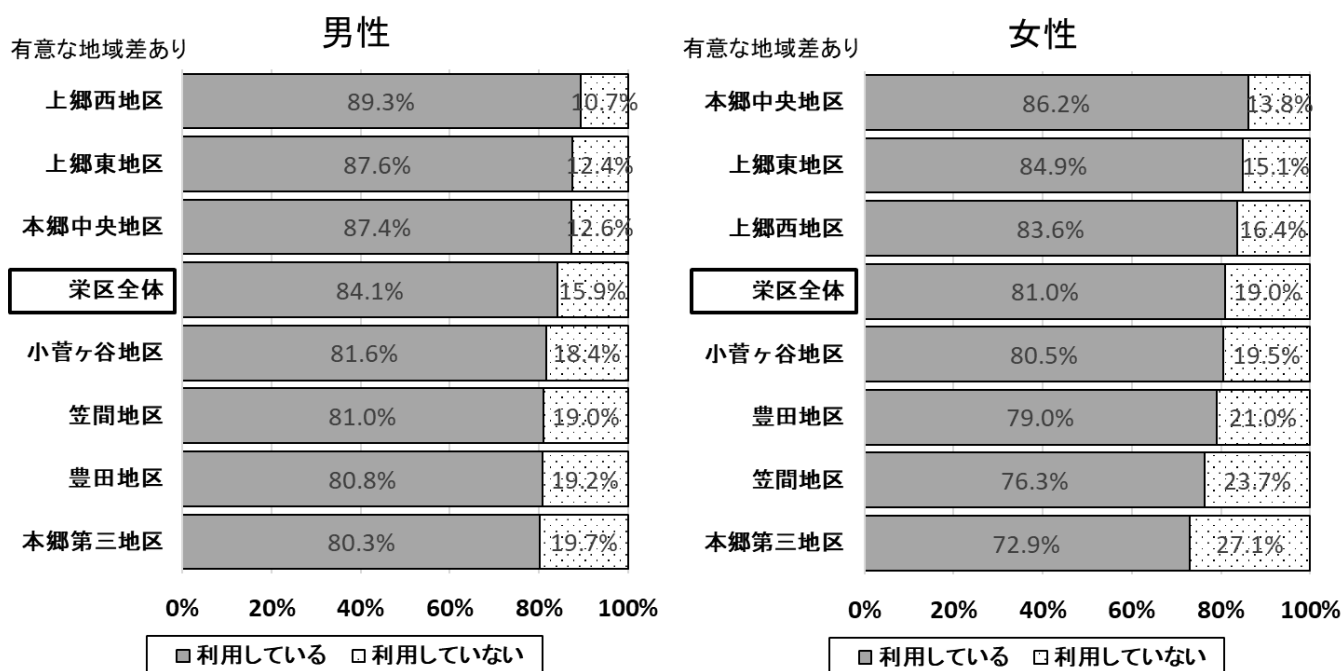
**65-84歳 電子機器** 「普段(概ね週に1回以上)利用しているものはどれですか。」  
 (高齢者全体) ⇒「いずれも利用していない」の割合が低い順



**65-74歳 電子機器** 「普段(概ね週に1回以上)利用しているものはどれですか。」  
 ⇒「いずれも利用していない」の割合が低い順



**75-84歳 電子機器** 「普段(概ね週に1回以上)利用しているものはどれですか。」  
 ⇒「いずれも利用していない」の割合が低い順



**55-64歳電子機器** 「普段(概ね週に1回以上)利用しているものはどれですか。」  
 ➡利用しているものすべてを選択

**男性**

普段利用する電子機器	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
スマートフォン	84.0%	80.8%	84.5%	84.7%	85.9%	82.0%	82.7%	83.7%	なし
携帯電話(スマホ以外)	18.8%	24.9%	26.2%	15.9%	21.5%	23.0%	21.0%	21.2%	なし
パソコン	74.9%	88.1%	83.3%	73.9%	82.2%	83.6%	79.0%	80.0%	あり
タブレット端末	26.1%	30.5%	25.6%	23.9%	31.9%	27.9%	23.5%	27.1%	なし

**女性**

普段利用する電子機器	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
スマートフォン	84.5%	87.4%	83.2%	86.0%	82.7%	87.5%	89.6%	85.3%	なし
携帯電話(スマホ以外)	18.3%	15.7%	20.3%	14.0%	14.1%	12.5%	11.3%	16.0%	なし
パソコン	43.8%	56.5%	47.0%	47.8%	50.3%	45.0%	49.1%	48.3%	なし
タブレット端末	17.1%	27.2%	23.8%	20.8%	19.9%	28.7%	21.7%	21.7%	なし

**65-84歳電子機器** 「普段(概ね週に1回以上)利用しているものはどれですか。」  
**(高齢者全体)** ➡利用しているものすべてを選択

**男性**

普段利用する電子機器	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
スマートフォン	48.0%	49.6%	47.8%	46.1%	53.9%	48.6%	51.8%	48.9%	なし
携帯電話(スマホ以外)	38.0%	34.1%	37.7%	38.5%	33.8%	39.4%	37.1%	37.2%	なし
パソコン	57.5%	60.5%	58.6%	60.6%	59.6%	66.9%	67.2%	60.9%	あり
タブレット端末	13.2%	17.2%	9.1%	14.2%	15.6%	15.1%	16.9%	14.2%	あり

**女性**

普段利用する電子機器	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
スマートフォン	43.0%	49.2%	50.0%	52.4%	51.1%	48.2%	51.2%	49.0%	あり
携帯電話(スマホ以外)	41.7%	39.4%	38.2%	39.2%	36.5%	41.4%	37.3%	39.3%	なし
パソコン	21.5%	24.5%	25.7%	26.3%	20.1%	26.4%	29.0%	24.6%	なし
タブレット端末	11.2%	11.9%	11.1%	11.6%	10.2%	13.0%	12.4%	11.6%	なし

**65-74歳** 電子機器 「普段(概ね週に1回以上)利用しているものはどれですか。」  
 ➡利用しているものすべてを選択

**男性**

普段利用する電子機器	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
スマートフォン	61.2%	58.0%	61.9%	56.6%	69.8%	70.3%	65.2%	62.2%	あり
携帯電話(スマホ以外)	36.2%	33.0%	33.3%	37.8%	32.4%	29.7%	34.0%	34.4%	なし
パソコン	62.4%	68.4%	66.1%	61.4%	68.1%	75.7%	72.3%	66.3%	なし
タブレット端末	16.1%	22.6%	11.1%	20.9%	18.7%	22.5%	19.1%	18.4%	あり

**女性**

普段利用する電子機器	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
スマートフォン	54.0%	63.8%	62.1%	66.7%	67.3%	62.5%	57.5%	61.5%	あり
携帯電話(スマホ以外)	36.6%	33.7%	30.6%	29.3%	35.1%	34.6%	35.8%	33.5%	なし
パソコン	23.9%	31.1%	31.6%	31.1%	23.2%	32.4%	33.5%	29.2%	なし
タブレット端末	12.3%	16.8%	16.0%	13.3%	11.9%	19.9%	14.0%	14.5%	なし

**75-84歳** 電子機器 「普段(概ね週に1回以上)利用しているものはどれですか。」  
 ➡利用しているものすべてを選択

**男性**

普段利用する電子機器	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
スマートフォン	34.5%	36.5%	35.5%	37.5%	34.9%	36.9%	41.6%	36.6%	なし
携帯電話(スマホ以外)	39.8%	35.8%	41.5%	39.2%	35.5%	44.7%	39.5%	39.7%	なし
パソコン	52.5%	48.2%	52.1%	59.9%	49.3%	62.1%	63.2%	55.8%	あり
タブレット端末	10.3%	8.8%	7.4%	8.7%	11.8%	11.2%	15.1%	10.3%	なし

**女性**

普段利用する電子機器	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
スマートフォン	31.8%	27.5%	38.1%	39.4%	33.5%	36.8%	44.0%	36.1%	あり
携帯電話(スマホ以外)	46.9%	48.1%	45.7%	48.1%	38.1%	46.8%	39.0%	45.2%	なし
パソコン	19.0%	14.5%	20.0%	21.9%	16.8%	21.6%	23.9%	20.0%	なし
タブレット端末	10.2%	4.6%	6.2%	10.1%	8.4%	7.6%	10.7%	8.6%	なし

55-64歳

電子機器の利用目的「何の目的で利用していますか。」

➡利用している理由すべてを選択

男性

電子機器の利用目的	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
電話	71.5%	68.0%	64.8%	66.7%	70.2%	66.7%	72.5%	68.8%	なし
電子メール	78.6%	86.9%	82.7%	83.0%	88.8%	85.0%	85.0%	83.6%	なし
インターネット検索	85.4%	90.3%	89.5%	84.8%	90.7%	86.7%	86.3%	87.6%	なし
ゲーム	24.2%	23.4%	24.7%	23.4%	22.4%	16.7%	20.0%	23.0%	なし
通信販売	29.9%	27.4%	33.3%	29.8%	36.0%	33.3%	31.3%	31.2%	なし
その他	17.8%	20.6%	17.9%	16.4%	15.5%	15.0%	15.0%	17.3%	なし

女性

電子機器の利用目的	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
電話	76.7%	71.8%	71.2%	65.8%	64.1%	68.8%	76.0%	71.0%	あり
電子メール	86.2%	88.3%	89.4%	87.4%	88.0%	82.5%	90.4%	87.6%	なし
インターネット検索	81.1%	87.2%	82.8%	83.9%	88.0%	81.3%	81.7%	83.8%	なし
ゲーム	30.8%	33.0%	28.8%	22.6%	31.0%	33.8%	30.8%	29.7%	なし
通信販売	32.1%	35.1%	30.3%	33.2%	37.5%	22.5%	36.5%	33.0%	なし
その他	14.8%	18.1%	17.2%	22.1%	17.4%	20.0%	10.6%	17.2%	なし

65-84歳

電子機器の利用目的「何の目的で利用していますか。」

(高齢者全体)

➡利用している理由すべてを選択

男性

電子機器の利用目的	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
電話	78.1%	78.2%	81.5%	77.6%	81.1%	78.0%	78.5%	78.8%	なし
電子メール	65.4%	73.3%	65.4%	68.9%	73.7%	72.2%	71.7%	69.4%	あり
インターネット検索	70.6%	72.6%	68.8%	71.1%	72.4%	73.9%	73.9%	71.6%	なし
ゲーム	14.0%	16.3%	13.2%	12.9%	17.2%	17.2%	11.4%	14.3%	なし
通信販売	18.9%	21.8%	19.1%	19.0%	20.2%	26.1%	22.1%	20.6%	なし
その他	12.3%	13.7%	9.8%	11.3%	12.1%	11.7%	9.4%	11.5%	なし

女性

電子機器の利用目的	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
電話	88.7%	84.5%	87.8%	83.3%	86.2%	86.2%	87.0%	86.2%	なし
電子メール	63.8%	72.2%	69.8%	70.8%	66.5%	68.5%	70.9%	68.7%	なし
インターネット検索	44.3%	51.6%	47.4%	52.4%	46.2%	45.8%	55.1%	48.9%	なし
ゲーム	15.9%	13.7%	13.1%	14.3%	14.5%	11.5%	11.0%	13.7%	なし
通信販売	11.7%	17.0%	13.4%	11.5%	9.8%	14.2%	17.5%	13.2%	あり
その他	6.0%	5.4%	8.1%	6.3%	6.2%	10.0%	6.2%	6.7%	なし

65-74歳

電子機器の利用目的「何の目的で利用していますか。」

➡利用している理由すべてを選択

男性

電子機器の利用目的	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
電話	77.8%	76.5%	80.9%	79.6%	83.6%	78.7%	77.7%	79.1%	なし
電子メール	71.0%	80.1%	71.9%	73.6%	76.3%	81.5%	73.4%	74.6%	なし
インターネット検索	78.7%	84.2%	74.2%	77.4%	78.5%	86.1%	81.3%	79.5%	あり
ゲーム	17.3%	19.4%	16.9%	12.8%	18.6%	15.7%	12.9%	16.4%	なし
通信販売	21.3%	28.6%	18.5%	21.3%	22.6%	38.9%	23.7%	23.8%	あり
その他	11.7%	13.3%	9.6%	10.6%	11.3%	7.4%	9.4%	10.8%	なし

女性

電子機器の利用目的	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
電話	87.3%	82.8%	85.1%	77.3%	83.1%	80.8%	84.3%	83.0%	なし
電子メール	74.9%	83.9%	81.2%	79.7%	78.8%	77.6%	76.7%	78.8%	なし
インターネット検索	54.3%	64.4%	61.9%	61.8%	55.6%	54.4%	61.0%	59.1%	なし
ゲーム	19.5%	17.2%	14.4%	16.7%	15.8%	16.0%	15.1%	16.6%	なし
通信販売	14.6%	22.8%	16.0%	13.5%	11.3%	20.8%	20.1%	16.6%	あり
その他	6.4%	5.6%	12.2%	6.4%	4.4%	9.6%	8.2%	7.3%	なし

75-84歳

電子機器の利用目的「何の目的で利用していますか。」

➡利用している理由すべてを選択

男性

電子機器の利用目的	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
電話	78.4%	81.1%	82.0%	75.9%	77.5%	77.6%	79.2%	78.5%	なし
電子メール	59.0%	61.3%	59.0%	64.8%	70.0%	66.7%	70.2%	63.9%	なし
インターネット検索	61.2%	52.3%	63.5%	65.6%	63.3%	66.7%	67.9%	63.5%	あり
ゲーム	10.1%	10.8%	9.6%	13.0%	15.0%	18.0%	10.1%	12.2%	なし
通信販売	16.2%	9.9%	19.7%	17.0%	16.7%	18.6%	20.8%	17.3%	なし
その他	12.9%	14.4%	10.1%	11.9%	13.3%	14.2%	9.5%	12.2%	なし

女性

電子機器の利用目的	地区別の割合							栄区全体	有意な地域差
	豊田	笠間	小菅ヶ谷	本郷中央	本郷第三	上郷西	上郷東		
電話	90.3%	87.6%	90.8%	89.4%	90.4%	91.1%	90.2%	90.0%	なし
電子メール	51.3%	50.5%	57.1%	61.6%	49.6%	60.0%	63.9%	56.7%	なし
インターネット検索	33.1%	27.8%	31.3%	42.9%	33.0%	37.8%	48.1%	36.8%	なし
ゲーム	11.9%	7.2%	11.7%	11.8%	13.0%	7.4%	6.0%	10.3%	なし
通信販売	8.5%	6.2%	10.4%	9.4%	7.8%	8.1%	14.3%	9.3%	なし
その他	5.5%	5.2%	3.7%	6.1%	8.7%	10.4%	3.8%	6.0%	なし



コメント：

問 15～16 の質問で、スマートフォンや携帯電話、タブレット端末、パソコン、インターネットなどの電子機器の利用状況と利用目的について尋ねています。これらの電子機器の利用者割合は、55-64 歳の男性で 98.0%、女性で 98.4%、65-84 歳の男性で 89.8%、女性で 87.5%でした。高齢者においても 9 割近くがこれらの電子機器を利用していることが示されました。65-84 歳の女性でのみ有意な地域差がみられ、この割合は**本郷中央地区**で最も高値を示し、**豊田地区**で最も低値を示しました。

利用している電子機器の種類として、55-64 歳男性ではスマートフォンとパソコンの割合が、55-64 歳女性ではスマートフォンの割合が、65-84 歳男性ではパソコンの割合が、65-84 歳女性ではスマートフォンの割合が、それぞれ高値を示しました。65-84 歳においても、スマートフォン利用率は男性で 48.9%、女性で 49.0%と高値を示し、男性ではパソコン利用率も 60.9%と高いことが明らかとなりました。

## 第4章 結果のまとめと考察

### 視点① 回収状況について

本調査の回収率は、73.0% (9204名) という高い値となりました。7地区すべてで回収率が70% (範囲70.5-77.7%) を超えていることから、地域差の検討が十分に可能なデータと考えられます。特に、65-84歳の回収率は78.2% (6566名) と非常に高く、栄区高齢者の生活実態や健康状態の現状を反映したデータであると考えられます。

### 視点② 調査結果からみた栄区の中高齢者の特徴について

#### ②-1 食・栄養面

食品摂取多様性得点 (169~171 ページ) などの食習慣については、地域差が比較的小さいという特徴がみられました。暮らし向き (108~110 ページ) や等価所得 (111~113 ページ)、教育歴 (114~116 ページ) の結果に代表されるように、全体的に社会経済状態が良好で、かつその地域差が小さいことが、この要因の一つとして考えられます。食品摂取多様性得点は、55-64歳よりも65-84歳で良好な結果を示しましたが、これは65-84歳男女では朝・昼・晩の3食を規則正しく食べる人の割合が極めて高い (9割以上である) ことが一因となっているようです。

食・栄養面の課題としては、男女差が挙げられます。女性の結果は良好ですが、特に55-64歳の男性では、食品摂取多様性得点3点以下の者の割合 (72.3%) が高値を示しました。65-84歳男性においてもこの割合 (55.6%) が高く、男性に対する多様な食品摂取の普及・啓発が課題の一つといえそうです。

#### ②-2 運動・体力面

週1回以上の運動習慣者割合 (142~144 ページ) が全体的に高いことが特長といえます。特に、65-84歳では、男女ともにそれが顕著 (男性78.6%、女性77.0%) であり、週に150分以上の歩行習慣 (150~152 ページ) や中高強度身体活動量の基準 (147~149 ページ) を満たす者の割合も高値を示しています。

課題として、男性において、運動習慣者割合や移動能力制限を有する者の割合 (159~161 ページ) に地域差がみられることが挙げられます。特に、東側の地区で運動習慣者割合が比較的高く、西側で低い傾向にあるようです。運動習慣者割合が高い地区ほど、移動能力制限を有する者の割合が低いことも示されました。また、男性では、個人で運動している者の割合 (156~157 ページ) が高値を示しました。個人での運動実践はもちろん重要ですが、さらに、他者との交流を楽しみながら運動を実践できる環境を整備していくことは、男性の身体的不活動や社会的孤立

の予防にもつながる可能性が示唆されています。

女性では、運動・体力面の結果が全体的に良好でしたが、骨・関節に関する既往歴を有する者の割合（41～43 ページ）が高齢者において高値を示しました。一般的に、女性では男性よりも変形性膝関節症の保有率が高いことから、その予防の観点からも、散歩やウォーキングだけでなく、筋力運動やストレッチ運動を取り入れることが重要です。運動を取り入れていない既存のサロン（例えば茶話会）等にこれらの運動の一部を無理なく付加するなどの視点も必要と考えられます。

### ②-3 社会・心理面

栄区の最も大きな強みとして、男女とも、近隣に対する信頼感（229～231 ページ）と社会活動に参加している者の割合（244～246 ページ）が極めて高いことが挙げられます。前者を認知的、後者を構造的なソーシャル・キャピタル（社会的資本）といいます。いわゆる“チームワーク”や“地域力”をあらわす指標であり、栄区中高齢者では、男女ともこれらが極めて良好な水準と考えられます。また、55-64 歳だけでなく、65 歳以上においてもスマートフォン利用者割合（320～321 ページ）が高いことも特徴です。今後、スマートフォン・アプリを利用した取り組みや情報提供などの親和性がますます高まるかもしれません。

男性では社会的孤立（別居家族・親せき、友人・近所の人と交流する機会が週 1 回未満）の割合が高値を示すという、一見矛盾する結果が示されていますが、これは、就労者において、友人・近所の人との交流が少ないためと考えられます。その一方で、勤務先の友人・知人と交流する機会が多いと考えられ、必ずしも他者との交流が少ないわけではないという点に留意が必要です。

心理面については、精神的健康状態は全体的に良好な結果を示しましたが、女性（特に 55-64 歳）では、抑うつ傾向を示す者の割合（138～140 ページ）が比較的高くなっているようです。また、特に 75-84 歳女性では、入眠障害がある（寝床についてから眠るまでに 30 分以上かかる）者の割合（68～70 ページ）も比較的高値を示しました。55-64 歳においては就労によるストレス等の影響も考えられます。これらのストレスや不安感を緩衝する取り組みも重要といえそうです。

### ②-4 フレイル

参考表として、東京都健康長寿医療センターがこれまでに実施した調査地域のフレイル該当率を示しました。

栄区高齢者のフレイル該当率（125～128 ページ）は、男性では他地域と同程度、女性では他地域よりもやや低い傾向にあり、女性の良好な健康状態が際立つ結果でした。

栄区では、全体的な結果として地域差が小さい傾向にある中で、65-84 歳のフレイル該当率に

は男女とも有意な地域差がみられた点、そして性差が大きい点、が特徴として挙げられます。特に、男性の多くは社会面の項目に該当する傾向にあり、この点が課題の一つといえそうです。

また、男性では、55-64歳と65-84歳との間で、フレイル該当率の差が小さい傾向にありました。男女とも55-64歳では、65-84歳に比べて“趣味・楽しみ・好きでやっていることがない”、“親しく話ができる近所の人がない”、“近所の人以外で、親しく行き来するような友達、別居家族または親族がない”という項目の該当率が高く、その他の項目の該当率は低い傾向にありました（127 ページ）。年代によって該当項目（特に社会関係）が異なる点も注目すべき結果と考えられます。

参考表：フレイル該当率

地域	調査年度	調査対象者（抽出方法）	回収率	フレイル該当率
栄区	2019	55-84歳の男女 12600名（標本抽出） 内訳：55-64歳男女 4200名 65-84歳男女 6400名	55-64歳：61.8% 65-84歳：78.2%	55-64歳男性：20.4% 55-64歳女性：12.7% 65-84歳男性：23.4% 65-84歳女性：17.8%
東京都 大田区	2016	要支援・要介護認定を受けていない 65-84歳男女 15500名（標本抽出）	77%	男性：27.6% 女性：19.7%
兵庫県 養父市	2017	要介護認定を受けていない 65歳以上の男女 7402名（悉皆）	86%	男性：24.7% 女性：20.6%
埼玉県 鳩山町	2017	要介護認定を受けていない 65歳以上の男女 5150名（悉皆）	76%	男性：14.7% 女性：13.7%
群馬県 草津町	2017	要介護認定を受けていない 65歳以上の男女 1993名（悉皆）	95%	男性：22.5% 女性：20.7%
宮城県 気仙沼市	2019	要介護認定を受けていない 65-84歳の男女 9754名（標本抽出）	84%	男性：23.2% 女性：23.8%

※東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チームがこれまでに実施した調査地域のフレイル該当率を、参考値として示しています。

## さいごに

多くの関係者や住民の協力のもとで、本調査を成功裏に終えることができました。本調査からは、栄区民の健康意識やソーシャル・キャピタル（社会的資本）の高さ・豊かさとともに、運動・栄養・社会参加に関する区民の活発な実践状況が明示されました。一方で、その実践状況には性差が際立つことも明らかとなりました。また、55-64歳と65歳以上とでは、生活実態やそれに伴う健康課題も異なることが示唆されました。この差異には、就労の有無が大きく影響している様子が窺えました。今後、住みやすい健康なまちづくりを進める上で重要となる要因についても、クロス集計や関連分析によって検討していく予定です。

健康なまちづくりに応用可能な考え方として、「Health in All Policies（ヘルス・イン・オール・ポリシーズ）」が挙げられます。これは、人々の健康増進と健康格差縮小のために多部門が連携し、すべての分野の政策に健康への配慮を含めるという政策的手法です。例えば地域サロンの数を増やすだけでなく、フレイル予防に資する内容を無理なく付加する（サロンの機能強化を図る）という視点もこれに含まれます。また、医療機関や地域包括支援センターの職員、介護支援専門員、専門職員、民生委員らに加えて、高齢者の実生活に関わりをもつ保健・医療分野以外の関係機関と連携を図ることも有効と考えられます。

## 第5章 資料

### 1. フレイル評価に用いた介護予防チェックリストの内訳

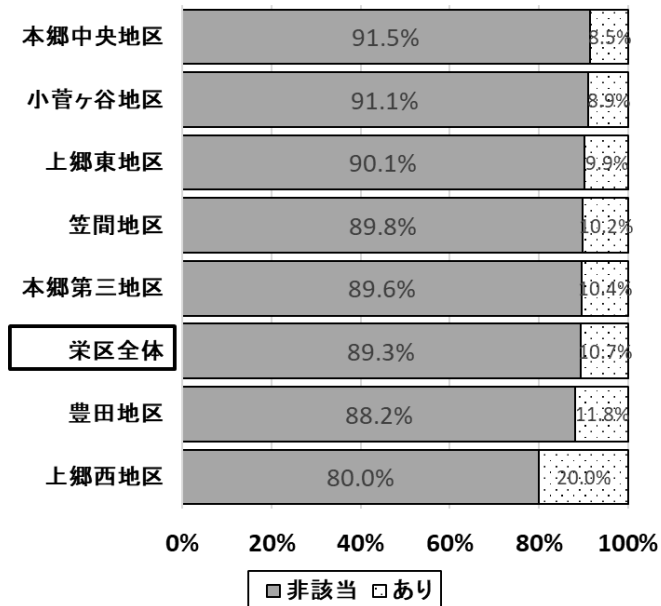
介護予防チェックリスト（CL15）は、体力（6項目）、栄養（4項目）、社会参加（5項目）の要素から構成されており、15項目中4項目以上に該当した場合をフレイルと評価しています。ここでは、15項目それぞれの結果を資料として添付しています。

## 55-64歳

CL15 「この1年間に転んだことがありますか」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

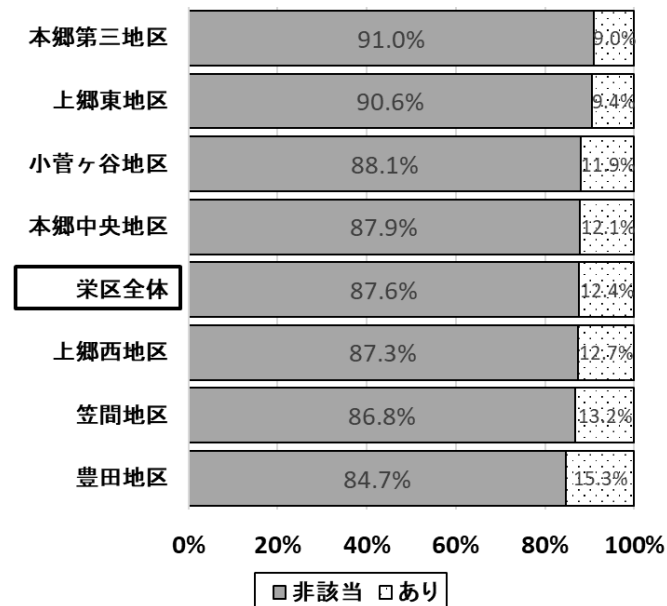
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

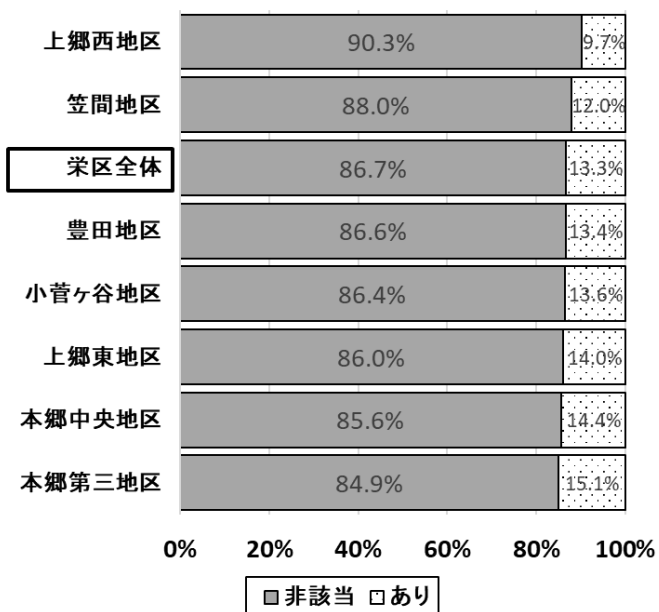


## 65-84歳 (高齢者全体)

CL15 「この1年間に転んだことがありますか」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

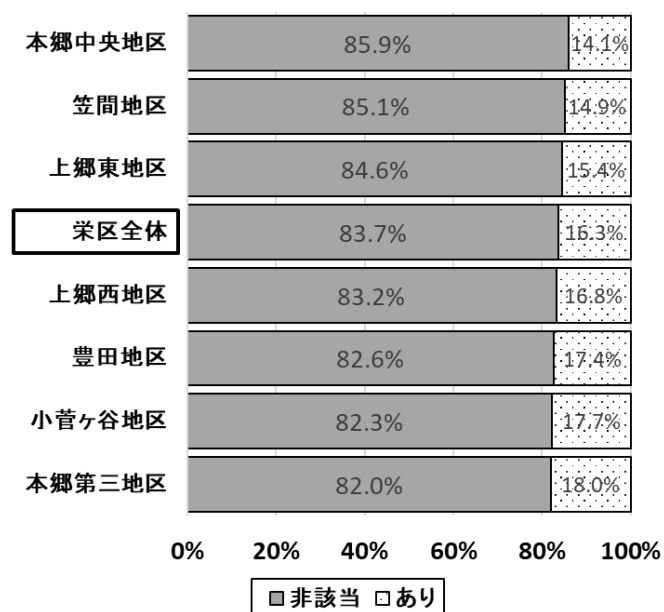
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

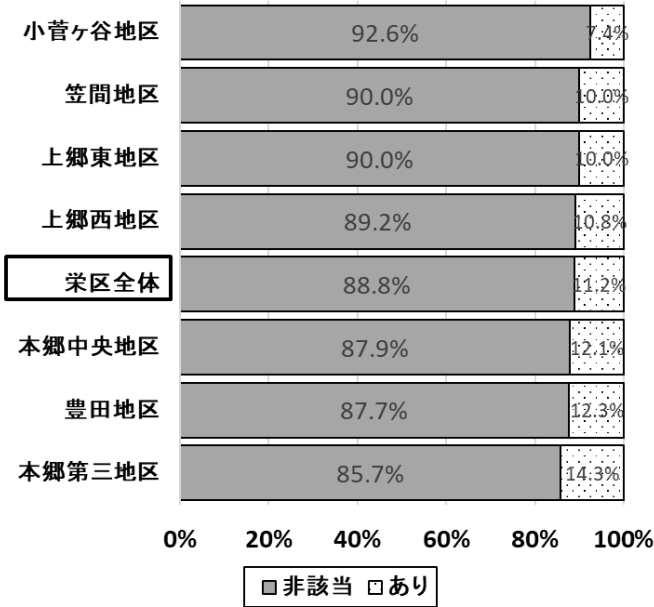


## 65-74歳

CL15 「この1年間に転んだことがありますか」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

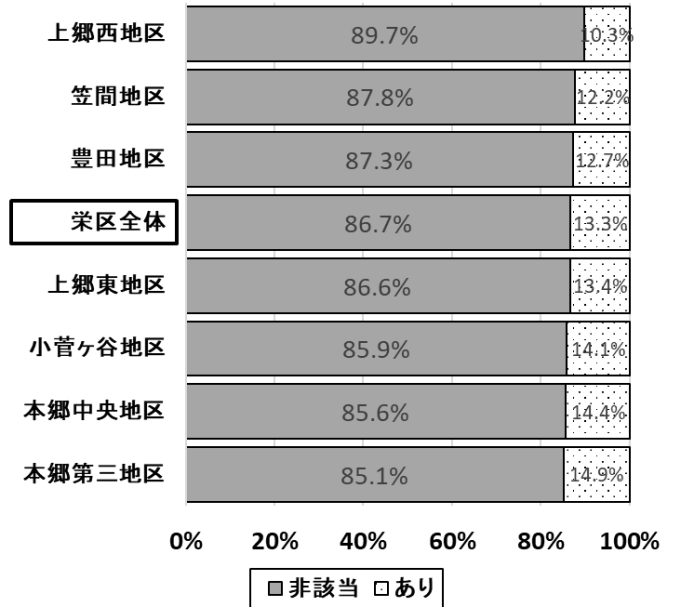
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

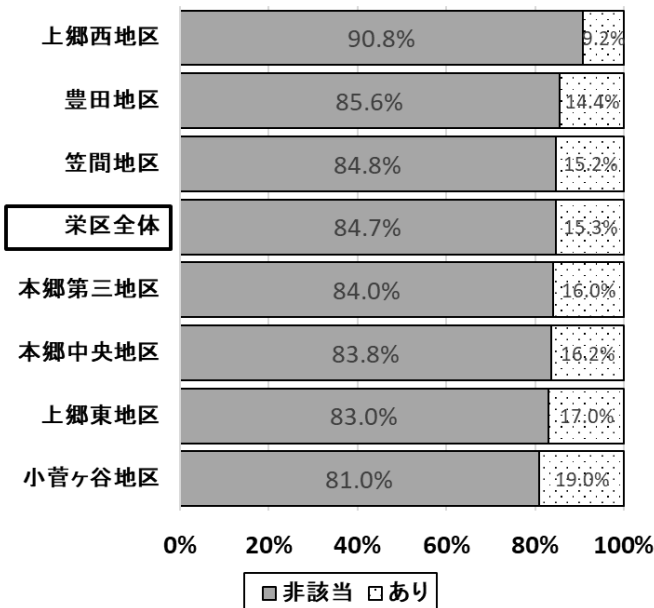


## 75-84歳

CL15 「この1年間に転んだことがありますか」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

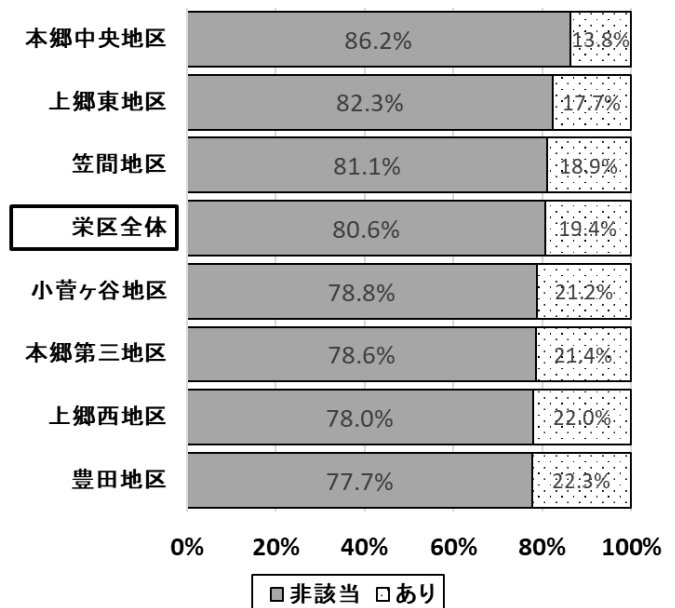
有意な地域差なし

男性



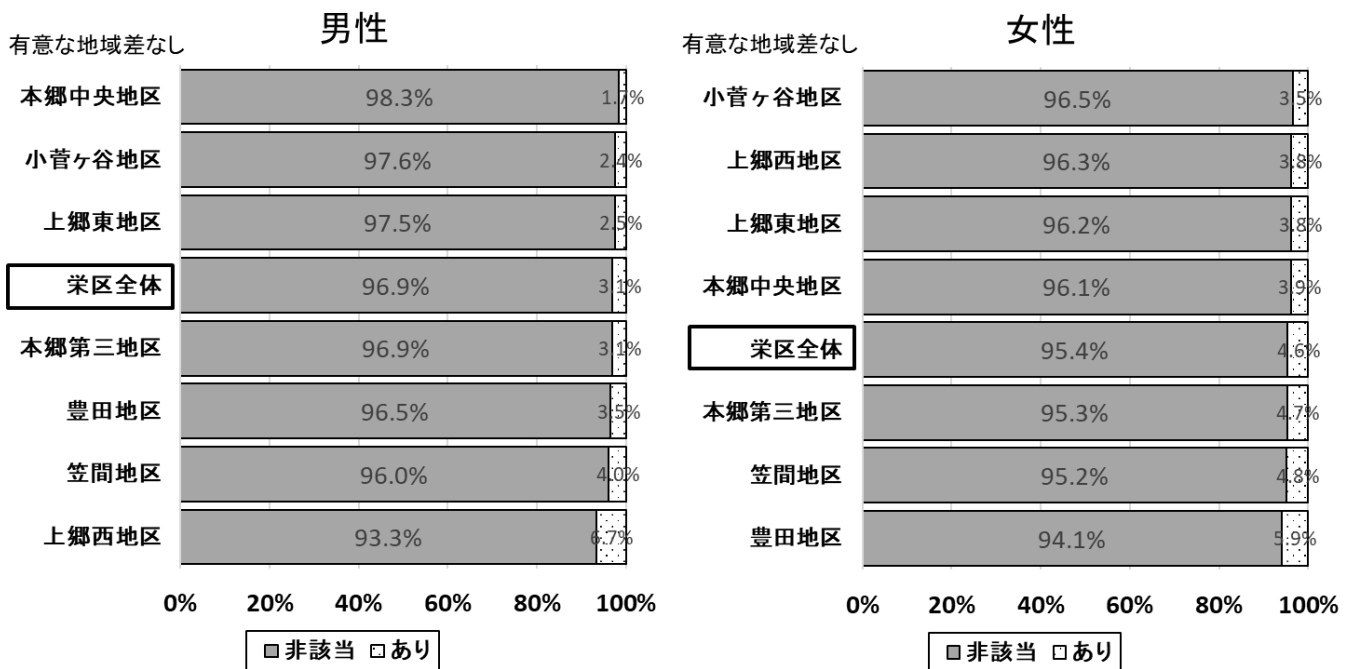
有意な地域差なし

女性

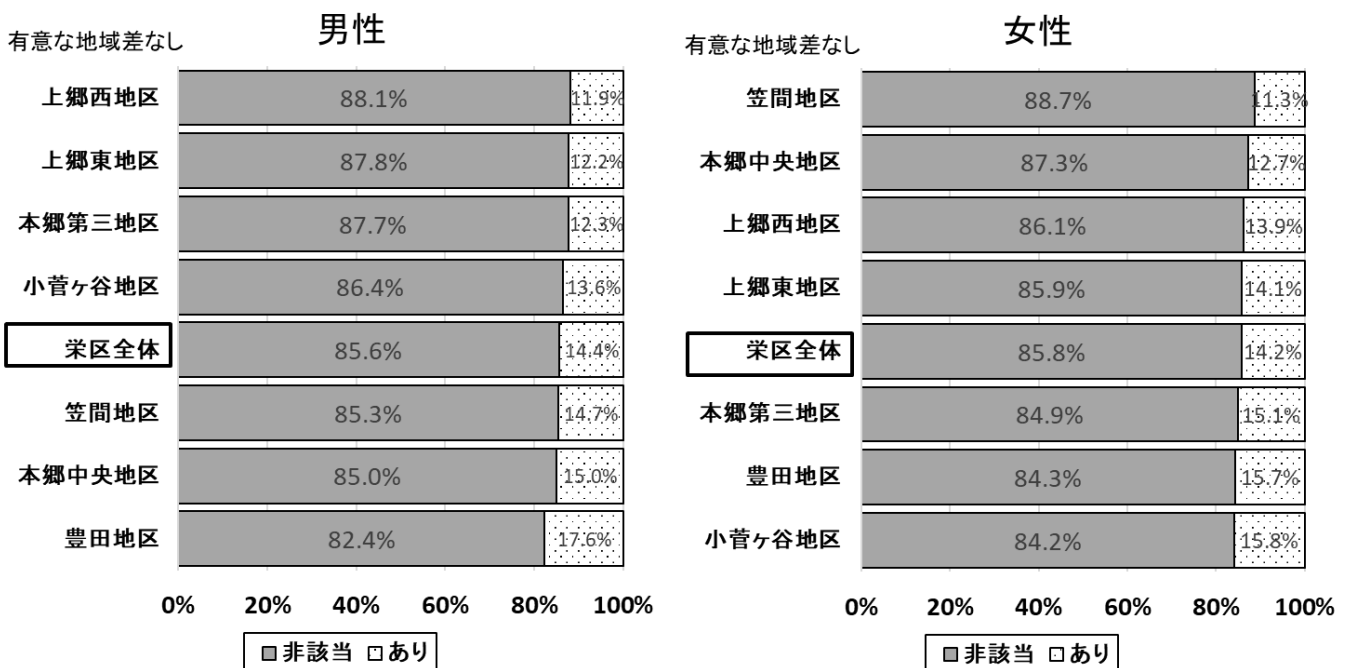




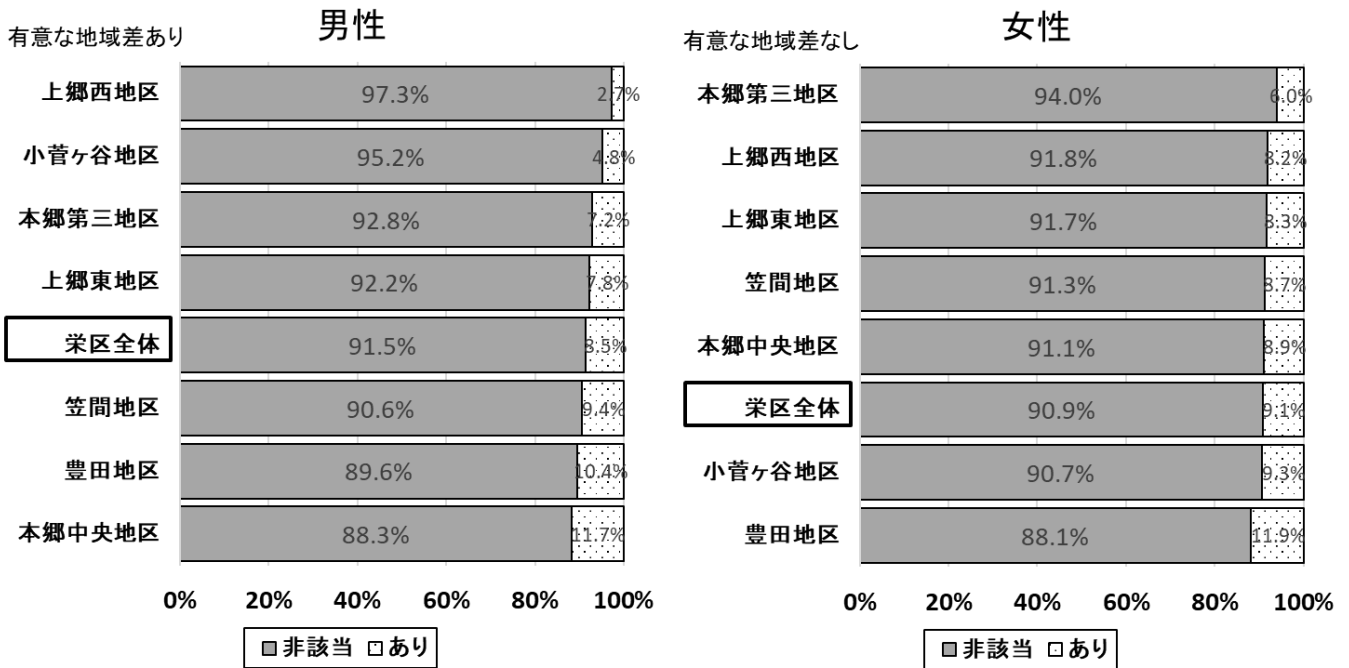
**55-64歳 CL15 「1kmくらい(15分くらい)休まずに続けて歩くことができますか。」**  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



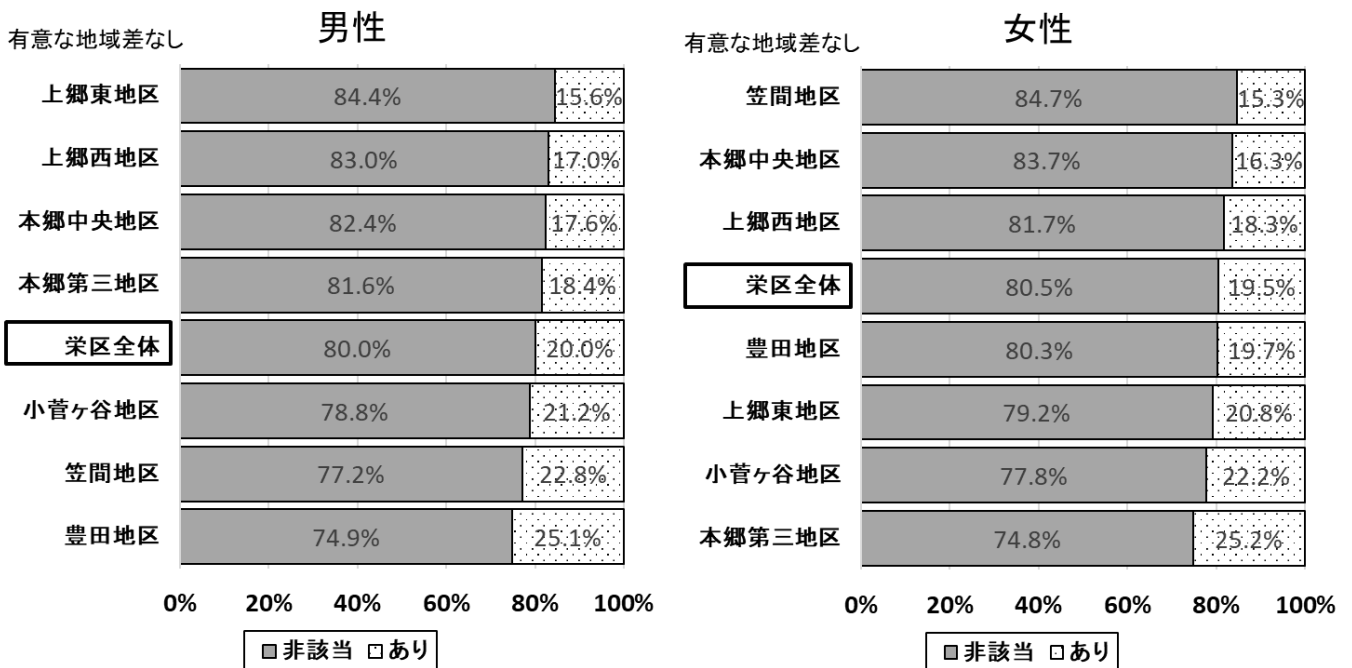
**65-84歳 CL15 「1kmくらい(15分くらい)休まずに続けて歩くことができますか。」**  
 (高齢者全体) →「非該当(良好)」の割合が高い順



**65-74歳 CL15 「1kmくらい(15分くらい)休まずに続けて歩くことができますか。」**  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

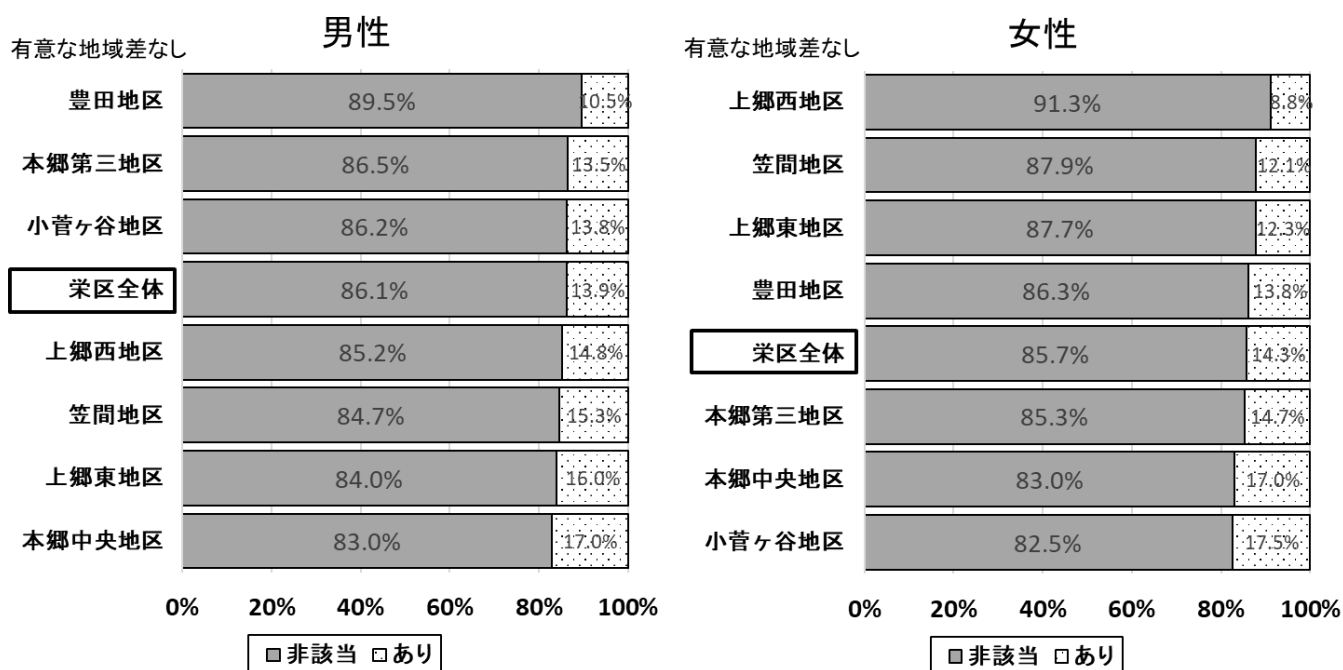


**75-84歳 CL15 「1kmくらい(15分くらい)休まずに続けて歩くことができますか。」**  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



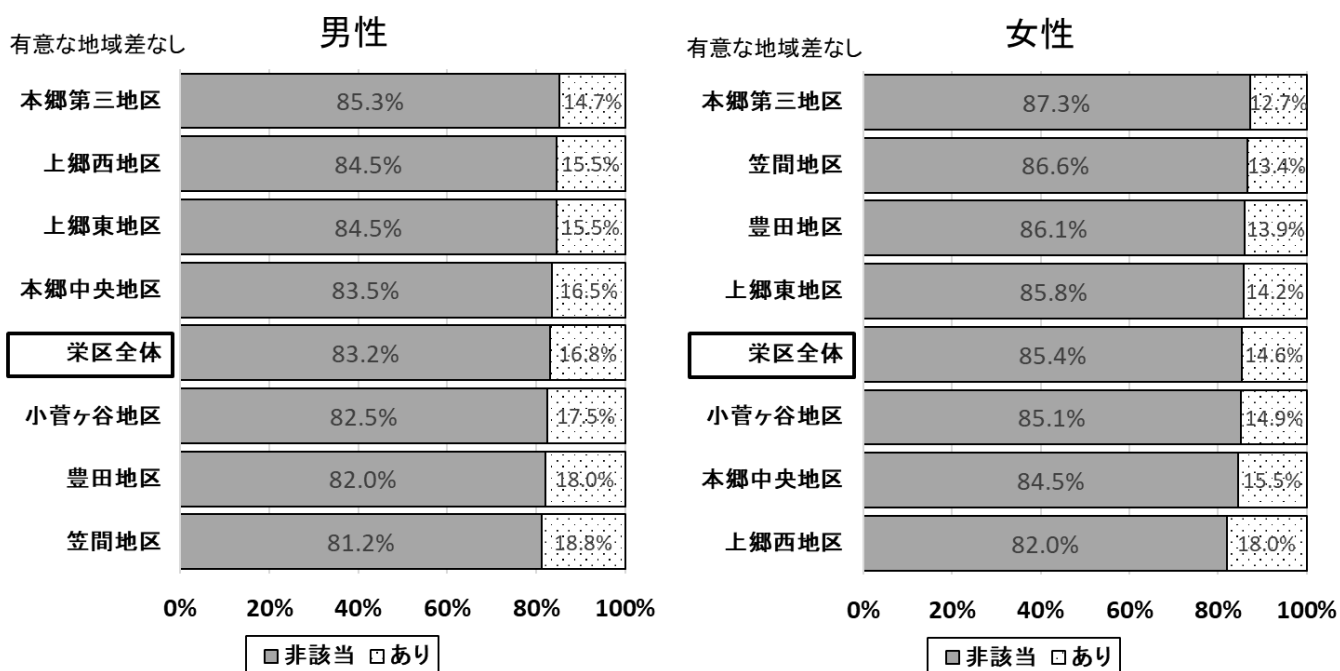
## 55-64歳

CL15 「目はふつうに(不自由なく)見えますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

CL15 「目はふつうに(不自由なく)見えますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

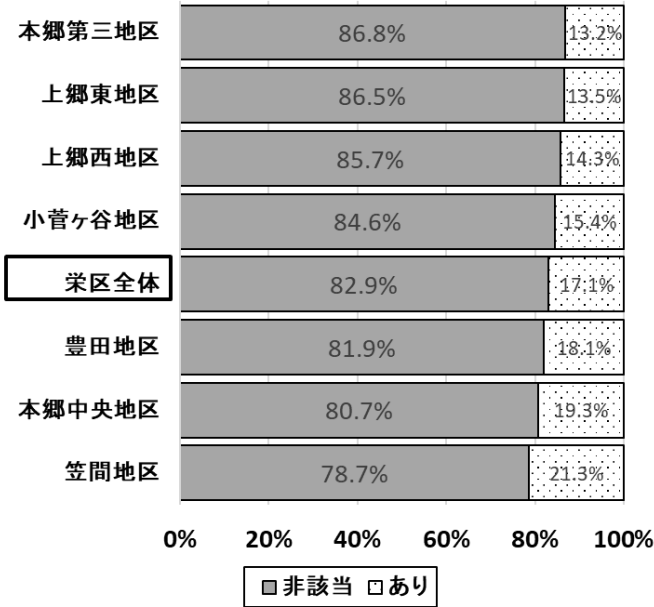


65-74歳

CL15 「目はふつうに(不自由なく)見えますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

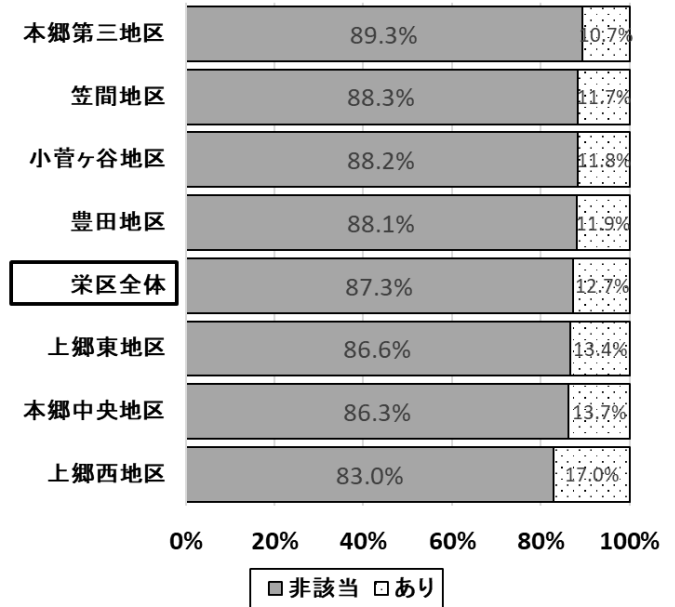
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

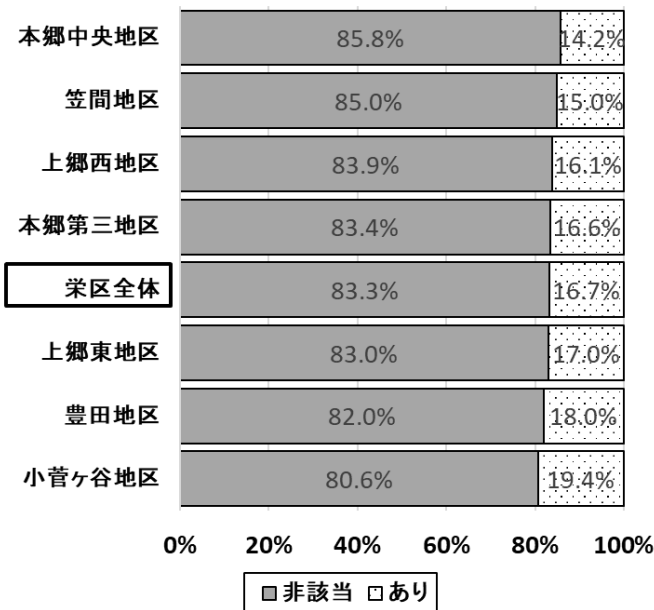


75-84歳

CL15 「目はふつうに(不自由なく)見えますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

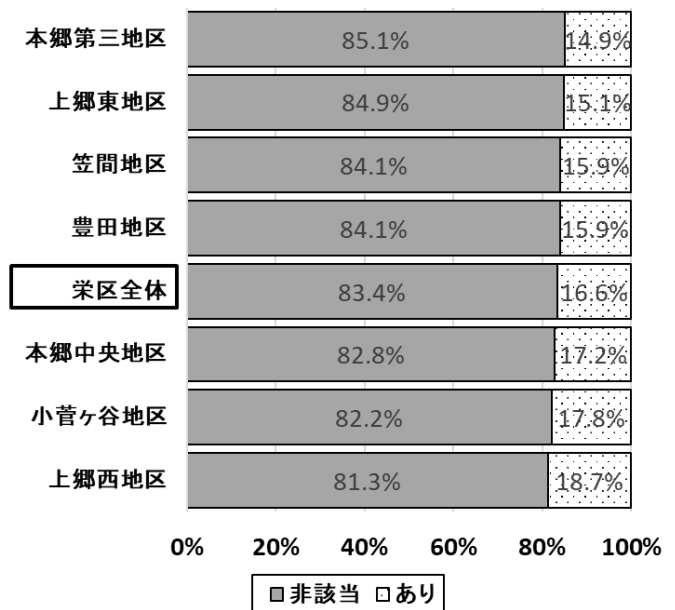
有意な地域差なし

男性



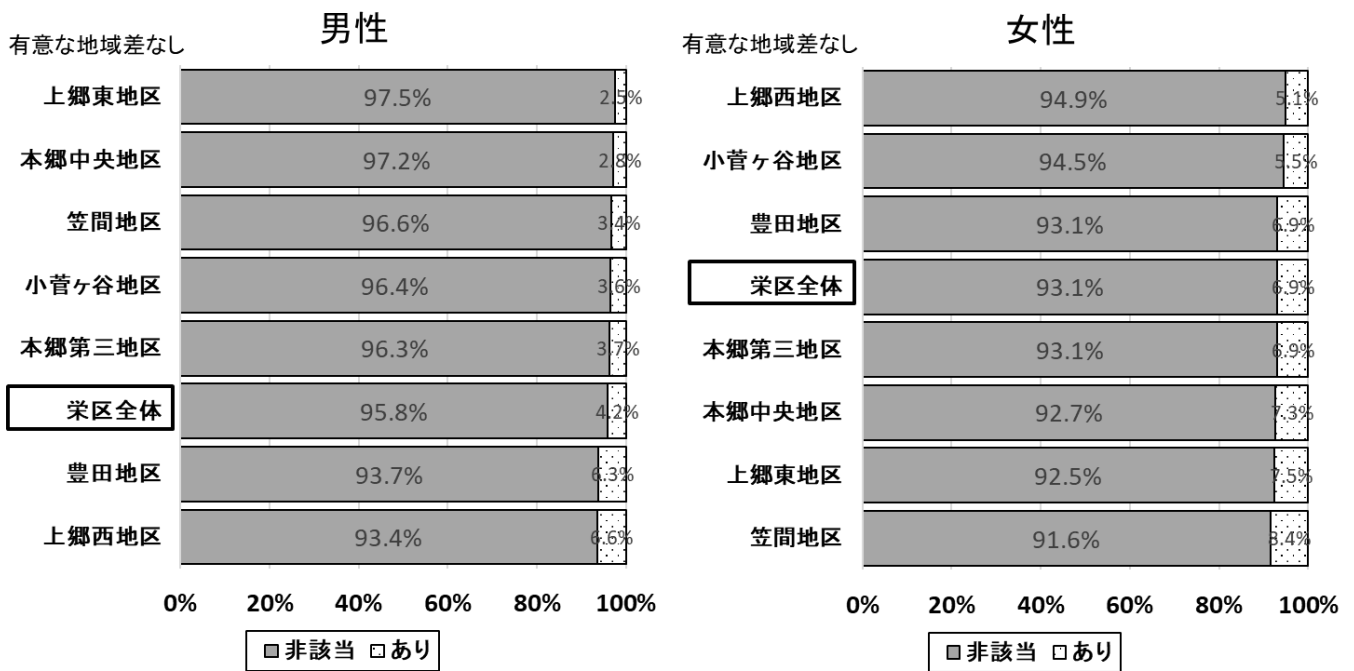
有意な地域差なし

女性



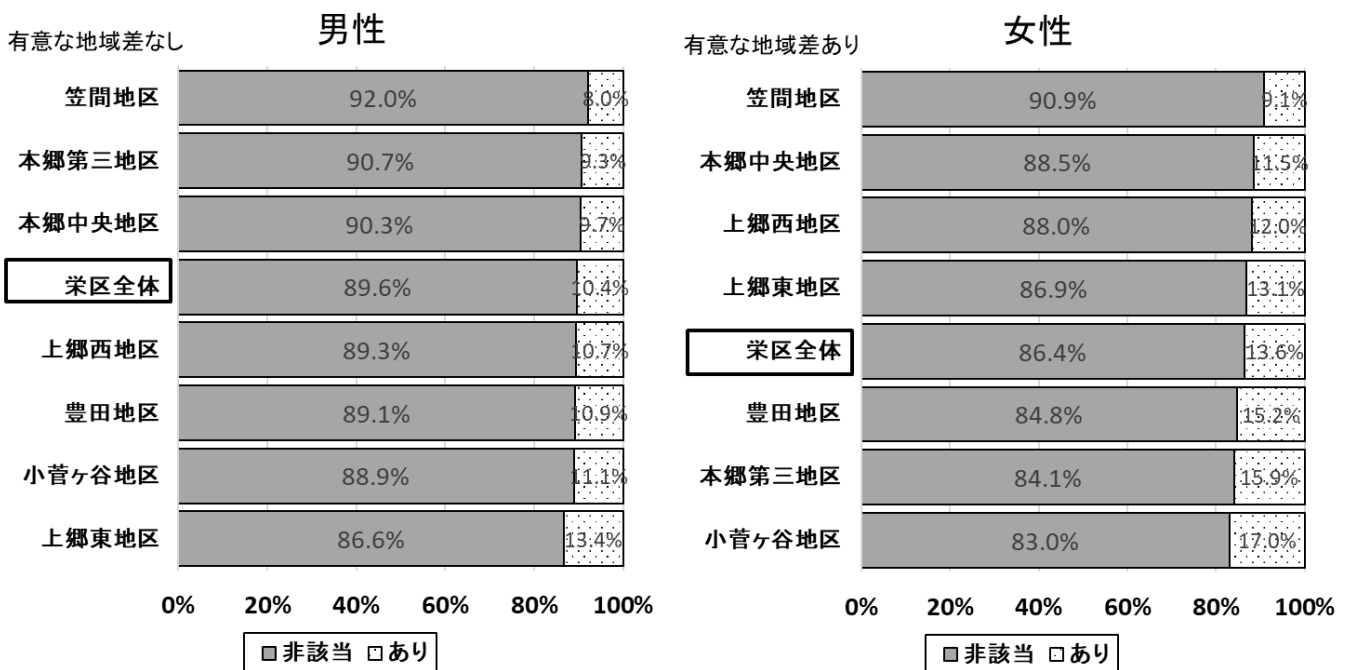
### 55-64歳

CL15 「家の中でよくつまづいたり、滑ったりしますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



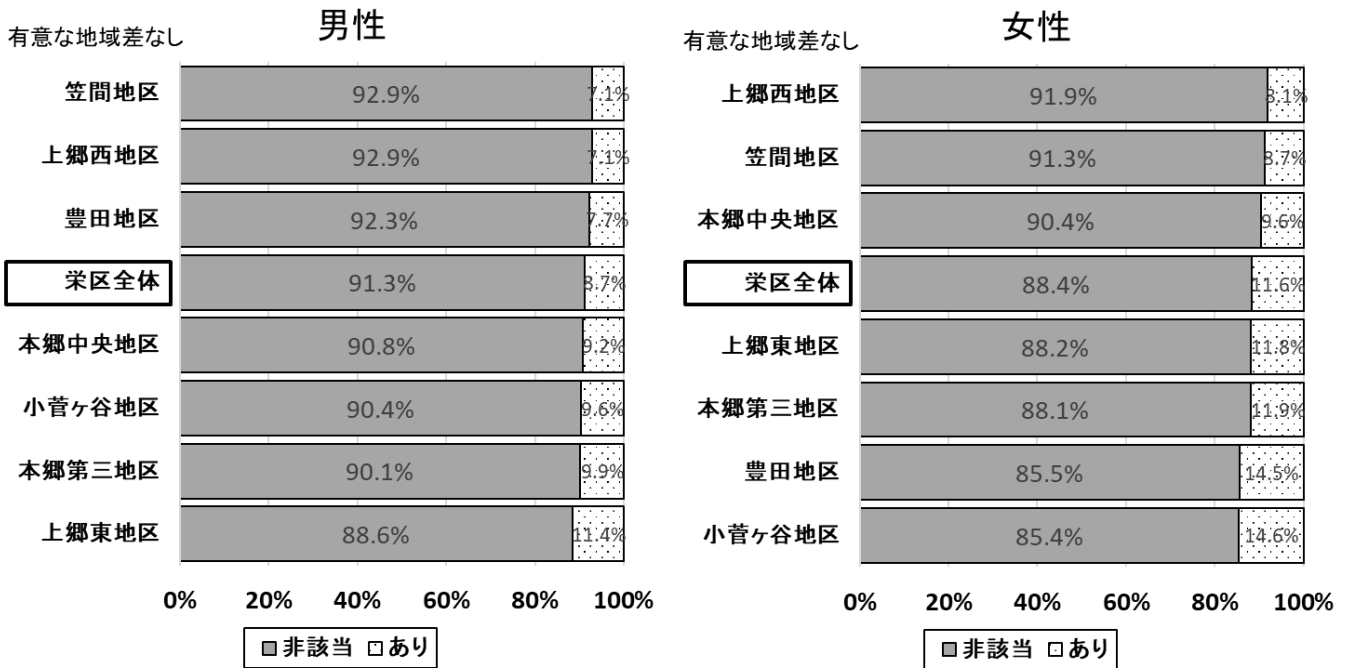
### 65-84歳 (高齢者全体)

CL15 「家の中でよくつまづいたり、滑ったりしますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



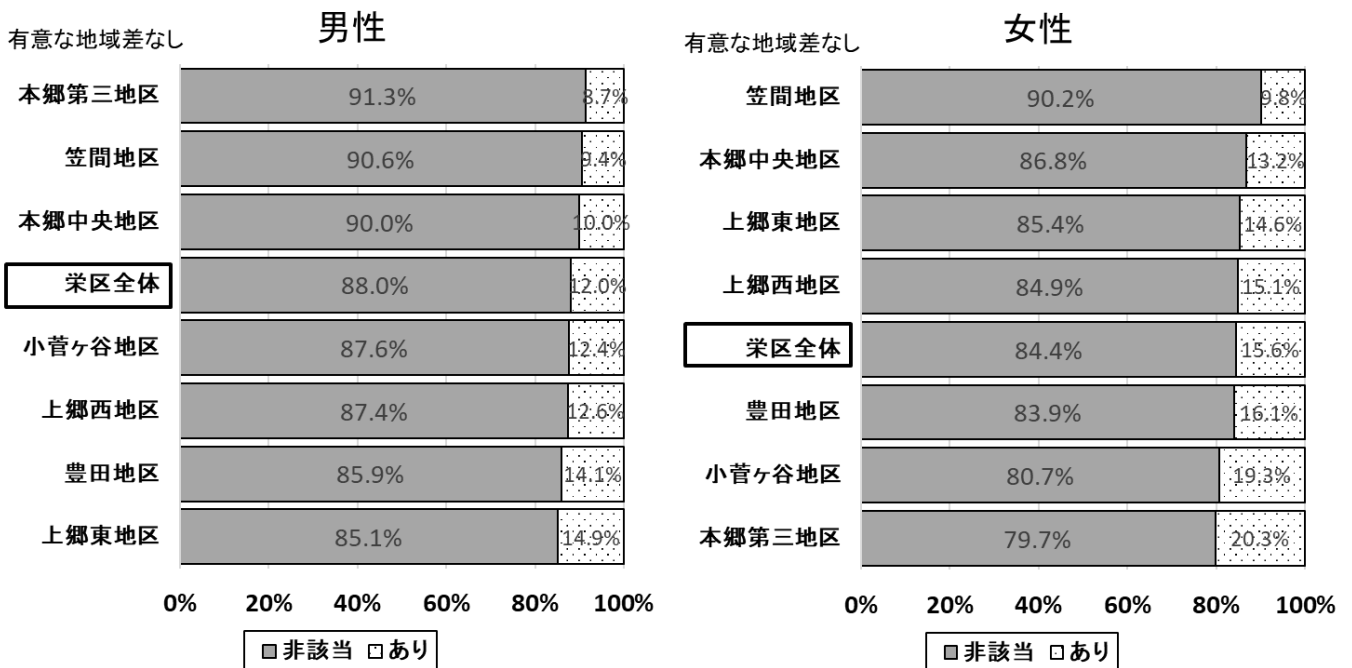
65-74歳

CL15 「家の中でよくつまづいたり、滑ったりしますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



75-84歳

CL15 「家の中でよくつまづいたり、滑ったりしますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

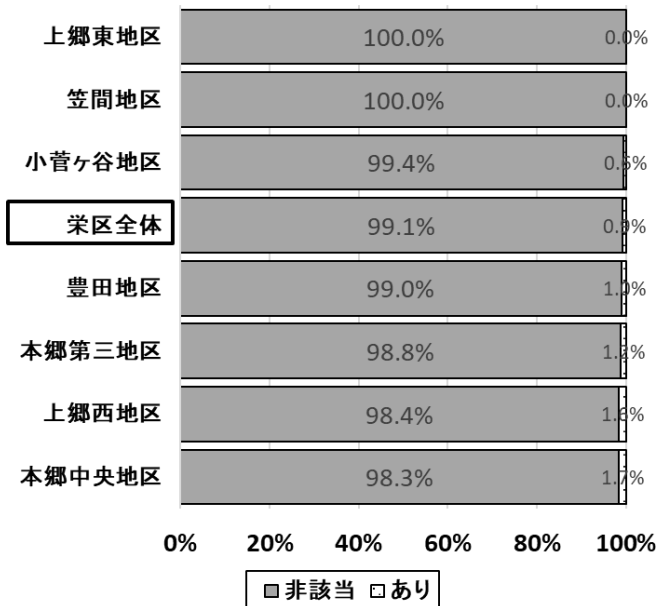


55-64歳

CL15 「転ぶことが怖くて外出を控えることがありますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

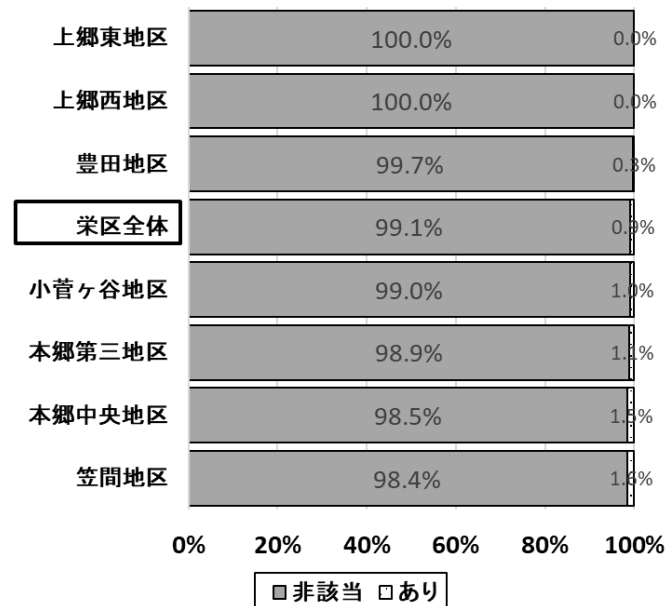
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性



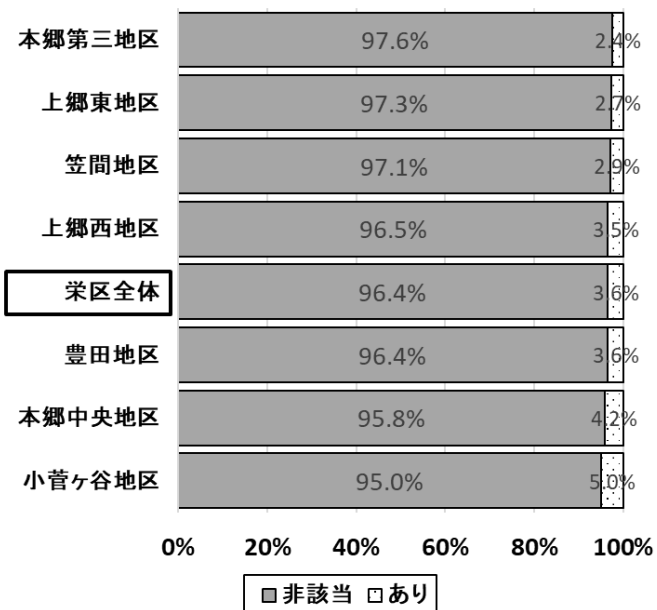
65-84歳

(高齢者全体)

CL15 「転ぶことが怖くて外出を控えることがありますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

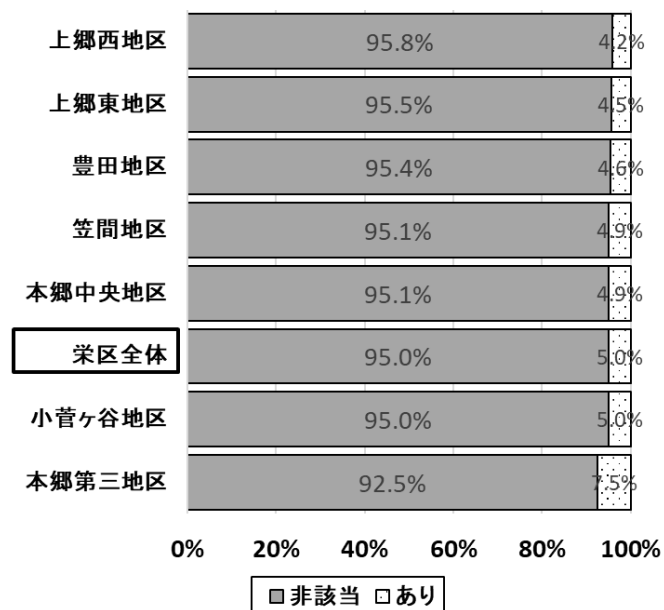
有意な地域差なし

男性



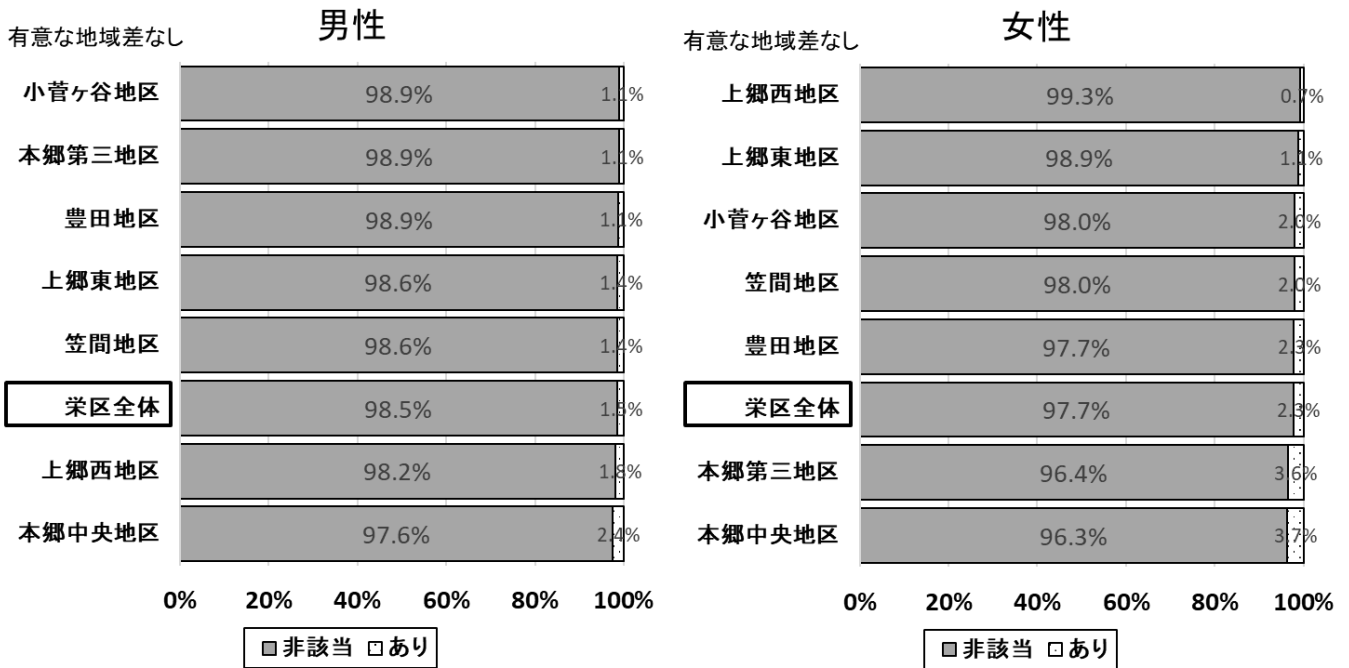
有意な地域差なし

女性



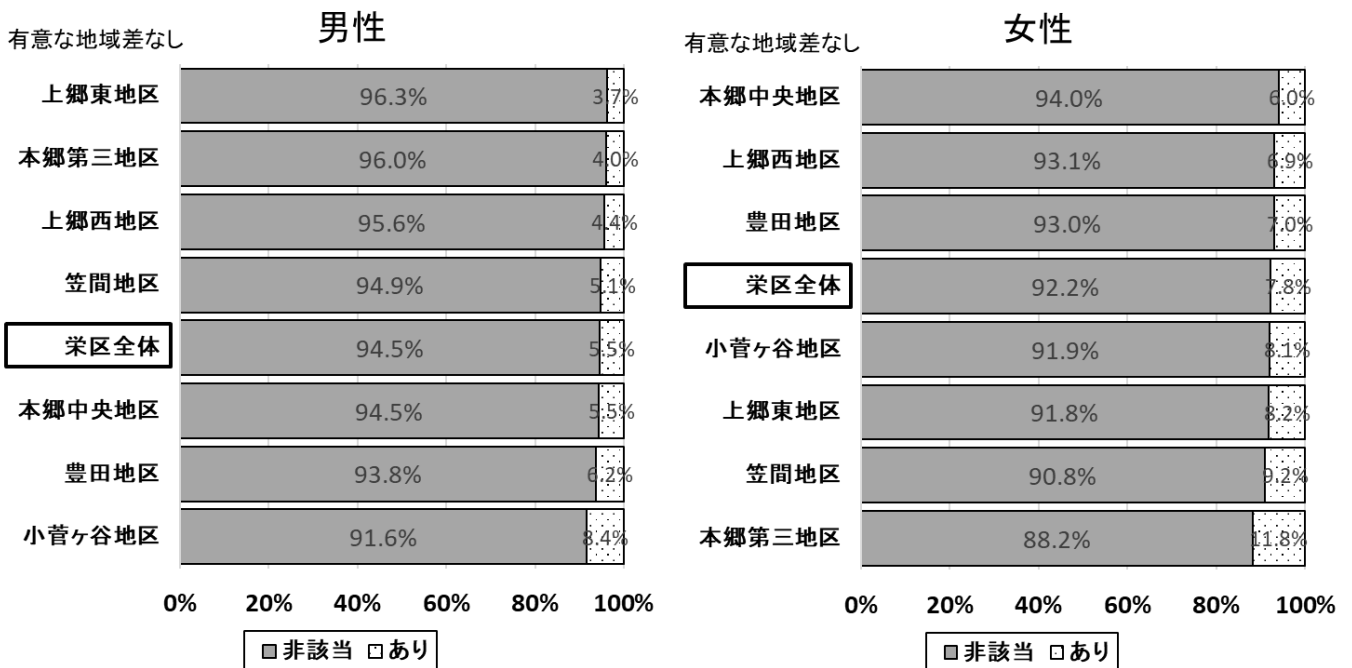
65-74歳

CL15 「転ぶことが怖くて外出を控えることがありますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



75-84歳

CL15 「転ぶことが怖くて外出を控えることがありますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



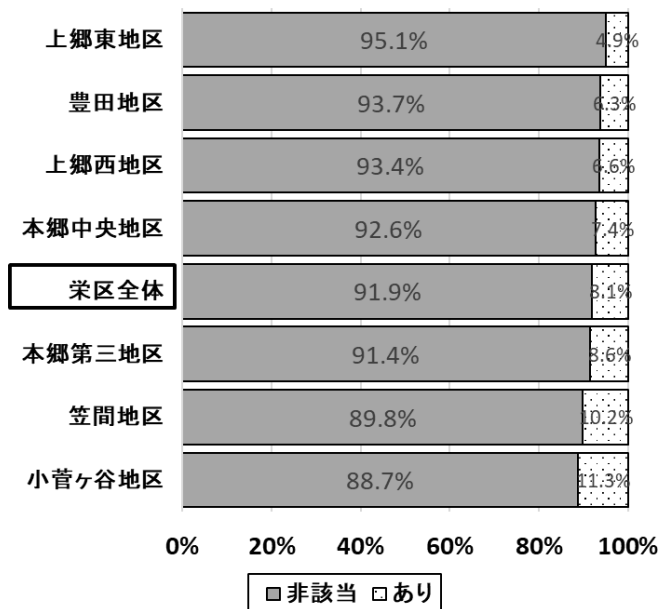


## 55-64歳

CL15 「この1年間に入院したことがありますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

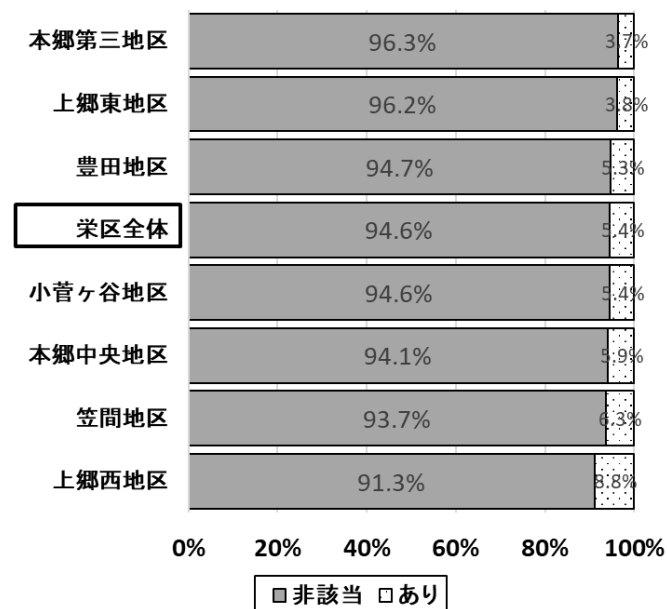
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

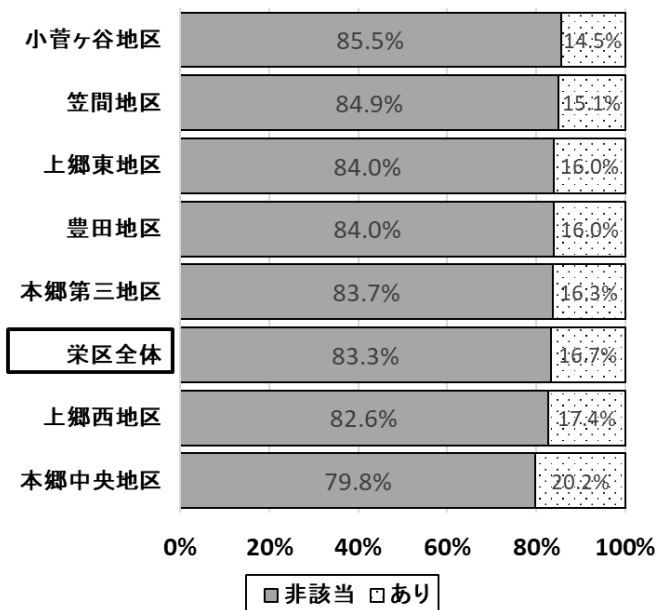


## 65-84歳 (高齢者全体)

CL15 「この1年間に入院したことがありますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

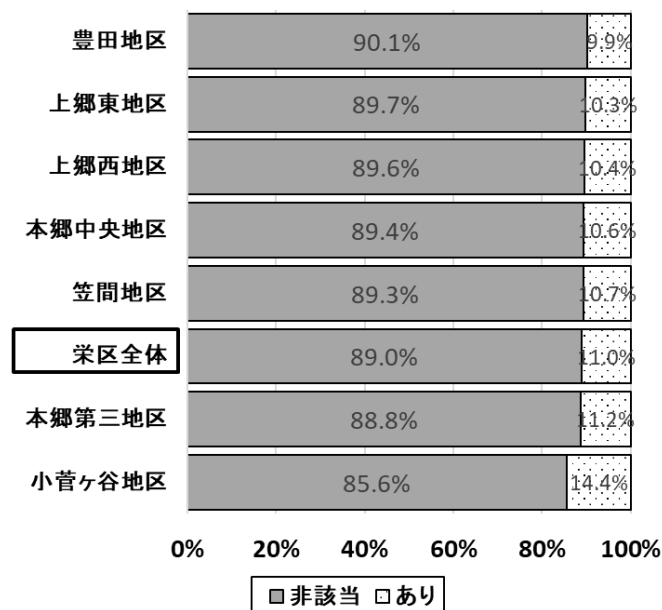
有意な地域差なし

男性



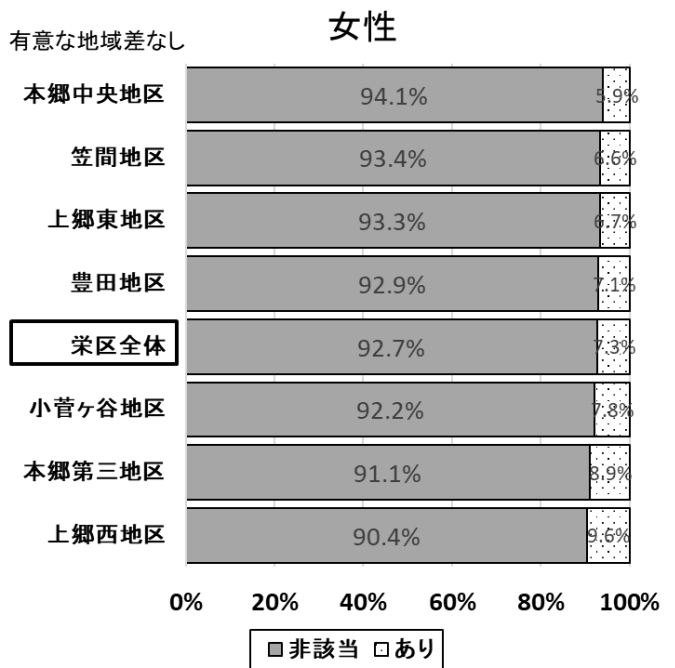
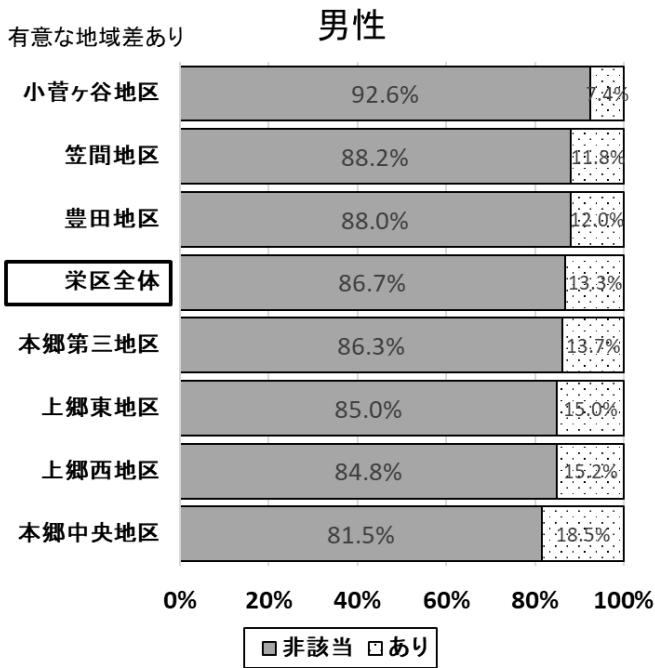
有意な地域差なし

女性



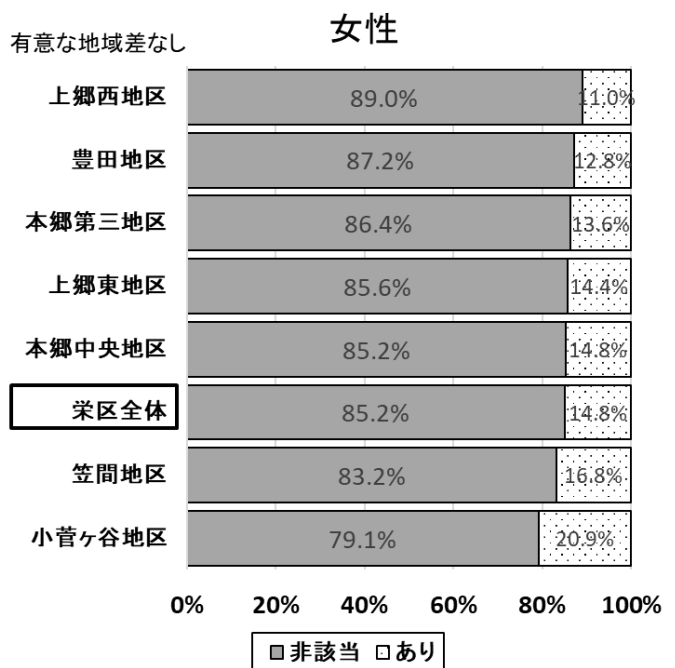
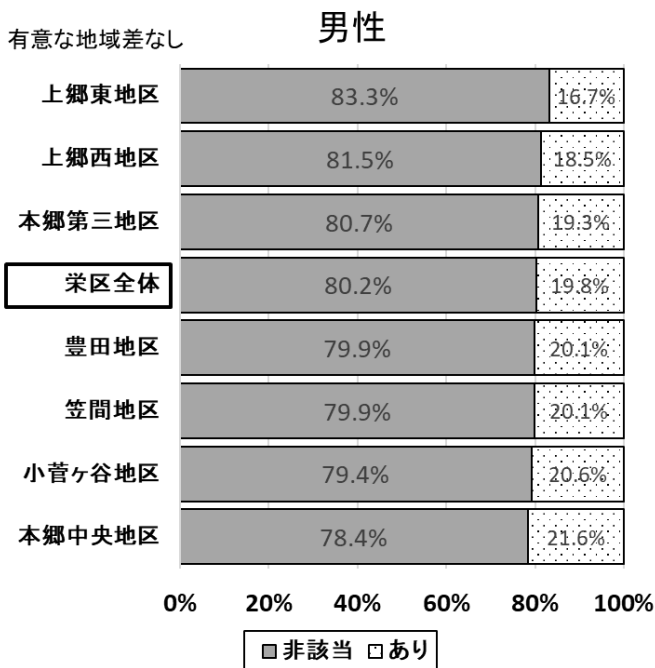
## 65-74歳

CL15 「この1年間に入院したことがありますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



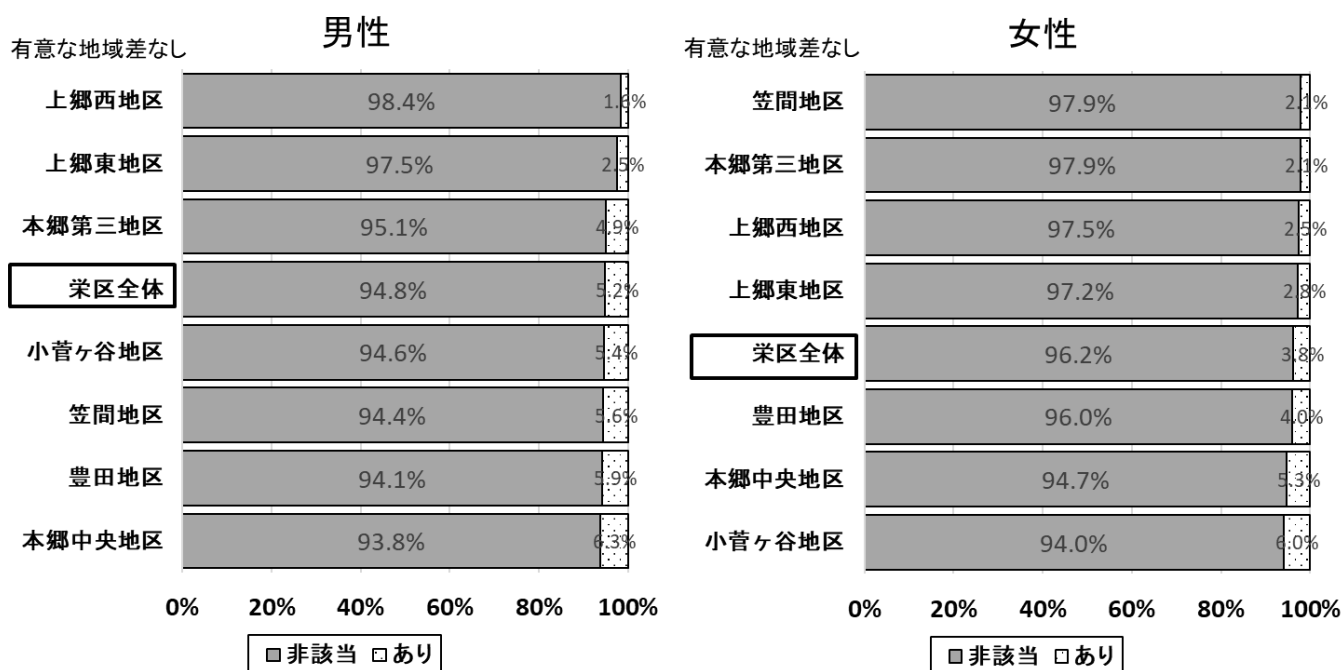
## 75-84歳

CL15 「この1年間に入院したことがありますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



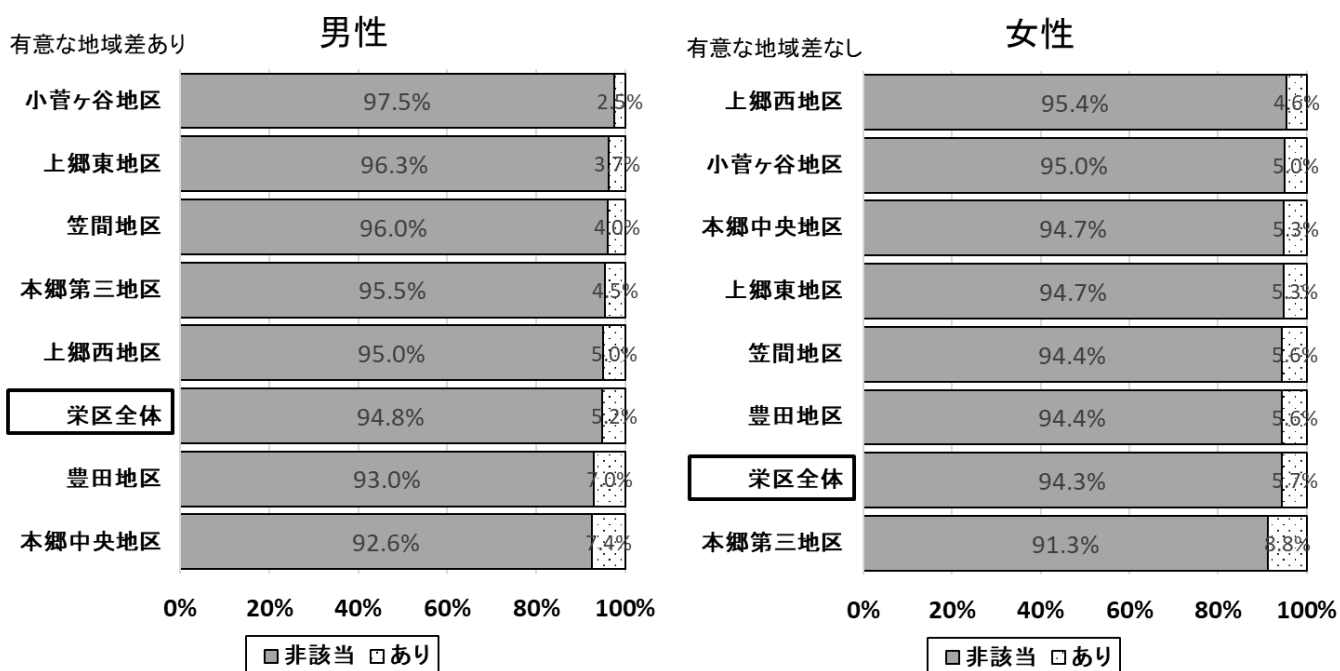
## 55-64歳

CL15 「最近食欲はありますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

CL15 「最近食欲はありますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

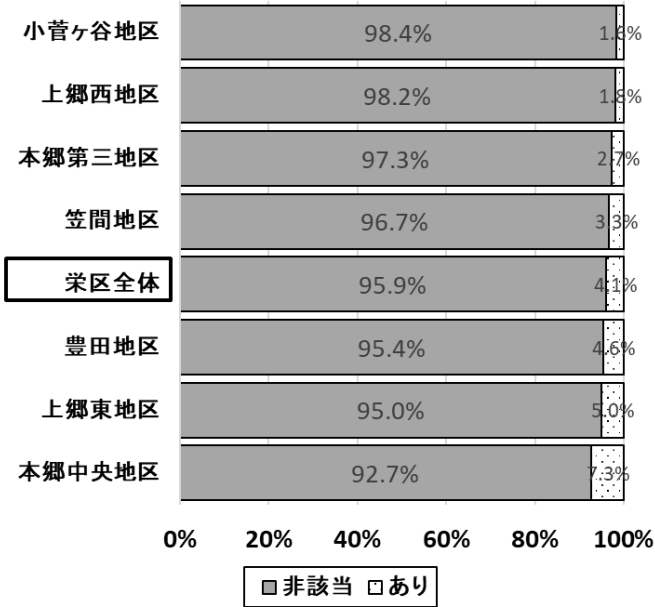


## 65-74歳

CL15 「最近食欲はありますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

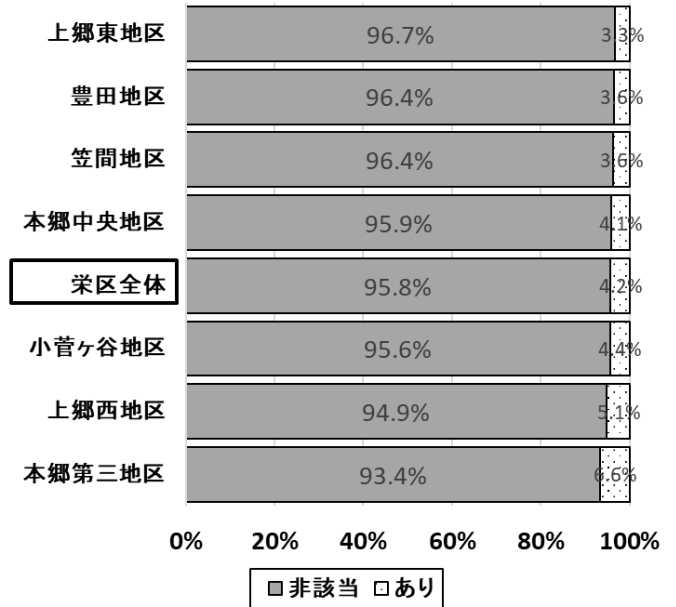
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

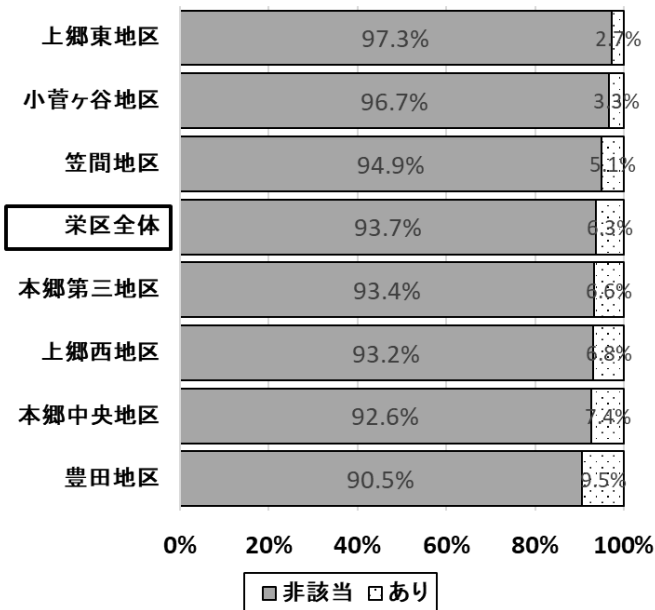


## 75-84歳

CL15 「最近食欲はありますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

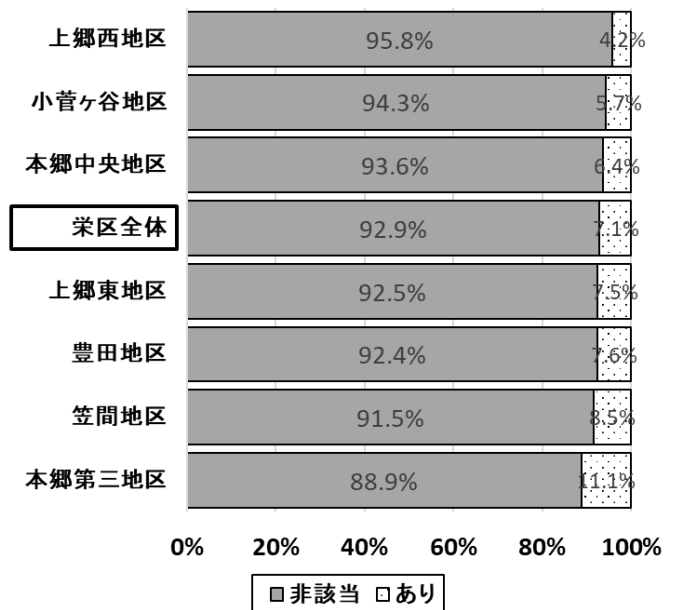
有意な地域差あり

男性



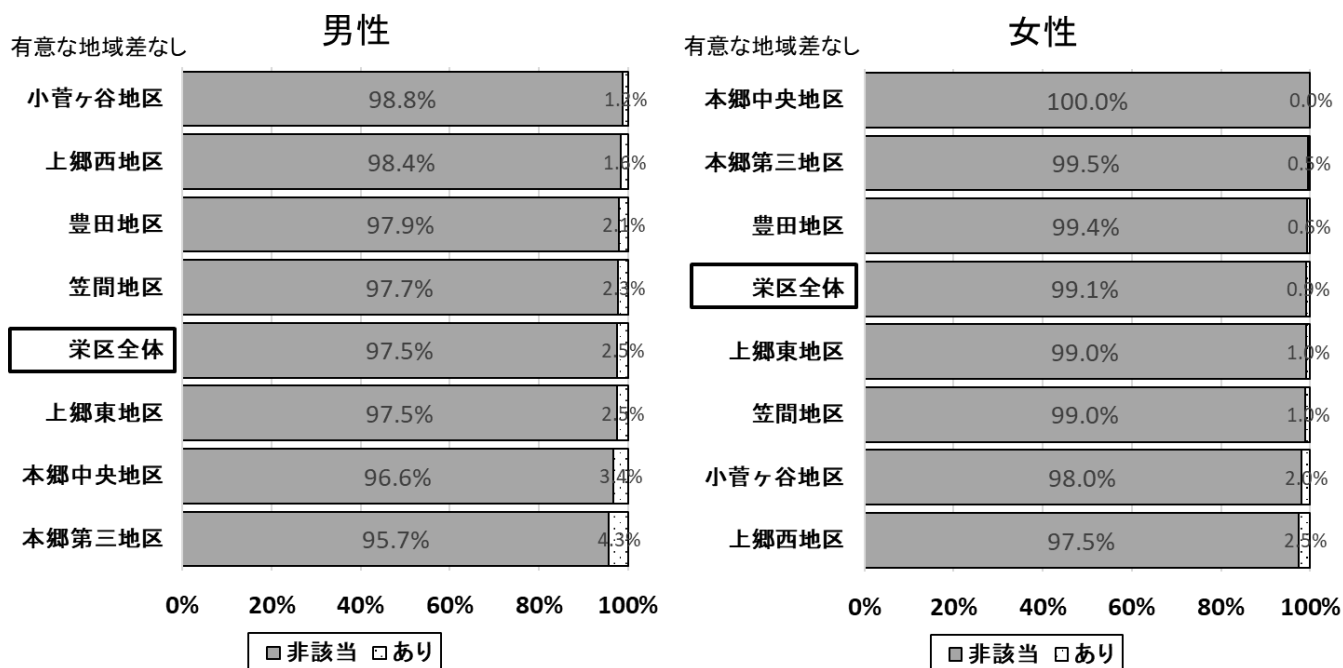
有意な地域差なし

女性



55-64歳

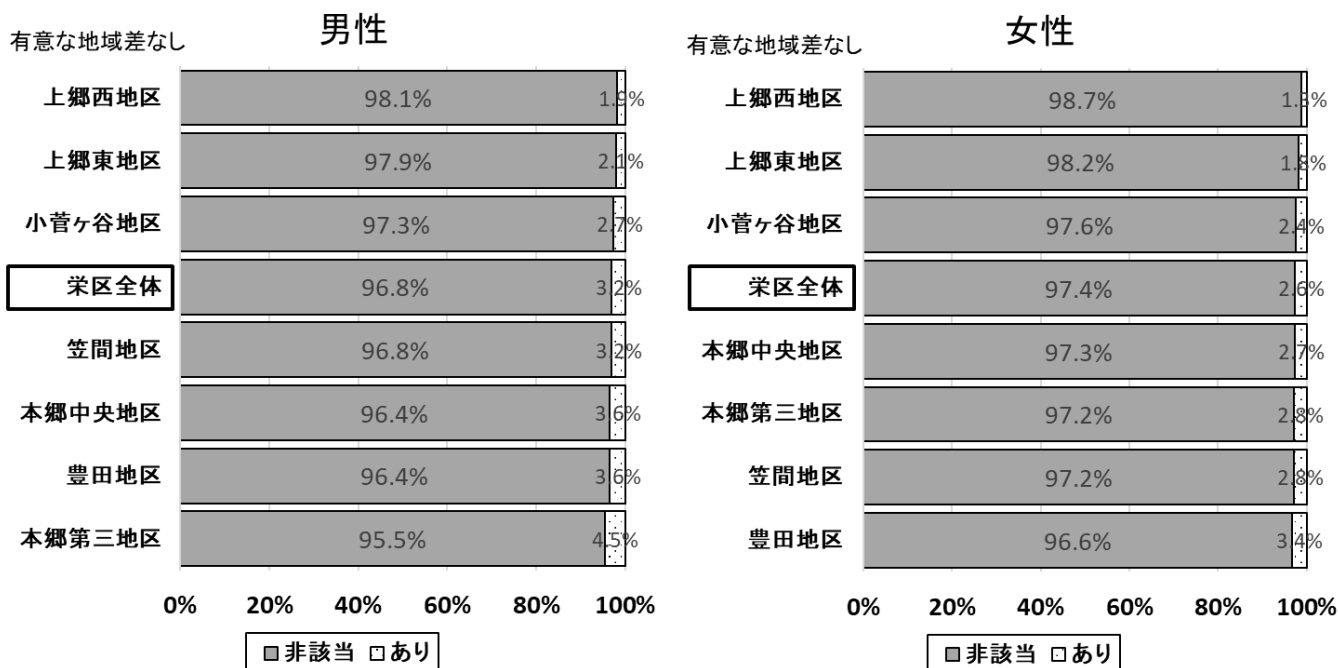
CL15 「現在、たいていのものは噛んで食べられますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



65-84歳

(高齢者全体)

CL15 「現在、たいていのものは噛んで食べられますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

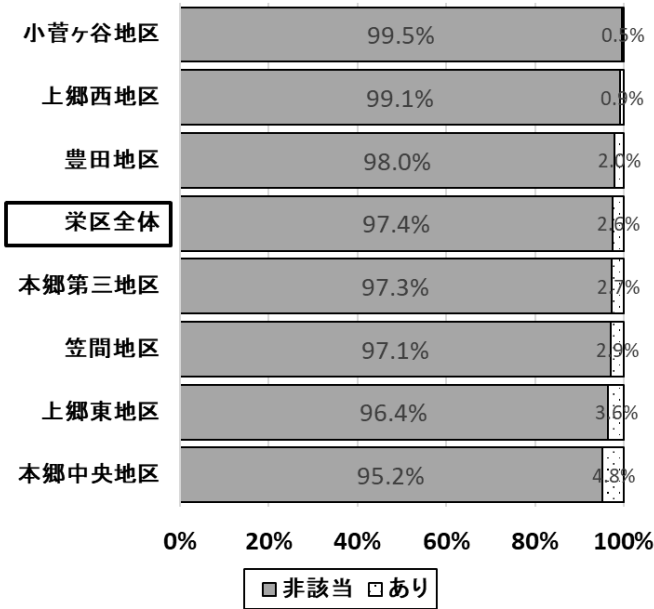


65-74歳

CL15 「現在、たいていのものは噛んで食べられますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

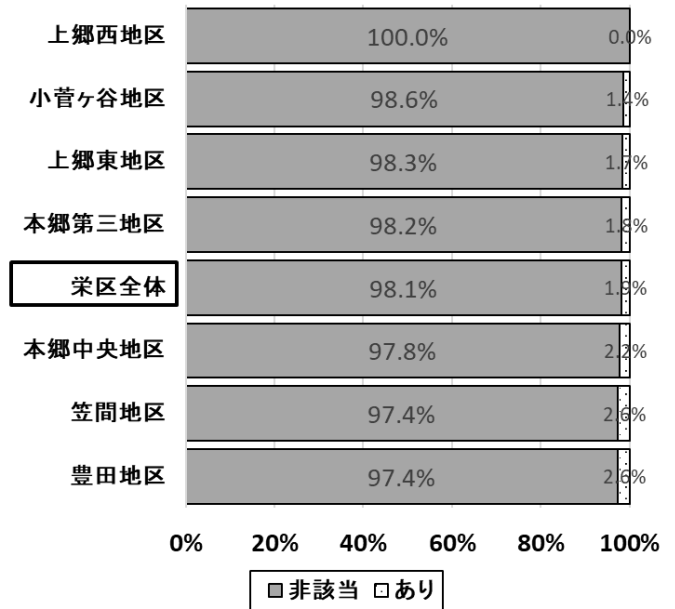
有意な地域差なし

男性



有意な地域差なし

女性

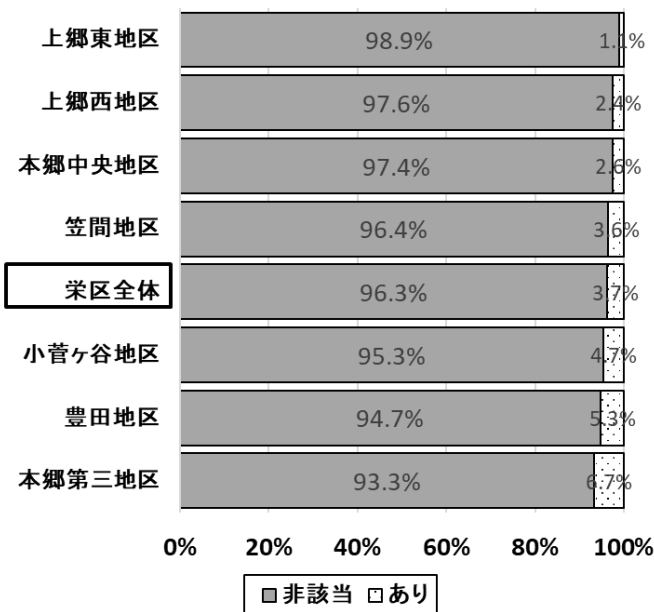


75-84歳

CL15 「現在、たいていのものは噛んで食べられますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

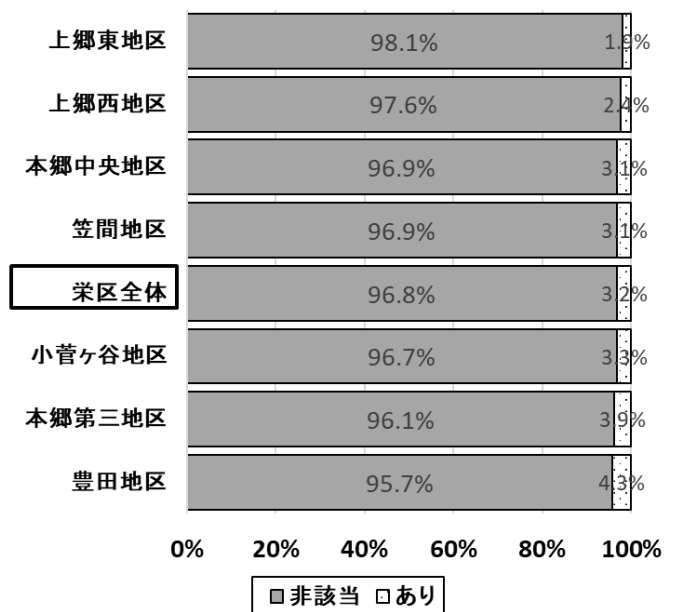
有意な地域差なし

男性



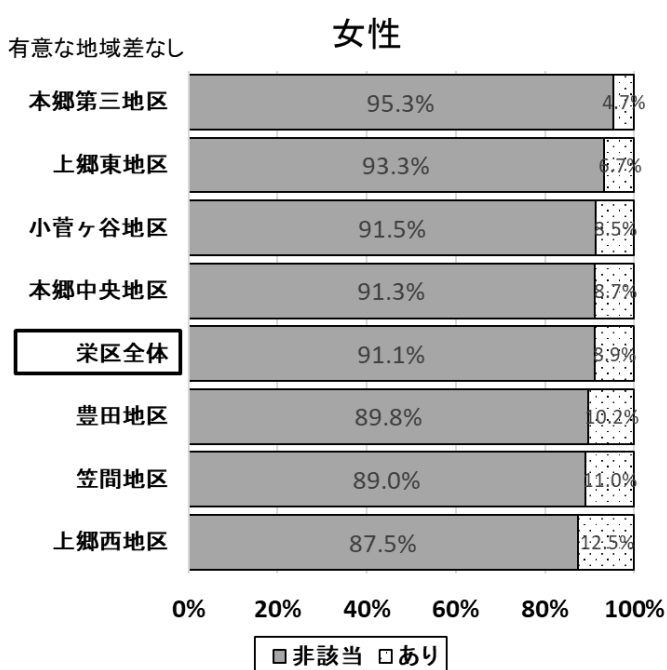
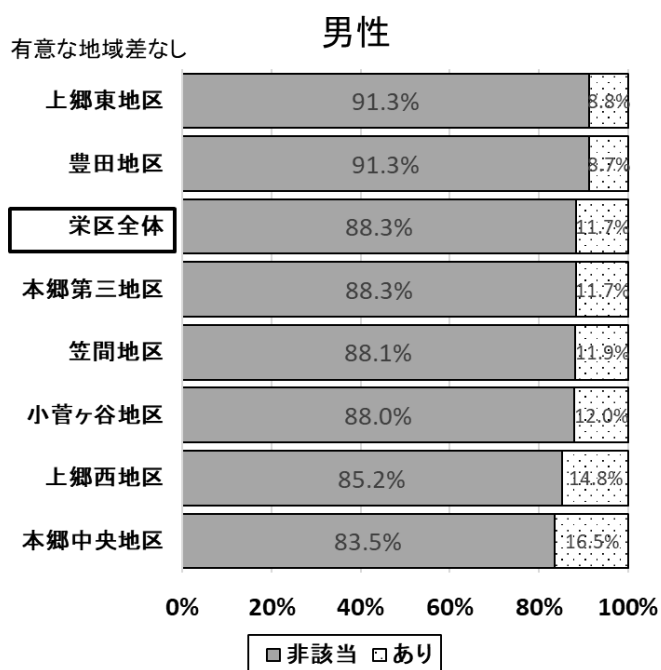
有意な地域差なし

女性



### 55-64歳

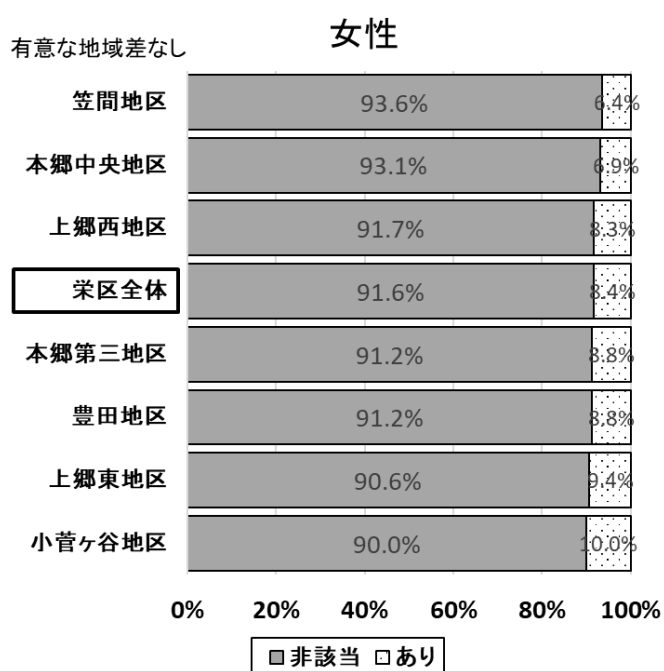
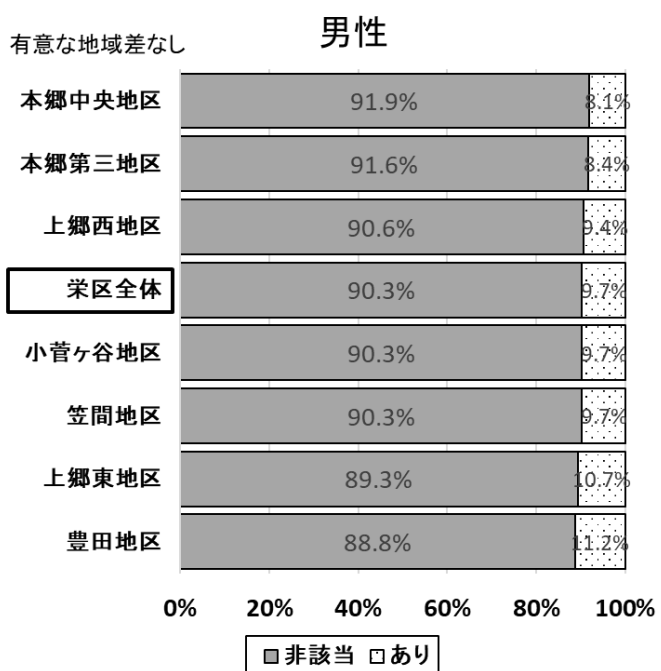
CL15 「この6か月間に、3kg以上の体重減少がありましたか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



### 65-84歳

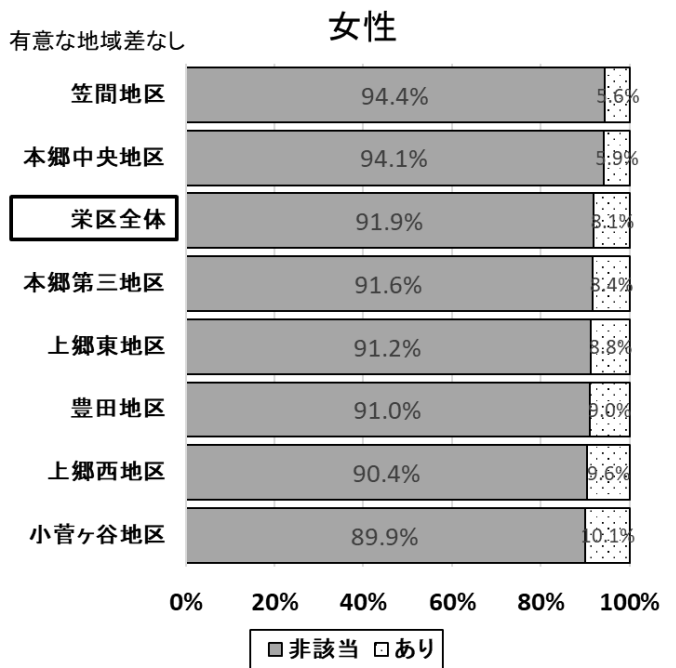
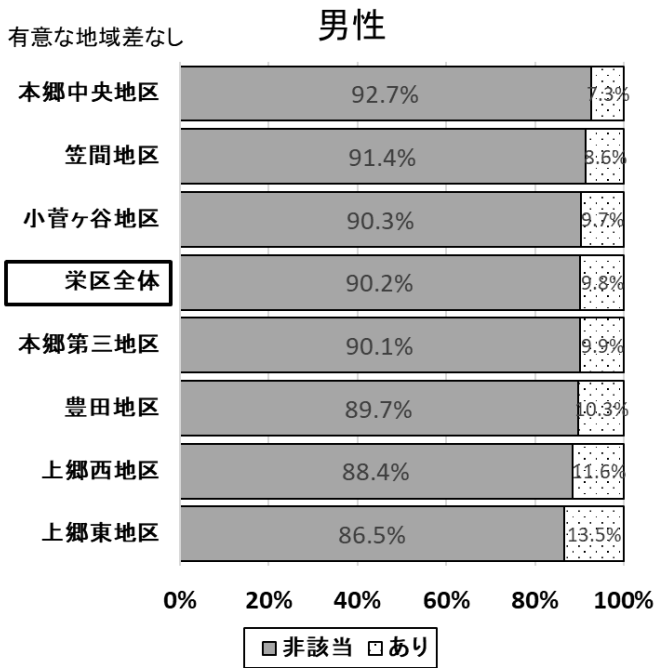
(高齢者全体)

CL15 「この6か月間に、3kg以上の体重減少がありましたか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



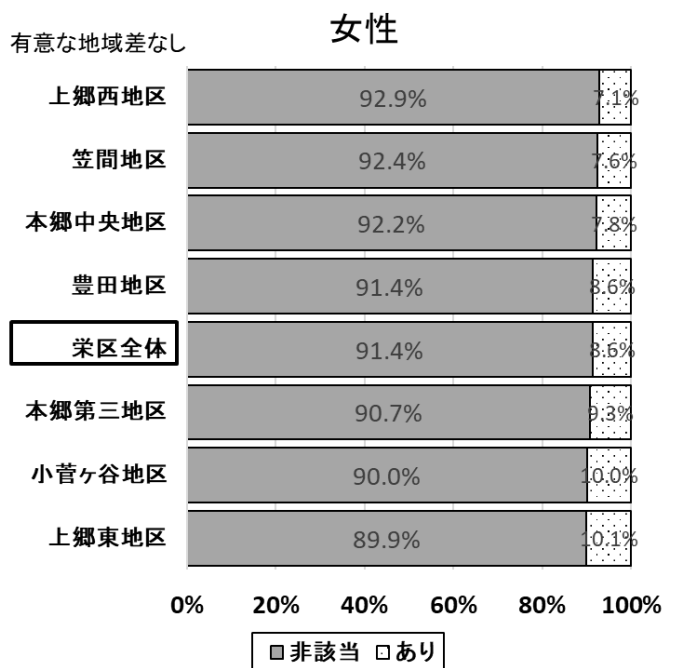
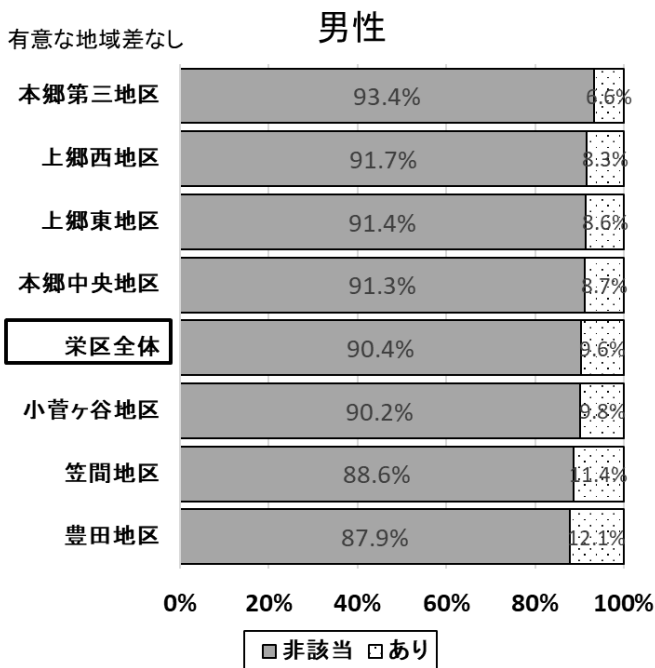
**65-74歳**

CL15 「この6か月間に、3kg以上の体重減少がありましたか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



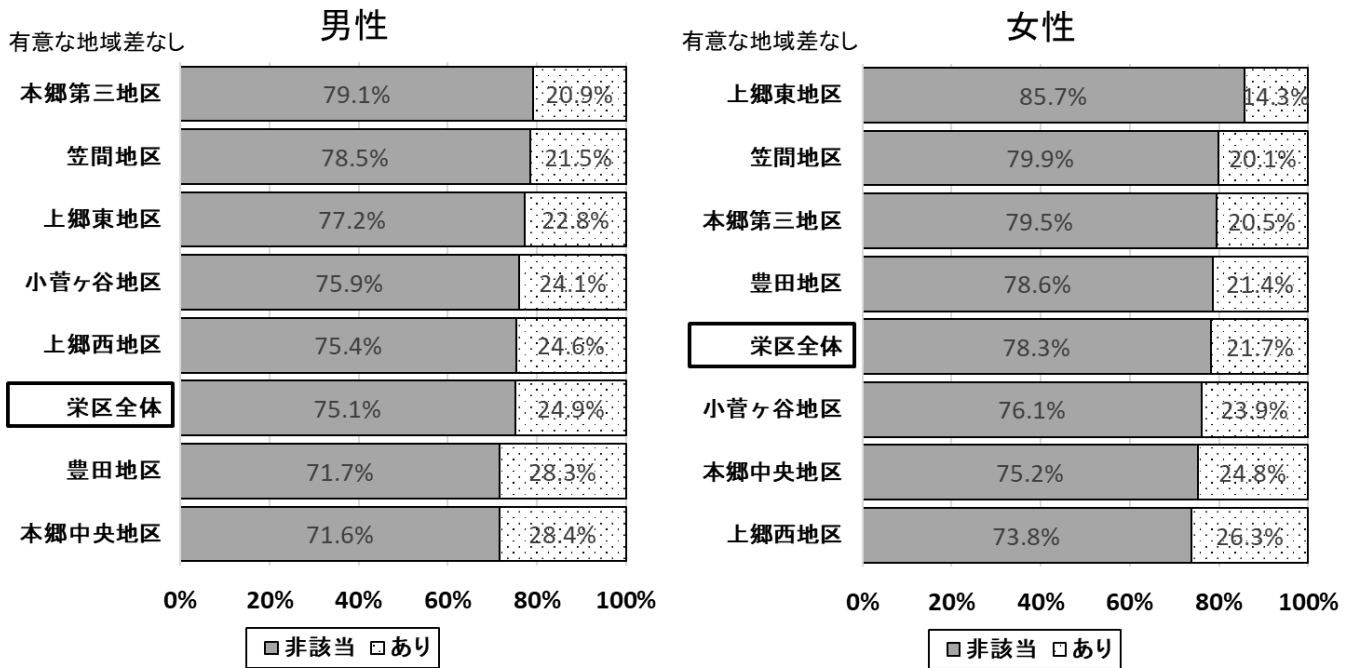
**75-84歳**

CL15 「この6か月間に、3kg以上の体重減少がありましたか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

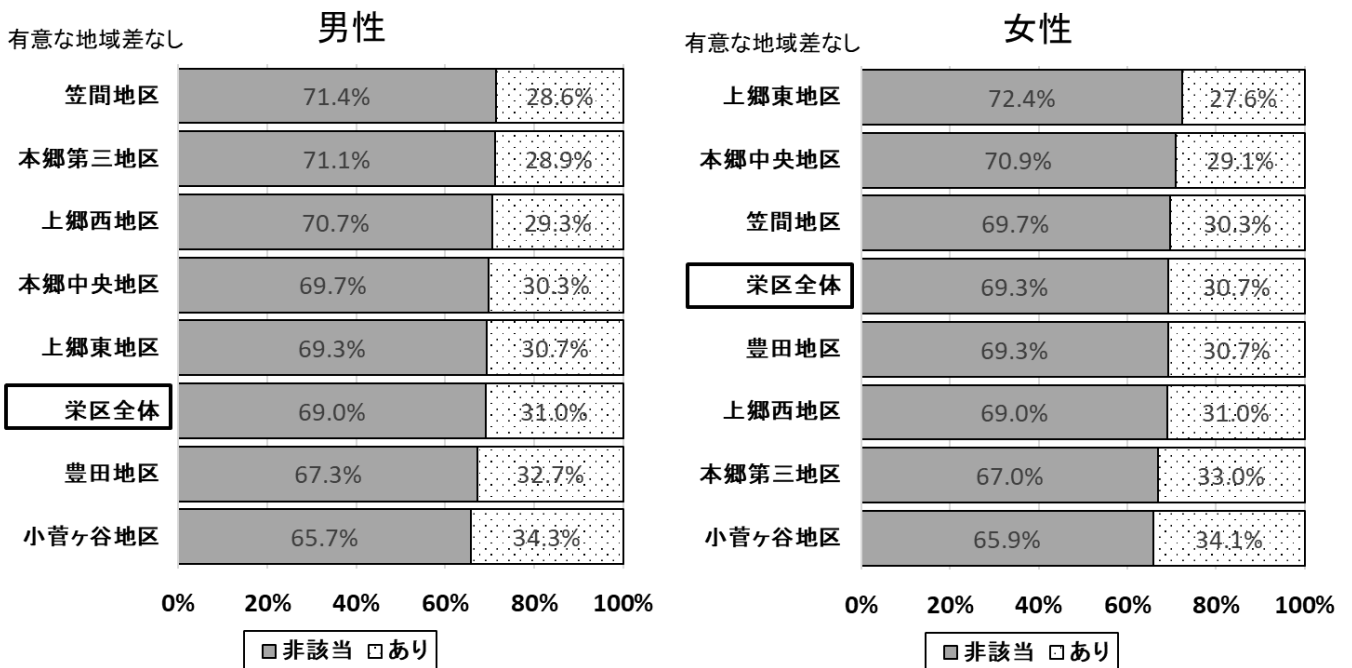




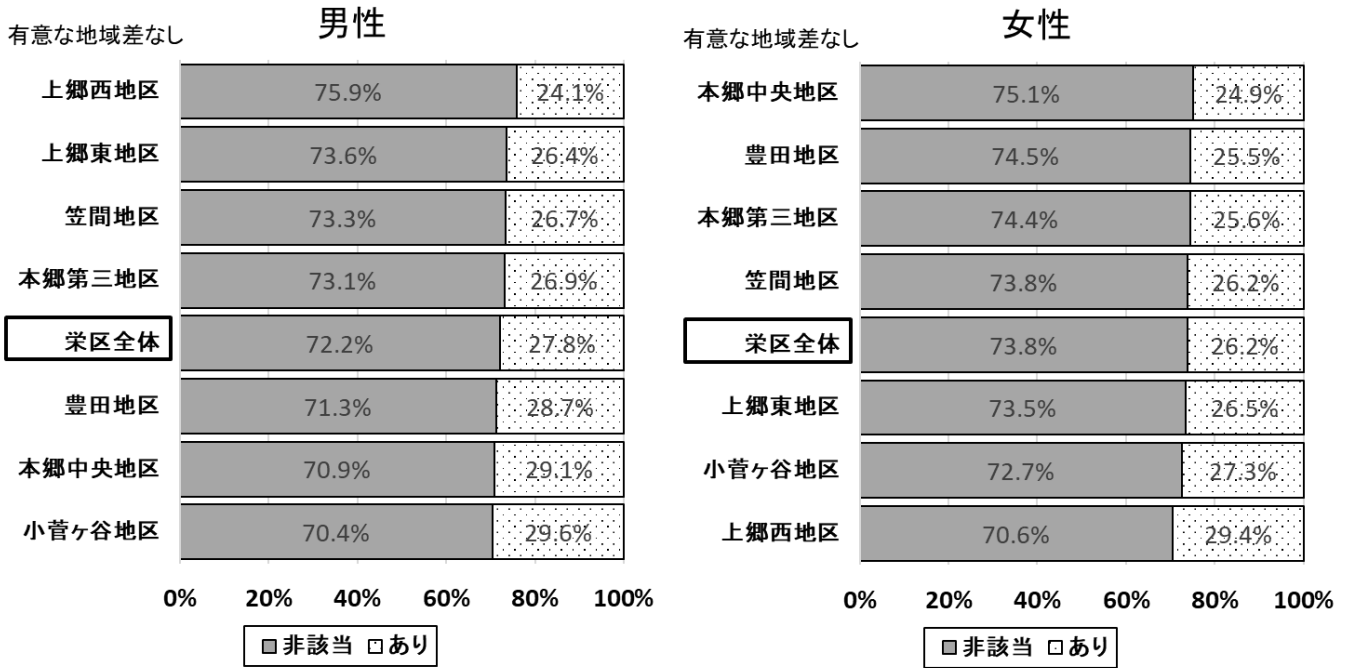
CL15 「この6か月間に、以前に比べてからだの筋肉や脂肪がおちてきたと  
**55-64歳** 思いますか。」 →「非該当(良好)」の割合が高い順



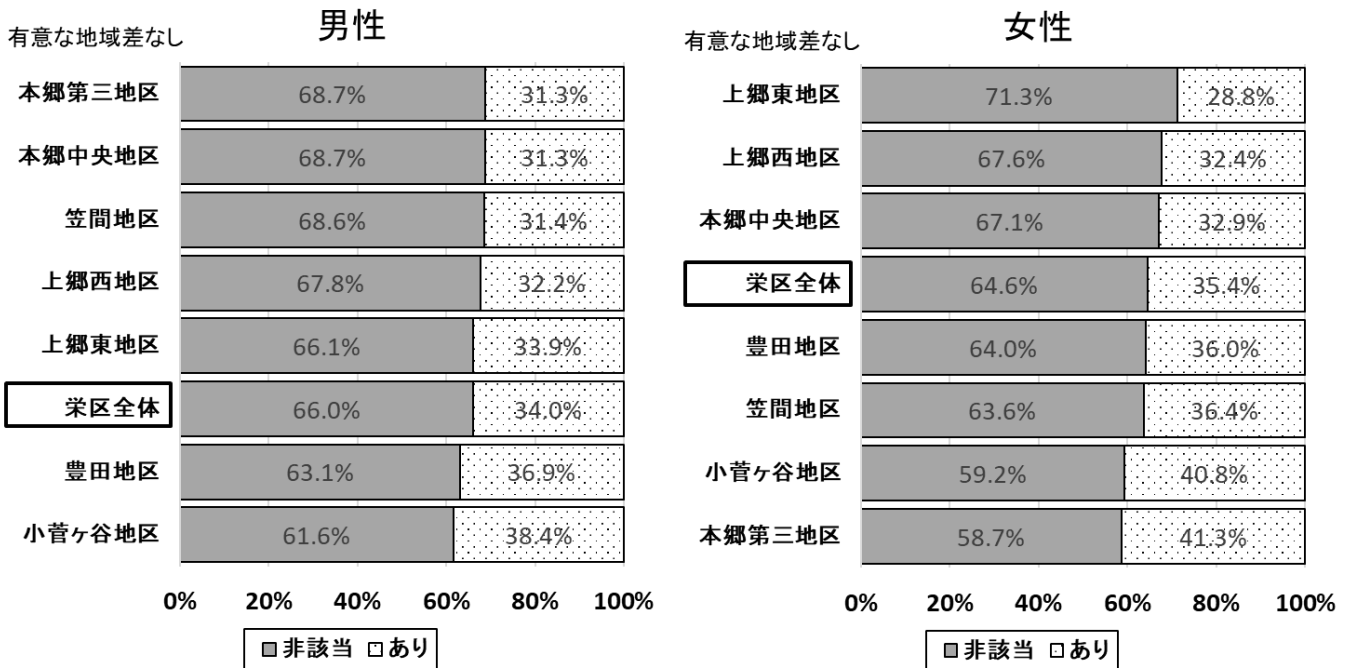
CL15 「この6か月間に、以前に比べてからだの筋肉や脂肪がおちてきたと  
**65-84歳** (高齢者全体) 思いますか。」 →「非該当(良好)」の割合が高い順



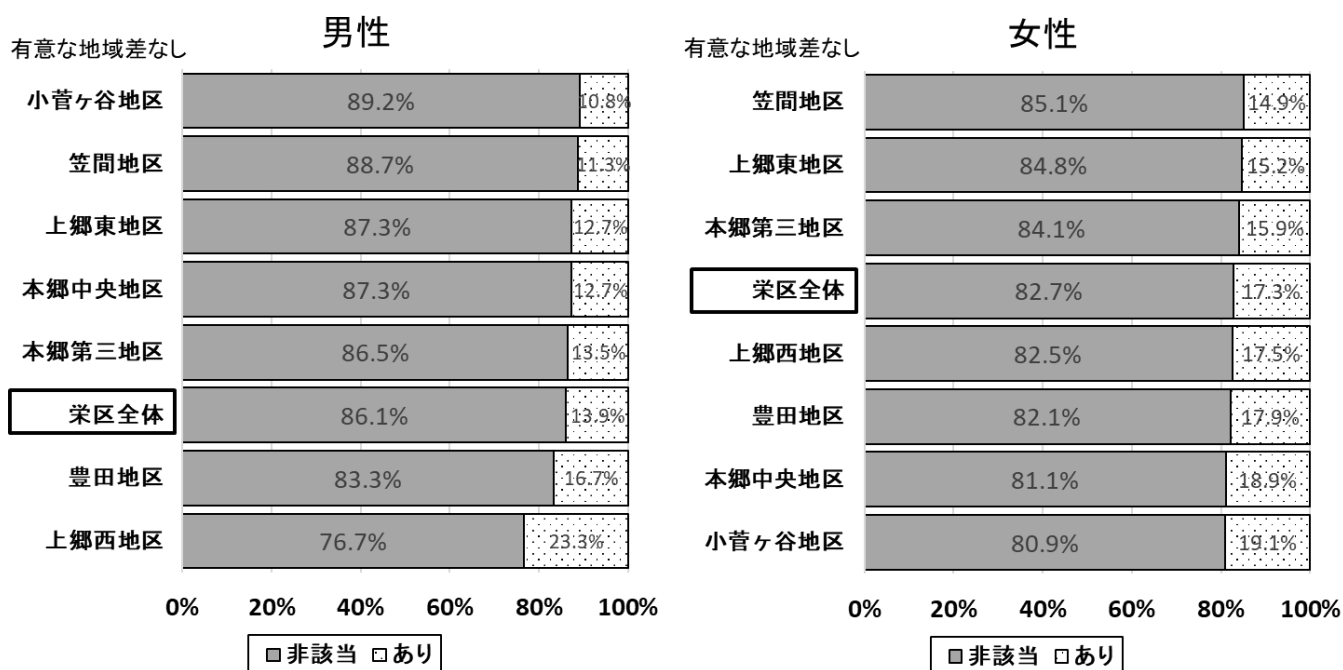
CL15 「この6か月間に、以前に比べてからだの筋肉や脂肪がおちてきたと  
**65-74歳** 思いますか。」 →「非該当(良好)」の割合が高い順



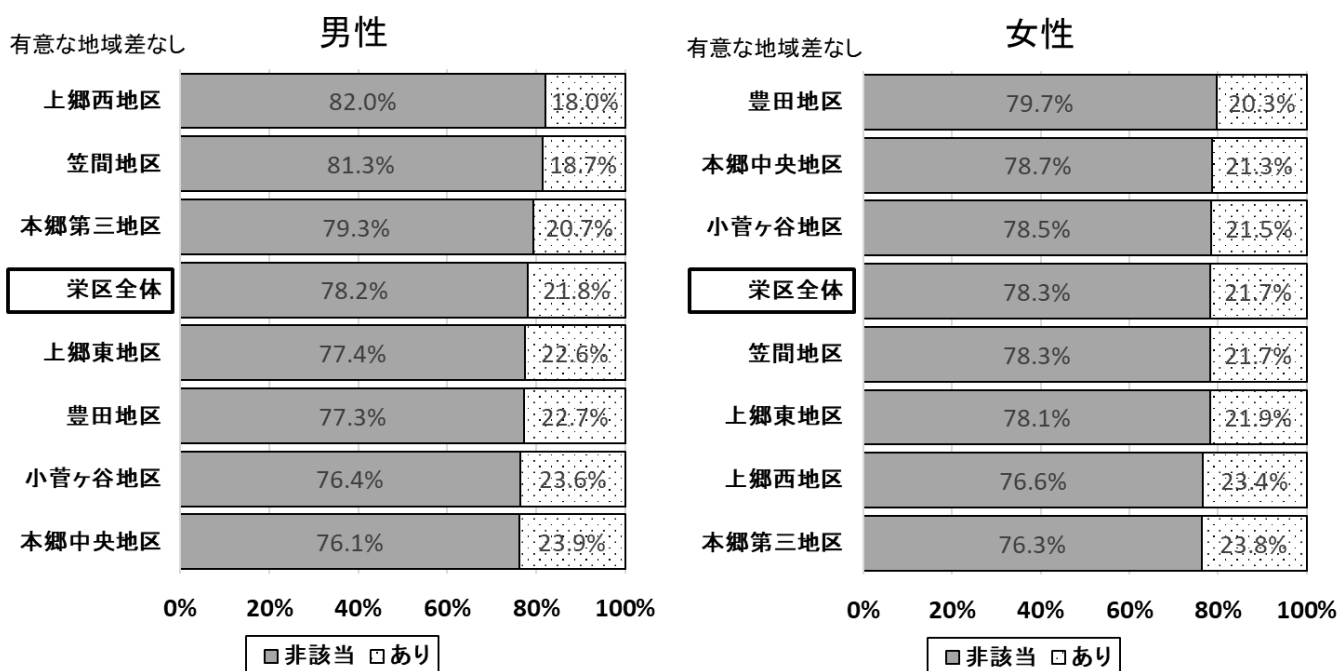
CL15 「この6か月間に、以前に比べてからだの筋肉や脂肪がおちてきたと  
**75-84歳** 思いますか。」 →「非該当(良好)」の割合が高い順



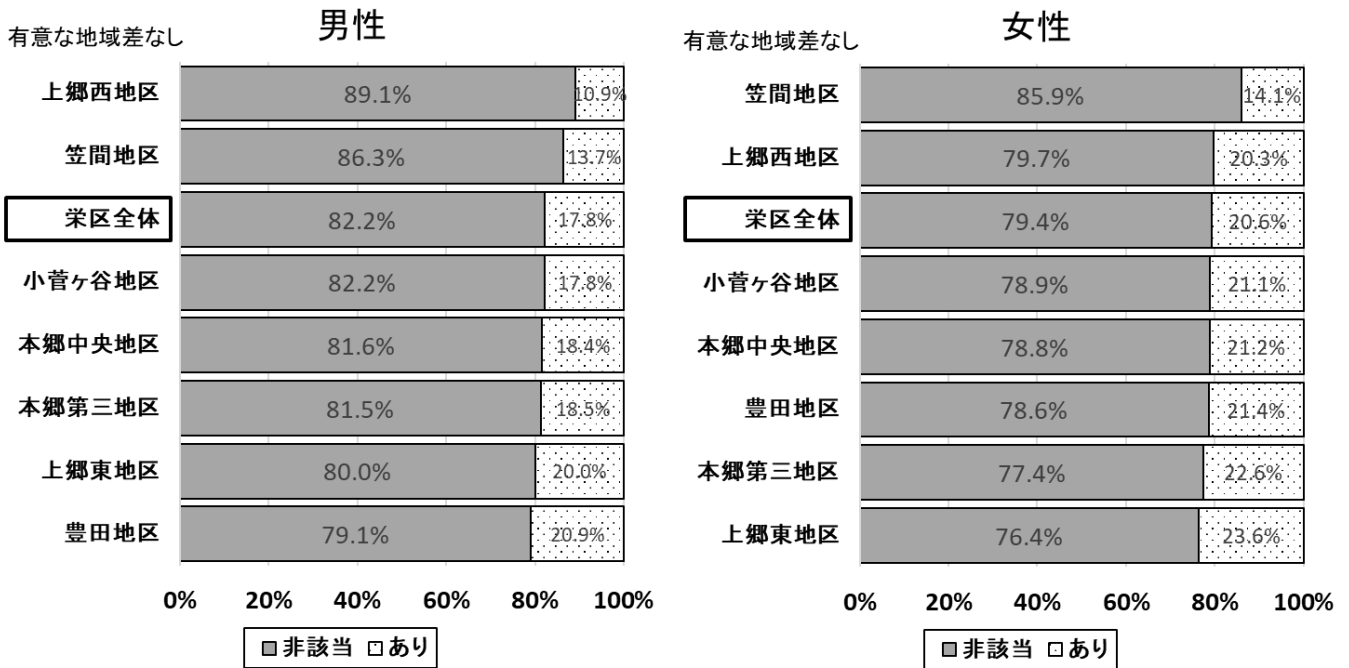
**55-64歳** CL15 「1日中家の外には出ず、家の中で過ごすことが多いですか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



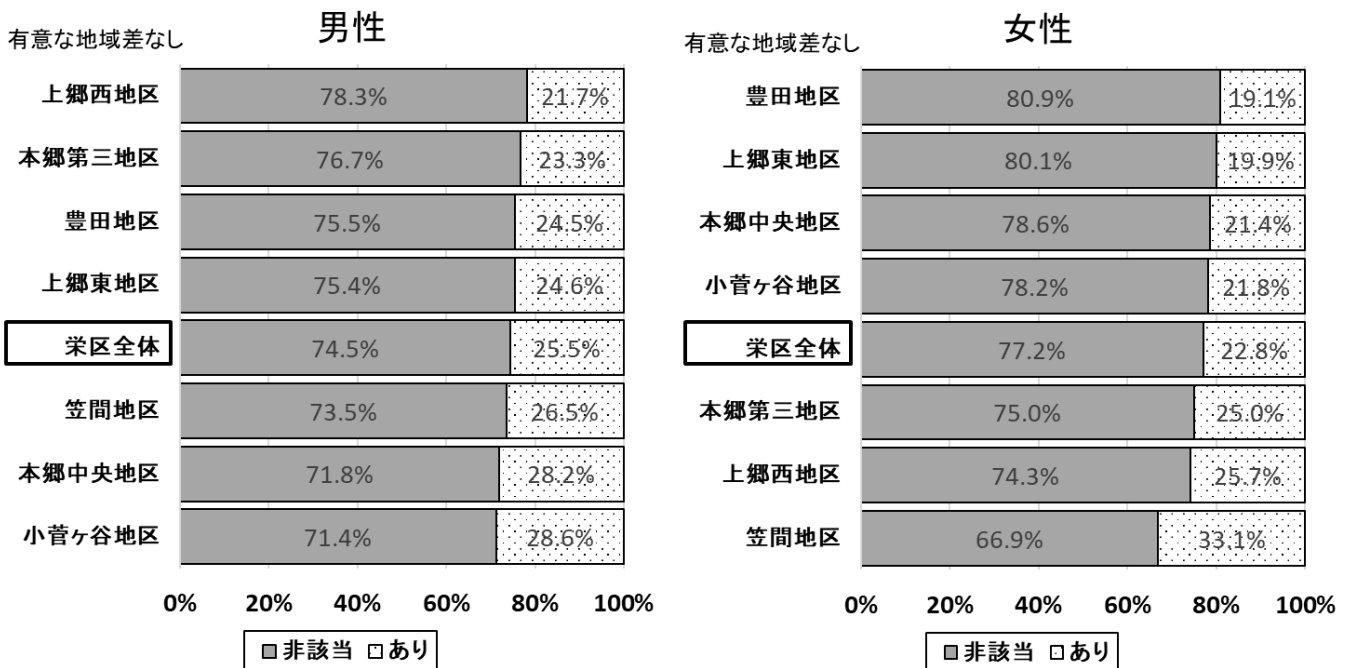
**65-84歳** CL15 「1日中家の外には出ず、家の中で過ごすことが多いですか。」  
 (高齢者全体) →「非該当(良好)」の割合が高い順



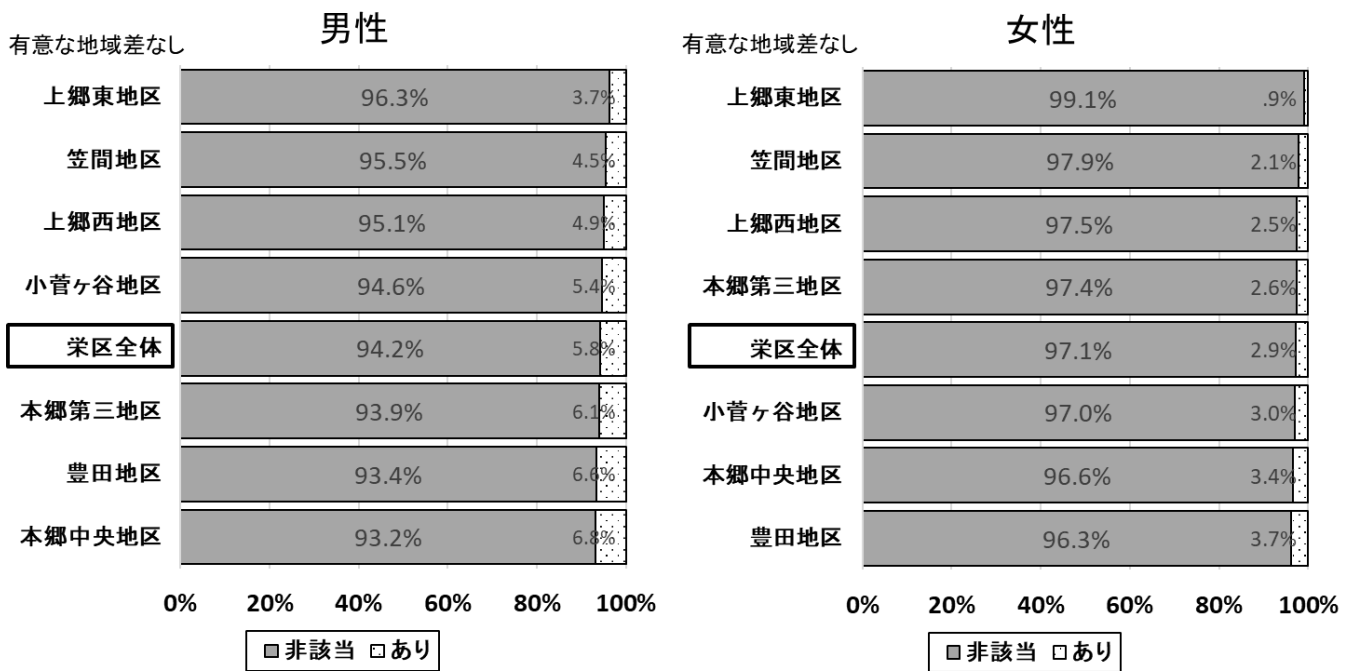
**65-74歳** CL15 「1日中家の外には出ず、家の中で過ごすことが多いですか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



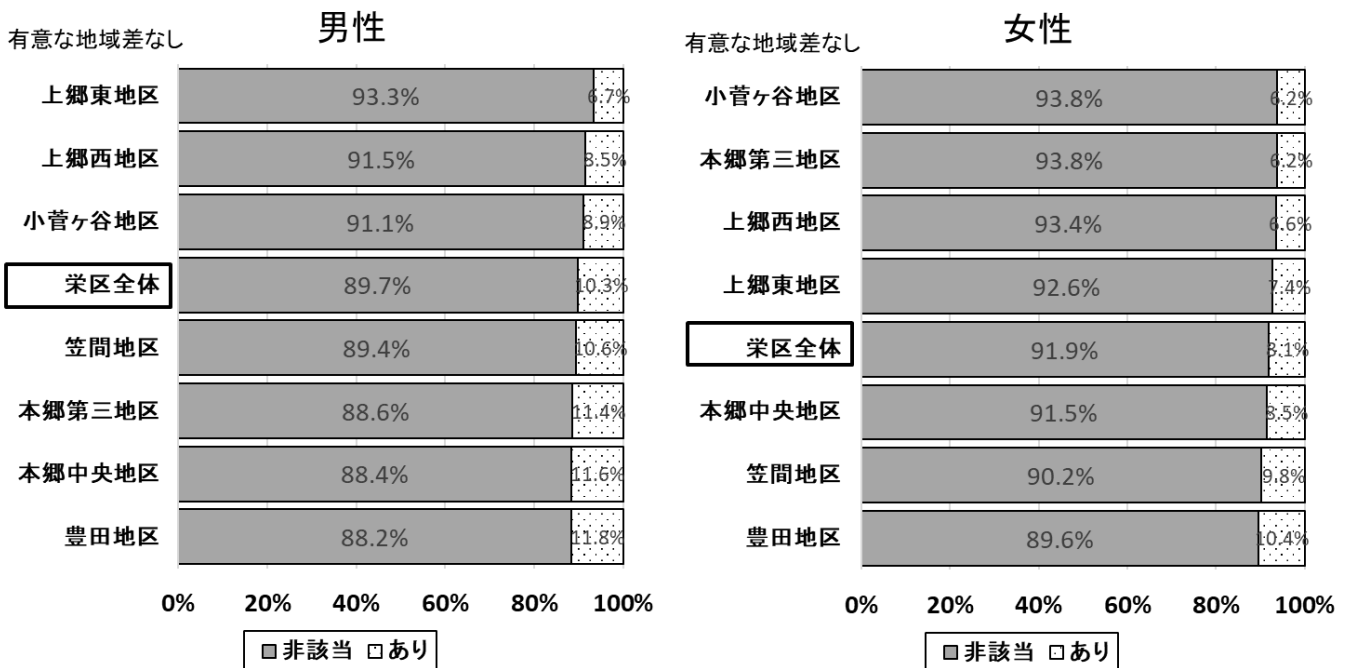
**75-84歳** CL15 「1日中家の外には出ず、家の中で過ごすことが多いですか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



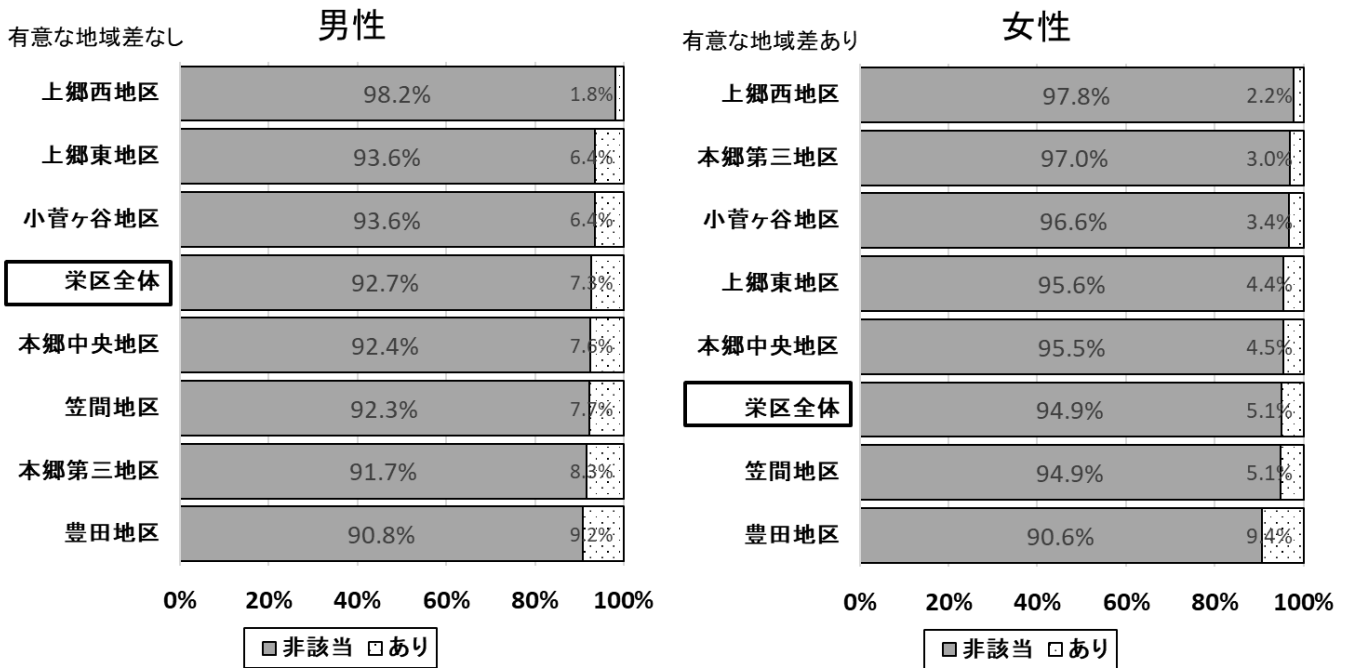
CL15 「ふだん、仕事・買い物・散歩・通院・社会活動等で家の外に出る  
**55-64歳** 頻度はどれくらいですか」 →「非該当(良好)」の割合が高い順



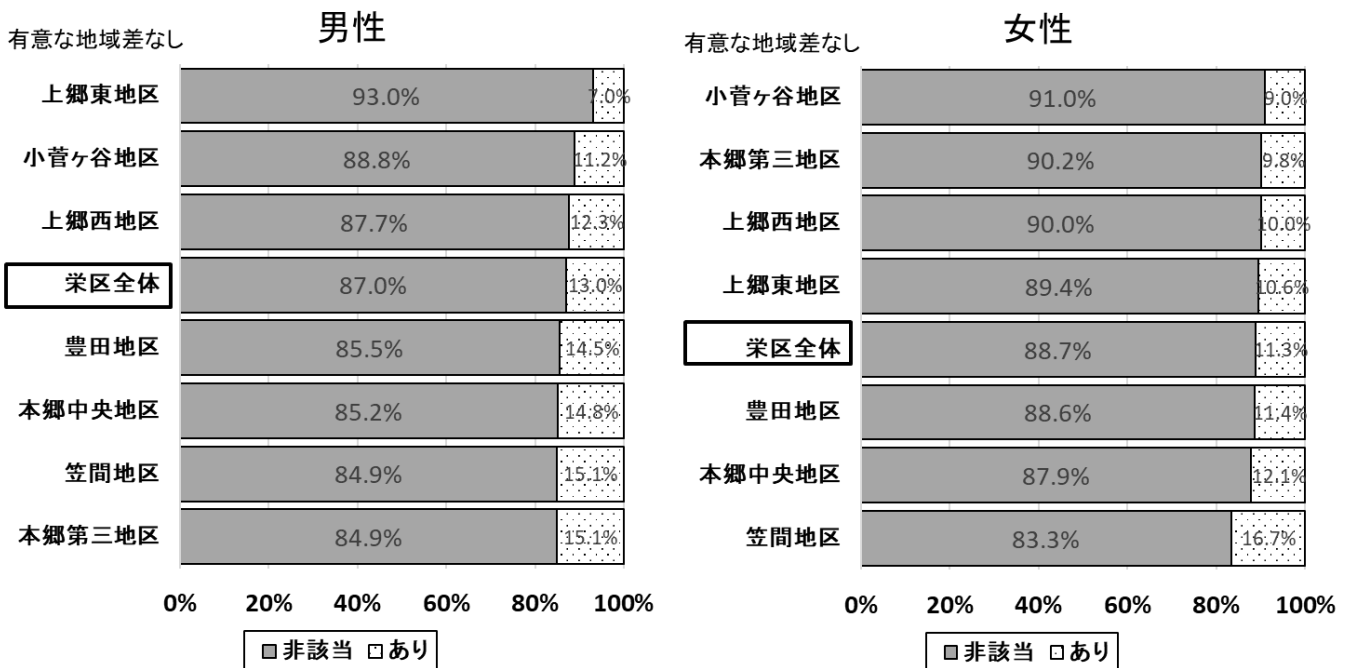
CL15 「ふだん、仕事・買い物・散歩・通院・社会活動等で家の外に出る  
**65-84歳** 頻度はどれくらいですか」 →「非該当(良好)」の割合が高い順  
**(高齢者全体)**



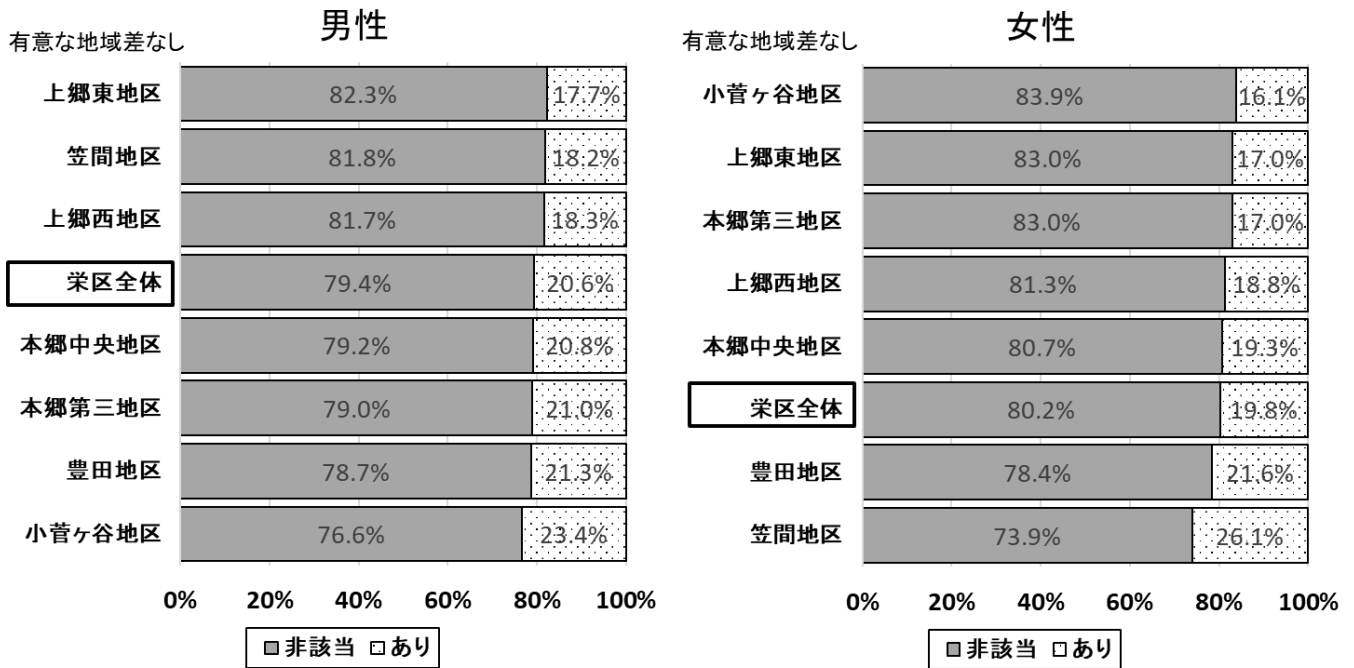
CL15 「ふだん、仕事・買い物・散歩・通院・社会活動等で家の外に出る  
**65-74歳** 頻度はどれくらいですか」 →「非該当(良好)」の割合が高い順



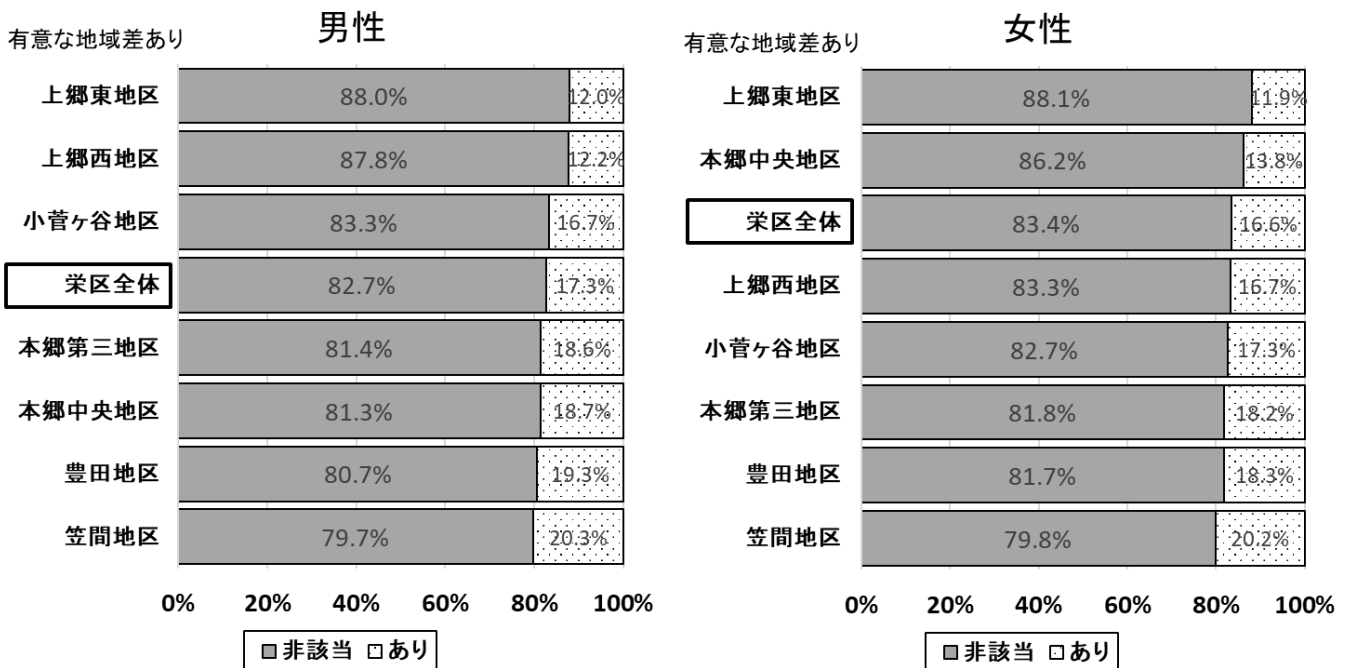
CL15 「ふだん、仕事・買い物・散歩・通院・社会活動等で家の外に出る  
**75-84歳** 頻度はどれくらいですか」 →「非該当(良好)」の割合が高い順



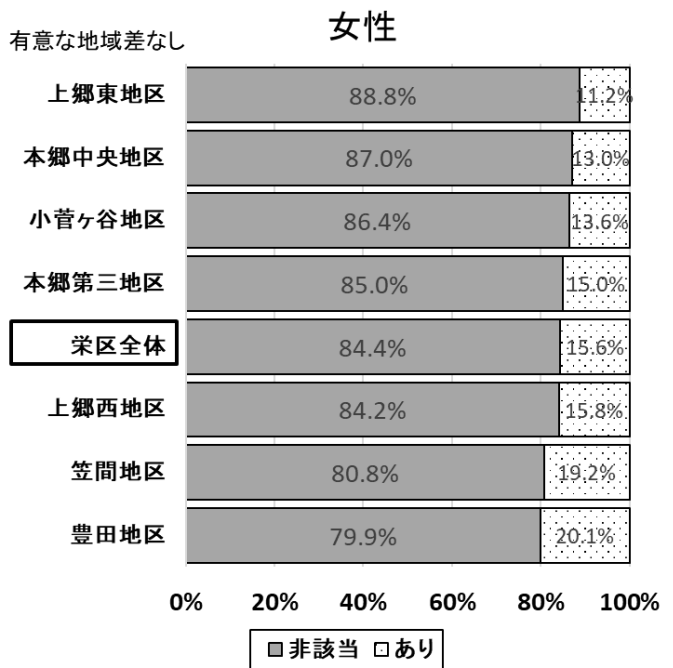
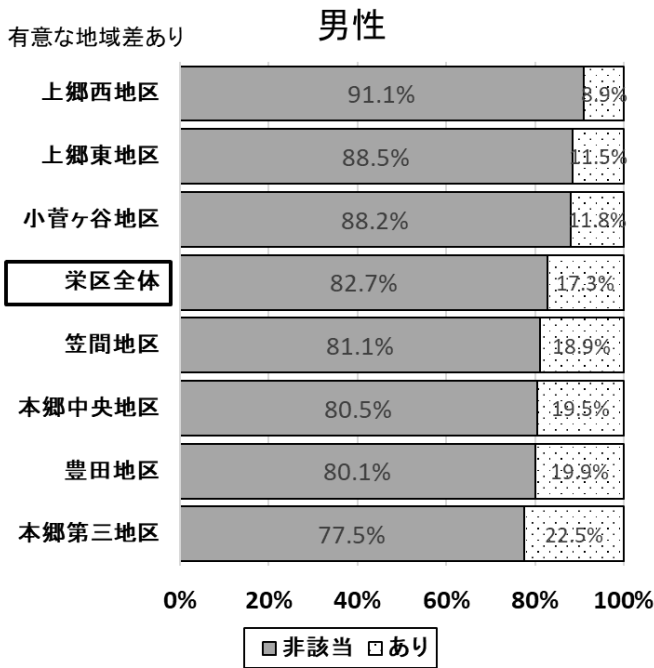
CL15 「家の中あるいは家の外で、趣味・楽しみ・好きでやっていることがありますか」 →「非該当(良好)」の割合が高い順  
**55-64歳**



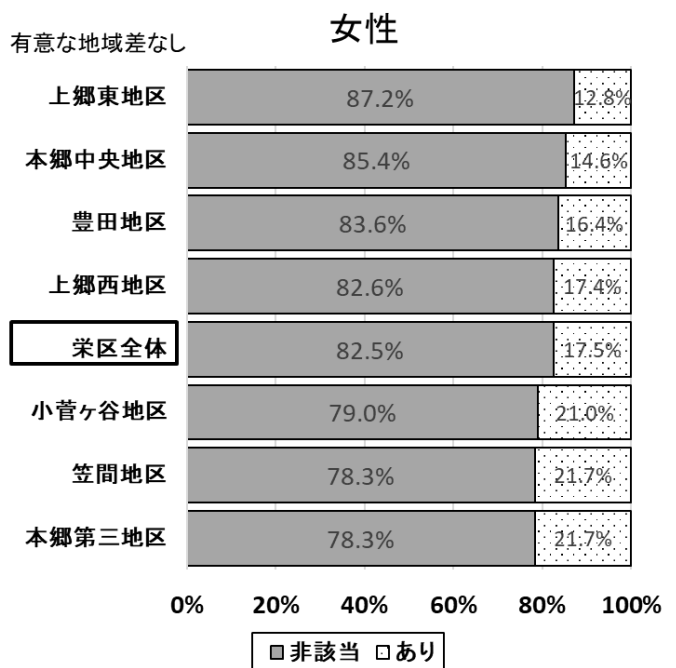
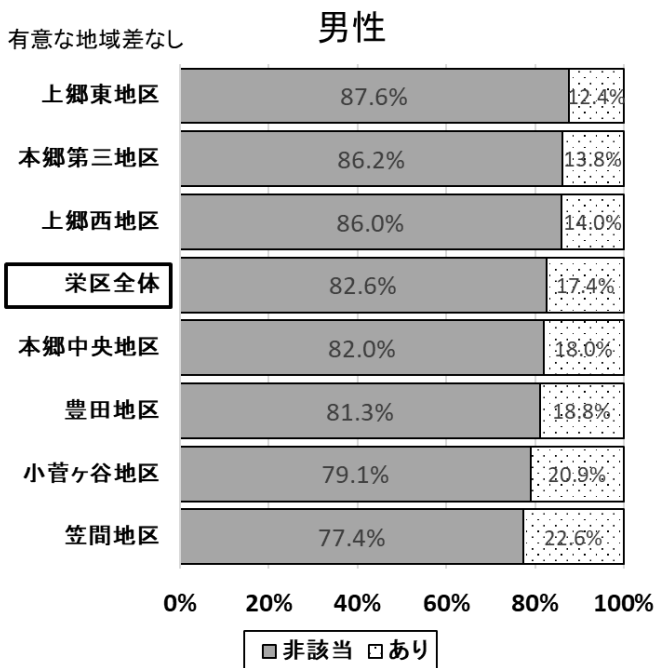
CL15 「家の中あるいは家の外で、趣味・楽しみ・好きでやっていることがありますか」 →「非該当(良好)」の割合が高い順  
**65-84歳 (高齢者全体)**



CL15 「家の中あるいは家の外で、趣味・楽しみ・好きでやっていることが  
**65-74歳** ありますか」 →「非該当(良好)」の割合が高い順



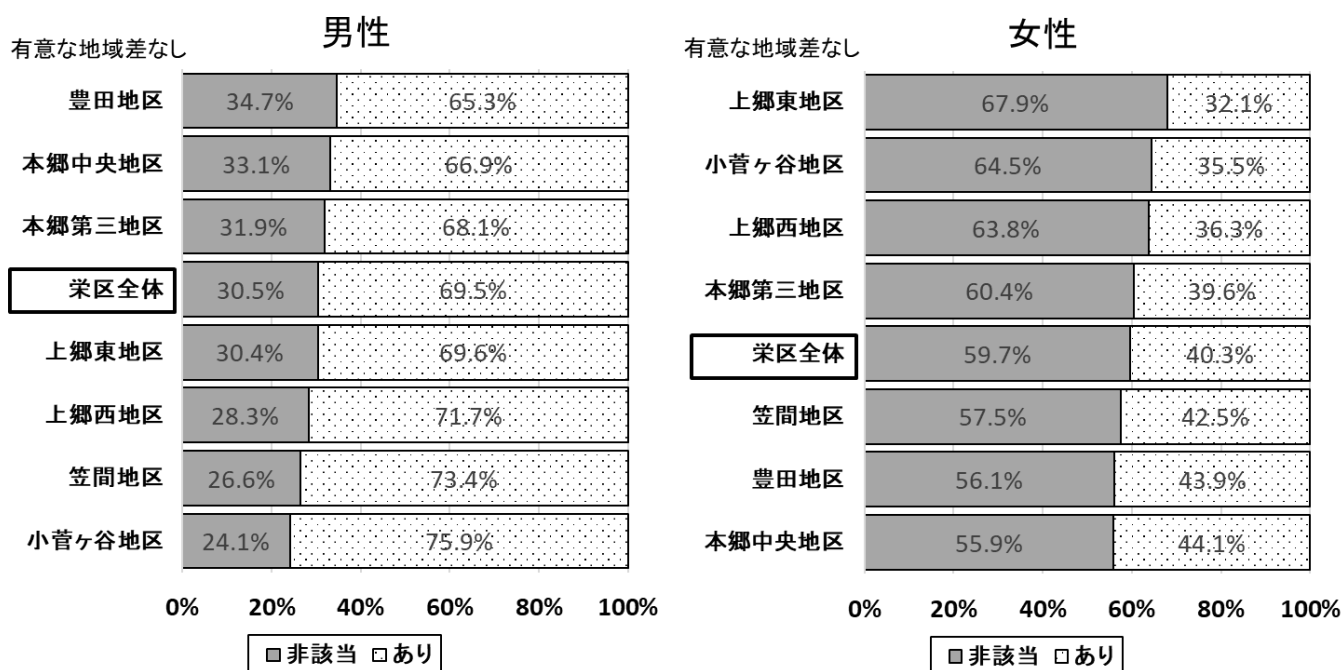
CL15 「家の中あるいは家の外で、趣味・楽しみ・好きでやっていることが  
**75-84歳** ありますか」 →「非該当(良好)」の割合が高い順





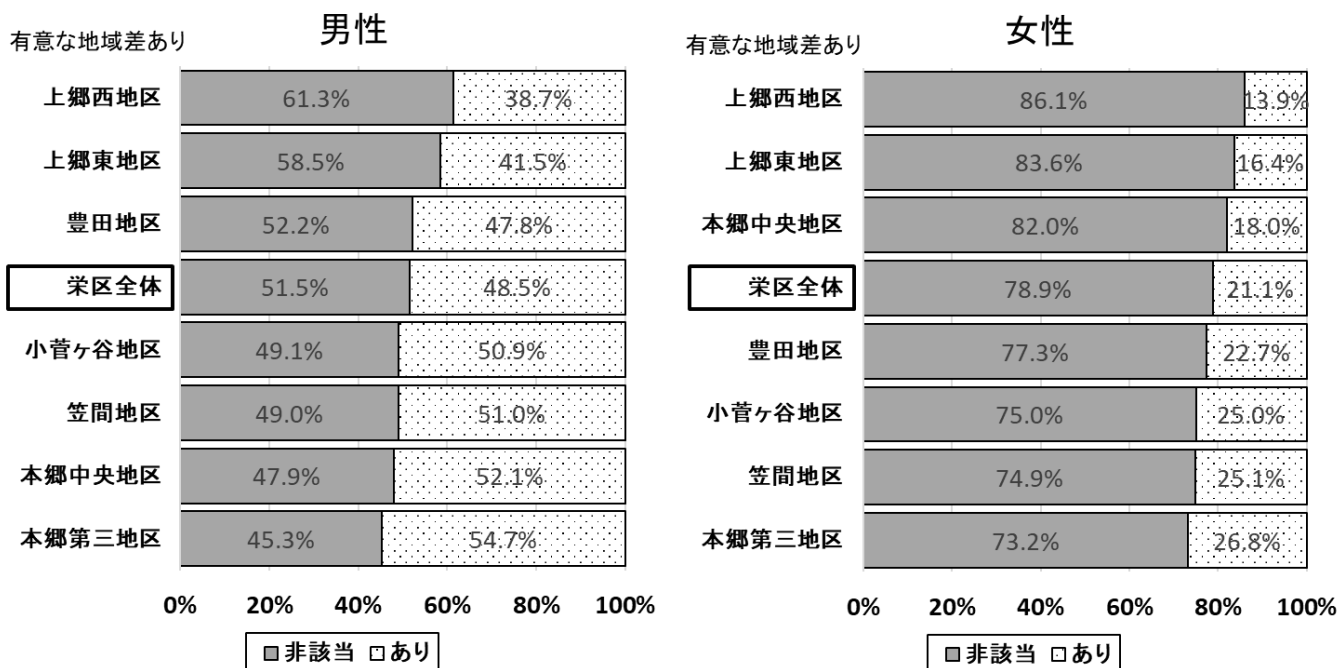
## 55-64歳

CL15 「親しくお話ができる近所の人はいますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順



## 65-84歳 (高齢者全体)

CL15 「親しくお話ができる近所の人はいますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

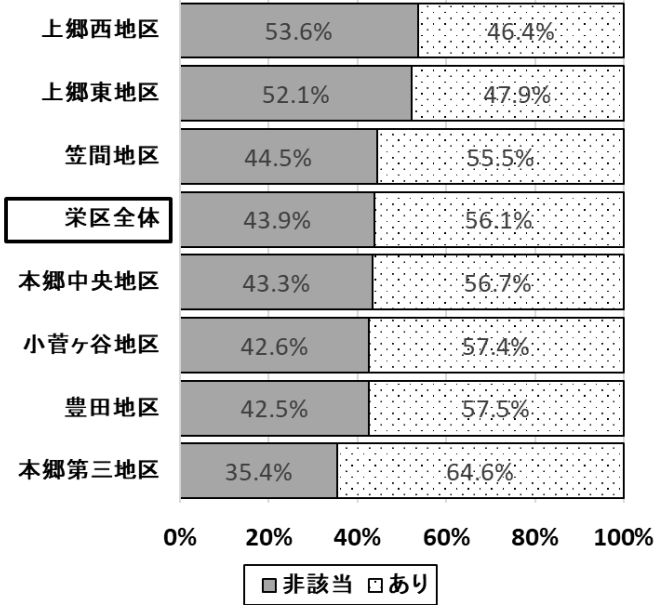


**65-74歳**

CL15 「親しくお話ができる近所の人はいますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

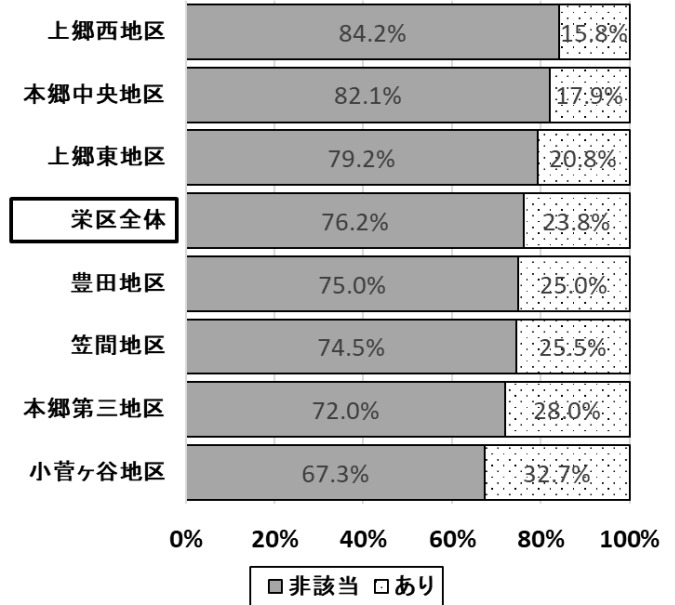
有意な地域差あり

男性



有意な地域差あり

女性

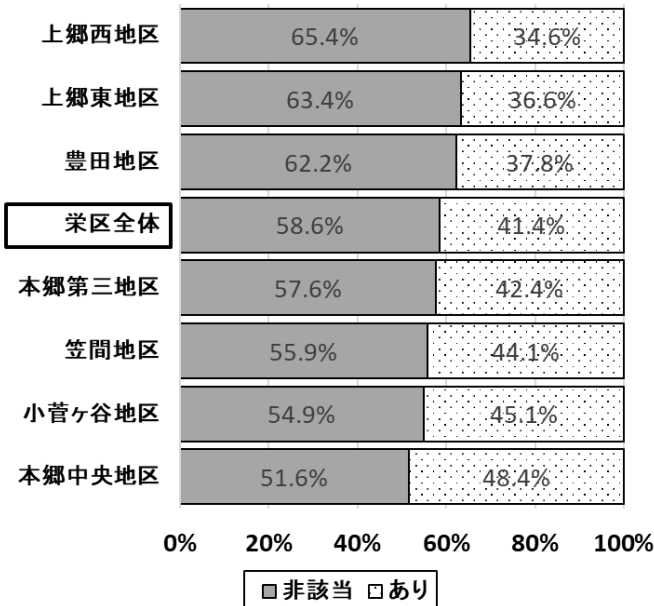


**75-84歳**

CL15 「親しくお話ができる近所の人はいますか。」  
 →「非該当(良好)」の割合が高い順

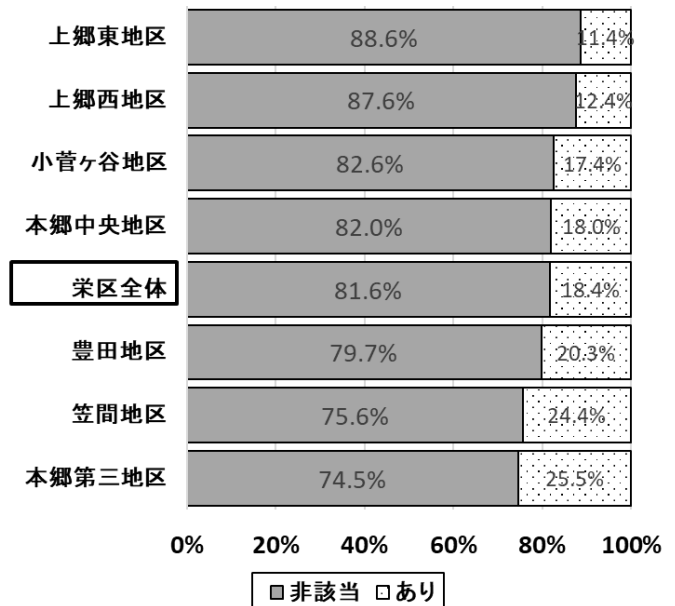
有意な地域差あり

男性

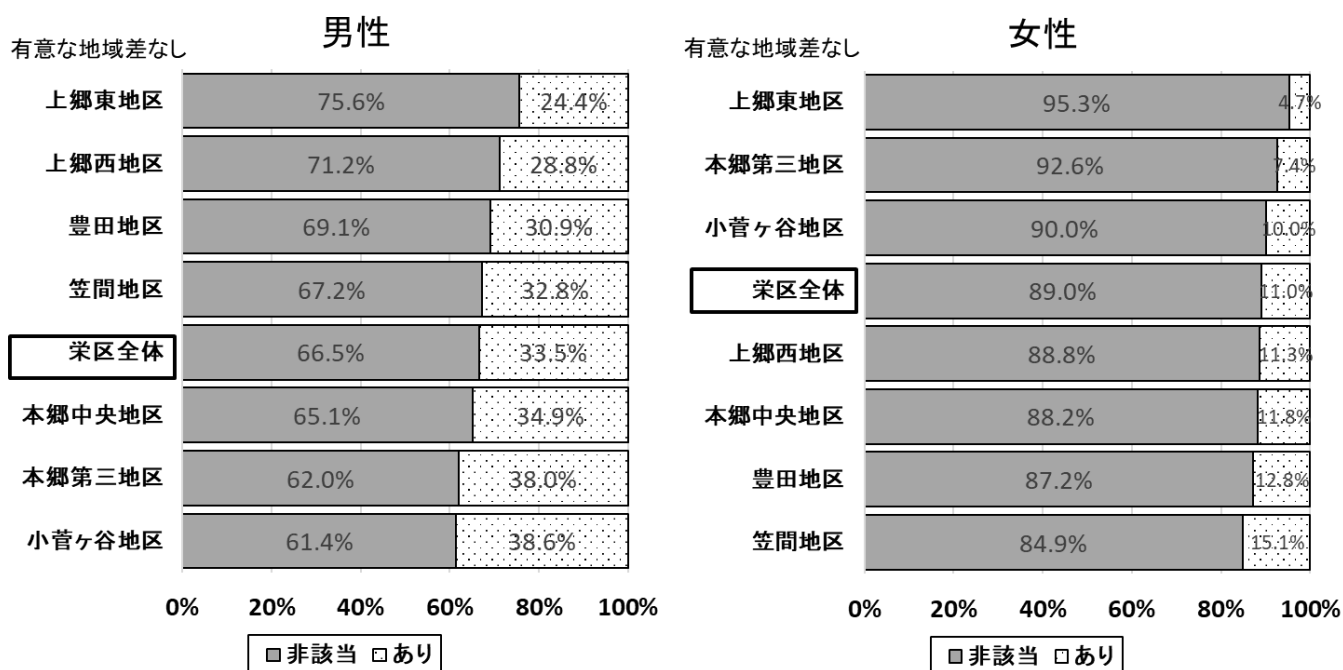


有意な地域差あり

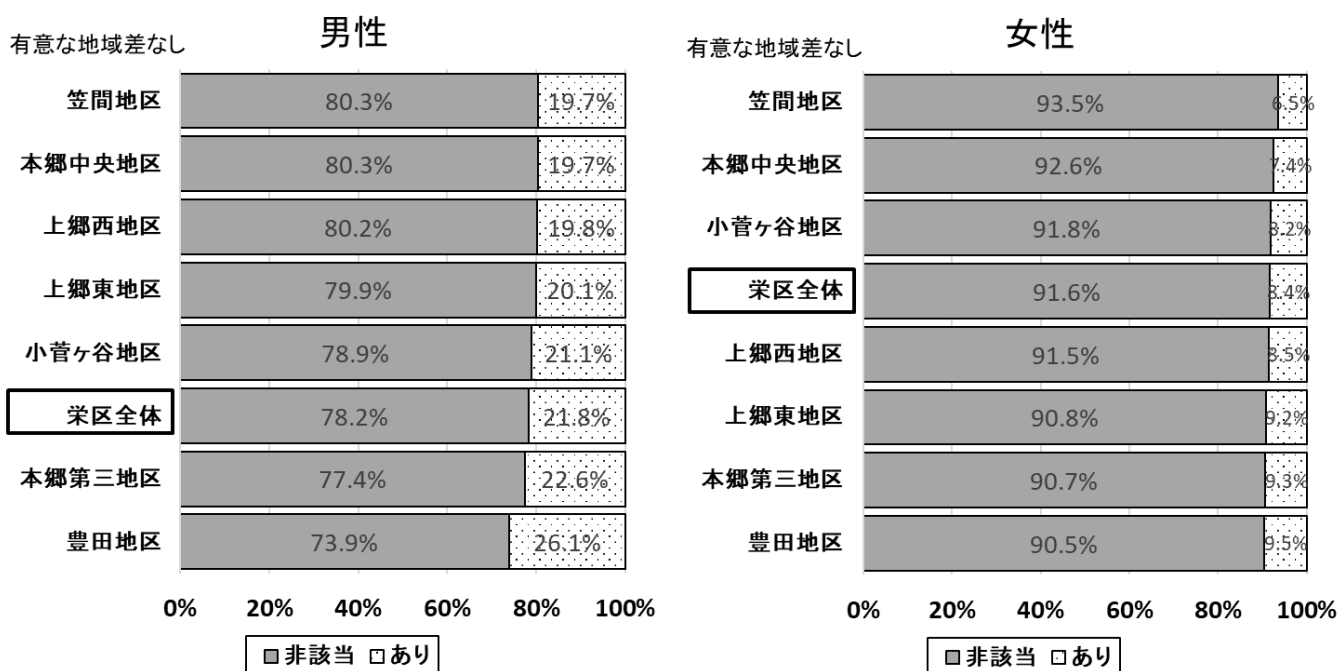
女性



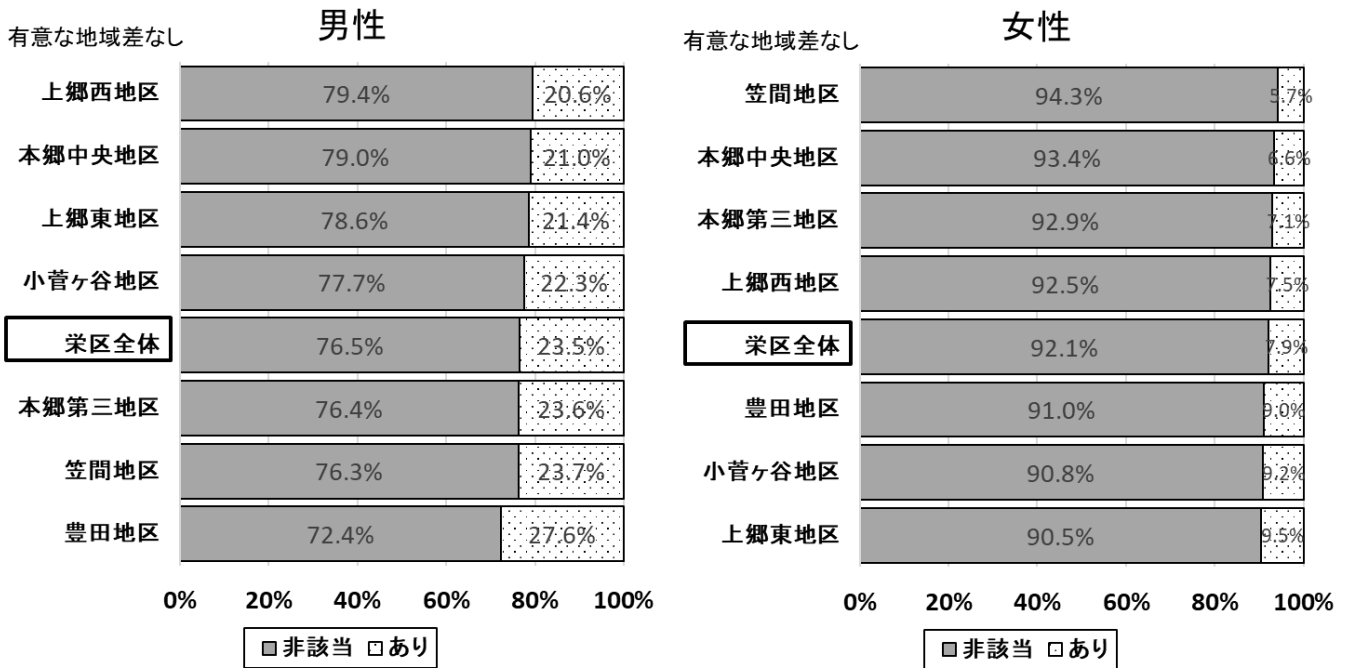
**55-64歳** CL15 「近所の人以外で、親しく行き来する友達、別居家族または  
親戚はいますか。」 ⇒「非該当(良好)」の割合が高い順



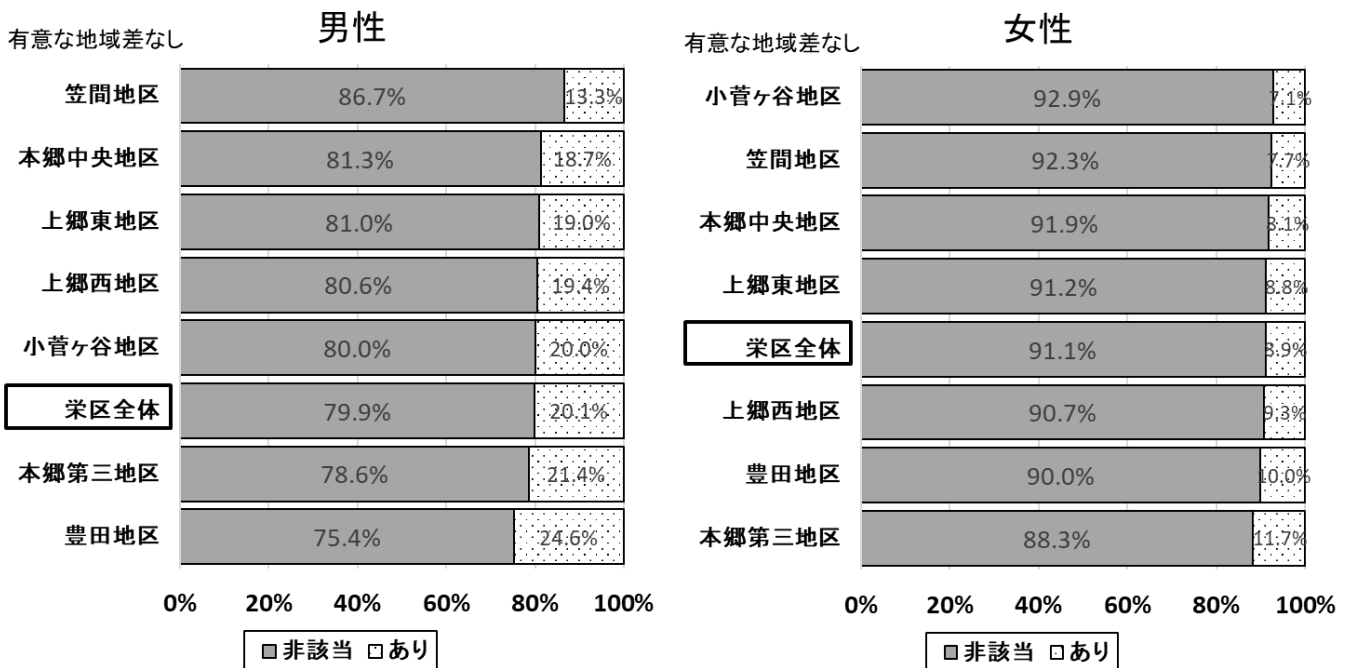
**65-84歳** CL15 「近所の人以外で、親しく行き来する友達、別居家族または  
(高齢者全体) 親戚はいますか。」 ⇒「非該当(良好)」の割合が高い順



**65-74歳** CL15 「近所の人以外で、親しく行き来する友達、別居家族または親戚はいますか。」 ⇒「非該当(良好)」の割合が高い順



**75-84歳** CL15 「近所の人以外で、親しく行き来する友達、別居家族または親戚はいますか。」 ⇒「非該当(良好)」の割合が高い順



## 2. 調査票のサンプル

# 栄区民の健康長寿に向けた実態調査

- ・各質問について、あてはまる番号に○をつけるか、数字を記入してください。
- ・12 ページあります。質問が多く大変恐縮ですが、休憩を入れながらご記入ください。
- ・回答に迷うところや意味のわかりにくい質問は、とばさずに直感で最も近いものをお答えください。

問 1. このアンケートは、どなたがご記入されましたか。(○は1つ)

1. あて名の方ご本人が記入	} →	1・2 の人は問 2 から順に回答してください。
2. あて名の方ご本人の回答を家族が代行して記入		
3. あて名の方ご本人は入院・入所中である		
4. 心身の状況が悪く、あて名の方ご本人は、調査に回答できない		

↳ 3・4 の人は、このまま返信用封筒に入れ、ご返送下さい。

## ●健康状態について●

問 2. あなたは、ふだんご自分で健康だと思いますか。(○は1つ)

1. とても健康だ	2. まあ健康な方だ	3. あまり健康でない	4. 健康ではない
-----------	------------	-------------	-----------

問 3. 以下の病気について、病院や健診で指摘されたことはありますか。(○は1つずつ)

※「治療」とは、服薬を含みます。 ※あてはまる回答の番号に○を 1つずつつけてください 例：「指摘されたことはない」場合には、1に○	指摘された ことはない	現在治療中	以前治療 していた	指摘されたが 治療していない
1) 高血圧	1	2	3	4
2) 脂質異常症(高コレステロール血症・高中性脂肪など)	1	2	3	4
3) 心臓病(狭心症・心筋梗塞・不整脈・心不全など)	1	2	3	4
4) 脳卒中(脳こうそく・脳出血・くも膜下出血など)	1	2	3	4
5) 糖尿病	1	2	3	4
6) 骨・関節の病気(骨そしょう症・骨折・関節リウマチ・ 椎間板ヘルニア・変形性関節症・変形性脊椎症など)	1	2	3	4
7) 肺・呼吸器の病気(慢性閉塞性肺疾患・肺気腫・ ぜん息・慢性気管支炎・肺結核など)	1	2	3	4
8) がん	1	2	3	4

問 4. 以下の質問ごとに、「ある」または「ない」でお答え下さい。(○は1つずつ)

1) かかりつけ医はありますか	1. ある	2. ない
2) かかりつけの歯科医はありますか	1. ある	2. ない
3) かかりつけの薬局はありますか	1. ある	2. ない

問 5. 定期的に健康診断（血液検査や血圧測定など）を受けていますか。（○は1つ）

1. 受けている    2. 以前は受けていたが、受けていない    3. 受けていない

問 6. あなたが定期的に受けているがん検診のうち、当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 肺がん    2. 胃がん    3. 大腸がん    4. 子宮がん  
5. 乳がん    6. 前立腺がん    7. 受けていない（ない場合は7のみに○）

問 7. 現在、肩・腰・ひざが痛むことはありますか。（○は1つずつ）

※あてはまる回答の番号に○をつけてください	3ヵ月以上続く 痛みがある	痛みがあるが 3ヵ月未満	痛みはない
1) 肩	1	2	3
2) 腰	1	2	3
3) ひざ	1	2	3

問 8. 以下の質問ごとに、「はい」または「いいえ」でお答え下さい。（○は1つずつ）

1) この1年間（昨年10月～現在まで）に入院したことがありますか	1. はい	2. いいえ
2) この1年間（昨年10月～現在まで）に転んだことがありますか	1. はい	2. いいえ
3) 家の中でよくつまずいたり、滑ったりしますか	1. はい	2. いいえ
4) 転ぶことが怖くて外出を控えることがありますか	1. はい	2. いいえ
5) 目はふつうに（不自由なく）見えますか ※眼鏡を使った状態でもかまいません	1. はい	2. いいえ

問 9. あなたは現在、お酒（アルコール）を飲みますか。（○は1つ）

1. 飲む    2. 以前飲んでいたがやめた    3. もともと飲まない

問 10. あなたは現在、タバコを吸いますか。（○は1つ）

1. 吸う    2. 以前吸っていたがやめた    3. もともと吸わない

問 11. 過去1ヵ月間の実際の睡眠時間はだいたい何時間くらいでしたか（昼寝は含みません）。

※これは、あなたが寝床の中にいた時間とは異なる場合があるかもしれません。

（数字を記入）

1日に合計で約   時間   分

問 12. 過去1ヵ月間において、寝床についてから眠るまでに、

平均するとどれくらいの時間を要しましたか。（数字を記入）

約  時間   分





**問 17-4.** 通常の平日には、1日に合計でどのくらい座ったり寝転んだりして過ごしますか。  
 ※座って仕事をしたり、おしゃべりしたり、読書をしたり、寝転んでテレビを見たりなど、  
 座ったり寝転んで何かをしている時間すべてを含みます。睡眠時間は含めないでください。

1日に合計で約   時間   分

**問 18.** あなたは普段（概ね週に1回以上）、どのような運動をしていますか。  
 あてはまる番号すべてに○をつけてください。（運動をしていない場合は、1のみに○）

- |               |              |                                |
|---------------|--------------|--------------------------------|
| 1. 運動をしていない   | 2. 散歩・ウォーキング | 3. ジョギング・ランニング                 |
| 4. 筋力トレーニング   | 5. 体操・ストレッチ  | 6. 水泳・水中運動                     |
| 7. 自転車・エアロバイク | 8. ヨガ・太極拳    | 9. その他（                      ） |

**問 19.** あなたは普段（概ね週に1回以上）、誰と運動していますか。  
 あてはまる番号すべてに○をつけてください。（運動をしていない場合は、1のみに○）

- |             |               |                                |
|-------------|---------------|--------------------------------|
| 1. 運動をしていない | 2. 自分1人       | 3. 配偶者（夫または妻）                  |
| 4. 息子・娘     | 5. 孫・ひ孫       | 6. 同性の友人                       |
| 7. 異性の友人    | 8. サークルや講座の仲間 | 9. その他（                      ） |

**問 20.** 以下の質問ごとに、あてはまる回答の番号に○をつけてください。（○は1つつ）

※あてはまる回答の番号に○を1つつつけてください	十分に できる	少し 難しい	まったく できない
1) 手すりや壁を使わずに、続けて階段を10段くらい昇ることができますか	1	2	3
2) 椅子に座った状態から、何もつかまらずに立ち上がることができますか	1	2	3
3) 1kmくらい（15分くらい）休まずに続けて歩くことができますか	1	2	3

**問 21.** 以下の質問ごとに、「はい」または「いいえ」でお答え下さい。（○は1つつ）

1) 階段をあがるときに息切れしない	1. はい	2. いいえ
2) 飛び上がる（ジャンプする）ことができる	1. はい	2. いいえ
3) 走ることができる	1. はい	2. いいえ
4) 歩いている他人を早足で追いこすことができる	1. はい	2. いいえ
5) 水がたくさん入ったバケツを持ち運びできる	1. はい	2. いいえ
6) 10kg くらいの物を持ち上げることができる	1. はい	2. いいえ
7) 倒れた自転車をおこすことができる	1. はい	2. いいえ
8) ジャムなどの広口びんのふたを開けることができる	1. はい	2. いいえ
9) 立った位置から膝を曲げずに手が床に届く	1. はい	2. いいえ
10) くつ下、ズボン、スカートなどを立ったまま、支えなしにはける	1. はい	2. いいえ
11) ものにつかまらないで、つま先立ちできる	1. はい	2. いいえ

問 22. よこはまウォーキングポイントに参加していますか。(○は1つ)

1. 知っていて 参加している	2. 知っているが、 参加していない	3. 知らないので 参加していない
--------------------	-----------------------	----------------------

●食習慣・栄養について●

問 23. 1日の食事の回数は何回ですか。(○は1つ)

1. 朝・昼・晩の3食	2. 朝と晩の2食	3. 朝と昼の2食
4. 昼と晩の2食	5. 1食	6. その他( )

問 24. あなたは、次の食べ物をどのくらいの頻度で食べていますか。それぞれ、最近1週間  
ぐらゐの食事について、あてはまる番号に○をつけて下さい。(○は1つずつ)

1) 主食 (ごはん・パン、麺類)	1. ほぼ毎食	2. 1日に2回	3. 1日に1回	4. ほとんど 食べない
2) 魚介類 (生鮮・加工品、すべての魚や貝類)	1. ほぼ毎日	2. 2日に1回	3. 週に1~2回	4. ほとんど 食べない
3) 肉類 (生鮮・加工品、すべての肉類)	1. ほぼ毎日	2. 2日に1回	3. 週に1~2回	4. ほとんど 食べない
4) 卵(鶏卵・うずらなどの卵で、 魚の卵は除く)	1. ほぼ毎日	2. 2日に1回	3. 週に1~2回	4. ほとんど 食べない
5) 牛乳(コーヒー牛乳や フルーツ牛乳は除く)	1. ほぼ毎日	2. 2日に1回	3. 週に1~2回	4. ほとんど 食べない
6) 乳製品(ヨーグルト・チーズなど) (ただし、バターは含まない)	1. ほぼ毎日	2. 2日に1回	3. 週に1~2回	4. ほとんど 食べない
7) 大豆製品(豆腐・納豆など 大豆を使った食品)	1. ほぼ毎日	2. 2日に1回	3. 週に1~2回	4. ほとんど 食べない
8) 緑黄色野菜(にんじん・ほう れん草・かぼちゃ・トマトなど色 の濃い野菜)	1. ほぼ毎日	2. 2日に1回	3. 週に1~2回	4. ほとんど 食べない
9) その他の野菜(大根・たまね ぎ・白菜など色の薄い野菜)	1. ほぼ毎日	2. 2日に1回	3. 週に1~2回	4. ほとんど 食べない
10) 海藻(生・乾物)	1. ほぼ毎日	2. 2日に1回	3. 週に1~2回	4. ほとんど 食べない
11) いも類	1. ほぼ毎日	2. 2日に1回	3. 週に1~2回	4. ほとんど 食べない
12) 果物(生鮮・缶づめ) (トマトは含まない)	1. ほぼ毎日	2. 2日に1回	3. 週に1~2回	4. ほとんど 食べない
13) 油脂類(油炒め・バター、 マーガリンなど、油を使う料理)	1. ほぼ毎日	2. 2日に1回	3. 週に1~2回	4. ほとんど 食べない
14) きのこと類 (生・乾物)	1. ほぼ毎日	2. 2日に1回	3. 週に1~2回	4. ほとんど 食べない

問 25. 普段の食事はどのようなものを食べる人が多いですか。(○は1つ)

※あてはまる回答の番号 に○をつけてください	自分で 作ったもの	家族が 作ったもの	買った弁当や惣菜 (外食や惣菜も含む)	食べないことが 多い
1) 朝食	1	2	3	4
2) 昼食	1	2	3	4
3) 夕食	1	2	3	4

**問 26.** 以下の質問ごとに、「はい」または「いいえ」でお答え下さい。(○は1つつ)

1) 最近食欲はありますか	1. はい	2. いいえ
2) 現在、たいていのものは噛んで食べられますか ※入れ歯をご使用の方は、入れ歯を使った場合を含めてかまいません	1. はい	2. いいえ
3) この6ヵ月間(今年4月～現在まで)に、3kg以上の 体重減少がありましたか	1. はい	2. いいえ
4) この6ヵ月間(今年4月～現在まで)に、以前に比べて からだの筋肉や脂肪がおちてきたと思いますか	1. はい	2. いいえ
5) お茶や汁物でむせることがある	1. はい	2. いいえ
6) 義歯を使用している	1. はい	2. いいえ
7) 口の乾きが気になる	1. はい	2. いいえ

**問 27.** あなたは普段、おもに誰と食事をとりますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(例：1人で食べることもあれば、友人と食べることもある場合は、1と8に○)

1. 自分1人で	2. 配偶者(夫または妻)	3. 息子・娘
4. 子の配偶者(婿・嫁)	5. あなたの父母	6. あなたの配偶者の父母
7. 孫、ひ孫	8. 友人	9. その他( )

**問 28.** 毎食1人で食事をとる日は、1週間に何日くらいありますか。(○は1つ)

1. 1週間に( )日(数字を記入)	2. まったくない
--------------------	-----------

**問 29.** あなたはどのくらいの頻度で料理をしますか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日	2. 週に4～5日	3. 週に2～3回
4. 月に数日(休日など)	5. ほとんどしない	6. したことがない

●外出・社会参加について●

**問 30.** ふだん、仕事・買い物・散歩・通院・社会活動等で家の外に出る頻度はどれくらいですか(庭先のみやゴミ出し程度は含みません)(○は1つ)

1. 毎日2回以上	2. 毎日1回くらい	3. 2～3日に1回
4. 1週間に1回	5. ほとんど外出しない	

**問 31.** あなたがふだん使う外出方法(概ね週に1回以上)すべてに○をつけてください。

1. 徒歩	2. 自転車	3. バイク	4. 電車
5. 自動車(自分で運転する)	6. 自動車(人に乗せてもらう)	7. 路線バス	
8. 病院や施設のバス	9. 車いす	10. 電動車いす	
11. タクシー	12. 歩行器・シルバーカー	13. その他( )	

問 32. あなたのおつきあいの状況としてあてはまる番号に○をつけてください。

(○は1つずつ)

※あてはまる回答の番号に○を1つずつつけてください ※該当する関係の方がいない場合（別居の家族・親戚がいないなど）は、「月に1回より少ない／全くない」とします。	週2回以上	週1回程度	月2～3回程度	月1回程度	月に1回より少ない／全くない
1) 友人や近所の方と会ったり、一緒に出かけたりすることはどのくらいありますか	1	2	3	4	5
2) 友人や近所の方と、電話で話すことはどのくらいありますか (電子メールやファックスを含む)	1	2	3	4	5
3) 別居の家族や親戚と会ったり、一緒に出かけたりすることはどのくらいありますか	1	2	3	4	5
4) 別居の家族や親戚と、電話で話すことはどのくらいありますか (電子メールやファックスを含む)	1	2	3	4	5

問 33. あなたは、ご近所の方とどの程度おつきあいをされていますか。(○は1つ)

1. お互いに訪問しあう人がいる	2. 立ち話をする程度の方がいる
3. あいさつをする程度の方がいる	4. つきあいはない

問 34. ご近所の方に対するあなたのお考えについてお尋ねします。(○は1つずつ)

※あてはまる回答の番号に○を1つずつつけてください	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
1) 近隣の方は信頼できる	1	2	3	4
2) 多くの場合、近隣の方は他人の役に立とうとする	1	2	3	4
3) 近隣の人や地域のために何か貢献したい	1	2	3	4

問 35. 以下の質問ごとに、あなたがどのくらいの頻度で感じているかお答え下さい。

(○は1つずつ)

※あてはまる回答の番号に○を1つずつつけてください	よくある	ときどきある	ほとんどない
1) 自分には人との付き合いがないと感じる	1	2	3
2) 自分は取り残されていると感じる	1	2	3
3) 自分は他の人たちから孤立していると感じる	1	2	3

問 36. 以下の質問ごとに、「はい」または「いいえ」でお答え下さい。(○は1つつ)

1) 1 日中家の外には出ず、家の中で過ごすことが多いですか	1. はい	2. いいえ
2) 家の中あるいは家の外で、趣味・楽しみ・好きでやっていることがありますか	1. はい	2. いいえ
3) 親しくお話ができる近所の人はいいますか	1. はい	2. いいえ
4) 近所の人以外で、親しく行き来するような友達、別居家族または親戚はいいますか	1. はい	2. いいえ

問37. 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。(○は1つつ)

※あてはまる回答の番号に○を1つつつけてください	週に1回以上	月に1～3回	年に数回	参加していない
1) ボランティア・市民活動の団体・NPO	1	2	3	4
2) 運動・体操関係のグループ	1	2	3	4
3) 趣味・学習・教養関係のグループ	1	2	3	4
4) シニアクラブ	1	2	3	4
5) 町内会・自治会の活動	1	2	3	4
6) 地域で行われているサロン	1	2	3	4
7) その他の団体や会等 具体的に ( )	1	2	3	4

問 38. あなたの現在の働き方は、どれに当てはまりますか。(○は1つ)

1. フルタイムで働いている	2. 定期的に働いているが、フルタイムではない
3. 不定期で働いている	4. 働いていない →問41へ

問 39. 問 38 で「働いている」と回答した方にお尋ねします。

あなたの主な通勤手段はどれですか。利用するものすべてに○をつけてください。

1. 徒歩	2. 自転車	3. 自動車
4. バス	5. 電車	6. その他 ( )

問 40. 問 38 で「働いている」と回答した方におたずねします。

あなたの自宅から職場までの通勤時間はどれくらいですか。(数字を記入)

自宅から職場まで平均  時間   分くらい

問 41. 自宅から歩いて 15 分以内の範囲にどのような施設がありますか。

あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. スーパー・コンビニ	2. 郵便局・銀行	3. 病院などの医療機関
4. 公園	5. 運動施設	6. 地域施設 (地区センター、地域ケアプラザ等)
7. 駅	8. バス停	

問 42. ご自身の住んでいる地域を「住みやすい地域」だと感じますか。(○は1つ)

1. とても住みやすい 2. まあ住みやすい 3. やや住みにくい 4. 住みにくい

問 43. 以下の質問ごとに、「はい」または「いいえ」でお答え下さい。(○は1つずつ)

\*「できますか」の質問については、「やろうと思えばできる」という場合は「はい」に○をつけてください。

1) バスや電車を使って一人で外出 <u>できますか</u>	1. はい	2. いいえ
2) 日用品の買い物が <u>できますか</u>	1. はい	2. いいえ
3) 自分で食事の用意が <u>できますか</u>	1. はい	2. いいえ
4) 請求書の支払いが <u>できますか</u>	1. はい	2. いいえ
5) 銀行預金、郵便貯金の出し入れが自分で <u>できますか</u>	1. はい	2. いいえ
6) 年金などの書類を書くことが <u>できますか</u>	1. はい	2. いいえ
7) 新聞を読んでいますか	1. はい	2. いいえ
8) 本や雑誌を読んでいますか	1. はい	2. いいえ
9) 健康についての記事や番組に関心がありますか	1. はい	2. いいえ
10) 友達の家を訪ねることがありますか	1. はい	2. いいえ
11) 家族や友達の相談にのることはありますか	1. はい	2. いいえ
12) 病人を見舞うことは <u>できますか</u>	1. はい	2. いいえ
13) 若い人に自分から話しかけることはありますか	1. はい	2. いいえ

### ●こころの健康について●

問 44. あなたは現在、ご自分のことをどの程度幸せだと思えますか。(○は1つ)

1. 幸せである 2. どちらかといえば幸せである  
3. どちらかといえば不幸である 4. 不幸である

問 45. 以下の質問ごとに、「はい」または「いいえ」でお答え下さい。(○は1つずつ)

1) 今の生活に満足していますか	1. はい	2. いいえ
2) 退屈に思うことがよくありますか	1. はい	2. いいえ
3) 外に出かけるよりも家にいることのほうが好きですか	1. はい	2. いいえ
4) 生きていても仕方がないという気持ちになることがありますか	1. はい	2. いいえ
5) どうしようもないと思うことがありますか	1. はい	2. いいえ

問 46. 最近 2 週間のあなたの状態に最も近いものに○をつけてください。(○は 1 つずつ)

※あてはまる回答の番号に○を 1 つずつつけてください	いつも	ほとんど いつも	半分以上 の期間	半分以上 の期間	ほんの たまに	まったく ない
1) 明るく、楽しい気分で過ごした	1	2	3	4	5	6
2) 落ち着いた、リラックスした 気分で過ごした	1	2	3	4	5	6
3) 意欲的で、活動的に過ごした	1	2	3	4	5	6
4) ぐっすりと休み、 気持ちよくめざめた	1	2	3	4	5	6
5) 日常生活の中に、興味のある ことがたくさんあった	1	2	3	4	5	6

●ご自身のことについて●

最後に、あなた様ご自身のことについておたずねします。日頃の活動状況がどのように異なるかを統計的に分析するために必要な情報となりますので、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。ご回答は、個人のお名前と切り離してコンピュータで処理しますので、個人の情報が外部にもれることは絶対にありません。

問 47. あなたの性別を教えてください。

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問 48. あなたは何年何月生まれ、満何歳ですか。(元号には○をつけて下さい。)

1. 明治
2. 大正  年  月 生まれ 満  歳
3. 昭和

問 49. だいたいの数値でかまいませんので、あなたの身長と体重をご記入ください。

例：160cm、60kg      身長  cm      体重  kg

問 50. あなたには、現在、配偶者はいらっしゃいますか。(○は 1 つ)

1. いる (内縁関係、事実婚を含む)	2. 離別した	3. 死別した	4. 未婚
---------------------	---------	---------	-------

問 51. 現在、一緒に住んでいる (同じ敷地内に住んでいる) 方は、あなたからみて、どの続柄の方ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 一人暮らし	2. 夫または妻	3. 息子
4. 娘	5. 子の配偶者 (婿・嫁)	6. あなたの父母
7. あなたの配偶者の父母	8. 孫、ひ孫	9. その他 (            )

問 52. あなたと生計を共にしている世帯人数は何人ですか。(数字を記入)

生計を共にしている世帯人数(あなたを含めて) ( ) 人暮らし

問 53. あなたの世帯の、今の暮らし向きはいかがですか。(〇は1つ)

- |              |              |              |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 非常にゆとりがある | 2. ややゆとりがある  | 3. どちらともいえない |
| 4. やや苦勞している  | 5. 非常に苦勞している |              |

問 54. 栄区にお住まいになってから、何年になりますか。(〇は1つ)

- |              |              |              |
|--------------|--------------|--------------|
| 1. 5年未満      | 2. 5年～10年未満  | 3. 10年～20年未満 |
| 4. 20年～30年未満 | 5. 30年～40年未満 | 6. 40年～50年未満 |
| 7. 50年～60年未満 | 8. 60年以上     |              |

問 55. あなたが住んでいる住宅の種類はどれですか。(〇は1つ)

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 1. 持ち家(一戸建て) | 2. 持ち家(集合住宅) |
| 3. 公営賃貸住宅    | 4. その他( )    |

問 56. あなたが最後に卒業した学校はどちらですか。(〇は1つ)

- |                |               |                 |
|----------------|---------------|-----------------|
| 1. 学校には行かなかった  | 2. 小学校(尋常小学校) | 3. 中学校(旧制高等小学校) |
| 4. 高等学校(旧制中学校) | 5. 短期大学・専門学校  | 6. 大学(高齢者大学は除く) |
| 7. 大学院         | 8. その他( )     |                 |

問 57. あなたと生計を共にしている世帯の、年金を含む合計収入額(税込)は、平成30年1年間で、次のうちどれにあてはまりますか。(〇は1つ)

- |                |                |                  |
|----------------|----------------|------------------|
| 1. 100万円未満     | 2. 100～200万円未満 | 3. 200～300万円未満   |
| 4. 300～500万円未満 | 5. 500～700万円未満 | 6. 700～1,000万円未満 |
| 7. 1,000万円以上   | 8. わからない       | 9. 回答したくない       |

問 58. あなたは要介護認定を受けていますか。(〇は1つ)

- |          |                 |
|----------|-----------------|
| 1. 受けている | 2. 受けていない →問60へ |
|----------|-----------------|

問 59. 問 58 で要介護認定を「受けている」と回答した方におたずねします。  
あなたの要介護区分は、次のうちどれにあてはまりますか。(〇は1つ)

- |         |          |         |
|---------|----------|---------|
| 1. 要支援1 | 2. 要支援2  | 3. 要介護1 |
| 4. 要介護2 | 5. 要介護3  | 6. 要介護4 |
| 7. 要介護5 | 8. わからない |         |



問 60. あなたのお住まいの地域はどちらですか。以下の参考欄をご覧になり、該当する 1～7 の番号に○をつけてください。(○は1つ)

参考	
1	飯島自治会
	富士見台自治会
	飯島団地自治会
	飯島ひかりが丘自治会
	芙蓉台自治会
	百合ヶ丘自治会
	本郷台自治会
	金井町内会
	田谷町内会
	長尾台町内会
	コープ野村戸塚長沼自治会
	長沼町内会
	栄リベラヒルズ自治会
	みどり野ハイツ自治会
	かいがら坂ハイツ自治会
	ニューシティ本郷台パークヒルズ自治会
	エコヒルズ横浜自治会
	ワンダースケープ自治会

参考	
2	大船パークタウン自治会
	笠間上町町内会
	笠間山王町内会
	笠間町内会
	笠間西南町内会
	笠間田立町内会
	笠間中央町内会
	笠間通り町町内会
	笠間福住町内会
	笠間宮上町内会
	笠間余曾根町内会
	第2大船パークタウン自治会
	第3大船パークタウン自治会
松ヶ丘町内会	
ライブタウン大船自治会	
ガーデンアソシエ自治会	

参考	
3	市営小菅ヶ谷第二住宅自治会
	春日町町内会
	小菅ヶ谷五月会
	小菅ヶ谷第一町内会
	小菅ヶ谷町内会
	小菅ヶ谷睦会町内会
	市営小菅ヶ谷住宅自治会
	市営本郷台住宅自治会
	本郷台駅前市街地住宅自治会
	本郷台中央自治会
	大船富士見台自治会
	東部本郷台自治会
	小菅ヶ谷西谷戸町内会
	小山台町内会

参考	
4	コープ野村湘南本郷台自治会
	コープ野村本郷台自治会
	フローラ桂台自治会
	朝日平和台自治会
	桂台団地自治会
	公田町団地自治会
	公田ハイツ自治会
	椎郷台町内会
	湘南ハイツ自治会
	桂公田町内会
	桂台自治会
湘南桂台自治会	
グリーンテラス本郷台自治会	

参考	
5	鍛冶ヶ谷町内会
	港南台プリンスハイツ自治会
	本郷富士見ヶ丘自治会
	元大橋町内会
	若竹町内会
	若竹山手町会
	中野町内会
	ラーバン港南台自治会
ローラルスクエア港南台自治会	

参考	
6	犬山町会
	尾月自治会
	上之町内会
	亀井野自治会
	上郷西ヶ谷団地自治会
	上郷西ヶ谷ハイツ自治会
	港南台コートハウス自治会

参考	
7	上郷町内会
	庄戸一丁目町会
	庄戸二丁目町会
	庄戸三丁目町会
	庄戸四丁目町会
	庄戸五丁目町会
	長倉町自治会
	上郷ネオポリス自治会
	東上郷青葉ヶ丘自治会
	上郷台共同住宅自治会
みどりが丘自治会	

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて、  
令和元年10月28日(月)までに、切手を貼らずに、ポストへ投函してください。

【お問合せ】 横浜市コールセンター(8時～21時 年中無休)  
電話:045-664-2525/ファックス:045-664-2828

長時間にわたり、ご協力ありがとうございました。

栄区 栄区民の健康状態実態調査 報告書

---

発行 栄区役所 福祉保健課  
〒247-0005 横浜市栄区桂町 303-19

東京都健康長寿医療センター研究所  
〒173-0015 東京都板橋区栄町 35-2

発行年月 令和2年3月 無断転載禁止

---